

小樽市

忍路土場遺跡・忍路5遺跡

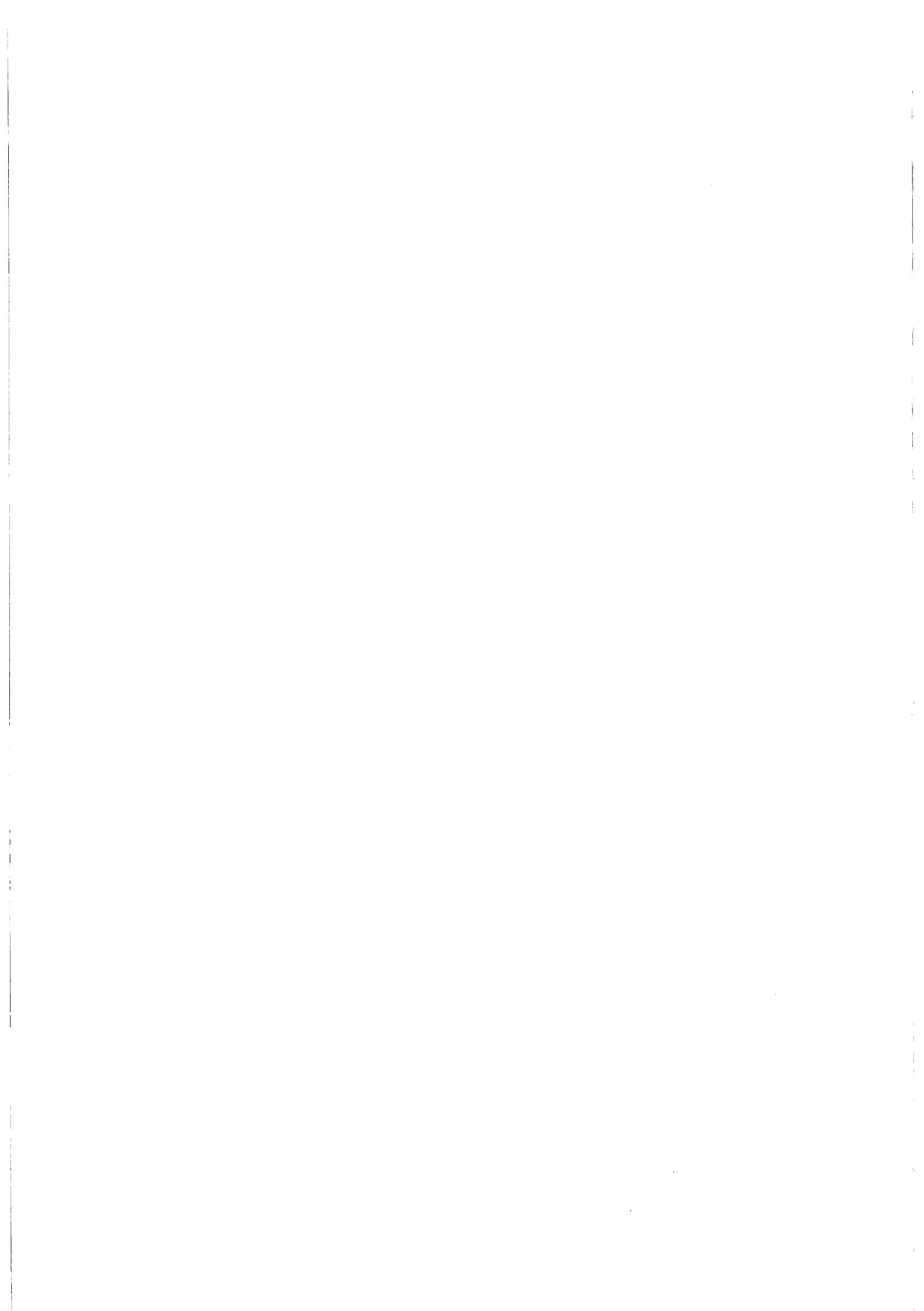
—北後志東部地区広域営農団地農道整備事業用地内
埋蔵文化財発掘調査報告書—

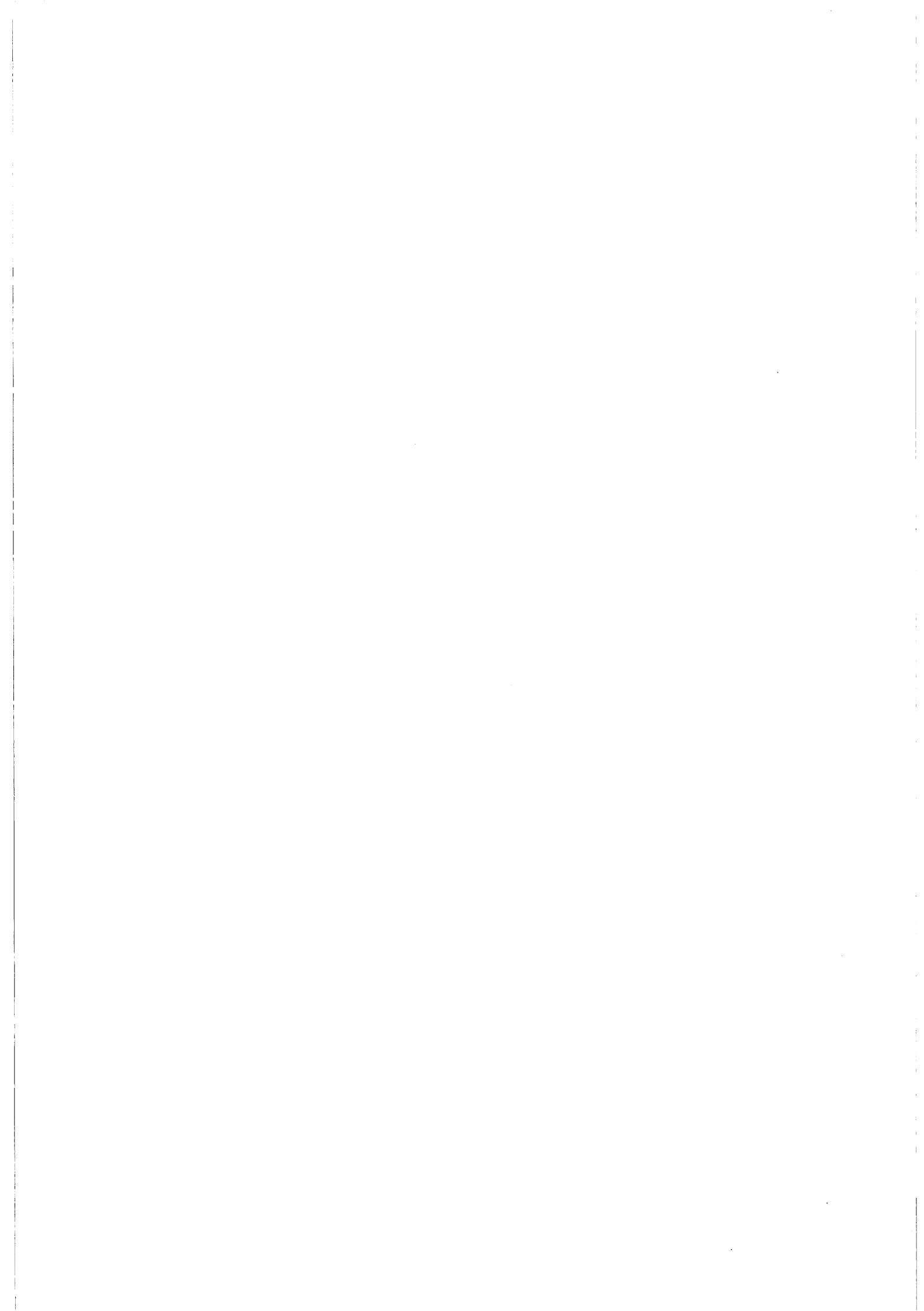
第3分冊

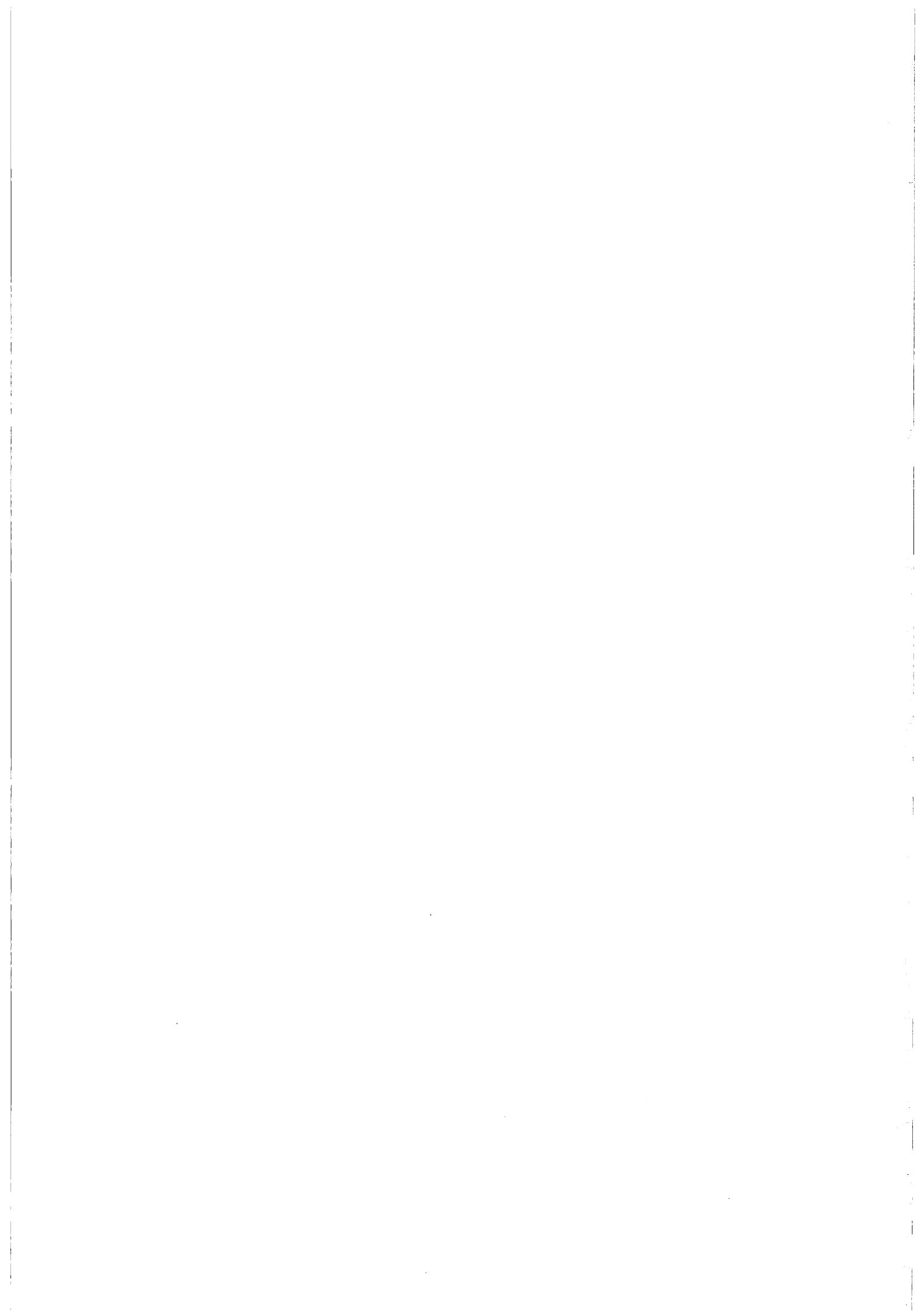
VII 忍路土場遺跡の石器等

昭和60・61・62・63年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター







VII 忍路土場遺跡の石器等

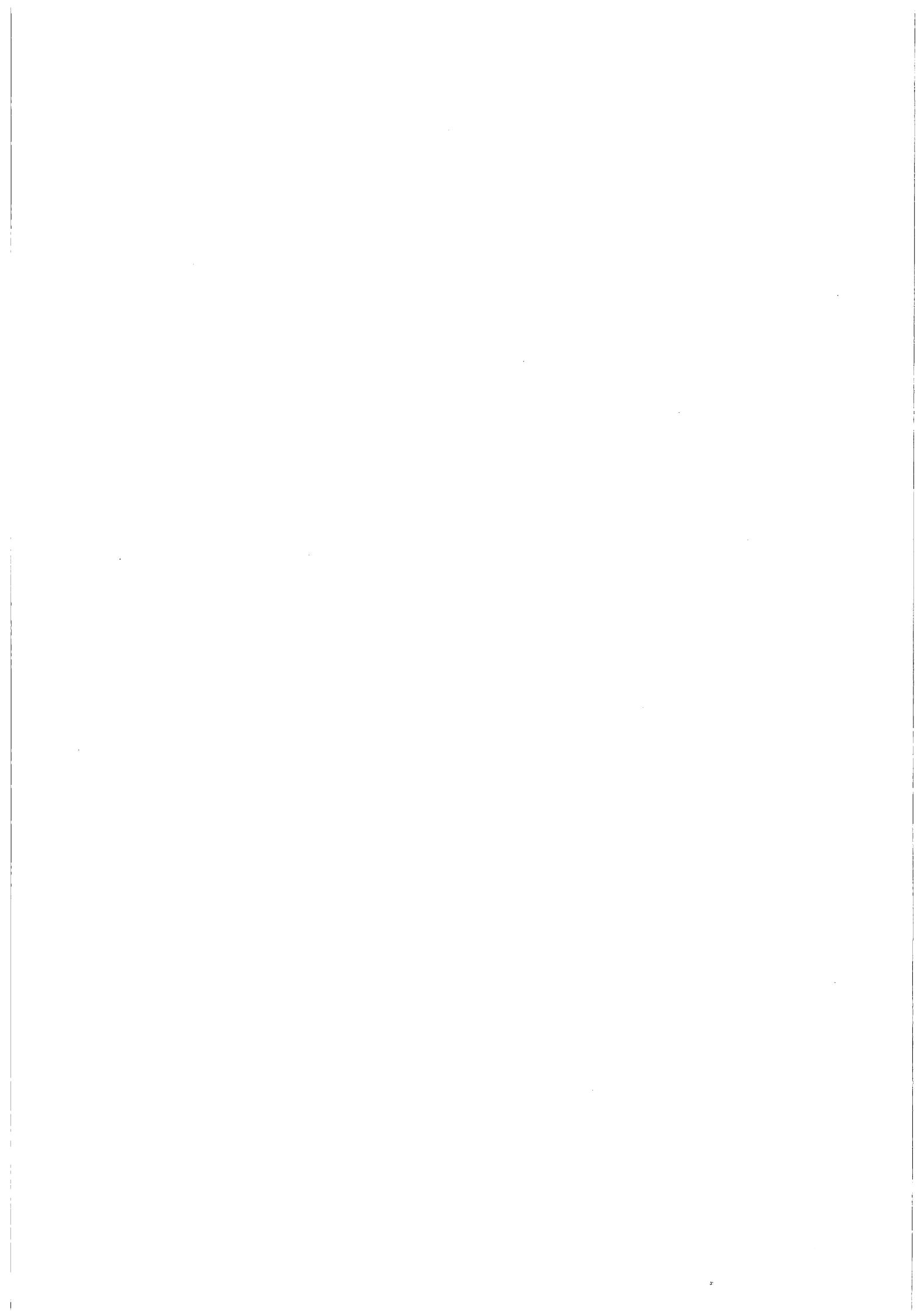
目 次

1	はじめに	1
2	A地区出土の石器	1
3	B地区出土の石器	7
4	C地区出土の石器	11
	Ⅱ a層出土の石器	18
	Ⅱ b層出土の石器	26
	Ⅲ a層出土の石器	48
	Ⅲ b層出土の石器	65
	2文層出土の石器	70
	Ⅲ c層出土の石器	86
	Ⅲ d層出土の石器	113
	3文層出土の石器	123
	IV層出土の石器	128
	V層出土の石器	139
	小括	140
5	D地区出土の石器	148
6	まとめ	163
	写真図版	

凡 例

実測図の縮尺は、石鎌、石槍、石錐、抉入石器、楔形石器、彫刻刀型石器、削・搔器、R・F、U・F、石製品、石核は2分の1。石錘、石斧、砥石、すり石類、石冠、たたき石、石棒等は3分の1。石皿、台石、板状礫は4分の1。玉類は原寸である。

図中のスクリーントーン(ドット)表示は、本文中に特に記述がない限り、アスファルトの付着している部分を示す。



VII 忍路土場遺跡の石器等

1 はじめに

石器等についても、土器同様に地区毎に分けて記述する。またC地区については更に層毎に述べる。なお、分類基準については第Ⅲ章、第3節、第(4)項を参照されたい。

2 A地区出土の石器

A地区からは、合計1,536点の石器等が出土しているが、右表に示すように、その大半は表土からの出土であり、包含層であるⅡa層から出土したものは、わずかに25点に過ぎない。

獵具

51点が出土しているが、内49点が石鎌である。形態は、有柄凸基が28点、同平基が9点、無柄平基と柳葉形が各1点、菱形が4点、不明6点である。なお無柄平基は、破損した有柄平基を再生したものである。腹背面に凸状部を残すものは8点、習作と思われるものが3点ある。

工具

16点の出土で、砥石・すり石を欠く。石斧片の1点を除き、全てⅠ層からの出土である。図番15は、刃部が折れたために、基部側に刃を再生したものと思われる。折れた部分には敲打痕がみられる。

生活用具

全体で68点が得られており、削・搔器は17点出土している。切り出し状の刃部をもつものが6点、つまみをもつものも6点あり、そのうち3点が両方の形態をもつ。石皿は4点の出土で、安山岩製と熔結凝灰岩製とが2点ずつである。図番21は四つ足付きの未製品と思われる例で、底面に斜めに溝が切られている。おそらくは、すり石で溝を切りながら足を作出するのであろう。

祭飾用具

図番23は砂岩製で、両端を欠いているが、全面が良く磨かれしており、石偶の破片かと思われる。同24は蛇紋岩製の平玉で、一面は平坦に、一面は丸みを帯びて磨かれている。穿孔は平坦な方の面からなされている。図番25は砂岩製で一端を欠いている。若干ねじれた方向に面取りがなされており、全体によく磨かれている。図番23同様に石偶の破片の可能性もあるが、ここでは垂飾の可能性を重視する。なお、C地区Ⅲc層に同形態のものが出土している。

その他

石核は、いずれもⅠ層からの出土で8点ある。

表VII-1 A地区出土石器等一覧表

用途	種別	I	IIa	計
獵具	石鎌	42	7	49
	石槍	2		2
	石錐			0
	小計	44	7	51
工具	石錐	5		5
	抉入石器	2		2
	楔形石器	1		1
	石斧	7	1	8
	砥石			0
	すり石類			0
	小計	15	1	16
生活用具	削・搔器	16	1	17
	R・F	29	4	33
	U・F	11		11
	石冠			0
	たたき石	1		1
	石皿	4		4
	台石	1		1
	板状礫	1		1
	小計	63	5	68
祭飾用具	石棒等	1		1
	玉類	2		2
	石製品			0
	小計	3		3
その他	石核	8		8
	焼けた剥片	22	1	23
	黒曜石剥片	1243	11	1254
	その他剥片	101		101
	原石	11		11
	メノウ原石	1		1
	小計	1386	12	1398
	計	1511	25	1536

表VII-2 A地区出土石鏃一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
1	I	表採	28.6	15.1	5.2	1.4	黒曜石		有柄凸基		肉厚、基部に原石面を残す、先端わずかに欠損
2	I	表採	23.3	15.7	3.3	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
3	I	表採	10.9	13.0	2.8	0.3	黒曜石		有柄凸基		未製破損品、先端部欠損、2と同じ形態か
4	I	表採	26.2	16.3	5.5	1.6	黒曜石		菱形	○	未製破損品
5	I	表採	14.9	13.7	3.3	0.6	黒曜石		有柄凸基		
6	I	表採	11.8	13.6	3.7	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損、先端・側縁わずかに欠損
7	I	表採	22.0	15.6	4.7	0.7	黒曜石		有柄凸基	○	側縁内湾
8	I	表採	19.5	13.9	4.0	1.0	黒曜石				先端・基部欠損
9	I	表採	17.5	15.2	3.6	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
10	I	表採	18.3	13.4	3.6	0.6	黒曜石		有柄平基	○	基部わずかに欠損
11	I	表採	20.0	14.6	2.9	0.6	凝灰岩		有柄凸基		先端部欠損
12	I	3 2-b	22.9	14.2	4.9	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁欠損
13	I	3 2-b	26.3	12.7	3.6	1.0	黒曜石				基部欠損
14	I	3 2-b	26.8	10.6	4.7	1.4	黒曜石	1	柳葉形		肉厚、先端部欠損
15	I	3 2-b	21.8	14.2	4.2	1.0	黒曜石		有柄凸基		
16	I	3 2-b	24.1	15.5	3.4	0.8	黒曜石		無柄平基		破損した有柄平基の再生品、先端・側縁欠損
17	I	3 2-b	15.9	6.2	1.4	0.1	黒曜石				基部過半欠損
18	I	4 1-c	23.6	13.1	4.2	1.0	黒曜石		有柄凸基		側縁欠損
19	I	4 2-d	15.4	9.2	2.9	0.2	黒曜石				側縁内湾、基部欠損
20	I	4 2-d	21.1	14.5	3.0	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部欠損、一面に原石面を残す
21	I	4 2-d	17.8	12.0	3.4	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
22	I	4 3-b	29.0	14.0	4.2	1.1	珪質頁岩	2	有柄凸基	○	側縁内湾
23	I	5 1-b	14.4	10.7	4.4	0.5	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
24	I	5 1-b	15.0	11.3	3.0	0.4	黒曜石		有柄凸基		未製破損品、先端欠損
25	I	5 1-b	21.3	11.7	4.2	0.8	黒曜石		有柄凸基	○	側縁わずかに欠損
26	I	5 1-c	24.5	11.8	3.8	0.8	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
27	I	5 1-c	11.8	12.2	3.5	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端・基部・側縁欠損
28	I	5 2-a	28.8	19.1	4.2	1.7	黒曜石				未製品、習作、刃部反っている、一面に原石面を残す
29	I	5 2-a	37.8	15.7	4.3	1.8	黒曜石	3	有柄平基		
30	I	6 1-b	23.6	12.9	3.9	0.7	黒曜石	4	有柄平基	○	基部わずかに欠損
31	I	6 1-b	19.0	15.5	4.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		習作か、基部欠損
32	I	6 1-c	19.0	15.5	4.4	0.7	頁岩		有柄平基		側縁内湾、先端欠損・側縁わずかに欠損
33	I	6 1-c	18.7	12.7	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、基部欠損
34	I	6 1-c	19.5	12.7	2.2	0.5	黒曜石		有柄凸基		基部・側縁欠損
35	I	6 1-c	23.3	17.7	5.5	1.5	黒曜石				未製品
36	I	6 1-c	20.3	13.0	3.2	0.6	黒曜石		有柄平基		基部欠損
37	I	6 1-c	20.7	15.8	4.0	1.3	黒曜石				習作
38	I	7 1-b	27.5	14.0	4.2	1.1	黒曜石	5	有柄凸基		側縁内湾
39	I	7 1-d	26.5	12.0	3.8	1.0	黒曜石		有柄凸基		基部わずかに欠損、一面に原石面を残す
40	I	13・2	29.8	13.5	4.4	1.9	黒曜石				未製破損品、基部から側縁欠損
41	I	13・2	20.2	12.7	4.3	1.1	黒曜石				先端欠損
42	I	16・1	18.6	11.1	2.7	0.8	黒曜石	6	有柄平基		先端・基部欠損
43	II a	13・2-a	26.6	14.1	3.4	1.2	黒曜石	7	有柄凸基		側縁内湾、基部欠損・一面に原石面を残す
44	II a	13・2-b	17.1	12.2	4.3	0.7	黒曜石	8	有柄凸基	○	先端欠損
45	II a	13・2-b	28.4	15.5	4.4	1.2	黒曜石	9	有柄凸基	○	側縁内湾、基部欠損
46	II a	13・2-b	25.6	15.0	3.5	1.0	黒曜石	10	有柄平基		側縁内湾、基部欠損
47	II a	13・2-b	26.7	14.5	5.0	1.3	黒曜石	11	有柄凸基		基部欠損、一面に原石面を残す
48	II a	13・2-b	16.9	12.4	3.3	0.6	黒曜石	12	有柄凸基		先端部欠損
49	II a	13・2-d	17.5	10.3	3.8	0.5	黒曜石	13	有柄凸基		

表VII-3 A地区出土石槍一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
50	I	表採	68.8	28.8	9.2	16.9	黒曜石		柳葉形	○	未製品、先端・基部未調整
51	I	5 1-c	22.8	21.1	7.0	2.6	黒曜石				基部片

表VII-4 A地区出土石錐一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	刃長さ	刃幅	備考
52	I	表採	23.2	4.8	4.8	0.8	黒曜石					刃部欠か
53	I	4 2-c	27.3	9.0	5.4	1.4	メノウ		棒状			
54	I	5 2-d	32.6	13.6	6.3	2.4	黒曜石					未製品か、石錐未製品か
55	I	7 1-a	37.4	16.2	5.6	2.3	珪質頁岩	14	基部幅広	17.3	8.1	刃部反っている
56	I	7 1-a	24.1	15.0	6.2	1.9	珪岩		基部幅広	7.9	5.9	

表VII-5 A地区出土抉入石器一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
57	I	3 2-b	26.5	18.0	6.8	2.7	黒曜石		1	一側縁に抉り、傷か、背面に原石面を残す
58	I	6 1-b	27.0	22.0	8.8	4.9	頁岩		2	両側縁に抉り

表VII-6 A地区出土楔形石器

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
59	I	表採	26.6	23.7	6.8	3.7	黒曜石		両端つぶれ、腹面・一側縁に原石面を残す

表VII-7 A地区出土石斧一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
60	I	表採	96.2	39.5	16.6	177.7	泥岩				刃部欠損、全面磨き
61	I	表採	85.9	45.6	29.7	165.2	泥岩		すり切り	21.4	両頭、刃部欠損、基部側の刃残存、全面磨き
62	I	表採	28.9	8.6	24.8	6.4	泥岩				側縁部片、敲打調整、磨き
63	I	表採	46.2	8.0	20.8	7.6	泥岩				すり切り飛片、二方向からすり切り
64	I	表採	62.8	32.2	6.8	13.0	泥岩				背部片、磨き
65	I	表採	27.0	6.1	10.6	2.0	泥岩				すり切り飛片
66	I	6 1-c	97.0	38.8	22.3	125.8	泥岩	15	すり切り	17.2	両頭、刃部欠損、基部側の刃残存、全面磨き
67	II a	13-2-b	47.1	16.9	5.4	4.9	泥岩				背部片、磨き

表VII-8 A地区出土削・搔器一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
68	I	表採	65.1	41.5	8.1	18.5	珪質頁岩				両側縁背面加工
69	I	表採	31.3	24.7	6.8	6.4	黒曜石				両側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
70	I	表採	38.2	51.1	7.6	10.9	黒曜石		切り出し状、横長	○	先端・両側縁背面加工
71	I	表採	27.9	18.0	5.5	3.2	黒曜石				先端・一側縁背面加工、一側縁背面加工
72	I	表採	49.7	34.2	10.6	15.4	黒曜石		木葉形		未製品、一側縁背面加工
73	I	表採	21.9	18.6	7.7	2.1	黒曜石		ラウンドスクレイバー		半分欠損
74	I	表採	50.9	33.9	10.7	16.5	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
75	I	4 2-d	35.1	14.8	5.2	1.7	黒曜石		切り出し状	○	習作か、両側縁背面加工
76	I	5 1-c	35.3	66.2	8.6	18.9	黒曜石	16	横長		先端背面加工、縞皮片使用
77	I	5 2-a	73.0	31.5	7.5	14.5	珪質頁岩	17		○	両側縁背面加工
78	I	5 2-d	48.0	25.1	6.0	6.9	流紋岩	18	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端欠損
79	I	6 1-c	73.1	35.7	7.3	14.4	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
80	I	6 1-c	43.7	13.7	9.2	5.5	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損、縞皮片使用
81	I	7 1-c	54.5	29.9	6.2	11.0	珪質頁岩	19		○	両側縁背面加工、先端欠損
82	I	9 1-d	72.4	32.5	12.8	23.6	黒曜石		切り出し状		一側縁背面鋸齒状加工
83	I	13-2	47.0	67.3	10.5	27.9	黒曜石		切り出し状、横長		先端・基部背面加工、一側縁欠損
84	II a	17-1	96.9	29.8	7.1	17.2	黒曜石				一側縁背面加工、一側縁欠損

表VII-9 A地区出土R・F一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
85	I	表採	90.0	46.2	17.9	62.3	黒曜石		先端腹面加工
86	I	表採	22.6	29.2	7.6	4.1	黒曜石		先端背面加工、横長剥片使用
87	I	表採	27.4	19.0	5.0	2.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端部欠損、背面に原石面を残す
88	I	表採	62.4	24.9	8.0	11.5	珪質頁岩		両側縁背面加工
89	I	表採	28.3	25.6	9.1	5.9	黒曜石		先端前面加工
90	I	表採	27.3	19.1	7.8	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損
91	I	表採	21.4	11.7	5.8	1.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損
92	I	表採	39.6	35.9	8.8	11.3	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部・両側縁に原石面を残す
93	I	表採	19.4	18.4	8.3	2.4	黒曜石		楔形石器片か、半分欠損、両端つぶれ
94	I	表採	21.0	32.4	5.9	4.5	黒曜石		先端から一側縁腹面加工、基部欠損、先端に原石面を残す
95	I	表採	22.8	19.1	4.4	1.6	黒曜石		一側縁背面加工
96	I	表採	22.9	16.3	6.4	3.3	黒曜石		一側縁前面加工
97	I	表採	25.3	26.8	6.1	3.4	黒曜石		一側縁腹面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
98	I	表採	32.4	25.5	10.0	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、傷か
99	I	表採	69.4	27.5	14.2	26.8	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用
100	I	表採	28.6	35.4	10.0	8.9	珪質頁岩		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
101	I	3 2-b	25.6	29.6	6.8	3.8	黒曜石		ほぼ正三角形を呈す、先端・一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
102	I	3 2-d	27.8	27.4	8.3	5.9	黒曜石		先端・両側縁背面加工
103	I	4 1-c	26.3	33.6	7.0	5.6	黒曜石		先端背面加工、横長剥片使用
104	I	4 2-a	24.4	11.0	5.1	1.2	黒曜石		側縁部、両面加工
105	I	4 2-d	57.7	19.8	12.1	14.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端つぶれ、背面に原石面を残す
106	I	5 1-b	57.4	49.2	15.6	13.2	黒曜石		一側縁背面、一側縁腹面加工
107	I	5 1-c	44.8	45.6	14.0	25.8	頁岩		先端・一側縁腹面加工
108	I	5 1-c	62.8	27.8	11.0	16.1	黒曜石		一側縁背面加工、他側縁に原石面を残す
109	I	5 2-a	23.8	19.9	5.9	2.5	黒曜石		一側縁腹面加工、先端・一側縁欠損
110	I	5 2-a	24.4	11.0	6.4	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、石錐刃部未製破損品か
111	I	6 1-c	28.5	14.6	7.3	3.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・背面に原石面を残す
112	I	6 1-c	33.2	25.4	3.5	2.8	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
113	I	9 1-d	21.6	47.7	7.8	7.7	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
114	IIa	13・2-b	31.5	23.3	3.3	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す
115	IIa	13・2-b	37.8	22.7	8.5	6.7	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す、菱形石器未製破損品か
116	IIa	13・2-b	28.5	20.6	8.6	3.7	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部欠損、背面に原石面を残す
117	IIa	13・2-d	24.0	16.2	2.6	0.9	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、石器未製破損品か

表VII-10 A地区出土U・F一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
118	I	表採	30.6	31.4	6.9	5.8	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
119	I	表採	21.5	14.3	4.3	1.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
120	I	表採	32.3	26.1	13.9	7.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
121	I	表採	27.3	18.8	18.9	3.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、他側縁つぶれ、背面に原石面を残す
122	I	4 2-d	29.3	17.2	7.9	3.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、焼けた剥片を使用
123	I	5 1-b	25.4	20.0	9.1	4.5	黒曜石		一側縁つぶれ、基部・背面に原石面を残す
124	I	13・2	22.6	38.6	8.9	4.6	黒曜石		先端刃こぼれ状
125	I	13・2	51.7	21.9	10.5	10.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
126	I	13・2	19.2	24.8	4.3	1.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す
127	I	16・1	28.8	21.9	5.3	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁つぶれ、基部に原石面を残す
128	I	17・1	19.0	17.9	10.5	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁つぶれ、基部に原石面を残す

表VII-11 A地区出土たたき石

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
129	I	13・2	110.1	52.3	24.3	142	泥岩	20	偏平長條四葉使用、先端・一側縁部打削跡

表VII-12 A地区出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
130	I	表採	231	198	69	4320	安山岩			一面浅いすりくぼみ
131	I	表採	134.5	120.4	71.0	1080	燧結灰岩	21	○	一面四状に作成、四つ足付きの未製品
132	I	表採	108.3	84.8	49.1	380	燧結灰岩	22	○	一面四状に作成、四つ足付き
133	I	9 1-d	440	270	135	22600	安山岩			一面すりくぼみ、焼けている

表VII-13 A地区出土台石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
134	I	13・1-a	209.4	139.1	38.8	1440	安山岩		一面磨きか、赤色顔料付着

表VII-14 A地区出土板状礫

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
135	I	表採	185.3	146.5	30.2	1310	安山岩		一面若干磨き

表VII-15 A地区出土石棒等

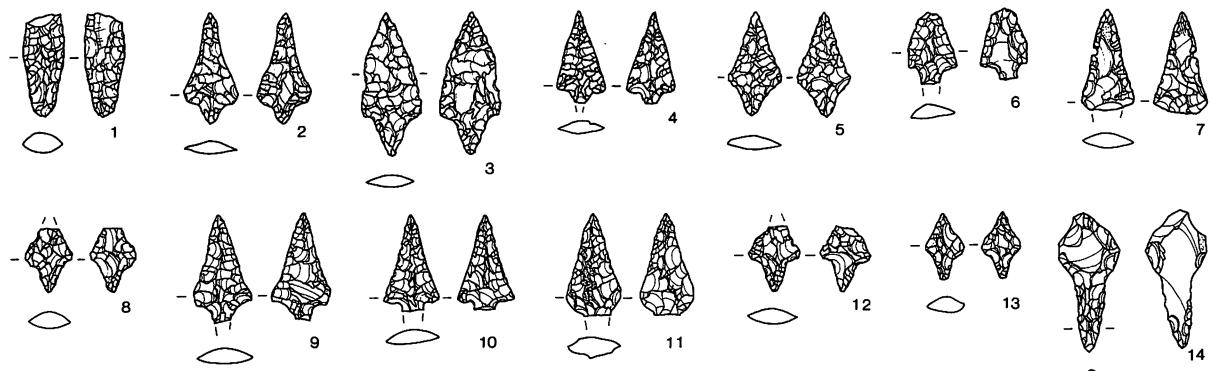
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
136	I	6 1-c	70.9	30.5	14.0	35.0	砂岩	23	石器か

表VII-16 A地区出土玉類一覧

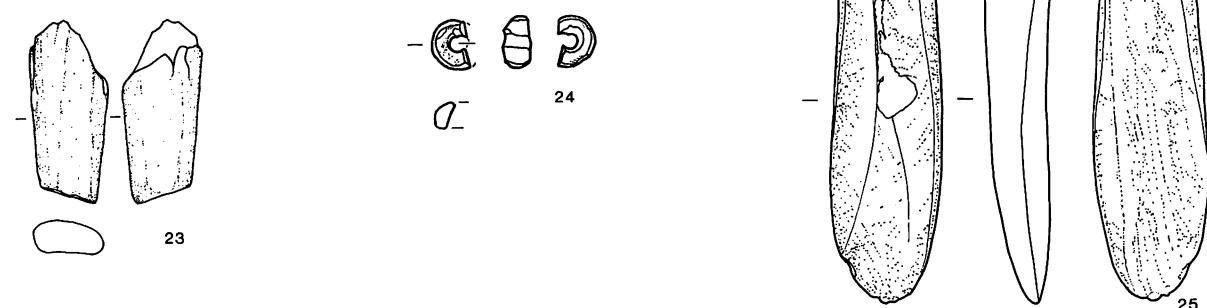
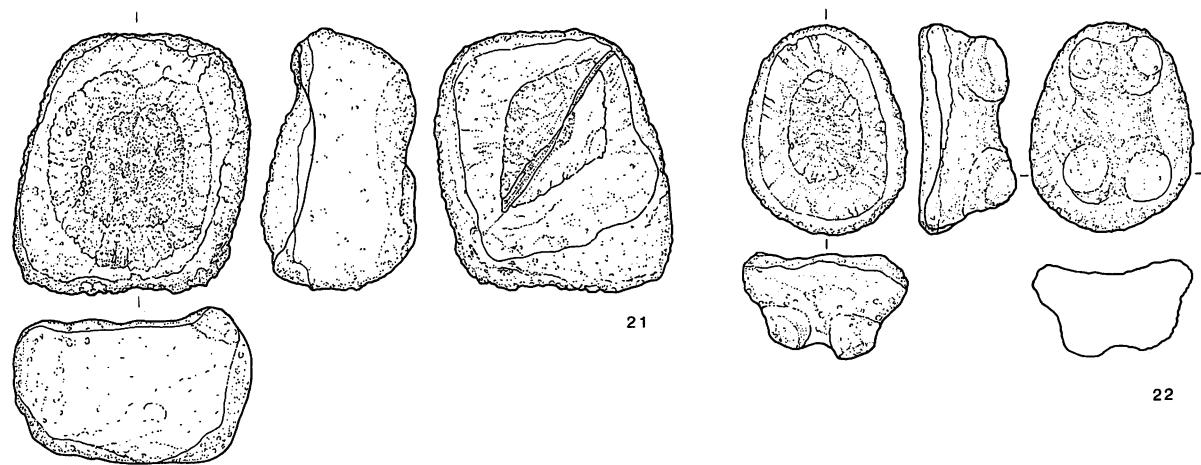
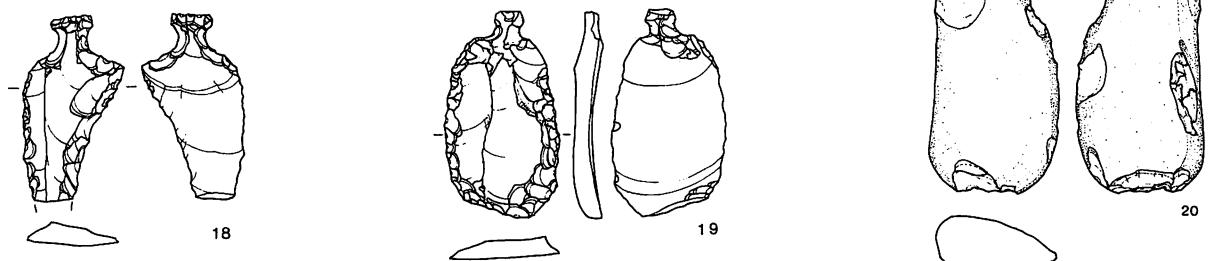
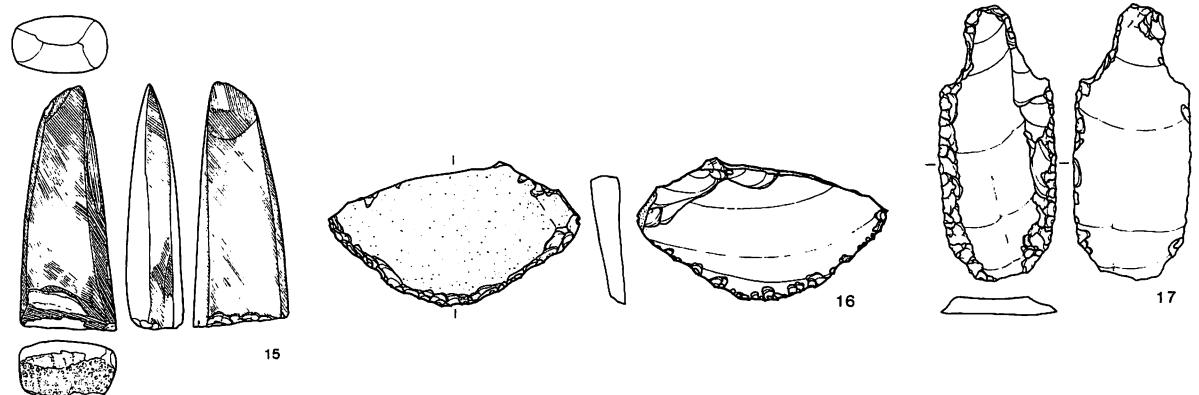
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
137	I	表採	3.4	6.5	4.2	0.2	蛇紋岩	24	平玉	一方からの穿孔
138	I	6 1-c	56.0	14.8	8.8	8.4	砂岩	25		垂飾か

表VII-17 A地区出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
139	I	表採	24.7	17.5	13.8	5.7	黒曜石		
140	I	表採	98.8	68.3	45.4	280	珪岩		
141	I	表採	27.2	28.5	14.8	9.7	黒曜石		
142	I	3 2-b	32.9	51.5	15.4	22.5	珪質頁岩		
143	I	6 1-c	20.2	26.1	8.8	3.7	黒曜石		二面に原石面を残す
144	I	6 1-c	34.5	32.7	15.5	15.5	黒曜石		二面に原石面を残す
145	I	6 1-c	25.7	37.9	9.6	9.9	黒曜石		
146	I	6 1-c	34.1	40.9	9.8	11.4	黒曜石		三面に原石面を残す



図VII-1 A地区出土石器(1)



図VII-2 A地区出土石器(2)

3 B地区出土の石器

B地区からは、合計2,096点の石器等が出土している。内訳は右表に示すとおりで、その大半はⅡa層からの出土であり、Ⅱb層からはわずかに8点の剥片が出土しているに過ぎない。

獣具

他の地区に比して出土量・比率が少なく、Ⅱa層から石鏃が8点出土しただけである。形態は、有柄凸基が2点、同平基が4点、柳葉形が1点、不明1点である。腹背面に凸状部を残すもの及び習作と思われるものは出土していない。

工具

11点の出土で、抉入石器・楔形石器を欠き、A地区ではみられなかった砥石が2点、すり石が5点出土している。石斧は破片が2点出土しただけである。すり石は破片の1点を除き全て石のこである。図番10は先端を弧状に研ぎ出しているもので、両側縁部には調整を加えていない。同11は一側縁を欠いているが、やはり先端を弧状に研ぎ出している。また、両面には条痕が多くみられ、砥石的にも使用されていたことを物語っている。

生活用具

全体で57点が得られているが、50点がR・F、U・Fであり、削・搔器はわずか3点に過ぎない。その内切り出し状の刃部をもつものと、木葉形を呈するものがそれぞれ1点ずつある。図番12は木葉形の例である。先端部から一側縁にかけての背面には細かな加工がなされているが、それ以外の部分は粗い加工が施されているだけである。C地区Ⅲc層の項で詳述するが、木葉形の削・搔器は、先端部のみに刃部を作り出して使用している可能性がある。たたき石は図番13の1点で、玄武岩を素材としており一端に敲打痕を残している。石皿は凝灰質砂岩製の破片が1点出土しているに過ぎない。台石は安山岩を素材とする大型のもの2点を得ている。

その他

石核は7点が出土している。いずれも黒曜石で、原石面を残している。

表VII-18 B地区出土石器等一覧

用途	種別	I	IIa	IIb	計
獣具	石鏃		8		8
	石槍				0
	石錐				0
	小計		8		8
工具	石錐	1	1		2
	抉入石器				0
	楔形石器				0
	石斧		2		2
	砥石		2		2
	すり石類	1	4		5
	小計	2	9		11
	削・搔器		3		3
生活用具	R・F	5	15		20
	U・F	5	25		30
	石冠				0
	たたき石		1		1
	石皿		1		1
	台石	2			2
	板状礫				0
	小計	12	45		57
祭壇用具	石棒等				0
	玉類				0
	石製品				0
	小計				0
その他	石核	1	6		7
	焼けた剥片	1	6		7
	黒曜石剥片	128	1824	6	1958
	その他剥片	5	37	2	44
	原石		4		4
	メノウ原石				0
	小計	135	1877	8	2020
	計	149	1939	8	2096

表VII-19 B地区出土石鎌一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
1	II a	24·0-b	21.5	14.9	6.9	0.6	黒曜石	1	有柄平基		側縁内面、基部わずかに欠損
2	II a	24·0-b	12.9	8.1	3.7	0.6	黒曜石	2			基部のみ残存
3	II a	25·1-a	29.6	18.8	3.6	1.1	黒曜石	3	有柄平基		
4	II a	25·1-a	22.1	18.4	3.7	1.3	珪質頁岩	4	有柄平基		先端欠損
5	II a	25·1-a	19.2	15.4	4.0	1.0	黒曜石	5	有柄平基		先端欠損
6	II a	25·1-d	19.1	12.3	2.4	0.6	黒曜石	6	有柄凸基		未製品、基部欠損、一面に原石面を残す
7	II a	26·0-b	44.7	12.9	3.1	1.3	黒曜石	7	柳葉形		基部欠損、先端わずかに欠損
8	II a	26·1-d	12.8	13.4	6.3	0.6	頁岩	8	有柄凸基		先端過半欠損

表VII-20 B地区出土石錐一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
9	I	25·0	30.7	27.5	6.0	3.8	珪質頁岩	9	基部幅広			刃部欠損
10	II a	25·0-c	15.2	3.5	2.0	0.1	黒曜石					刃部片

表VII-21 B地区出土石斧一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
11	II a	25·1-d	21.3	14.2	3.8	1.2	泥岩				背部片
12	II a	25·1-d	20.5	15.4	2.9	1.3	泥岩				背部片

表VII-22 B地区出土砥石一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
13	II a	25·1-d	68.6	15.6	18.8	16.7	砂岩		一面に条痕
14	II a	25·1-d	104.1	92.0	26.5	270	凝灰岩		一面に凹溝

表VII-23 B地区出土すり石一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
15	I	26·1	65.8	64.5	13.6	62.8	翻削砂岩		石のこ	先端・一側縁・基部研ぎ出し
16	II a	25·1-a	46.2	21.0	6.0	4.7	泥岩		石のこ	両側縁研ぎ出し、基部過半欠損
17	II a	25·1-a	29.7	21.5	7.2	7.6	翻削砂岩		破片	
18	II a	25·1-d	120.0	76.4	17.9	280	翻削砂岩	10	石のこ	先端研ぎ出し
19	II a	25·1-d	132.2	91.4	18.3	240	凝灰岩	11	石のこ	先端研ぎ出し

表VII-24 B地区出土削・搔器一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
20	II a	25·0-b	31.3	48.7	10.2	12.2	黒曜石		切り出し状、横長		先端・基部背面加工
21	II a	26·1-a	45.4	28.2	11.6	12.6	珪質頁岩	12	木葉形		一側縁片面、一側縁背面加工、未製品か
22	II a	27·1	57.2	25.4	6.9	17.2	黒曜石				先端・一側縁背面加工

表VII-25 B地区出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
23	I	24・0-b	35.0	22.6	10.8	6.6	珪質頁岩		一側縁背面加工
24	I	25・1	16.0	20.1	3.9	1.0	黒曜石		先端背面加工、横長剥片使用、一側縁に原石面を残す
25	I	25・1	23.6	31.9	9.5	5.9	黒曜石		基部腹面加工
26	I	26・1	62.4	22.2	8.8	9.7	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁刃こぼれ状
27	I	26・1	21.7	22.9	5.2	3.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端部欠損
28	IIa	24・0-c	27.5	15.5	9.9	3.8	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、焼けた剥片を使用
29	IIa	24・1	37.5	47.3	14.3	35.9	黒曜石		先端両面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
30	IIa	24・1-a	58.8	36.2	7.9	15.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
31	IIa	24・1-d	33.0	24.3	6.6	3.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損
32	IIa	24・1-d	26.6	18.7	8.9	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
33	IIa	24・1-d	14.4	22.9	4.2	1.1	黒曜石		一側縁両面加工、基部過半欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
34	IIa	25・0-c	39.6	32.4	8.3	7.6	黒曜石		先端背面加工、縫皮片使用
35	IIa	25・1-a	51.2	18.5	9.2	6.3	黒曜石		側縁部片、背面加工、背面に原石面を残す
36	IIa	25・1-a	30.0	34.9	8.0	7.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端・両側縁欠損
37	IIa	25・1-a	41.7	28.8	8.5	8.7	黒曜石		一側縁背面加工、縫皮片使用、摩耗頗著
38	IIa	25・1-b	23.1	21.0	7.3	3.0	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を使用
39	IIa	25・1-d	21.2	20.0	6.5	2.3	黒曜石		先端・一側縁背面加工、先端・部腹面加工
40	IIa	25・1-d	37.6	13.8	2.4	1.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
41	IIa	26・0-b	42.1	20.0	6.4	6.7	頁岩		先端腹面加工
42	IIa	26・1-d	16.7	17.2	5.6	1.5	メノウ		一側縁腹面加工、背面に原石面を残す

表VII-26 B地区出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
43	I	25・0	45.4	27.7	10.4	16.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面に原石面を残す
44	I	25・1	33.6	21.3	5.6	4.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁・背面に原石面を残す
45	I	26・0	19.9	17.3	4.3	1.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部欠損、背面に原石面を残す
46	I	26・1	36.2	16.4	7.3	4.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
47	I	26・1	42.9	26.6	10.6	11.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
48	IIa	25・0-b	22.4	23.5	15.6	8.6	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、縫皮片使用
49	IIa	25・0-b	30.0	17.4	5.3	2.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
50	IIa	25・0-b	15.2	41.8	4.3	2.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、横長剥片使用、背面に原石面を残す
51	IIa	25・0-c	21.8	10.1	8.5	1.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縫皮片使用
52	IIa	25・0-c	30.6	16.8	5.9	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縫皮片使用
53	IIa	25・1-a	27.2	14.7	6.6	1.7	黒曜石		一側縁つぶれ
54	IIa	25・1-d	39.5	39.0	9.6	7.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縫皮片使用
55	IIa	25・1-d	27.1	36.8	6.9	6.9	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、横長剥片使用、背面に原石面を残す
56	IIa	25・1-d	28.2	25.1	5.7	3.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
57	IIa	25・1-d	24.5	23.7	6.2	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
58	IIa	26・0-b	33.4	19.3	5.0	2.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
59	IIa	26・0-b	25.4	20.0	4.8	2.6	珪質頁岩		先端から一側縁刃こぼれ状
60	IIa	26・1	61.2	35.4	13.2	19.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁・背面に原石面を残す
61	IIa	26・1	24.7	26.5	6.9	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部つぶれ
62	IIa	26・1	31.3	24.6	11.9	7.5	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
63	IIa	26・1	22.4	18.1	6.5	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
64	IIa	26・1	25.5	25.7	7.9	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
65	IIa	26・1	18.5	16.2	4.4	1.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
66	IIa	26・1	24.2	33.0	8.1	5.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端部欠損
67	IIa	26・1	18.2	15.4	4.5	1.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
68	IIa	26・1	22.8	27.5	9.3	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、基部・一側縁・腹面に原石面を残す
69	IIa	26・1-a	30.6	18.1	3.7	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
70	IIa	26・1-a	50.2	25.1	6.6	7.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
71	IIa	26・1-a	25.5	17.0	5.8	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
72	IIa	26・1-d	23.3	50.9	13.2	12.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、先端に原石面を残す

表VII-27 B地区出土たたき石

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
73	II a	25・1-d	154.4	77.8	46.4	800	玄武岩	13	擂破使用、一端に斜打痕

表VII-28 B地区出土石皿

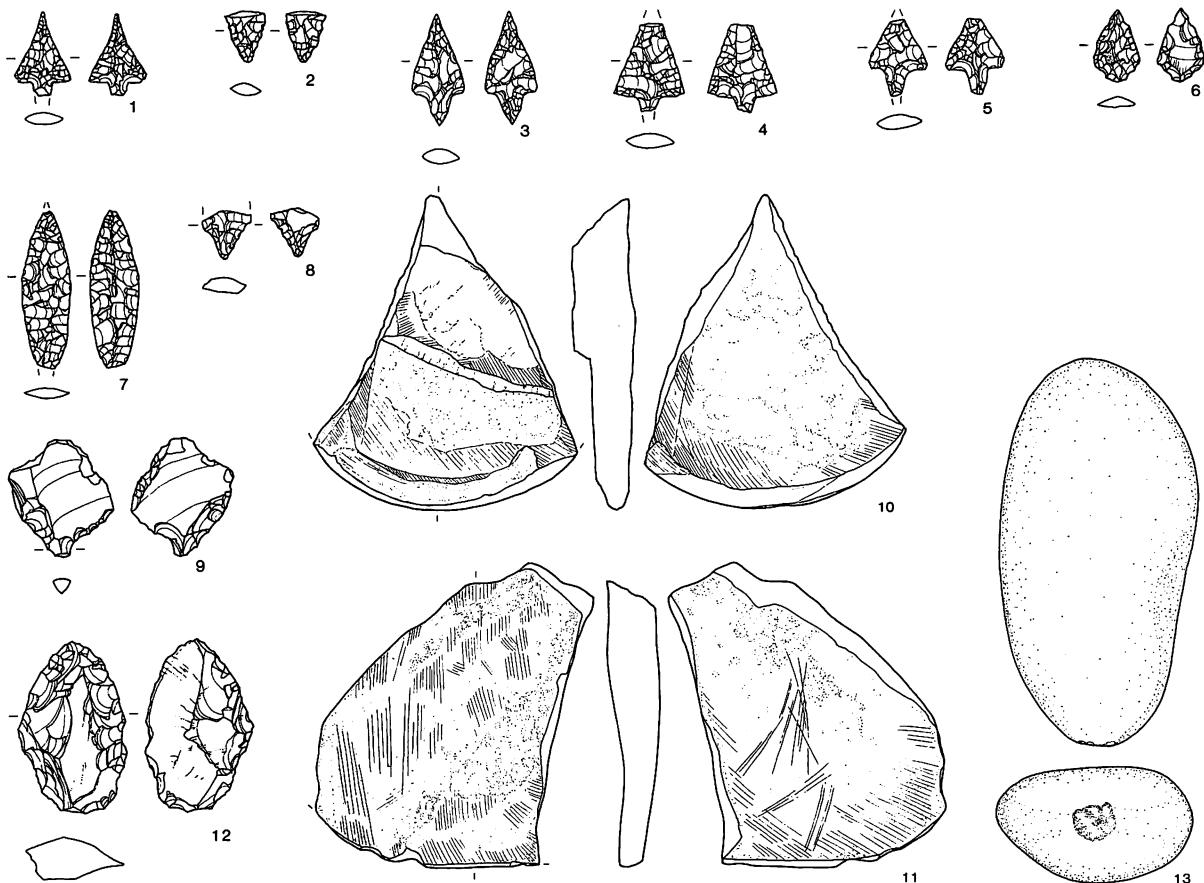
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
74	II a	25・1	38.6	38.8	13.9	23.2	凝灰質砂岩		破片、一面すりくぼみか

表VII-29 B地区出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
75	I	24・0	281	235	121	12000	安山岩		一面磨き
76	I	25・1	190	215	150	13000	安山岩		一面磨き、半分欠損

表VII-30 B地区出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
77	I	28・0	19.2	32.7	12.1	6.4	黒曜石		一面に原石面を残す
78	II a	24・1-d	19.7	56.1	10.8	14.6	黒曜石		三面に原石面を残す
79	II a	25・0-c	21.2	21.7	12.8	4.6	黒曜石		二面に原石面を残す
80	II a	25・0-c	34.2	25.7	14.1	13.4	黒曜石		二面に原石面を残す
81	II a	25・1-a	21.2	23.0	20.3	10.4	黒曜石		二面に原石面を残す
82	II a	25・1-d	16.6	24.0	11.7	4.6	黒曜石		二面に原石面を残す
83	II a	26・1-d	36.0	40.5	20.2	26.6	黒曜石		五面に原石面を残す



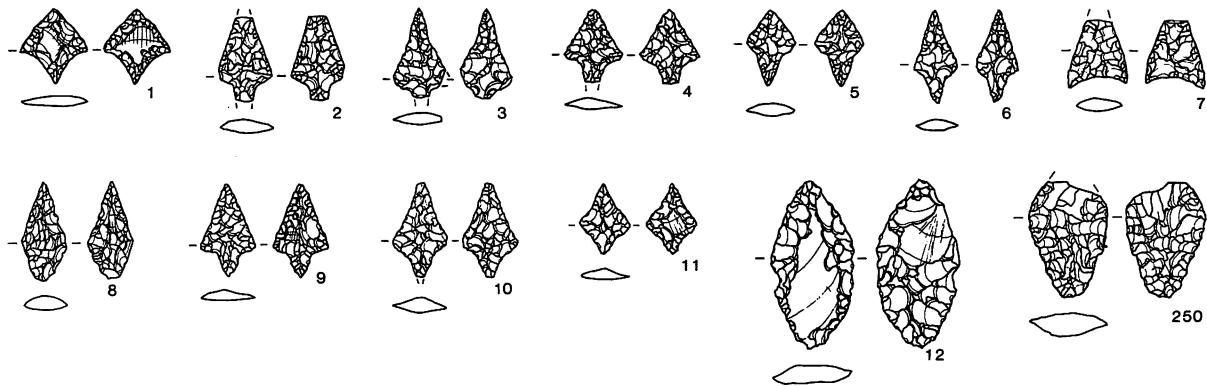
図VII-3 B地区出土石器

4 C地区出土の石器

C地区からは下表に示すとおり、全部で42,308点が出土している。本地区については、土器の項で触れているように、その分布状態から層毎にある程度の時代差が確認されている。そこで石器等についても層毎に述べる。なお、I層については一覧表と実測図のみを掲載する。

表VII-31 C地区出土石器等一覧

用途	種別	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	V	計
獵具	石鏃	62	63	184	102	6	34	75	5	4	8	2	545
	石槍	2	2	6	8	1	3	10	3	1	8		44
	石錐			2					1				3
	小計	64	65	192	110	7	37	85	9	5	16	2	592
工具	石錐	6	3	18	8	4	7	11	1	1	2		61
	抉入石器	6	2	9	5	1	4	9	1	1			38
	楔形石器	3	3	19	6	3	2	9	1	1	2		49
	彫刻刀型石器										1		1
	石斧	7	7	21	19	6	19	57	15	2	15	2	170
	砥石	1					1	4	1		2		9
	すり石類	1		6	2		2	19	9	2	4		45
	小計	24	15	73	40	14	35	109	28	7	26	2	373
生活用具	削・搔器	35	24	82	56	9	35	87	22	13	33		396
	R・F	61	29	112	94	12	35	80	31	4	33		491
	U・F	38	46	51	53	11	42	33	16	3	17		310
	石冠	1					1	4	2		1		9
	たたき石	5	6	13	9	1	21	43	5		6		109
	石皿		1	7	12	1	12	23	10	2	8		76
	台石	1		12	16		13	56	6	1	8		113
	板状礫	1		14	6	1	9	17	2	1	6		57
	小計	142	106	291	246	35	168	343	94	24	112		1561
	石棒等		1		2		2	1		2	1		9
祭祀用具	玉類				3			6					9
	石製品	1	2	3	1		1	2					10
	小計	1	3	3	6		3	9		2	1		28
	石核	26	8	41	35	5	29	41	14	2	20		221
その他	焼けた剥片	51	44	136	111	20	55	128	36	7	36		624
	黒曜石剥片	3689	2154	5929	5614	562	2082	3453	1035	200	1257	8	26983
	その他剥片	136	81	319	275	108	239	664	119	36	226		2203
	原石	12	27	16	21	2	8	14	11	1	14		126
	F・C集中		1644	3916	98	880	2107	291	110	247			9293
	焼土			7	57		8	2		127	1		202
	メノウ原石	4	6	7	19	2	11	31	9	3	10		102
	小計	3918	2320	9099	10048	797	3312	6440	1515	486	1811	8	39754
	計	4149	2509	9658	10450	853	3555	6986	1646	524	1966	12	42308



図VII-4 C地区I層出土石鏃

表VII-32 C地区I層出土石錐一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
1	I	5 2-c	27.2	13.4	4.7	1.5	黒曜石		有柄凸基		未製品、習作
2	I	7 2-d	12.2	12.9	3.1	0.4	メノウ		有柄平基		基部・一侧縁欠損
3	I	8 1-b	13.7	8.2	3.6	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端部欠損
4	I	8 1-b	16.7	14.6	5.1	0.9	黒曜石				未製品、先端部欠損
5	I	8 1-b	21.6	11.1	2.5	0.5	黒曜石		有柄平基	○	一侧縁欠損
6	I	8 1-c	17.8	8.9	2.1	0.3	黒曜石		無柄凹基		
7	I	8 1-c	21.8	14.2	2.8	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部わずかに欠損
8	I	8 1-d	19.4	13.6	3.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		
9	I	8 2-a	32.9	13.8	4.3	1.4	黒曜石		有柄凸基	○	一侧縁欠損
10	I	8 2-b	24.8	16.8	4.7	1.3	黒曜石		有柄凸基	○	基部欠損
11	I	9 1-a	16.3	13.4	3.6	0.6	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
12	I	9 1-a	17.7	16.0	3.9	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
13	I	9 1-a	17.0	14.4	3.2	0.6	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
14	I	9 1-a	21.3	10.6	2.8	0.5	黒曜石		有柄凸基		一侧縁欠損
15	I	9 1-a	19.8	17.9	2.7	0.7	黒曜石	1	有柄平基		
16	I	9 1-b	22.3	13.8	3.8	0.9	珪質頁岩	2	有柄凸基		先端欠損
17	I	9 1-b	14.0	11.5	2.4	0.3	黒曜石		有柄凸基		
18	I	9 1-b	21.3	12.3	3.5	0.8	黒曜石		有柄凸基	○	若干反っている
19	I	9 1-b	32.2	13.3	5.0	1.7	黒曜石		有柄凸基		一侧縁欠損、基部に原石面を残す
20	I	9 1-b	17.7	11.5	2.7	0.5	黒曜石		有柄凸基		
21	I	9 1-b	23.9	12.2	4.3	0.9	黒曜石		有柄凸基		側縁わずかに内湾
22	I	9 1-b	20.0	14.4	4.1	0.9	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す
23	I	9 1-b	29.8	15.2	3.4	1.3	黒曜石		有柄平基	○	側縁内湾、基部欠損、一面に原石面を残す
24	I	9 1-b	13.6	11.3	3.3	0.4	黒曜石				先端部片
25	I	9 1-b	18.2	12.0	3.3	0.4	黒曜石		有柄平基		
26	I	9 1-d	23.5	13.6	3.7	0.7	黒曜石	3	有柄凸基		側縁内湾、一侧端欠損
27	I	9 1-d	19.4	15.0	3.6	0.7	黒曜石	4	有柄凸基		
28	I	9 2-a	20.3	12.9	3.1	0.6	花十勝	5	有柄凸基		
29	I	9 2-a	24.0	11.1	2.9	0.5	黒曜石	6	有柄凸基		
30	I	9 2-a	15.0	10.3	3.2	0.3	黒曜石		有柄平基		先端欠損
31	I	9 2-b	20.0	15.5	3.5	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一侧端欠損
32	I	9 2-b	22.1	14.9	3.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
33	I	9 2-c	18.9	15.6	4.8	1.0	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端・一侧端欠損
34	I	9 2-d	17.9	18.8	5.2	1.7	メノウ		有柄凸基	○	先端部欠損
35	I	9 2-d	24.9	15.0	4.7	1.1	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
36	I	10·1-a	18.0	15.7	2.9	0.7	黒曜石	7	無柄凹基		先端欠損
37	I	10·1-a	15.5	9.3	2.9	0.4	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
38	I	10·1-a	15.0	13.4	3.4	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一侧縁欠損
39	I	10·1-a	15.5	9.1	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一侧端欠損
40	I	10·1-a	32.7	19.2	7.6	3.7	黒曜石				未製品、基部に原石面を残す
41	I	10·1-a	28.8	13.6	4.1	1.4	黒曜石				未製品
42	I	10·1-a	14.5	13.9	3.4	0.5	珪藻土		有柄平基		先端欠損、極度に摩耗
43	I	10·1-b	22.0	12.8	3.5	0.7	珪質頁岩		有柄凸基	○	先端わずかに欠損
44	I	10·1-b	24.9	15.4	2.7	0.8	黒曜石		有柄凸基	○	未製品・欠損品、習作か
45	I	10·1-b	24.9	15.6	3.9	0.9	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
46	I	10·1-b	21.4	15.3	3.8	0.9	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
47	I	10·1-b	13.9	18.7	2.6	0.7	黒曜石				未製品・欠損品
48	I	10·2	25.7	12.3	3.7	0.9	黒曜石	8	菱形		一侧縁欠損
49	I	10·2-a	23.8	14.1	3.3	0.7	黒曜石	9	有柄平基		
50	I	10·2-a	24.8	13.9	4.2	0.9	黒曜石	10	有柄凸基		
51	I	10·2-a	11.7	11.1	3.5	0.4	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一侧縁欠損
52	I	10·2-a	23.5	18.1	3.8	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、基部欠損
53	I	10·2-a	17.4	13.0	3.1	0.5	黒曜石		有柄凸基		一侧縁欠損
54	I	10·2-a	16.7	12.2	3.9	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部・一侧縁欠損
55	I	10·2-a	21.6	14.1	3.9	0.9	黒曜石				習作、未製品

表VII-33 C地区I層出土石鏃一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
56	I	11・1-a	16.7	14.4	4.1	0.9	黒曜石		有柄平基		先端・基部・側縁欠損
57	I	11・2	17.1	14.2	3.4	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損、一面に原石面を残す
58	I	11・2-a	18.5	13.0	2.9	0.4	黒曜石	11	有柄凸基		
59	I	11・2-a	44.0	21.6	5.0	4.7	黒曜石	12	柳葉形		側縁欠損
60	I	12・2-b	32.0	14.3	4.3	1.7	黒曜石		有柄凸基		鍔状・先端欠損
61	I	12・2-c	25.0	14.8	3.6	0.9	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
62	I	12・2-c	13.7	5.7	2.2	0.2	黒曜石				先端部片

表VII-34 C地区I層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
546	I	8 1-b	25.5	16.4	6.1	3.0	黒曜石		柳葉形		先端・基部欠損
547	I	9 1-b	30.5	21.0	6.5	3.6	黒曜石	250	五角形		先端欠損

表VII-35 C地区I層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
593	I	9 2-a	31.7	9.5	6.3	1.6	メノウ質珪質頭岩		歯状	27.0	10.0	
594	I	10・1-a	20.3	10.0	5.6	1.0	黒曜石					刃部欠損、石製品未製破損品か
595	I	10・1-b	18.3	6.5	2.4	0.3	黒曜石					594と同一個体か
596	I	10・1-d	47.9	11.0	6.5	3.4	珪質頁岩	267	歯状			
597	I	10・2	29.2	11.3	6.0	2.1	黒曜石		歯状			先端欠損
598	I	11・1-a	33.0	10.3	5.5	2.0	頁岩	268	歯状			基部欠損

表VII-36 C地区I層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
654	I	6 2-b	30.3	19.6	10.6	5.3	黒曜石		2	
655	I	6 2-c	40.0	37.1	9.9	15.3	黒曜石		1	刃部若干つぶれ、両端つぶれあり、楔形石器に転用か
656	I	8 2-d	18.3	30.0	6.1	3.3	黒曜石		1	刃部小さく使用不適か
657	I	8 2-d	22.6	9.2	3.4	0.9	黒曜石		1	刃部若干つぶれ
658	I	9 2-a	46.7	35.2	5.8	7.9	黒曜石		1	刃部ゆがみ使用不適か
659	I	9 2-b	24.1	13.8	10.2	2.7	黒曜石		1	先端部に刃部

表VII-37 C地区I層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
692	I	8 2-a	23.7	23.1	9.3	5.2	黒曜石		両端つぶれ、側縁に原石面を残す
693	I	9 1-b	23.4	33.9	10.2	8.4	黒曜石		横長、両端つぶれ
694	I	12・2-b	22.1	20.4	7.5	3.3	黒曜石		両端つぶれ、一面・両側縁に原石面を残す

表VII-38 C地区I層出土石斧一覧

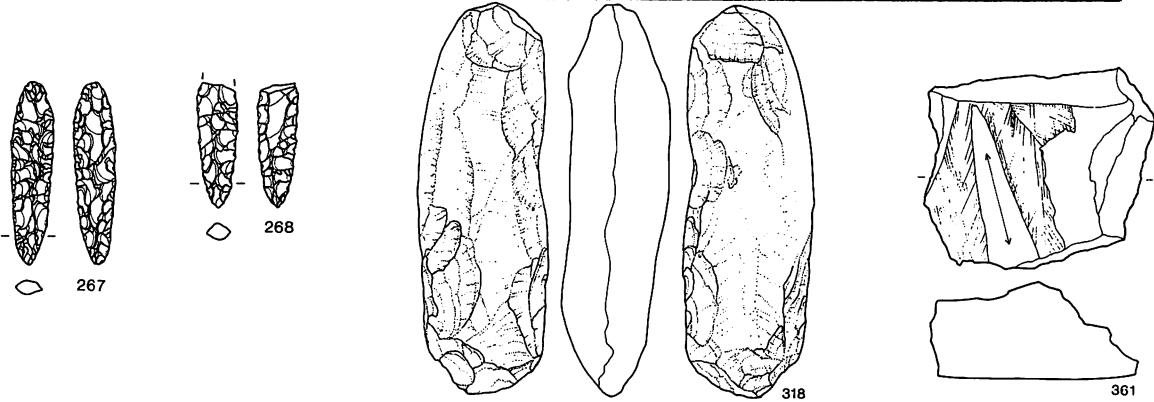
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
742	I	7 2-d	89.1	23.4	22.7	60.9	泥岩				すり切り残片、両面すり切り
743	I	7 2-d	31.2	30.2	6.4	6.1	泥岩			30.2	片刃、全面磨き、基部欠損
744	I	8 1-c	38.2	26.6	9.1	8.6	泥岩				背面部、磨き
745	I	8 2-a	29.6	18.3	4.5	3.1	粘板岩				背面部、磨き
746	I	9 1-a	70.8	50.2	24.5	129.8	泥岩			49.3	基部欠損、磨き
747	I	11・2-a	156.0	51.6	40.2	460	砂岩	318	打製	38.0	
748	I	11・3	51.0	34.0	9.5	35.2	泥岩			28.2	片刃、基部欠損、磨き

表VII-39 C地区I層出土砥石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
912	I	10・2-b	70.4	92.0	44.9	350	鶴見質砂岩	361	一面に凹状の溝

表VII-40 C地区I層出土すり石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
921	I	5 3-d	125.3	62.0	24.0	153.0	鶴見質砂岩		石のこ	有柄、刃部欠損



図VII-5 C地区I層出土石錐～砥石

表VII-41 C地区I層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
965	I	5 2-c	46.8	21.2	6.6	5.4	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損
966	I	5 3-a	82.7	32.0	9.2	22.9	メノウ				両側縁背面加工
967	I	5 3-d	32.1	30.5	11.7	10.5	黒曜石				一侧縁背面加工、破皮片使用
968	I	5 3-d	42.1	28.7	13.9	13.7	黒曜石				先端・一侧縁背面加工、破皮片使用
969	I	7 2-d	73.7	39.5	18.1	38.7	珪質頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
970	I	8 1-a	36.4	30.9	13.1	16.2	頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
971	I	8 1-b	33.4	32.9	6.9	8.7	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、先端過半欠損
972	I	8 2-b	38.7	27.9	10.4	9.4	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、一部縁欠損
973	I	8 2-c	18.0	23.0	5.6	2.1	黒曜石				先端・一侧縁背面加工、基部欠損
974	I	9 1-a	40.9	47.6	8.3	15.8	黒曜石		切り出し状、横長	○	一侧縁両面・一侧縁背面加工、先端欠損
975	I	9 1-b	32.0	33.4	4.3	4.2	黒曜石		円形		先端から両側縁背面加工、基部欠損
976	I	9 1-b	26.0	38.2	11.8	12.0	黒曜石				一侧縁背面加工
977	I	9 1-b	29.8	20.3	9.3	5.9	黒曜石				一侧縁背面加工、基部、先端欠損
978	I	9 1-c	29.0	11.1	5.9	1.6	黒曜石				基部背面加工
979	I	9 1-c	49.2	22.5	6.2	7.4	黒曜石				両側縁背面加工
980	I	9 2-a	33.1	41.9	9.8	11.2	黒曜石			○	つまみ部のみ残存
981	I	9 2-a	49.0	15.6	6.6	4.5	珪質頁岩		切り出し状	○	両側縁背面加工
982	I	9 2-a	17.0	26.8	7.3	3.2	黒曜石		木葉形		両側縁両面加工、基部片
983	I	9 2-c	45.1	28.9	13.3	16.2	黒曜石				先端・両側縁両面加工
984	I	9 2-c	44.6	43.4	11.7	15.0	黒曜石				一侧縁背面加工
985	I	9 2-d	18.4	28.2	8.3	3.6	黒曜石				先端背面加工
986	I	10・1-a	30.0	20.4	7.4	4.4	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工
987	I	10・1-a	30.3	28.3	12.6	9.1	黒曜石				先端背面加工、破皮片使用
988	I	10・1-a	52.4	19.3	10.7	9.5	黒曜石				両側縁背面加工
989	I	10・1-a	32.2	18.0	5.6	3.6	黒曜石				先端・両側縁背面加工
990	I	10・1-b	29.2	19.8	11.0	5.9	黒曜石				一侧縁背面加工
991	I	10・2	20.1	14.4	4.1	1.3	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損
992	I	10・2-a	44.1	20.5	5.8	4.0	黒曜石				一侧縁背面加工
993	I	10・2-a	40.0	24.2	7.7	6.0	黒曜石			○	一侧縁背面加工、未製品か
994	I	10・2-b	31.9	20.9	6.7	3.7	黒曜石		木葉形		未製品、基部作出、板状原石使用
995	I	11・2-a	60.7	77.1	7.0	34.2	黒曜石				基部腹面加工
996	I	11・2-a	48.1	29.3	12.2	14.1	黒曜石				両側縁背面加工
997	I	11・2-a	62.9	29.1	11.0	20.6	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端につまみ
998	I	11・2-c	44.1	42.0	9.6	12.2	黒曜石				一侧縁腹面加工
999	I	11・2-d	30.2	29.6	14.6	10.7	黒曜石				両側縁背面加工、先端・基部欠損

表VII-42 C地区I層出土R・F一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
1361	I	5 2-c	16.7	21.1	7.1	2.2	黒曜石		一側縁背面・一側縁複面加工、背面に原石面を残す
1362	I	5 3-d	31.4	13.2	7.3	2.9	黒曜石		一側縁両面加工、基部欠損、背面に原石面を残す
1363	I	6 2-c	36.9	26.9	5.5	3.4	黒曜石		一側縁両面加工、背面に原石面を残す
1364	I	6 3-d	37.1	27.7	10.3	9.0	黒曜石		一側縁背面加工
1365	I	8 1-d	39.2	91.9	17.2	46.2	珪質頁岩		横長、一側縁両面・一側縁背面加工
1366	I	8 2-a	37.9	20.7	6.8	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1367	I	8 2-a	23.9	26.6	8.1	5.1	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1368	I	8 2-d	48.2	26.6	9.5	8.0	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1369	I	9 1-a	25.7	18.4	6.6	3.0	黒曜石		一側縁両面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1370	I	9 1-a	29.8	25.4	7.2	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1371	I	9 1-a	25.6	23.2	5.3	2.8	黒曜石		一側縁複面加工
1372	I	9 1-a	34.7	51.2	7.4	11.2	黒曜石		横長、基部背面加工、背面に原石面を残す
1373	I	9 1-b	34.4	21.7	11.2	7.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、礫皮片使用
1374	I	9 1-b	18.9	21.0	4.2	2.3	黒曜石		先端両面加工、一側縁に原石面を残す
1375	I	9 1-b	31.1	16.3	5.2	2.8	黒曜石		一側縁背面・一側縁複面加工
1376	I	9 1-b	12.4	16.6	3.5	0.8	黒曜石		先端背面加工
1377	I	9 1-b	22.7	16.4	7.2	2.5	黒曜石		先端両面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1378	I	9 1-b	18.5	24.4	4.5	1.8	黒曜石		一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す
1379	I	9 1-b	33.2	22.8	3.7	2.3	黒曜石		一側縁背面加工
1380	I	9 1-b	32.3	19.3	9.2	4.9	黒曜石		一側縁複面加工、背面に原石面を残す
1381	I	9 1-b	28.0	39.5	7.4	5.5	黒曜石		先端背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1382	I	9 1-b	16.2	21.2	4.2	1.3	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す
1383	I	9 1-b	37.4	19.6	8.3	4.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1384	I	9 1-b	12.8	24.1	3.1	1.1	黒曜石		先端両面加工
1385	I	9 1-c	18.7	22.9	6.7	3.5	黒曜石		一側縁複面加工、一側縁に原石面を残す
1386	I	9 1-c	22.3	20.6	7.7	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、背面・一側縁に原石面を残す
1387	I	9 1-c	36.3	24.1	7.9	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面・一側縁に原石面を残す
1388	I	9 1-c	39.7	27.0	9.5	9.9	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用
1389	I	9 2-a	24.8	41.8	13.0	9.4	黒曜石		横長、先端背面加工、基部・背面に原石面を残す
1390	I	9 2-a	24.8	22.9	5.3	2.8	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1391	I	9 2-b	23.0	8.6	2.5	0.6	黒曜石		側縁部片、背面加工
1392	I	9 2-c	29.8	23.6	8.0	4.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す
1393	I	9 2-c	25.8	13.5	5.8	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1394	I	9 2-d	30.7	22.3	5.1	3.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1395	I	9 2-d	17.1	20.3	6.3	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1396	I	9 2-d	25.3	20.4	5.0	2.0	黒曜石		一側縁背面加工、両側縁欠損、若干摩耗
1397	I	9 2-d	50.7	22.7	9.0	12.4	黒曜石		一側縁片面加工、板状原石使用
1398	I	10・1-b	21.3	16.3	6.7	2.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端・背面に原石面を残す
1399	I	10・2	22.9	15.4	3.2	1.2	黒曜石		一側縁背面加工
1400	I	10・2-a	34.6	31.1	16.0	12.0	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す
1401	I	10・2-a	23.9	42.1	5.6	3.6	頁岩		横長、先端・基部背面加工、一側縁欠損
1402	I	10・2-a	17.8	26.2	6.6	2.9	黒曜石		先端背面加工、両側縁欠損
1403	I	10・2-a	22.0	27.6	10.0	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、基部・両側縁に原石面を残す
1404	I	10・2-b	26.5	31.1	6.5	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1405	I	10・2-b	37.5	20.8	6.8	5.3	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1406	I	11・1-a	21.2	28.3	5.7	3.9	黒曜石		一側縁複面加工、背面に原石面を残す、先端欠損
1407	I	11・1-a	27.5	33.8	12.3	9.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、先端欠損
1408	I	11・1-a	32.0	28.5	10.6	6.9	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1409	I	11・1-b	32.5	22.2	7.8	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1410	I	11・1-b	30.9	20.0	6.6	3.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1411	I	11・1-c	27.6	27.3	9.5	7.0	珪質頁岩		一側縁背面に粗い加工、基部欠損
1412	I	11・2	21.5	19.7	7.9	3.0	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1413	I	11・2	35.4	35.1	10.1	11.7	頁岩		一側縁背面に粗い加工、基部欠損
1414	I	11・2	22.9	21.3	9.5	3.6	メノウ		両側縁背面加工、先端部片
1415	I	11・2-c	20.8	33.8	7.0	3.2	黒曜石		先端背面加工、基部欠損

表VII-43 C地区I層出土R・F一覧 (2)

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1416	I	12・2	53.4	24.8	12.0	12.0	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損
1417	I	12・2	23.4	43.1	4.4	3.4	黒曜石		椎長、先端背面・基部腹面加工
1418	I	12・2	33.8	20.3	7.7	4.9	黒曜石		先端背面加工、基部欠損
1419	I	12・2-a	24.2	19.7	4.0	1.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・基部に原石面を残す
1420	I	12・2-b	44.1	18.4	5.3	3.1	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す
1421	I	12・2-c	19.4	25.0	4.8	2.3	黒曜石		先端腹面加工、基部に原石面を残す

表VII-44 C地区I層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1852	I	5 2-b	36.7	31.8	8.2	8.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す
1853	I	5 3-a	36.6	26.9	10.3	8.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損
1854	I	5 3-a	33.1	46.3	7.0	7.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1855	I	6 2-c	40.7	61.5	12.2	25.6	黒曜石		椎長、先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1856	I	6 2-c	28.1	18.4	6.7	3.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1857	I	7 2-a	42.1	27.8	9.4	7.2	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、先端欠損
1858	I	7 2-d	29.2	36.1	11.4	10.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1859	I	8 2-b	20.4	22.6	4.4	2.3	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、背面・一側縁に原石面を残す
1860	I	8 2-d	51.6	17.4	5.0	4.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、背面に原石面を残す
1861	I	8 2-d	30.7	19.4	3.8	2.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1862	I	8 2-d	29.1	16.4	5.7	2.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、背面に原石面を残す
1863	I	9 1-a	24.4	38.5	9.5	8.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1864	I	9 1-a	45.8	34.1	12.2	17.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、背面に原石面を残す
1865	I	9 1-c	19.1	11.2	2.8	0.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損
1866	I	9 2-b	16.7	21.9	5.2	2.8	黒曜石		先端・基部つぶれ、一側縁欠損、楔形石器片か
1867	I	10・1-a	26.0	26.6	4.6	2.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、背面に原石面を残す、摩耗
1868	I	10・1-b	21.5	12.2	4.3	1.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、若干摩耗
1869	I	10・2	18.2	31.1	7.6	3.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1870	I	10・2	29.7	33.8	7.7	3.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、先端に原石面を残す
1871	I	10・2	15.3	19.3	6.8	1.7	黒曜石		先端・一側縁つぶれ、基部に原石面を残す
1872	I	10・2	19.5	21.4	6.3	2.3	黒曜石		先端刃こぼれ状
1873	I	10・2	37.2	36.7	10.8	14.5	黒曜石		先端刃こぼれ状
1874	I	10・2-a	37.5	16.8	5.5	3.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す
1875	I	10・2-a	24.5	15.3	5.3	1.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
1876	I	10・2-a	23.1	18.9	5.5	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す
1877	I	10・2-a	22.9	26.1	5.9	3.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、焼けている
1878	I	11・1-a	38.9	32.3	8.0	6.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、基部・一側縁に原石面を残す
1879	I	11・1-a	23.7	33.8	11.2	8.2	黒曜石		一側縁つぶれ、一側縁欠損
1880	I	11・2	25.3	25.5	7.1	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1881	I	11・2	51.5	22.5	11.4	7.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1882	I	11・2	44.4	28.4	4.9	7.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、一側縁つぶれ、一側縁に原石面を残す
1883	I	11・2	29.0	21.5	13.8	4.9	黒曜石		一側縁つぶれ、基部欠損、背面に原石面を残す
1884	I	11・2-a	51.0	19.7	6.0	4.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1885	I	11・2-a	27.7	29.6	9.4	6.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
1886	I	11・2-a	29.0	37.8	11.3	12.9	頁岩		先端部片、刃こぼれ状
1887	I	11・2-c	33.2	15.6	8.5	4.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1888	I	12・2	27.8	21.9	7.4	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1889	I	12・2-c	18.3	35.1	6.2	3.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す

表VII-45 C地区I層出土石冠

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	高さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2162	I	8 2-d	42.2	62.9	57.2	163.4	安山岩		端部片

表VII-46 C地区I層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2171	I	5 3-a	144.0	83.3	38.7	580	安山岩		偏平横円錐使用、一端に敲打痕
2172	I	5 3-a	105.9	74.6	53.0	640	安山岩		横円錐使用、一端に敲打痕
2173	I	8 2-c	170.0	59.6	27.7	340	安山岩		偏平長横円錐使用、一面に浅い凹痕
2174	I	10・1-b	148.4	84.8	65.8	970	安山岩		横円錐使用、両端・両側縁に敲打痕
2175	I	10・2-d	105.9	43.9	17.1	130.9	砂岩	525	偏平長横円錐使用、両面凹痕、基部欠損

表VII-47 C地区I層出土台石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2356	I	5 3-a	192.9	161.4	84.8	4090	安山岩		一面磨き

表VII-48 C地区I層出土板状礫

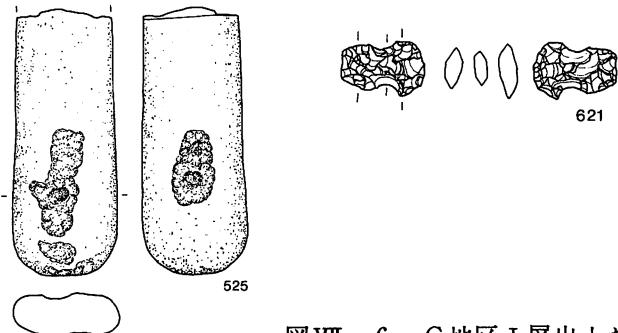
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2469	I	8 2-c	90.9	74.9	10.9	70.4	流紋岩		鉋

表VII-49 C地区I層出土石製品

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2544	I	8 2-d	14.2	22.0	4.8	1.7	黒曜石	621	分離

表VII-50 C地区I層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2554	I	6 2-b	19.3	35.4	19.7	14.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2555	I	8 1-b	23.1	39.2	7.9	8.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2556	I	8 1-b	21.9	9.1	16.5	3.7	黒曜石		
2557	I	8 1-d	40.9	51.4	20.7	47.5	黒曜石		二面に原石面を残す
2558	I	8 2-c	72.0	115.0	94.6	880	玄武岩		四面に原石面を残す
2559	I	8 2-d	17.3	25.2	24.8	13.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2560	I	9 1-c	25.0	35.9	17.0	14.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2561	I	10・1-a	30.9	38.3	21.5	19.4	黒曜石		四面に原石面を残す
2562	I	10・1-a	27.3	28.2	19.1	12.8	黒曜石		五面に原石面を残す
2563	I	10・1-a	41.1	59.7	20.0	40.6	黒曜石		三面に原石面を残す
2564	I	10・1-a	30.2	23.7	16.7	11.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2565	I	10・1-a	27.2	29.9	12.9	8.8	黒曜石		一面に原石面を残す
2566	I	10・1-a	22.8	32.0	13.5	9.7	黒曜石		一面に原石面を残す
2567	I	10・1-d	29.7	38.5	28.9	27.5	黒曜石		一面に原石面を残す
2568	I	10・1-d	35.2	27.3	12.9	13.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2569	I	10・2	30.1	40.9	23.1	23.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2570	I	10・2	27.4	15.8	32.9	15.3	黒曜石		一面に原石面を残す
2571	I	10・2-a	26.7	20.0	17.7	6.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2572	I	10・2-b	33.5	44.9	15.5	28.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2573	I	11・1-b	33.5	35.4	11.1	10.9	黒曜石		一面に原石面を残す
2574	I	11・2	24.0	31.7	13.2	10.7	黒曜石		一面に原石面を残す
2575	I	11・2-c	28.2	14.2	22.3	8.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2576	I	12・2	34.5	23.0	11.3	7.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2577	I	12・2-a	32.9	48.3	12.3	21.0	黒曜石		五面に原石面を残す
2578	I	12・2-b	30.2	47.8	10.9	14.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2579	I	12・2-b	39.6	22.5	19.2	13.4	黒曜石		



図VII-6 C地区 I層出土たたき石, 石製品

II a層出土の石器

獵具

石鏃63点, 石槍2点の計65点が出土している。これは石器総点数のほぼ三分の一を占める量で, この傾向は II a層と II b層に限られる。なお, 獵具が数量的に工具を上回るのは II a層から III a層までであり, III b層以下とは一線を画している。

石鏃は有柄凸基が30点, 同平基が28点, 菱形が2点, 無柄凹基と柳葉形が各1点である。特徴的なものとして, 図番16・32の断面図で明らかのように, 一面に凸状部を残している例が8点ある。こうした例は, 本層に限らず比較的高い比率で各層にみられる。実用品としてみた場合, この凸状部は決して効果を高めるものとは思われない。図番18は剥離の極めて浅い例で, 外形的に石鏃の姿を作出しているに過ぎないもの, 同20は唯一の無柄石鏃であるが, 剥離が浅く刃部がねじれており, いずれも実用品とは考えられないもので, 習作であろう。

石槍は2点ともに破片である。各層を見渡しても石槍の出土量は少ないが, II a層・II b層では石鏃との差が殊に顕著である。

工具

石錐・楔形石器各3点, 挟入石器2点, 石斧7点が出土しており, 砥石・すり石を欠いている。量的にも比率的にも極めて少ないといえる。

図番319の基部周辺には, かなりの敲打痕でみられるが, 刃部はさほど傷んでいない。これは, 刃部を繰り返し研ぎ出して使用しているためであろう。同320は, 敲打剥離により刃部を作出したもので, 忍路土場遺跡では極めて稀な例である。

生活用具

削・搔器24点, R・F24点, U・F46点, たたき石6点, 石皿1点が出土しており, 台石・板状礫を欠いている。なお, 石冠は II a層から III b層の間にはみられない。

削・搔器のうち, 切り出し状のものとつまみ付きのものがダブリを含めて各々3点あるが, 他の層と比較すると少ない量である。

たたき石のうち, 両面あるいは片面に凹痕をもつものは4点, 端部に敲打痕をもつものが2点である。図番526は両面に凹痕をもつもので, いずれも三ヵ所の敲打集中痕がある。図番657は両端に敲打痕をもつ例である。なおNo.2179・2180の2点は, それぞれ950g・1,310gと, たたき石にしては重過ぎるくらいがあるので, 石皿に分類すべきものかもしれない。

石皿は図番557が1点出土しているだけである。これは熔結凝灰岩を素材とし, 底面を丸く作出している。上面は使用時の敲打によって深い凹状になっている。熔結凝灰岩製の石皿の場合, このように底面を丸く作出するものと, 足をもつものとがある。

表VII-51 C地区 II a 層出土石鏃一覧 (1)

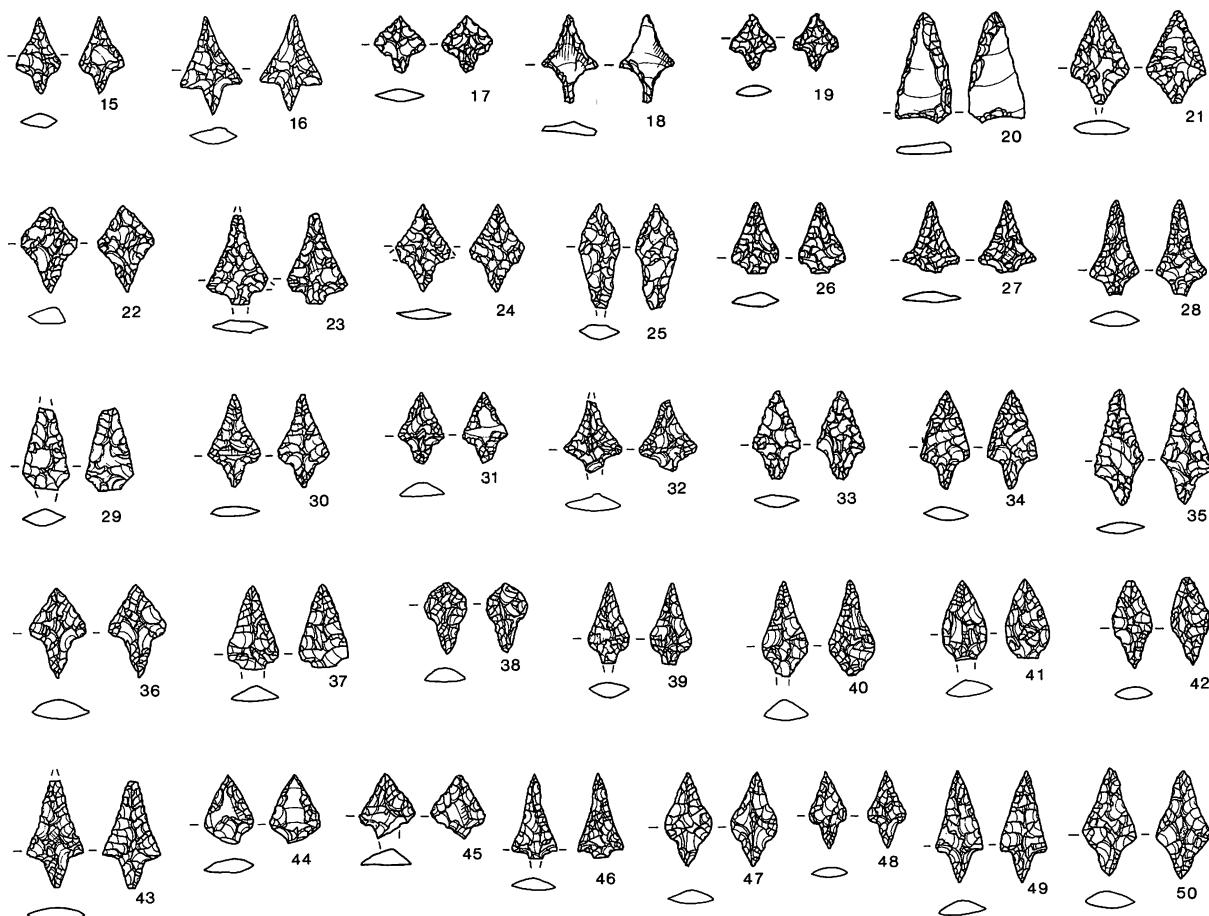
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
69	II a	8 1-c	19.6	11.7	2.9	0.4	黒曜石	15	有柄凸基		
70	II a	8 2-a	17.3	15.8	3.8	0.9	頁岩		有柄平基		先端欠損
71	II a	8 2-a	25.2	16.0	3.7	0.9	珪岩	16	有柄平基	○	
72	II a	8 2-a	17.6	14.3	3.1	0.7	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す、一側縁欠損
73	II a	8 2-b	11.3	16.5	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
74	II a	8 2-b	14.5	12.9	3.1	0.4	黒曜石	17	有柄平基		側縁内湾
75	II a	8 2-c	18.9	13.9	3.3	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
76	II a	8 2-d	27.1	17.2	5.8	2.0	黒曜石		菱形		一側縁欠損
77	II a	9 1-a	22.6	14.5	3.3	0.6	黒曜石	18	有柄凸基		習作
78	II a	9 1-b	14.5	12.3	2.5	0.3	黒曜石	19	有柄平基		
79	II a	9 1-b	29.0	15.2	3.2	1.4	黒曜石	20	無柄凸基		習作、ねじれ
80	II a	9 2-a	24.1	15.1	3.9	1.1	黒曜石	21	有柄凸基		一面に原石面を残す
81	II a	9 2-a	22.0	14.7	3.9	0.9	黒曜石	22	有柄凸基		
82	II a	9 2-a	23.6	15.7	3.3	0.8	黒曜石	23	有柄平基		先端わざかに欠損
83	II a	9 2-a	22.9	13.8	3.2	0.7	黒曜石	24	有柄凸基		両側縁欠損
84	II a	9 2-a	13.6	13.7	3.1	0.5	黒曜石		有柄凸基	○	
85	II a	9 2-d	27.7	10.8	4.4	1.1	黒曜石	25	鉤突形		
86	II a	9 2-d	15.1	12.4	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基	○	基部欠損、一面に原石面を残す
87	II a	10·1-a	18.9	12.4	3.8	0.7	黒曜石	26	有柄平基	○	
88	II a	10·1-a	18.6	15.1	2.8	0.5	黒曜石	27	有柄平基		
89	II a	10·1-b	24.9	13.0	4.3	0.8	黒曜石	28	有柄平基		側縁内湾
90	II a	10·1-b	21.2	12.4	4.3	0.7	珪藻土	29	有柄凸基		先端・基部欠損、摩耗
91	II a	10·1-b	24.0	13.2	2.8	0.6	黒曜石	30	有柄平基		
92	II a	10·1-b	22.0	14.3	3.6	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
93	II a	10·1-b	21.2	13.7	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		
94	II a	10·1-b	18.1	14.8	3.9	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端つぶれ
95	II a	10·1-b	14.6	11.6	3.4	0.4	黒曜石		有柄平基		先端欠損
96	II a	10·1-b	16.2	13.4	3.8	0.7	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
97	II a	10·1-b	15.2	13.2	4.3	0.6	黒曜石		有柄平基		空隙間で折れ
98	II a	10·2-c	18.6	10.2	3.6	0.5	黒曜石		有柄平基		一側縁・基部欠損
99	II a	10·2-d	18.1	12.2	3.1	0.5	黒曜石	31	有柄凸基		
100	II a	10·2-d	19.0	15.0	4.3	0.7	黒曜石	32	有柄凸基	○	先端・基部欠損
101	II a	11·1-a	22.9	12.5	3.8	0.8	黒曜石	33	有柄凸基		
102	II a	11·1-a	25.2	13.0	3.5	0.8	珪質頁岩	34	有柄凸基		
103	II a	11·1-c	30.1	12.8	3.3	0.7	黒曜石	35	有柄凸基		
104	II a	11·1-c	13.6	11.5	2.0	0.4	黒曜石		菱形		一側縁欠損
105	II a	11·2-a	10.3	12.5	3.3	0.4	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
106	II a	11·2-a	8.5	4.8	2.3	0.1	黒曜石				先端部片
107	II a	11·2-c	18.6	14.4	4.0	0.7	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
108	II a	11·2-d	24.4	15.1	4.6	1.0	黒曜石	36	有柄凸基		
109	II a	12·2-a	16.3	15.8	3.3	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
110	II a	12·2-a	21.7	13.1	3.6	0.9	花十勝	37	有柄平基		側縁内湾・基部欠損
111	II a	12·2-a	18.9	13.3	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		基部欠損
112	II a	12·2-a	18.6	11.4	3.7	0.6	黒曜石	38	有柄凸基		
113	II a	12·2-a	21.4	11.1	3.7	0.6	黒曜石	39	有柄凸基		側縁内湾
114	II a	12·2-a	11.8	11.0	3.0	0.3	黒曜石		有柄凸基		先端部欠損
115	II a	12·2-b	25.1	12.2	4.8	1.1	黒曜石	40	有柄凸基	○	
116	II a	12·2-b	20.0	10.7	3.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
117	II a	12·2-b	21.0	11.9	4.3	1.0	黒曜石	41	有柄凸基	○	基部欠損
118	II a	12·2-b	15.4	11.8	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾・基部欠損
119	II a	12·2-b	23.0	10.3	3.4	0.7	黒曜石	42	有柄凸基		先端わざかに欠損
120	II a	12·2-b	14.9	7.6	2.9	0.3	黒曜石		有柄凸基		先端・一側縁欠損
121	II a	12·2-c	28.2	15.2	3.3	0.9	黒曜石	43	有柄平基		先端わざかに欠損
122	II a	12·2-c	17.8	13.2	3.4	0.7	黒曜石	44	有柄凸基		基部欠損
123	II a	12·2-c	16.6	14.6	3.9	0.7	花十勝	45	有柄平基		基部欠損

表VII-52 C地区 II a 層出土石鏃一覧 (2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
124	II a	12-2-c	22.4	12.4	3.1	0.6	黒曜石	46	有柄平基		側縁内溝
125	II a	12-2-c	24.7	12.5	3.6	0.8	黒曜石	47	有柄凸基		側縁内溝
126	II a	12-2-c	20.6	10.2	3.1	0.4	黒曜石	48	有柄平基		
127	II a	12-2-c	16.3	13.1	3.1	0.6	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
128	II a	12-2-c	29.3	12.6	3.7	1.0	黒曜石	49	有柄平基		
129	II a	12-2-c	19.6	13.5	4.1	1.0	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
130	II a	12-2-c	28.0	14.2	3.9	1.1	黒曜石	50	有柄凸基		
131	II a	12-2-c	19.1	11.8	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を有

表VII-53 C地区 II a 層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
548	II a	11-1-a	36.9	13.3	4.0	1.4	珪質頁岩				先端部片
549	II a	12-2-c	27.0	17.8	8.1	3.3	黒曜石				基部片



図VII-7 C地区 II a 層出土石鏃

表VII-54 C地区 II a 層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	那部長さ	那幅	備考
599	II a	9-1-a	24.0	6.3	4.9	0.7	頁岩	269	斜狀	9.6	4.5	
600	II a	10-2-a	25.6	9.4	4.5	1.1	黒曜石		基部幅広			先端・基部欠損
601	II a	12-2-d	22.2	8.9	6.7	0.9	頁岩					先端・基部欠損

表VII-55 C地区 II a層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	挿り部数	備考
660	II a	8 2-a	20.8	17.3	3.2	0.9	黒曜石		1	基部に刃部
661	II a	8 2-d	25.4	14.4	3.9	1.2	黒曜石		2	刃部つぶれ

表VII-56 C地区 II a層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
695	II a	8 2-d	28.6	14.5	7.0	2.8	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損
696	II a	9 1-a	17.2	22.9	8.5	3.3	黒曜石		四辺つぶれ、一面に原石面を残す
697	II a	12 2-c	17.9	22.2	6.7	2.3	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損、一側縁に原石面を残す

表VII-57 C地区 II a層出土石斧一覧

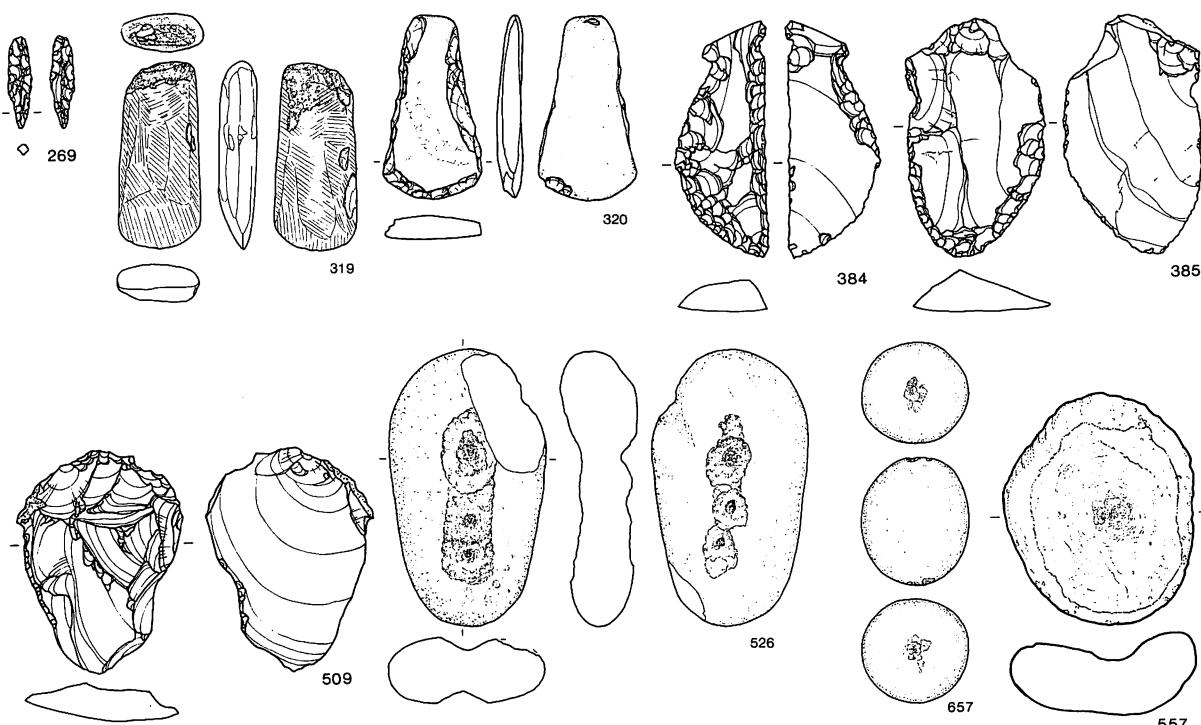
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
749	II a	9 2-a	87.4	44.6	14.4	77.1	泥岩			44.3	全面磨き、一面・一側縁欠損
750	II a	12 2-a	74.2	33.3	15.2	68.8	泥岩	319		31.5	全面磨き、基部周辺に敲打痕
751	II a	12 2-a	34.1	38.1	5.1	8.0	泥岩				背部片、磨き
752	II a	12 2-a	72.7	39.9	10.2	41.4	泥岩	320	打製	39.9	両面磨き
753	II a	12 2-c	37.6	14.5	3.9	2.3	片岩				背部片、磨き
754	II a	12 2-c	17.2	15.1	1.8	0.6	泥岩				背部片、磨き
755	II a	12 2-d	19.9	12.2	11.0	3.8	泥岩				背部片、磨き

表VII-58 C地区 II a層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
1000	II a	8 1-b	37.4	16.6	8.3	3.7	黒曜石		切り出し状		側縁背面加工、一側縁刃こぼれ状
1002	II a	8 2-d	40.1	23.7	8.7	6.4	黒曜石				三辺背面加工
1003	II a	9 1-a	13.8	25.2	5.9	1.9	黒曜石				先端部片、背面加工
1004	II a	9 1-a	23.4	37.7	7.3	5.9	頁岩		横長		先端・基部背面加工、両側縁欠損
1005	II a	9 1-c	45.4	27.0	9.8	9.9	黒曜石		切り出し状		先端・側縁背面加工、基部欠損
1006	II a	9 1-c	18.5	27.4	5.2	2.6	花土勝				側縁背面加工、先端過半欠損
1007	II a	9 2-a	22.8	35.3	8.7	6.3	黒曜石				先端側面・一側縁背面加工
1008	II a	9 2-a	39.9	28.4	7.3	9.3	珪質頁岩		木葉形		両側縁背面加工
1009	II a	9 2-d	35.7	28.3	9.1	9.5	黒曜石				先端背面加工
1010	II a	9 2-d	25.4	18.2	8.3	3.6	黒曜石		ラウンドスクレイバー		全周背面加工
1011	II a	10 1-a	62.2	24.0	7.8	11.7	珪質頁岩	384	切り出し状	○	両側縁背面加工
1012	II a	10 1-b	41.9	33.1	9.5	14.0	珪質頁岩			○	側縁背面加工
1013	II a	10 1-b	49.7	17.4	8.2	6.7	黒曜石			○	側縁背面加工、未製品か
1014	II a	11 1-c	62.2	36.6	10.8	25.0	メノウ	385		○	両側縁背面加工、未製品か
1015	II a	11 2-d	45.6	24.0	8.9	8.3	黒曜石			○	側縁背面加工、磨耗
1016	II a	12 2-b	40.8	30.4	9.7	8.0	黒曜石				側縁背面・側縁腹面加工
1017	II a	12 2-b	28.9	36.1	12.5	11.8	頁岩				側縁背面加工、先端過半欠損
1018	II a	12 2-b	41.6	27.6	10.5	8.0	黒曜石				側縁背面加工、板状原石使用
1019	II a	12 2-c	55.8	30.0	13.1	21.9	珪質頁岩				側縁背面加工
1020	II a	12 2-c	35.5	27.7	14.9	13.3	黒曜石				先端背面加工
1021	II a	13 2-b	25.2	36.1	8.4	5.5	黒曜石				側縁背面加工
1022	II a	13 2-b	71.0	34.8	12.8	24.3	珪質頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
1023	II a	13 2-b	43.7	25.4	6.2	5.9	黒曜石				側縁背面加工、磨耗
1024	II a	13 2-b	46.8	24.8	8.1	8.6	黒曜石				側縁背面加工

表VII-59 C地区 II a 層出土R・F一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1422	II a	6 2-a	26.7	19.3	5.1	2.7	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す
1423	II a	8 1-b	48.4	14.5	8.4	3.6	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1426	II a	8 2-b	22.3	17.0	6.8	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1427	II a	8 2-d	32.0	21.2	9.2	5.0	黒曜石		一側縁腹面加工、先端・一側縁に原石面を残す
1428	II a	9 1-b	19.4	34.7	7.2	4.0	黒曜石		横長、先端腹面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1429	II a	9 1-b	42.8	25.0	10.7	8.4	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す
1430	II a	9 1-c	30.5	41.1	7.6	9.6	黒曜石		横長、先端背面加工、基部に原石面を残す
1431	II a	9 1-c	29.5	13.9	4.5	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、磨耗
1432	II a	9 2-a	38.4	20.9	5.8	5.1	黒曜石		一側縁背面加工
1433	II a	9 2-a	49.6	29.5	11.3	9.9	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、若干磨耗
1434	II a	9 2-a	43.6	29.6	8.8	8.6	黒曜石		一側縁両面、一部背面加工、磨耗
1435	II a	9 2-d	52.9	51.0	22.5	28.7	黒曜石		一側縁腹面加工、若干磨耗
1436	II a	9 2-d	13.8	20.5	2.1	0.7	黒曜石		先端部片、一側縁背面加工、若干磨耗
1437	II a	9 2-d	25.0	18.1	4.7	2.1	黒曜石		一側縁両面、一側縁背面加工、木槧形削・器未製品か、磨耗
1438	II a	9 2-d	21.0	16.8	8.0	1.5	黒曜石		側縁部片、腹面加工
1439	II a	9 2-d	32.2	16.8	6.7	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、若干磨耗
1440	II a	10・1-a	19.7	11.3	3.3	0.8	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1441	II a	10・1-a	35.9	20.6	7.9	5.0	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1442	II a	10・1-b	32.2	33.8	6.9	6.7	黒曜石		両側縁腹面加工、先端欠損、基部に原石面を残す
1443	II a	10・1-b	41.1	23.2	8.7	8.1	黒曜石		先端から一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1444	II a	10・2-c	10.4	13.8	2.7	0.5	黒曜石		先端部片、一側縁両面加工、一側縁に原石面を残す
1445	II a	10・2-c	22.5	23.3	8.2	3.7	黒曜石		先端背面加工、基部欠損、先端に原石面を残す、磨耗
1446	II a	11・1-c	20.3	17.9	5.0	2.2	黒曜石		全周に想い背面加工、ラウンドスクレイバーか、磨耗
1447	II a	11・1-c	24.2	24.5	5.8	3.5	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1448	II a	11・1-c	17.3	8.9	3.9	0.6	黒曜石		両側縁両面加工、石器未製品か
1449	II a	11・1-c	18.7	16.1	4.5	1.2	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損
1450	II a	11・2-a	24.6	24.4	4.9	2.6	黒曜石		両側縁両面加工、石器未製品か
1451	II a	11・2-a	35.3	24.6	8.4	8.2	黒曜石		先端・一側縁背面加工、一側縁欠損、礫皮片使用
1452	II a	12・2-d	63.4	21.9	5.6	4.4	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、先端側は12・2-c出土



図VII-8 C地区 II a 層出土石錐～石皿

表VII-60 C地区 II a層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1890	II a	8 1-b	36.8	19.8	7.2	4.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1891	II a	8 1-c	28.1	18.5	8.3	4.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、背面に原石面を残す
1892	II a	8 1-c	32.2	26.0	7.8	5.7	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1893	II a	8 1-c	20.0	23.4	5.4	2.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁つぶれ
1894	II a	8 1-c	18.2	28.0	5.5	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1895	II a	8 1-c	28.4	18.9	5.6	3.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
1896	II a	8 2-a	25.0	23.5	9.8	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端から一側縁に原石面を残す
1897	II a	8 2-b	31.8	16.6	7.3	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1898	II a	8 2-b	33.2	19.8	7.2	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1899	II a	8 2-d	61.1	50.8	8.1	26.5	珪岩		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
1900	II a	8 2-d	22.0	14.1	6.2	1.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、一側縁欠損
1901	II a	9 2-a	19.5	18.8	4.0	1.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1902	II a	10・2-a	13.9	17.8	4.0	1.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1903	II a	10・2-d	30.0	23.1	8.7	5.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、先端に原石面を残す、摩耗
1904	II a	10・2-d	42.0	29.4	10.5	9.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、摩耗
1905	II a	11・1-c	28.2	14.3	9.6	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、摩耗
1906	II a	11・2-a	24.9	28.6	10.2	6.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1907	II a	11・2-a	35.9	20.0	7.1	4.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
1908	II a	12・2-a	20.4	22.9	3.8	1.8	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状
1909	II a	12・2-a	23.8	13.4	2.2	0.7	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
1910	II a	12・2-a	28.8	28.2	10.0	8.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、背面に原石面を残す
1911	II a	12・2-b	24.6	28.1	8.6	4.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1912	II a	12・2-b	57.7	43.9	9.4	20.7	黒曜石	509	一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1913	II a	12・2-b	15.3	28.6	5.0	2.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1914	II a	12・2-b	31.1	20.4	5.0	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1915	II a	12・2-c	29.8	25.8	4.1	3.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損
1916	II a	12・2-c	28.3	19.6	3.8	2.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1917	II a	12・2-c	18.2	18.7	4.3	1.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1918	II a	12・2-c	24.5	23.8	11.6	6.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、摩耗
1919	II a	12・2-c	26.4	20.3	7.5	3.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、基部欠損、摩耗
1920	II a	12・2-c	13.0	23.7	3.0	1.2	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、一側縁欠損
1921	II a	12・2-c	13.6	33.6	5.5	2.1	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、摩耗
1922	II a	12・2-c	13.7	14.4	3.4	0.8	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、焼けている
1923	II a	12・2-d	36.4	24.0	8.3	6.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縁皮片使用
1924	II a	13・2-b	37.0	36.6	8.5	10.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1925	II a	13・2-b	30.5	30.1	10.5	8.2	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、摩耗
1926	II a	13・2-b	34.3	19.7	6.3	3.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1927	II a	13・2-b	43.1	23.6	9.6	6.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1928	II a	13・2-b	63.4	32.6	12.7	20.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1929	II a	13・2-b	34.6	16.1	6.4	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、背面に原石面を残す
1930	II a	13・2-b	43.6	28.5	12.7	9.9	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1931	II a	13・2-b	39.4	27.7	5.8	5.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1932	II a	13・2-b	38.3	15.7	5.8	3.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
1933	II a	13・2-b	28.8	28.1	6.3	4.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、縁皮片使用
1934	II a	13・2-b	43.1	13.0	6.2	2.3	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
1935	II a	13・2-b	28.3	21.9	5.7	3.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、背面に原石面を残す

表VII-61 C地区 II a層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2176	II a	8 1-b	111.0	62.3	29.6	219.6	凝灰岩	526	偏平端刃使用、両面に凹痕
2177	II a	10・2-d	51.2	43.8	41.8	125.2	安山岩	657	円錐使用、一端に敲打痕
2178	II a	11・1-c	95.1	82.6	48.4	520	安山岩		偏平端刃使用、一端に敲打痕
2179	II a	11・1-c	122.4	93.1	57.6	950	安山岩		偏平端刃使用、一面に小さな凹痕
2180	II a	12・2-c	125.6	104.4	72.0	1310	安山岩		偏平端刃使用、一面に浅い凹痕
2181	II a	13・2-b	162.2	51.0	36.3	418	安山岩		長端刃使用、一面に深い凹痕

表VII-62 C地区 II a 層出土石皿

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	記述	備考
2280	II a	11・1-c	121.8	98.5	43.7	430	粘板岩	557	一面深い凹痕	

表VII-63 C地区 II a 層出土石棒等

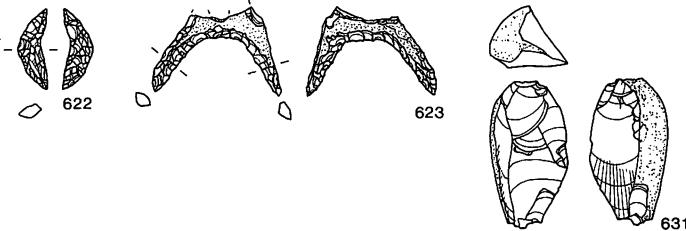
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	記述	備考
2526	II a	11・2-d	106.5	34.9	21.4	89.3	粘板岩		石棒端部	

表VII-64 C地区 II a 層出土石製品一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	記述	備考
2545	II a	11・2-c	20.8	6.5	3.3	0.4	黒曜石	622	三日形	
2546	II a	12・2-c	24.1	34.1	4.5	1.5	黒曜石	623	U字状、三叉状未製品か	

表VII-65 C地区 II a 層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	記述	備考
2580	II a	9・2-a	16.3	32.1	10.9	5.6	黒曜石		一面に原石面を残す	
2581	II a	10・2-b	34.4	30.2	30.7	26.8	黒曜石		四面に原石面を残す、磨耗頗著な石核を再使用	
2582	II a	10・2-c	19.4	20.1	15.3	5.5	黒曜石		三面に原石面を残す	
2583	II a	10・2-c	28.6	26.6	14.4	11.2	黒曜石		五面に原石面を残す、若干磨耗	
2584	II a	11・1-c	25.6	35.0	13.9	10.8	黒曜石		一面に原石面を残す	
2585	II a	12・2-c	38.4	20.3	14.4	10.2	黒曜石	631	二面に原石面を残す	
2586	II a	13・2-b	24.5	37.5	10.6	9.2	黒曜石			
2587	II a	13・2-b	17.8	36.3	22.9	11.2	黒曜石		四面に原石面を残す	



図VII-9 C地区 II a 層出土石製品、石核

祭飾用具

石棒端部片 1 点と石製品 2 点が出土している。

No.2526は粘板岩製の石棒の端部である。全体に縦方向の磨きで整形されているが、彫刻等の文様はみられない。

No.2546は、板状の原石を素材とした石製品である。図の上端で折れているので三叉状の破損品もしくは未製破損品の可能性がある。

その他

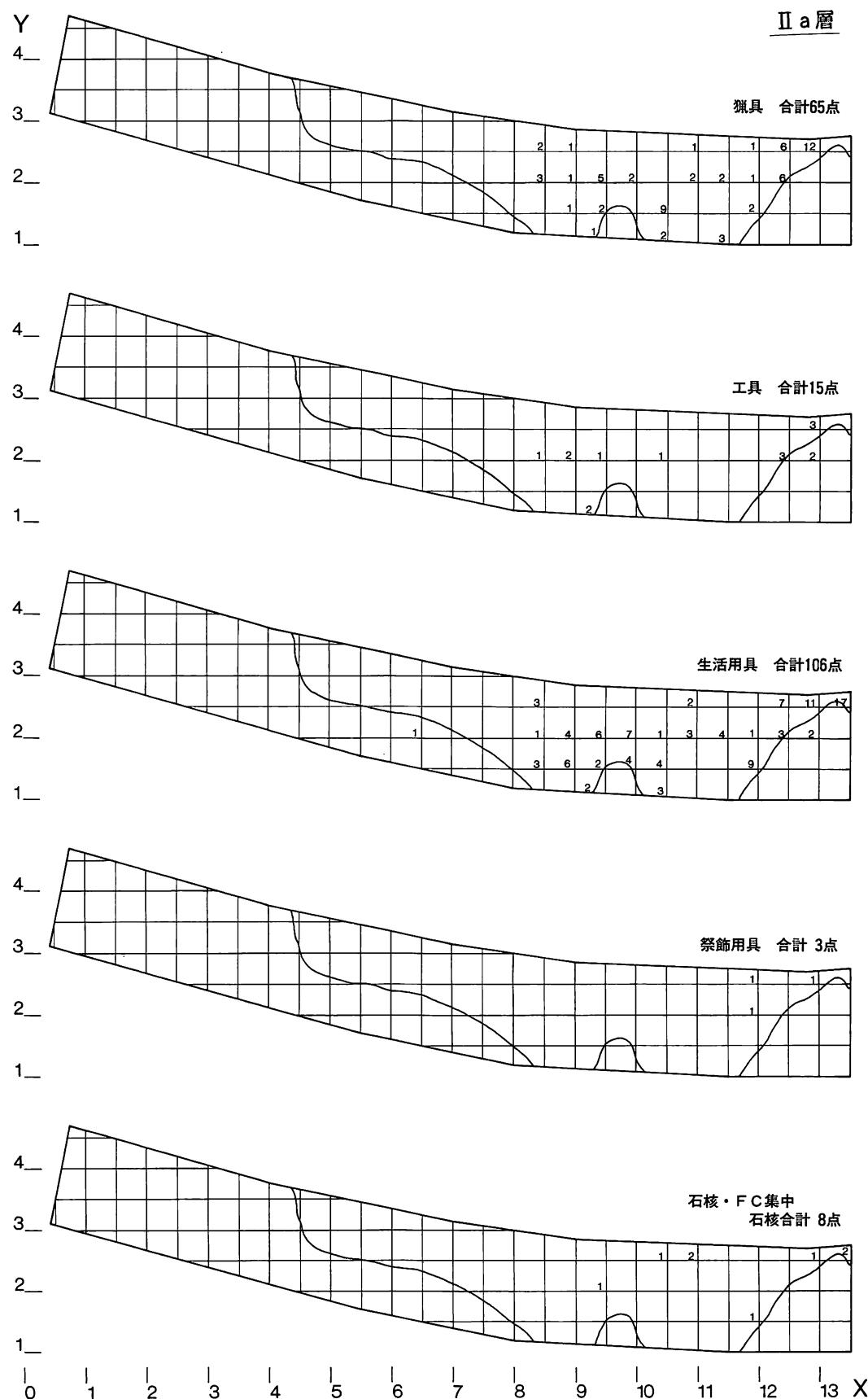
石核が 8 点出土しているが、1 点を除き全て原石面を残している。

まとめ

石器の分布状態（次頁参照）をみると、12・2、13・2区に一つのまとまりがみられる。各層を通じて、この地点に遺物の集中がみられるのは II a 層だけである。なお、剥片石器の工具は、全体の点数が少ないながらも 82 区、91 区にまとまりがみられる。

F・C 集中は本層においては確認していない。

表VII-66 用途別分布一覧



II b 層出土の石器

獵具

192点が出土している。これは、II a 層同様に石器総点数のほぼ三分の一を占めるものである。

石鏃は有柄凸基が56点、同平基が96点、凹基が1点で、菱形は10点、無柄平基・同凹基が各々2点、柳葉形が1点である。また、II a 層の項でも指摘したように、腹背面に凸状部を残すものが、図番60・63・71・73など30点を数える。通常の石鏃が、おおむね厚さ3~4 mmで重量1 g内外であるのに対し、これらは当然のことながら肉厚で、重量が2 gを超えるものも少なくない。なお、明らかに習作と思われるものはNo.291の1点のみである。

本層の石鏃に特徴的な形態として、図番61・75・78~81・83~87などのように長さに比して幅が広めで、側縁部が内湾するものがある。また、図番135は極端に基部が抉り込まれているが、これと同形態のものは2文層に1点(図番200)みられるだけである。

図番251は頁岩製の石槍であるが、剥離が粗く、左右も不揃いであり、未製品の可能性がある。同252は先端部を欠いているが、側縁がわずかに内湾しつつ広がって逆刺に至る石槍で、こうした形態をもつものは、今回の調査ではほかに出土していない。

石錐は図示した2点のみの出土である。なお、石錐はこの2点を除くとIII d 層から1点出土しているのみで、他の地区からの出土もない。しかも、わずか3点の出土でありながらその形態は三者三様である。すなわち、図番264は四方向に打ち欠き部をもつタイプの未製品と思われ、同265は長軸方向に、III d 層出土のものは短軸方向に打ち欠き部をもっている。

工具

全部で73点を得ている。特徴的な点は、石錐・楔形石器の量比がほかの層に比して高いことである。

石錐は18点が出土している。うち10点が基部幅広で、棒状のものは3点である。図番272は独鈷石状の形態を有するもので、石製品の可能性もある。

抉入石器は9点出土しているが、使用によって抉り部分がつぶれているものは図番297・299・300の3点である。なお、図番298・299は抉りが連続して鋸歯状になっている。こうした例は他の層からは出土していない。

楔形石器は19点の出土で、全て黒曜石製である。このうち明らかに横長のものは1点のみである。四辺が使用されている例は2点ある。

石斧は21点で、素材は泥岩が15点、片岩が4点、粘板岩が2点である。本遺跡の石斧の場合、圧倒的に泥岩を素材とすることが多く、本層における泥岩の比率の低さは特徴的である。図番322は石鏃並みの大きさであるが、基部には装着痕と思われるアスファルトが付着している。同323は片岩製で、刃部を欠いている。全面に磨きが施されているが、一面・一側縁は直線的に、他面・他側縁は丸みを帯びている。また、長さと幅のバランスを考えると、実用的な石斧としてではなく、祭祀用の石刀として用いられた可能性がある。図番324・325は基部を欠いているが、324は一面に、325はその欠損部に敲打痕がみられる。こうした例はほかの層にも見受けられることで、基部が欠損した石斧、あるいは石斧そのものが、往々にして着柄をしないでたたき石として、またはペグ的に使用されたことを物語っている。なお、325は両面からのすり切り痕を残すもので、すり切った後に全面を研磨している。本遺跡の泥岩製の石斧の場合、ほとんどがこうしたすり切り・研磨技法によって作製されている。

すり石は6点が出土している。石板を使用したものと、長楕円偏平礫を使用したものが1点ずつで、残りの4点が石のこである。これらの石のこは、石斧のすり切りなどに用いられたと考えられるもので、その刃部幅と石斧に残されたすり切り痕の幅とはほぼ合致する。

表VII-67 C地区 II b 層出土石鏃一覧 (1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
132	II b	7 2-a	23.4	11.3	3.2	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁つぶれ
133	II b	7 2-a	30.4	9.3	2.4	0.6	黒曜石	51	柳葉形		若干反っている
134	II b	7 2-a	19.5	9.5	2.8	0.3	黒曜石	52	有柄凸基		側縁内湾
135	II b	7 2-a	30.0	13.2	3.0	0.7	黒曜石	53	有柄凸基		側縁わずかに欠損
136	II b	7 2-a	21.3	12.7	3.2	0.4	黒曜石	54	有柄平基		側縁わずかに欠損
137	II b	7 2-a	30.4	18.1	7.2	2.7	黒曜石		有柄平基	○	先端再調整
138	II b	7 2-a	15.9	11.2	3.5	0.4	黒曜石	55	有柄凸基		側縁欠損
139	II b	7 2-a	30.1	16.4	3.8	1.5	黒曜石	56	菱形		
140	II b	7 2-a	19.0	18.4	4.3	1.2	黒曜石		無柄凹基		原石面をそのまま基部に使用
141	II b	7 2-a	12.2	12.4	2.9	0.4	黒曜石		有柄凸基		焼けている、先端・基部欠損
142	II b	7 2-a	15.0	14.7	3.6	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁欠損
143	II b	7 2-d	20.8	13.8	3.9	0.7	黒曜石	57	有柄凸基		側縁欠損
144	II b	7 2-d	32.5	15.3	4.6	1.2	黒曜石	58	有柄凸基		側縁内湾
145	II b	7 2-d	22.5	16.4	4.4	1.6	黒曜石				未製品、先端折れ
146	II b	7 2-d	18.2	14.7	3.4	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、焼けている、先端・基部欠損
147	II b	7 2-d	14.9	12.3	2.6	0.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、先端欠損
148	II b	8 1-b	23.9	10.2	2.7	0.4	黒曜石	59	菱形		
149	II b	8 1-b	27.1	15.9	4.3	1.2	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
150	II b	8 1-c	17.4	13.7	3.1	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
151	II b	8 1-c	22.0	13.6	3.2	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
152	II b	8 1-d	19.8	13.9	2.7	0.6	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す、先端わずかに欠損
153	II b	8 2-a	15.1	15.9	3.8	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端欠損
154	II b	8 2-a	22.2	18.2	5.1	1.4	黒曜石		有柄凸基	○	基部欠損
155	II b	8 2-a	21.3	12.7	3.8	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁欠損
156	II b	8 2-a	11.9	11.1	2.7	0.4	黒曜石		無柄平基		未製品品、先端過半欠損
157	II b	8 2-b	20.7	14.1	4.9	0.8	黒曜石	60	有柄平基	○	側縁内湾
158	II b	8 2-c	19.1	14.5	3.8	0.6	黒曜石	61	有柄平基		側縁内湾
159	II b	8 2-d	14.3	13.3	4.1	0.7	黒曜石	62	有柄平基		側縁内湾、焼けている
160	II b	8 2-d	26.2	17.9	9.6	2.3	黒曜石	63	有柄凸基	○	一面に原石面を残す
161	II b	8 2-d	19.0	16.9	3.9	0.8	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す、先端欠損
162	II b	8 2-d	16.3	13.2	3.7	0.5	黒曜石		有柄平基		先端欠損
163	II b	8 2-d	24.1	17.8	3.6	1.0	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、側縁欠損
164	II b	8 2-d	17.1	7.6	2.9	0.3	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
165	II b	9 1-a	19.3	16.8	3.0	0.8	珪質頁岩	64	有柄凹基		先端欠損、摩耗
166	II b	9 1-a	28.6	13.8	4.0	1.1	黒曜石	65	有柄平基		側縁欠損
167	II b	9 1-a	28.4	19.6	5.8	2.3	黒曜石	66	有柄平基	○	肉厚
168	II b	9 1-b	26.8	17.5	4.8	1.3	黒曜石	67	有柄凸基		反っている
169	II b	9 1-b	27.3	17.0	5.2	1.5	珪質頁岩	68	有柄凸基		
170	II b	9 1-b	15.1	14.4	3.5	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
171	II b	9 1-b	28.6	14.9	4.9	1.1	黒曜石	69	有柄平基		
172	II b	9 1-b	15.2	10.9	2.9	0.2	黒曜石	70	有柄平基		
173	II b	9 1-b	23.6	12.3	2.9	0.4	黒曜石	71	有柄平基	○	側縁内湾
174	II b	9 1-b	22.0	15.3	3.4	0.8	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
175	II b	9 1-b	33.9	17.1	5.1	1.6	珪質頁岩	72	有柄凸基		
176	II b	9 1-c	28.6	17.4	5.0	1.7	珪質頁岩	73	菱形	○	
177	II b	9 1-c	22.0	9.5	3.3	0.5	黒曜石	74	菱形		
178	II b	9 1-c	21.2	13.6	3.1	0.5	黒曜石	75	有柄平基		側縁内湾
179	II b	9 1-c	14.8	13.9	4.4	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
180	II b	9 1-c	19.1	14.0	3.8	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、基部欠損
181	II b	9 1-c	9.0	12.5	2.5	0.2	黒曜石		有柄凸基		先端部欠損
182	II b	9 2-a	14.5	11.5	4.7	0.5	黒曜石	76	有柄凸基		肉厚
183	II b	9 2-d	28.1	18.7	7.4	2.7	黒曜石				未製品
184	II b	9 2-d	35.1	19.1	5.5	2.6	黒曜石				未製品、先端部のみ作出
185	II b	9 2-d	16.1	14.2	4.1	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・側縁欠損
186	II b	9 2-d	16.4	11.2	3.0	0.4	黒曜石		有柄平基		

表VII-68 C地区 II b 層出土石鏃一覧 (2)

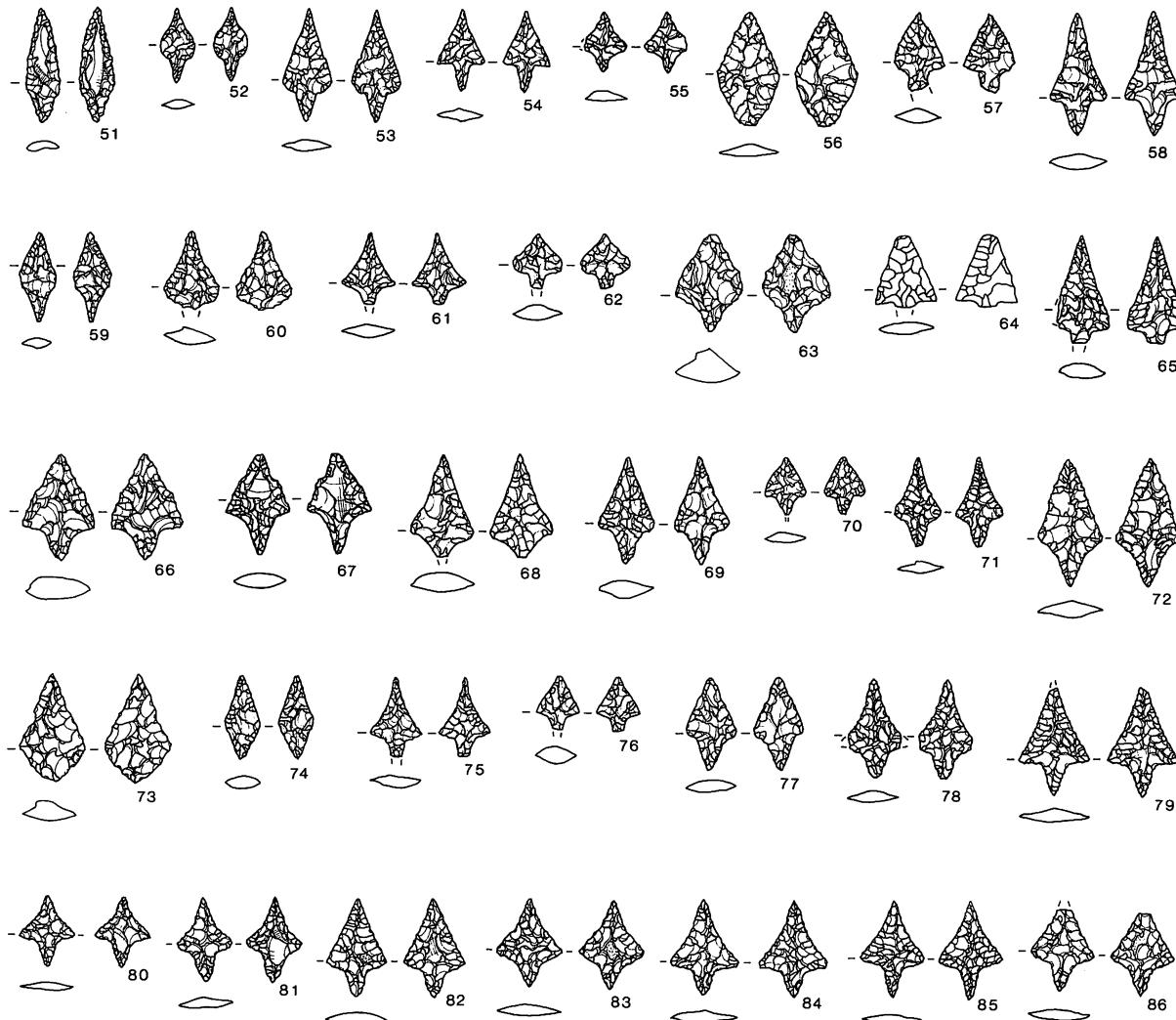
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
187	II b	9 2-d	24.7	13.7	3.9	0.9	黒曜石	77	有柄平基		側縁つぶれ
188	II b	9 2-d	26.4	14.4	3.7	0.7	黒曜石	78	有柄平基		側縁内湾
189	II b	9 2-d	28.6	19.1	4.0	1.0	黒曜石	79	有柄平基		側縁わざかに内湾、先端わざかに欠損
190	II b	9 2-d	19.0	14.8	2.6	0.4	黒曜石	80	有柄平基		側縁内湾
191	II b	9 2-d	22.6	14.7	2.9	0.5	黒曜石	81	有柄平基		側縁内湾
192	II b	9 2-d	26.2	15.9	3.3	0.8	黒曜石	82	有柄平基		
193	II b	9 2-d	23.8	17.3	3.1	0.7	黒曜石	83	有柄凸基		側縁内湾、一面に原石面を残す
194	II b	9 2-d	25.5	17.9	3.8	0.8	黒曜石	84	有柄平基		側縁内湾
195	II b	9 2-d	26.0	16.9	3.4	0.7	黒曜石	85	有柄平基		側縁内湾
196	II b	9 2-d	21.8	17.0	3.9	0.8	黒曜石	86	有柄平基		側縁わざかに内湾、先端欠損、一面に原石面を残す
197	II b	9 2-d	20.8	13.3	3.4	0.6	黒曜石		有柄基		先端わざかに欠損
198	II b	9 2-d	19.6	12.6	2.7	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
199	II b	9 2-d	14.1	13.0	3.8	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
200	II b	10-1-a	23.2	12.4	3.3	0.6	黒曜石	87	有柄平基		側縁わざかに内湾
201	II b	10-1-a	18.8	11.9	4.6	0.5	珪質頁岩	88	有柄凸基	○	
202	II b	10-1-a	27.4	13.4	6.1	1.7	黒曜石		有柄凸基		先端・側縁欠損
203	II b	10-1-a	19.3	14.3	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
204	II b	10-1-a	19.4	14.1	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す
205	II b	10-1-a	29.1	15.0	4.4	1.6	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
206	II b	10-1-a	20.3	12.5	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		
207	II b	10-1-a	21.8	14.0	3.2	0.7	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す、先端わざかに欠損
208	II b	10-1-a	28.9	18.3	4.4	1.1	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
209	II b	10-1-a	19.4	13.8	3.9	0.8	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
210	II b	10-1-a	25.2	15.0	3.8	1.2	黒曜石				基部欠損
211	II b	10-1-a	16.2	7.9	3.7	0.4	黒曜石				先端部片
212	II b	10-1-b	21.8	9.5	2.4	0.3	黒曜石	89	有柄凸基		側縁内湾
213	II b	10-1-b	18.8	16.4	3.7	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
214	II b	10-1-b	21.1	14.6	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
215	II b	10-1-b	21.2	14.1	4.1	1.3	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
216	II b	10-1-b	31.8	11.9	3.6	1.1	黒曜石	90	有柄平基		側縁わざかに内湾、一側縁欠損
217	II b	10-1-b	21.4	12.4	3.2	0.6	黒曜石	91	有柄凸基		側縁内湾
218	II b	10-1-b	17.6	18.6	3.9	1.0	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
219	II b	10-1-b	13.7	14.2	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
220	II b	10-1-b	10.8	6.8	2.0	0.2	黒曜石				基部片
221	II b	10-1-c	11.8	8.7	2.4	0.1	黒曜石				先端部片
222	II b	10-1-c	24.2	16.1	5.5	1.3	黒曜石		有柄凸基	○	肉厚、先端欠損
223	II b	10-1-c	19.0	11.8	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
224	II b	10-1-d	25.3	13.4	3.9	0.7	黒曜石	92	有柄平基		側縁内湾
225	II b	10-1-d	15.5	13.9	3.5	0.8	黒曜石		有柄平基		先端欠損
226	II b	10-1-d	18.0	15.8	3.8	0.8	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
227	II b	10-1-d	13.0	15.4	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
228	II b	10-2-a	21.2	13.8	4.7	0.9	黒曜石	93	有柄平基		肉厚
229	II b	10-2-a	15.8	15.7	3.7	0.8	黒曜石		有柄平基	○	先端わざかに欠損
230	II b	10-2-a	23.4	18.1	3.8	1.0	黒曜石	94	有柄凸基		側縁内湾
231	II b	10-2-a	23.3	11.3	3.8	0.7	黒曜石		有柄凸基	○	先端・両側縁欠損
232	II b	10-2-a	40.1	21.3	5.5	3.6	黒曜石	95	有柄凸基		先端欠損
233	II b	10-2-a	18.2	15.0	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
234	II b	10-2-a	21.1	14.8	3.9	0.7	黒曜石		有柄平基		先端欠損
235	II b	10-2-a	29.8	17.3	4.5	1.3	黒曜石		有柄凸基	○	先端・基部欠損
236	II b	10-2-a	14.6	14.6	3.4	0.6	黒曜石		有柄凸基		一側縁彫り
237	II b	10-2-a	22.4	14.0	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		先端部片
238	II b	10-2-a	14.8	10.4	4.4	0.5	黒曜石				
239	II b	10-2-d	22.9	15.4	5.4	0.9	黒曜石	96	有柄凸基	○	
240	II b	10-2-d	11.1	9.8	3.6	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁部片
241	II b	10-2-d	15.0	14.2	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損

表VII-69 C地区 II b 層出土石器一覧 (3)

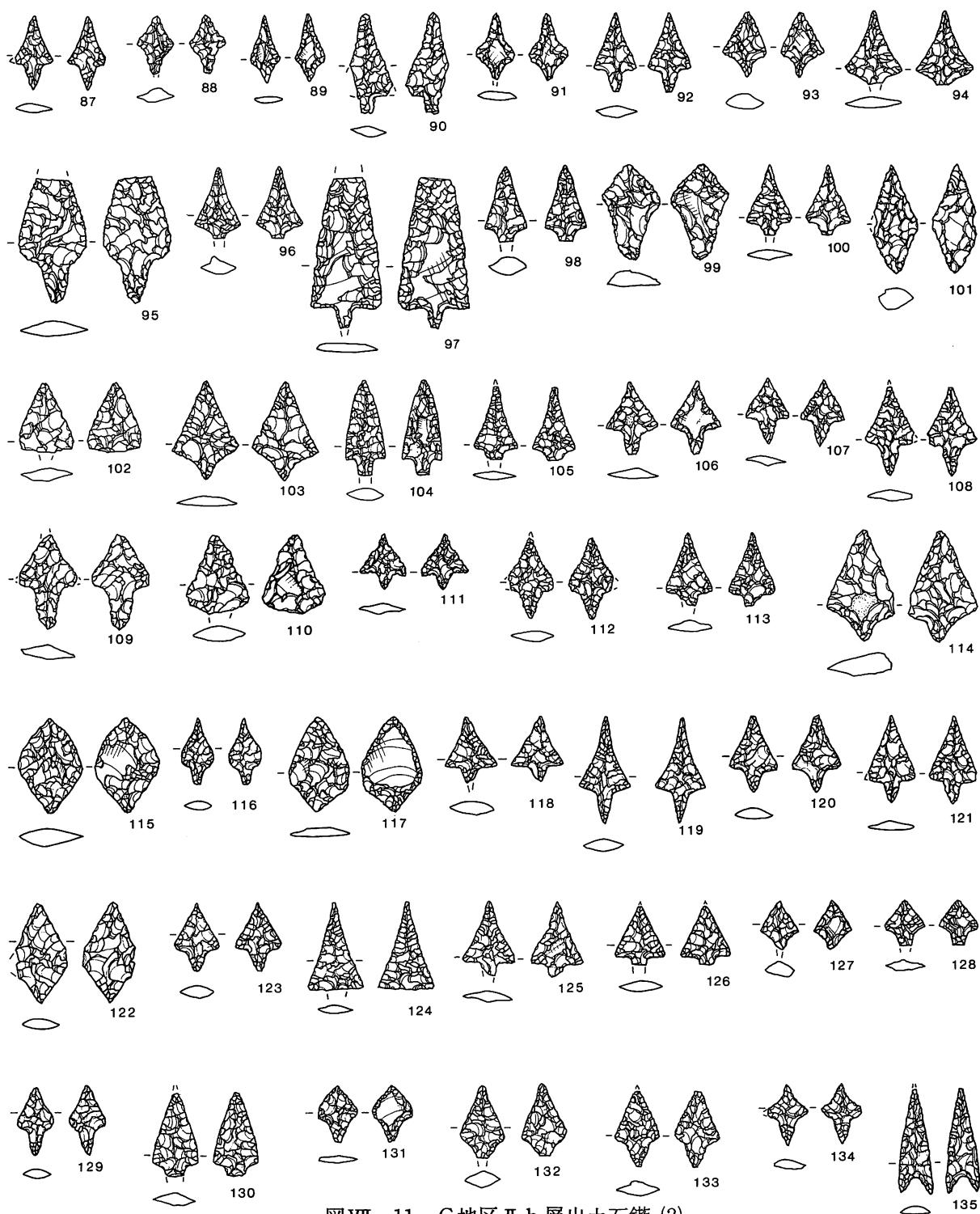
No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
242	II b	10・2-d	21.9	11.4	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		一側端欠損、焼けている
243	II b	10・2-d	20.7	15.3	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、焼けている
244	II b	10・2-d	48.5	23.2	3.7	4.0	黒曜石	97	有柄平基		先端欠損
245	II b	11・1-a	24.6	13.5	4.8	1.0	黒曜石	98	有柄平基		側縁わずかに内湾
246	II b	11・1-a	30.4	18.7	5.8	2.3	黒曜石	99	有柄凸基	○	
247	II b	11・1-a	22.1	14.0	3.4	0.7	黒曜石	100	有柄平基		側縁わずかに内湾
248	II b	11・1-a	34.9	13.6	6.8	2.8	珪質頁岩	101	菱形	○	肉厚
249	II b	11・1-a	22.4	17.0	4.5	1.6	メノウ	102	有柄平基		基部欠損
250	II b	11・1-a	31.5	21.0	3.8	1.4	黒曜石	103	有柄凸基		
251	II b	11・1-a	33.2	16.8	4.9	1.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、一側縁欠損
252	II b	11・1-a	31.1	13.4	4.1	1.3	黒曜石	104	有柄平基		刀部彫り
253	II b	11・1-a	23.3	14.0	3.1	0.6	黒曜石	105	有柄平基		側縁内湾、先端わずかに欠損
254	II b	11・1-a	23.4	16.2	3.0	0.8	黒曜石	106	有柄平基		一面に原石面を残す
255	II b	11・1-a	21.2	13.4	3.1	0.5	黒曜石	107	有柄平基		
256	II b	11・1-a	28.5	15.3	3.6	0.9	黒曜石	108	有柄平基		一側端欠損、先端わずかに欠損
257	II b	11・1-a	30.3	18.3	4.7	1.4	黒曜石	109	有柄平基		先端欠損
258	II b	11・1-a	24.6	20.3	4.9	1.6	黒曜石	110	有柄平基	○	未製品、先端に原石面を残す、基部欠損
259	II b	11・1-a	17.5	15.1	3.4	0.4	黒曜石	111	有柄平基		
260	II b	11・1-a	25.5	14.4	3.8	0.8	黒曜石	112	有柄平基		側縁わずかに内湾
261	II b	11・1-a	23.3	15.0	3.8	0.8	黒曜石	113	有柄平基	○	側縁わずかに内湾、基部欠損
262	II b	11・1-a	35.4	22.2	7.2	3.8	黒曜石	114	有柄凸基	○	肉厚、一面に原石面を残す
263	II b	11・1-a	23.5	21.5	7.9	2.6	チャート			○	未製品、無柄か
264	II b	11・1-a	23.9	14.0	4.3	1.2	黒曜石		有柄凸基		
265	II b	11・1-a	10.3	7.0	2.8	0.2	黒曜石				基部片
266	II b	11・1-a	23.1	20.7	3.7	1.1	黒曜石		有柄平基		基部欠損
267	II b	11・1-a	9.7	13.6	2.1	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端・基部欠損
268	II b	11・1-a	15.7	13.1	3.9	0.4	珪質頁岩		有柄平基		先端欠損
269	II b	11・1-a	17.0	13.4	2.6	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端欠損
270	II b	11・1-a	18.0	16.4	3.5	0.9	黒曜石				先端部片
271	II b	11・1-a	10.5	13.2	3.4	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
272	II b	11・1-b	21.4	15.4	3.3	0.6	黒曜石		有柄平基	○	一側縁欠損
273	II b	11・1-b	21.2	15.5	4.4	1.3	黒曜石		無柄平基		先端わずかに欠損
274	II b	11・1-c	30.5	21.0	6.0	2.9	黒曜石	115	菱形		
275	II b	11・1-c	21.9	10.9	3.0	0.5	黒曜石	116	有柄凸基		
276	II b	11・1-c	30.6	19.4	4.3	1.9	黒曜石	117	菱形		
277	II b	11・1-c	21.0	16.9	3.5	0.8	黒曜石	118	有柄平基		
278	II b	11・1-c	27.1	14.8	3.1	1.0	黒曜石		菱形		一側縁欠損
279	II b	11・1-c	16.0	11.6	4.4	0.8	黒曜石				肉厚、基部欠損
280	II b	11・1-c	14.8	13.0	3.4	0.7	珪質頁岩		有柄平基		先端・基部欠損
281	II b	11・1-c	12.7	11.4	2.4	0.3	黒曜石				先端・基部欠損
282	II b	11・1-c	26.1	23.0	5.5	2.6	黒曜石				基部に原石面を残す
283	II b	11・1-c	12.6	15.6	3.5	0.7	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一側端欠損
284	II b	11・2-a	22.8	14.8	3.9	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側端欠損
285	II b	11・2-a	34.2	16.8	3.4	0.9	黒曜石	119	有柄凸基		側縁内湾
286	II b	11・2-a	9.1	16.4	3.0	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部・一側端欠損
287	II b	11・2-b	24.7	15.8	3.9	0.9	黒曜石	120	有柄平基		
288	II b	11・2-b	24.2	15.0	6.0	1.7	黒曜石		有柄凸基		先端から一側縁欠損
289	II b	11・2-d	20.5	15.1	4.0	0.8	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部・一側縁欠損
290	II b	11・2-d	28.1	14.6	3.1	0.8	黒曜石	121	有柄平基		一側端欠損
291	II b	11・2-d	27.2	13.8	3.2	1.0	黒曜石		有柄凸基		習作、未製品
292	II b	11・2-d	24.5	13.1	3.4	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
293	II b	12・2-a	32.0	16.8	4.0	1.9	珪質頁岩	122	菱形		一側縁空隙間で折れ
294	II b	12・2-a	22.3	14.8	3.9	0.8	黒曜石	123	有柄平基	○	
295	II b	12・2-a	28.4	17.4	3.0	0.9	黒曜石	124	有柄平基		基部欠損
296	II b	12・2-a	14.0	13.9	3.6	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損

表VII-70 C地区 II b 層出土石鏃一覧 (4)

No	層	リッド	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	石質	図番	形態	凸部	備考
297	II b	12・2-a	17.0	14.3	3.5	0.7	黒曜石		有柄平基		先端・側端欠損
298	II b	12・2-a	17.2	14.0	2.6	0.5	黒曜石		有柄平基		基部・両側端欠損、一面に原石面を残す
299	II b	12・2-a	29.4	12.1	3.4	0.7	珪質頁岩				先端過半欠損
300	II b	12・2-a	24.2	16.2	3.4	0.9	黒曜石	125	有柄平基		側端内湾
301	II b	12・2-a	25.2	18.7	5.7	2.4	黒曜石			○	未製品
302	II b	12・2-b	19.0	16.1	3.1	0.7	黒曜石	126	有柄平基		
303	II b	12・2-b	15.8	12.0	4.0	0.6	黒曜石	127	有柄凸基		肉厚
304	II b	12・2-b	15.7	15.3	3.3	0.6	黒曜石				基部欠根、焼けている
305	II b	12・2-b	14.8	12.8	4.2	0.5	黒曜石	128	有柄凸基	○	
306	II b	12・2-b	21.8	11.5	3.1	0.5	黒曜石	129	有柄凸基		
307	II b	12・2-c	26.7	14.6	4.7	1.2	黒曜石	130	有柄平基	○	先端わずかに欠損
308	II b	12・2-c	18.4	12.4	2.5	0.5	黒曜石	131	有柄凸基		刃部わずかに反っている
309	II b	12・2-c	23.4	14.3	4.5	1.2	メノウ	132	有柄凸基		
310	II b	12・2-c	24.3	14.1	5.2	1.0	黒曜石	133	有柄凸基	○	先端わずかに欠損
311	II b	12・2-c	23.0	14.7	4.2	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端わずかに欠損
312	II b	12・2-c	13.4	13.1	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損、一側端欠損
313	II b	12・2-d	19.5	13.2	2.9	0.4	黒曜石	134	有柄平基		一側端欠損
314	II b	12・2-d	34.2	11.1	3.2	1.0	珪質頁岩	135	無柄凹基	○	先端わずかに欠損
315	II b	12・2-d	19.9	15.2	4.1	0.8	黒曜石		有柄平基	○	側端わずかに内湾



図VII-10 C地区 II b 層出土石鏃 (1)



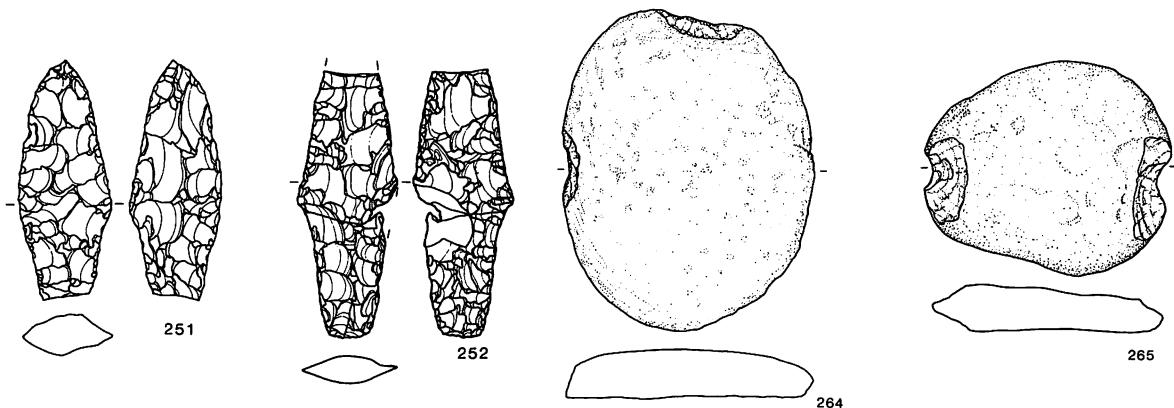
図VII-11 C地区 II b層出土石鏃(2)

表VII-71 C地区 II b層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	部	備考
550	II b	7 2-d	62.1	24.7	10.4	9.4	頁岩	251	柳葉形	○	先端わずかに欠損
551	II b	7 2-d	69.1	25.2	7.5	12.1	黒曜石	252	有柄凸基		先端部・側縁欠損
552	II b	8 1-a	33.5	29.0	10.4	8.7	珪質頁岩		有柄凸基		先端過半欠損
553	II b	8 1-b	52.8	36.5	10.2	13.3	黒曜石		有柄凸基	○	先端部欠損
554	II b	10·1-a	10.0	14.5	4.9	0.8	黒曜石				基部片
555	II b	10·1-b	34.0	21.1	14.4	10.5	黒曜石				未製破損品、基部片、両面に原石面を残す

表VII-72 C地区 II b 層出土石錐一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	打ち欠き部	備考
590	II b	8 1-c	100.2	127.2	19.3	320	安山岩	264	四方向	未製品、長軸・短軸方向ともに一边のみ打ち欠き
591	II b	12·2-d	84.5	98.4	19.2	200	安山岩	265	長軸方向	



図VII-12 C地区 II b 層出土石槍、石錐

表VII-73 C地区 II b 層出土石錐一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
602	II b	9 1-b	22.5	8.2	5.3	0.7	黒曜石					基部欠損、焼けている
603	II b	9 1-c	49.1	10.9	7.0	3.4	メノウ	270	椎状			
604	II b	9 1-c	30.2	11.3	7.2	2.4	頁岩		基部幅広			先端欠損
605	II b	9 2-d	30.2	6.6	5.2	1.2	黒曜石	271	椎状			
606	II b	9 2-d	27.0	13.6	6.7	2.4	黒曜石		基部幅広			先端部欠損
607	II b	9 2-d	30.0	6.9	4.0	0.7	黒曜石	272	鍔状石型			
608	II b	10·1-a	26.3	26.9	5.0	2.7	珪質頁岩	273	基部幅広	9.2	8.1	
609	II b	10·1-d	28.6	15.8	7.6	2.5	黒曜石		基部幅広	9.5	6.9	一側縁に原石面を残す
610	II b	10·2-a	19.3	13.6	2.8	0.8	黒曜石		基部幅広			先端欠損
611	II b	10·2-d	39.2	17.9	8.8	5.3	頁岩	274	基部幅広	26.7	13.3	基部欠損
612	II b	11·1-a	20.0	17.0	3.2	0.6	珪質頁岩	275	基部幅広	9.5	4.1	
613	II b	11·1-a	28.2	11.7	6.8	2.3	頁岩					刃部・基部欠損
614	II b	11·1-a	18.1	14.4	2.7	0.6	黒曜石		基部幅広			刃部・基部欠損
615	II b	11·1-b	17.8	6.7	4.0	0.4	チャート					刃部片
616	II b	11·2-a	27.5	12.1	8.4	2.7	珪岩		基部幅広			先端欠損
617	II b	11·2-b	23.5	8.6	6.2	1.2	黒曜石		椎状	23.4	8.7	
618	II b	12·2-a	26.1	10.5	6.1	2.1	黒曜石					刃部片、一面に原石面を残す
619	II b	12·2-b	26.4	9.3	5.9	1.6	黒曜石	276				刃部片、焼けている

表VII-74 C地区 II b 層出土抉入石器一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
662	II b	9 1-c	36.7	25.4	8.5	5.8	黒曜石		1	鈍皮片使用
663	II b	10·1-a	45.9	33.1	13.4	12.7	黒曜石		1	
664	II b	10·1-a	30.2	23.7	9.4	5.2	黒曜石		1	鈍皮片使用、傷か
665	II b	10·1-b	37.3	28.5	6.6	5.6	黒曜石	297	1	刃部つぶれ
666	II b	10·1-d	27.2	37.8	10.5	10.6	頁岩		2	鋸齒状の一部か、両側縁に刃部
667	II b	10·2-d	47.9	32.0	11.1	16.8	黒曜石	298	3	鋸齒状、先端部に刃部
668	II b	11·1-a	44.7	23.2	9.8	8.9	黒曜石	299	6	鋸齒状、両側縁に刃部、一側縁の二つは刃部つぶれ
669	II b	11·2-d	30.7	46.0	13.8	11.9	黒曜石	300	1	刃部つぶれ
670	II b	12·2-d	42.4	51.7	11.0	11.8	黒曜石		1	

表VII-75 C地区 II b 層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
698	II b	6 2-c	18.8	19.7	8.8	3.9	黒曜石		両端つぶれ
699	II b	6 2-c	21.2	22.0	8.4	3.9	黒曜石	307	両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
700	II b	6 2-c	28.7	24.3	9.7	6.4	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
701	II b	7 2-a	18.4	16.3	3.4	1.4	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損
702	II b	7 2-a	27.2	32.8	10.8	8.2	黒曜石		横長、両端つぶれ、五面に原石面を残す
703	II b	7 2-a	29.2	19.7	9.9	5.3	黒曜石		両端つぶれ、先端・一側縁に原石面を残す
704	II b	7 2-a	20.4	11.1	12.5	1.9	黒曜石	308	両端つぶれ、一側縁欠損
705	II b	7 2-a	28.0	29.9	11.3	9.4	黒曜石		両端つぶれ、基部・両側縁に原石面を残す
706	II b	7 2-d	25.6	26.6	12.1	7.5	黒曜石		両端つぶれ、基部に原石面を残す
707	II b	8 1-b	26.5	34.0	10.6	9.5	黒曜石		四辺つぶれ、一面に原石面を残す
708	II b	8 1-b	22.7	23.8	8.2	4.5	黒曜石		つぶれは顕著でない、基部・一側縁に原石面を残す
709	II b	10·1-a	33.9	30.2	14.6	13.3	黒曜石		つぶれは顕著でない、両面・一側縁に原石面を残す
710	II b	10·1-b	20.1	15.9	7.0	2.4	黒曜石	309	両端つぶれ
711	II b	10·1-b	20.3	18.4	5.4	2.0	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
712	II b	11·1-a	20.9	21.6	4.4	2.3	黒曜石	310	両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
713	II b	12·2-b	30.6	25.5	12.0	9.1	黒曜石		四辺つぶれ、石槍破損品の転用か
714	II b	12·2-b	17.2	22.0	6.3	1.7	黒曜石		破片か、一端つぶれ、一面に原石面を残す
715	II b	12·2-b	21.0	19.1	8.9	3.9	黒曜石		両端つぶれ、両側縁に原石面を残す
716	II b	12·2-d	33.9	16.6	9.6	4.8	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損、一面に原石面を残す

表VII-76 C地区 II b 層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
756	II b	8 1-d	24.4	30.3	4.3	2.9	泥岩			背部片、磨き
757	II b	8 2-d	48.3	17.9	4.9	4.2	泥岩			背部片、磨き
758	II b	9 1-c	23.5	24.6	3.4	2.3	泥岩			背部片、磨き
759	II b	9 1-c	32.1	26.5	11.4	14.7	泥岩			基部片、全面磨き
760	II b	9 2-d	92.0	52.8	22.9	210	泥岩			敲打調整、刃部欠損、磨き
761	II b	10·1-a	103.8	39.1	8.4	69.8	片岩	321		全面磨き
762	II b	10·1-a	35.3	12.0	3.4	2.2	片岩	322		全面磨き、ミニチュア、基部アスファルト付着
763	II b	10·1-b	69.1	51.5	28.0	133.0	泥岩			刃部敲打痕、基部欠損、全面磨き
764	II b	10·1-d	135.3	48.8	32.6	255	泥岩		打製	35.6 刃部敲打痕
765	II b	10·2-a	60.7	12.7	4.6	6.3	粘板岩			背部片
766	II b	10·2-d	235.0	37.6	22.4	350	片岩	323		刃部欠損、全面磨き、石刃か
767	II b	11·1-a	70.9	42.3	20.0	122.9	泥岩	324		一面に敲打痕、基部欠損、全面磨き
768	II b	11·1-a	96.3	55.7	26.1	300	泥岩	325	すり刃	50.2 基部欠損、欠損部に敲打痕、全面磨き
769	II b	11·1-a	33.5	29.7	7.8	15.2	泥岩	326		28.2 基部欠損、全面磨き
770	II b	11·1-b	86.2	47.9	26.5	230	泥岩	327		45.1 基部欠損、全面磨き
771	II b	11·1-b	127.0	47.3	20.7	200	粘板岩		打製か	刃部欠損
772	II b	11·1-c	21.0	24.4	2.5	1.5	泥岩			背部片、磨き
773	II b	11·1-c	7.4	5.8	1.7	0.1	泥岩			中央部片
774	II b	11·1-d	43.9	26.5	7.3	12.3	片岩	328		全面磨き
775	II b	12·2-d	55.7	41.0	23.3	99.6	泥岩	329		39.2 基部欠損、全面磨き
776	II b	12·2-d	42.4	23.3	8.4	8.7	泥岩			背部片、磨き

表VII-77 C地区 II b 層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
922	II b	5 2-c	89.6	54.8	8.0	39.6	凝灰質砂岩		石のこか	両側縁研ぎ出し、先端欠損
923	II b	7 2-a	141.2	101.6	20.3	300	凝灰質砂岩	366	石のこ	先端・両側縁研ぎ出し
924	II b	7 2-a	101.7	40.7	14.2	86.4	凝灰質砂岩		石のこ	先端・一側縁研ぎ出し、基部過半欠損
925	II b	10·1-a	123.9	106.7	12.9	200	凝灰岩			石抜使用、926に接合
926	II b	10·2-d	65.0	107.7	11.1	81.5	凝灰岩		石のこ	先端・一側縁研ぎ出し、基部・一側縁欠損、925に接合
927	II b	12·2-d	160.9	68.4	29.4	440	安山岩			長崎四隅平縁使用



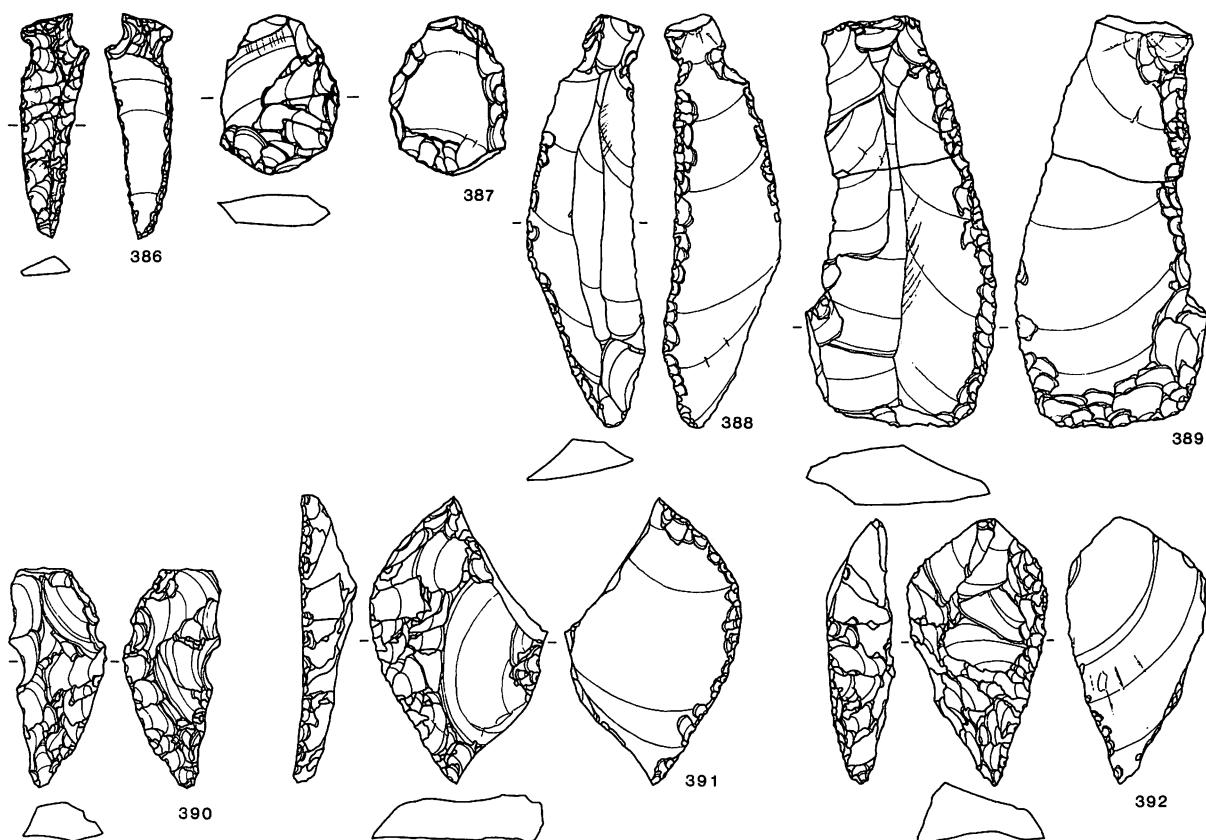
図VII-13 C地区Ⅱb層出土石錐～すり石

表VII-78 C地区 II b 層出土削・搔器一覧 (1)

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1025	II b	4 3-c	59.2	15.8	5.4	4.9	珪質頁岩	386	切り出し状	○	側縁背面・側縁背面加工、つまみ先端
1026	II b	6 2-c	57.0	37.9	17.0	25.8	メノウ				側縁背面加工、基部欠損
1027	II b	7 2-a	41.9	30.9	8.3	12.3	珪質頁岩	387	木葉形未製品か		側縁背面・側縁背面加工
1028	II b	7 2-a	108.4	28.7	10.4	30.1	頁岩	388	切り出し状	○	側縁背面・側縁背面加工
1029	II b	7 2-a	71.8	50.2	17.4	58.8	頁岩	389			側縁背面加工、1033に接合
1030	II b	7 2-a	57.8	26.3	12.2	13.5	黒曜石	390	切り出し状		両側縁背面加工、側縁欠損、若干摩耗
1031	II b	7 2-a	51.9	30.9	7.6	10.3	黒曜石			○	側縁背面加工、先端につまみ
1032	II b	7 2-a	74.8	44.9	14.3	27.6	珪質頁岩	391			先端から側縁背面加工
1033	II b	7 2-a	41.8	35.0	13.1	20.2	頁岩	389			側縁背面加工、1029に接合
1034	II b	7 2-a	25.3	43.4	11.8	10.9	黒曜石				先端から両側縁背面加工
1035	II b	7 2-b	38.8	20.5	6.4	4.1	珪質頁岩				側縁背面加工、先端欠損
1036	II b	7 2-d	69.7	36.4	16.0	32.3	珪質頁岩	392	切り出し状		両側縁背面加工
1037	II b	7 2-d	41.1	19.5	5.8	3.4	黒曜石			○	側縁背面加工、先端につまみ、未製品か
1038	II b	7 2-d	49.5	19.3	11.2	7.2	黒曜石				側縁背面加工
1039	II b	7 2-d	40.4	22.1	8.3	6.2	黒曜石				側縁背面加工
1040	II b	7 2-d	43.2	26.7	11.6	11.3	黒曜石				側縁背面加工、若干摩耗
1041	II b	7 2-d	36.8	55.9	17.0	37.0	黒曜石				側縁背面加工
1042	II b	8 1-c	38.5	47.3	11.1	5.4	黒曜石				先端背面加工、側縁欠損、摩耗
1043	II b	8 1-c	37.0	31.6	6.6	8.2	黒曜石				先端から両側縁背面加工、基部欠損
1044	II b	8 1-d	63.1	21.5	9.4	16.2	黒曜石	393			先端・両側縁背面加工、摩耗
1045	II b	8 1-d	47.3	29.2	6.2	5.9	黒曜石	394	切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1046	II b	9 1-a	39.0	23.9	10.5	8.0	黒曜石				先端一部・側縁背面加工
1047	II b	9 1-a	37.9	20.5	6.2	5.6	黒曜石				両側縁背面加工
1048	II b	9 1-b	71.6	33.7	7.0	17.1	メノウ	395	切り出し状		先端腹面・両側縁背面加工
1049	II b	9 1-b	32.9	36.4	7.0	5.8	黒曜石				側縁腹面加工
1050	II b	9 1-b	35.8	31.9	13.0	11.4	黒曜石				側縁腹面・側縁背面加工
1051	II b	9 1-c	32.2	30.2	8.1	9.4	黒曜石				側縁腹面加工、先端欠損
1052	II b	9 2-b	58.0	23.3	9.8	10.5	黒曜石				側縁腹面・側縁背面加工、若干摩耗
1053	II b	9 2-d	48.0	20.1	6.4	4.9	黒曜石				両側縁背面加工
1054	II b	10-1-a	34.7	32.0	9.4	11.9	珪質頁岩	396			先端背面・側縁背面加工
1055	II b	10-1-a	46.7	33.0	11.0	15.4	珪質頁岩				側縁背面加工、側縁欠損
1056	II b	10-1-a	45.3	22.7	7.7	7.4	黒曜石	397	切り出し状		両側縁背面加工
1057	II b	10-1-a	30.2	25.3	8.9	5.4	黒曜石	398	木葉形		両側縁背面加工
1058	II b	10-1-a	30.9	21.3	6.4	3.6	黒曜石				側縁背面加工
1059	II b	10-1-a	31.5	32.6	7.2	7.0	黒曜石				先端背面加工、摩耗
1060	II b	10-1-a	35.5	27.5	5.3	5.4	黒曜石				先端背面加工
1061	II b	10-1-a	34.3	19.7	7.4	5.7	黒曜石				先端から側縁背面加工、側縁欠損
1062	II b	10-1-b	26.7	23.1	5.7	3.2	黒曜石				側縁腹面加工
1063	II b	10-1-b	57.5	37.4	15.3	17.7	黒曜石				側縁腹面加工
1064	II b	10-1-b	99.7	36.4	10.4	35.8	珪質頁岩	399	切り出し状		両側縁背面加工
1065	II b	10-1-b	61.6	22.4	6.4	8.3	黒曜石	400	切り出し状		側縁背面加工、摩耗
1066	II b	10-1-d	34.3	30.9	6.8	6.0	黒曜石				三辺背面加工
1067	II b	10-1-d	36.9	14.8	8.9	4.5	黒曜石				側縁部片か、両面加工
1068	II b	10-2-a	43.8	23.4	8.1	6.8	黒曜石				側縁背面加工、摩耗
1069	II b	10-2-a	39.6	19.6	9.9	6.7	黒曜石				側縁腹面加工、摩耗
1070	II b	10-2-a	77.8	20.3	7.9	12.3	黒曜石	401	切り出し状	○	両側縁背面加工、刃部つぶれ顯著、摩耗
1071	II b	10-2-a	42.5	25.8	8.4	9.7	黒曜石				側縁背面加工
1072	II b	10-2-a	42.4	23.1	12.4	10.0	黒曜石				両側縁背面加工、先端わずかに欠損、摩耗
1073	II b	10-2-d	38.6	19.5	7.2	5.4	黒曜石				木葉形の習作か 基部・先端腹面加工
1074	II b	10-2-d	44.1	45.7	9.8	17.3	黒曜石				側縁背面加工、若干摩耗、礫皮片使用
1075	II b	10-2-d	46.4	27.8	6.0	7.5	黒曜石			○	両側縁背面加工、未製品か
1076	II b	10-2-d	35.3	28.9	9.1	10.0	黒曜石				側縁背面加工、摩耗
1077	II b	10-2-d	56.8	24.2	6.8	8.3	黒曜石			○	両側縁背面加工、未製品か
1078	II b	11-1-a	103.5	32.9	12.0	34.5	珪質頁岩	402	切り出し状	○	両側縁背面加工
1079	II b	11-1-a	54.6	23.4	5.5	6.4	黒曜石	403	切り出し状	○	三辺両面加工

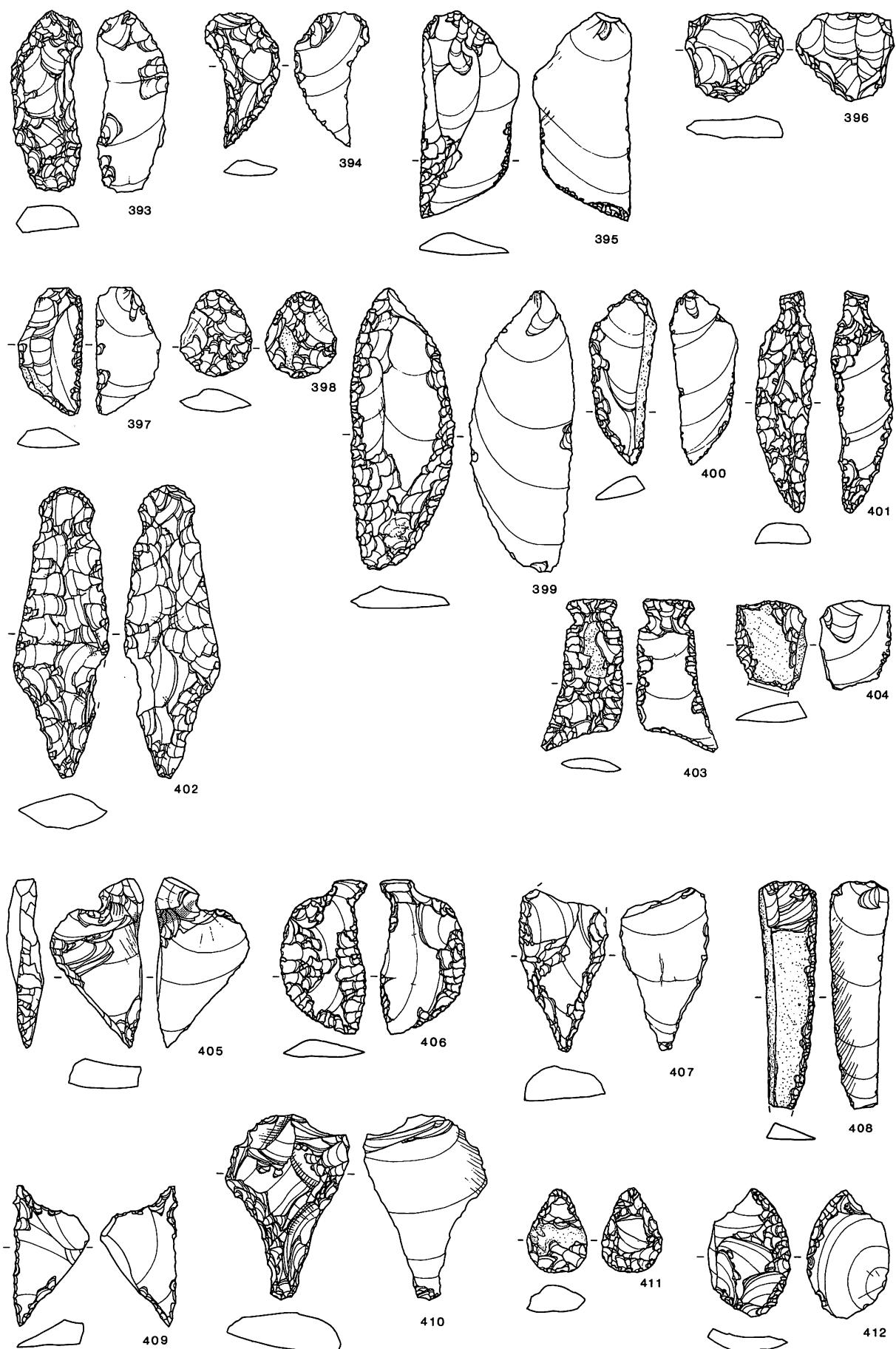
表VII-79 C地区 II b 層出土削・搔器一覧 (2)

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1080	II b	11-1-a	30.9	25.6	6.5	5.7	黒曜石	404			三辺背面加工
1081	II b	11-1-a	40.6	19.9	6.8	5.0	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損
1082	II b	11-1-a	32.0	42.7	17.4	12.0	珪質頁岩		木葉形		両側縁背面粗い加工
1083	II b	11-1-b	58.1	35.6	4.2	8.4	黒曜石				一側縁背面・一側縁背面加工、先端欠損
1084	II b	11-1-c	59.9	31.4	11.4	19.1	珪質頁岩	405	切り出し状	○	一側縁背面加工、アスファルト付着
1085	II b	11-1-c	29.8	31.5	8.5	8.8	黒曜石		円形		先端背面・基部背面加工
1086	II b	11-1-c	31.2	22.0	6.3	2.7	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
1087	II b	11-1-d	54.6	30.9	8.0	10.1	珪質頁岩	406	切り出し状	○	一側縁背面・一側縁背面一部背面加工、
1088	II b	11-2-a	58.4	29.9	11.9	18.4	黒曜石	407	切り出し状		両側縁背面加工、先端わずかに欠損、摩耗
1089	II b	11-2-c	39.9	23.9	7.4	6.4	黒曜石				両側縁背面加工
1090	II b	11-2-c	51.8	21.9	5.6	5.4	黒曜石			○	一側縁背面加工、先端につまみ
1091	II b	11-2-c	81.3	20.6	6.8	10.4	黒曜石	408			一側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1092	II b	11-2-d	37.5	26.6	8.2	7.7	黒曜石		木葉形か		両側縁背面粗い加工、先端欠損
1093	II b	11-2-d	28.1	39.0	7.4	6.5	黒曜石				先端から一側縁背面加工
1094	II b	12-2-a	31.8	16.7	4.6	1.9	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、先端部片
1095	II b	12-2-a	28.1	32.9	13.6	6.4	黒曜石		切り出し状		先端・一側縁背面加工
1096	II b	12-2-a	51.2	26.8	9.6	6.5	黒曜石	409	切り出し状	○	基部・両側縁背面加工、焼けている
1097	II b	12-2-a	42.0	37.0	13.6	16.0	黒曜石				一側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗
1098	II b	12-2-b	54.9	26.8	12.4	14.8	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、未製品
1099	II b	12-2-b	67.1	39.6	13.8	32.4	黒曜石	410	切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1100	II b	12-2-b	41.7	21.1	10.6	7.1	黒曜石				一側縁背面・一側縁背面加工、基部欠損
1101	II b	12-2-b	38.3	22.6	7.3	4.2	黒曜石				一側縁背面・先端背面加工
1102	II b	12-2-c	29.8	21.5	8.6	4.7	黒曜石	411	木葉形		両側縁背面加工
1103	II b	12-2-c	46.1	29.2	7.6	8.1	黒曜石	412	未製收銀品か		一側縁背面加工
1104	II b	12-2-c	35.8	13.6	4.2	2.1	黒曜石			○	先端・一側縁背面加工、一側縁欠損
1105	II b	12-2-d	67.6	19.0	10.7	12.6	黒曜石				一側縁背面加工
1106	II b	12-2-d	39.4	34.0	13.4	17.5	珪岩		彫		先端背面・両側縁背面に粗い加工



図VII-14 C地区 II b 層出土削・搔器 (1)

VII 忍路土場遺跡の石器等



図VII-15 C地区 II b層出土削・搔器 (2)

表VII-80 C地区 II b 層出土R・F一覧 (1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1453	II b	5 2-c	32.6	20.9	9.1	5.7	黒曜石		両側縁背面加工、木葉形削・挫器未製品か、背面に原石面を残す
1454	II b	6 2-c	29.3	16.7	4.6	2.1	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す
1455	II b	6 2-c	40.8	33.2	10.6	14.0	黒曜石		両側縁背面に粗い加工、摩耗した剥片を使用、基部に原石面を残す
1456	II b	6 2-c	39.8	20.5	8.0	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1457	II b	7 2-a	35.6	65.7	15.2	23.7	珪質頁岩		両側縁背面に粗い加工
1458	II b	7 2-a	37.1	27.0	6.6	5.8	黒曜石		先端から側縁背面・一側縁背面加工、木葉形削・挫器未製品か
1459	II b	7 2-a	33.5	21.9	10.5	5.8	黒曜石		両側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す
1460	II b	7 2-a	48.7	42.8	11.1	23.0	珪質頁岩		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1461	II b	7 2-a	37.0	19.8	6.5	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損
1462	II b	7 2-a	31.4	25.0	6.5	5.6	黒曜石		先端背面加工、一側縁に原石面を残す
1463	II b	7 2-a	24.6	17.0	6.9	3.3	黒曜石		基部側面加工、先端・背面・一側縁に原石面を残す
1464	II b	7 2-a	29.3	40.4	11.7	10.2	黒曜石		横長、先端・基部背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1465	II b	7 2-b	31.6	24.0	8.1	5.7	黒曜石		基部つぶれ、先端欠損、楔形石器か
1466	II b	7 2-d	33.0	55.3	9.8	12.6	珪質頁岩		基部側面加工
1467	II b	8 1-b	21.8	32.7	4.9	2.3	黒曜石		基部背面加工、先端に原石面を残す
1468	II b	8 1-b	34.9	19.8	4.7	2.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1469	II b	8 1-b	17.4	21.6	3.3	1.3	黒曜石		一側縁側面加工、先端欠損・基部に原石面を残す
1470	II b	8 1-b	23.2	17.0	2.6	1.4	黒曜石		一側縁側面加工、一側縁に原石面を残す
1471	II b	8 1-b	37.5	28.5	5.3	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損・摩耗
1472	II b	8 1-c	40.6	23.9	5.1	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1473	II b	8 2-a	29.7	14.7	5.9	2.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損・基部に原石面を残す
1474	II b	8 2-a	33.0	20.7	7.0	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1475	II b	8 2-d	41.4	24.4	11.4	9.3	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1476	II b	9 1-a	22.6	26.0	4.3	2.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す
1477	II b	9 1-b	32.9	34.2	5.2	3.9	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
1478	II b	9 1-b	14.6	11.8	7.4	1.0	黒曜石		側縁部片・背面加工
1479	II b	9 1-b	23.1	20.9	4.7	2.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損・先端・背面に原石面を残す、摩耗
1480	II b	9 1-b	34.8	19.5	9.2	6.0	黒曜石		一側縁背面加工
1481	II b	9 1-c	27.6	31.2	9.5	9.6	珪質頁岩		両側縁背面に粗い加工、先端欠損・基部に原石面を残す
1482	II b	9 1-c	18.4	19.8	4.3	1.7	黒曜石		一側縁側面加工、先端欠損
1483	II b	9 1-c	63.2	23.6	9.5	10.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損・摩耗
1484	II b	9 1-c	52.0	28.6	11.3	17.0	黒曜石		一側縁片面加工、板状原石使用
1485	II b	9 1-c	14.5	25.3	5.3	1.5	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
1486	II b	9 2-a	42.6	24.1	9.5	9.8	黒曜石		一側縁側面加工、板状原石使用
1487	II b	9 2-a	21.6	19.5	2.5	0.7	黒曜石		一側縁背面加工
1488	II b	9 2-a	30.6	34.8	7.4	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、磨耗
1489	II b	9 2-a	36.6	22.5	4.2	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、若干摩耗
1490	II b	9 2-a	23.4	33.8	11.4	9.4	黒曜石		基部背面加工、摩耗顯著
1491	II b	9 2-c	35.4	26.7	4.4	3.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1492	II b	9 2-d	71.7	51.5	13.2	38.5	頁岩		一側縁背面加工
1493	II b	9 2-d	36.5	23.2	5.1	3.7	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す
1494	II b	9 2-d	37.3	25.0	5.6	4.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端・側縁欠損・基部に原石面を残す、摩耗
1495	II b	9 2-d	34.6	14.4	7.4	3.7	黒曜石		一側縁側面加工、破片使用
1496	II b	9 2-d	21.2	44.1	6.6	5.1	黒曜石		先端背面加工、背面に原石面を残す、磨耗
1497	II b	9 2-d	24.9	25.2	8.1	3.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部欠損・背面に原石面を残す
1498	II b	9 2-d	18.6	13.6	4.4	0.9	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損・摩耗
1499	II b	9 2-d	37.4	32.9	10.0	8.7	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損・摩耗・石錐欠損品か
1500	II b	9 2-d	31.3	19.5	4.2	2.1	黒曜石		一側縁背面加工、破片使用
1501	II b	9 2-d	24.4	47.7	13.5	13.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損・先端に原石面を残す、摩耗顯著
1502	II b	9 2-d	57.4	63.9	10.5	26.5	珪質頁岩		先端腹面加工、背面に原石面を残す
1503	II b	9 2-d	10.8	20.3	3.8	0.8	黒曜石		基部片・一側縁腹面加工
1504	II b	10-1-a	35.8	38.3	7.1	8.7	珪質頁岩		先端腹面・一側縁背面加工、切り出し状削・挫器未製品か
1505	II b	10-1-a	37.9	25.0	8.2	7.1	珪質頁岩		横長、先端背面加工、切り出し状削・挫器未製品か
1506	II b	10-1-a	36.4	36.3	3.0	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗
1507	II b	10-1-a	38.9	23.3	6.2	3.8	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗

表VII-81 C地区 II b 層出土R・F一覧 (2)

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1508	II b	10・1-a	29.5	38.9	8.4	6.2	黒曜石		横長、両側縁両面加工
1509	II b	10・1-a	14.9	12.4	5.4	1.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1510	II b	10・1-a	20.5	23.1	9.6	4.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁つぶれ、先端に原石面を残す、楔形石器か
1511	II b	10・1-a	25.1	17.5	10.9	3.1	黒曜石		一側縁背面加工、発皮片使用
1512	II b	10・1-b	61.0	43.0	10.9	19.2	珪岩		一側縁背面加工
1513	II b	10・1-c	24.4	34.9	12.5	9.7	黒曜石		先端面加工、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1514	II b	10・1-d	51.8	48.2	6.2	8.0	珪質頁岩		両側縁背面加工、基部欠損、切り出し状削・器未製品か
1515	II b	10・1-d	79.7	52.8	13.9	61.1	珪質頁岩		一側縁背面加工
1516	II b	10・1-d	44.0	40.9	7.6	14.7	頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1517	II b	10・1-d	27.6	16.1	5.4	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、石器未製品か、発皮片使用
1518	II b	10・2-a	59.5	20.2	11.2	9.9	黒曜石		一側縁背面加工、発皮片使用、摩耗
1519	II b	10・2-a	38.3	15.7	5.5	3.0	黒曜石		一側縁背面加工、発皮片使用、摩耗
1520	II b	10・2-a	19.8	18.6	6.5	3.1	黒曜石		先端面加工、先端部片、摩耗
1521	II b	10・2-a	56.2	28.3	5.6	10.5	珪質頁岩	492	一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1522	II b	10・2-d	26.1	39.1	8.3	6.9	黒曜石		横長、先端両面加工、一側縁欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1523	II b	10・2-d	57.7	82.5	15.5	70.8	珪質頁岩		横長、先端背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1524	II b	10・2-d	41.9	58.0	14.6	21.6	黒曜石		基部背面加工、先端・両側縁に原石面を残す、若干摩耗
1525	II b	10・2-d	59.2	42.7	7.5	19.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1526	II b	10・2-d	18.1	14.1	2.9	0.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端部片、摩耗
1527	II b	10・2-d	26.3	18.0	3.5	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1528	II b	10・2-d	32.0	37.7	9.0	10.8	珪質頁岩		基部から両側縁腹面加工、先端欠損
1529	II b	11・1-a	75.8	24.2	9.0	10.6	珪質頁岩	493	両側縁背面加工、先端わざかに欠損、切り出し状削・器未製品か
1530	II b	11・1-a	48.2	24.2	5.5	6.4	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損
1531	II b	11・1-a	31.4	34.0	7.5	5.7	黒曜石		先端面加工、先端に原石面を残す
1532	II b	11・1-a	68.0	49.7	11.8	33.9	珪質頁岩		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す
1533	II b	11・1-a	74.0	41.9	15.2	38.2	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1534	II b	11・1-a	38.1	20.5	7.5	4.5	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1535	II b	11・1-a	17.7	15.7	3.7	1.3	黒曜石		基部から一側縁両面加工、先端・一側縁欠損、背面に原石面を残す
1536	II b	11・1-a	25.5	13.2	5.2	1.8	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1537	II b	11・1-a	23.9	23.1	6.9	3.7	黒曜石		先端腹面加工、先端に原石面を残す、摩耗
1538	II b	11・1-c	43.0	25.9	11.6	10.7	黒曜石		一側縁腹面加工、先端・一側縁に原石面を残す
1539	II b	11・1-c	25.5	18.9	6.0	3.4	黒曜石		一側縁背面加工、発皮片使用
1540	II b	11・1-c	78.8	35.6	13.3	27.0	珪質頁岩	494	両側縁背面加工、先端に原石面を残す
1541	II b	11・1-c	27.3	19.3	3.9	2.1	メノウ		一側縁背面加工
1542	II b	11・1-c	39.3	29.2	7.0	7.1	珪質頁岩		一側縁背面加工
1543	II b	11・1-c	43.1	23.4	9.0	9.1	頁岩		両側縁腹面加工、先端欠損
1544	II b	11・1-c	34.8	37.6	5.9	5.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1545	II b	11・1-c	39.3	26.5	5.7	6.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1546	II b	11・1-c	36.7	35.7	8.0	9.9	頁岩		先端・一側縁両面加工
1547	II b	11・1-c	21.2	11.0	4.8	0.8	頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1548	II b	11・2-a	30.0	25.9	9.4	6.9	黒曜石		両側縁腹面加工、発皮片使用
1549	II b	11・2-a	33.1	43.8	9.8	14.6	黒曜石		先端腹面加工、焼けた板状原石使用
1550	II b	11・2-a	20.2	15.7	4.8	1.5	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1551	II b	11・2-d	24.4	24.3	4.7	2.7	頁岩		一側縁腹面加工
1552	II b	11・2-d	33.6	61.9	8.0	12.7	黒曜石		先端・一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗著
1553	II b	11・2-d	38.0	56.7	14.1	25.1	黒曜石		横長、先端背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1554	II b	12・2-a	33.5	48.7	12.3	15.5	黒曜石		基部片面加工、板状原石使用
1555	II b	12・2-a	23.2	25.0	10.5	5.7	黒曜石		基部ぶぶれ、先端・両側縁欠損、楔形石器片か
1556	II b	12・2-a	46.8	23.5	11.6	10.0	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1557	II b	12・2-a	26.7	23.3	5.4	2.6	黒曜石		先端部片、両側縁背面加工、摩耗
1558	II b	12・2-a	40.3	30.2	6.2	6.1	黒曜石		一側縁背面・一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1559	II b	12・2-a	24.2	29.7	9.6	4.2	黒曜石		先端腹面加工
1560	II b	12・2-b	23.2	52.0	6.5	7.3	黒曜石		先端・基部背面加工、背面に原石面を残す
1561	II b	12・2-b	24.6	29.1	11.5	6.8	黒曜石		基部背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1562	II b	12・2-b	16.8	24.5	5.5	2.2	黒曜石		先端部片、背面加工、若干摩耗

表VII-82 C地区Ⅱb層出土R・F一覧(3)

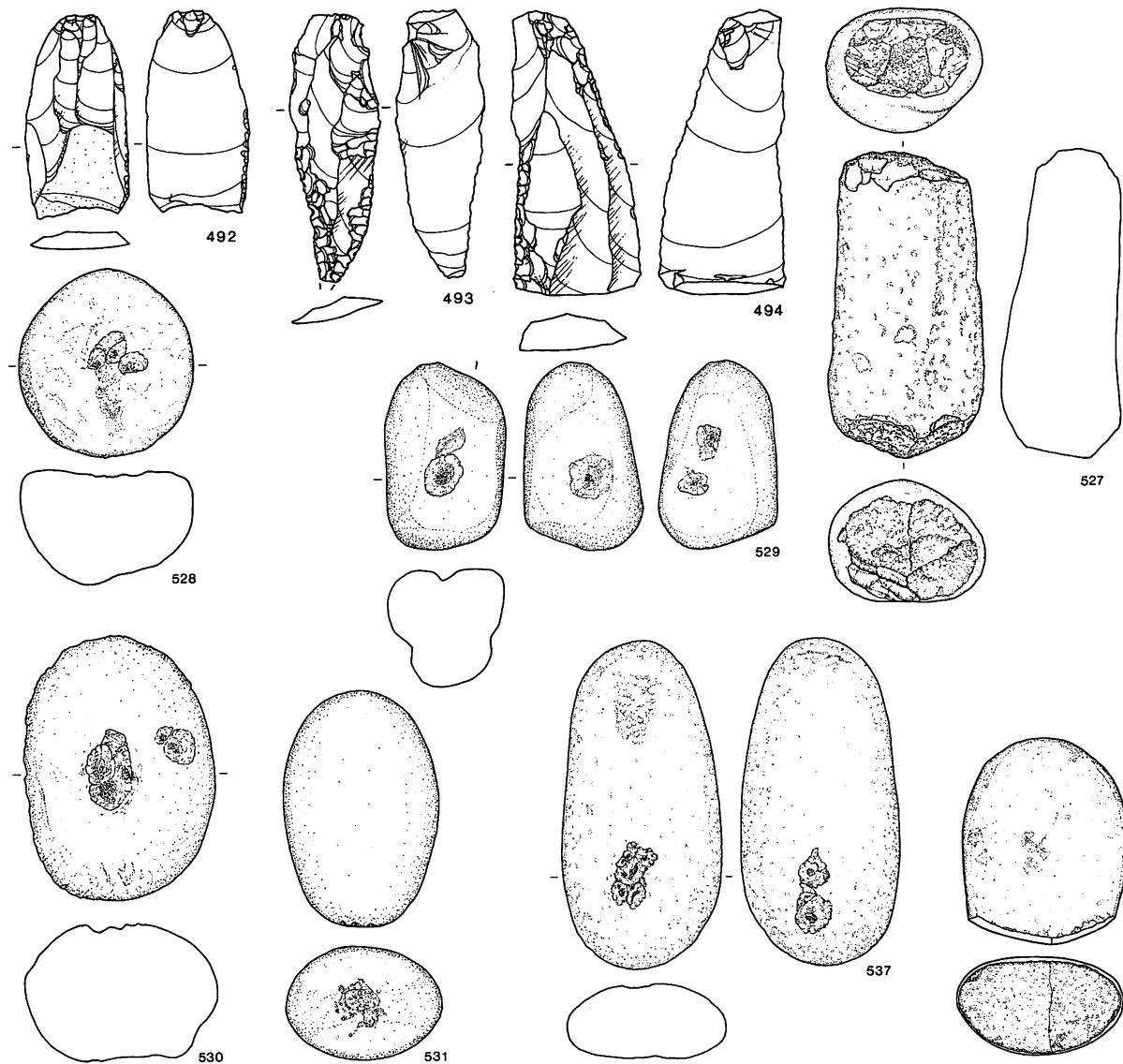
No	層	リッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
1563	Ⅱb	12・2-b	10.7	21.6	6.2	1.2	黒曜石		先端部片、背面加工
1564	Ⅱb	12・2-d	18.6	18.7	4.2	1.3	黒曜石		先端部片、背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す、摩耗

表VII-83 C地区Ⅱb層出土U・F一覧

No	層	リッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
1936	Ⅱb	6 2-b	21.2	16.5	5.0	1.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1937	Ⅱb	6 2-b	30.2	18.7	3.7	1.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、若干摩耗
1938	Ⅱb	6 2-c	54.7	49.8	11.8	21.5	頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
1939	Ⅱb	7 2-a	33.7	16.2	5.6	2.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
1940	Ⅱb	7 2-a	26.1	16.4	5.4	2.0	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状、板状原石使用
1941	Ⅱb	7 2-a	35.6	27.6	6.1	5.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
1942	Ⅱb	7 2-a	27.0	38.6	12.4	10.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、板状原石使用
1943	Ⅱb	7 2-a	24.6	16.9	6.1	3.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、一側縁に原石面を残す
1944	Ⅱb	7 2-a	38.1	39.8	10.4	11.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
1945	Ⅱb	7 2-a	22.1	26.7	6.3	3.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
1946	Ⅱb	7 2-b	43.5	14.8	8.6	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1947	Ⅱb	7 2-d	31.8	33.4	5.7	5.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、摩耗
1948	Ⅱb	7 2-d	28.0	22.0	7.5	3.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1949	Ⅱb	7 2-d	25.2	25.3	7.6	4.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1950	Ⅱb	7 2-d	22.9	28.4	6.4	5.1	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1951	Ⅱb	8 1-b	93.2	56.4	17.0	74.5	珪質頁岩		先端・一側縁刃こぼれ状
1952	Ⅱb	8 2-a	32.5	20.8	7.6	4.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、摩耗
1953	Ⅱb	8 2-a	14.5	22.4	4.6	1.4	黒曜石		先端刃こぼれ状
1954	Ⅱb	9 1-a	30.5	21.2	8.2	3.5	花十勝		先端から一側縁刃こぼれ状、基部欠損
1955	Ⅱb	9 1-c	32.8	16.9	3.0	1.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁欠損、摩耗
1956	Ⅱb	9 2-c	40.5	39.7	10.1	8.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1957	Ⅱb	10・1-a	19.7	27.6	7.0	3.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、焼けている
1958	Ⅱb	10・1-a	23.1	21.3	5.3	2.3	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状、摩耗後欠損
1959	Ⅱb	10・1-a	19.5	12.7	5.7	1.7	黒曜石		先端つぶれ、基部・一側縁に原石面を残す
1960	Ⅱb	10・1-a	37.3	25.4	12.2	10.0	黒曜石		先端つぶれ、背面に原石面を残す
1961	Ⅱb	10・1-a	38.8	28.0	7.8	7.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す
1962	Ⅱb	10・1-b	42.5	23.3	5.8	3.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
1963	Ⅱb	10・1-b	34.5	21.2	4.4	3.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、摩耗
1964	Ⅱb	10・1-b	19.6	10.4	3.0	0.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1965	Ⅱb	10・2-a	35.4	48.4	9.7	12.6	黒曜石		一側縁つぶれ、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1966	Ⅱb	10・2-a	36.7	26.6	11.9	8.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1967	Ⅱb	10・2-a	18.1	24.9	4.4	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、摩耗
1968	Ⅱb	10・2-a	25.7	33.5	8.0	5.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端に原石面を残す、摩耗
1969	Ⅱb	10・2-a	38.0	38.9	14.2	14.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
1970	Ⅱb	10・2-d	75.6	26.5	13.6	23.7	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
1971	Ⅱb	11・1-a	29.6	28.4	9.9	8.0	珪岩		先端刃こぼれ状
1972	Ⅱb	11・1-a	31.6	23.0	6.7	3.7	黒曜石		両側縁つぶれ
1973	Ⅱb	11・1-a	40.0	38.7	11.5	15.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1974	Ⅱb	11・1-a	49.8	40.8	13.1	19.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1975	Ⅱb	11・1-a	26.6	27.4	5.3	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁欠損
1976	Ⅱb	11・1-a	37.8	23.9	6.1	5.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面に原石面を残す、若干摩耗
1977	Ⅱb	11・1-a	30.9	17.0	4.8	1.8	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、摩耗
1978	Ⅱb	11・1-b	24.3	29.6	7.2	5.6	珪質頁岩		先端・一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1979	Ⅱb	11・1-b	29.1	21.7	6.8	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1980	Ⅱb	11・1-c	42.6	33.8	12.4	16.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、礫皮片使用、若干摩耗
1981	Ⅱb	11・1-c	17.8	25.3	4.6	2.3	頁岩		先端部片、両側縁刃こぼれ状
1982	Ⅱb	11・2-d	27.7	17.4	3.7	1.4	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1983	Ⅱb	11・2-d	38.4	22.3	3.5	3.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
1984	Ⅱb	11・2-d	23.9	40.6	8.6	8.0	頁岩		先端刃こぼれ状
1985	Ⅱb	12・2-a	47.8	24.3	12.8	11.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
1986	Ⅱb	12・2-d	32.1	31.5	10.0	9.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、摩耗

表VII-84 C地区 II b層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2182	II b	6 2-c	66.6	62.4	25.6	140.2	安山岩		偏平円錐使用、一面に四痕、一側縁打剥跡、半分欠損、焼けている
2183	II b	7 2-d	123.9	94.7	59.6	1050	安山岩		偏円錐使用、一端に敲打痕
2184	II b	7 2-d	108.5	89.6	47.1	700	安山岩		偏円錐使用、一端に敲打痕
2185	II b	8 1-c	129.5	67.9	49.5	600	珪岩	527	偏円錐使用、両端トチむき石状
2186	II b	9 1-b	78.9	74.8	47.0	288.3	安山岩	528	偏円錐使用、一面浅い四痕
2187	II b	10・1-a	79.0	55.7	50.3	268.9	安山岩	529	偏円錐使用、三面に四痕
2188	II b	10・1-a	112.1	81.7	58.2	399.0	溶結凝灰岩	530	偏円錐使用、両面に四痕
2189	II b	10・1-b	136.6	80.8	47.4	680	砂岩		偏円錐使用、一側縁に四痕
2190	II b	11・1-b	100.8	67.6	48.4	496.0	安山岩	531	偏円錐使用、一端に敲打痕
2191	II b	11・1-b	139.7	68.0	32.2	433.0	安山岩	532	偏平長偏円錐使用、両面に浅い四痕
2192	II b	11・1-b	108.5	92.7	55.4	810	安山岩		偏円錐使用、一面に浅い四痕
2193	II b	12・2-a	124.1	77.4	43.7	630	玄武岩か		偏円錐使用、一面に四痕か
2194	II b	12・2-d	123.6	66.1	35.4	291.3	凝灰岩		偏円錐使用、両面に四痕



図VII-16 C地区 II b層出土R・F～たたき石

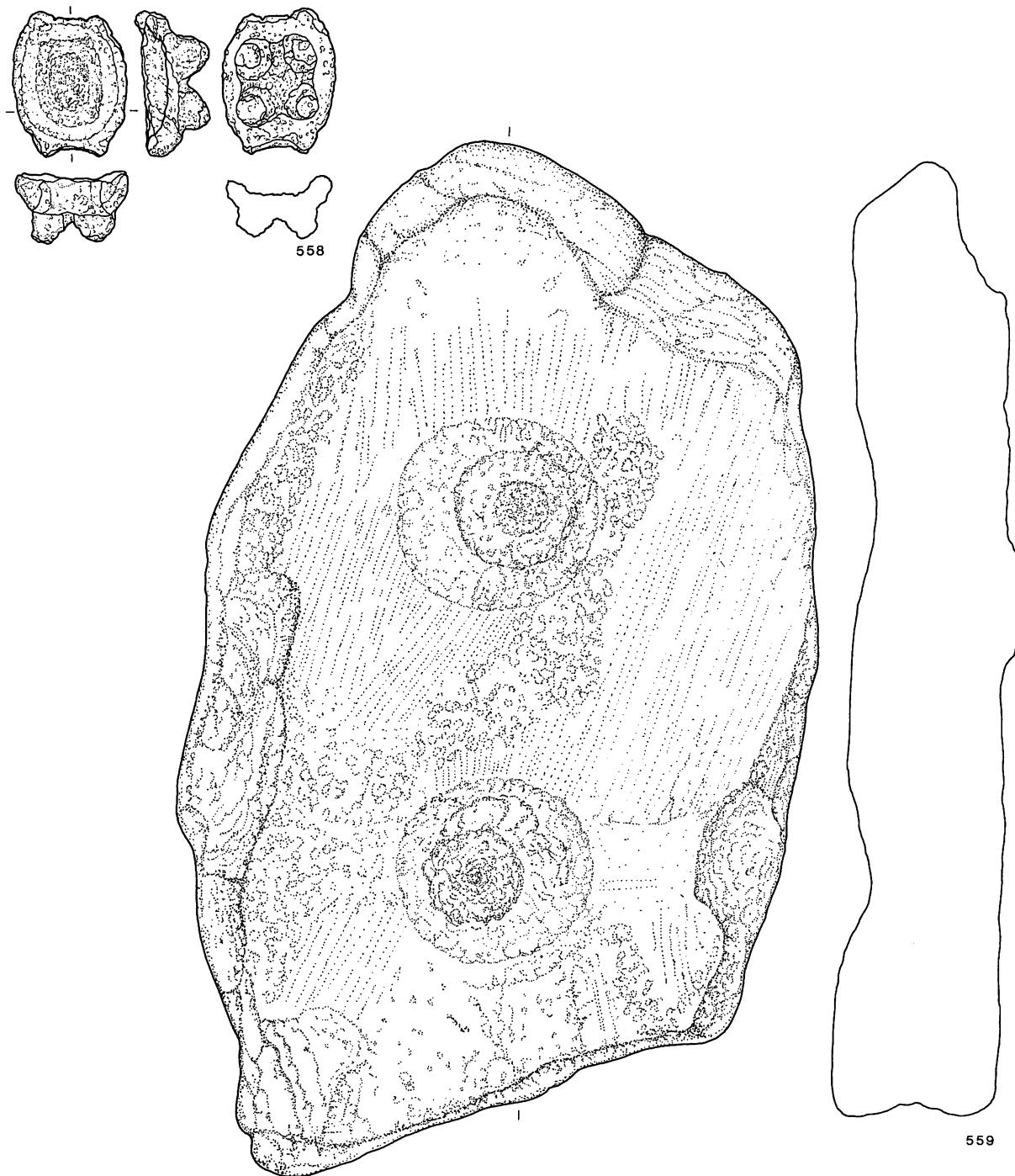
参考

表VII-85 岐阜県白川村のトチむき石

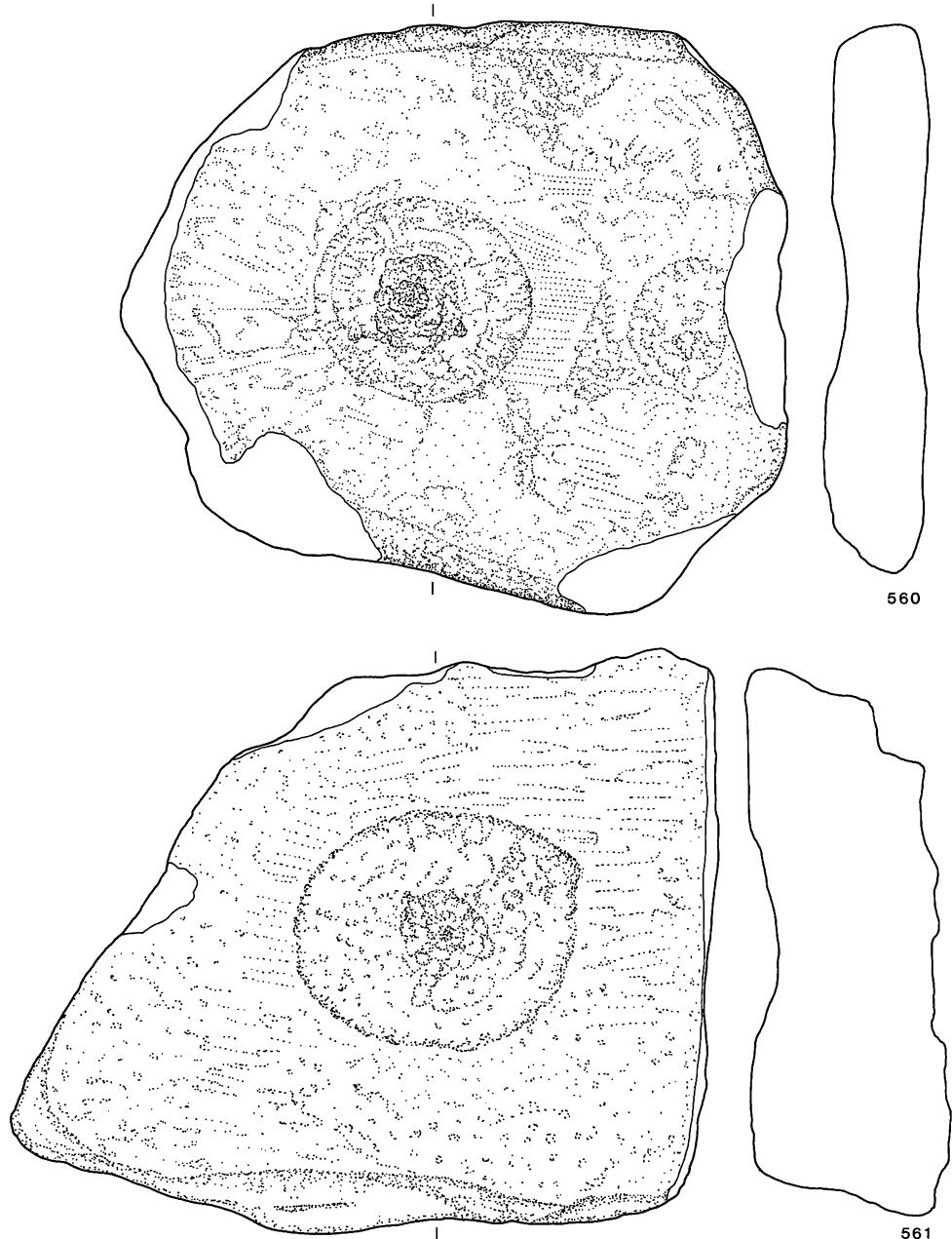
No	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
参考資料	88.5	70.4	39.6	398.4	砂岩	参考	石英・長石が主体の砂岩で忍路土場遺跡の珪岩に近い性質を持つ

表VII-86 C地区 II b 層出土石皿一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足き	備考
2281	II b	7 2-d	90.0	71.0	29.8	127.8	燧石岩	558	○	一面四状に作出、両端に突起、四つ足付き
2282	II b	8 1-b	217	140.2	29.1	1520	安山岩			一面すりくぼみ、半分欠損
2283	II b	10·2-d	660	385	97	33900	安山岩	559		一面の2カ所にすりくぼみ
2284	II b	10·2-d	626	377	160	39500	安山岩			一面すりくぼみ
2285	II b	11·1-a	365	314	56.2	8000	砂岩	560		一面すりくぼみ
2286	II b	11·1-a	220	205	60	2250	安山岩			一面すりくぼみ
2287	II b	11·1-c	375	300	104.5	15300	燧石岩	561		一面すりくぼみ



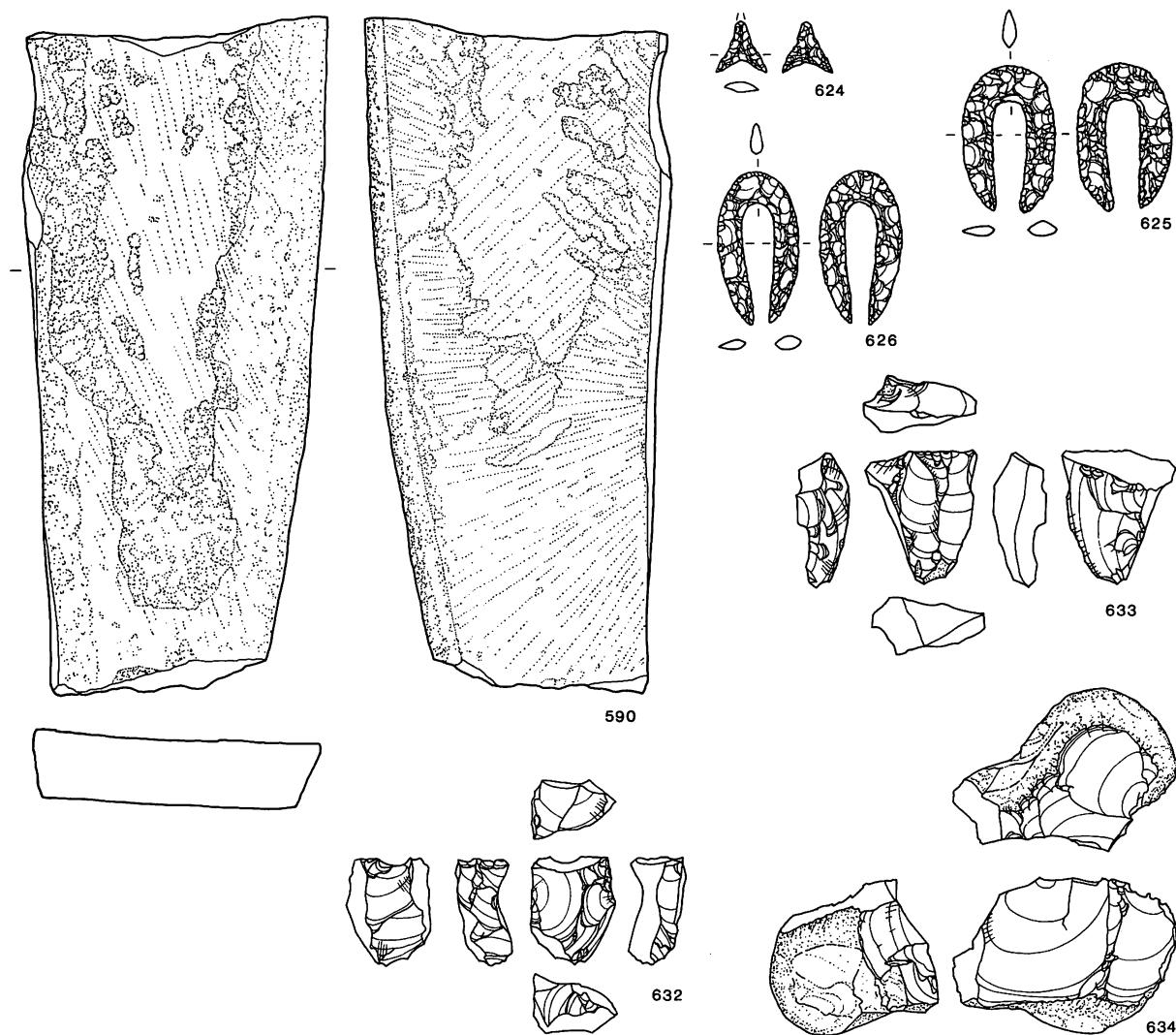
図VII-17 C地区 II b 層出土石皿 (1)



図VII-18 C地区 II b層出土石Ⅲ (2)

表VII-87 C地区 II b層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2357	II b	7 2-a	190.3	150.8	31.7	940	凝灰質砂岩		一面磨き、焼けている
2358	II b	7 2-a	318	225	106.2	12900	安山岩		半分欠損、一面磨き
2359	II b	7 2-d	315	295	117.5	11740	安山岩		破片、一面磨き、焼けている
2360	II b	7 2-d	282	228	55.0	3390	凝灰質砂岩		破片、一面磨き
2361	II b	8 1-c	373	164	46.8	4690	安山岩	590	両面磨き、一端欠損、焼けている、板状櫛使用
2362	II b	8 1-c	67.9	117.6	52.8	570	安山岩		端部片、一面磨き、焼けている
2363	II b	10・1-d	245	167	65.2	3350	砂岩		端部片、一面磨き
2364	II b	10・2-a	285	247	63.4	5860	安山岩		一面磨き、一端欠損、焼けている
2365	II b	11・1-a	245	139	113.0	3490	海綿凝灰岩		断面三角形、二面磨き
2366	II b	11・1-c	291	255	103.4	8400	安山岩		一面磨きか
2367	II b	12・2-d	280	101	73.3	3030	安山岩		杭石状
2368	II b	12・2-d	222	165	65.1	2650	安山岩		一面小さな凹状



図VII-19 C地区 II b層出土台石～石核

表VII-88 C地区 II b層出土板状礫一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2470	II b	7 2-a	278	273	24.3	2790	砂岩		
2471	II b	7 2-a	196	188.2	24.0	1290	砂岩		一端火損
2472	II b	7 2-d	240	127.0	22.8	970	安山岩		一側火損、焼けている
2473	II b	7 2-d	220	204	50.1	2580	砂岩		
2474	II b	7 2-d	511	409	36.0	8010	安山岩		
2475	II b	8 1-b	182.0	138.9	17.7	610	安山岩		破片
2476	II b	8 1-b	149.1	175.2	23.3	800	砂岩		破片
2477	II b	8 1-d	210.9	94.0	21.8	540	安山岩		一端火損、焼けている
2478	II b	9 1-b	179.6	175.0	22.4	1030	安山岩		破片
2479	II b	10・1-b	276	161	48.0	2980	安山岩		破片、焼けている
2480	II b	10・2-a	268	205	29.1	3140	安山岩		
2481	II b	10・2-d	81.4	65.8	34.6	250	安山岩		破片
2482	II b	10・2-d	294	285	51.2	4700	安山岩		一端火損
2483	II b	10・2-d	196.7	126.0	16.2	540	安山岩		破片

表VII-89 C地区 II b層出土石製品一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2547	II b	11・1-c	15.3	13.6	2.7	0.2	珪質頁岩	624	三叉状
2548	II b	11・1-c	39.9	26.0	4.2	3.1	珪質頁岩	625	U字状
2549	II b	11・1-c	41.2	22.2	3.9	2.2	珪質頁岩	626	U字状

表VII-90 C地区 II b 層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2588	II b	6 2-b	30.0	21.7	13.9	9.7	黒曜石	632	
2589	II b	6 2-b	32.9	24.6	22.8	16.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2590	II b	6 2-c	31.4	39.9	11.1	11.2	黒曜石		一面に原石面を残す
2591	II b	6 2-c	33.2	41.1	12.3	11.6	黒曜石		二面に原石面を残す
2592	II b	7 2-a	28.5	30.1	18.4	13.4	黒曜石		四面に原石面を残す
2593	II b	7 2-a	22.6	25.4	16.7	6.3	黒曜石		
2594	II b	7 2-a	30.6	41.9	13.6	10.6	黒曜石		五面に原石面を残す
2595	II b	7 2-a	34.9	23.8	12.9	7.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2596	II b	7 2-a	36.2	31.0	14.4	10.5	黒曜石	633	二面に原石面を残す
2597	II b	7 2-a	17.1	24.5	12.4	4.1	黒曜石		
2598	II b	7 2-a	20.0	35.3	16.1	10.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2599	II b	7 2-b	31.7	41.8	12.7	16.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2600	II b	7 2-b	30.6	31.3	18.4	17.6	黒曜石		四面に原石面を残す
2601	II b	7 2-d	35.6	45.8	14.9	21.0	黒曜石		五面に原石面を残す
2602	II b	8 1-b	34.9	56.8	32.5	82.2	黒曜石	634	三面に原石面を残す
2603	II b	8 2-b	28.0	37.0	15.2	12.4	メノウ		一面に原石面を残す、焼けている
2604	II b	9 1-c	23.5	28.1	22.9	13.3	黒曜石		一面に原石面を残す
2605	II b	9 2-d	35.7	35.7	29.5	38.1	黒曜石		四面に原石面を残す
2606	II b	10・1-a	25.0	42.0	9.9	10.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2607	II b	10・1-a	28.1	34.1	11.0	8.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2608	II b	10・1-a	31.9	38.3	10.8	13.4	黒曜石		五面に原石面を残す、摩耗
2609	II b	10・1-a	34.0	26.1	11.4	10.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2610	II b	10・1-a	29.2	41.1	14.8	14.9	黒曜石		四面に原石面を残す
2611	II b	10・1-a	24.0	35.7	11.5	9.9	黒曜石		摩耗
2612	II b	10・1-b	30.3	30.9	21.5	15.8	黒曜石		四面に原石面を残す
2613	II b	10・1-d	26.3	32.8	15.0	8.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2614	II b	10・1-d	39.7	39.1	13.4	17.8	黒曜石		六面に原石面を残す
2615	II b	10・1-d	38.8	31.2	14.0	17.3	黒曜石		六面に原石面を残す
2616	II b	10・1-d	39.9	33.1	18.4	17.9	黒曜石		四面に原石面を残す
2617	II b	10・2-a	27.7	28.5	18.1	11.5	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2618	II b	10・2-a	20.6	27.1	13.9	6.5	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2619	II b	10・2-a	23.0	26.9	32.5	18.6	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗
2620	II b	10・2-d	24.8	25.6	14.0	8.6	黒曜石		二面に原石面を残す
2621	II b	11・1-a	32.3	44.5	14.4	18.3	黒曜石		三面に原石面を残す
2622	II b	11・1-a	30.3	26.6	12.2	11.5	黒曜石		五面に原石面を残す
2623	II b	11・1-a	39.5	27.5	13.4	16.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2624	II b	11・1-a	28.2	29.6	10.2	7.9	黒曜石		四面に原石面を残す
2625	II b	11・1-c	56.2	42.4	32.2	75.2	黒曜石		三面に原石面を残す
2626	II b	11・1-c	16.5	24.5	15.7	5.6	黒曜石		一面に原石面を残す
2627	II b	11・2-b	26.3	33.0	14.6	9.0	黒曜石		四面に原石面を残す
2628	II b	12・2-c	25.7	30.5	13.7	10.4	黒曜石		四面に原石面を残す

生活用具

全部で291点の出土であり、石器総点数に対する比率は約49%を占める。なお、生活用具の占める割合は、各層を通じて50~60%前後である。

削・搔器は82点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが21点、つまみ付きが15点、木葉形を呈するものが8点ある。図番386は切り出し状を呈するつまみ付きナイフであるが、素材となった剥片の先端側につまみが付けられている。こうした例は、ほかにNo.1031・1037・1090の3点がある。なお、横長剥片を素材とした場合には、図番406・409のように側端部につまみを設けているものが多い。図番405は、つまみのくびれ部分を廻るようにアスファルトが付着している。図番412は、木葉形ナイフの未製破損品もしくは、石鎌未製品の可能性がある。

R・Fは112点、U・Fは51点をそれぞれ得ている。

たたき石は13点が出土している。図番527はトチむき石状の使用面(端部が使用を繰り返すことによってすり減っている。使い込んだものには、二方向からの使用によって端部断面がV字状を呈すものもある)をもつものである。なお参考資料として、名古屋大学渡辺誠先生からお借りした、岐阜県白川村で使用されていたトチむき石のデータと実測図を掲載した。

図番528は一面に、同529は三面、530・532は両面に凹痕を残しているもので、クルミなどの殻を割ったり、加撃力を集中する必要がある場合に用いられたものであろう。また、図番531は一端に敲打痕がある例で、トントンと敲く、あるいは打ち割るといった作業用と思われる。

石皿は7点が出土している。図番558は熔結凝灰岩製の四つ足付きで、両端に二つずつの突起を有する。作業面の大きさは56mm×44mm、深さ14mmである。熔結凝灰岩製の足付き石皿は、1点を除き全てこうした小型のもので、当然たたき石や石冠を使用する余地はなく、たたき石より小さな石器(Ⅲa層の図番367などが該当するか)や木棒等を使うか、素材をそのまま作業面に当ててすりおろしたものと思われる。

図番559は一面の二ヵ所が、同560・561は一ヵ所がすりくぼんでいるもので、その部分の大きさはいずれも13cmほどであり、前述のトチむき石と対を為す道具と考えられる。

台石は12点の出土である。うち5点が焼けている。凹状に作出されていない石皿と台石とは使用面のすりくぼみの度合などで分類しているが、石皿には1点も焼けている例がないのに対し、台石は約10%が焼けている。図番590は、板状礫を使用した台石で両面が磨かれているが、一面は表面が焼けて剥落した後も更に使用され、極めて滑らかになっているにも関わらず、すりくぼんではない。こうした点から、台石にはそもそも石皿とは異なった用途もあったと考えられるが、現状ではそれを特定し得ない。

板状礫は14点あるが、そのうち3点が焼けており、台石同様の用途が考えられる。

祭飾用具

石製品が3点出土している。図番624は三叉状のもの、同625・626はU字状を呈するもので、いずれもⅢa層以下ではみられない。

その他

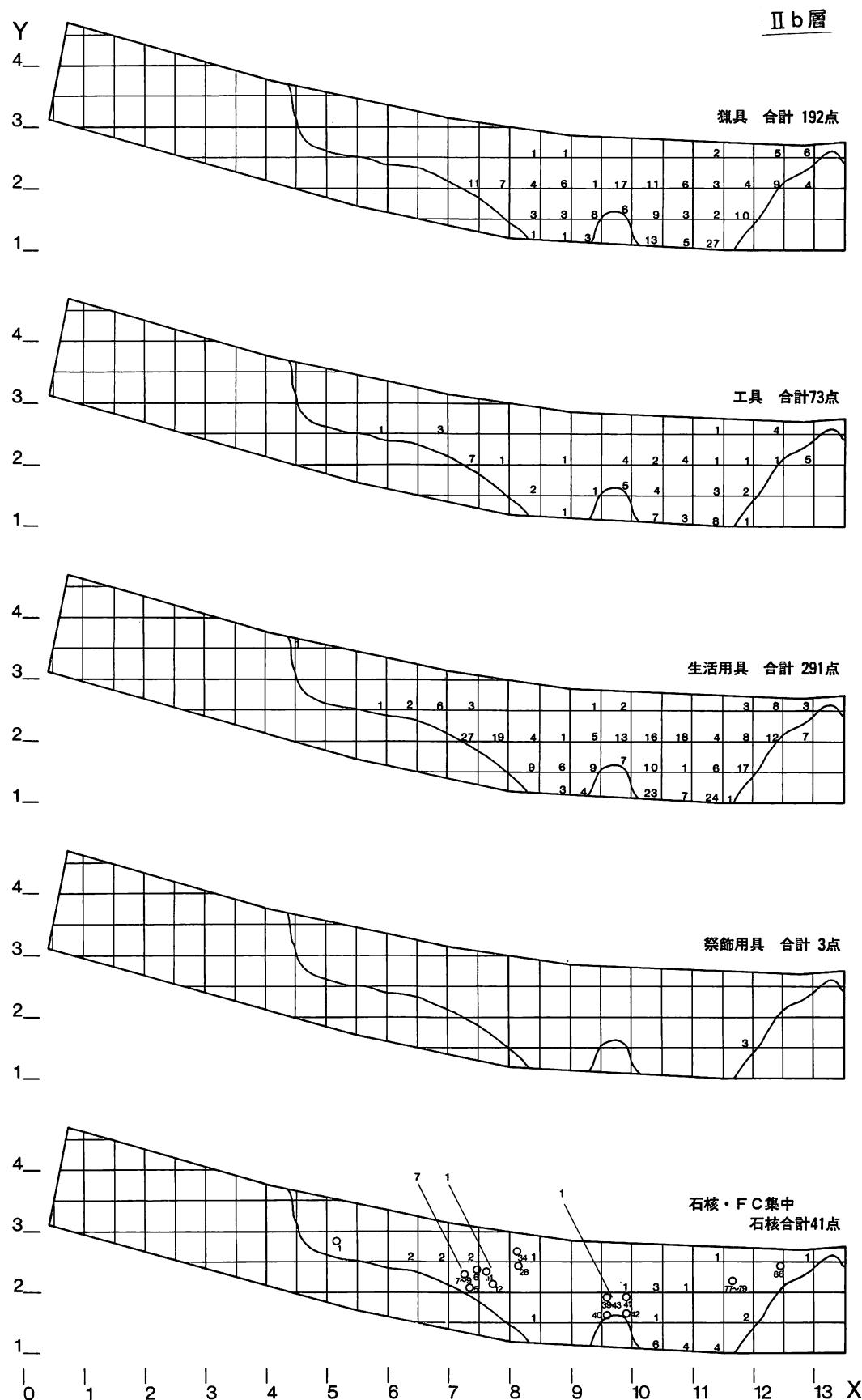
石核は41点得られているが、4点を除き全て原石面を残している。また、メノウが1点あるほかは黒曜石であり、石器は相当量出土しているながら珪岩・珪質頁岩・頁岩の石核がない。図番632は、原石面を全く残さない数少ない例の一つである。

まとめ

本層における分布状態をみると、獣・工・生活用具とも91-c、92-d、10・1-a・b、11・1-a・c区と、段丘面の湾曲部に沿ってその中心がある。生活用具は更に、72-a・d、81-b区の段丘縁辺部にもその広がりをもつ。なお、石製品は3点とも11・1-c区の出土である。

F・C集中は19ヵ所で確認しているが、72-a、91-c、11・2-d区にそれぞれ集中している。

表VII-91 用途別分布一覧



III a層出土の石器

獵具

110点が出土している。これは石器総点数の25%にあたる。

石鏃は102点の出土で、形態としては有柄凸基が21点、同平基60点、凹基2点で、菱形が6点、柳葉形が4点あるが、無柄の例はない。腹背面に凸状部を残すものは、図番137・168・177など11点がある。なお習作はNo.343・384・392の3点である。

本層の石鏃に特徴的な形態として、図番160・161・169などのように、側縁部が内湾し、側端部が丸みを帯びるものがある。これに対し図番147～149などは、側端部が強く張出して尖っているものでII b層に多くみられるものである。図番137は原石面が凸状部として残っており、厚さは9mmに達する。図番148は、柄に装着する際に接着剤として用いられたと考えられるアスファルトが、基部から側縁部にかけて付着している。

石槍は8点が出土している。そのうち5点が未製品あるいは未製破損品である。図番253は珪質頁岩製の石槍であるが、刃部が反っており、削・搔器の可能性もある。

工具

全部で40点を得ている。

石錐は8点が出土している。うち7点が基部幅広で、棒状のものは1点のみである。石材は、黒曜石が3点、メノウ2点、頁岩・珪岩・珪質頁岩が各1点とまちまちで、刃部の長さ・幅もまた不揃いである。図番277が最も長い刃部をもつもので28.6mm、同279は最小の例で、刃部の長さはわずか3.6mmに過ぎない。

抉入石器は5点出土している。いずれも抉りの数は一ヵ所で、No.671の抉り部は使用によると思われる摩耗があり、同673の抉り部はつぶれたような状態になっている。

楔形石器は6点の出土である。このうち四辺につぶれがみられるものと、三辺にみられるものがそれぞれ1点ずつある。石材は黒曜石が4点、珪質頁岩が2点である。図番311は明らかに横長を呈する例で、同312も両側縁を欠く横長の可能性がある。なお、本遺跡の楔形石器は、312のように断面が凸レンズ状ではなく、文字通り楔形を呈する例が目立つ。

石斧は19点で、工具の半分を占める。素材は泥岩が16点と圧倒的で、片岩・砂岩・粘板岩が各1点ある。図番330～334はメノウの原石と一括で出土した資料である。いずれもかなり使い込まれたと思われるもので、330・334の刃部には刃こぼれがみられ、331の刃部は片減りしている。また、333の刃部は二段階の角度をもって作出されているが、これは研ぎ直しによるものと思われる。なお330・332の側縁には敲打による剝離痕がみられる。図番335は比較的粒の細かい砂岩製の石斧であるが、全体にかなりねじれしており、刃部の先端も斜めになっている。図番336は灰褐色の泥岩を素材とするもので、ミニチュアと思われる。図番337は、基部及びその側縁に敲打痕を有するものである。図番338は、唯一粘板岩を素材とした石斧であるが、極度に摩耗した面と、摩耗のみられない敲打剝離面とがある。どうやら、拾ってきたか掘り出したかしたより古い時代の石斧に、敲打剝離を施して削・搔器として再生したものようである。

すり石は2点が出土している。図番367は端部をわずかに欠いているが、両側縁に丁寧な磨きを施して柄の部分を作出した石のこである。使用面は底面に限られ、しかも底面中央部がわずかに凹んだ形にすらされているので、石斧のすり切りに用いられたものではなさそうである。こうした柄をもつ小型の石のこは、先に述べた小型の石皿と対になる道具とも考えられる。図番368は石板使用のすり石で、これも使用面が底面に限られている。

表VII-92 C地区Ⅲa層出土石鏃一覧(1)

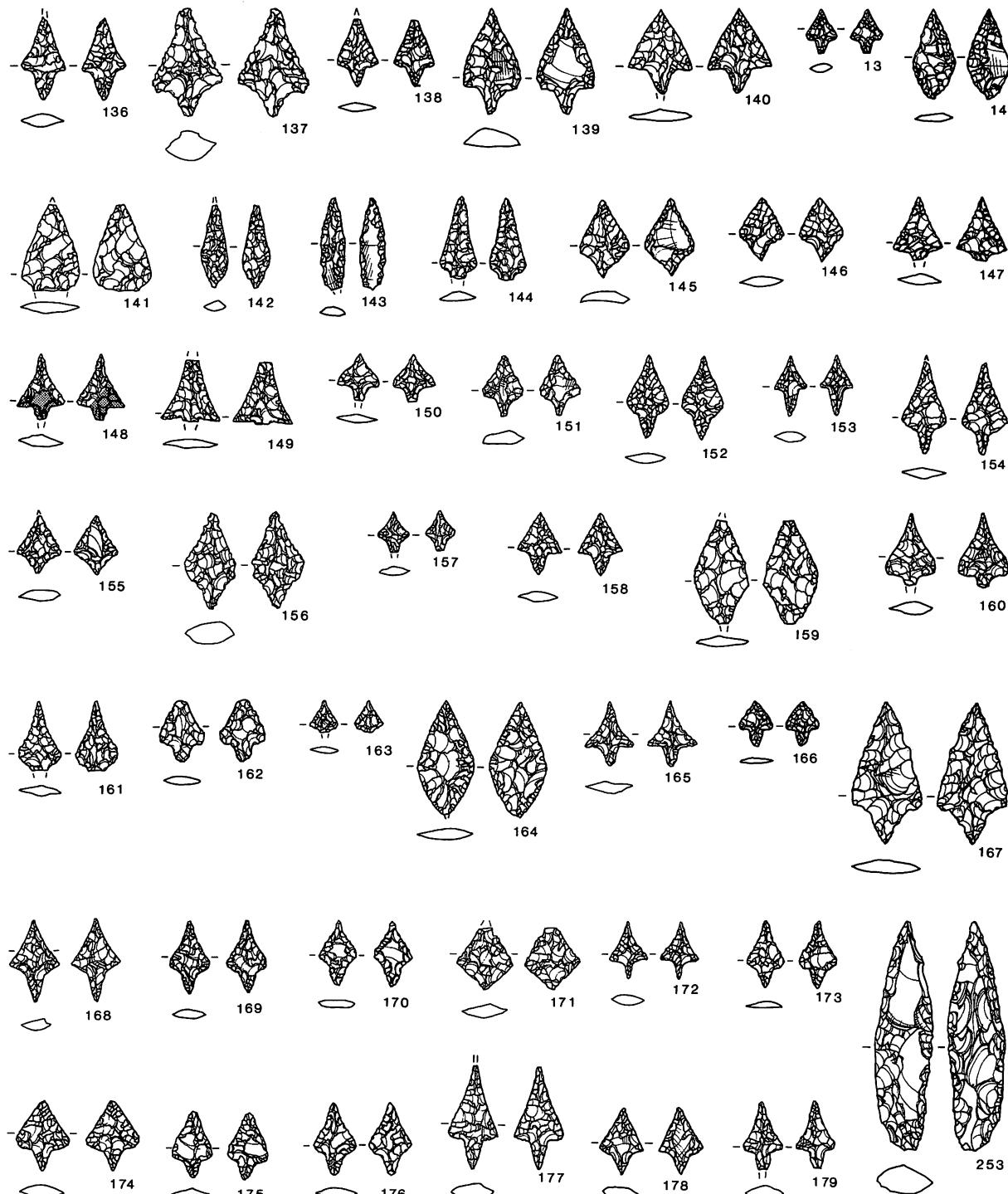
No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
316	Ⅲa	5 2-c	13.3	13.1	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
317	Ⅲa	5 2-c	22.6	18.9	4.9	1.5	黒曜石		有柄平基		未製品 基部のみ作出、側縁に原石面を残す
318	Ⅲa	5 2-c	25.8	14.0	4.6	0.9	黒曜石	136	有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損
319	Ⅲa	5 2-c	18.4	13.3	2.7	0.6	黒曜石		有柄平基		基部・側縁欠損
320	Ⅲa	5 3-a	34.0	22.0	9.0	3.4	黒曜石	137	有柄平基	○	側縁わずかに内湾、一面・側縁に原石面を残す
321	Ⅲa	6 2-a	28.9	12.2	3.2	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁欠損
322	Ⅲa	6 2-b	21.2	13.0	3.2	0.6	黒曜石	138	有柄平基		先端わずかに欠損
323	Ⅲa	6 2-b	20.8	17.8	4.1	1.3	黒曜石		有柄平基		未製品か、焼けている
324	Ⅲa	6 2-b	25.2	14.8	4.3	1.4	黒曜石				未製品、側縁部片
325	Ⅲa	6 2-b	13.1	13.1	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
326	Ⅲa	6 2-c	15.5	12.3	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
327	Ⅲa	6 3-a	26.4	13.7	7.7	2.4	黒曜石			○	未製品、基部欠損、側縁に原石面を残す
328	Ⅲa	7 2-a	33.0	17.8	5.8	2.4	黒曜石	139	有柄平基		肉厚、先端欠損
329	Ⅲa	7 2-b	18.6	13.8	2.8	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
330	Ⅲa	7 2-b	22.5	12.0	2.5	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損
331	Ⅲa	7 2-d	26.5	20.2	4.3	1.3	黒曜石	140	有柄平基		
332	Ⅲa	8 1-b	31.7	16.8	4.3	1.2	黒曜石		有柄平基	○	側縁内湾、側縁欠損
63	Ⅲa	8 1-b	14.7	13.2	3.8	0.5	黒曜石		有柄平基	○	側縁欠損
64	Ⅲa	8 1-b	18.0	12.2	3.7	0.6	黒曜石		有柄凸基	○	先端・基部欠損
65	Ⅲa	8 1-c	13.9	9.9	2.4	0.2	黒曜石	13	有柄平基		
66	Ⅲa	8 1-c	19.2	14.2	4.4	0.7	黒曜石		有柄平基	○	側縁欠損
67	Ⅲa	8 1-c	28.2	13.7	2.8	0.9	黒曜石	14	菱形		側縁欠損
68	Ⅲa	8 1-c	15.8	12.4	2.5	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、側縁欠損
333	Ⅲa	8 1-c	27.2	18.3	3.5	1.6	珪岩	141			基部欠損
334	Ⅲa	8 1-c	19.1	12.4	3.7	0.7	黒曜石		有柄平基		焼けている、基部欠損
335	Ⅲa	8 1-c	16.2	10.7	2.7	0.3	黒曜石				側縁内湾、基部欠損
336	Ⅲa	8 2-a	18.4	12.9	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
337	Ⅲa	8 2-a	25.9	8.6	4.2	0.8	黒曜石	142	柳葉形		側縁のつぶれ顯著、先端わずかに欠損
338	Ⅲa	8 2-a	16.7	13.0	3.5	0.5	黒曜石				基部欠損
339	Ⅲa	8 2-a	10.6	13.1	2.7	0.2	黒曜石		有柄平基		先端過半欠損
340	Ⅲa	8 2-a	13.9	14.0	3.2	0.7	黒曜石		有柄平基		先端欠損
341	Ⅲa	8 2-a	19.1	17.7	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
342	Ⅲa	8 2-a	17.2	13.3	3.1	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
343	Ⅲa	8 2-b	23.2	12.2	3.5	0.9	黒曜石		有柄平基		製作、側縁に原石面を残す
344	Ⅲa	8 2-b	14.1	11.6	3.6	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・側縁欠損
345	Ⅲa	8 2-b	27.3	18.0	6.4	1.7	黒曜石		菱形	○	一面に原石面を残す、側縁空隙間で割れ
346	Ⅲa	8 2-c	29.2	8.0	2.6	0.7	黒曜石	143	柳葉形		
347	Ⅲa	8 2-c	26.1	12.0	3.3	0.8	黒曜石	144	有柄平基	○	側縁内湾
348	Ⅲa	8 2-d	24.2	15.5	3.4	0.9	黒曜石	145	有柄凸基		ねじれ
349	Ⅲa	8 2-d	19.8	14.0	2.9	0.6	黒曜石	146	有柄凸基		
350	Ⅲa	8 2-d	19.7	15.3	4.2	0.8	黒曜石	147	有柄平基		
351	Ⅲa	8 2-d	20.7	15.0	4.3	0.6	頁岩	148	有柄平基		側縁内湾、アスファルト付着
352	Ⅲa	8 2-d	19.5	18.8	3.2	0.8	黒曜石	149	有柄凹基		側縁内湾、先端欠損
353	Ⅲa	8 2-d	14.6	13.3	3.1	0.4	黒曜石	150	有柄平基		
354	Ⅲa	8 2-d	13.2	14.0	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
355	Ⅲa	8 2-d	14.9	11.6	2.9	0.4	黒曜石				先端断片
356	Ⅲa	8 2-d	16.8	12.2	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁欠損
357	Ⅲa	9 1-a	18.9	13.0	4.0	0.6	黒曜石	151	有柄平基		反っている
358	Ⅲa	9 1-b	26.0	13.1	3.2	0.7	黒曜石	152	有柄凸基		側縁内湾
359	Ⅲa	9 1-c	18.1	10.7	3.1	0.5	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、先端わずかに欠損
360	Ⅲa	9 1-c	19.2	11.9	2.4	0.3	黒曜石		有柄凸基		基部・側縁欠損
361	Ⅲa	9 1-c	18.8	10.2	3.2	0.3	黒曜石	153	有柄平基		
362	Ⅲa	9 1-c	28.6	13.8	3.5	0.8	黒曜石	154	有柄凸基		側縁内湾、先端わずかに欠損
363	Ⅲa	9 1-c	18.0	13.5	4.0	0.6	黒曜石	155	有柄平基		先端欠損
364	Ⅲa	9 1-c	15.8	11.9	2.7	0.3	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損

表VII-93 C地区Ⅲa層出土石器一覧(2)

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
365	Ⅲa	9 2-a	18.6	11.1	2.9	0.4	黒曜石	156	有柄平基		先端わざかに欠損
366	Ⅲa	9 2-a	30.5	16.2	6.1	2.1	黒曜石	156	有柄凸基		肉厚、一側端欠損
367	Ⅲa	9 2-a	12.5	9.6	2.7	0.2	黒曜石	157	有柄凸基		側縁内湾
368	Ⅲa	9 2-a	19.5	13.6	3.4	0.5	黒曜石	158	有柄平基		
369	Ⅲa	9 2-a	19.6	8.1	2.2	0.3	黒曜石				先端部片
370	Ⅲa	9 2-d	32.7	16.9	3.9	1.7	黒曜石	159	菱形		先端・一側端欠損
371	Ⅲa	9 2-d	12.4	14.0	4.8	0.6	黒曜石				基部片
372	Ⅲa	10·1-a	23.0	16.2	4.0	0.9	黒曜石	160	有柄平基		側縁わざかに内湾
373	Ⅲa	10·1-b	22.0	13.0	3.0	0.5	黒曜石	161	有柄凸基		側縁内湾
374	Ⅲa	10·1-b	11.7	13.7	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
375	Ⅲa	10·1-c	18.9	14.3	3.4	0.8	メノウ	162	有柄平基		先端欠損
376	Ⅲa	10·1-c	24.3	10.7	3.2	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁わざかに内湾、一側端欠損
377	Ⅲa	10·1-c	10.0	9.0	2.2	0.2	黒曜石	163	有柄平基		側縁わざかに内湾、一側端欠損
378	Ⅲa	10·1-c	18.9	16.5	3.5	0.9	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
379	Ⅲa	10·1-c	19.0	12.6	3.1	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・一側端欠損
380	Ⅲa	10·2-a	35.5	17.5	4.0	1.8	黒曜石	164	菱形		
381	Ⅲa	10·2-a	20.3	15.1	3.8	0.5	黒曜石	165	有柄平基		側縁内湾
382	Ⅲa	10·2-a	15.0	12.9	2.8	0.3	黒曜石				先端部片
383	Ⅲa	10·2-b	21.3	15.0	3.3	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
384	Ⅲa	10·2-b	29.9	20.7	4.8	2.5	黒曜石		有柄凸基		未製品、習作、一面に原石面を残す
385	Ⅲa	10·2-d	15.5	12.0	2.6	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁わざかに内湾、先端・基部欠損
386	Ⅲa	11·1-a	22.4	17.6	3.6	0.9	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端わざかに欠損
387	Ⅲa	11·1-a	23.2	15.4	3.4	1.1	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
388	Ⅲa	11·1-b	14.1	10.7	2.1	0.3	黒曜石	166	有柄平基		
389	Ⅲa	11·1-b	44.6	22.2	4.8	3.5	珪質頁岩	167	有柄平基		
390	Ⅲa	11·1-b	26.4	15.8	3.8	0.8	珪質頁岩	168	有柄凸基	○	側縁内湾
391	Ⅲa	11·1-b	23.4	12.7	3.1	0.6	黒曜石	169	有柄凸基		
392	Ⅲa	11·1-b	20.7	11.8	2.5	0.5	黒曜石	170	有柄凸基		剥離浅い、習作か
393	Ⅲa	11·1-b	19.9	17.8	3.9	1.0	チャート	171	菱形		先端欠損
394	Ⅲa	11·1-b	20.8	13.3	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁から基部欠損
395	Ⅲa	11·1-b	13.5	18.3	4.1	0.8	珪質頁岩		菱形か		基部片
396	Ⅲa	11·1-b	11.6	10.8	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端・基部・一側縁欠損
397	Ⅲa	11·1-b	15.1	14.7	2.7	0.5	黒曜石		有柄凸基		未製破損品、基部のみ作出、先端部欠損
398	Ⅲa	11·2-a	18.3	12.4	2.9	0.3	黒曜石	172	有柄平基		側縁内湾
399	Ⅲa	11·2-a	28.8	20.2	6.9	2.9	黒曜石		柳葉形		先端過半欠損
400	Ⅲa	11·2-a	14.4	15.0	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基		基部・一側縁欠損
401	Ⅲa	11·2-c	21.4	11.2	2.6	0.4	黒曜石	173	有柄凸基		側縁内湾
402	Ⅲa	11·2-c	22.0	16.9	3.7	0.9	珪質頁岩	174	有柄平基		先端わざかに欠損
403	Ⅲa	11·2-c	20.7	12.9	2.7	0.5	黒曜石	175	有柄凸基		
404	Ⅲa	11·2-d	22.4	13.2	3.4	0.7	黒曜石	176	有柄凸基		側縁わざかに内湾
405	Ⅲa	11·2-d	33.0	15.6	3.9	1.1	黒曜石	177	有柄平基	○	側縁内湾、先端わざかに欠損
406	Ⅲa	11·2-d	26.7	15.9	3.5	1.1	黒曜石		有柄平基		先端欠損
407	Ⅲa	11·2-d	19.7	16.1	3.5	1.0	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
408	Ⅲa	12·2-a	21.0	13.8	3.2	0.7	黒曜石	178	有柄平基		
409	Ⅲa	12·2-a	25.1	17.3	3.8	1.3	黒曜石		有柄平基		
410	Ⅲa	12·2-a	28.0	14.1	4.7	1.9	黒曜石		柳葉形か		先端・基部欠損
411	Ⅲa	13·2-b	21.2	12.2	4.0	0.6	黒曜石	179	有柄平基		側縁内湾

表VII-94 C地区III a層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
556	III a	6 2-a	34.0	23.4	6.8	4.3	黒曜石		木彫彫	○ 先端欠損
557	III a	6 2-b	41.7	25.2	10.3	10.3	珪質頁岩			未製品か
558	III a	6 2-b	73.2	18.2	9.8	11.2	珪質頁岩	253	木彫彫	○ 反っている、削・挫器か
559	III a	8 1-b	57.3	33.6	11.3	18.2	黒曜石			未製破損品、基部片、一面・基部に原石面を残す
560	III a	8 1-b	40.2	18.9	8.9	4.9	珪岩			未製品、焼けている
561	III a	9 1-c	30.1	18.2	6.7	3.1	黒曜石			未製破損品、基部片
562	III a	10・2-d	29.3	41.8	10.2	12.1	黒曜石			基部片、一面に原石面を残す
563	III a	11・2-d	83.5	30.1	18.3	34.2	黒曜石			未製品、基部のみ作出、一面・側縁に原石面を残す



図VII-20 C地区III a層出土石槍, 石槍

表VII-95 C地区Ⅲa層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
620	Ⅲa	6 2-b	28.4	15.4	7.7	2.9	黒曜石		基部幅広	16.1	13.0	刃部一側縁欠損
621	Ⅲa	7 2-d	41.4	19.7	6.5	3.0	頁岩	277	基部幅広	28.6	9.8	
622	Ⅲa	8 1-b	19.6	17.7	4.2	1.2	黒曜石		基部幅広			刃部未調製
623	Ⅲa	8 2-d	20.0	10.5	7.5	1.5	メノウ		鑿状			先端欠損
624	Ⅲa	9 2-d	24.3	17.4	5.0	1.9	メノウ	278	基部幅広			先端部欠損
625	Ⅲa	10·1-b	18.1	9.6	3.2	0.5	メノウ	279	基部幅広	3.6	4.0	
626	Ⅲa	11·1-b	22.4	12.5	2.8	0.7	黒曜石		基部幅広	11.1	6.8	刃部反っている
627	Ⅲa	11·2-c	25.5	24.5	5.8	3.3	珪質頁岩		基部幅広			先端欠損

表VII-96 C地区Ⅲa層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
671	Ⅲa	8 2-a	20.9	20.0	5.0	2.0	黒曜石		1	刃部耗
672	Ⅲa	8 2-b	13.3	18.3	4.0	1.0	黒曜石		1	
673	Ⅲa	8 2-b	22.5	17.1	6.6	2.5	黒曜石		1	刃部つぶれ
674	Ⅲa	8 2-d	34.6	31.4	8.0	8.8	黒曜石		1	両端つぶれ、楔形石器として使用か
675	Ⅲa	11·2-b	25.7	31.2	11.8	8.3	黒曜石		1	鰐皮片使用

表VII-97 C地区Ⅲa層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
717	Ⅲa	7 2-b	23.1	21.9	10.5	4.6	黒曜石		四辺つぶれ、基部に鳥石面を残す
718	Ⅲa	7 2-d	28.9	21.2	9.3	6.5	黒曜石		三辺つぶれ、基部欠損
719	Ⅲa	10·2-a	21.2	35.0	12.8	9.3	珪質頁岩	311	横長、両端つぶれ、一側縁欠損
720	Ⅲa	11·1-b	21.3	22.6	7.0	4.0	黒曜石	312	両端つぶれ、両側縁欠損か
721	Ⅲa	11·2-d	43.6	24.1	12.8	13.4	黒曜石		両端つぶれ、基部・両面・一側縁に鳥石面を残す
722	Ⅲa	12·2-a	28.3	29.4	11.4	8.6	珪質頁岩		両端つぶれ

表VII-98 C地区Ⅲa層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
777	Ⅲa	6 2-c	102.4	31.5	12.2	68.9	泥岩	330		29.7	反っている、刃部中央欠損、敲打削隕、磨き
778	Ⅲa	6 2-c	73.9	32.0	14.7	58.9	泥岩	331		31.1	片刃、基部敲打痕、全面磨き
779	Ⅲa	6 2-c	96.6	24.5	11.0	30.8	泥岩	332		19.2	一面はがれ、磨き、敲打削隕
780	Ⅲa	6 2-c	74.0	34.3	10.7	50.5	泥岩	333		34.3	全面磨き
781	Ⅲa	6 2-c	74.3	25.5	11.5	38.0	泥岩	334		24.0	片刃、全面磨き
782	Ⅲa	6 2-c	9.8	16.8	3.9	0.5	泥岩				刃部片、磨き
783	Ⅲa	6 2-c	12.7	11.5	1.2	0.3	泥岩				背部片、磨き
784	Ⅲa	8 1-b	56.0	88.9	14.8	60.8	泥岩				原材料
785	Ⅲa	8 1-c	34.0	59.8	14.1	27.5	泥岩				原材料
786	Ⅲa	8 1-d	17.3	9.8	3.4	0.6	泥岩				背部片、磨き
787	Ⅲa	8 2-a	47.5	34.9	7.2	3.2	片岩				背部片、磨き
788	Ⅲa	8 2-a	70.9	37.3	17.0	72.1	砂岩	335		29.5	ねじれている、基部欠損、全面磨き
789	Ⅲa	8 2-c	49.4	42.4	9.1	19.2	泥岩				背部片、磨き
790	Ⅲa	8 2-c	30.0	21.8	7.0	5.3	泥岩	336		21.8	基部欠損、全面磨き、ミニチュア
791	Ⅲa	9 1-a	97.2	38.2	23.4	159.4	泥岩	337		29.4	基部敲打痕
792	Ⅲa	10·1-d	97.2	44.8	26.0	190.0	泥岩				敲打削隕、両面磨き
793	Ⅲa	11·1-a	107.9	78.5	63.6	920	泥岩		すり切り		刃部・基部欠損またはすり切り飛片
794	Ⅲa	11·2-a	34.9	18.2	6.2	4.1	泥岩				中央部片
795	Ⅲa	12·1-b	67.6	34.5	10.2	35.9	粘板岩	338			一面磨き、一側縁敲打削隕、削・挫器に転用か

表VII-99 C地区Ⅲa層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
928	Ⅲa	6 2-a	81.9	53.4	11.6	49.0	黒灰質砂岩	367	石のこ	有孔、先端・両側縁研ぎ出し、先端わずかに欠損
929	Ⅲa	12・2-d	74.5	129.7	25.5	320	安山岩	368		石版使用



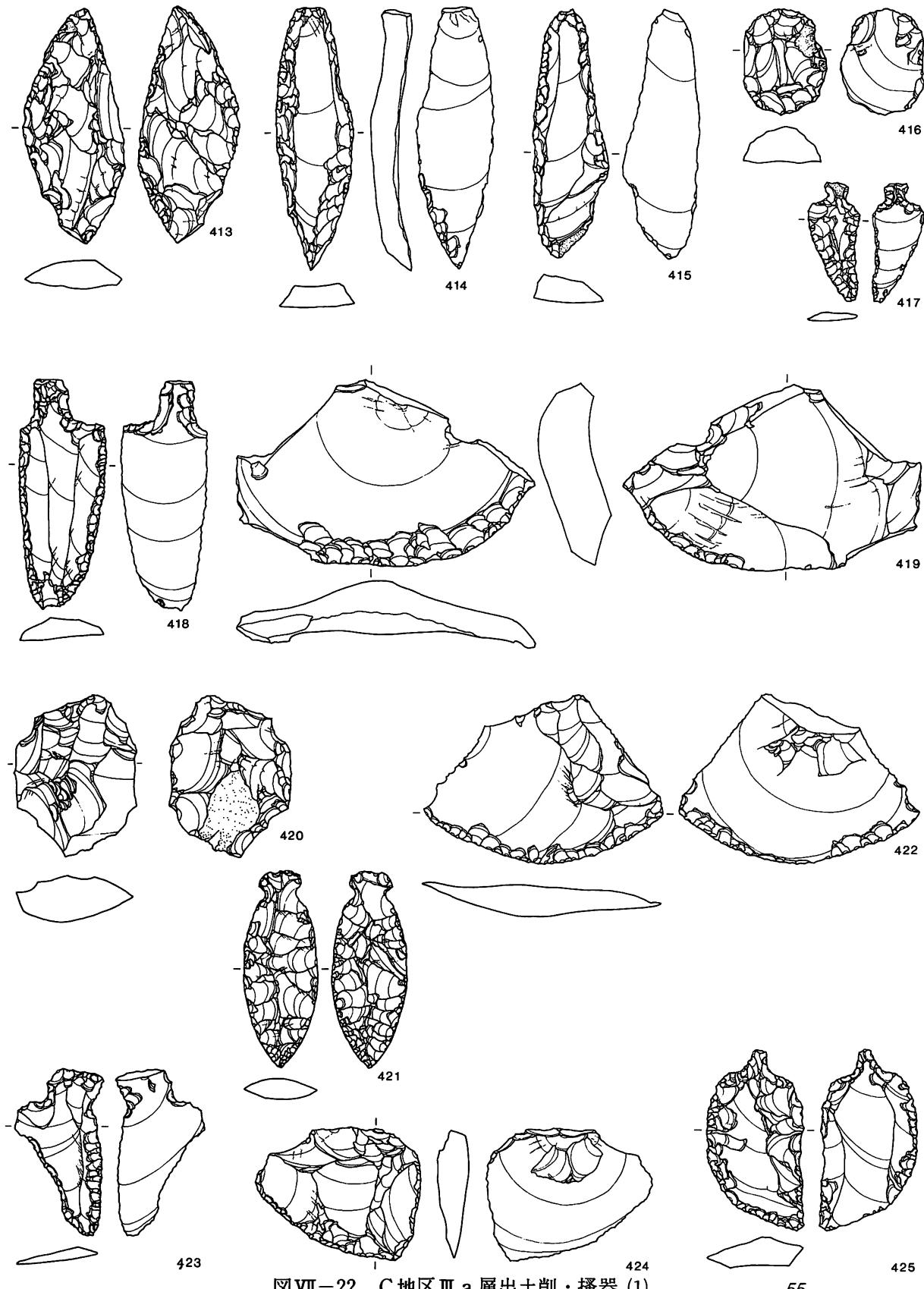
図VII-21 C地区Ⅲa層出土石錐～すり石

表VII-100 C地区Ⅲa層出土削・搔器一覧(1)

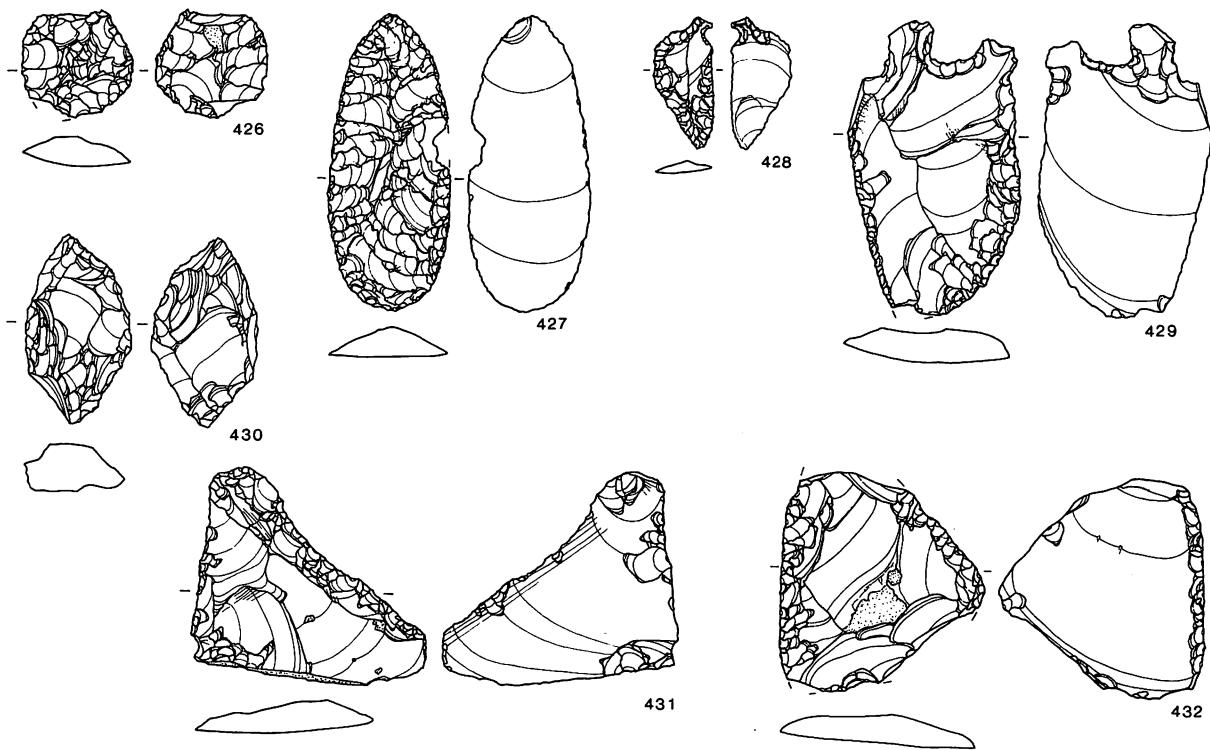
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1107	Ⅲa	6 2-b	81.4	34.7	10.6	26.6	黒曜石	413	木葉形		両側縁背面加工
1108	Ⅲa	6 2-b	92.4	37.2	12.3	39.2	頁岩				一側縁背面・一側縁腹面加工
1109	Ⅲa	6 2-c	27.8	20.3	6.0	3.2	黒曜石				先端背面加工
1110	Ⅲa	7 2-a	90.8	25.8	9.4	23.7	珪質頁岩	414	切り出し状		両側縁背面加工
1111	Ⅲa	7 2-a	85.9	26.0	9.2	20.2	珪質頁岩	415			先端から両側縁背面加工
1112	Ⅲa	7 2-a	29.7	30.2	9.7	7.4	黒曜石		ラウンドスクレイパー		先端から両側縁背面加工
1113	Ⅲa	7 2-a	37.3	30.0	14.4	12.6	黒曜石				一側縁粗い両面加工
1114	Ⅲa	7 2-b	35.2	28.5	11.2	10.5	黒曜石	416	ラウンドスクレイパー		全周背面加工
1115	Ⅲa	7 2-c	41.7	17.8	3.9	2.1	黒曜石	417	切り出し状	○	両側縁背面加工
1116	Ⅲa	7 2-d	79.5	29.3	9.8	22.1	珪質頁岩	418		○	先端から両側縁背面加工、先端部片
1117	Ⅲa	8 1-b	25.4	21.3	9.0	3.7	頁岩		切り出し状		両側縁粗い両面加工
1001	Ⅲa	8 1-c	40.6	30.2	8.8	11.8	珪質頁岩		木葉形		基部片、石槍か
1118	Ⅲa	8 1-c	63.3	104.3	17.4	86.0	珪質頁岩	419			先端面加工
1119	Ⅲa	8 1-c	55.9	41.1	15.9	31.6	黒曜石	420	木葉形		両側縁背面加工
1120	Ⅲa	8 2-a	68.1	25.9	8.1	13.4	珪質頁岩	421	切り出し状	○	両側縁両面加工
1121	Ⅲa	8 2-c	34.7	28.0	10.2	8.6	黒曜石		横長		先端背面加工、若干摩耗
1122	Ⅲa	8 2-d	60.1	52.1	7.6	18.1	黒曜石				一側縁背面加工、基部欠損
1123	Ⅲa	8 2-d	25.2	14.2	7.4	2.5	黒曜石		切り出し状		一側縁両面・一側縁背面加工、先端部片
1124	Ⅲa	8 2-d	53.6	22.6	8.4	10.6	黒曜石				両側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗
1125	Ⅲa	8 2-d	50.6	77.2	20.0	59.4	珪質頁岩		横長		先端背面加工
1126	Ⅲa	8 2-d	46.9	49.6	9.3	18.2	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1127	Ⅲa	8 2-d	30.0	33.6	5.0	4.2	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1128	Ⅲa	8 2-d	56.1	82.1	16.2	52.2	珪質頁岩	422	横長		先端面加工
1129	Ⅲa	8 2-d	40.1	25.8	10.4	10.8	黒曜石				一側縁背面加工
1130	Ⅲa	8 2-d	56.6	28.4	6.3	6.8	珪質頁岩	423	切り出し状	○	両側縁背面加工
1131	Ⅲa	9 1-a	25.6	21.6	8.4	4.9	珪質頁岩				円形片か、楔形石器に転用
1132	Ⅲa	9 1-b	54.0	50.7	11.4	25.7	頁岩	424			先端から一側縁背面加工
1133	Ⅲa	9 1-c	64.5	32.2	11.0	20.5	黒曜石	425	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工
1134	Ⅲa	9 1-c	41.4	40.0	10.6	18.8	頁岩				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1135	Ⅲa	9 1-c	16.8	21.2	6.3	1.9	黒曜石				両側縁背面加工、基部片
1136	Ⅲa	9 2-a	35.0	31.6	8.8	7.6	黒曜石		切り出し状		両側縁両面加工
1137	Ⅲa	9 2-d	51.1	22.9	11.2	9.0	黒曜石				一側縁背面加工、つまみ付き未製品か
1138	Ⅲa	9 2-d	28.7	29.9	7.9	5.9	黒曜石	426	ラウンドスクレイパー		全周背面加工、先端一部欠損
1139	Ⅲa	9 2-d	16.8	34.5	7.0	3.5	黒曜石				先端背面加工、先端部片
1140	Ⅲa	10・1-a	46.1	17.7	11.4	8.2	黒曜石				先端背面加工
1141	Ⅲa	10・1-b	77.6	32.0	9.1	21.2	珪質頁岩	427	木葉形		両側縁背面加工
1142	Ⅲa	10・1-c	56.4	30.1	9.4	18.3	黒曜石			○	一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
1143	Ⅲa	10・1-d	23.4	26.4	10.0	4.4	珪質頁岩			○	つまみ部片
1144	Ⅲa	10・2-a	58.0	25.4	11.8	12.5	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1145	Ⅲa	10・2-b	37.4	30.7	12.2	10.6	黒曜石		ラウンドスクレイパー		未製品、全周背面加工、先端一部欠損
1146	Ⅲa	10・2-c	33.3	15.0	3.6	1.4	黒曜石	428	切り出し状	○	両側縁背面加工
1147	Ⅲa	10・2-c	63.6	36.5	16.8	27.9	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁背面加工
1148	Ⅲa	10・2-d	52.0	14.2	5.6	3.9	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁背面加工、摩耗
1149	Ⅲa	10・2-d	27.0	26.5	12.0	7.2	黒曜石				両側縁両面に粗い加工、先端欠損
1150	Ⅲa	10・2-d	32.6	41.9	14.4	20.1	黒曜石		円形		全周腹面に粗い加工、一側縁欠損
1151	Ⅲa	11・1-a	76.7	43.3	10.6	33.3	珪質頁岩	429		○	両側縁背面加工、つまみ二つ、先端欠損
1152	Ⅲa	11・1-b	48.3	27.7	12.9	17.0	メノウ	430	木葉形		未製品、一側縁背面加工
1153	Ⅲa	11・2-a	52.0	15.3	7.1	4.7	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損
1154	Ⅲa	11・2-d	49.5	49.0	6.7	9.7	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1155	Ⅲa	11・2-d	38.8	34.3	7.9	12.4	黒曜石				三辺背面加工、基部欠損
1156	Ⅲa	11・2-d	58.3	50.8	12.7	44.5	黒曜石				一側縁両面・一側縁腹面加工、一側縁欠損
1157	Ⅲa	12・2-d	52.6	62.9	8.2	25.0	黒曜石	431			両側縁背面加工
1158	Ⅲa	12・2-d	66.7	67.3	10.4	29.0	黒曜石	432			両側縁背面加工、先端欠損
1159	Ⅲa	13・2-b	36.6	23.7	5.4	4.5	黒曜石			○	未製品、つまみ部のみ作出、先端欠損
1160	Ⅲa	13・2-b	48.7	32.6	15.6	17.3	黒曜石				一側縁背面加工、基部欠損

表VII-101 C地区Ⅲa層出土削・搔器一覧 (2)

No	層	刃長	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	つみ	備考
1161	Ⅲa	13・2-b	40.3	45.2	15.9	18.4	黒曜石				先端背面加工



図VII-22 C地区Ⅲa層出土削・搔器 (1)



図VII-23 C地区IIIa層出土削・搔器(2)

生活用具

全部で246点の出土であり、石器総点数に対する比率は約57%を占める。

削・搔器は56点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが12点、つまみ付きが14点、木葉形を呈するものが5点、ラウンドスクレイパーが4点ある。また、図番419・422のように半円形の刃部をもつ大型で横長のタイプが、IIa層・IIb層にはみられないものである。図番429は、つまみ部を二つもつものである。

R・Fは94点出土している。図番495は、石槍の未製品の可能性がある。同496は、背面の先端側にアスファルトが斑状に付着している。

U・Fは53点を得ている。No.2004の背面には赤色顔料が付着している。

たたき石は9点が出土している。トチむき石状のものはない。石質は、安山岩が7点、玄武岩・凝灰岩が各1点ずつである。図番533は一面に凹痕を残しているものであるが、重量が860gでたたき石としてはいささか重く、凹痕をもつたたき石と対になる台石の可能性がある。

石皿は12点が出土している。うち5点が熔結凝灰岩製で、3点が足付きである。凝灰質砂岩・砂岩製の3点を含めてこれらはいずれも小型のものである。図番562は三つ足付き、同563は四つ足であるが、いずれも魚鱗状の平面形をしている。図番564は短い四つ足付きで、平面形は橢円を呈す。なお、縁の部分は直立せずにすりくぼみ状になっている。安山岩製の石皿は4点ある。No.2294は長さ60cm、重さ55kgに達するものである。

台石は16点の出土で、そのうちの2点が焼けている。石材は安山岩が10点、熔結凝灰岩・凝灰岩が各2点、凝灰質砂岩・砂岩が1点ずつである。No.2379には、ベニガラと思われる赤色顔料がわずかに付着している。

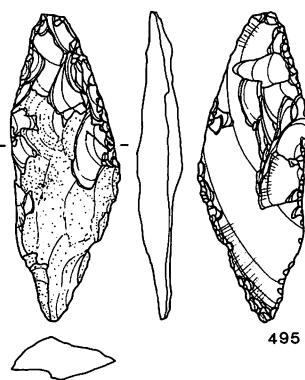
板状礫は6点あるが、そのうち2点が焼けている。石質は4点が安山岩で2点が砂岩である。

表VII-102 C地区Ⅲa層出土R・F一覧 (1)

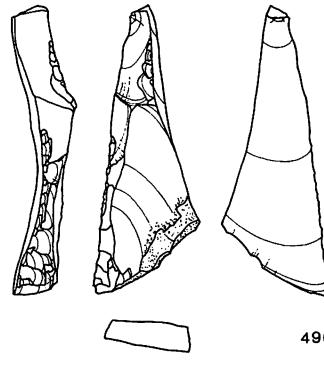
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1565	Ⅲa	4 3-d	15.0	20.5	8.0	2.3	黒曜石		両側縁両面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗した剥片を使用
1566	Ⅲa	5 2-c	42.0	8.9	3.6	1.4	珪質頁岩		側縁部片、両面加工
1567	Ⅲa	5 2-c	39.1	24.6	10.1	8.2	黒曜石		一側縁両面加工、板状原石使用、木葉形削、器皿未製品か
1568	Ⅲa	5 2-c	18.5	27.8	5.4	2.5	黒曜石		先端面面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1569	Ⅲa	5 2-c	40.6	20.5	7.9	6.8	黒曜石		先端背面加工、剥片使用
1570	Ⅲa	5 3-a	32.0	23.6	9.8	7.4	黒曜石		一側縁腹面、一側縁背面加工、先端・一側縁に原石面を残す、基部欠損
1571	Ⅲa	6 2-b	26.2	31.4	11.8	7.2	黒曜石		一側縁腹面、一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1572	Ⅲa	6 2-b	46.2	21.1	9.9	8.8	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損
1573	Ⅲa	6 2-b	32.3	32.7	8.3	8.1	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁欠損、先端・背面に原石面を残す
1574	Ⅲa	6 2-c	49.6	30.5	12.8	17.0	黒曜石		一側縁腹面加工、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す
1575	Ⅲa	6 2-c	30.7	26.3	6.4	5.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
1576	Ⅲa	6 2-c	10.5	16.9	3.1	0.4	黒曜石		先端部片、背面加工、背面に原石面を残す
1577	Ⅲa	6 2-c	47.3	29.3	12.4	15.1	黒曜石		一側縁腹面加工、背面に原石面を残す
1578	Ⅲa	6 3-a	26.8	23.8	7.5	4.5	黒曜石		基部腹面加工、先端欠損、摩耗
1579	Ⅲa	6 3-a	17.6	12.6	2.6	0.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1580	Ⅲa	7 2-a	50.5	62.3	12.5	26.7	珪質頁岩		先端・両側縁背面加工
1581	Ⅲa	7 2-a	30.2	14.8	3.9	1.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1582	Ⅲa	7 2-b	54.1	24.2	12.0	12.2	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用、若干摩耗
1583	Ⅲa	7 2-b	55.1	25.8	10.0	11.1	珪質頁岩		一側縁腹面加工、先端欠損
1584	Ⅲa	7 2-d	81.0	27.0	12.0	17.4	黒曜石	495	一側縁背面・一側縁腹面加工、背面に原石面を残す、石椎未製品か
1585	Ⅲa	7 2-d	40.3	31.6	6.4	5.6	黒曜石		両側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1586	Ⅲa	7 2-d	44.2	20.2	7.0	5.6	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗した剥片を使用
1587	Ⅲa	7 2-d	20.6	16.3	6.3	2.0	黒曜石		先端ぶされ、一側縁に原石面を残す、楔形石器か
1588	Ⅲa	8 1-b	28.1	20.7	4.3	2.5	黒曜石		両側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1589	Ⅲa	8 1-b	47.0	33.7	7.4	10.9	珪質頁岩		一側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1590	Ⅲa	8 1-b	26.1	35.2	7.2	5.7	黒曜石		先端背面加工、摩耗
1591	Ⅲa	8 1-b	10.1	21.5	3.2	0.8	黒曜石		先端部片、腹面加工
1424	Ⅲa	8 1-c	54.0	54.8	13.0	36.6	黒曜石		先端背面加工、一側縁・基部・一側縁に原石面を残す
1425	Ⅲa	8 1-c	30.8	23.1	8.7	4.6	黒曜石		両側縁背面加工、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
1592	Ⅲa	8 1-d	48.6	21.2	5.2	5.4	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1593	Ⅲa	8 2-a	30.9	32.3	6.5	5.9	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1594	Ⅲa	8 2-a	42.4	38.3	13.2	14.5	黒曜石		先端・一側縁背面加工、礫皮片使用
1595	Ⅲa	8 2-a	38.1	13.7	6.3	2.1	黒曜石		側縁部片、腹面加工、摩耗
1596	Ⅲa	8 2-a	21.4	35.2	7.4	5.1	黒曜石		先端腹面加工、基部欠損、摩耗
1597	Ⅲa	8 2-b	8.3	34.6	3.2	1.4	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部欠損
1598	Ⅲa	8 2-b	21.4	36.5	4.4	2.7	黒曜石		横長、基部背面加工、摩耗
1599	Ⅲa	8 2-c	20.2	11.9	3.5	1.1	珪質頁岩		両側縁背面加工、摩耗
1600	Ⅲa	8 2-d	21.5	40.6	11.5	8.1	珪質頁岩		先端背面加工、一側縁に原石面を残す、基部欠損
1601	Ⅲa	8 2-d	25.3	22.5	8.4	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、先端・基部欠損
1602	Ⅲa	8 2-d	19.8	21.6	5.7	1.9	黒曜石		一側縁腹面加工
1603	Ⅲa	9 1-a	20.0	26.2	4.6	2.0	黒曜石		先端背面加工、先端欠損、摩耗
1604	Ⅲa	9 1-b	22.2	27.6	6.0	3.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1605	Ⅲa	9 1-b	52.5	29.9	16.6	19.1	黒曜石		先端背面加工、若干摩耗
1606	Ⅲa	9 1-b	53.3	23.1	5.8	5.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損
1607	Ⅲa	9 1-c	77.8	26.5	13.0	18.0	珪質頁岩	496	一側縁背面加工、先端に原石面を残す、アスファルト付着
1608	Ⅲa	9 1-c	30.3	33.4	3.8	2.4	黒曜石		一側縁背面加工
1609	Ⅲa	9 1-c	37.5	15.8	5.0	2.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1610	Ⅲa	9 1-c	53.0	30.9	13.6	14.2	黒曜石		基部背面加工、摩耗
1611	Ⅲa	9 1-c	13.4	21.1	3.7	0.9	黒曜石		先端部片、背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1612	Ⅲa	9 1-c	20.9	34.5	8.1	3.1	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
1613	Ⅲa	9 1-c	32.9	20.6	5.2	3.1	黒曜石		一側縁腹面・一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1614	Ⅲa	9 1-c	51.2	36.9	7.9	12.2	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1615	Ⅲa	9 2-a	45.5	24.8	8.1	7.3	黒曜石		先端背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顯著
1616	Ⅲa	9 2-a	19.7	18.1	10.0	3.1	黒曜石		一側縁背面・一側縁背面加工、先端・基部欠損
1617	Ⅲa	9 2-a	48.3	24.2	8.9	8.4	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用

表VII-103 C地区Ⅲa層出土R・F一覧(2)

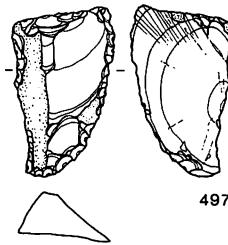
No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
1618	Ⅲa	9 2-b	32.6	43.2	9.4	10.8	黒曜石		一側縁背面加工、尖端部著
1619	Ⅲa	9 2-c	63.0	20.8	11.5	14.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1620	Ⅲa	9 2-d	51.7	40.1	9.6	21.4	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1621	Ⅲa	9 2-d	30.9	38.5	7.2	8.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁腹面加工、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す
1622	Ⅲa	9 2-d	16.9	15.8	3.3	0.7	黒曜石		両側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1623	Ⅲa	9 2-d	35.2	23.3	7.4	4.3	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1624	Ⅲa	9 2-d	17.6	20.5	6.1	1.7	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1625	Ⅲa	9 2-d	30.6	33.8	6.2	5.7	黒曜石		一側縁腹面加工、摩耗
1626	Ⅲa	9 2-d	20.1	26.1	4.1	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗した襍皮片使用
1627	Ⅲa	9 2-d	29.7	20.2	7.5	4.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1628	Ⅲa	10・1-b	31.4	18.8	10.3	5.0	黒曜石	497	側縁部片、先端つぶれ、板状原石使用、楔形石器の被覆品か
1629	Ⅲa	10・1-b	15.4	25.0	3.2	1.0	黒曜石		先端・基部・一側縁腹面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1630	Ⅲa	10・1-b	29.3	36.0	10.0	7.9	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1631	Ⅲa	10・1-b	39.6	29.9	12.5	11.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1632	Ⅲa	10・1-c	19.8	21.3	6.5	2.0	黒曜石		先端部片、背面加工
1633	Ⅲa	10・2-a	18.5	10.3	2.2	0.5	黒曜石		先端部片、背面加工
1634	Ⅲa	10・2-d	26.6	41.4	14.4	10.9	黒曜石		横長、先端・基部背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1635	Ⅲa	10・2-d	51.0	37.1	13.0	21.4	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用、摩耗
1636	Ⅲa	11・1-b	43.0	25.3	11.6	8.0	黒曜石		側縁部片、背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1637	Ⅲa	11・1-c	19.0	23.0	4.7	2.5	黒曜石		基部背面・一側縁背面加工、一側縁欠損
1638	Ⅲa	11・1-c	32.8	15.4	10.4	4.2	黒曜石		側縁部片、腹面加工、板状原石使用
1639	Ⅲa	11・2-a	45.5	24.5	7.5	7.8	黒曜石		一側縁背面・基部背面加工、背面に原石面を残す、削・挫器未製品か
1640	Ⅲa	11・2-a	22.0	26.7	5.6	3.3	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1641	Ⅲa	11・2-a	48.5	25.7	12.2	14.6	黒曜石		両側縁腹面に粗い加工、先端に原石面を残す、削・挫器未製品か
1642	Ⅲa	11・2-a	29.5	47.9	8.0	10.8	黒曜石		基部背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1643	Ⅲa	11・2-a	25.5	31.5	9.0	6.7	黒曜石		先端から両側縁腹面に粗い加工、基部欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1644	Ⅲa	11・2-b	36.3	65.3	10.8	22.6	黒曜石		基部背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1645	Ⅲa	11・2-b	27.1	25.2	9.3	5.8	黒曜石		側縁部片、腹面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1646	Ⅲa	11・2-c	15.4	12.8	4.3	0.7	黒曜石		先端部片、背面加工、摩耗
1647	Ⅲa	11・2-d	31.5	25.7	7.4	5.2	黒曜石		先端腹面加工
1648	Ⅲa	11・2-d	43.2	20.3	10.6	7.7	黒曜石		先端背面加工、襍皮片使用
1649	Ⅲa	11・2-d	34.6	35.7	7.2	9.0	黒曜石		先端・一側縁背面加工、摩耗
1650	Ⅲa	11・2-d	30.5	22.8	5.5	3.6	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1651	Ⅲa	11・2-d	98.8	37.0	16.3	18.2	珪質頁岩		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す
1652	Ⅲa	11・2-d	18.2	32.3	7.9	3.3	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1653	Ⅲa	12・2-a	69.2	11.0	10.6	8.7	黒曜石		棒状原石使用、両側縁背面加工
1654	Ⅲa	12・2-a	34.0	31.8	11.0	10.6	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1655	Ⅲa	12・2-d	26.0	40.2	8.1	5.1	珪岩		基部・一側縁背面加工
1656	Ⅲa	13・2-b	45.3	35.0	8.3	10.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す、摩耗



495



496



497

図VII-24 C地区Ⅲa層出土R・F

表VII-104 C地区Ⅲa層出土U・F一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1987	Ⅲa	4 3-d	19.3	28.6	4.5	2.2	珪質頁岩		横長、先端刃こぼれ状、若干摩耗
1988	Ⅲa	5 2-c	34.4	21.8	7.2	4.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1989	Ⅲa	6 2-b	25.4	12.3	4.3	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損
1990	Ⅲa	6 2-c	32.8	20.9	7.1	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、背面・一側縁に原石面を残す
1991	Ⅲa	6 3-a	36.4	26.3	6.7	6.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両側縁に原石面を残す、摩耗
1992	Ⅲa	7 2-d	26.1	47.2	6.2	7.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1993	Ⅲa	7 2-d	29.6	50.1	13.3	13.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
1994	Ⅲa	7 2-d	30.8	37.0	12.8	11.3	珪質頁岩		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
1995	Ⅲa	7 2-d	19.6	32.0	8.5	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、若干摩耗
1996	Ⅲa	8 1-b	40.3	20.8	8.6	6.5	頁岩		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、若干摩耗
1997	Ⅲa	8 1-b	45.2	37.8	12.0	15.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1998	Ⅲa	8 2-a	22.4	22.6	11.8	4.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1999	Ⅲa	8 2-a	15.3	22.7	3.2	1.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2000	Ⅲa	8 2-b	21.5	24.1	4.5	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
2001	Ⅲa	8 2-c	19.8	10.7	3.8	0.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2002	Ⅲa	8 2-c	28.8	17.6	7.9	3.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2003	Ⅲa	8 2-d	11.2	19.8	3.8	0.7	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
2004	Ⅲa	8 2-d	40.6	32.0	7.7	9.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗、赤色顔料付着
2005	Ⅲa	9 1-c	27.2	25.4	9.1	3.7	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、背面・一側縁に原石面を残す、磨耗
2006	Ⅲa	9 1-c	34.8	30.2	7.7	5.5	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2007	Ⅲa	9 2-d	36.7	24.3	4.2	3.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2008	Ⅲa	10・1-a	25.5	15.0	4.9	1.9	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2009	Ⅲa	10・1-a	20.6	12.5	5.4	1.2	黒曜石		先端部片、一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
2010	Ⅲa	10・1-a	38.8	20.0	8.4	6.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用
2011	Ⅲa	10・1-b	24.5	33.2	4.8	3.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2012	Ⅲa	10・1-c	22.2	36.3	6.3	5.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2013	Ⅲa	10・2-b	24.3	35.7	11.9	9.2	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
2014	Ⅲa	10・2-d	24.0	33.1	10.0	6.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
2015	Ⅲa	11・1-b	34.9	27.0	7.4	8.1	珪岩		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2016	Ⅲa	11・2-a	34.1	32.7	13.0	12.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2017	Ⅲa	11・2-a	35.3	17.0	3.0	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2018	Ⅲa	11・2-a	35.5	20.9	5.4	3.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2019	Ⅲa	11・2-d	38.8	22.4	7.5	3.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2020	Ⅲa	11・2-d	40.3	36.6	6.1	8.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
2021	Ⅲa	11・2-d	25.8	16.4	3.3	1.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2022	Ⅲa	11・2-d	32.0	20.4	4.5	2.1	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状
2023	Ⅲa	12・2-a	38.0	20.7	7.8	2.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
2024	Ⅲa	12・2-d	33.9	24.5	6.8	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
2025	Ⅲa	12・2-d	36.4	31.1	5.3	4.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2026	Ⅲa	13・2-b	29.5	24.0	7.9	6.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
2027	Ⅲa	13・2-b	19.9	13.8	4.0	0.9	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2028	Ⅲa	13・2-b	22.9	40.6	6.5	4.6	黒曜石		横長、先端・両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2029	Ⅲa	13・2-b	43.0	38.8	5.8	6.5	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、摩耗
2030	Ⅲa	13・2-b	32.9	13.4	8.0	3.2	珪質頁岩		側縁部片、刃こぼれ状、先端部側に原石面を残す、若干摩耗
2031	Ⅲa	13・2-b	27.7	54.0	11.3	13.2	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、板状原石使用
2032	Ⅲa	13・2-b	18.2	26.2	4.2	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2033	Ⅲa	13・2-b	57.7	34.9	12.7	16.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
2034	Ⅲa	13・2-b	37.4	28.4	11.3	8.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2035	Ⅲa	13・2-b	35.7	25.8	9.6	6.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2036	Ⅲa	13・2-b	27.3	20.8	5.1	1.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2037	Ⅲa	13・2-b	41.3	28.4	7.0	7.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2038	Ⅲa	13・2-b	22.5	28.6	7.1	3.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2039	Ⅲa	13・2-b	17.2	17.1	3.4	1.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す

表VII-105 C地区Ⅲa層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
2195	Ⅲa	6 2-b	126.8	97.6	52.0	860	安山岩	533	橋円盤使用、一面に凹痕、一端欠損
2196	Ⅲa	7・2-d	121.1	48.5	32.4	207.5	安山岩		長橋円盤使用、一面に浅い凹痕
2197	Ⅲa	8 1-b	84.1	80.1	40.3	362.5	安山岩		橋円盤使用、一側縁に凹痕か、一面はがれ
2198	Ⅲa	8 2-a	104.7	73.1	62.4	630	安山岩		橋円盤使用、一端敲打跡か
2199	Ⅲa	10・1-c	126.6	90.3	34.9	570	安山岩		偏平橋円盤使用、一面・一側縁に凹痕か、一面はがれ
2200	Ⅲa	10・1-c	101.1	72.1	53.4	580	安山岩		橋円盤使用、一側縁に小さな凹痕
2201	Ⅲa	11・2-d	121.7	69.4	52.6	630	玄武岩か		橋円盤使用、両端に斜打痕
2202	Ⅲa	12・2-b	115.4	37.2	27.0	160.1	凝灰岩		長橋円盤使用、一面に浅い凹痕
2203	Ⅲa	13・2-b	115.7	80.6	49.2	639	安山岩	534	橋円盤使用、一端に敲打痕、一面に浅い凹痕

表VII-106 C地区Ⅲa層出土石皿一覧

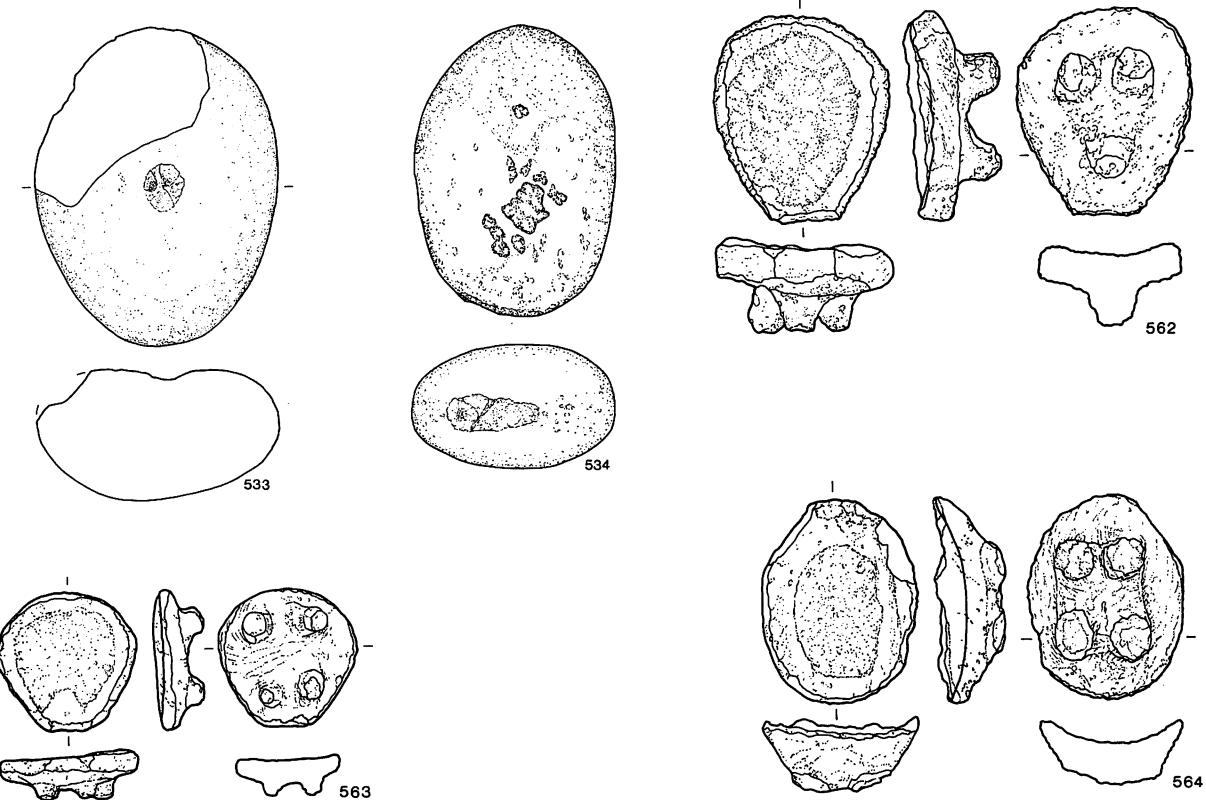
No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2288	Ⅲa	7 2-d	107.6	94.6	19.6	260	凝灰岩	562	○	一面四状に作出、三足付き
2289	Ⅲa	7 2-d	147.2	104.6	41.7	750	凝灰岩			両面すりくぼみ、半分欠損
2290	Ⅲa	7 2-d	137.1	85.8	35.3	400	砂岩			両面すりくぼみ、過半欠損
2291	Ⅲa	8 1-b	101.4	81.3	49.1	296	凝灰岩			一面凹痕
2292	Ⅲa	8 1-b	96.2	93.3	59.4	433.4	安山岩			一面四状、両端欠損
2293	Ⅲa	9 1-a	73.2	72.1	14.3	65.0	凝灰岩	563	○	一面磨き、四つ足付き
2294	Ⅲa	10・1-b	600	430	160	55000	安山岩			一面すりくぼみ
2295	Ⅲa	10・1-c	176.3	112.7	51.4	1540	安山岩			一面すりくぼみ
2296	Ⅲa	10・2-a	105.5	80.8	27.6	148.7	凝灰岩	564	○	一面四状に作出、四つ足付き
2297	Ⅲa	11・1-a	240	155	130	5640	安山岩			一面磨き、一面すりくぼみ
2298	Ⅲa	11・1-a	220	160	105	4630	凝灰岩			一面すりくぼみ、一端欠損
2299	Ⅲa	11・2-c	118.3	85.4	17.6	250	砂岩			一面すりくぼみ、板状深使用

表VII-107 C地区Ⅲa層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
2369	Ⅲa	6 2-b	174.1	101.2	68.4	1700	安山岩		一面磨き
2370	Ⅲa	6 2-b	284	255	67.1	5500	砂岩		一面磨き
2371	Ⅲa	6 2-b	85.9	142.9	35.7	550	安山岩		端部片、一面磨き
2372	Ⅲa	6 2-c	101.3	90.6	37.7	550	安山岩		一面すりくぼみ
2373	Ⅲa	7 2-a	160	139	142.8	2510	安山岩		一面磨き、一端欠損、焼けている
2374	Ⅲa	9 2-a	241	218	117.0	8840	安山岩		一面磨き
2375	Ⅲa	9 2-a	260	260	80.5	7320	安山岩		両面磨き
2376	Ⅲa	10・1-b	196	237	99.3	7580	安山岩		半分欠損、一面磨き
2377	Ⅲa	11・1-a	214	206	135	6450	凝灰岩		一面磨き
2378	Ⅲa	11・1-a	245	278	54.9	6100	安山岩		両面磨き、一端欠損
2379	Ⅲa	11・1-b	329	232	122	9510	凝灰岩		一面磨き、両端欠損、赤色顔料付着
2380	Ⅲa	11・2-d	318	234	90	10000	安山岩		一面磨き
2381	Ⅲa	11・2-d	101.8	106.0	45.3	450	凝灰岩		半分欠損、両面に凹痕
2382	Ⅲa	12・2-a	139.9	150.6	97.3	2150	安山岩		側縁部片、一面磨き
2383	Ⅲa	12・2-b	114.6	69.8	25.3	240	凝灰岩		破片、一面すりくぼみ、焼けている
2384	Ⅲa	12・2-d	324	207	139.9	12500	凝灰岩		一面磨き

表VII-108 C地区Ⅲa層出土板状礫一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2484	Ⅲa	7 2-d	275	236	34.7	3900	安山岩		
2485	Ⅲa	7 2-d	168.5	120.8	22.8	600	砂岩		破片
2486	Ⅲa	7 2-d	220	225	37.6	1720	砂岩		一端欠損
2487	Ⅲa	8 2-a	166.8	148.5	28.5	1070	安山岩		一端欠損、焼けている
2488	Ⅲa	9 1-c	195.3	128.5	26.6	1080	安山岩		破片、焼けている
2489	Ⅲa	11·1-c	215	95.1	26.0	510	安山岩		破片



図VII-25 C地区Ⅲa層出土たたき石、石皿

表VII-109 C地区Ⅲa層出土石棒等一覧

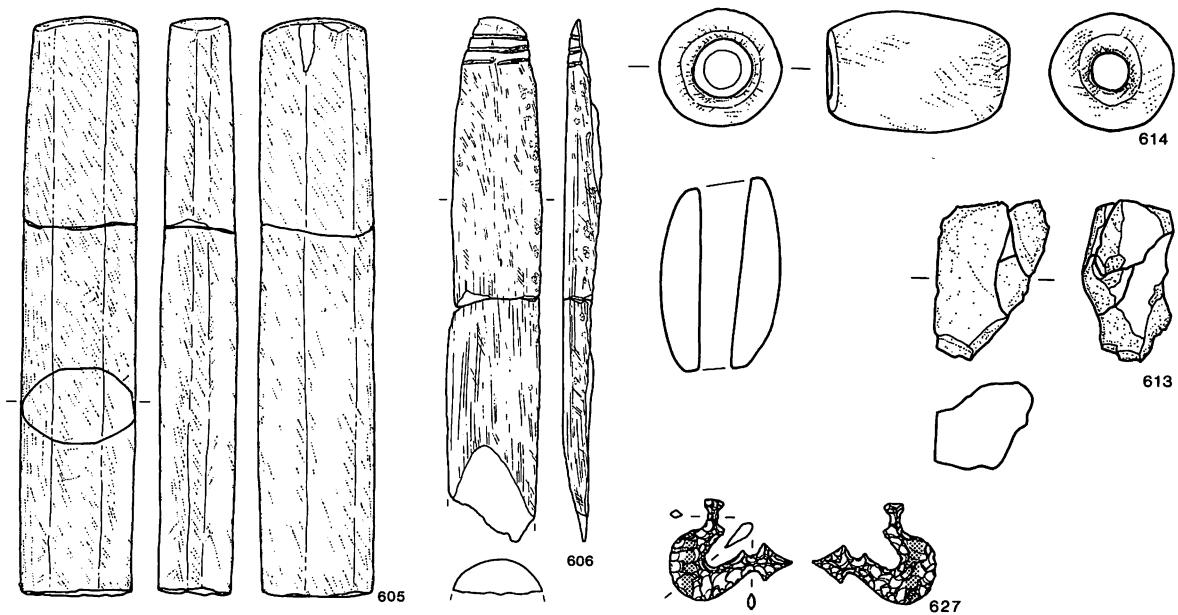
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2527	Ⅲa	9 1-b	229.5	45.5	29.8	450	砂岩	605	石棒、中央部は11·2-d出土、一端欠損
2528	Ⅲa	12·2-b	205.1	37.0	14.2	114.9	粘板岩	606	石棒端部片、3条の状様を残る

表VII-110 C地区Ⅲa層出土玉類一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
2535	Ⅲa	7 2-d	23.0	15.8	10.2	1.7	琥珀	613		未調整
2536	Ⅲa	11·1-b	15.3	23.7	15.3	8.8	蛇紋岩	614	管玉	一方向から穿孔
2537	Ⅲa	11·2-b	4.7	3.3	2.7	+	泥岩?		平玉	破片

表VII-111 C地区Ⅲa層出土石製品

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2550	Ⅲa	8 1-b	26.8	32.8	3.2	1.6	珪質頁岩	627	U字形+矢彫



図VII-26 C地区IIIa層出土石棒～石製品

表VII-112 C地区IIIa層出土石核一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2629	IIIa	6 2-b	42.8	15.3	24.0	16.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2630	IIIa	6 2-b	31.2	50.2	12.0	19.5	黒曜石		四面に原石面を残す、磨耗
2631	IIIa	6 2-b	34.5	29.8	22.4	26.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2632	IIIa	6 2-b	39.5	35.1	12.3	14.5	黒曜石		四面に原石面を残す、磨耗
2633	IIIa	6 2-c	30.3	45.2	17.7	23.7	黒曜石		六面に原石面を残す
2634	IIIa	7 2-a	37.6	50.2	13.4	24.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2635	IIIa	7 2-a	31.2	43.1	10.9	16.8	黒曜石		四面に原石面を残す、磨耗
2636	IIIa	7 2-a	32.6	31.8	12.2	12.2	黒曜石		三面に原石面を残す
2637	IIIa	7 2-a	28.3	40.4	13.5	13.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2638	IIIa	7 2-d	38.6	35.5	19.8	27.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2639	IIIa	7 2-d	24.5	11.5	17.6	5.8	黒曜石		三面に原石面を残す
2640	IIIa	7 2-d	35.0	31.3	14.1	15.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2641	IIIa	8 1-b	39.6	44.6	10.8	23.7	黒曜石		二面に原石面を残す、磨耗
2643	IIIa	8 2-d	27.6	47.5	21.2	24.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2644	IIIa	9 2-d	22.0	32.3	15.8	11.6	黒曜石		一面に原石面を残す
2645	IIIa	9 2-d	27.3	23.4	13.9	7.9	黒曜石		一面に原石面を残す
2646	IIIa	9 2-d	33.4	47.5	12.0	18.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2647	IIIa	9 2-d	27.4	53.4	30.8	50.4	黒曜石		五面に原石面を残す
2648	IIIa	10・1-b	29.0	33.4	13.6	11.9	黒曜石		一面に原石面を残す
2649	IIIa	10・1-c	15.7	26.5	22.8	4.8	珪質頁岩		
2650	IIIa	10・1-d	17.6	28.1	18.3	7.3	珪質頁岩		一面に原石面を残す
2651	IIIa	10・2-a	21.0	22.4	18.6	6.4	黒曜石		
2652	IIIa	11・1-b	29.1	28.5	22.7	19.2	黒曜石		三面に原石面を残す
2653	IIIa	11・1-b	51.4	44.2	14.5	27.0	黒曜石		三面に原石面を残す、若干磨耗
2654	IIIa	11・1-b	18.1	30.5	8.6	5.3	黒曜石		二面に原石面を残す
2655	IIIa	11・1-b	17.3	30.1	12.4	8.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2656	IIIa	11・2-a	15.5	31.1	14.9	6.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2657	IIIa	11・2-c	22.3	26.4	16.1	8.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2658	IIIa	11・2-d	22.4	30.1	22.2	12.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2659	IIIa	11・2-d	39.4	32.2	25.5	35.0	黒曜石		五面に原石面を残す、磨耗
2660	IIIa	11・2-d	21.1	17.4	7.6	2.5	黒曜石		磨耗
2661	IIIa	12・2-a	20.4	40.6	9.3	8.4	黒曜石		三面に原石面を残す、若干磨耗
2662	IIIa	12・2-a	26.6	50.0	11.4	12.7	黒曜石		五面に原石面を残す、若干磨耗、磨耗した原石を使用
2663	IIIa	13・2-b	51.8	22.8	10.5	12.9	黒曜石		二面に原石面を残す、磨耗
2664	IIIa	13・2-b	25.0	32.3	12.4	11.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干磨耗

祭飾用具

6点が出土している。石棒・玉類・石製品の三種が揃っているのは本層とⅢc層だけである。

石棒は図示した2点の出土である。図番605は砂岩製のもので、一端部は91-b区から出土し、中央部は11・2-b区から出土した。他端は見つかっていない。周囲は、縦あるいは斜め方向に丁寧な磨きを施し楕円形に近い八面体とし、端部は丸みをもたせて磨いている。彫刻等の装飾はない。図番606は粘板岩製の石棒片である。基端を欠いているが、三条の沈線が廻らされている。残存部から想定すると太さは4.5cmほどである。

玉類は3点が出土している。図番613は未調整のコハクの固まりである。表面は風化しているが、その部分がはがれると、中からルビーを思わせる、透明感に富んだ美しい赤色が現われる。図番614は、蛇紋岩製の管玉である。穿孔は一方向からなされている。No.2537は、泥岩製の平玉と思われるものの破片である。

石製品は図番627が1点得られている。これは、U字形石製品の両端部にそれぞれ矢印とつまみを付けたような、なんとも形容し難い形をしている。素材は赤色を呈す珪質頁岩で、白く太い縞が一条縦に走っている（スクリーントーンで表示）。

その他

石核は35点得られているが、3点を除き全て原石面を残している。また、珪質頁岩が2点あるほかは全て黒曜石である。

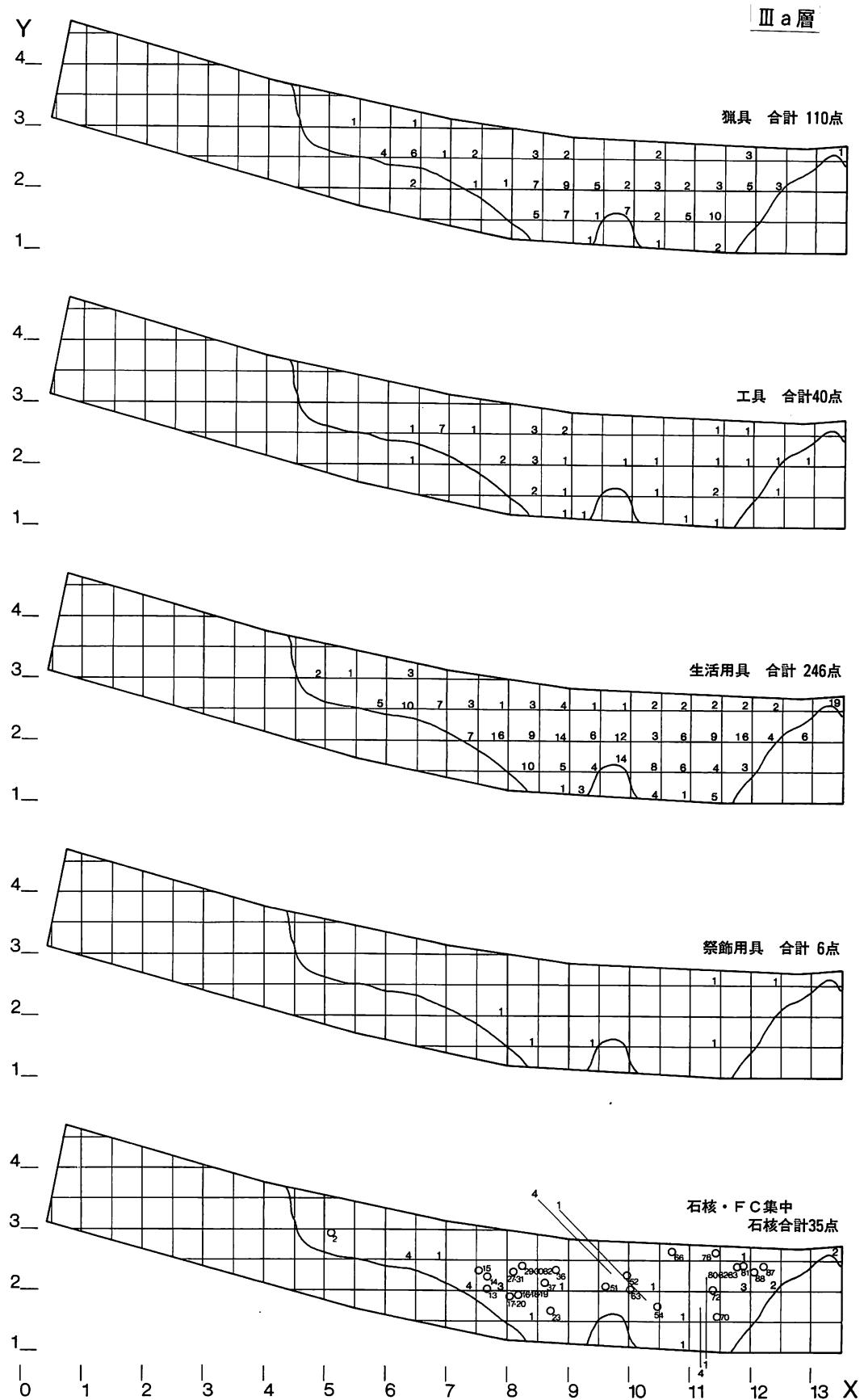
まとめ

本層における分布状態をみると、獣具は81-b・c、82-a・d区と11・2-a区の二カ所に集中し、工具のうち挿入石器は82-a・b区に、石斧は5点が一括して出土したことによって62-c区に集中している。生活用具をみると、石皿は72-d、81-b区の段丘縁辺部にその広がりをもち、台石はそのあたりからは全く出土せず、62-b区と11・1、12・2区に多い。板状礫は6点のうち3点が石皿の集中する72-d区からの出土であるが、これらの中には焼けたものはない。なお、剥片石器には特に偏りはみられない。祭飾用具は6点とも出土区が異なっている。

石核とF・C集中との関係をみると、やはり82-a区を中心に一つのまとまりがあり、11・2-d区周辺にも集中がみられる。なお、62区には5点の石核が出土しているものの、F・C集中はみられない。

全体を通してみると、82-a区を中心とするまとまりはⅡb層においてもみられた現象であるが、11・2-a区のまとまりは10・1-a・b、11・1-a・c区の湾曲部にその中心があったⅡb層とは地点を異にしており、生活環境（おそらくは河川の流路）の変化を示唆している。

表VII-113 用途別分布一覧



III b層出土の石器

全てを含めて600点の出土である。これはV層・3文層に次ぐ少ない量である。また祭飾用具が1点も出土していないが、これは、本層とIII d層・V層だけである。

獣具

7点が出土している。これは石器総点数の11%にあたりIII d層・IV層に次いで低い率である。

石鏃は6点の出土で、有柄凸基が1点、同平基が4点である。腹背面に凸状部を残すもの、明らかに習作的なものはない。図番180はIII a層に特徴的な形態をもつ石鏃である。

石槍は未製破損品1点のみの出土である。

工具

全部で14点の出土で、砥石・すり石を欠く。石器総点数に対する比率は23%で、各層の中では一番高い比率である。

石錐は4点が出土している。基部幅広・棒状が2点ずつで、石材は黒曜石が2点、メノウ・珪岩が各1点である。図番280の刃部は、短くて急角度に広がっている。用途としては土器の補修孔をあけるようなことが考えられる。同282は刃部が反っており、石錐としてはあまり良いできとは言い難いが、側縁は使用によるつぶれが顕著にみられる。

抉入石器は図示した1点のみの出土であり、抉り部はつぶれている。

楔形石器は3点の出土で、石材は全て黒曜石である。図番313は横長のもので、断面は凸レンズ状にはなっていない。

石斧は全て泥岩で6点あるが、内5点は破片である。図番339の刃部には、使用によるはがれと欠損がみられる。

生活用具

全部で35点の出土であり、石冠・台石を欠いている。石器総点数に対する比率は約56%を占める。削・搔器は9点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが2点、つまみ付きが4点、木葉形が2点、円形を呈するものが1点ある。図番435は、先端から両側縁に丁寧な両面加工がみられるつまみ付きナイフであるが、先端は切り出し状の形態を取らず、敢えて丸く作られている。つまみ付きナイフでのこうした例は、今回の調査ではほかにはない。なお、No1667は試掘時に得られた資料で、今回の調査区外からの出土である。

R・Fは12点、U・Fは11点出土している。

たたき石は、玄武岩を素材としていると思われる端部片1点が出土しているだけである。

石皿は、安山岩の板状礫を素材としたものが1点出土している。また、板状礫も破片が1点出土しているに過ぎない。

その他

石核は5点得られているが、全て黒曜石で原石面を残している。図番635は、本遺跡出土の石核の中では大きいもので、重量が100gを越している。

まとめ

本層は出土点数が少ないせいもあってか、あまり特徴的な分布状態を示すものではなく、わずかに工具が11・2-b・c区に多いのが目立つ程度である。なお、削・搔器や、R・F、U・Fを中心に摩耗したものが多いため本層の特徴である。

F・C集中は、10・1-c・d区それぞれ二カ所ずつで確認した。

表VII-114 C地区Ⅲb層出土石鏃一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
412	Ⅲb	4 3-d	14.8	11.0	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部・側縁欠損
413	Ⅲb	6 2-b	14.9	10.5	3.1	0.3	黒曜石	180	有柄平基		側縁内溝
414	Ⅲb	8 2-a	14.8	11.2	3.0	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁欠損か
415	Ⅲb	8 2-d	13.3	12.6	2.9	0.5	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
416	Ⅲb	12・2-b	16.6	14.8	2.7	0.4	黒曜石				先端部片、両側縁に原石面を残す
417	Ⅲb	13 2-b	25.6	11.7	2.4	0.5	黒曜石		有柄平基		

表VII-115 C地区Ⅲb層出土石槍

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
564	Ⅲb	4 3-d	22.6	28.5	6.3	3.5	黒曜石		木葉形		未製成品、先端欠損、一面に原石面を残す

表VII-116 C地区Ⅲb層出土石錐一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
628	Ⅲb	4 3-d	21.3	17.4	6.4	2.5	珪岩	280	基部幅広	11.3	11.2	
629	Ⅲb	6 2-b	23.9	18.1	8.7	2.6	黒曜石		基部幅広	14.1	16.8	
630	Ⅲb	11・2-c	56.1	11.5	8.4	5.7	メノウ	281	棒状	56.1	11.5	
631	Ⅲb	11・2-c	39.2	6.7	4.9	1.3	黒曜石	282	棒状	39.2	6.7	刃部反っている

表VII-117 C地区Ⅲb層出土抉入石器

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	凸部	備考
676	Ⅲb	4 3-d	25.0	22.2	5.5	2.2	黒曜石	301	1	刃部つぶれ	

表VII-118 C地区Ⅲb層出土楔形石器一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
723	Ⅲb	6 2-b	19.1	23.7	8.0	3.8	黒曜石	313	両端つぶれ、基部・側縁に原石面を残す
724	Ⅲb	11・2-c	16.2	16.5	4.9	1.7	黒曜石		先端つぶれ
725	Ⅲb	12・2-b	20.4	19.0	6.9	2.3	黒曜石		先端つぶれ

表VII-119 C地区Ⅲb層出土石斧一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
796	Ⅲb	6 2-c	43.1	16.5	5.6	3.3	泥岩				中央部片
797	Ⅲb	10・1-b	84.7	32.9	10.8	49.9	泥岩	339			刃部欠損、全面磨き
798	Ⅲb	11・2-b	54.0	39.2	10.4	22.4	泥岩				背部片、磨き
799	Ⅲb	11・2-b	7.8	3.8	1.4	+	泥岩				背部片、磨き
800	Ⅲb	11・2-b	10.6	5.1	1.7	0.1	泥岩				背部片、磨き
801	Ⅲb	12・2-a	17.0	27.0	5.6	3.3	泥岩				背部片、磨き

表VII-120 C地区Ⅲb層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1162	Ⅲb	4 3-d	32.2	22.5	6.2	4.7	黒曜石		凹形		先端・側縁背面加工、側縁欠損
1163	Ⅲb	6 2-c	74.0	29.0	10.5	19.4	珪岩	433	切り出し状	○	両側縁背面加工
1164	Ⅲb	6 2-c	117.5	29.3	10.9	40.0	頁岩	434			両側縁背面加工、先端欠損
1165	Ⅲb	6 2-c	38.5	23.6	12.7	11.4	黒曜石				側縁背面加工
1166	Ⅲb	9 1-a	82.4	31.2	10.8	27.6	黒曜石	435		○	先端から両側縁両面加工、摩耗
1167	Ⅲb	10・2-a	58.8	20.8	9.0	9.8	黒曜石		切り出し状	○	木製品、両側縁背面加工、摩耗
1168	Ⅲb	12・2-a	35.4	27.8	11.8	10.1	珪質頁岩	436	木葉形		両側縁両面加工
1169	Ⅲb	12・2-b	32.0	21.8	6.1	3.2	黒曜石			○	木製品、つまみ部のみ作出
1170	Ⅲb	12・2-b	30.7	24.7	6.4	4.4	黒曜石	437	木葉形		両側縁両面加工、基部に空隙部あり

表VII-121 C地区Ⅲb層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1657	Ⅲb	4 3-d	24.1	29.0	10.6	6.3	黒曜石		先端・側縁背面加工、側縁欠損
1658	Ⅲb	4 3-d	20.6	20.2	4.0	1.6	黒曜石		側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
1659	Ⅲb	4 3-d	24.1	28.9	6.6	3.5	黒曜石		先端・側縁背面加工、側縁に原石面を残す、摩耗
1660	Ⅲb	4 3-d	34.7	44.2	10.3	11.9	珪質頁岩		側縁背面加工、先端・基部欠損
1661	Ⅲb	8 2-d	37.4	33.6	11.6	13.3	黒曜石		側縁背面加工、摩耗した縞皮片使用
1662	Ⅲb	9 1-b	64.0	52.9	13.3	14.9	黒曜石		側縁背面加工、摩耗
1663	Ⅲb	10・2-a	36.0	15.4	6.4	2.8	黒曜石		側縁背面加工、背面・側縁に原石面を残す、摩耗著
1664	Ⅲb	12・2-b	31.4	29.5	6.5	6.4	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1665	Ⅲb	12・2-b	40.2	31.3	5.4	5.6	黒曜石		先端縁面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1666	Ⅲb	12・2-b	29.7	39.3	5.1	6.4	黒曜石		側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1667	Ⅲb	12・3-a	56.7	29.3	9.0	12.7	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す、施けている利片を使用
1668	Ⅲb	13・2-b	48.6	23.8	11.6	12.0	黒曜石		側縁背面加工、縞皮片使用、若干摩耗

表VII-122 C地区Ⅲb層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2040	Ⅲb	4 3-d	23.2	34.8	5.8	4.3	黒曜石		横長、側縁刃こぼれ状、先端・側縁に原石面を残す、摩耗
2041	Ⅲb	4 3-d	32.3	12.8	4.5	1.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損
2042	Ⅲb	6 2-c	19.5	21.7	3.9	2.1	黒曜石		側縁刃こぼれ状、先端から側縁に原石面を残す、若干摩耗
2043	Ⅲb	6 2-c	26.2	20.0	6.8	2.3	黒曜石		側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、若干摩耗
2044	Ⅲb	9 1-b	21.0	28.6	5.0	2.9	黒曜石		側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、摩耗
2045	Ⅲb	11・1-b	30.2	17.2	6.6	3.3	黒曜石		側縁刃こぼれ状、側縁欠損、背面に原石面を残す、若干摩耗
2046	Ⅲb	12・2-a	105.3	38.1	13.7	27.6	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状
2047	Ⅲb	12・2-c	38.7	39.3	6.8	8.8	黒曜石	510	三刃刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2048	Ⅲb	12・2-c	28.9	23.4	8.2	4.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2049	Ⅲb	13・2-b	22.7	26.7	4.9	3.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、摩耗
2050	Ⅲb	13・2-b	28.9	14.7	6.3	1.9	黒曜石		側縁刃こぼれ状、側縁欠損、基部に原石面を残す

表VII-123 C地区Ⅲb層出土たたき石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2204	Ⅲb	12・2-a	96.0	49.0	55.1	308.0	玄武岩か		横刃使用、一端部片、敲打痕か

表VII-124 C地区Ⅲb層出土石皿

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付	備考
2300	Ⅲb	9 1-a	420	315	29.8	4530	安山岩			一面磨き、板状使用

表VII-125 C地区Ⅲb層出土板状礫

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2490	Ⅲb	8 2-a	264	220	25.2	2210	安山岩		破片

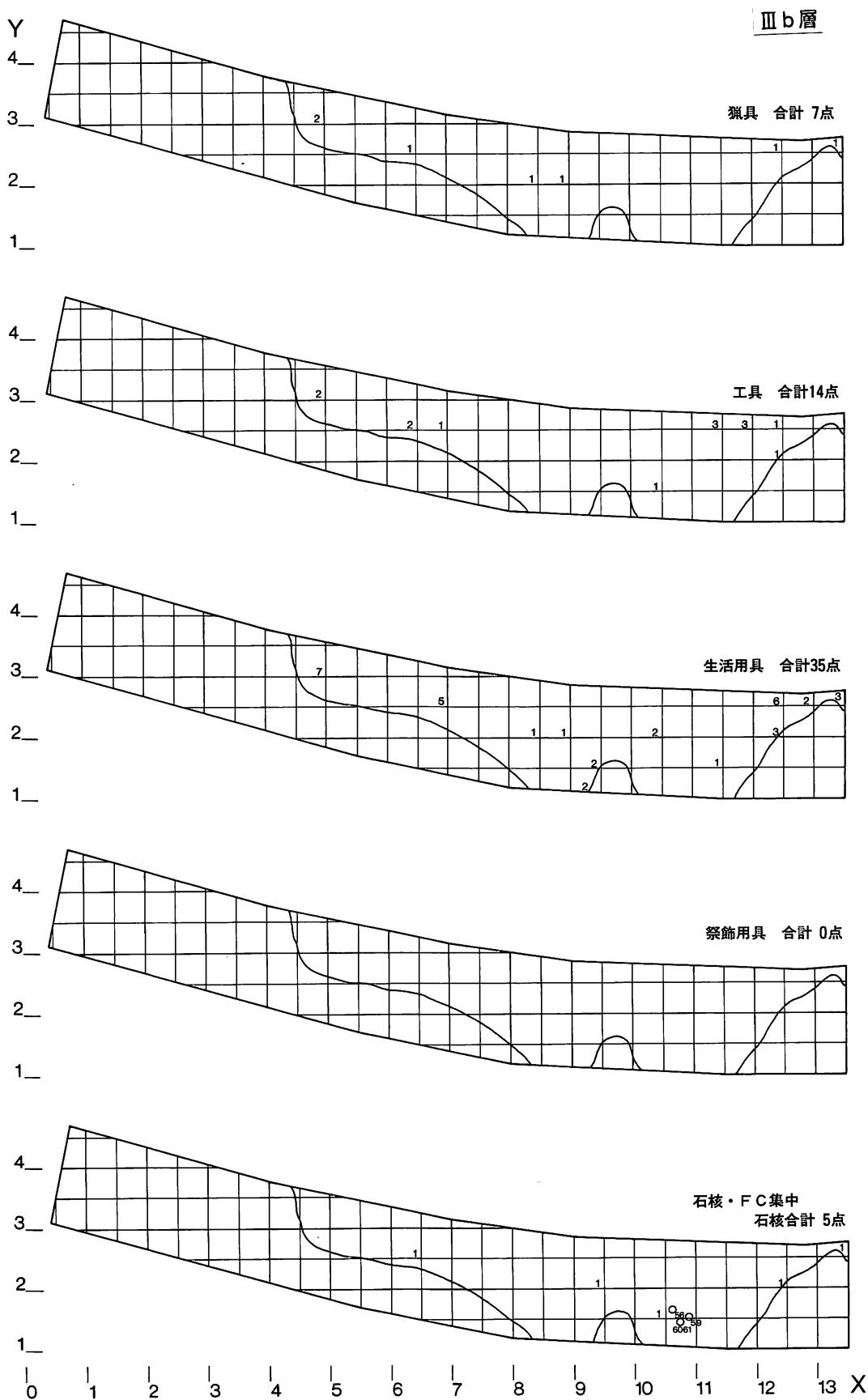
表VII-126 C地区Ⅲb層出土石核一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2665	Ⅲb	6 2-b	56.9	64.9	24.5	104.7	黒曜石	635	五面に原石面を残す
2666	Ⅲb	9 2-a	20.9	29.4	23.4	12.1	黒曜石		三面に原石面を残す
2667	Ⅲb	10-1-b	20.5	50.4	29.8	31.6	黒曜石		三面に原石面を残す
2668	Ⅲb	12-2-a	20.4	25.8	11.6	6.3	黒曜石		二面に原石面を残す
2669	Ⅲb	13-2-b	26.4	38.1	13.6	11.9	黒曜石		六面に原石面を残す、磨耗



図VII-27 C地区Ⅲb層出土石器

表VII-127 用途別分布一覧



2 文層出土の石器

獣具

37点が出土している。これは石器総点数の14%にあたる。

石鏃は34点の出土で、形態としては有柄凸基が9点、同平基が17点で、有柄凹基・無柄凹基・菱形が各2点あるが、柳葉形はない。腹背面に凸状部を残すものは、図番184・187・189など8点がある。なお187は習作と思われる。図番200は大きく基部が抉れた無柄鏃で、こうしたタイプのものは、ほかにはⅡb層に1点出土しているだけである。

石槍は3点が出土しているが、2点が基部片で、残る1点も未製品あるいは削・搔器未製品である。

工具

石錐は7点が出土している。その内5点が基部幅広で、棒状のものは1点のみである。石材は、黒曜石がなく、頁岩4点、珪岩1点、珪質頁岩が2点である。図番286は基部を二股に作出したもので、こうした例は今回の調査ではほかにはない。

抉入石器は4点出土している。いずれも抉りの数は一ヵ所で、No.679は流紋岩を素材としている。

楔形石器は2点の出土で、いずれも横長である。

石斧は19点で、工具の過半数を占める。素材は片岩・粘板岩が各1点あるほかは全て泥岩である。図番343は数少ない片岩製の石斧で、かなり刃こぼれがみられる。

一面に条痕のある砥石が1点出土している。砥石はⅡa層からⅢb層の間からの出土はなく、本層と、Ⅲc層・Ⅲd層・Ⅳ層から合わせて8点（ほかにI層に1点ある）が出土しているに過ぎない。

すり石は2点の出土で、いずれも石のこである。図番369は、両側縁を研ぎ出して先端を尖らせている。先端部は10・1-c区の2文層、基部側は10・1-b区のⅢc層から出土し、接合したものであるが、図で解るとおり、基部側の側縁部と接合面が折れたあとも使用されている。図番370は三角形に研ぎ出しているが、三辺いずれも作業面として使用されている。

生活用具

全部で168点の出土である。石器総点数に対する比率は約62%と、Ⅲd層・Ⅳ層に次ぐ高率である。

削・搔器は35点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが11点、つまみ付きが8点、木葉形を呈するものが3点、円形2点、ラウンドスクレイパーが1点ある。図番438のつまみ部には、帯状にアスファルトが付着している。

R・Fは35点、U・Fは42点を得ている。図番512の腹面先端には、使用によると思われる擦痕が縦方向に顕著にみられる。

石冠は図示した1点のみである。砥石同様に、出土例は本層以下に限られている。

たたき石は21点が出土している。石質は、安山岩が18点、凝灰岩・熔結凝灰岩・珪岩が各1点ある。図番535・536は一端に敲打痕を残しているもので、No.2301の石皿と一括で出土した。図番544は、両端にトチむき石状の使用痕をもつものである。

石皿は12点が出土している。その内6点が熔結凝灰岩製で、2点が足付きである。図番565は魚鱗状の平面形をしているが、作業面を磨いただけで縁を作出しておらず、足ももたない。図番566は四つ足付きで、平面形は橢円を呈す。作業面はすりくぼみ状になっている。図番567は一面の二ヵ所に凹痕をもつもので、トチむき石状のたたき石とセットになるものと思われる。図番568・570はいずれも熔結凝灰岩製で、一面に深い凹痕を有する。なお、568は底面がすりくぼみ状になっており、570の底面には敲打痕がみられる。図番569は、熔結凝灰岩製の四つ足付きでは最大のものである。

台石は13点の出土で、1点が焼けている。板状礫は9点あるが、焼けている例はない。

表VII-128 C地区2文層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
418	2文	5 2-b	17.3	14.0	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端欠損
419	2文	5 2-c	18.8	18.7	3.4	1.1	黒曜石		菱形か		先端過平欠損、基部わずかに欠損
420	2文	5 3-a	15.4	15.0	3.9	0.7	黒曜石		有柄平基	○	基部付け根の流紋岩類部分で折れ
421	2文	5 3-a	27.5	13.7	3.8	0.9	黒曜石	181	有柄凸基		
422	2文	5 3-a	23.0	9.5	2.4	0.2	黒曜石	182	有柄平基		側縁内湾
423	2文	6 2-b	16.1	11.3	2.2	0.2	黒曜石	183	有柄平基		側縁わずかに内湾
424	2文	6 2-c	20.5	13.2	4.5	0.7	メノウ	184	有柄平基	○	先端わずかに欠損
425	2文	6 2-c	13.6	9.0	2.7	0.3	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
426	2文	7 2-d	26.3	14.0	3.6	0.8	黒曜石	185	有柄平基		若干反っている
427	2文	7 2-d	44.8	18.4	3.8	2.5	黒曜石	186	有柄凸基		若干反っている、一面に原石面を残す
428	2文	7 2-d	25.4	18.5	4.5	1.3	黒曜石	187	有柄平基	○	習作、先端わずかに欠損、一面に原石面を残す
429	2文	8 2-a	16.8	14.2	2.5	0.3	黒曜石	188	有柄平基		側縁内湾
430	2文	8 2-a	29.8	18.5	3.4	1.1	黒曜石		有柄凸基		習作、先端わずかに欠損、側縁欠損
431	2文	8 2-a	16.9	13.2	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
432	2文	8 2-b	26.4	16.0	3.5	0.6	黒曜石	189	有柄平基	○	側縁わずかに内湾
433	2文	8 2-c	25.5	14.0	3.9	1.6	黒曜石		有柄凸基	○	側縁わずかに内湾
434	2文	8 2-c	18.5	12.1	3.7	0.5	黒曜石	190	有柄平基		
435	2文	9 2-c	29.4	17.2	4.4	0.9	黒曜石	191	有柄凹基	○	側縁欠損
436	2文	10・1-b	27.8	14.2	3.4	0.7	黒曜石	192	有柄平基		側縁わずかに内湾
437	2文	10・1-b	29.6	17.4	6.1	1.9	黒曜石	193	有柄平基	○	肉厚
438	2文	10・1-d	9.9	9.1	2.4	0.2	黒曜石				基部片
439	2文	10・1-d	20.6	18.5	4.6	1.2	黒曜石		有柄凹基		側縁内湾、先端欠損
440	2文	10・2-d	19.0	20.6	3.9	1.2	黒曜石	194	有柄凸基		基部欠損
441	2文	10・2-d	26.2	13.4	3.6	0.8	黒曜石	195	有柄平基	○	先端わずかに欠損
442	2文	10・2-d	19.2	11.8	2.8	0.5	黒曜石				先端部片
443	2文	10・2-d	11.3	14.1	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		未製品・先端・基部欠損
444	2文	11・1-b	24.6	18.2	8.5	2.4	黒曜石	196	有柄凸基	○	肉厚
445	2文	11・1-b	28.4	13.4	3.9	1.0	黒曜石		有柄平基		側縁欠損
446	2文	11・1-c	23.4	12.7	3.8	0.9	珪質頁岩	197	有柄凸基		
447	2文	11・1-c	17.3	13.9	2.9	0.7	黒曜石		無柄凹基		先端つぶれ、両側端欠損
448	2文	11・2-d	28.2	14.0	3.5	0.8	珪質頁岩	198	有柄平基		側縁空隙部で割れ、アスファルト付着
449	2文	11・2-d	17.6	12.7	5.3	1.0	黒曜石	199	菱形		焼けている
450	2文	11・2-d	20.7	12.6	2.5	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端わずかに欠損
451	2文	11・2-d	29.4	11.7	2.3	0.6	珪質頁岩	200	無柄凹基		

表VII-129 C地区2文層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
565	2文	4 3-d	15.9	18.2	5.0	1.1	珪質頁岩				基部片
566	2文	8 2-b	45.8	25.2	7.5	8.7	黒曜石				未製品・先端部のみ作成、削・搔器か
567	2文	10・2-a	29.6	15.5	7.3	2.3	珪質頁岩				基部片

表VII-130 C地区2文層出土石錐一覧

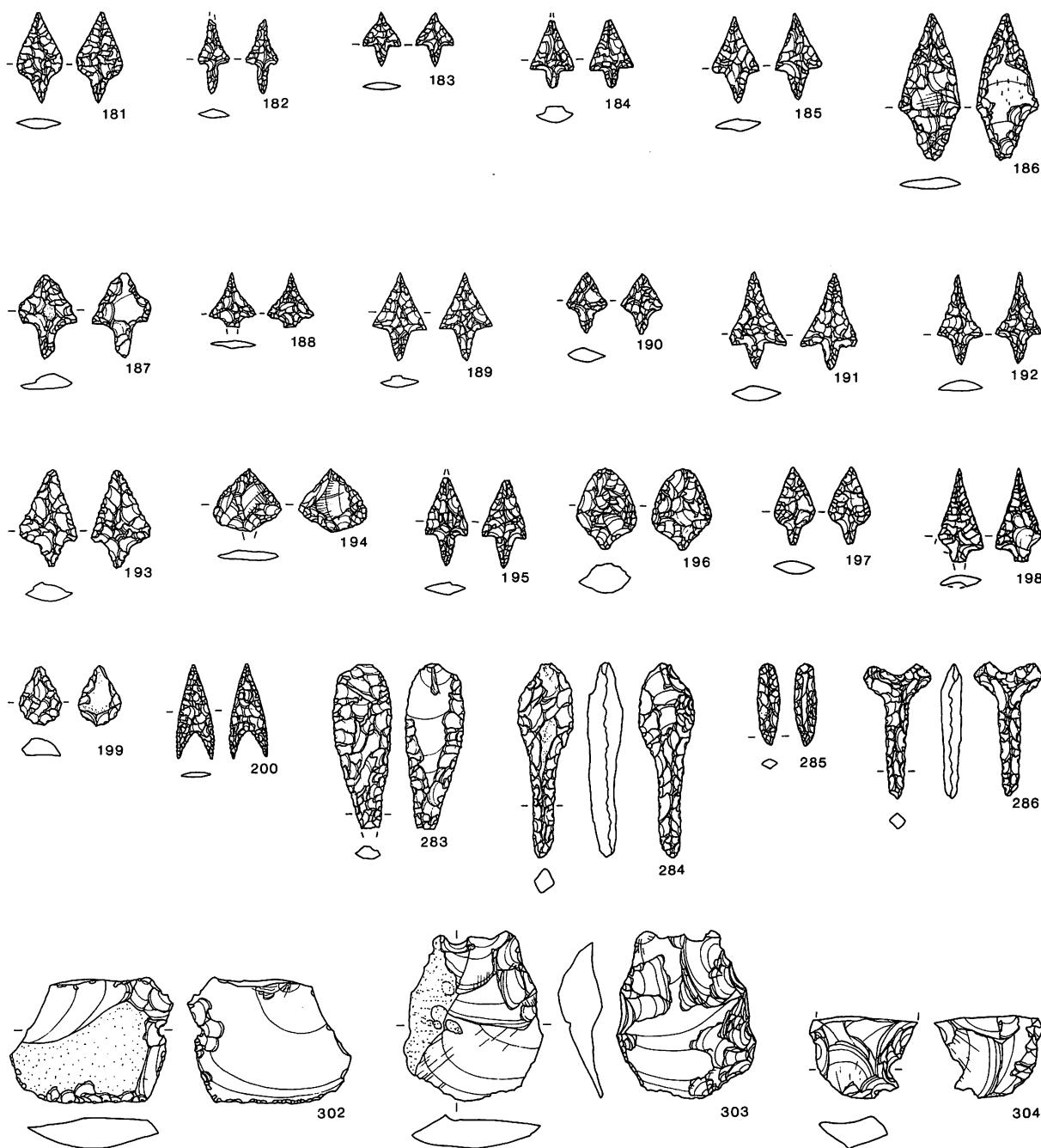
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
632	2文	6 2-b	51.0	17.3	8.1	6.9	頁岩	283	基部幅広			先端欠損
633	2文	10・1-c	19.3	8.3	4.4	1.0	珪岩		基部幅広			先端部欠損
634	2文	10・2-a	59.1	16.7	9.9	7.7	頁岩	284	基部幅広	34.3	10.2	刃部若干反っている
635	2文	10・2-a	24.7	7.2	5.2	1.1	珪質頁岩	285	棒状	24.7	7.1	
636	2文	10・2-a	29.0	14.4	10.4	3.9	頁岩					先端・基部欠損
637	2文	10・2-d	36.9	20.3	6.2	2.4	頁岩	286	基部幅広	32.0	7.7	
638	2文	11・1-c	24.3	12.8	4.8	1.3	珪質頁岩		基部幅広	7.4	5.6	

表VII-131 C地区2文層出土抉入石器一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	出し無数	備考
677	2文	8 2-a	45.6	52.4	10.1	15.8	黒曜石	302	1	一側縁に削・根基の刃部加工あり
678	2文	10·1-a	54.0	41.1	13.1	19.9	黒曜石	303	1	基部に刃部、摩耗
679	2文	10·1-d	50.9	43.9	13.3	23.0	流紋岩		1	
680	2文	11·2-a	24.8	33.9	9.8	7.4	黒曜石	304	1	

表VII-132 C地区2文層出土楔形石器一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
726	2文	10·2-a	33.1	55.6	11.9	21.4	黒曜石		両端つぶれ
727	2文	11·2-d	22.7	26.7	5.6	3.4	黒曜石		先端つぶれ、基部破損、先端・一側縁に原石面を残す



図VII-28 C地区2文層出土石鏃～抉入石器

表VII-133 C地区2文層出土石斧一覧

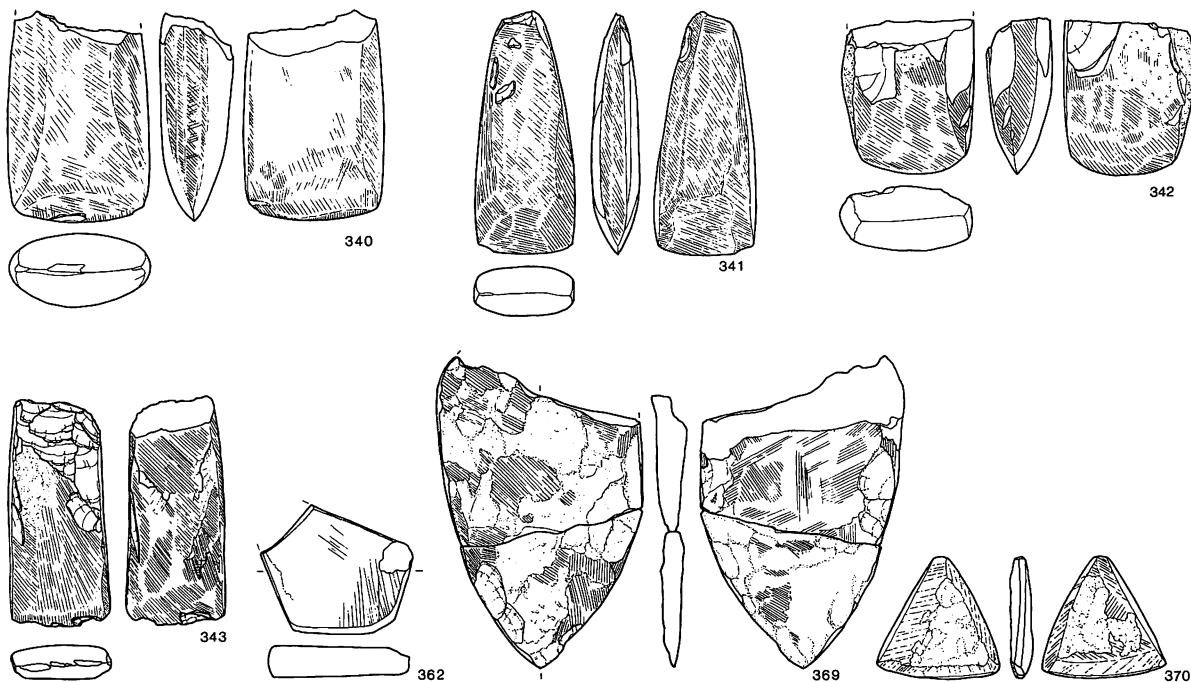
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刀幅	備考
802	2文	4 3-d	14.8	34.1	7.0	2.5	泥岩				中央部片
803	2文	4 3-d	45.5	27.8	12.2	15.4	泥岩				背部片、磨き
804	2文	4 3-d	58.8	28.7	7.9	13.4	泥岩				側縁部片、磨き
805	2文	4 3-d	37.3	19.3	9.0	7.9	泥岩				基部片、磨き
806	2文	4 3-d	51.9	39.8	12.4	23.7	泥岩				背部片、磨き
807	2文	5 2-b	83.0	56.1	29.3	440	泥岩	340		51.9	基部欠損、全面磨き
808	2文	5 2-c	97.8	40.5	20.2	127.6	泥岩	341		39.3	全面磨き
809	2文	5 2-c	52.3	47.9	33.2	152.8	泥岩				刃部・基部欠損、全面磨き
810	2文	5 3-a	23.2	13.1	3.2	1.1	泥岩				中央部片
811	2文	7 2-b	43.2	16.8	6.3	3.5	泥岩				背部片、磨き
812	2文	8 2-a	70.5	47.5	31.4	90.7	泥岩				背部片、磨き
813	2文	8 2-b	47.0	23.4	3.8	4.8	粘板岩				中央部片
814	2文	8 2-c	61.1	52.9	25.2	132.5	泥岩	342		41.6	基部欠損、一側縁部打痕、全面磨き
815	2文	9 1-c	43.4	35.1	15.2	42.9	泥岩				刃部・基部欠損、全面磨き
816	2文	10・1-c	97.6	42.9	30.8	190.0	泥岩				刃部欠損、全面磨き
817	2文	10・1-c	17.4	8.8	5.0	0.9	泥岩				中央部片
818	2文	10・1-c	13.0	12.7	2.7	0.7	泥岩				中央部片
819	2文	10・1-d	60.6	26.7	5.6	11.4	泥岩				背部片、磨き
820	2文	11・1-c	89.7	39.3	14.4	91.8	片岩	343		37.5	刃部刃ばれ状に欠損、基部欠損、全面磨き

表VII-134 C地区2文層出土砥石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
913	2文	5 2-c	49.1	58.4	12.2	46.8	砂岩	362	一面鏡

表VII-135 C地区2文層出土すり石一覧

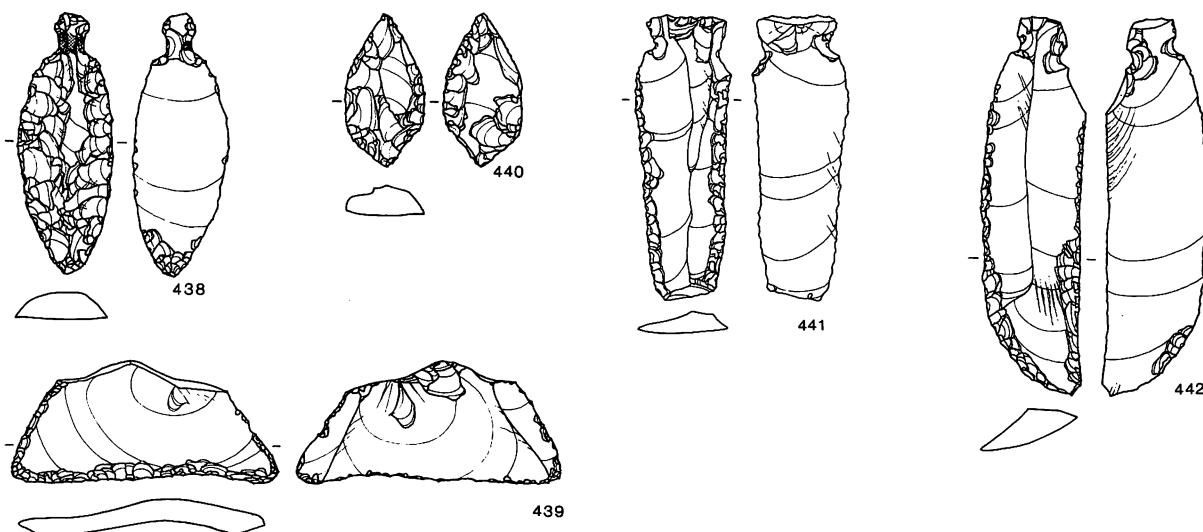
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
930	2文	10・1-c	129.0	80.8	14.8	240	流紋岩	369	石のこ	両側縁削出し、切り出し状、半分10・1-b図出上
931	2文	10・2-d	48.2	48.9	8.7	20.9	凝灰質砂岩	370	石のこ	先端・両側縁削出し



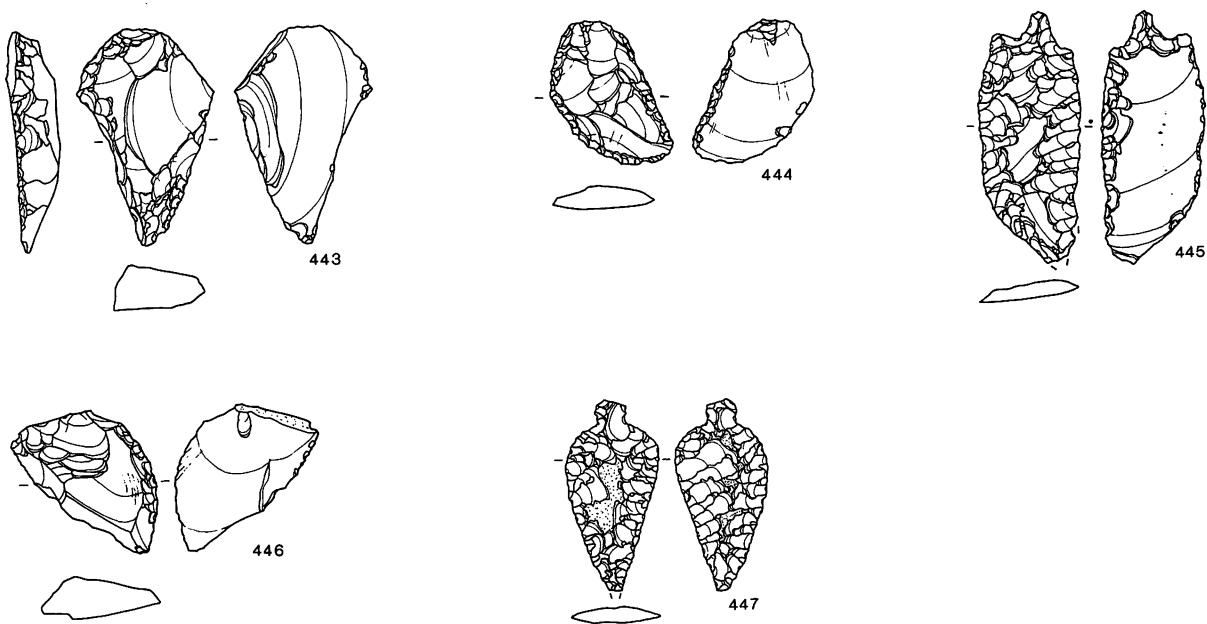
図VII-29 C地区2文層出土石斧～砥石

表VII-136 C地区2文層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1171	2文	4 3-d	69.0	25.2	9.8	13.2	頁岩	438	切り出し状	○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1172	2文	4 3-d	28.8	36.1	14.6	11.4	黒曜石				未製品、両側縁背面加工
1173	2文	5 2-b	31.7	70.4	6.8	16.7	珪質頁岩	439	横長		先端腹面加工
1174	2文	5 2-c	54.9	37.1	8.5	13.0	頁岩		切り出し状		両側縁腹面加工
1175	2文	5 2-c	41.9	14.5	6.2	3.4	頁岩		石刃状剥片		
1176	2文	5 2-c	21.8	27.2	8.9	4.3	黒曜石		横長		
1177	2文	5 3-d	73.8	43.3	10.4	30.1	頁岩				先端・基部背面加工、一側縁欠損
1178	2文	5 3-d	40.0	21.1	8.6	6.6	珪質頁岩	440	木葉形		両側縁内面加工
1179	2文	6 2-c	40.5	24.2	7.0	5.7	黒曜石				一側縁腹面加工
1180	2文	6 2-c	67.6	35.5	15.1	36.9	珪質頁岩				一側縁背面に粗い加工
1181	2文	7 2-a	74.9	23.7	7.7	13.2	珪質頁岩	441		○	両側縁背面加工
1182	2文	7 2-a	36.7	17.3	6.4	3.8	黒曜石				一側縁両面・一側縁背面加工、習作か、先端につまみ
1183	2文	7 2-c	49.0	18.5	6.1	4.9	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損
1184	2文	8 2-a	49.3	28.2	11.2	15.4	黒曜石				一側縁腹面加工、先端欠損
1185	2文	8 2-b	99.3	28.1	8.9	21.5	珪質頁岩	442	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端わずかに欠損
1186	2文	8 2-d	30.5	56.6	12.0	19.2	黒曜石	443	切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1187	2文	10・1-a	42.0	24.5	6.4	6.0	黒曜石	444			一側縁両面・一側縁背面加工
1188	2文	10・1-a	29.4	28.7	8.8	6.2	珪質頁岩			○	両側縁背面加工、先端欠損
1189	2文	10・1-b	38.0	27.3	9.2	9.2	黒曜石		切り出し状		一側縁両面・一側縁一部背面加工
1190	2文	10・1-b	34.1	26.4	9.0	6.0	黒曜石				一側縁背面加工
1191	2文	10・1-c	65.5	26.0	6.4	9.5	黒曜石	445	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端欠損
1192	2文	10・1-c	48.5	67.0	13.2	31.2	珪質頁岩				一側縁腹面加工
1193	2文	10・1-c	27.6	48.6	12.1	10.3	黒曜石		切り出し状		先端背面加工
1194	2文	10・1-c	29.1	24.0	6.4	3.4	黒曜石		横長	○	三辺腹面加工
1195	2文	10・1-d	46.2	25.8	10.2	11.9	珪質頁岩	446			両側縁背面加工
1196	2文	10・1-d	50.8	24.8	7.4	8.4	黒曜石		切り出し状		一側縁背面加工
1197	2文	10・1-d	39.2	24.5	9.7	7.5	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、一側縁欠損
1198	2文	10・1-d	32.1	39.3	14.4	14.4	黒曜石		ラウンドスクレイパー		全周背面加工
1199	2文	10・2-d	21.7	26.3	5.4	2.5	黒曜石				三辺背面加工、基部欠損
1200	2文	10・2-d	38.3	20.0	8.6	5.2	黒曜石				一側縁背面加工、摩耗
1201	2文	11・1-a	24.6	25.1	15.9	5.6	黒曜石		切り出し状		一側縁背面加工、先端部片
1202	2文	11・1-a	37.1	34.6	10.0	13.2	黒曜石		円形		先端から両側縁腹面加工
1203	2文	11・1-b	24.8	14.1	4.0	1.2	珪質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1204	2文	11・1-c	49.2	23.4	4.6	4.4	黒曜石	447	切り出し状	○	両側縁背面加工
1205	2文	11・1-c	25.0	22.7	7.9	4.6	黒曜石		円形		先端から一側縁腹面加工



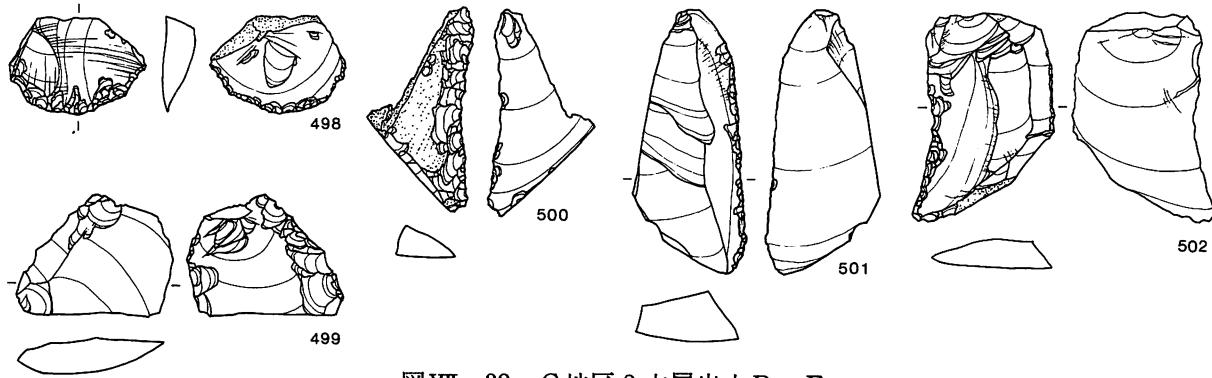
図VII-30 C地区2文層出土削・搔器(1)



図VII-31 C地区2文層出土削・搔器(2)

表VII-137 C地区2文層出土R・F一覧

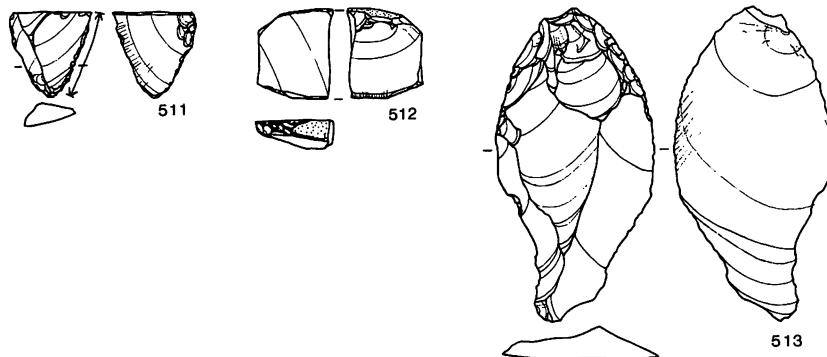
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1669	2文	4 3-d	20.2	20.2	5.3	2.2	黒曜石		一侧縁背面加工、基部欠損、若干摩耗
1670	2文	4 3-d	14.3	26.9	8.3	2.6	黒曜石		一侧縁腹面加工、先端・基部欠損、背面に原石面を残す
1671	2文	5 2-b	26.9	38.3	5.9	5.5	黒曜石		横長、先端腹面・基部背面加工、摩耗
1672	2文	5 2-c	37.2	21.9	9.5	5.7	黒曜石		一侧縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1673	2文	5 3-a	26.2	11.9	2.2	0.8	黒曜石		一侧縁背面加工、先端・一侧縁欠損、背面に原石面を残す
1674	2文	5 3-a	23.7	11.9	5.0	1.3	黒曜石		一侧縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
1675	2文	5 3-a	63.2	32.3	13.2	26.8	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1676	2文	5 3-a	70.2	44.5	11.6	35.2	黒曜石		一侧縁背面・基部背面加工
1677	2文	6 2-c	33.6	16.8	5.5	2.7	珪質頁岩		両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1678	2文	6 2-c	23.6	30.5	5.6	4.4	黒曜石		先端背面加工
1679	2文	7 2-b	47.6	25.7	9.5	7.9	黒曜石		両側縁背面加工、先端に原石面を残す、摩耗
1680	2文	7 2-d	20.4	47.4	6.1	5.2	黒曜石		横長、先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1681	2文	8 2-a	26.0	36.0	9.0	6.4	黒曜石	498	先端両面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1682	2文	8 2-a	44.3	30.5	7.7	11.3	黒曜石		一侧縁腹面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1683	2文	8 2-a	41.5	20.2	12.2	7.8	黒曜石		一侧縁背面加工、背面に原石面を残す
1684	2文	8 2-b	31.1	25.1	10.7	6.6	黒曜石		一侧縁背面加工、背面・一侧縁に原石面を残す
1685	2文	10・1-a	19.8	22.6	7.4	2.8	黒曜石		一侧縁背面加工、背面に原石面を残す、基部欠損
1686	2文	10・1-a	23.3	11.8	3.8	0.8	黒曜石		側縁部片、両面加工
1687	2文	10・1-c	50.1	31.4	10.3	14.7	黒曜石		一侧縁腹面加工、穢皮片使用、若干摩耗
1688	2文	10・1-c	25.3	20.0	4.3	2.2	黒曜石		先端背面加工
1689	2文	10・1-c	60.6	28.2	10.2	18.3	珪質頁岩		先端から一侧縁腹面加工
1690	2文	10・1-d	34.4	45.4	11.9	12.0	黒曜石		一侧縁両面加工、基部欠損、摩耗著
1691	2文	10・2-a	31.4	38.9	9.0	12.6	珪質頁岩	499	一侧縁腹面加工、先端欠損
1692	2文	10・2-a	47.7	37.6	11.1	19.4	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、先端・一侧縁に原石面を残す
1693	2文	10・2-a	21.0	10.3	5.3	1.1	黒曜石		一侧縁背面加工、先端欠損、基部・背面に原石面を残す
1694	2文	10・2-a	21.2	25.6	5.1	2.4	黒曜石		一侧縁背面・一侧縁腹面加工、先端・基部欠損
1695	2文	10・2-d	41.8	33.7	11.3	8.4	黒曜石	500	一侧縁背面加工、先端腹面に使用痕か、穢皮片使用
1696	2文	10・2-d	70.2	29.1	12.5	26.0	珪質頁岩	501	一侧縁背面加工、基部に原石面を残す
1697	2文	10・2-d	55.3	33.2	11.7	21.4	珪質頁岩	502	一侧縁背面加工、先端・背面に原石面を残す
1698	2文	10・2-d	34.3	38.8	7.9	11.8	黒曜石		一侧縁背面加工、先端欠損、基部・背面に原石面を残す、摩耗著
1699	2文	10・2-d	42.0	19.5	3.8	3.2	黒曜石		一侧縁背面加工、先端・基部欠損、一侧縁に原石面を残す、摩耗
1700	2文	10・2-d	14.1	21.7	3.8	1.5	黒曜石		一侧縁背面加工、先端欠損、摩耗
1701	2文	11・1-b	40.9	37.3	9.3	11.8	黒曜石		一侧縁背面加工、先端欠損、穢皮片使用、摩耗
1702	2文	11・2-d	49.2	26.4	11.7	12.2	黒曜石		一侧縁背面加工、穢皮片使用、摩耗
1703	2文	12・2-c	37.9	28.2	5.9	5.2	黒曜石		一侧縁背面加工、一侧縁欠損、穢皮片使用



図VII-32 C地区2文層出土R・F

表VII-138 C地区2文層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2051	2文	4 3-d	34.3	30.3	7.8	7.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、摩耗
2052	2文	4 3-d	28.0	19.4	4.5	2.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、若干摩耗
2053	2文	5 2-b	27.1	16.1	4.4	1.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2054	2文	5 2-b	29.0	38.2	5.0	5.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
2055	2文	5 2-b	33.9	29.3	7.4	6.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2056	2文	5 3-a	22.7	18.4	6.9	2.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2057	2文	5 3-a	33.4	29.5	9.2	7.7	黒曜石		先端刃こぼれ状、縞皮片使用、摩耗
2058	2文	5 3-a	19.7	27.6	6.4	2.9	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2059	2文	5 3-a	84.7	24.1	12.6	19.0	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2060	2文	5 3-a	42.3	49.3	11.3	19.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、基部・背面に原石面を残す
2061	2文	6 2-b	35.5	30.7	10.8	6.8	メノウ		先端刃こぼれ状、摩耗
2062	2文	6 2-b	40.4	27.6	7.8	6.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両側縁に原石面を残す、若干摩耗
2063	2文	6 2-b	29.8	17.8	4.5	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2064	2文	6 2-c	20.5	24.2	6.6	3.1	黒曜石	511	両側縁刃こぼれ状、基部欠損、摩耗
2065	2文	6 2-c	43.5	31.9	11.0	12.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縞皮片使用、摩耗
2066	2文	6 2-c	45.2	24.8	12.8	10.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縞皮片使用、摩耗
2067	2文	6 2-c	23.7	37.3	7.0	4.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2068	2文	6 2-c	23.1	19.3	7.8	4.3	黒曜石	512	先端刃こぼれ状、腹面に擦痕、先端・基部に原石面を残す
2069	2文	6 2-c	44.0	42.4	9.3	14.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、縞皮片使用
2070	2文	6 2-c	23.3	32.4	6.4	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2071	2文	7 2-a	30.2	26.7	7.5	5.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、若干摩耗
2072	2文	7 2-b	15.5	23.0	7.5	2.3	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2073	2文	7 2-d	21.8	16.9	3.9	1.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
2074	2文	7 2-d	26.1	15.6	5.0	1.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
2075	2文	8 2-a	22.6	40.6	11.6	7.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、先端・基部に原石面を残す
2076	2文	8 2-a	23.8	25.3	6.7	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2077	2文	8 2-a	28.1	31.8	8.2	5.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、摩耗
2078	2文	8 2-b	23.2	32.2	9.1	4.8	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、一側縁欠損、摩耗
2079	2文	8 2-d	31.1	33.9	6.5	5.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2080	2文	8 2-d	59.8	41.6	16.2	30.4	メノウ		一側縁刃こぼれ状
2081	2文	9 1-c	35.4	35.4	11.7	11.7	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
2082	2文	10・1-a	30.0	18.1	7.2	3.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2083	2文	10・1-a	17.0	24.4	4.6	1.4	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、若干摩耗
2084	2文	10・1-b	82.1	40.8	10.6	25.5	珪質頁岩	513	一側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、若干摩耗
2085	2文	10・1-c	23.2	21.4	9.4	5.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
2086	2文	10・2-a	21.5	35.3	9.4	5.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2087	2文	10・2-d	54.1	35.0	11.6	18.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す、摩耗
2088	2文	10・2-d	16.5	20.8	4.0	1.6	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2089	2文	11・2-c	33.8	13.2	6.3	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
2090	2文	11・2-d	34.3	24.0	5.3	3.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
2091	2文	12・2-c	51.4	19.4	8.0	7.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・両側縁に原石面を残す、摩耗
2092	2文	12・2-c	29.9	39.5	6.2	5.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、基部・一側縁に原石面を残す



図VII-33 C地区2文層出土U・F

表VII-139 C地区2文層出土石冠

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	高さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2163	2文	10・1-d	107.8	76.0	92.0	950	安山岩	518	過半欠損、すり面に凹痕

表VII-140 C地区2文層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2205	2文	5 2-b	89.0	72.6	50.3	479.6	安山岩	535	横円錐使用、一端に敲打痕
2206	2文	5 2-b	89.9	64.8	50.6	407.8	安山岩	536	横円錐使用、一端に敲打痕
2207	2文	5 2-c	61.9	51.2	42.1	186.9	安山岩	537	円錐使用、一端に敲打痕 (集石1-10)
2208	2文	5 2-c	105.8	77.9	32.0	353.4	安山岩	538	横円錐使用、一面に凹痕、一面はがれ
2209	2文	5 2-c	105.9	100.0	54.1	820	安山岩		横円錐使用、一面に浅い凹痕
2210	2文	5 2-c	108.1	88.9	48.4	690	安山岩		横円錐使用、一端に敲打痕
2211	2文	5 2-c	114.9	87.9	50.2	740	安山岩		横円錐使用、一端に敲打痕か (集石2-1)
2212	2文	5 3-a	96.6	82.8	54.9	640	安山岩		横円錐使用、一端に敲打痕
2213	2文	5 3-d	112.9	81.8	71.8	970	安山岩	539	横円錐使用、一端・側縁に敲打痕
2214	2文	8 2-a	104.1	55.8	40.7	246.8	安山岩		横円錐使用、一面に敲打痕
2215	2文	10・1-b	111.9	92.8	57.2	780	安山岩	540	横円錐使用、両端に敲打痕、一面に浅い凹痕
2216	2文	10・1-b	126.4	64.2	62.8	770	安山岩		横円錐使用、一端・一面に敲打痕
2217	2文	10・1-c	53.1	49.6	32.1	118.4	凝灰岩		長横円錐使用、一面に凹痕か
2218	2文	10・1-d	178.0	77.0	43.3	880	安山岩	541	横円錐使用、両端に敲打痕、両端敲打剥離
2219	2文	11・1-b	121.3	89.3	52.6	860	安山岩	542	横円錐使用、一端・側縁に敲打痕
2220	2文	11・1-b	88.5	76.5	49.2	464.4	安山岩		横円錐使用、一側縁に敲打痕
2221	2文	11・1-b	127.1	82.7	64.0	940	安山岩		横円錐使用、一端に敲打痕
2222	2文	11・1-b	106.7	103.6	66.6	1010	安山岩		横円錐使用、両面に小さな凹痕
2223	2文	11・2-a	131.9	88.3	37.0	416.4	角錐凝灰岩	543	横円錐使用、両面に凹痕
2224	2文	11・2-a	89.0	67.8	56.8	540	珪岩	544	横円錐使用、両端トチむき石状
2225	2文	11・2-d	111.5	88.0	44.0	560	安山岩		偏平円錐使用、一面に凹痕

表VII-141 C地区2文層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2301	2文	5 2-b	245	205	48.3	3150	安山岩			一面すりくぼみ、たたき石No2205・2206と一括出土
2302	2文	5 2-c	220	131.0	48.6	1460	角錐凝灰岩			一面すりくぼみ
2303	2文	5 2-c	114.5	83.0	16.0	176.6	角錐凝灰岩	565		一面磨き
2304	2文	6 2-b	110.3	64.8	27.5	178.8	角錐凝灰岩	566	○	一面すりくぼみ、四つ足付き
2305	2文	6 2-b	418	335	99.3	23400	凝灰質砂岩	567		一面の2カ所に凹痕
2306	2文	10・1-b	173.8	133.3	100.9	1370	角錐凝灰岩	568		一面に深い凹痕、一面すりくぼみ
2307	2文	10・1-c	136.2	100.8	31.5	460	砂岩			側縁部片、一面すりくぼみ、一面磨き、板状剥離使用
2308	2文	11・1-b	238	168	111.0	5620	凝灰岩			一面すりくぼみ、一端欠損
2309	2文	11・2-a	210	120	20	420	砂岩			一面磨き(多くの細片に割れている)
2310	2文	11・2-a	408	333	87.2	14500	角錐凝灰岩	569	○	一面四状に作成、中央部に凹痕、四つ足付き、一側縁欠損
2311	2文	11・2-c	98.4	82.7	53.8	290	角錐凝灰岩	570		一面四状に作成、一面に小さい凹痕
2312	2文	11・2-d	297	223	80.3	8700	安山岩			一面すりくぼみ、両端欠損

表VII-142 C地区2文層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2385	2文	5 3-a	307	245	49.7	4150	凝灰岩		一面磨きか、一端・側縁欠損
2386	2文	6 2-c	187.1	118.4	79.8	1550	安山岩		一面磨きか、両端欠損
2387	2文	8 2-c	209	172	130	4900	凝灰岩		一面磨き
2388	2文	8 2-c	181.0	92.9	69.8	1620	石英斑岩		板状
2389	2文	9 1-c	193.6	122.4	51.9	1920	安山岩	591	一面すりくぼみ、中央部に敲打痕
2390	2文	10・1-b	342	230	90.4	9700	凝灰岩	592	両面浅いすりくぼみ
2391	2文	10・1-b	259	245	57.9	4150	安山岩		一面磨き、一端・側縁欠損
2392	2文	10・1-b	207.1	96.2	73.6	2000	安山岩		側縁部片、一面磨き、焼けている
2393	2文	10・1-b	189	176	84.1	4040	安山岩		一面磨きか
2394	2文	10・1-c	374	296	50.5	11400	安山岩	593	両面磨き
2395	2文	11・2-d	171	128	42.8	1200	砂岩		側縁部片、一面磨き
2396	2文	11・2-d	243	239	25.7	1800	砂岩		一面磨き、板状縫隙使用
2397	2文	11・2-d	213	260	95.2	6660	安山岩		端部片、一面磨き

表VII-143 C地区2文層出土板状礫一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2491	2文	5 2-b	276	77.2	16.3	410	安山岩		破片、計測したほかに12片あり
2492	2文	5 2-c	47.2	47.0	7.4	24.9	凝灰岩		破片
2493	2文	5 3-a	78.0	61.7	9.9	73.6	安山岩		破片
2494	2文	8 2-a	355	321	34.5	4470	安山岩	601	敷物の直下から出土
2495	2文	8 2-a	169.3	89.8	21.5	530	砂岩		側縁部片
2496	2文	8 2-b	75.6	45.0	19.8	106.5	安山岩		破片
2497	2文	10・1-b	231	211	27.8	2180	安山岩		
2498	2文	10・1-b	209	160.0	40.5	2070	安山岩		一側縁欠損
2499	2文	10・2-d	112.3	100.5	28.1	610	安山岩		破片

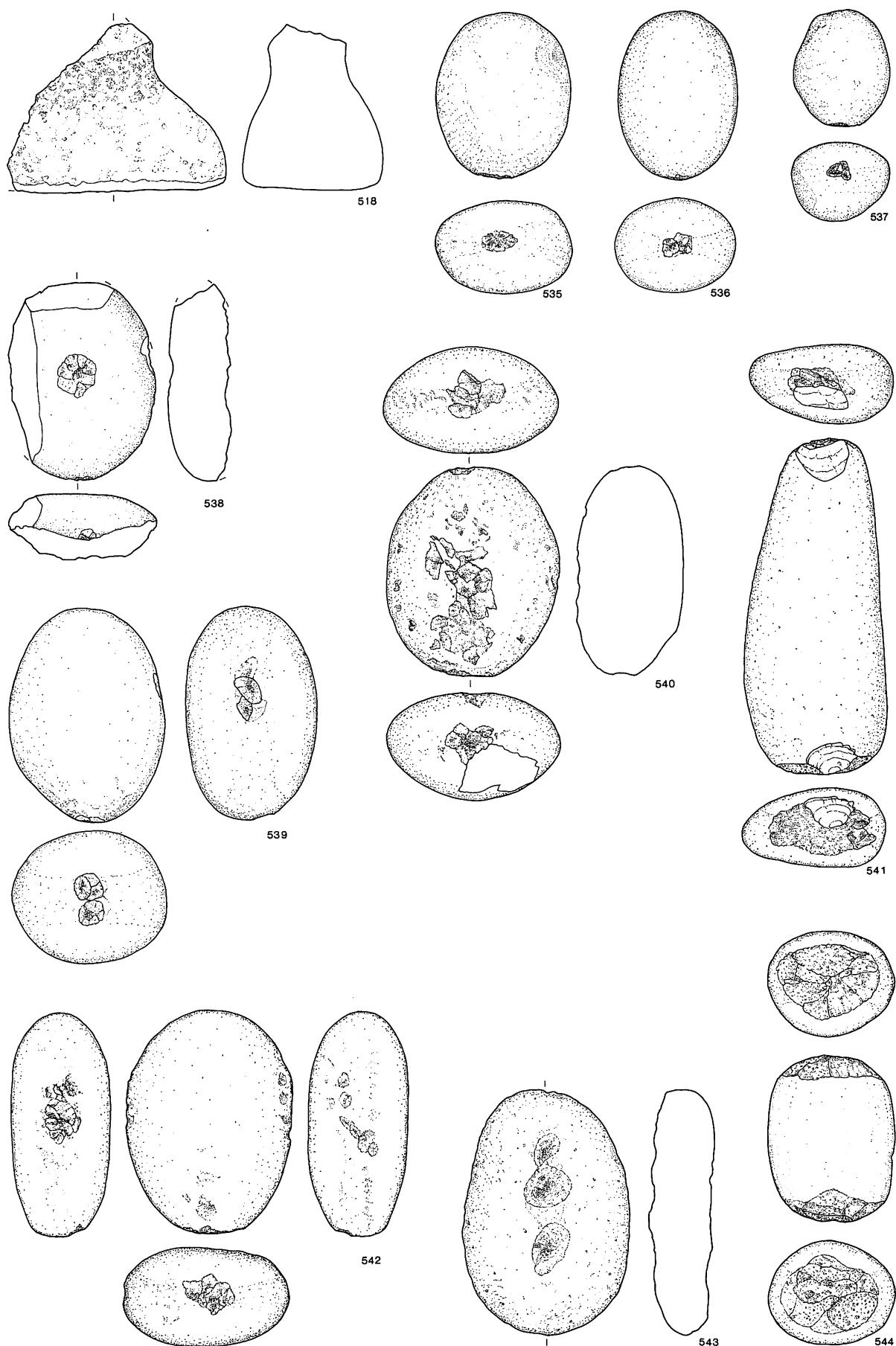
表VII-144 C地区2文層出土石棒等一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2529	2文	6 2-b	272	64.6	55.5	1650	流紋岩	607	石棒、柱状
2530	2文	10・1-d	125.4	23.8	23.2	78.3	片岩	608	石棒か、端部片、断端あり

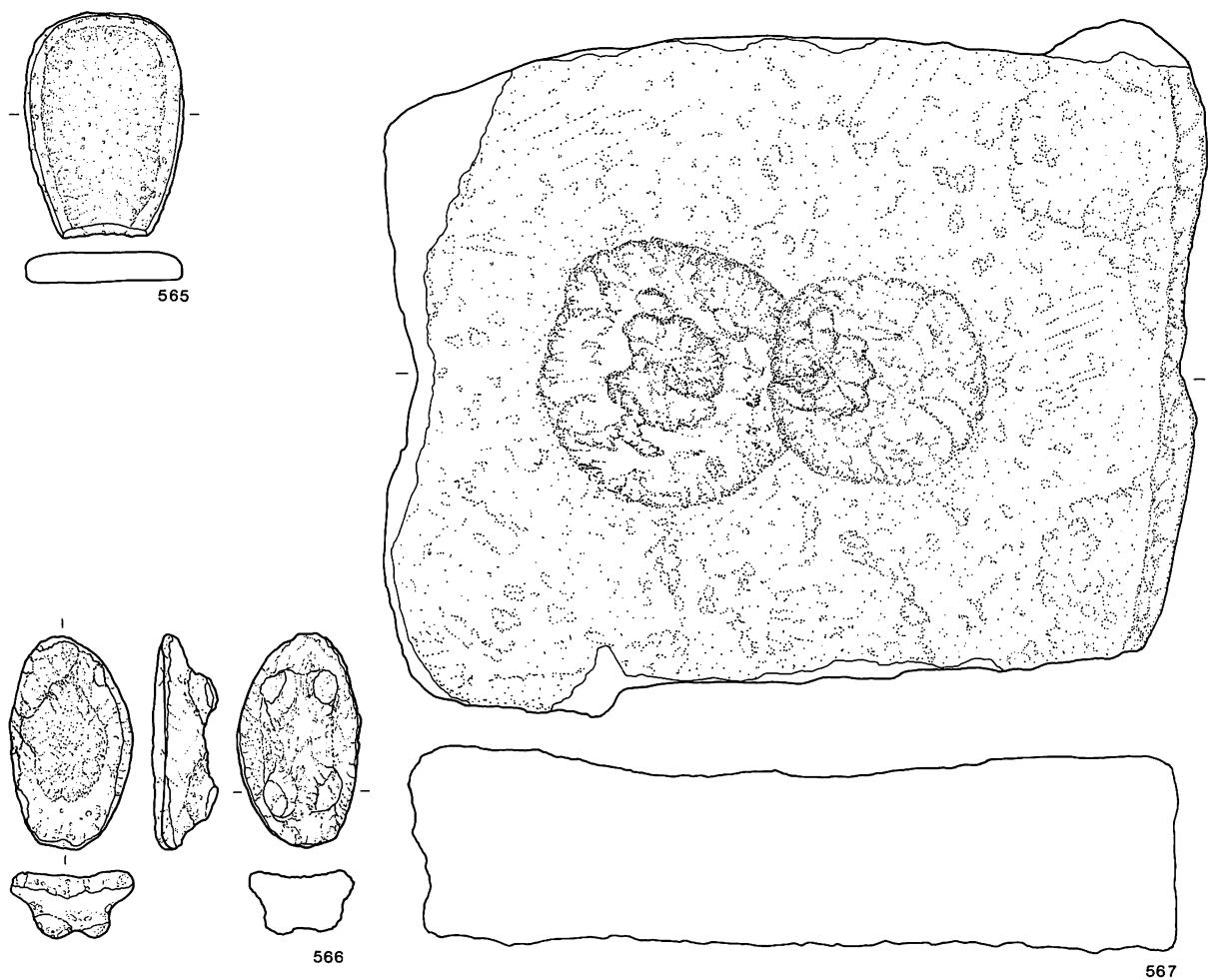
表VII-145 C地区2文層出土石製品

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2551	2文	7 2-b	12.6	19.4	4.0	0.9	黒曜石	628	分離

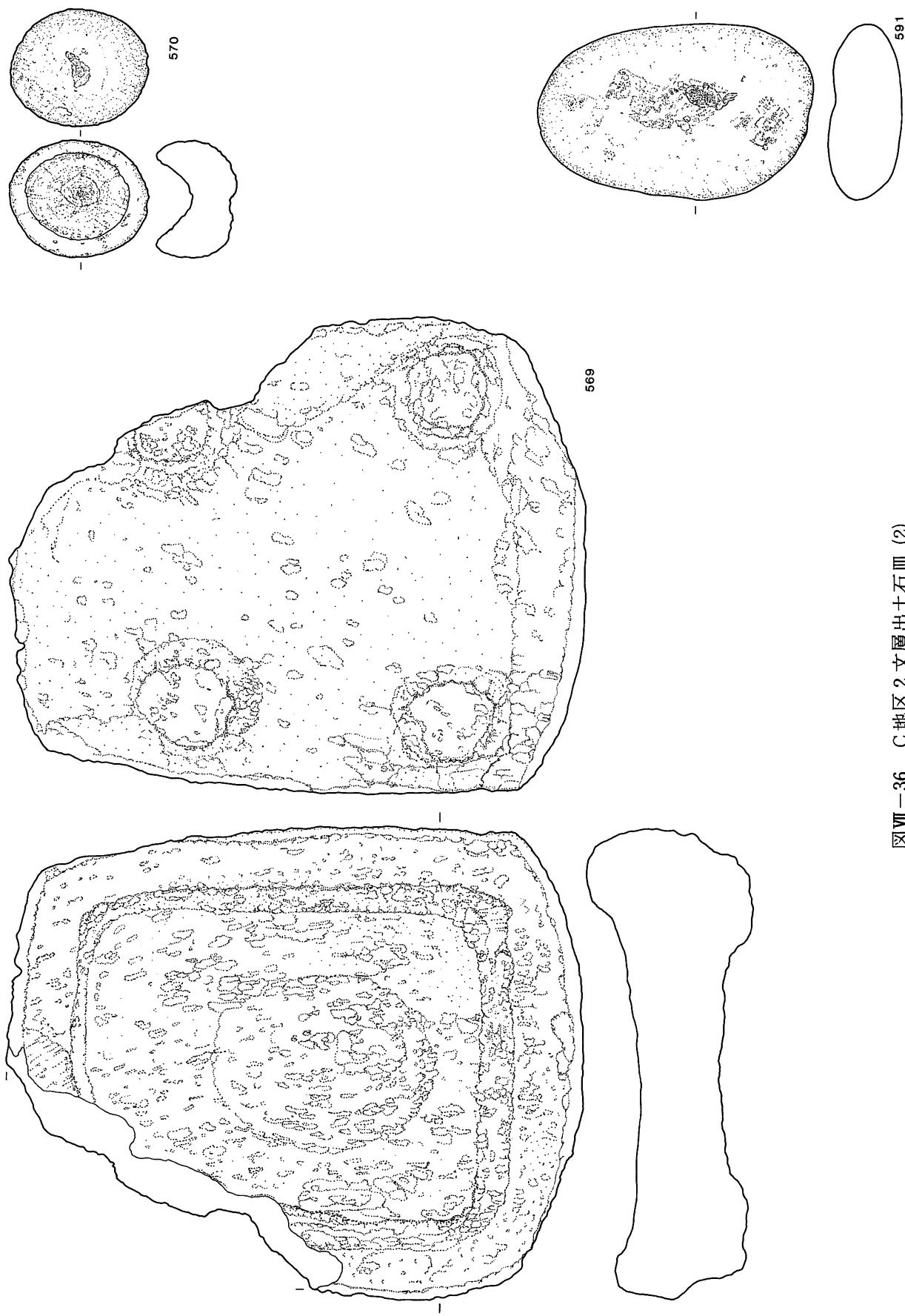
VII 忍路土場遺跡の石器等



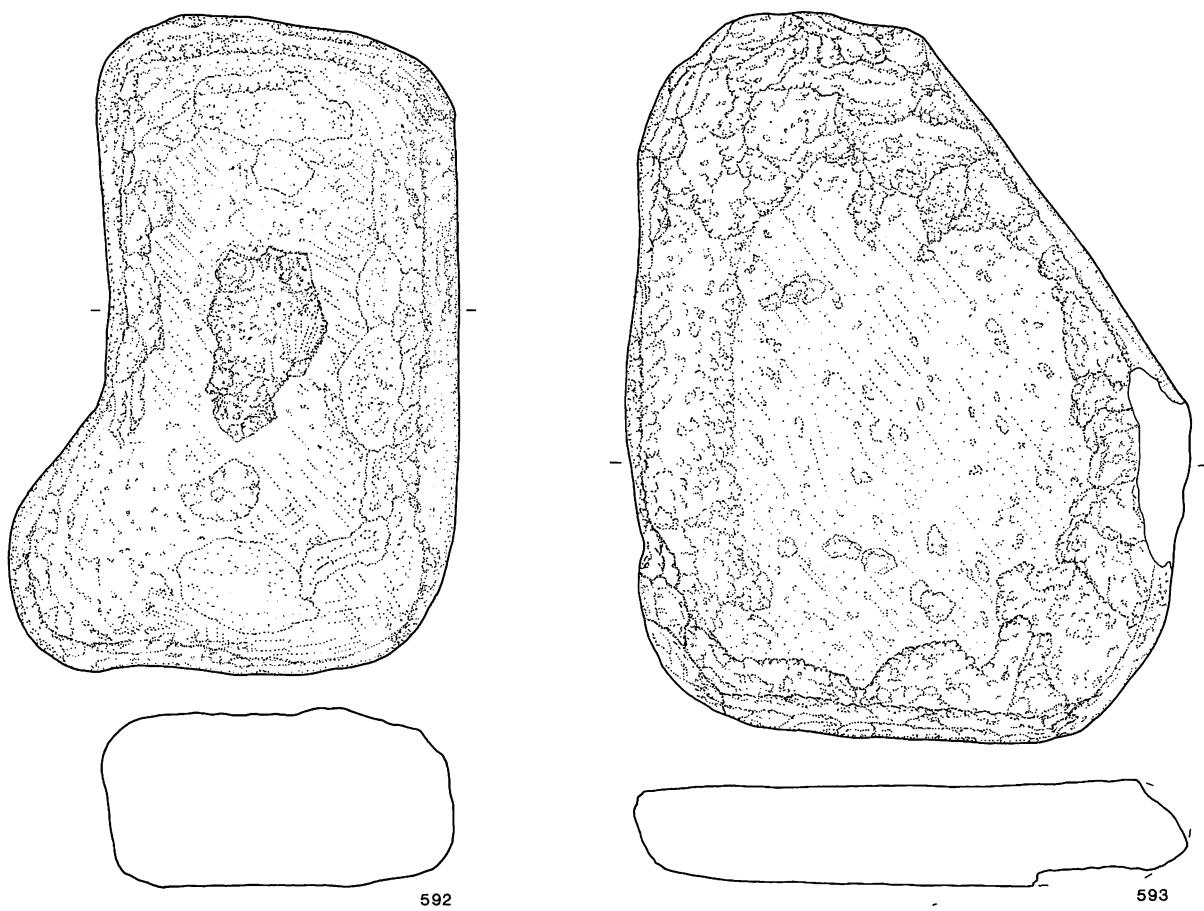
図VII-34 C地区2文層出土石冠, たたき石



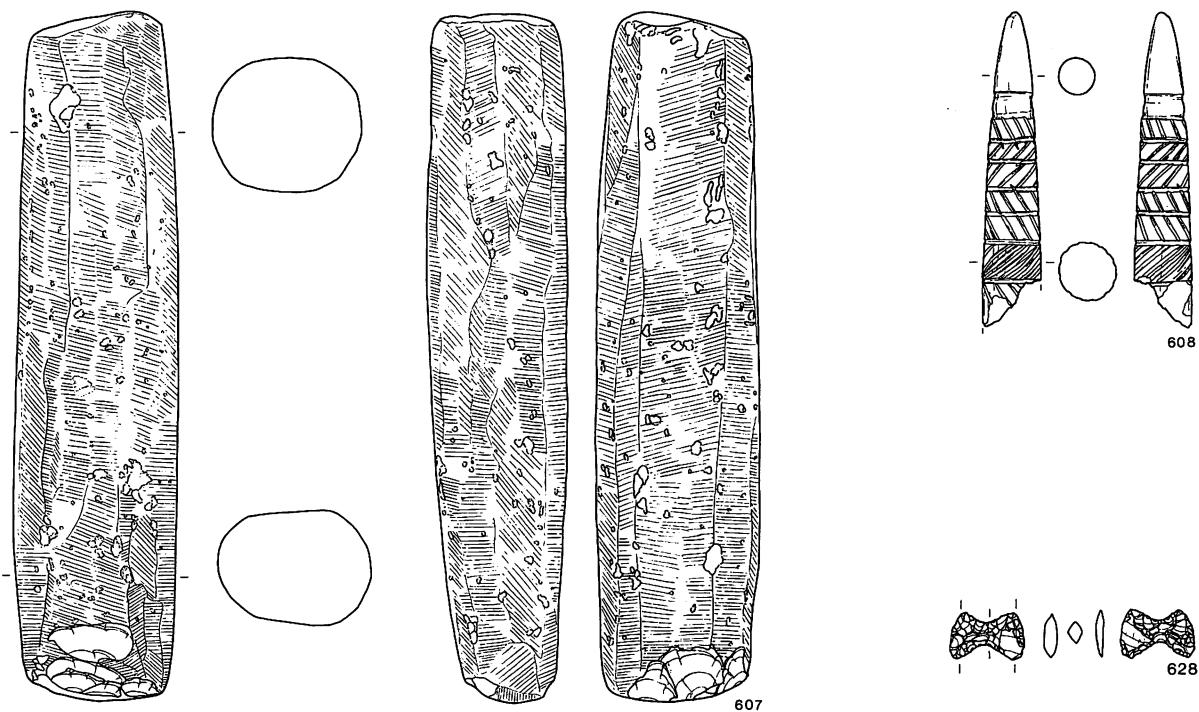
図VII-35 C地区2文層出土石皿(1)



図VII-36 C地区2文層出土石Ⅲ (2)



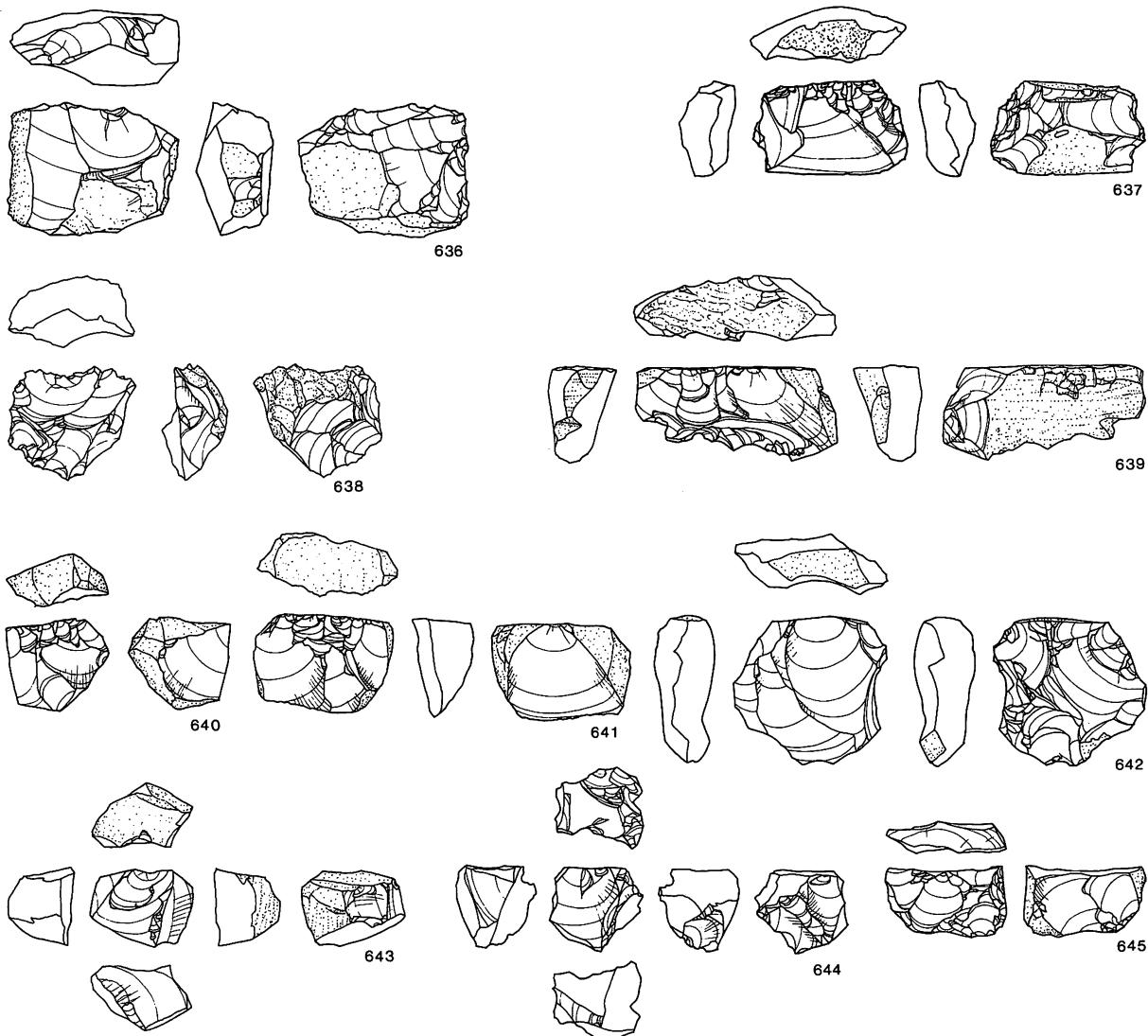
图VII-37 C地区2文层出土台石，板状砾



図VII-38 C地区2文層出土石棒、石製品

表VII-146 C地区2文層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2670	2文	5 2-c	36.3	47.2	19.8	37.1	黒曜石	636	三面に原石面を残す、若干摩耗
2671	2文	5 2-c	42.6	26.3	13.2	14.7	黒曜石	637	二面に原石面を残す
2672	2文	5 2-c	30.8	32.2	15.3	11.6	黒曜石		三面に原石面を残す
2673	2文	5 2-c	25.4	30.3	12.1	11.4	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2674	2文	5 2-c	36.9	32.5	14.5	15.3	黒曜石		三面に原石面を残す
2675	2文	6 2-b	47.8	31.9	12.1	16.4	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2676	2文	6 2-c	29.8	32.4	16.4	14.0	黒曜石	638	二面に原石面を残す、若干摩耗
2677	2文	6 2-c	26.3	30.9	10.3	9.2	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2678	2文	7 2-b	28.6	56.1	15.4	26.0	黒曜石	639	二面に原石面を残す
2679	2文	8 2-d	24.0	27.3	12.6	7.9	黒曜石	640	三面に原石面を残す
2680	2文	8 2-d	32.6	33.8	12.8	13.6	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2681	2文	10・1-a	25.6	38.4	15.8	15.7	黒曜石	641	四面に原石面を残す
2682	2文	10・1-b	24.9	46.0	10.4	11.5	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2683	2文	10・1-c	40.4	43.9	13.2	23.7	珪質頁岩	642	二面に原石面を残す、若干摩耗
2684	2文	10・1-c	21.5	32.3	16.0	9.7	黒曜石		三面に原石面を残す
2685	2文	10・1-c	22.3	38.9	13.5	8.1	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2686	2文	10・1-d	32.7	42.2	16.6	21.3	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2687	2文	10・1-d	31.1	40.6	12.7	13.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2688	2文	10・2-a	32.5	43.0	17.8	20.0	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2689	2文	10・2-a	37.9	39.8	12.1	15.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2690	2文	10・2-d	21.4	27.6	18.0	8.2	黒曜石	643	二面に原石面を残す
2691	2文	10・2-d	32.1	31.2	20.1	19.8	黒曜石		五面に原石面を残す
2692	2文	10・2-d	43.9	50.4	21.0	28.7	黒曜石		二面に原石面を残す
2693	2文	11・1-c	24.5	24.1	18.8	9.9	黒曜石	644	
2694	2文	11・1-c	28.0	26.2	12.0	8.1	黒曜石		一面に原石面を残す
2695	2文	11・2-b	21.4	31.5	15.5	11.2	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2696	2文	11・2-c	16.5	23.4	9.7	2.5	黒曜石		
2697	2文	11・2-d	18.9	33.0	7.9	5.8	黒曜石	645	二面に原石面を残す
2698	2文	11・2-d	24.9	28.3	10.5	6.8	黒曜石		二面に原石面を残す



図VII-39 C地区2文層出土石核

祭飾用具

石棒は図示した2点の出土である。図番607は流紋岩製のもので、横あるいは斜め方向に丁寧な磨きを施し、両面は平らに、側縁は丸みをもたせて整形されている。彫刻等の装飾はない。図番608は片岩製の石棒端部片である。八条の沈線を廻らせ、その間に斜めの沈線を矢羽状に配している。

石製品は図番628の分銅形が1点得られている。

その他

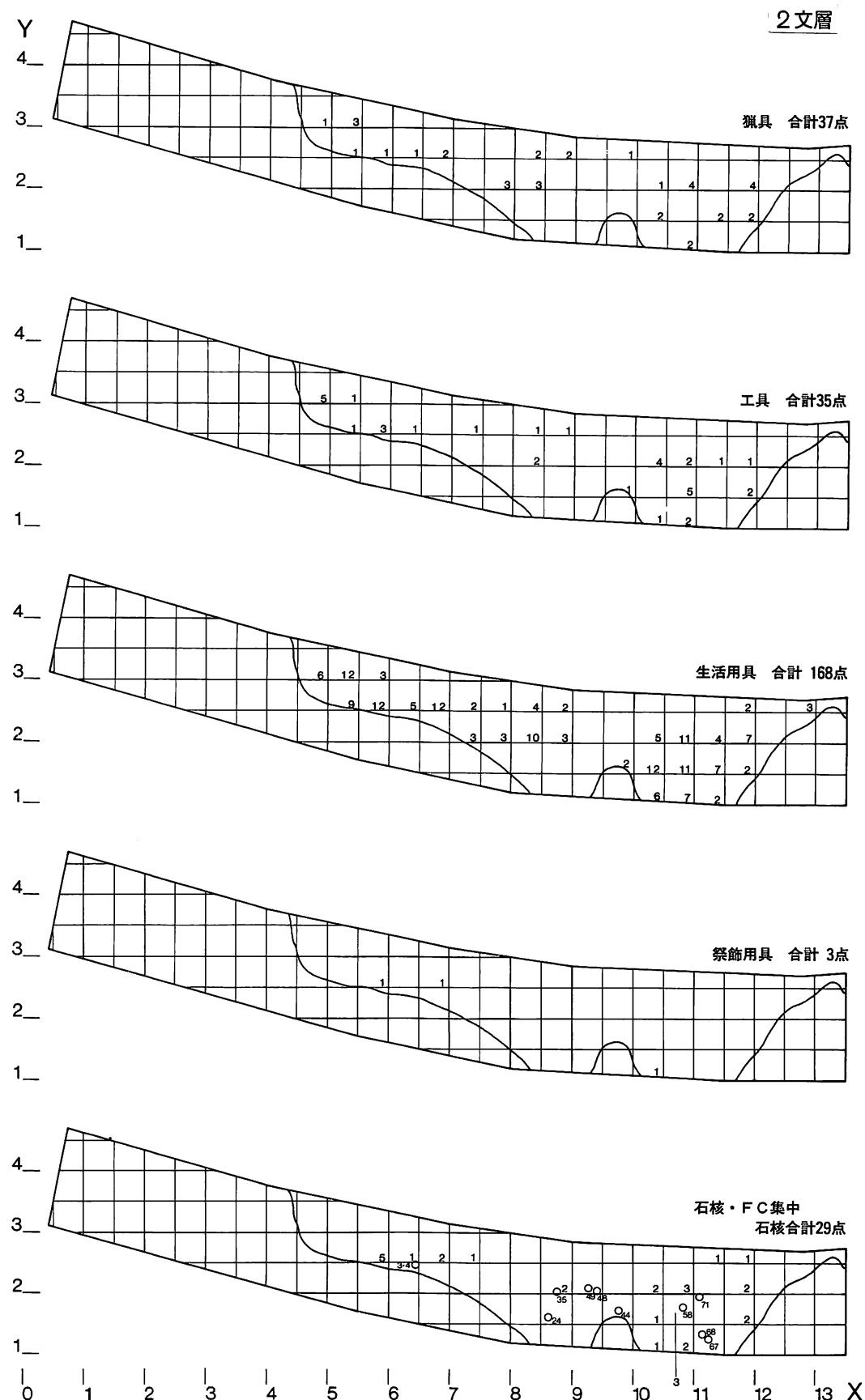
石核は29点で、1点の珪質頁岩以外は全て黒曜石である。また、2点を除き全て原石面を残している。

まとめ

本層における分布状態をみると、獵具には特に集中する地点は見受けられないが、工具の礫石器は52-c, 10・1-c区に、剥片石器は10・2-a・d区に集中している。生活用具をみると、剥片石器と台石・板状礫は10・1-c区に、たたき石と石皿は52-c, 11・2-a区に集中している。全体を通してみると、52区と、82区、10・1、10・2区の三ヵ所に集中する傾向が窺える。52区に主な生活領域があるのは本層の時期迄で、III b層以降の時期には生活域としての条件が失われたものと思われる。

石核とF・C集中の分布に特徴的なのは81区と91、92区で、F・C集中が五ヵ所で確認されているにも関わらず、出土した石核はわずかに2点に過ぎない。

表VII-147 用途別分布一覧



III c層出土の石器

獵具

85点が出土している。石器総点数に対する比率は2文層と同じ14%である。

石鏃は75点の出土で、形態としては有柄凸基が17点、同平基38点、凹基4点で、無柄平基は1点、菱形8点、柳葉形2点である。腹背面に凸状部を残すものは、図番204・207・216・227など17点がある。なお、習作はNo.471・524の2点がある。なお、図番213は剥離が浅く一面に原石面を残すもので、これも習作の可能性がある。同214は、有柄平基鏃の基部が欠損したものを再生し、無柄平基鏃として使用したものと考えられる。図番215は、基部から両面中央部にかけてまばらにアスファルトが付着しているが、もともとアスファルトが付着していたと思われる部分が変色している。それをみると、背面は基部から少し入った部分で丸く、腹面は鋭く尖った形で中央部まで至っている。すなわち、あらかじめそうした形に削り出した柄にアスファルトを塗布して装着したことがわかる。図番230は、流紋岩製の全体にかなり肉厚なもので、石錐の可能性がある。

石槍は10点が出土している。うち4点は破片で、1点が未製品である。図番254は菱形を呈するもので、同255・256は、わずかに逆刺をもつものである。

工具

石錐は11点が出土している。うち7点が基部幅広で、棒状のものは4点である。石材は黒曜石・頁岩が各3点、珪質頁岩・チャートが各2点、メノウ質珪質頁岩が1点ある。図番292は刃部先端が二股に作出されたもので、こうした例は今回の調査ではほかにはない。

抉入石器は9点出土している。いずれも抉りの数は一ヵ所である。石材は、1点の珪質頁岩を除いて全て黒曜石である。

楔形石器は9点の出土で、横長のものは3点ある。四辺を使用された例はない。図番314は唯一頁岩製のもので、先端及び両側縁に刃部加工を施しているが、使用した痕跡はみられない。従って使用痕のみられるものよりは大きい。

石斧は57点で、石器総点数のほぼ10%，工具の過半数を占める。素材は片岩が2点、粘板岩が1点あるほかは全て泥岩である。接合例として、長軸方向には43-d区出土のNo.824に42-c区出土のNo.821・823が、また、面と面は62-b区出土のNo.834と92-a区出土のNo.860がある（図番A）。図番344・349は、敲打調整によって形作られている数少ない石斧である。図番345はすり切り残片で、両面からすり切りを進め、最後に折り取っている。同様の例にはNo.866がある。図番350は一面中央部に、同352は基部及び刃部に敲打痕を有するもので、II b層の項でも指摘した通り、たたき石やペグ的に使用されたものである。砥石は4点が出土している。図番363は凝灰質砂岩、同364は砂岩を素材としているが、いずれも一面が凹状にすりくぼんでいる。

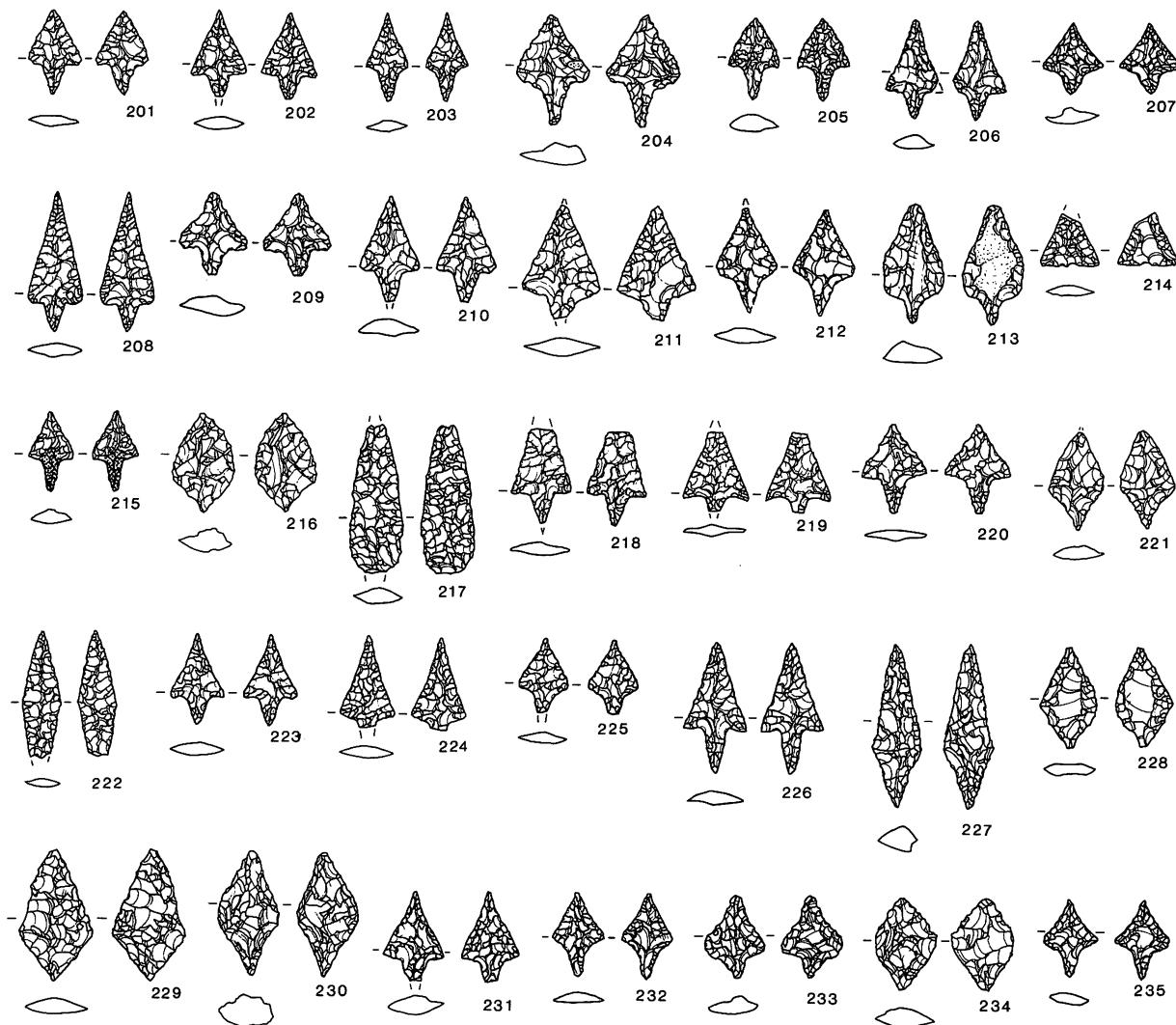
すり石は19点の出土で、うち11点が石のこである。素材は凝灰質砂岩・凝灰岩・砂岩のほかに流紋岩が1点ある。図番371は一側縁を欠いているが、全面に丁寧な磨きが施され、先端と一側縁が研ぎ出されている。同372も全面に丁寧な磨きが施されているが、これは両側縁から研ぎ出して先端が切り出し状になっている。同373は四辺が研ぎ出されている。また、374は円形を呈するもので、全周が研ぎ出されている。石板は5点で、素材はいずれも安山岩である。図番375は敲打剥離を施したもので、すり石としては未製品であるが、一面にアスファルトが付着している。同376は千枚岩の石板を素材としたすり石である。

表VII-148 C地区IIIc層出土石器一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
452	IIIc	5 2-c	22.4	14.2	3.1	0.6	黒曜石	201	有柄平基		
453	IIIc	5 3-d	13.9	10.5	2.6	0.3	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
454	IIIc	6 2-b	19.5	16.0	2.8	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
455	IIIc	6 2-b	22.9	14.8	3.1	0.6	黒曜石	202	有柄平基		
456	IIIc	6 2-b	22.0	13.5	3.8	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
457	IIIc	7 2-a	21.4	14.4	3.9	0.8	黒曜石		有柄平基	○	
458	IIIc	7 2-c	24.0	11.5	3.8	0.5	黒曜石	203	有柄平基		
459	IIIc	7 2-d	24.1	18.9	6.0	1.8	黒曜石		有柄平基		未製品か、肉厚、一個端欠損
460	IIIc	8 1-b	30.1	20.4	5.0	1.4	黒曜石	204	有柄平基	○	先端・一個端欠損
461	IIIc	8 1-b	22.0	13.9	4.3	0.8	黒曜石	205	有柄平基		
462	IIIc	8 1-b	26.9	14.3	3.8	0.9	頁岩	206	有柄平基		一側端欠損
463	IIIc	8 1-b	19.0	16.7	4.7	0.7	黒曜石	207	有柄平基	○	
464	IIIc	8 1-c	37.6	14.9	3.7	1.2	珪質頁岩	208	有柄平基		
465	IIIc	8 1-c	11.9	12.5	4.0	0.5	黒曜石		有柄平基		先端部欠損、焼けている
466	IIIc	8 2-a	23.6	14.4	3.7	0.9	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
467	IIIc	8 2-a	20.5	12.7	2.7	0.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
468	IIIc	8 2-a	22.7	13.7	4.5	1.2	黒曜石		有柄凸基		先端・一個端欠損品の再生未製品か
469	IIIc	8 2-a	23.8	13.6	3.5	1.0	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
470	IIIc	8 2-a	17.8	14.7	3.6	0.8	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
471	IIIc	8 2-a	24.1	12.9	3.6	0.8	頁岩				習作
472	IIIc	8 2-b	17.1	19.0	3.2	0.8	黒曜石		有柄平基		先端欠損
473	IIIc	8 2-b	25.2	14.4	5.6	1.8	黒曜石				未製品
474	IIIc	8 2-b	15.2	12.1	3.5	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
475	IIIc	8 2-c	22.3	18.0	5.5	1.3	黒曜石	209	有柄平基		側縁内湾、肉厚
476	IIIc	8 2-d	14.4	11.4	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
477	IIIc	8 2-d	14.5	14.2	3.1	0.6	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
478	IIIc	9 1-b	28.0	16.2	4.0	1.0	黒曜石	210	有柄平基		
479	IIIc	9 1-b	30.8	21.0	4.9	1.9	黒曜石	211	有柄凸基		
480	IIIc	9 1-b	28.3	16.4	4.3	1.1	黒曜石	212	有柄凸基	○	先端わずかに欠損
481	IIIc	9 1-b	32.0	16.8	6.3	2.2	黒曜石	213	有柄凸基	○	未製品、一面に磨石面を残す、習作か
482	IIIc	9 1-b	13.7	15.7	2.7	0.5	黒曜石	214	無柄平基		基部欠損品の再生、先端欠損
483	IIIc	9 1-b	17.8	15.2	3.2	0.7	メノウ				基部欠損
484	IIIc	9 1-b	21.8	12.0	3.4	0.5	珪岩	215	有柄平基		アスファルト付着
485	IIIc	9 1-c	26.5	16.9	6.1	2.1	頁岩	216	菱形	○	
486	IIIc	9 1-c	39.4	14.4	4.3	2.4	黒曜石	217	有柄凸基か		先端・基部欠損
487	IIIc	9 1-c	25.4	16.1	4.3	1.1	黒曜石	218	有柄平基		先端欠損、一面に磨石面を残す
488	IIIc	9 1-c	21.5	17.5	3.4	0.9	黒曜石	219	有柄凸基		先端欠損
489	IIIc	9 2-a	24.1	17.7	3.4	0.8	黒曜石	220	有柄平基		側縁内湾
490	IIIc	9 2-a	18.0	12.4	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
491	IIIc	9 2-a	26.3	15.0	4.0	1.1	珪質頁岩	221	菱形	○	
492	IIIc	9 2-a	10.6	16.8	5.6	0.7	黒曜石				基部片
493	IIIc	9 2-a	34.5	10.2	2.6	0.8	黒曜石	222	柳葉形		
494	IIIc	10・1-a	24.5	14.8	4.1	0.7	黒曜石	223	有柄平基		側縁わずかに内湾
495	IIIc	10・1-a	25.2	14.8	3.5	0.8	黒曜石	224	有柄凸基		側縁わずかに内湾
496	IIIc	10・1-a	20.6	13.9	3.5	0.6	黒曜石	225	有柄凸基		
497	IIIc	10・1-a	35.5	15.4	4.3	1.6	珪藻土		有柄平基		反っている、摩耗頗著
498	IIIc	10・1-a	35.5	16.7	3.8	1.1	珪質頁岩	226	有柄凸基		
499	IIIc	10・1-a	22.0	13.9	4.8	0.9	黒曜石		有柄平基	○	
500	IIIc	10・1-a	22.3	17.0	3.9	0.9	珪質頁岩		有柄凸基	○	側縁内湾、基部欠損
501	IIIc	10・1-a	44.8	13.7	6.5	2.7	黒曜石	227	柳葉形	○	側縁つぶれ
502	IIIc	10・1-a	25.1	20.3	6.2	2.5	珪質頁岩		有柄凸基		未製品、石錐未製品か
503	IIIc	10・1-b	15.8	13.9	3.7	0.5	黒曜石		有柄凸基		
504	IIIc	10・1-b	26.9	15.5	4.4	1.5	黒曜石	228	菱形		先端わずかに欠損
505	IIIc	10・1-b	14.8	16.2	3.9	0.9	珪質頁岩				先端欠損
506	IIIc	10・1-b	35.8	20.0	4.7	2.4	黒曜石	229	菱形		

表VII-149 C地区Ⅲc層出土石鏃一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
507	Ⅲc	10・1-b	23.8	15.5	4.1	1.1	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す、先端・一侧端欠損
508	Ⅲc	10・1-b	20.7	15.7	2.9	0.6	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
509	Ⅲc	10・1-b	17.8	11.4	3.1	0.4	珪質頁岩		有柄平基		側縁内湾
510	Ⅲc	10・1-b	12.0	13.2	3.1	0.5	珪岩		有柄平基		先端過半・基部欠損
511	Ⅲc	10・1-b	22.5	14.5	3.7	0.8	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
512	Ⅲc	10・1-b	16.8	13.7	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		一侧端欠損
513	Ⅲc	10・1-b	23.3	13.2	3.6	0.9	珪質頁岩		有柄平基		先端・一侧端欠損
514	Ⅲc	10・2-a	32.4	21.0	5.2	3.1	黒曜石		有柄凸基		先端・基部再生
515	Ⅲc	10・2-b	33.6	16.8	9.5	4.0	流紋岩	230	○	先端欠損、石錐か	
516	Ⅲc	10・2-d	18.3	14.1	3.5	0.6	黒曜石		有柄平基		
517	Ⅲc	10・2-d	25.2	17.1	4.0	1.5	メノウ		有柄凸基		先端欠損
518	Ⅲc	11・1-a	24.7	15.8	5.0	1.2	チャート	231	○	側縁わずかに内湾	
519	Ⅲc	11・1-a	22.7	13.8	2.9	0.5	黒曜石	232			わずかに反っている
520	Ⅲc	11・1-a	17.6	15.0	3.7	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端欠損
521	Ⅲc	11・1-c	22.4	16.6	4.3	1.0	黒曜石	233	○	側縁内湾	
522	Ⅲc	11・1-c	25.0	17.0	6.0	2.0	黒曜石	234	○		
523	Ⅲc	11・1-c	36.3	18.7	7.0	3.0	黒曜石		菱形	○	わずかに反っている
524	Ⅲc	11・2-a	28.1	19.7	3.6	1.2	黒曜石		菱形	○	翫
525	Ⅲc	12・2-a	21.2	14.7	3.0	0.5	黒曜石	235	有柄凸基		側縁わずかに内湾、一面に原石面を残す
526	Ⅲc	12・2-b	29.2	17.2	8.2	2.4	黒曜石		鈎	○	先端欠損



図VII-40 C地区Ⅲc層出土石鏃

表VII-150 C地区IIIc層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
568	IIIc	4 3-d	21.7	22.1	3.3	1.5	珪質頁岩			先端部片
569	IIIc	6 2-b	40.0	26.0	9.5	6.9	黒曜石		有柄凸基	○
570	IIIc	7 2-d	65.2	34.4	10.6	18.6	黒曜石		木葉形	
571	IIIc	8 1-b	44.0	24.7	7.3	6.7	黒曜石	254	木葉形	未製品、一面に原石面を残す
572	IIIc	8 1-c	67.2	33.2	9.4	16.7	黒曜石	255	有柄凸基	
573	IIIc	8 2-b	13.8	14.3	4.4	0.6	頁岩			基部片
574	IIIc	10・1-a	53.3	27.5	10.8	10.9	黒曜石	256	有柄凸基	一側端欠損
575	IIIc	10・1-a	33.5	11.1	5.8	1.3	珪質頁岩			先端部片
576	IIIc	11・1-b	36.2	22.4	4.3	3.1	黒曜石	257	有柄平基	先端部欠損
577	IIIc	11・2-c	31.4	18.7	7.3	4.6	花十勝			基部片

表VII-151 C地区IIIc層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	先端部	幅幅	備考
639	IIIc	5 2-c	48.0	10.5	7.8	4.2	頁岩	287	棒状	47.3	10.6	
640	IIIc	6 3-a	32.1	19.3	11.2	5.7	メノウ質珪質頁岩		基部幅広			先端欠損
641	IIIc	7 2-a	35.0	12.2	7.2	2.7	チャート	288	基部幅広	23.9	10.2	基部欠損
642	IIIc	8 2-a	22.3	11.6	6.8	1.3	珪質頁岩	289	基部幅広	7.9	6.5	
643	IIIc	8 2-b	57.8	7.8	6.6	2.7	頁岩	290	棒状	57.8	7.8	
644	IIIc	9 2-d	32.2	15.4	12.2	5.7	頁岩	291	基部幅広	18.6	13.5	
645	IIIc	10・1-b	23.3	25.1	4.6	1.9	珪質頁岩	292	基部幅広	9.8	7.4	先端一般
646	IIIc	10・1-b	44.1	16.9	8.2	5.1	黒曜石	293	基部幅広	28.9	17.0	一面に原石面を残す
647	IIIc	10・2-a	25.3	6.8	4.0	0.7	チャート	294	棒状	25.3	6.7	
648	IIIc	10・2-d	26.0	10.9	3.5	0.9	黒曜石		基部幅広			先端欠損、石縫未製破損品か
649	IIIc	11・1-a	20.8	7.8	4.0	0.7	黒曜石		棒状	20.8	7.9	那部ねじれ

表VII-152 C地区IIIc層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
681	IIIc	5 3-d	40.8	28.3	8.9	9.2	黒曜石		1	先端に刃部
682	IIIc	6 3-a	41.9	31.0	7.2	7.8	黒曜石		1	刃部つぶれ
683	IIIc	8 1-b	45.0	32.3	8.1	5.5	黒曜石	305	1	
684	IIIc	8 2-b	14.4	28.3	5.4	1.8	黒曜石		1	
685	IIIc	8 2-d	44.9	28.6	7.1	5.8	珪質頁岩		1	
686	IIIc	8 2-d	29.8	41.8	10.3	8.6	黒曜石		1	斧
687	IIIc	9 2-a	30.0	16.0	6.0	1.8	黒曜石		1	
688	IIIc	9 2-a	20.1	16.0	4.3	1.3	黒曜石		1	刃部つぶれ
689	IIIc	10・2-a	20.9	28.9	8.2	3.3	黒曜石		1	傷か

表VII-153 C地区IIIc層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
728	IIIc	8 2-a	21.6	20.9	8.8	3.6	黒曜石		両端つぶれ、一側端欠損、両面に原石面を残す
729	IIIc	8 2-b	26.1	21.4	8.3	4.0	黒曜石		両端つぶれ、一面に原石面を残す
730	IIIc	8 2-b	38.0	43.6	13.3	23.1	頁岩	314	横長、先端・両側刃刃部加工、未使用
731	IIIc	8 2-b	16.5	16.1	5.8	1.4	黒曜石		先端つぶれ
732	IIIc	9 1-c	19.4	30.2	8.1	4.6	黒曜石	315	横長、両端つぶれ
733	IIIc	9 1-c	20.3	30.3	7.6	5.1	黒曜石		横長
734	IIIc	10・2-a	17.0	17.7	7.5	2.1	黒曜石		先端つぶれ、一面・一側縁に原石面を残す
735	IIIc	11・1-c	39.4	31.5	13.3	17.0	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
736	IIIc	12・2-c	34.8	32.0	6.8	8.2	黒曜石		両端つぶれ、一面・一側縁に原石面を残す

表VII-154 C地区Ⅲc層出土石斧一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
821	Ⅲc	4 2-c	34.6	26.6	6.3	7.4	泥岩		すり切り		背部片、磨き、824に接合
822	Ⅲc	4 2-c	23.3	27.7	5.8	3.4	泥岩				背部片、磨き
823	Ⅲc	4 2-c	39.2	23.2	6.6	8.2	泥岩				背部片、磨き、824に接合
824	Ⅲc	4 3-d	14.4	21.2	5.6	1.4	泥岩				背部片、磨き、821・823に接合
825	Ⅲc	4 3-d	30.0	28.5	10.2	8.5	泥岩				中央部片
826	Ⅲc	5 2-c	19.6	9.3	2.6	0.6	泥岩				背部片、磨き
827	Ⅲc	5 2-c	56.5	32.4	12.0	16.6	泥岩				背部片、磨き
828	Ⅲc	5 2-c	84.8	41.6	27.4	112.8	泥岩				刃部欠損、全面磨き
829	Ⅲc	5 2-c	22.2	34.6	4.2	4.0	泥岩				背部片、磨き
830	Ⅲc	5 3-a	19.7	19.8	4.6	2.5	泥岩				基・背部片、磨き
831	Ⅲc	5 3-d	51.8	41.8	16.8	60.5	泥岩			34.2	基部欠損、全面磨き
832	Ⅲc	6 2-b	22.9	20.3	3.8	2.1	泥岩				基・背部片、磨き
833	Ⅲc	6 2-b	19.2	33.2	2.8	3.1	泥岩				刃・背部片、磨き
834	Ⅲc	6 2-b	52.4	45.8	16.6	83.0	泥岩	A	すり切り		刃・基部・一面欠損、860に接合、磨き
835	Ⅲc	6 2-b	70.0	43.6	17.6	96.5	泥岩			39.0	基部欠損、全面磨き
836	Ⅲc	6 2-b	35.2	26.2	6.5	6.7	泥岩				背部片、磨き
837	Ⅲc	6 2-b	48.7	24.1	5.6	7.8	片岩				刃・背部片、両面磨き
838	Ⅲc	6 2-c	9.5	10.7	1.6	0.1	泥岩				背部片、磨き
839	Ⅲc	6 2-c	15.1	25.1	3.7	1.2	泥岩				背部片、磨き
840	Ⅲc	6 2-c	36.0	16.9	3.4	3.4	粘板岩				背部片、磨き
841	Ⅲc	6 2-c	102.8	42.5	14.6	102.9	泥岩	344		33.7	敲打調整、磨き、刃部一部欠損
842	Ⅲc	6 3-a	78.0	42.4	21.9	132.1	泥岩		すり切り	41.6	基部欠損、全面磨き
843	Ⅲc	6 3-a	67.2	40.4	20.8	90.4	泥岩				刃部・基部・一面・側縁欠損、両端敲打痕
844	Ⅲc	6 3-a	54.3	9.8	34.1	24.8	泥岩	345			すり切り残片
845	Ⅲc	6 3-a	60.1	42.5	11.5	56.8	片岩				敲打調整、磨き、刃部・基部欠損
846	Ⅲc	8 1-a	199.7	53.1	30.8	590	泥岩	346		37.8	基部敲打痕、全面磨き
847	Ⅲc	8 1-b	25.2	37.8	8.2	14.0	泥岩				中央部片
848	Ⅲc	8 1-b	84.6	34.7	15.9	95.2	泥岩	347		34.7	基部欠損、刃部摩耗
849	Ⅲc	8 1-b	14.2	30.8	6.4	2.9	泥岩				刃部片、磨き
850	Ⅲc	8 2-a	76.2	37.1	22.3	96.3	泥岩				刃部欠損、全面磨き
851	Ⅲc	8 2-a	87.5	34.4	20.2	99.4	泥岩				敲打調整、刃部欠損
852	Ⅲc	8 2-a	35.2	13.2	7.3	3.9	泥岩				刃部欠損、ミニチュア
853	Ⅲc	8 2-a	6.1	6.9	1.2	+	泥岩				中央部片
854	Ⅲc	8 2-a	5.8	3.4	0.9	+	泥岩				中央部片
855	Ⅲc	8 2-b	85.9	49.0	26.0	410	泥岩	348		47.2	基部欠損、一面に敲打痕
856	Ⅲc	8 2-d	30.0	19.5	11.9	6.2	泥岩				中央部片
857	Ⅲc	9 1-b	98.2	38.0	19.2	100.7	泥岩	349		36.4	敲打剥離、磨き
858	Ⅲc	9 1-b	62.0	48.1	27.3	156.8	泥岩	350	すり切り		刃部・基部欠損、敲打剥離、磨き、一面敲打痕
859	Ⅲc	9 1-c	21.9	6.3	3.9	0.9	泥岩			3.9	粗い磨き、ミニチュア
860	Ⅲc	9 2-a	61.9	45.7	15.0	73.2	泥岩	A			基部片、一面欠損、834に接合、磨き
861	Ⅲc	9 2-a	24.9	14.5	5.0	1.6	泥岩				背・側縁部片、磨き
862	Ⅲc	9 2-a	38.4	28.3	5.2	3.9	泥岩				背・側縁部片、磨き
863	Ⅲc	9 2-a	18.6	14.0	1.9	0.5	泥岩				中央部片
864	Ⅲc	9 2-a	28.6	20.0	5.8	3.2	泥岩				中央部片
865	Ⅲc	9 2-b	25.2	19.4	5.6	5.5	泥岩				側縁部片か、磨き
866	Ⅲc	10・1-b	24.2	16.5	15.2	4.3	泥岩				すり切り残片
867	Ⅲc	10・2-b	77.6	30.5	9.6	34.8	泥岩				刃部・一面欠損、磨き
868	Ⅲc	11・1-c	106.7	17.5	11.2	16.5	泥岩	351	すり切り	13.7	全面磨き
869	Ⅲc	11・1-c	33.9	19.7	3.2	2.3	泥岩				背部片、磨き
870	Ⅲc	11・2-a	48.6	31.2	16.0	27.8	泥岩				基部片、磨き
871	Ⅲc	11・2-b	89.4	42.7	31.1	240	泥岩	352		36.3	基部欠損、敲打調整、全面磨き、両端敲打痕
872	Ⅲc	11・2-c	73.4	54.8	22.0	160.0	泥岩	353		53.7	基部欠損、全面磨き
873	Ⅲc	11・2-c	25.6	13.3	4.1	1.3	泥岩				背部片、磨き
874	Ⅲc	11・2-c	29.6	20.1	8.4	5.4	泥岩				背・側縁部片、敲打調整、磨き
875	Ⅲc	11・2-d	47.2	28.6	22.2	36.8	泥岩		すり切り		背・側縁部片、磨き

表VII-155 C地区Ⅲc層出土石斧一覧(2)

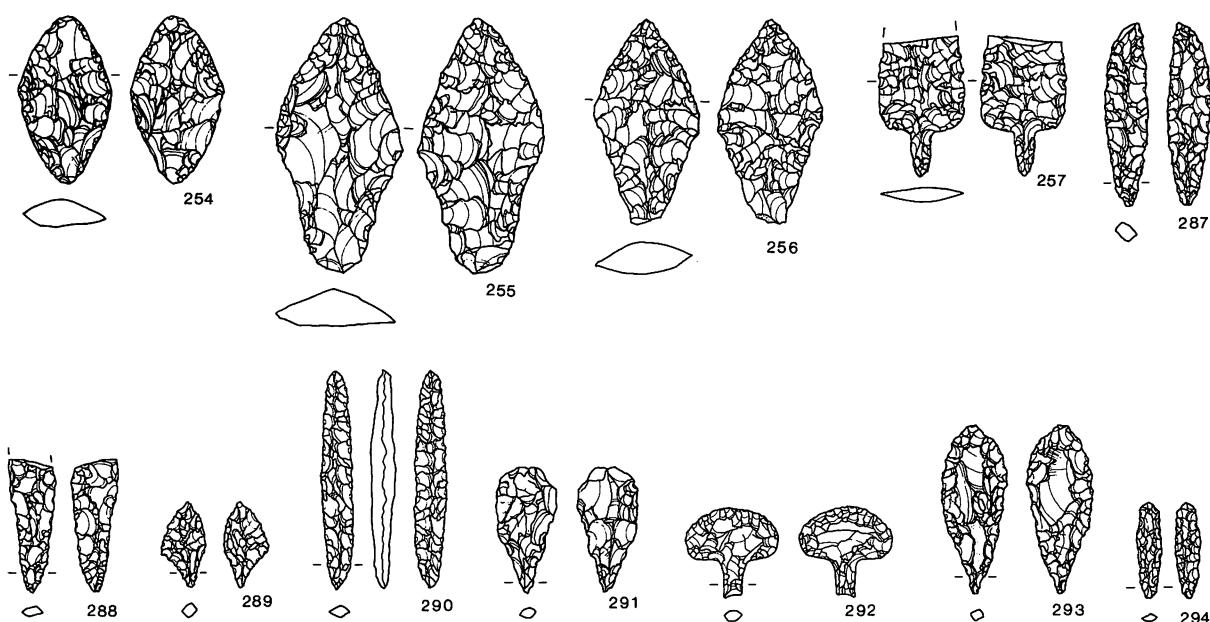
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刀部幅	備考
876	Ⅲc	12・2-a	8.0	26.5	6.2	0.9	泥岩				中央部片
877	Ⅲc	12・2-b	84.2	27.2	15.8	49.3	泥岩				背部・側縁部片、磨き

表VII-156 C地区Ⅲc層出土砥石一覧

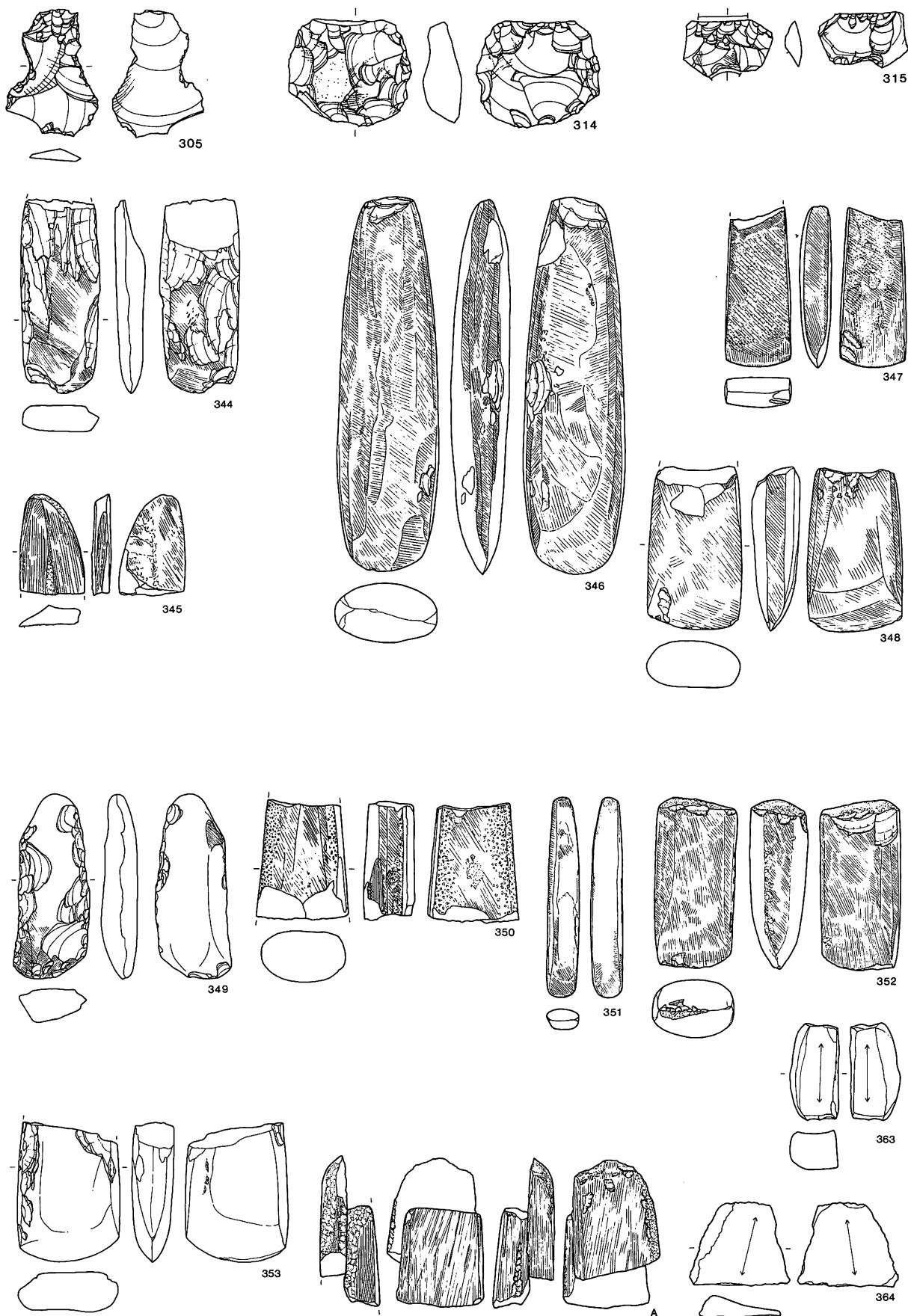
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
914	Ⅲc	5 3-d	50.8	25.6	20.3	41.1	凝灰質砂岩	363	一面凹状にすりくぼみ
915	Ⅲc	6 2-c	28.9	25.0	14.1	11.8	砂岩		破片
916	Ⅲc	6 3-a	45.5	53.0	11.0	4.2	砂岩	364	一面凹状にすりくぼみ
917	Ⅲc	8 2-a	76.8	56.9	15.2	112	砂岩		一面使用か

表VII-157 C地区Ⅲc層出土すり石一覧

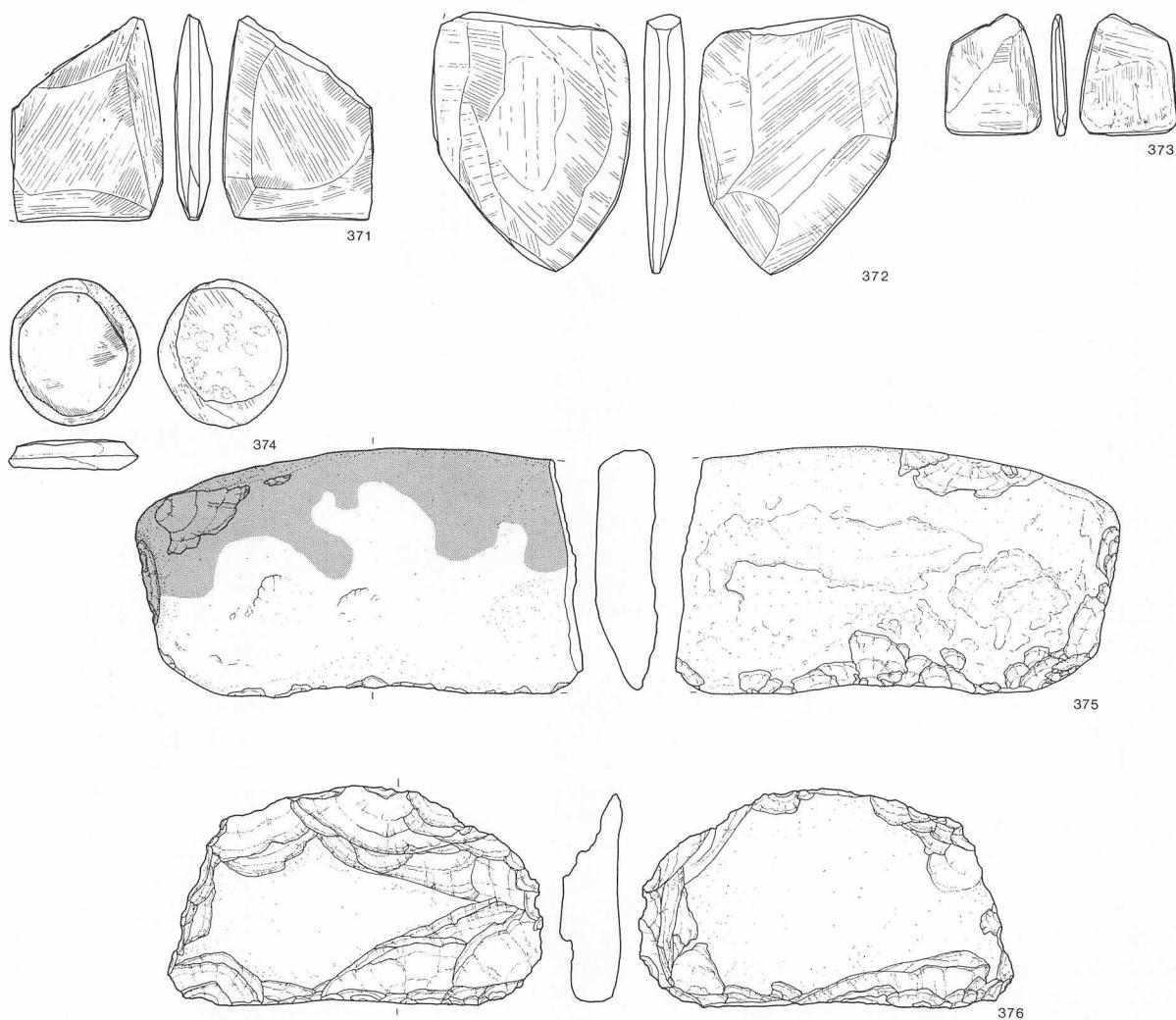
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
932	Ⅲc	4 3-d	119.0	86.7	23.4	260	安山岩		石板	
933	Ⅲc	5 2-c	61.8	81.6	15.6	96.4	凝灰質砂岩	371	石のこ	先端・一侧縁研ぎ出し、基部・一侧縁欠損
934	Ⅲc	5 2-c	110.4	81.2	16.2	166.8	凝灰質砂岩	372	石のこ	両側縁研ぎ出し、切り出し状、基部欠損
935	Ⅲc	5 2-c	114.8	70.3	15.3	150.0	凝灰質砂岩		石のこ	先端・両側縁研ぎ出し、基部・一侧縁欠損
936	Ⅲc	5 2-c	52.9	92.8	10.9	34.5	凝灰質砂岩		石のこか	両側縁研ぎ出し、先端欠損
937	Ⅲc	5 3-a	39.3	48.6	6.0	11.2	凝灰岩	373	石のこ	四辺研ぎ出し
938	Ⅲc	6 2-b	77.6	105.0	15.1	133.5	安山岩		石板	焼けている
939	Ⅲc	6 2-b	44.8	63.4	11.5	39.2	凝灰質砂岩		石のこか	先端部片
940	Ⅲc	6 2-c	59.0	53.0	13.5	55.0	凝灰質砂岩	374	石のこ	円形、全周研ぎ出し
941	Ⅲc	6 2-c	28.6	49.8	5.9	8.9	凝灰岩		石のこ片か、焼けている	
942	Ⅲc	6 2-c	27.5	27.5	13.6	13.8	砂岩		石のこ	石のこ基部片か
943	Ⅲc	6 3-a	46.2	29.3	7.6	13.4	凝灰質砂岩		石のこ	先端部片
944	Ⅲc	6 3-d	75.2	32.4	14.8	42.1	砂岩		石のこ	有柄、先端・両側縁研ぎ出し
945	Ⅲc	8 1-b	99.2	174.9	25.0	730	安山岩	375	石板	敲打剥離、アスファルト付着
946	Ⅲc	8 1-b	87.6	152.1	28.3	430	千枚岩	376		石板使用
947	Ⅲc	8 2-a	99.3	187.2	23.7	550	安山岩		石板	敲打剥離
948	Ⅲc	8 2-a	166.7	100.2	63.4	1080	安山岩			一面使用、石造的に使用したもの
949	Ⅲc	8 2-b	99.4	127.4	20.4	350	安山岩		石板	敲打剥離、一侧縁欠損
950	Ⅲc	11・2-c	61.0	91.8	15.4	81.3	流紋岩		石のこ	先端部片



図VII-41 C地区Ⅲc層出土石槍、石錐



図VII-42 C地区Ⅲc層出土挿入石器～砥石



図VII-43 C地区IIIc層出土すり石

生活用具

全部で343点の出土で、石器総点数に対する比率は約58%である。

削・搔器は87点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが19点、つまみ付きが16点、木葉形を呈するものが29点、ラウンドスクレイパーが2点、三日月状が1点あり、木葉形の比率が高いのが特徴的である。図番451は、円形の空隙部が腹背面を貫通している。特にその部分に調整を加えたり、しているような様子はみられないが、おそらくはつまみ代わりに紐を通して使用されたものであろう。図番459は、(a)に示すように背面は先端をわずかに残しほば全面に、腹面は約半分にアスファルトが厚く付着していた。アスファルトを剥いだ形(b)をみると、木葉形の未製品のようにみえる。これが完成品で、アスファルトも意図的に付けられたものだとすれば、木葉形のものは尖った先端部を利用するため制作されたものということができ、図番449なども未製品ではなく完成品ということになる。図番460はつまみ部の背面を廻るように、同461はつまみの抉り部にわずかではあるがアスファルトの付着がみられる。いずれも紐などを結んだ痕であろう。なお、図番471のつまみ部にもアスファルトの付着がみられるが、側縁部は刃こぼれ状の剥離がみられるだけで刃部加工はない。つまみ部自体もさほど丹念に作出されているわけではなく、いささか奇異な感がある。

表VII-158 C地区IIIc層出土削・搔器一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1206	IIIc	4 3-d	53.8	37.7	14.8	16.8	頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
1207	IIIc	5 2-b	39.4	26.1	9.8	8.9	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1208	IIIc	5 2-c	53.5	38.1	15.7	31.5	黒曜石	448			一側縁一部両面加工、基部欠損、若干摩耗
1209	IIIc	5 2-c	64.3	43.1	14.3	29.9	黒曜石	449	木葉形		未製品、先端両面加工、摩耗
1210	IIIc	5 3-a	85.5	27.3	9.5	19.0	流紋岩		切り出し状		一側縁背面加工
1211	IIIc	6 2-b	56.8	23.4	8.8	8.6	メノウ	450	切り出し状	○	両側縁背面加工
1212	IIIc	6 2-b	54.3	17.9	7.5	5.4	黒曜石			○	未製品、つまみ部のみ作出、先端につまみ
1213	IIIc	6 2-c	41.8	23.1	4.8	6.4	黒曜石	451			基部から両側縁両面加工、空隙部が貫通
1214	IIIc	6 2-c	39.0	30.5	9.0	9.9	頁岩		木葉形		先端から両側縁両面・一部背面加工
1215	IIIc	6 3-a	83.5	49.2	12.1	9.4	珪質頁岩	452			一側縁背面加工
1216	IIIc	6 3-a	44.5	33.1	13.9	15.7	黒曜石				一側縁背面加工
1217	IIIc	6 3-a	71.5	26.6	10.6	21.0	黒曜石		切り出し状か		一側縁背面・一側縁腹面加工、先端欠損
1218	IIIc	7 1-c	57.7	28.8	6.4	9.6	花十勝	453	木葉形		両側縁両面加工
1219	IIIc	7 2-a	62.1	33.7	13.4	23.4	珪質頁岩	454	木葉形		未製品、両側縁背面加工
1220	IIIc	7 2-b	103.0	28.0	15.8	40.5	珪質頁岩	455			先端から両側縁背面加工
1221	IIIc	7 2-d	79.8	21.8	9.1	16.2	頁岩	456	切り出し状	○	一側縁背面・一側縁腹面加工
1222	IIIc	7 2-d	68.7	33.2	8.1	15.5	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁背面加工
1223	IIIc	8 1-b	84.5	39.0	14.6	33.7	珪質頁岩	457			両側縁背面加工、先端・基部欠損
1224	IIIc	8 1-b	69.2	29.0	8.0	16.0	黒曜石			○	両側縁両面加工、先端欠損、摩耗
1225	IIIc	8 1-b	65.6	26.7	10.1	13.3	珪質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1226	IIIc	8 1-b	42.7	31.2	15.3	18.8	黒曜石				両側縁両面に粗い加工、先端欠損
1227	IIIc	8 1-b	74.8	21.9	8.2	11.2	珪質頁岩				一側縁背面・一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1228	IIIc	8 1-b	49.1	32.5	7.4	12.5	メノウ			○	三刃両面加工、一側縁欠損、焼けている
1229	IIIc	8 2-a	39.8	28.8	5.1	6.8	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1230	IIIc	8 2-a	43.2	35.8	11.6	15.2	黒曜石	458	木葉形		両側縁両面加工
1231	IIIc	8 2-a	47.4	60.6	11.1	33.4	黒曜石		木葉形、横長		先端・基部両面加工
1232	IIIc	8 2-a	52.8	26.7	10.0	11.1	黒曜石		切り出し状か	○	未製品、一側縁背面加工、先端欠損
1233	IIIc	8 2-a	14.0	44.6	5.3	3.4	珪質頁岩		横長		先端・基部両面加工
1234	IIIc	8 2-a	26.4	26.1	9.3	4.2	珪質頁岩	459			三刃背面加工、アスファルト付着
1235	IIIc	8 2-b	46.8	31.7	9.9	13.0	黒曜石				両側縁腹面加工
1236	IIIc	8 2-b	61.4	24.0	9.5	11.5	黒曜石		切り出し状		一側縁背面加工
1237	IIIc	8 2-c	57.2	24.9	8.8	15.1	珪質頁岩	460		○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1238	IIIc	8 2-c	21.0	28.2	7.7	3.8	黒曜石		木葉形、横長		先端・基部両面加工
1239	IIIc	8 2-d	83.5	33.2	12.6	25.1	珪質頁岩	461	切り出し状	○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1240	IIIc	8 2-d	18.9	27.5	7.4	2.9	黒曜石		木葉形、横長		未製品、先端・基部両面加工
1241	IIIc	8 2-d	35.9	31.7	10.4	12.7	黒曜石				一側縁背面加工
1242	IIIc	9 1-b	57.6	25.6	7.5	8.5	黒曜石	462	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端わずかに欠損
1243	IIIc	9 1-b	64.8	31.4	7.7	16.0	珪質頁岩				両側縁背面加工
1244	IIIc	9 1-b	25.7	31.9	10.7	8.1	黒曜石		木葉形、横長		未製品、先端・基部両面加工
1245	IIIc	9 1-b	24.3	36.7	10.3	8.0	珪質頁岩		木葉形、横長		未製品、先端・基部両面加工
1246	IIIc	9 1-b	29.8	28.2	14.4	10.0	珪質頁岩				三刃粗い両面加工、楔形石器か
1247	IIIc	9 1-b	22.9	40.3	10.8	10.1	珪質頁岩		横長		両側縁背面加工、楔形石器か
1248	IIIc	9 1-c	51.7	31.6	8.5	13.8	珪質頁岩	463	切り出し状		一側縁両面・一側縁腹面加工
1249	IIIc	9 1-c	37.9	17.8	8.0	4.8	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工
1250	IIIc	9 1-c	19.8	26.0	3.4	2.2	黒曜石				基部腹面・一側縁背面加工、先端欠損
1251	IIIc	9 1-c	40.0	54.9	11.6	22.4	メノウ		木葉形、横長		未製品、先端・基部両面加工
1252	IIIc	9 1-c	37.7	26.2	10.0	8.3	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1253	IIIc	9 1-c	32.4	20.7	9.2	5.5	黒曜石		ラウンドスクリーパー		粗い両面加工、半分欠損
1254	IIIc	9 1-c	37.8	28.0	12.0	9.8	黒曜石		木葉形		一側縁両面加工、一側縁欠損
1255	IIIc	9 1-c	40.3	28.0	9.4	9.6	頁岩		木葉形		未製品、一側縁両面・一側縁背面加工
1256	IIIc	9 1-c	35.9	25.3	6.9	5.4	黒曜石				一側縁背面加工
1257	IIIc	9 1-c	40.3	27.3	10.0	10.5	黒曜石				一側縁片面加工、板状原石使用
1258	IIIc	9 2-a	81.0	29.6	10.8	24.5	珪質頁岩	464	三刃状		一側縁両面加工、アスファルト付着
1259	IIIc	9 2-a	54.6	22.4	6.8	7.4	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1260	IIIc	9 2-a	38.2	34.3	13.5	8.6	黒曜石				一側縁腹面加工、摩耗

表VII-159 C地区IIIc層出土削・搔器一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1261	IIIc	9 2-a	33.0	16.2	6.3	3.2	黒曜石				側縁腹面加工、一側縁欠損
1262	IIIc	9 2-d	46.2	40.5	16.1	25.6	黒曜石		木葉形		先端・一側縁腹面・一側縁背面加工、摩耗
1263	IIIc	9 2-d	55.4	33.6	11.6	21.7	黒曜石		木葉形		未製品、一側縁腹面・一側縁背面加工
1264	IIIc	9 2-d	39.6	35.5	9.8	11.7	頁岩		木葉形		両側縁腹面に粗い加工
1265	IIIc	9 2-d	41.3	29.2	11.2	11.6	頁岩	465	木葉形		両側縁背面・一部背面に粗い加工
1266	IIIc	9 2-d	67.0	39.8	8.6	20.7	珪質頁岩				一側縁背面加工
1267	IIIc	9 2-d	26.1	27.2	10.6	7.8	黒曜石				一側縁腹面加工、先端刃こぼれ状、摩耗
1268	IIIc	10・1-a	98.0	36.4	14.7	49.3	珪質頁岩	466	木葉形		両側縁背面加工
1269	IIIc	10・1-a	48.4	20.0	9.7	7.4	珪質頁岩				両側縁腹面加工、基部欠損
1270	IIIc	10・1-b	44.5	33.0	9.4	13.2	珪質頁岩	467	木葉形		一側縁腹面・一側縁背面加工
1271	IIIc	10・1-b	21.6	35.6	9.8	7.5	黒曜石		木葉形、横長		未製品、先端部のみ作出
1272	IIIc	10・1-b	82.9	43.1	14.5	43.5	珪質頁岩				先端両面・一側縁背面加工
1273	IIIc	10・1-b	30.2	21.6	7.3	4.1	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁腹面加工
1274	IIIc	10・1-c	63.1	26.8	16.0	21.2	黒曜石				両側縁腹面加工
1275	IIIc	10・2-a	41.1	30.0	9.1	11.4	珪質頁岩		木葉形		未製品、両側縁腹面加工
1276	IIIc	10・2-b	38.1	35.2	8.6	8.7	黒曜石				三辺背面加工、摩耗
1277	IIIc	10・2-d	70.0	18.9	12.1	16.0	メノウ	468	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
1278	IIIc	11・1-a	54.4	17.2	7.3	5.4	黒曜石	469	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工
1279	IIIc	11・1-a	43.5	26.9	10.3	10.8	珪質頁岩		木葉形		両側縁腹面加工
1280	IIIc	11・1-a	22.2	24.4	6.0	2.5	珪質頁岩		木葉形		両側縁腹面加工、基部欠損
1281	IIIc	11・1-a	23.2	40.2	9.5	8.0	黒曜石		横長		先端腹面・基部背面加工
1282	IIIc	11・1-b	36.6	31.3	8.3	10.3	黒曜石				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1283	IIIc	11・1-b	68.9	20.1	8.1	12.9	珪質頁岩				両側縁背面加工
1284	IIIc	11・1-b	68.0	32.0	9.8	17.1	珪質頁岩	470	切り出し状		両側縁両面・一部腹面加工
1285	IIIc	11・2-a	54.0	21.2	5.0	4.5	珪質頁岩	471	切り出し状	○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1286	IIIc	11・2-a	29.5	14.8	10.1	3.8	珪質頁岩				背面加工、側縁部片
1287	IIIc	11・2-c	36.2	27.9	11.8	11.9	黒曜石	472	ラウンドスクレイバー		全周背面加工
1288	IIIc	11・2-d	113.0	42.9	10.2	62.0	珪質頁岩	473			両側縁背面加工
1289	IIIc	11・2-d	101.1	26.3	11.0	36.7	珪質頁岩	474	切り出し状		両側縁背面・先端部付近背面加工
1290	IIIc	12・2-a	47.6	27.3	5.4	6.0	珪質頁岩	475		○	両側縁背面加工、つまみ部欠損
1291	IIIc	12・2-b	70.6	34.7	8.2	16.6	黒曜石			○	未製品、一側縁腹面加工、摩耗
1292	IIIc	12・2-c	37.9	28.0	9.2	9.3	黒曜石		木葉形		両側縁腹面加工

R・Fは80点が出土している。図番503はかなり摩耗している剝片を素材としている。全体の剝離は粗いが、削・搔器の項で述べたように先端部のみを使用するのであれば充分に機能を果たすであろうし、同様のことは図番504にもいえる。

U・Fは33点を得ている。

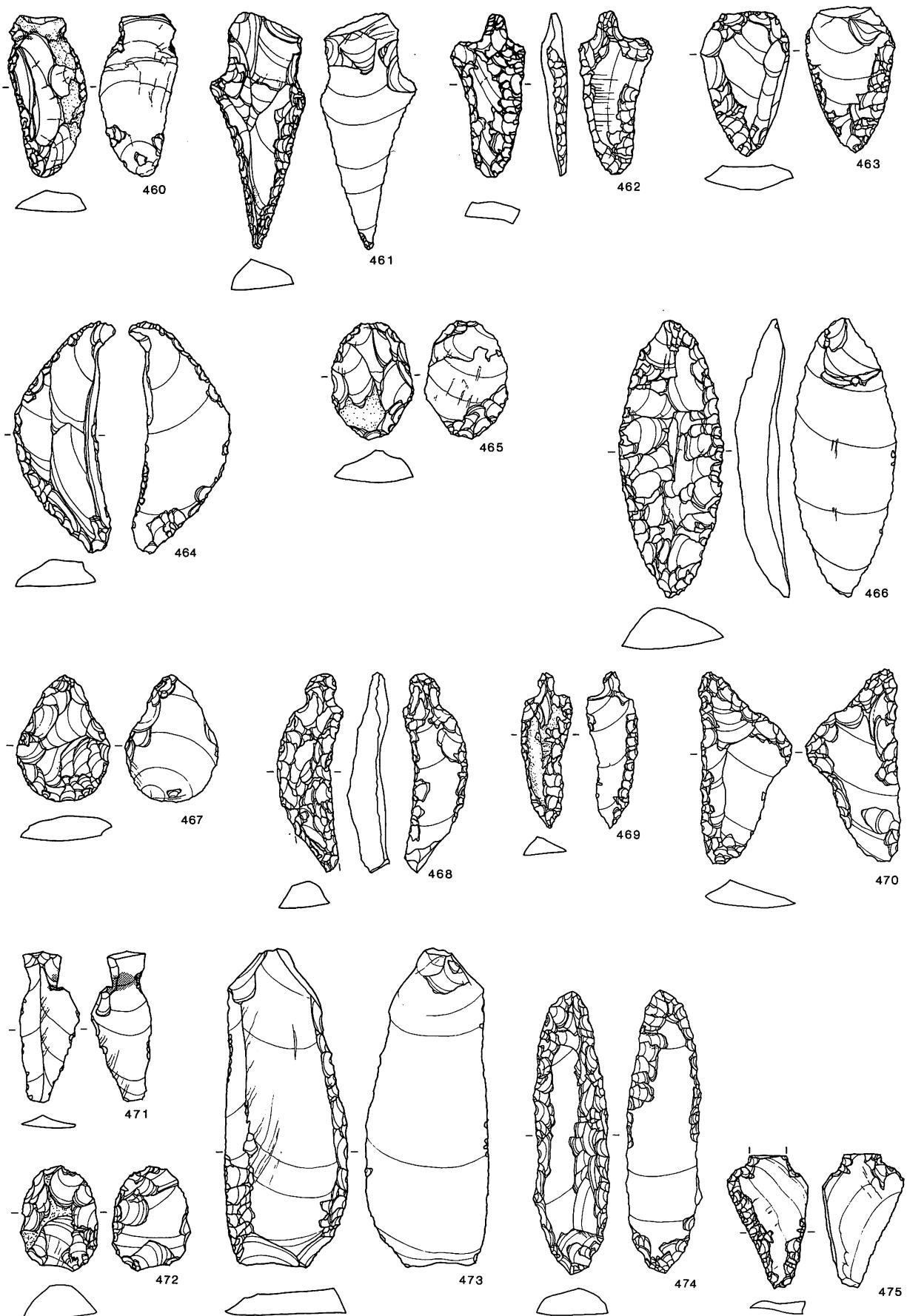
石冠は4点が出土している。いずれも安山岩が素材で、両端を欠いている。また、握りの部分が尖っているのが特徴である。大きさもほぼ揃っており、かなり強い制約のもとに制作され使用された石器であるといえよう。

たたき石は43点が出土している。石質は凝灰岩・珪岩が各2点と、カンラン岩・玄武岩が1点ずつあるほかは全て安山岩である。図番546は両面・両側縁共に使用されているもので、一側縁にはアスファルトが付着している。No.2247~2251は集石4に含まれていたものである。図番548は両端にトチむき石状の使用痕をもつもので、殊に図の下面側は奇麗に二つの使用面からなっている。図番550も両端が使用されているもので、敲打剝離によって形を整えた後にトチむき石状に使用している。



図VII-44 C地区IIIc層出土削・搔器(1)

VII 忍路土場遺跡の石器等



図VII-45 C地区IIIc層出土削・搔器(2)

表VII-160 C地区IIIc層出土R・F一覧(1)

No	層	リッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
1704	IIIc	4 3-c	46.4	52.4	11.0	25.3	メノウ		先端背面加工
1705	IIIc	4 3-d	39.5	23.7	5.7	6.3	黒曜石		一側縁背面加工、基部・側縁に原石面を残す、焼けている、摩耗
1706	IIIc	5 2-b	32.7	27.0	9.7	5.7	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1707	IIIc	5 2-b	36.0	20.8	6.7	3.1	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1708	IIIc	5 2-c	46.1	35.6	8.0	11.2	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損
1709	IIIc	5 3-a	22.1	22.6	10.4	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1710	IIIc	5 3-a	28.3	29.9	7.6	6.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す
1711	IIIc	5 3-d	47.0	31.8	9.6	10.3	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、若干摩耗
1712	IIIc	5 3-d	31.3	25.3	7.5	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、破皮片使用
1713	IIIc	5 3-d	74.2	40.4	9.1	4.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1714	IIIc	5 3-d	25.3	19.8	4.5	1.8	黒曜石		先端・一側縁背面加工、一側縁欠損
1715	IIIc	6 2-b	32.9	37.1	9.6	11.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面・両側縁に原石面を残す、摩耗
1716	IIIc	6 2-b	34.1	40.9	14.2	17.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部に原石面を残す
1717	IIIc	6 2-b	21.6	25.3	7.1	3.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1718	IIIc	6 2-b	36.0	25.6	9.4	7.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
1719	IIIc	6 2-b	16.4	24.6	4.7	1.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1720	IIIc	6 2-c	57.6	25.6	11.6	13.7	珪質頁岩		両側縁背面加工、先端腹面加工、摩耗
1721	IIIc	6 2-c	32.7	19.2	10.0	5.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損、基部に原石面を残す
1722	IIIc	6 2-c	27.5	25.5	8.0	5.3	黒曜石		一側縁背面加工、破皮片使用
1723	IIIc	6 2-c	38.6	22.8	8.6	3.3	黒曜石		一側縁背面加工
1724	IIIc	6 2-c	36.7	39.8	9.3	12.2	黒曜石		一側縁腹面加工、基部に原石面を残す、若干摩耗
1725	IIIc	6 2-c	76.1	30.3	8.4	16.6	珪質頁岩		一側縁腹面加工、摩耗
1726	IIIc	6 2-c	32.0	33.6	10.2	8.7	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1727	IIIc	6 2-c	23.8	20.4	8.8	3.2	黒曜石		両側縁腹面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1728	IIIc	6 2-c	46.1	41.1	9.8	17.5	珪質頁岩		一側縁腹面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1729	IIIc	6 3-a	66.0	35.4	8.3	13.3	珪質頁岩		一側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1730	IIIc	7 2-a	29.9	36.3	11.2	11.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1731	IIIc	7 2-a	64.1	43.9	16.4	25.3	珪質頁岩		一側縁腹面に粗い加工、一側縁背面加工
1732	IIIc	7 2-c	24.1	18.2	7.2	3.4	珪質頁岩		両側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗
1733	IIIc	7 2-d	54.2	30.7	7.4	14.3	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損
1734	IIIc	8 1-b	25.2	17.0	3.7	1.1	黒曜石		一側縁背面加工
1735	IIIc	8 1-b	31.5	21.7	8.2	3.7	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1736	IIIc	8 1-c	28.5	33.1	6.5	5.2	黒曜石		先端腹面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1737	IIIc	8 2-a	23.3	21.8	3.8	1.8	黒曜石		先端腹面加工、両側縁欠損
1738	IIIc	8 2-a	81.7	35.3	13.6	28.6	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗顯著
1739	IIIc	8 2-a	26.0	43.1	5.9	6.0	黒曜石		先端腹面加工、一側縁に原石面を残す、基部欠損、摩耗
1740	IIIc	8 2-a	27.1	37.3	12.2	9.8	黒曜石		先端腹面加工、背面・一側縁に原石面を残す、基部欠損
1741	IIIc	8 2-a	30.4	38.7	7.7	8.1	頁岩		一側縁腹面加工、一側縁欠損
1742	IIIc	8 2-a	24.0	35.2	8.4	5.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す、若干摩耗
1743	IIIc	8 2-a	32.4	32.0	5.5	4.5	黒曜石		一側縁腹面加工、先端欠損、摩耗
1744	IIIc	8 2-a	43.0	30.3	8.3	10.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・基部に原石面を残す、摩耗
1745	IIIc	8 2-a	40.8	31.6	7.7	7.5	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顯著
1746	IIIc	8 2-b	43.4	41.6	12.3	18.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1747	IIIc	8 2-b	41.1	24.8	13.0	11.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1748	IIIc	8 2-b	44.8	51.3	11.5	16.3	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1749	IIIc	8 2-b	26.7	30.0	4.3	2.8	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、摩耗
1750	IIIc	8 2-c	27.6	20.3	5.5	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1751	IIIc	8 2-d	19.9	16.1	5.5	1.4	珪質頁岩		一側縁背面加工
1752	IIIc	8 2-d	22.7	25.1	5.3	2.7	黒曜石		先端腹面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す、若干摩耗
1753	IIIc	9 1-b	33.0	28.1	8.2	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端・背面・一側縁に原石面を残す
1754	IIIc	9 1-b	23.6	29.0	6.6	4.6	頁岩		一側縁腹面加工、摩耗
1755	IIIc	9 1-b	27.2	31.5	6.2	4.9	黒曜石		先端から一側縁背面加工、焼けた剥片を使用
1756	IIIc	9 1-c	50.9	22.2	15.2	16.2	珪質頁岩		両側縁背面に粗い加工、石核か
1757	IIIc	9 1-c	38.5	31.0	10.2	9.0	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、切り出し状削・機器未製品か
1758	IIIc	9 1-c	25.3	10.4	3.8	0.7	黒曜石		基部から一側縁背面加工、先端欠損、摩耗

表VII-161 C地区IIIc層出土R・F一覧 (2)

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
1759	IIIc	9 1-c	31.4	11.8	3.2	1.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損
1760	IIIc	9 2-a	32.4	39.6	4.3	4.8	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損
1761	IIIc	9 2-a	16.1	16.9	7.7	1.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、先端・背面に原石面を残す、摩耗
1762	IIIc	9 2-a	43.9	20.3	8.0	7.6	黒曜石		先端背面加工、両側縁欠損
1763	IIIc	9 2-a	25.6	39.1	9.5	7.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端・背面に原石面を残す、摩耗
1764	IIIc	9 2-a	29.2	17.4	7.5	3.1	黒曜石		先端背面加工、背面に原石面を残す、焼けている、摩耗
1765	IIIc	9 2-a	43.0	23.8	7.0	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1766	IIIc	9 2-a	22.0	22.6	6.2	2.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損、摩耗
1767	IIIc	9 2-d	63.6	32.8	12.0	24.6	珪質頁岩		両側縁背面加工
1768	IIIc	9 2-d	36.9	24.4	7.5	6.1	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1769	IIIc	9 2-d	39.6	18.0	4.7	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1770	IIIc	10・1-a	62.6	32.6	9.8	19.4	黒曜石	503	両側縁両面に粗い加工、摩耗顕著な剥片を使用、木葉形削・器未製品か
1771	IIIc	10・1-b	31.3	22.2	5.2	3.5	頁岩		基部腹面・一側縁背面加工、摩耗
1772	IIIc	10・1-b	42.3	30.0	12.3	13.6	黒曜石		一側縁両面加工、繊皮片使用、摩耗
1773	IIIc	10・1-c	22.0	21.3	4.1	1.4	黒曜石		先端背面加工、基部欠損、摩耗
1774	IIIc	10・2-a	45.5	23.7	10.5	10.3	黒曜石		先端・一側縁両面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1775	IIIc	10・2-a	55.5	29.7	12.3	16.6	黒曜石		一側縁両面加工、板状原石を使用
1776	IIIc	10・2-a	30.4	24.3	8.7	5.0	黒曜石		先端・一側縁背面加工、繊皮片使用
1777	IIIc	10・2-a	15.0	17.9	5.3	1.4	黒曜石		先端剥片、先端・一側縁つぶれ、楔形石器片か
1778	IIIc	10・2-b	66.4	81.7	12.8	70.0	珪質頁岩		先端腹面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1779	IIIc	11・1-a	50.6	27.8	9.0	13.6	黒曜石		一側縁背面加工、繊皮片使用、摩耗
1780	IIIc	11・1-b	44.0	83.0	9.0	23.5	黒曜石	504	先端背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1781	IIIc	12・2-b	19.2	39.4	8.2	6.2	黒曜石		先端背面に粗い加工、基部欠損、両面に原石面を残す、摩耗
1782	IIIc	12・2-c	27.7	36.6	5.1	4.2	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁欠損、摩耗した剥片を使用
1783	IIIc	12・2-c	41.7	27.0	6.1	6.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗

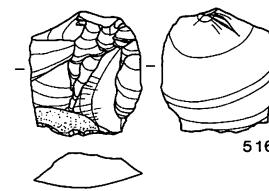
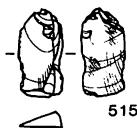
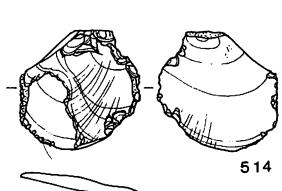
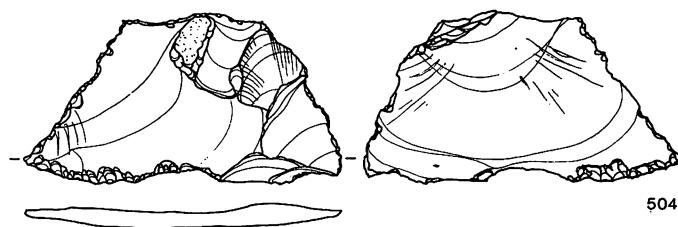
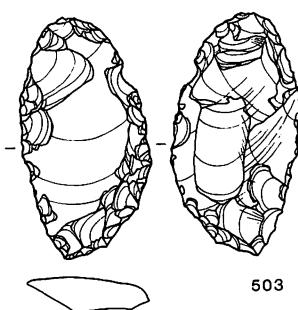
石皿は23点が出土している。うち10点が熔結凝灰岩製で、3点が足付きである。図番572は四つ足付きで魚鱗状の平面形をもつものであるが、両側縁に突起をもつ。図番574も同様の平面形をもつが足は付かない。なお574の突起は、裏面を通して基部の突起につながっている。また、裏面には四本の状痕が印されている。図番573・578は小型の足をもたない例、579は四つ足をもつ例である。図番575は板状礫を素材としたもので、一面がすりくぼんでいる中に敲打痕もみられる。図番576は、二つに割れたうちの一つが本層の82-c区から、一つが82-d区のIII d層から出土し接合したもので、両面ともにかなり使い込まれて深い凹痕になっている。図番577はかなり雑な作りで、ようやく転がらずに立っているといった状態で、習作かとも思われる。

台石は56点と多量の出土で、内5点が焼けている。石材は大半が安山岩で、ほかに凝灰岩が7点、流紋岩・熔結凝灰岩・凝灰質砂岩各1点がある。図番594は特に使用痕はみられないが、樺皮の直下から出土したものである。図番596は熔結凝灰岩製で、一面は平らに磨き、底面は丸く作出している。石皿の未製品の可能性もある。図番599は凝灰質砂岩を素材とし、枕石状の形態をもつもので、両面に小さな凹痕がみられる。

板状礫は17点が出土している。図番602は安山岩製で、一面にアスファルトが付着している。図番603は敷物状繊維製品の下から出土したものである。

表VII-162 C地区Ⅲc層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2093	IIIc	5 3-a	40.3	22.1	3.2	2.9	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、若干摩耗
2094	IIIc	5 3-a	39.2	16.6	8.0	4.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す
2095	IIIc	6 2-b	30.5	20.3	7.8	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両側縁に原石面を残す
2096	IIIc	6 2-c	42.7	29.5	9.7	11.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2097	IIIc	6 3-a	27.8	21.6	5.5	2.7	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2098	IIIc	6 3-d	28.0	33.2	5.1	4.5	黒曜石	514	先端から一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2099	IIIc	7 2-b	40.5	28.5	9.0	7.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2100	IIIc	7 2-d	45.2	39.8	7.8	10.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2101	IIIc	8 2-a	30.3	24.4	5.6	3.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2102	IIIc	8 2-a	37.4	33.3	10.4	8.7	頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2103	IIIc	8 2-a	33.5	24.4	4.4	3.1	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2104	IIIc	8 2-a	18.1	27.1	5.2	2.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用
2105	IIIc	8 2-a	31.4	38.6	7.9	9.1	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2106	IIIc	8 2-b	31.4	14.3	6.4	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、先端・背面に原石面を残す、摩耗
2107	IIIc	8 2-b	36.5	20.4	8.9	5.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2108	IIIc	8 2-b	33.0	23.7	8.7	6.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2109	IIIc	8 2-d	23.4	11.4	4.1	1.2	黒曜石	515	一側縁刃こぼれ状、腹面に擦痕
2110	IIIc	8 2-d	61.0	45.3	15.6	41.8	メノウ		一側縁刃こぼれ状
2111	IIIc	8 2-d	63.6	33.4	10.3	12.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、アスファルト付着か、若干摩耗
2112	IIIc	9 1-b	62.0	51.3	9.9	24.6	珪質頁岩		先端から一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2113	IIIc	9 2-a	30.7	16.6	5.4	2.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
2114	IIIc	9 2-b	14.1	17.3	6.8	1.4	黒曜石		先端部、一側縁刃こぼれ状、焼けている
2115	IIIc	10 1-b	21.8	13.4	3.5	0.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、若干摩耗
2116	IIIc	10 1-c	34.9	24.4	6.1	4.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す、摩耗
2117	IIIc	10 1-c	57.2	32.2	7.4	7.0	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2118	IIIc	10 2-a	17.5	25.3	4.6	1.7	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、一側端欠損
2119	IIIc	10 2-c	55.0	38.3	13.3	26.0	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、摩耗
2120	IIIc	11 1-a	32.3	20.8	3.7	2.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部欠損、若干摩耗
2121	IIIc	11 2-b	34.5	30.8	9.5	8.8	黒曜石	516	先端刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
2122	IIIc	12 2-a	38.0	39.1	12.6	13.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す
2123	IIIc	12 2-b	32.1	25.0	4.0	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2124	IIIc	12 2-c	41.9	29.8	9.3	12.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2125	IIIc	12 2-d	21.3	26.6	4.8	2.5	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す



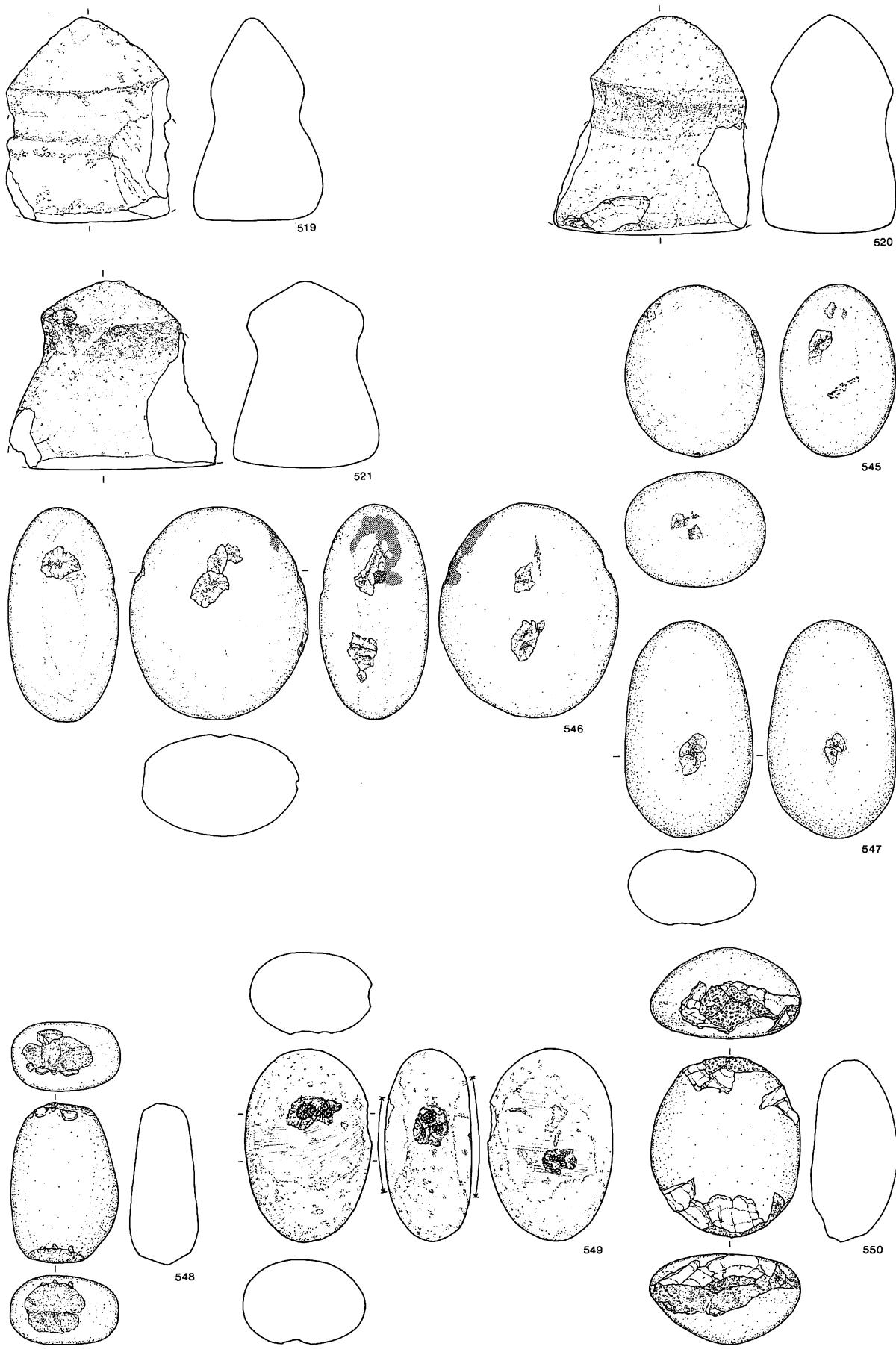
図VII-46 C地区Ⅲc層出土R・F, U・F

表VII-163 C地区Ⅲc層出土石冠一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2164	Ⅲc	4 2-c	86.3	68.8	109.6	860	安山岩	519	両端欠損
2165	Ⅲc	8 2-a	104.7	69.3	116.6	1100	安山岩	520	両端若干欠損
2166	Ⅲc	9 2-a	57.4	34.9	109.3	280	安山岩		端部片
2167	Ⅲc	11・1-b	114.2	76.5	101.3	1040	安山岩	521	一端側欠損、一端若干欠損

表VII-164 C地区Ⅲc層出土たたき石一覧

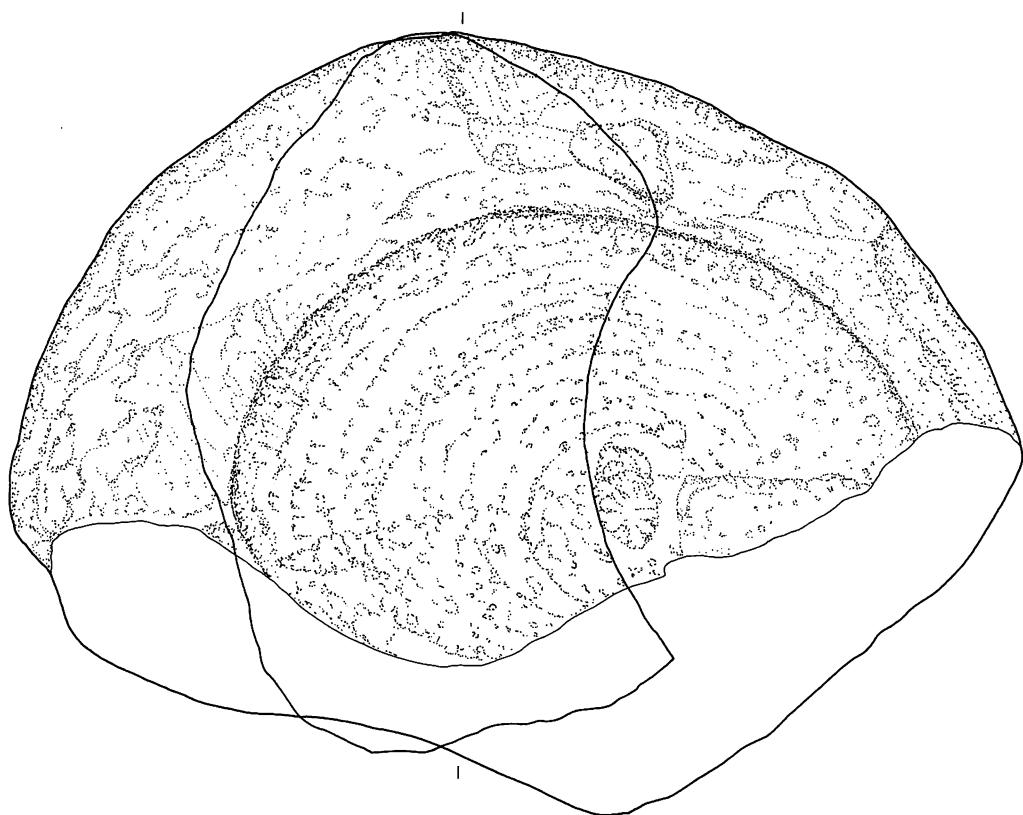
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2226	Ⅲc	4 2-c	132.7	84.4	53.8	880	安山岩		楕円錐使用、両端・一側縁に敲打痕
2227	Ⅲc	4 2-c	109.7	102.4	48.4	830	安山岩		偏平円錐使用、両端に敲打痕
2228	Ⅲc	4 3-d	77.8	69.0	38.0	288.5	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2229	Ⅲc	4 3-d	114.6	98.7	45.4	780	安山岩		偏平円錐使用、一端に敲打痕
2230	Ⅲc	4 3-d	98.0	72.3	54.3	550	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2231	Ⅲc	4 3-d	140.4	80.7	52.8	790	珪岩		楕円錐使用、両端に敲打痕
2232	Ⅲc	5 2-b	120.2	87.7	49.6	790	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2233	Ⅲc	5 2-b	88.0	77.3	35.6	348.5	安山岩		偏平円錐使用、一面に敲打痕
2234	Ⅲc	5 2-b	89.3	73.7	42.6	456.5	安山岩		楕円錐使用、両端欠損、両側縁はがれ
2235	Ⅲc	5 2-c	108.1	69.7	42.4	452.6	安山岩		楕円錐使用、一面・一側縁はがれ
2236	Ⅲc	5 2-c	108.9	93.0	53.0	800	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕、一面にアスファルト付着
2237	Ⅲc	5 3-a	84.9	68.2	62.6	481.3	凝灰岩		円錐使用、一端に敲打痕、一側縁はがれ
2238	Ⅲc	6 2-b	84.8	82.8	44.3	456.5	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2239	Ⅲc	6 2-b	179.2	87.4	20.1	457.8	安山岩		偏平長楕円錐使用、一端に敲打痕、両端敲打剥離
2240	Ⅲc	6 2-b	92.1	76.1	62.5	600	安山岩	545	円錐使用、一端・一側縁に敲打痕
2241	Ⅲc	6 2-b	196.1	95.5	40.9	1220	安山岩		偏平長楕円錐使用、一端に敲打痕、一面に凹痕
2242	Ⅲc	6 2-b	185.3	97.2	35.0	940	安山岩		偏平楕円錐使用、一面に敲打痕か
2243	Ⅲc	6 2-c	118.7	94.3	49.4	810	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2244	Ⅲc	6 2-c	115.1	95.4	58.6	870	安山岩	546	楕円錐使用、両側縁に敲打痕、両面に浅い凹痕、アスファルト付着
2245	Ⅲc	6 2-c	115.2	68.6	40.8	399.4	安山岩	547	楕円錐使用、両面に浅い凹痕
2246	Ⅲc	6 2-c	106.2	70.7	51.1	540	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2247	Ⅲc	6 2-c	63.8	47.1	40.2	170.0	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕か (集石4-12)
2248	Ⅲc	6 2-c	68.8	51.7	39.1	193.8	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕か (集石4-34)
2249	Ⅲc	6 2-c	67.4	47.2	32.3	159.2	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕 (集石4-53)
2250	Ⅲc	6 2-c	54.6	52.0	42.5	188.2	かん岩		円錐使用、全面に敲打痕か (集石4-64)
2251	Ⅲc	6 2-c	64.8	47.7	37.6	163.6	玄武岩		楕円錐使用、一端に敲打痕か、集石4からの流れ
2252	Ⅲc	7 2-a	109.2	72.9	20.0	229.0	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打剥離
2253	Ⅲc	8 1-c	87.5	68.3	53.1	460.2	安山岩		円錐使用、一端に敲打痕
2254	Ⅲc	8 1-c	122.4	77.4	59.3	870	珪岩		楕円錐使用、両端に敲打痕
2255	Ⅲc	8 1-d	86.4	57.6	37.7	286.6	凝灰岩	548	楕円錐使用、両端トチむき石状
2256	Ⅲc	8 2-a	69.0	68.0	43.3	298.2	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2257	Ⅲc	8 2-a	120.9	52.0	46.0	430.8	安山岩		長楕円錐使用、両端に敲打痕
2258	Ⅲc	8 2-a	113.4	84.2	61.2	880	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕か
2259	Ⅲc	8 2-a	83.3	72.2	43.1	384.0	安山岩		楕円錐使用、両側縁に敲打痕
2260	Ⅲc	8 2-a	139.2	103.1	43.0	930	安山岩		偏平楕円錐使用、一端に敲打痕か
2261	Ⅲc	8 2-a	146.2	92.2	34.7	670	安山岩		偏平楕円錐使用、両端に敲打剥離
2262	Ⅲc	8 2-b	102.6	67.5	46.4	406.5	安山岩	549	楕円錐使用、両面・一側縁凹痕
2263	Ⅲc	8 2-b	73.2	46.8	40.3	201.8	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2264	Ⅲc	8 2-d	101.5	83.8	62.5	740	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2265	Ⅲc	8 2-d	127.5	86.9	80.5	1320	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2266	Ⅲc	9 2-d	95.9	80.0	45.8	466.3	安山岩	550	楕円錐使用、両端トチむき石状
2267	Ⅲc	10・1-a	106.3	73.6	40.3	525	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕
2268	Ⅲc	10・2-b	73.2	48.4	38.7	214.0	安山岩		楕円錐使用、一端に敲打痕



図VII-47 C地区IIIc層出土石冠, たたき石

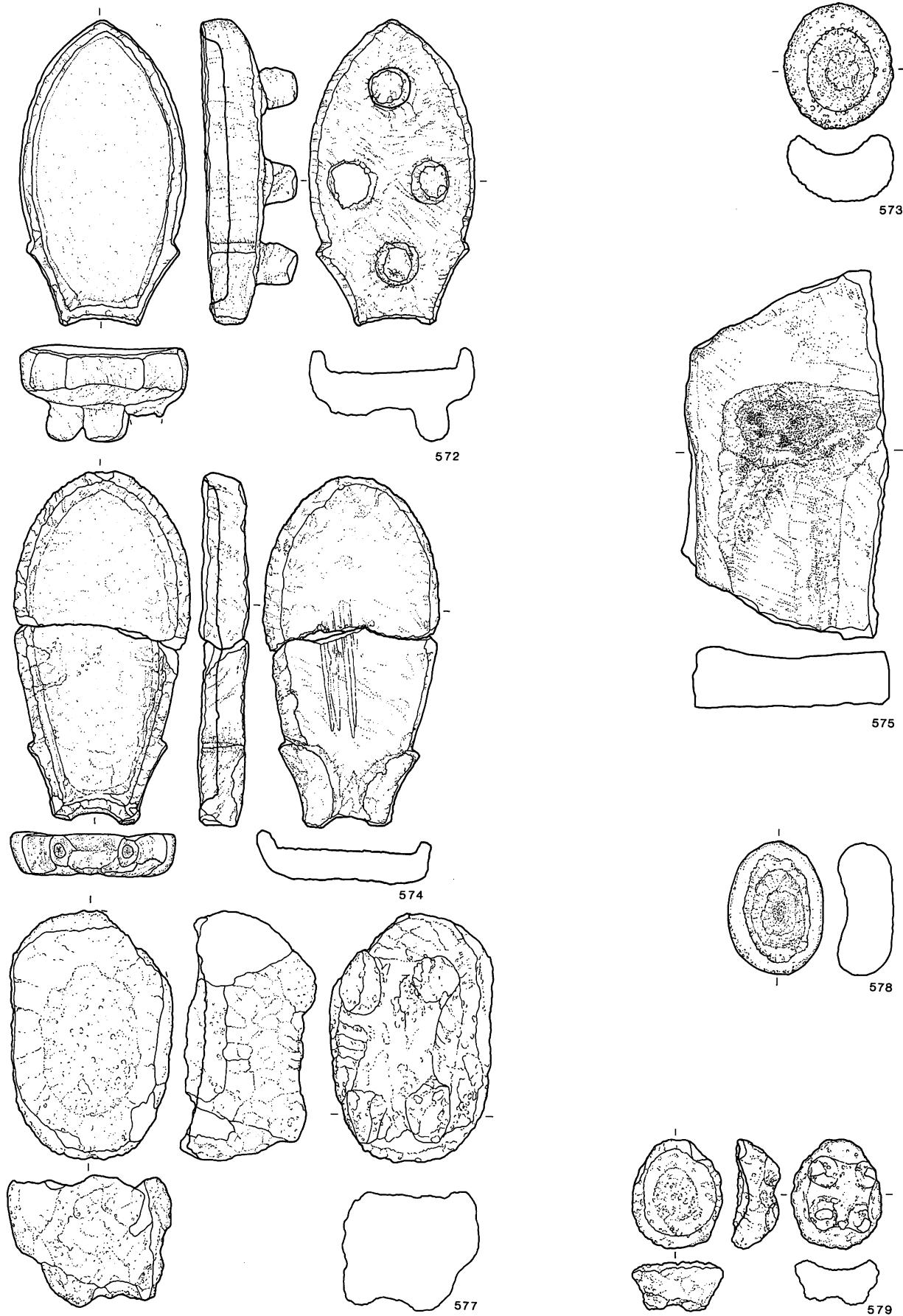
表VII-165 C地区IIIc層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2313	IIIc	4 2-c	436	305	44.0	7940	安山岩			一面磨き、側縁欠損、板状縫使用
2314	IIIc	4 3-d	530	420	280	66200	安山岩	571		一面すりくぼみ、一側縁欠損
2315	IIIc	5 2-b	175.4	155.2	46.7	1800	安山岩			側縁部片、一面浅いすりくぼみ
2316	IIIc	5 2-b	242	205	67.3	5950	安山岩			一面浅いすりくぼみ
2317	IIIc	5 3-a	207.6	118.2	36.5	950	熔結凝灰岩	572	○	一面四状に作出、四つ足付き
2318	IIIc	5 3-a	150.9	96.3	37.9	710	安山岩			一面すりくぼみ
2319	IIIc	6 2-c	175.8	147.0	43.8	1510	安山岩			一面すりくぼみ
2320	IIIc	6 2-c	138.4	93.7	42.1	460	凝灰質砂岩			破片、一面磨き、板状縫使用
2321	IIIc	6 2-c	72.6	62.2	17.4	68.7	熔結凝灰岩			一面浅いすりくぼみ
2322	IIIc	6 2-c	66.3	52.2	28.4	109.5	熔結凝灰岩			一面浅いすりくぼみ (集石4-69)
2323	IIIc	7 2-d	304	223	115	8150	流紋岩			一面に凹痕
2324	IIIc	8 1-b	87.5	77.5	50.2	139.2	熔結凝灰岩	573		一面四状に作出
2325	IIIc	8 1-d	242	125.4	30.5	540	熔結凝灰岩	574		一面四状に作出
2326	IIIc	8 2-a	259	140.8	42.6	1930	凝灰質砂岩	575		一面浅いすりくぼみ、四痕あり、板状縫使用
2327	IIIc	8 2-c	383	378	82.1	15000	砂岩	576		一面磨き、中央に深い四痕、一部は82-d、IIIc層出土
2328	IIIc	9 1-c	173.8	113.3	82.7	1290	熔結凝灰岩	577	○	一面四状に作出、四つ足付き
2329	IIIc	10・2-a	97.6	72.7	38.9	330	熔結凝灰岩			一面すりくぼみ
2330	IIIc	10・2-b	292	168	88.0	4130	凝灰岩			側縁部片、一面すりくぼみ
2331	IIIc	11・1-b	95.9	58.7	41.1	210	熔結凝灰岩			一面四状に作出、一辺欠損
2332	IIIc	11・1-b	93.4	68.2	42.0	210	熔結凝灰岩	578		一面すりくぼみ
2333	IIIc	11・1-b	446	288	87.8	13000	安山岩			一面磨き
2334	IIIc	11・1-b	520	470	71.4	21200	石英安山岩			一面磨き
2335	IIIc	11・2-b	77.1	65.3	25.7	109.8	熔結凝灰岩	579	○	一面四状に作出、四つ足付き

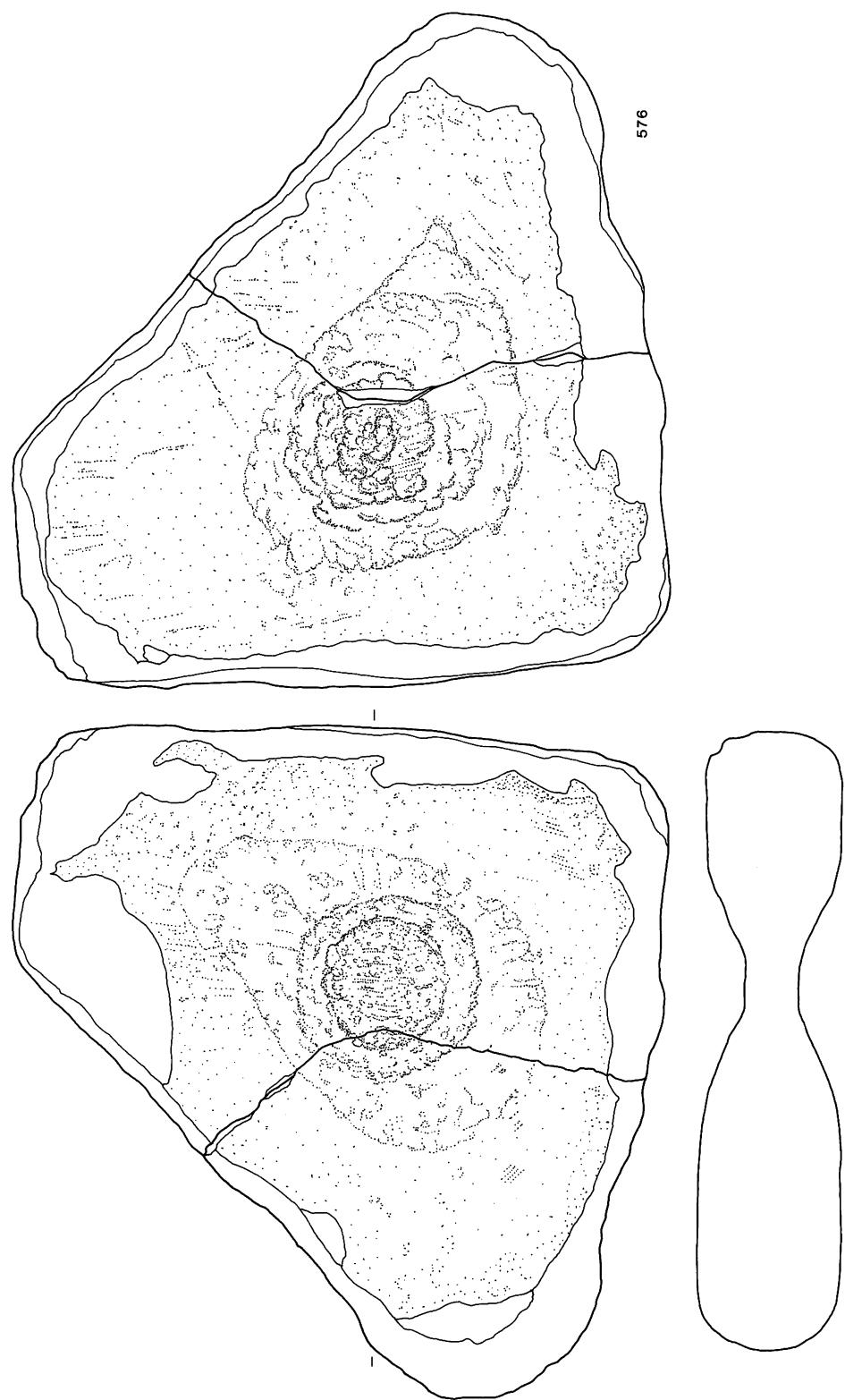


571

図VII-48 C地区IIIc層出土石皿(1)



图VII-49 C地区Ⅲc层出土石皿(2)



図VII-50 C地区IIIc層出土石III (3)

表VII-166 C地区IIIc層出土台石一覧

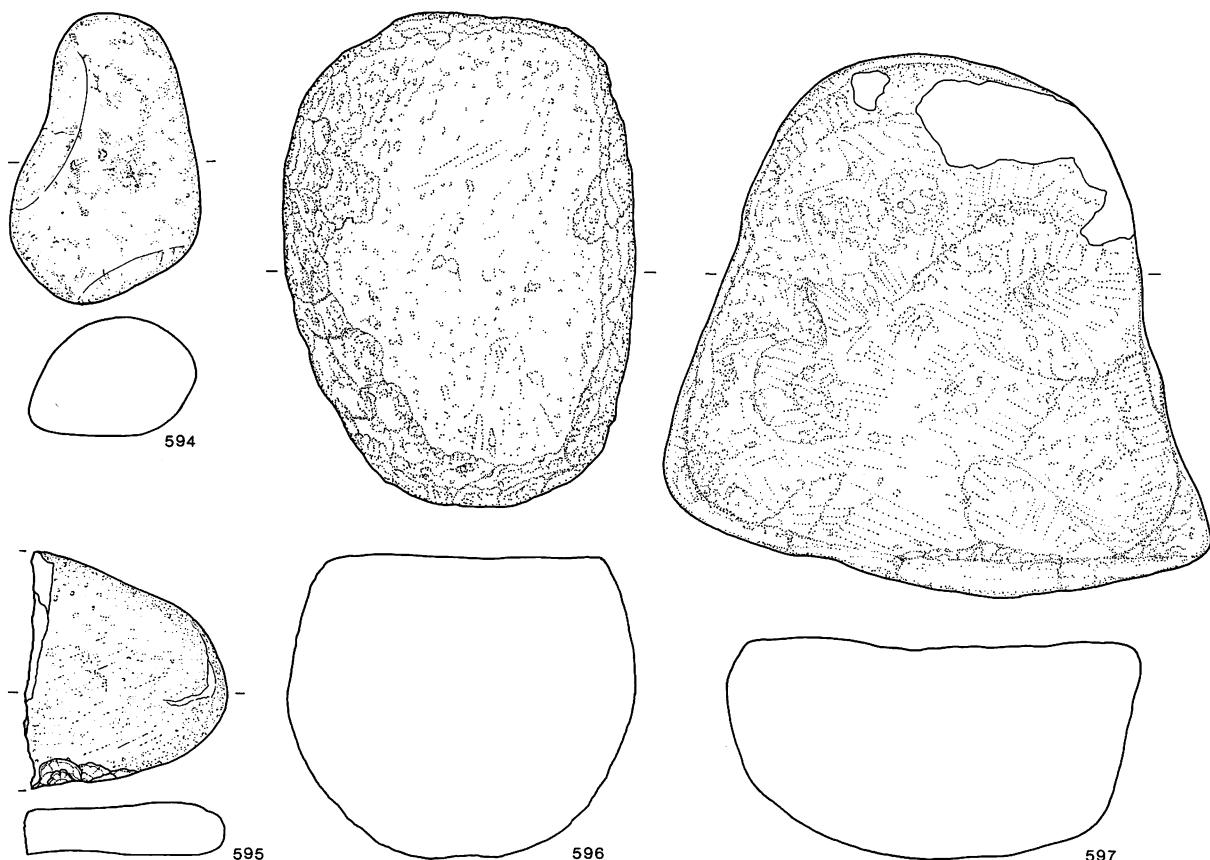
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2398	IIIc	4 2-c	223	136.2	63.0	2850	安山岩		一面浅いすりくぼみ
2399	IIIc	4 2-c	152.4	100.8	65.6	1385	安山岩	594	端皮直下から出土
2400	IIIc	4 2-c	199	172	119	4860	凝灰岩		一面磨きか
2401	IIIc	4 2-c	161.0	125.4	56.0	1765	安山岩		一面磨き、半分欠損
2402	IIIc	4 3-d	273	142	89	4940	安山岩		一面磨きか
2403	IIIc	4 3-d	159	223	177	9170	安山岩		端部片、一面磨き
2404	IIIc	5 2-b	107.2	207.0	41.3	1290	安山岩		端部片、一面磨き、焼けている
2405	IIIc	5 2-b	217	172	158	7860	安山岩		一面磨き、焼けている
2406	IIIc	5 2-b	88.0	130.9	62.6	1115	安山岩		端部片、一面磨き、焼けている
2407	IIIc	5 2-b	260	185	77.0	4400	凝灰岩		一面凹痕
2408	IIIc	5 2-b	309	245	73.4	6490	安山岩		半分欠損、両面磨き
2409	IIIc	5 2-b	75.3	88.9	69.0	472.6	安山岩		端部片、一面磨き
2410	IIIc	5 3-a	99.5	174.6	84.9	1730	安山岩		端部片、一面磨きか、焼けている
2411	IIIc	6 2-b	221	163.0	54.0	2240	安山岩		一面磨き
2412	IIIc	6 2-b	147.6	246	77.6	3310	安山岩		端部片、一面磨き
2413	IIIc	6 2-b	233	131.7	50.1	2090	安山岩		一面磨きか、一端欠損
2414	IIIc	6 2-c	107.4	104.5	39.6	520	安山岩	595	半分欠損、両面すりくぼみ
2415	IIIc	6 3-a	149.4	159.4	42.0	1440	安山岩		半分欠損、一面磨き
2416	IIIc	7 2-c	338	141	156	9140	安山岩		一面磨き、一側縁欠損
2417	IIIc	7 2-d	124.7	94.3	80.0	910	流紋岩		半分欠損、断面三角形、二面磨き
2418	IIIc	8 1-b	100.6	176.9	77.8	1940	凝灰岩		端部片、一面磨きか
2419	IIIc	8 1-b	194.7	154.3	33.3	1110	凝灰岩		両面磨き
2420	IIIc	8 1-c	252	222	79.1	6470	安山岩		一面磨き
2421	IIIc	8 1-c	121.8	244	25.7	1360	安山岩		一面磨き、板状縫隙
2422	IIIc	8 1-c	118.5	150.0	52.4	1360	安山岩		半分欠損、両面すりくぼみ、アスファルト付着
2423	IIIc	8 1-c	256	184	165	9000	熔結凝灰岩	596	一面磨き
2424	IIIc	8 2-a	184.1	143.4	36.0	1450	安山岩		一面すりくぼみ
2425	IIIc	8 2-a	104.6	82.4	24.5	230	安山岩		破片、一面磨き
2426	IIIc	8 2-a	276	181.7	99.3	6840	安山岩		一面磨き、一側縁欠損
2427	IIIc	8 2-a	198	173.2	74.0	3660	安山岩		一面すりくぼみ
2428	IIIc	8 2-a	219	191	42.7	2350	安山岩		一面磨き
2429	IIIc	8 2-a	223	151	84.9	3100	安山岩		一面磨き、一側縁欠損
2430	IIIc	8 2-a	181.3	80.6	61.3	1180	安山岩		断面三角形、一面磨き
2431	IIIc	8 2-a	106.5	89.7	38.9	590	安山岩		一面すりくぼみ
2432	IIIc	8 2-b	360	296	128	19100	安山岩		一面から一側縁に穴が貫通、自然の造形か
2433	IIIc	8 2-b	166.5	144.5	107	3440	安山岩		一面磨きか
2434	IIIc	8 2-b	272	138	115	5330	安山岩		断面三角形、一面磨きか
2435	IIIc	8 2-b	204.0	181.7	52.3	2500	安山岩		一面磨きか
2436	IIIc	8 2-b	110.5	83.8	42.2	250	安山岩		破片、一面磨きか
2437	IIIc	8 2-b	258	201	54.4	3560	安山岩		一面磨き
2438	IIIc	9 1-b	290	270	79.0	11600	安山岩		一面磨き
2439	IIIc	9 1-b	276	232	122	11300	安山岩		一面磨き
2440	IIIc	9 1-b	469	303	90.9	16400	安山岩		一面磨き、3か所に凹痕
2441	IIIc	9 2-a	387	265	74	7650	安山岩		両面浅いすりくぼみ
2442	IIIc	9 2-d	347	196	58.7	5970	安山岩		両面磨き、2か所に凹痕、一側縁欠損
2443	IIIc	9 2-d	234	167.3	52.4	2740	安山岩		一面磨き、中央に凹痕
2444	IIIc	9 2-d	245	201	44.9	2940	安山岩		両面磨きか、一面に炭化物付着、焼けている
2445	IIIc	11・1-b	351	266	96	7980	凝灰岩		一面すりくぼみ
2446	IIIc	11・1-b	212	195	57.5	3930	凝灰岩		両面磨き
2447	IIIc	11・1-b	285	275	140	15500	安山岩	597	一面磨き、3か所に浅い凹痕
2448	IIIc	11・1-b	444	384	80.0	18500	凝灰岩	598	両面磨き
2449	IIIc	11・1-c	246	190	87.4	5410	安山岩		破片、一面磨き
2450	IIIc	11・2-a	168.6	150.9	50.1	1820	安山岩		一面磨き
2451	IIIc	11・2-c	470	96.0	86.7	6100	凝灰質砂岩	599	枚状、両面に凹痕
2452	IIIc	11・2-d	154.4	177.8	67.8	1160	砂岩		破片、一面磨き

表VII-167 C地区IIIc層出土台石一覧(2)

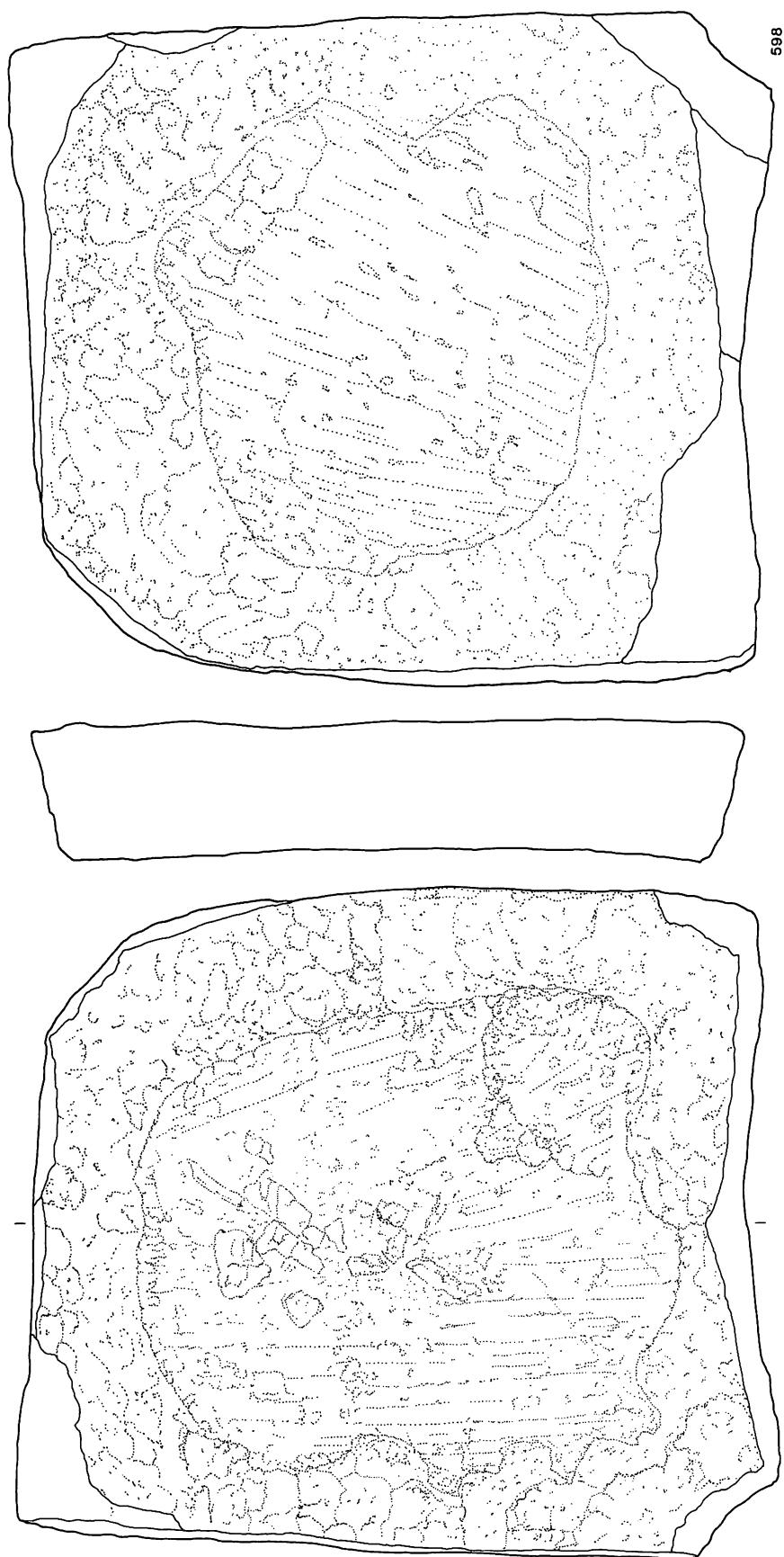
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2453	IIIc	11・2-d	300	362	71.2	11510	安山岩		一面磨き、一端欠損

表VII-168 C地区IIIc層出土板状礫一覧

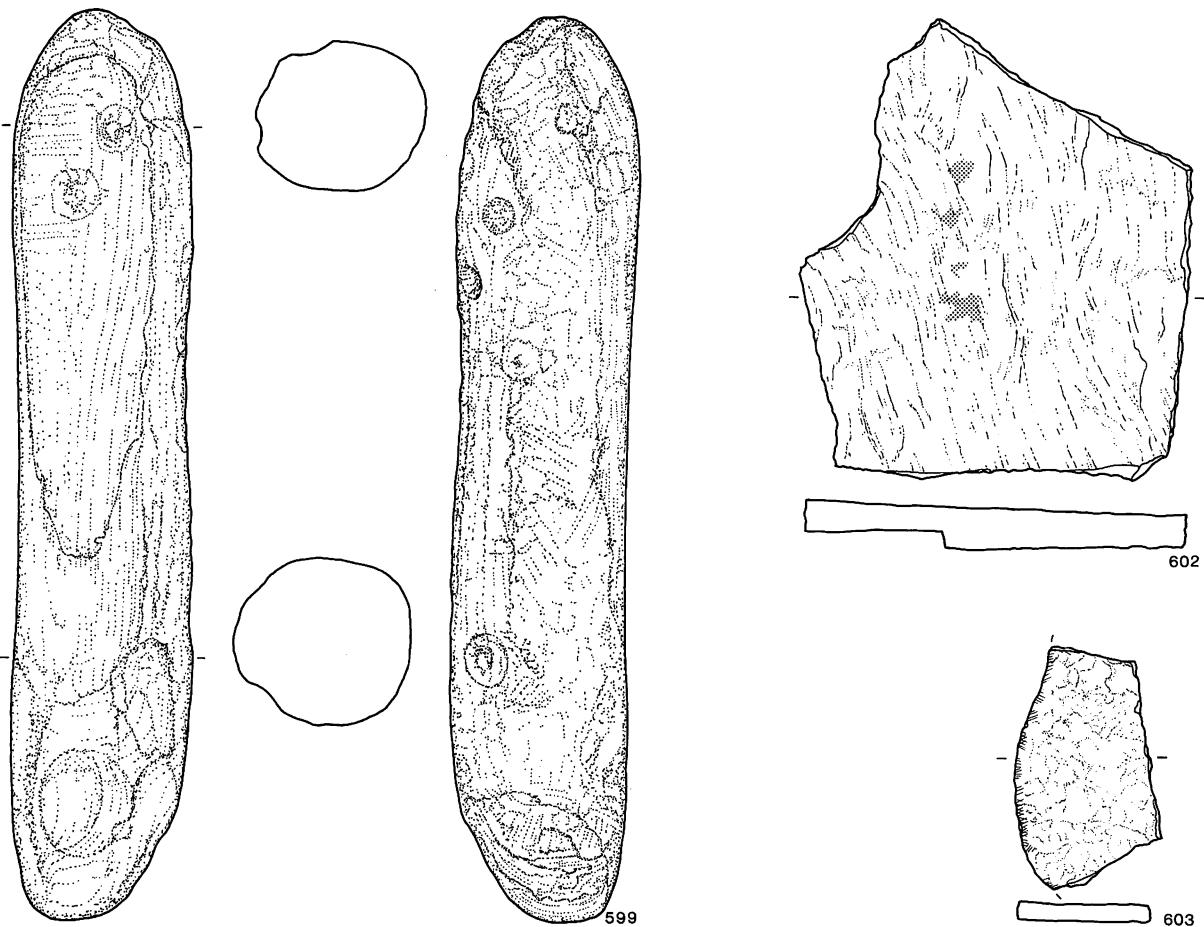
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2500	IIIc	5 2-b	353	185	58.0	4320	安山岩		
2501	IIIc	5 2-b	504	376	29.5	7440	安山岩		一側縁欠損
2502	IIIc	5 2-b	448	295	20.8	3090	安山岩		中央部片欠損
2503	IIIc	5 2-b	195.3	143.9	21.0	610	安山岩		一端欠損
2504	IIIc	7 2-b	205	187	55.5	2480	安山岩		一端部片
2505	IIIc	8 2-a	237	204	23.2	1700	安山岩	602	一端欠損、一面にアスファルト付着
2506	IIIc	8 2-a	238	105.9	21.4	650	安山岩		破片
2507	IIIc	8 2-a	126.2	73.3	10.2	149.9	凝灰岩	603	數物と一括出土
2508	IIIc	8 2-a	248	128.6	21.3	820	安山岩		
2509	IIIc	8 2-d	472	245	58.3	9270	礫岩		庄岩の多い河床礫
2510	IIIc	9 1-b	155.8	121.3	28.4	1170	安山岩		破片
2511	IIIc	10・1-a	303	224	20.1	1460	安山岩		
2512	IIIc	10・1-b	225	105.5	20.2	620	凝灰岩		
2513	IIIc	10・1-b	301	235	32.2	3720	安山岩		
2514	IIIc	10・1-c	460	340	32.9	7810	砂岩		
2515	IIIc	10・2-a	118.6	80.5	25.1	330	安山岩		破片
2516	IIIc	11・1-a	214	63.7	11.6	210	凝灰岩		側縁部片



図VII-51 C地区IIIc層出土台石(1)



図VII-52 C地区IIIc層出土台石(2)



図VII-53 C地区IIIc層出土台石、板状礫

表VII-169 C地区IIIc層出土石棒等

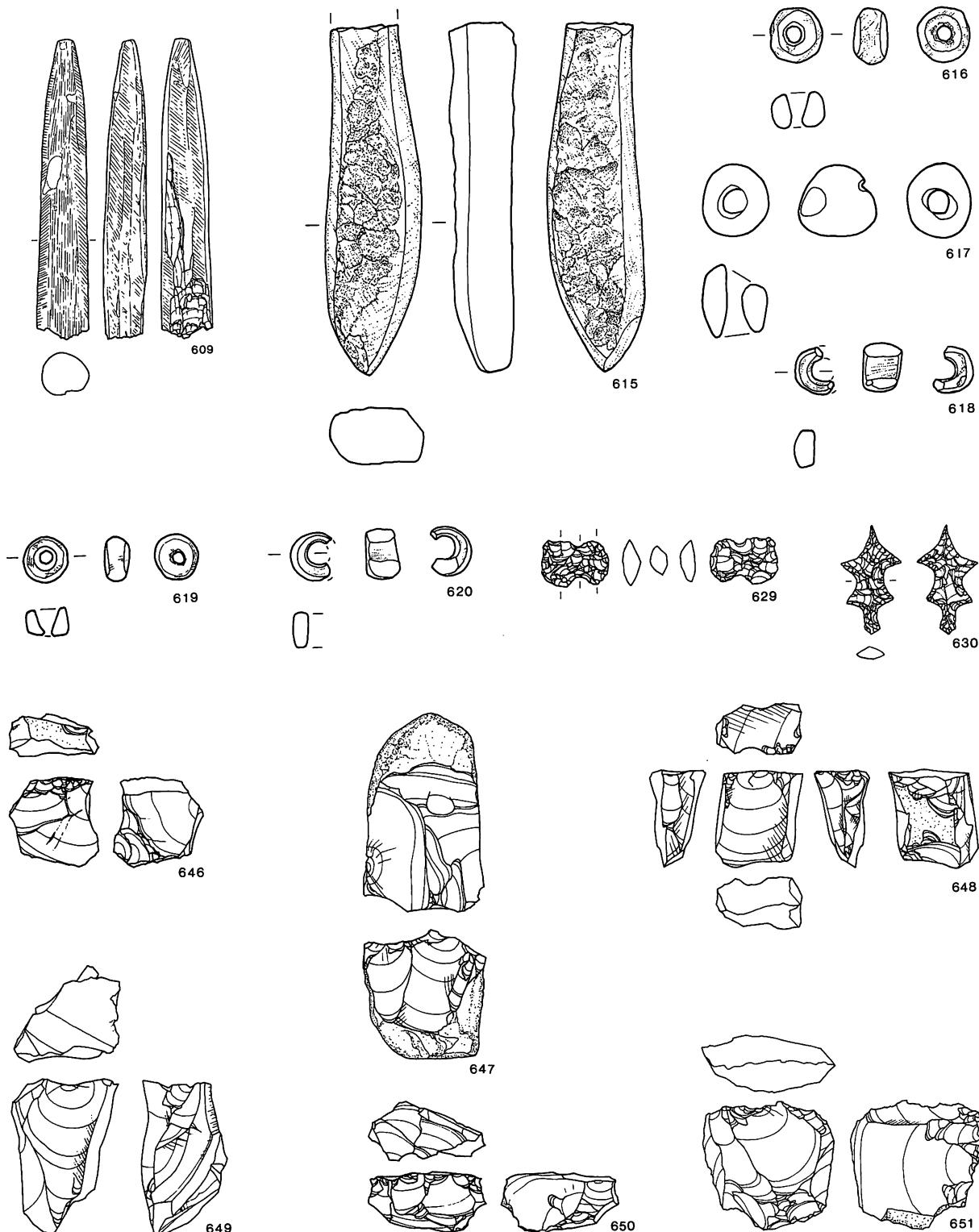
No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2531	IIIc	7 2-d	147.4	25.4	21.2	106.9	片岩	609	石棒部分

表VII-170 C地区IIIc層出土玉類一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
2538	IIIc	6 2-c	57.1	15.4	11.3	12.2	翡翠質砂岩	615		垂飾、基部欠損
2539	IIIc	8 2-d	9.1	5.3	9.1	0.8	翡翠	616	平玉	一方向から穿孔
2540	IIIc	9 1-b	11.2	13.1	9.7	0.9	翡翠質砂岩	617		二方向から穿孔、ひしゃげた形
2541	IIIc	9 1-c	7.8	5.8	5.4	0.3	カンラン岩?	618	平玉	一方向から穿孔、半分欠損
2542	IIIc	10·1-b	7.4	3.7	7.4	0.3	翡翠	619	平玉	一方向から穿孔
2543	IIIc	10·1-b	8.1	5.9	6.0	0.3	カンラン岩?	620	平玉	一方向から穿孔、半分欠損

表VII-171 C地区IIIc層出土石製品一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2552	IIIc	10·1-a	15.0	22.1	6.1	2.1	黒曜石	629	分離形
2553	IIIc	10·2-a	35.3	20.1	3.5	1.3	珪質頁岩	630	メリカ式石蠶形



図VII-54 C地区IIIc層出土石棒等～石核

祭飾用具

石棒は図示した1点のみの出土である。これは片岩製の端部片で、端が細くなるように磨かれている。彫刻その他の文様はない。

玉類は6点が出土している。図番615は垂飾と思われるもので、凝灰質砂岩を素材としている。同様の例には、A地区の61-c区から出土した砂岩製のものがある。図番616・619は翡翠製、618・620はカ

表VII-172 C地区IIIc層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2699	IIIc	4 2-c	25.2	32.3	21.5	23.8	黒曜石		三面に原石面を残す
2700	IIIc	5 2-b	25.0	34.0	12.1	10.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2701	IIIc	5 2-c	34.6	19.2	19.9	21.8	メノウ		三面に原石面を残す
2702	IIIc	5 3-d	31.9	30.5	23.3	19.4	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2703	IIIc	6 2-b	31.3	28.9	13.1	12.6	珪質頁岩	646	二面に原石面を残す
2704	IIIc	6 2-b	40.9	40.8	18.0	28.9	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2705	IIIc	6 2-b	27.2	43.8	15.8	16.3	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2706	IIIc	6 2-b	26.1	32.9	8.4	8.9	黒曜石		一面に原石面を残す、楔形石器か
2707	IIIc	6 2-c	27.7	22.4	13.8	8.2	黒曜石		二面に原石面を残す
2708	IIIc	6 3-a	35.2	25.0	8.4	7.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2709	IIIc	6 3-a	20.9	42.7	10.3	9.3	黒曜石		四面に原石面を残す
2710	IIIc	6 3-a	25.0	36.2	8.7	9.7	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗顯著
2711	IIIc	7 2-a	33.6	36.3	63.6	116.1	黒曜石	647	五面に原石面を残す、摩耗顯著な原石を使用
2712	IIIc	7 2-b	34.5	23.6	12.3	10.8	黒曜石		五面に原石面を残す
2713	IIIc	7 2-d	37.8	60.4	37.0	43.1	頁岩		極度に摩耗
2714	IIIc	8 2-a	34.2	32.2	18.1	17.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2715	IIIc	8 2-a	24.0	31.7	16.4	12.2	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2716	IIIc	8 2-d	21.2	37.5	16.8	7.9	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2717	IIIc	8 2-d	28.1	39.4	16.8	16.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2718	IIIc	9 1-c	43.3	26.0	12.4	11.0	黒曜石		若干摩耗
2719	IIIc	9 1-c	31.4	26.3	16.2	14.2	黒曜石	648	一面に原石面を残す、若干摩耗
2720	IIIc	9 2-a	51.7	35.1	22.3	28.9	珪質頁岩	649	若干摩耗
2721	IIIc	9 2-a	28.4	43.8	20.1	17.1	黒曜石		五面に原石面を残す、摩耗した石核を再使用か
2722	IIIc	9 2-b	22.6	44.9	20.7	20.7	黒曜石		三面に原石面を残す
2723	IIIc	9 2-c	43.6	32.5	14.2	16.1	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2724	IIIc	9 2-d	32.2	31.1	15.6	11.4	頁岩		若干摩耗
2725	IIIc	10·1-a	35.8	37.8	12.4	16.7	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2726	IIIc	10·1-a	24.9	24.7	11.5	7.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2727	IIIc	10·1-a	46.0	41.9	15.9	30.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2728	IIIc	10·1-c	32.0	28.9	17.2	17.3	黒曜石		摩耗
2729	IIIc	10·1-c	30.0	37.9	14.6	13.6	黒曜石		二面に原石面を残す
2730	IIIc	10·1-c	29.9	43.3	11.6	14.2	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2731	IIIc	10·1-c	26.9	59.0	32.5	57.3	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2732	IIIc	10·2-a	20.7	38.3	17.7	9.8	黒曜石		一面に原石面を残す
2733	IIIc	10·2-c	23.6	26.1	14.3	7.3	黒曜石		三面に原石面を残す
2734	IIIc	11·1-b	18.1	37.7	19.5	11.9	珪質頁岩	650	
2735	IIIc	11·1-c	26.3	35.7	9.0	9.8	珪質頁岩		アスファルト付着
2736	IIIc	11·2-a	33.2	37.8	14.4	13.7	珪質頁岩		若干摩耗
2737	IIIc	11·2-a	32.8	23.9	10.1	7.7	珪質頁岩		若干摩耗
2738	IIIc	11·2-c	41.5	42.8	17.4	28.5	黒曜石	651	一面に原石面を残す、若干摩耗
2739	IIIc	12·2-a	26.3	40.5	19.7	13.0	黒曜石		二面に原石面を残す

ンラン岩製と思われる平玉である。いずれも穿孔は一方向からなされている。図番617は両方向から穿孔されたもので、丸玉の未製品かと思われる。

石製品には図示した2点がある。図番629は分銅形、同630はアメリカ式石鎌のような形をしている。

その他

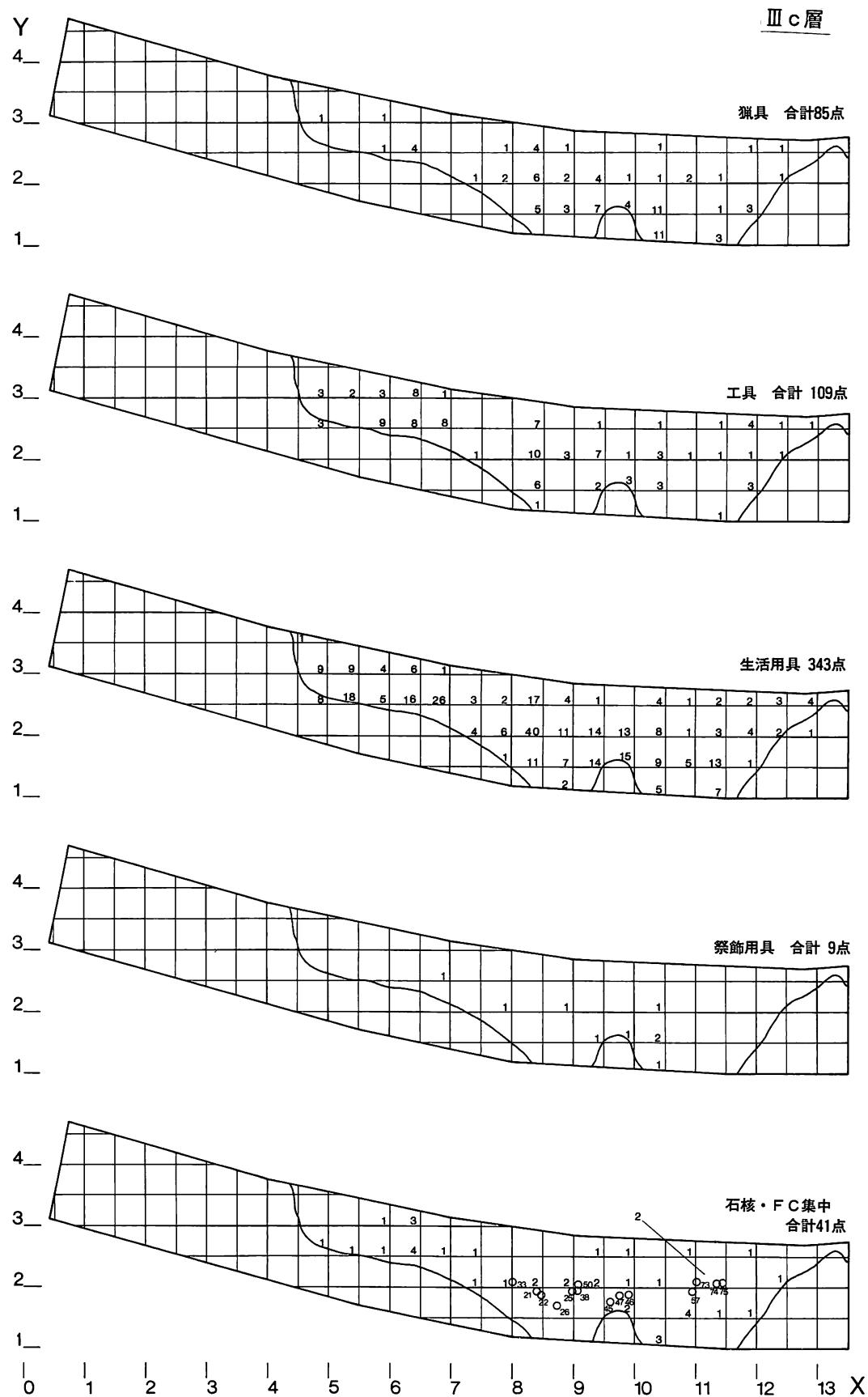
石核は41点得られている。石質は、メノウ1点、頁岩2点、珪質頁岩6点、黒曜石32点である。

まとめ

本層における分布状態をみると、全体としては特に集中する地点は見受けられないが、工具の礫石器が52-c、62-b-c、63-a区に、生活用具の礫石器が52-b区と82-a区に集中しているのが目立つ。

石核とF・C集中との関係をみると、42区から72区にかけて石核のみが出土している点が目立つ。

表VII-173 用途別分布一覧



図番236は

III d層出土の石器

獣具

9点が出土している。石器総点数に対する割合はわずか6%と、各層を通じて最低の比率である。

石鎌は5点の出土で、有柄凸基が2点、同平基が1点、不明2点である。腹背面に凸状部を残すものはないが、習作は2点出土している。図番236は一側縁に原石面を残しており、未製品かとも思われる。同237は、基部を欠いた有柄凸基の欠損部に再調整を加え、木葉形にして再使用したものと思われる。図番238は習作と考えているもので、剥離が浅く、全体がねじれているうえに反っている。

石槍は3点が出土している。図番258は、流紋岩部分の多い黒曜石を素材としているもので、調整が粗く凸状部が目立ち、全体にねじれている。習作の可能性が強い。

石錐は図番266の1点が出土している。短軸方向に打ち欠き部をもつもので、石材は砂岩である。II b層の項でも触れた通り、石錐はII b層の2点と本層の1点だけしか出土しておらず、しかも全てタイプが異なっている。

工具

石錐・挿入石器・楔形石器とも1点のみの出土である。図番316の楔形石器は、今回の調査では唯一のチャートを素材としたものである。

石斧は、原材片1点・すり切り残片3点を含めて15点が出土しているが、これは工具の過半数、石器総点数のほぼ10%を占める量である。素材は凝灰岩・片岩が各1点あるほかは全て泥岩である。図番354は基部周辺と一側縁に敲打痕が顕著にみられ、刃部は刃こぼれしている。図番355・356は敲打調整の剥離痕がみられる。また、356は刃こぼれが顕著である。

砥石は、一面がすりくぼんだものが1点出土している。

すり石は9点の出土で、うち4点が石のこである。図番377は、先端と両側縁を研ぎ出しているものである。石板は3点が出土している。図番378はほぼ全周に、同379は先端と両側縁に敲打剥離を施している。図番380は偏平礫を素材としたもので、浅い敲打剥離を施して幅を狭くした後に使用している。なおNo.957は、偏平礫に敲打剥離を施しただけで未使用のものである。

生活用具

全部で94点の出土である。石器総点数に対する比率は約65%と、各層を通じて最も高率である。

削・搔器は22点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが5点、つまみ付きが3点、木葉形を呈するものが2点ある。図番480の両面には、斑状にアスファルトが付着している。

R・Fは31点、U・Fは16点を得ている。

石冠は図示した2点が出土している。III c層の石冠は握り部が尖っているのが特徴であったが、本層の2点はいずれも尖ってはいない。

たたき石は5点が出土している。いずれも端部に敲打痕をもつものである。図番551は両端に使用痕がみられるものである。図番552は、使用痕をみるとトチむき石の可能性がある。

石皿は10点が出土している。石材は安山岩5点、熔結凝灰岩3点、凝灰質砂岩2点である。図番583は両面が使用されているが、一面には溝状の使用痕があり、砥石としても使用されたことを物語っている。図番583は熔結凝灰岩製で、四つ足付きの未製品とも思われる。同584は魚鱗状の平面形をもつ四つ足付きのものである。

台石は6点、板状礫は2点あるが、焼けている例はない。

表VII-174 C地区Ⅲd層出土石鏃一覧

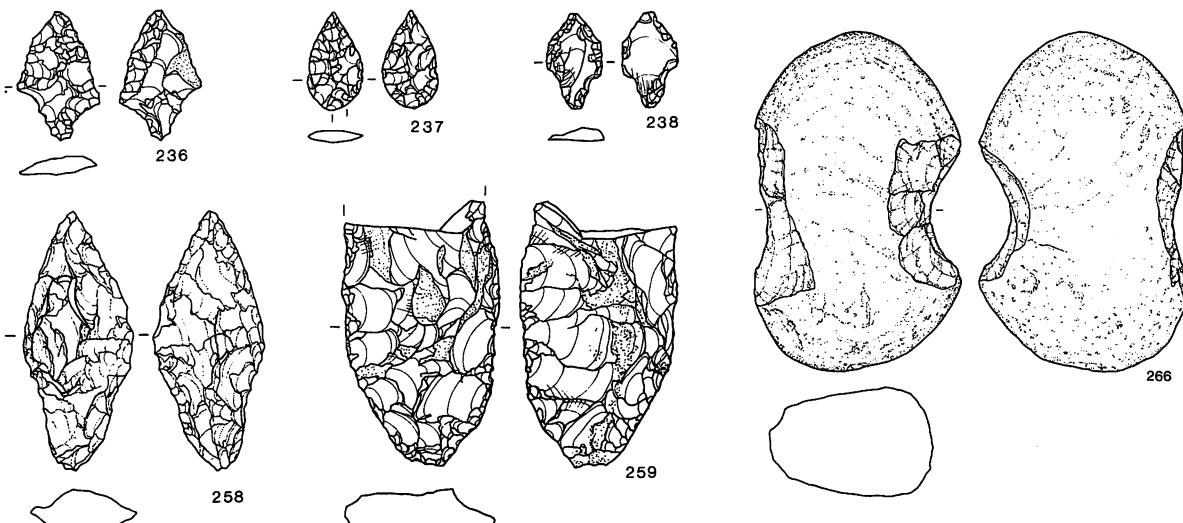
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
527	Ⅲd	8 2-d	13.5	13.9	2.6	0.5	黒曜石				先端・基部欠損
528	Ⅲd	9 2-a	34.1	21.8	5.3	2.7	黒曜石	236	有柄凸基		一面に原石面を残す、一個棘欠損
529	Ⅲd	9 2-d	25.6	14.6	3.6	1.1	黒曜石	237	木葉形		有柄凸基の基部欠損後、木葉形に再生
530	Ⅲd	9 2-d	33.0	13.4	4.3	1.9	黒曜石				習作、ねじれ
531	Ⅲd	10 2-d	25.1	15.0	4.4	1.3	黒曜石	238	有柄基		習作、ねじれ、反っている

表VII-175 C地区Ⅲd層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
578	Ⅲd	8 1-b	19.6	21.4	6.6	1.7	黒曜石				先端部片
579	Ⅲd	8 2-d	67.6	28.4	13.7	18.9	黒曜石	258	有柄凸基	○	習作か
580	Ⅲd	8 2-d	69.8	41.4	12.9	34.7	黒曜石	259			先端部欠損、一面に原石面を残す

表VII-176 C地区Ⅲd層出土石錐

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	打ち欠き部	備考
592	Ⅲd	11 2-a	84.0	134.4	43.2	670	砂岩	266	短軸方向	



図VII-55 C地区Ⅲd層出土石鏃～石錐

表VII-177 C地区Ⅲd層出土石錐

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
650	Ⅲd	8 2-d	43.9	22.2	8.8	5.7	黒曜石		基部幅広	18.8	11.6	礫皮片使用

表VII-178 C地区Ⅲd層出土抉入石器

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
690	Ⅲd	8 2-d	28.5	24.1	7.8	4.2	黒曜石	306	1	

表VII-179 C地区Ⅲd層出土楔形石器

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
737	Ⅲd	8 2-b	28.2	26.7	10.0	8.8	チャート	316	両端つぶれ

表VII-180 C地区Ⅲd層出土石斧一覧

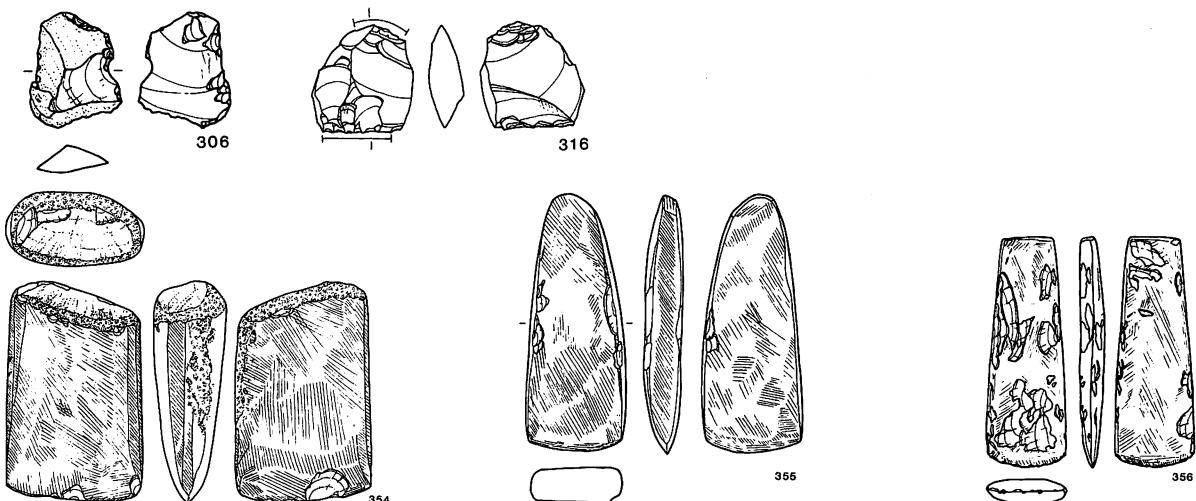
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刀縁	備考
878	Ⅲd	7 2-b	77.5	46.7	15.3	58.2	泥岩				原材片
879	Ⅲd	8 1-c	86.8	56.1	28.4	250	泥岩	354		53.3	基部欠損、全面磨き、基部・側縁に敲打痕
880	Ⅲd	8 2-a	80.1	55.7	22.2	159.1	泥岩				すり切り残片
881	Ⅲd	8 2-a	47.1	38.0	8.6	17.5	凝灰岩			36.2	片刃、摩耗、石のこか
882	Ⅲd	8 2-a	57.6	48.3	23.7	94.9	泥岩			47.7	基部欠損、全面磨き
883	Ⅲd	8 2-a	103.1	39.3	13.6	109.5	泥岩	355		36.7	全面磨き
884	Ⅲd	8 2-a	92.3	32.2	9.5	49.2	片岩	356		31.5	全面磨き
885	Ⅲd	8 2-c	42.9	24.7	5.0	5.3	泥岩				背部片、磨き
886	Ⅲd	8 2-d	30.0	38.9	4.7	4.4	泥岩				背部片、磨き
887	Ⅲd	9 1-b	76.1	46.0	27.8	160.0	泥岩				刃部欠損、全面磨き
888	Ⅲd	9 2-a	39.5	30.0	9.8	14.4	泥岩				すり切り残片
889	Ⅲd	9 2-d	39.8	28.5	10.8	17.2	泥岩				基部・側縁片、磨き
890	Ⅲd	9 2-d	22.3	14.1	2.8	0.9	泥岩				背部片、磨き
891	Ⅲd	10 2-a	35.8	47.4	13.1	27.0	泥岩				すり切り残片
892	Ⅲd	10 2-a	4.8	9.5	1.3	0.1	泥岩				背部片、磨き

表VII-181 C地区Ⅲd層出土砥石

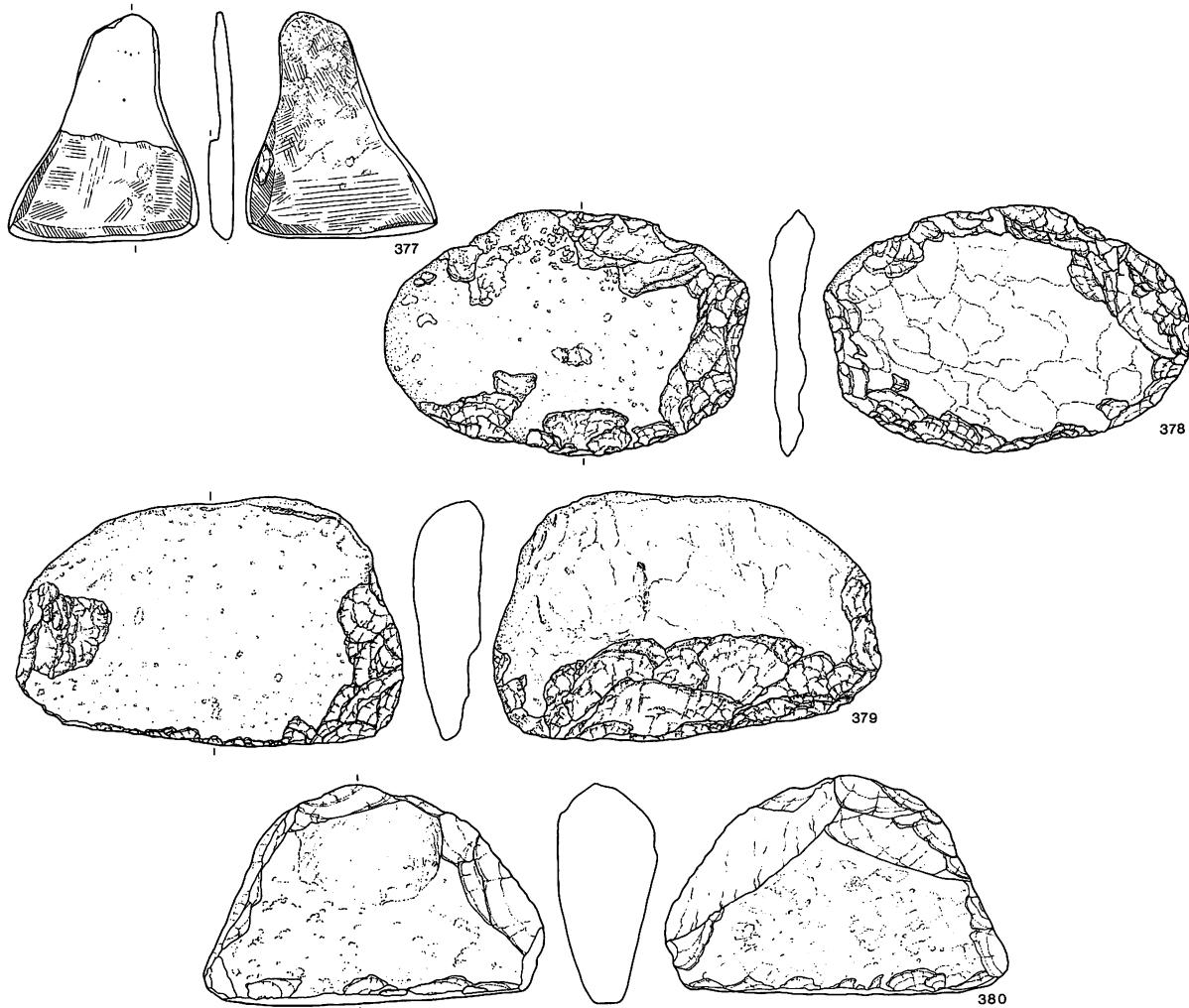
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
918	Ⅲd	8 2-b	157.0	108.7	41.4	950	砂岩		一面すりくぼみ

表VII-182 C地区Ⅲd層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
951	Ⅲd	7 2-c	41.0	87.1	16.9	89.7	凝灰質砂岩		石のこ	先端・両側縁削ぎ出し
952	Ⅲd	7 2-c	91.6	75.9	13.9	88.2	凝灰岩	377	石のこ	先端・両側縁削ぎ出し
953	Ⅲd	8 2-a	98.9	149.2	17.0	300	安山岩	378	石板	敲打剥離
954	Ⅲd	8 2-a	105.7	141.1	25.2	470	安山岩		石板	敲打剥離
955	Ⅲd	8 2-a	99.7	155.6	29.1	620	安山岩	379	石板	敲打剥離
956	Ⅲd	8 2-a	62.1	49.0	12.0	48.8	凝灰質砂岩		石のこ	先端・側縁削ぎ出し、基部・側縁欠損
957	Ⅲd	8 2-d	109.1	130.2	33.4	590	安山岩		偏平錐	敲打剥離
958	Ⅲd	8 2-d	87.0	133.5	39.3	620	石英安山岩	380		偏平錐使用
959	Ⅲd	8 2-d	58.0	55.2	9.6	25.3	凝灰岩		石のこ	先端・側縁削ぎ出し



図VII-56 C地区Ⅲd層出土挿入石器、石斧



図VII-57 C地区III d層出土すり石

表VII-183 C地区III d層出土削・搔器一覧

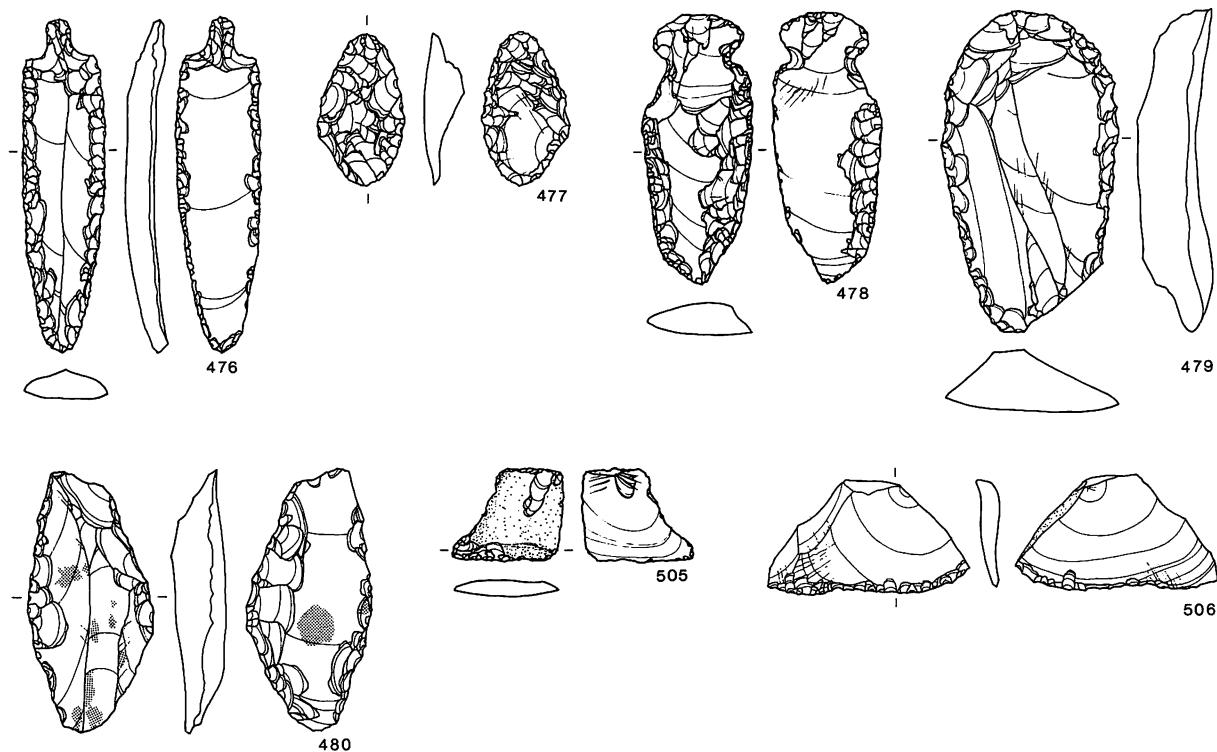
No	層	リット	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1293	III d	5 3-a	47.5	22.0	13.1	11.0	黒曜石				側縁部片、一側縁粗い両面加工
1294	III d	5 3-d	31.2	17.2	5.7	2.2	頁岩				先端・両側縁背面加工
1295	III d	5 3-d	18.7	25.2	3.8	2.0	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損
1296	III d	6 2-b	30.3	49.2	8.7	11.5	珪質頁岩		横長		四辺背面加工
1297	III d	6 2-c	87.6	22.0	8.5	16.2	珪質頁岩	476	切り出し状	○	両側縁両面加工
1298	III d	6 2-c	41.8	12.6	4.4	2.4	珪質頁岩				三辺背面加工、一側縁欠損
1299	III d	7 2-b	22.7	39.9	10.2	6.7	黒曜石	477	木葉形、横長		両側縁両面加工
1300	III d	8 2-d	62.4	25.3	10.1	12.7	黒曜石				
1301	III d	8 2-b	67.9	55.9	17.8	45.6	珪質頁岩		切り出し状		両側縁両面加工
1302	III d	8 2-b	23.6	31.9	12.1	7.5	黒曜石				先端・基部粗い両面加工、両側縁欠損
1303	III d	8 2-b	54.2	26.7	6.7	9.8	頁岩		切り出し状	○	三辺背面加工
1304	III d	8 2-c	32.5	58.7	17.4	27.6	黒曜石		横長		先端両面加工
1305	III d	8 2-d	70.0	29.5	9.1	17.5	珪質頁岩	478	切り出し状	○	-側縁両面、一側縁背面加工
1306	III d	8 2-d	57.8	44.7	11.8	31.0	珪質頁岩				-側縁両面、一側縁背面加工、先端欠損
1307	III d	9 2-a	22.8	39.2	12.5	9.8	黒曜石				-側縁両面加工、先端・基部欠損
1308	III d	9 2-a	26.6	22.6	8.1	5.1	黒曜石				先端背面加工
1309	III d	10·2-a	84.3	45.5	17.6	65.7	珪質頁岩	479			基部から両側縁背面加工、先端欠損
1310	III d	10·2-a	68.7	32.8	13.3	25.5	頁岩	480			両側縁両面加工、アスファルト付着
1311	III d	10·2-a	33.1	24.6	8.2	5.3	黒曜石		木葉形		両側縁両面加工
1312	III d	10·2-a	23.9	34.4	11.3	6.5	黒曜石		切り出し状、横長		先端背面加工
1313	III d	10·2-d	40.4	33.9	11.2	15.1	黒曜石				一側縁背面加工
1314	III d	10·2-d	35.0	34.4	7.6	7.9	頁岩				一側縁粗い両面加工

表VII-184 C地区Ⅲd層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1784	Ⅲd	7 2-c	58.3	40.9	13.1	26.8	頁岩		一側縁腹面加工
1785	Ⅲd	8 2-a	27.3	19.3	5.2	2.3	頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1786	Ⅲd	8 2-a	36.0	18.3	5.8	3.3	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1787	Ⅲd	8 2-a	69.1	79.4	13.1	60.5	頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1788	Ⅲd	8 2-b	27.0	42.9	10.1	9.4	黒曜石		先端背面・基部腹面加工、摩耗顯著
1789	Ⅲd	8 2-d	64.2	30.9	11.7	16.4	黒曜石		一側縁腹面加工、摩耗顯著
1790	Ⅲd	8 2-d	46.5	42.8	9.7	15.5	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1791	Ⅲd	9 2-a	36.4	26.1	9.3	8.1	黒曜石		両側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1792	Ⅲd	9 2-a	48.8	18.9	10.6	6.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1793	Ⅲd	9 2-a	44.9	27.0	8.7	7.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1794	Ⅲd	9 2-a	28.2	49.8	9.2	10.0	珪質頁岩		先端背面加工、先端・一側縁欠損
1795	Ⅲd	9 2-a	26.3	27.0	4.6	3.0	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1796	Ⅲd	9 2-a	32.3	29.3	5.7	4.2	黒曜石		両側縁背面加工、若干摩耗
1797	Ⅲd	9 2-a	41.3	48.6	5.8	9.4	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗
1798	Ⅲd	9 2-d	72.9	23.1	10.6	15.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1799	Ⅲd	9 2-d	24.5	27.6	5.3	3.6	黒曜石	505	先端・一側縁背面加工、礫皮片使用
1800	Ⅲd	9 2-d	22.5	27.0	7.7	4.0	黒曜石		先端背面加工、摩耗
1801	Ⅲd	9 2-d	31.1	35.8	10.6	8.7	黒曜石		先端背面加工、背面・両側縁に原石面を残す、摩耗
1802	Ⅲd	9 2-d	42.6	26.9	7.0	8.2	黒曜石		両側縁背面加工、板状原石使用、摩耗顯著
1803	Ⅲd	9 2-d	24.2	32.0	6.2	3.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1804	Ⅲd	9 2-d	27.6	22.2	8.7	6.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁つぶれ、基部欠損、櫻形石器未製品か
1805	Ⅲd	9 2-d	20.1	18.0	6.6	1.8	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1806	Ⅲd	10・2-a	41.5	39.3	10.9	18.2	黒曜石		一側縁片面加工、板状原石使用、基部欠損、摩耗
1807	Ⅲd	10・2-a	39.2	16.6	5.6	3.4	黒曜石		両側縁背面加工、礫皮片使用
1808	Ⅲd	10・2-a	34.7	25.6	9.7	5.2	黒曜石		一側縁腹面・一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1809	Ⅲd	10・2-c	25.4	19.8	3.8	1.3	珪質頁岩		基部背面加工
1810	Ⅲd	10・2-d	37.4	23.0	7.9	4.8	黒曜石		先端腹面加工、摩耗
1811	Ⅲd	10・2-d	51.6	42.4	14.0	19.5	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損
1812	Ⅲd	11・2-c	30.0	53.4	5.1	7.8	珪質頁岩	506	横長、先端腹面加工、一側縁に原石面を残す
1813	Ⅲd	11・2-c	35.2	24.0	10.6	7.6	メノウ		両側縁背面に細い加工、木葉形削・器未製品か
1814	Ⅲd	11・2-c	24.3	40.4	7.2	6.9	黒曜石		基部背面加工、摩耗

表VII-185 C地区Ⅲd層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2126	Ⅲd	7 2-b	63.6	43.2	6.4	18.7	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
2127	Ⅲd	7 2-c	33.7	16.3	5.1	2.3	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状、先端に原石面を残す、若干摩耗
2128	Ⅲd	8 2-a	30.5	17.9	7.6	3.7	黒曜石		側縁部片、背面加工、先端に原石面を残す、ラウンドスクレイバー状
2129	Ⅲd	8 2-d	27.2	49.3	7.8	12.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、背面に原石面を残す、摩耗
2130	Ⅲd	9 2-a	37.8	20.5	4.5	3.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、摩耗
2131	Ⅲd	9 2-d	38.6	22.0	5.6	4.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、若干摩耗
2132	Ⅲd	9 2-d	26.7	23.0	9.2	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す
2133	Ⅲd	10・2-a	18.3	13.6	7.9	1.6	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、先端に原石面を残す
2134	Ⅲd	10・2-c	27.1	28.0	9.3	5.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2135	Ⅲd	10・2-c	34.8	23.3	9.7	6.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2136	Ⅲd	10・2-d	21.6	24.7	5.4	2.9	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2137	Ⅲd	10・2-d	32.4	35.4	6.3	7.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2138	Ⅲd	10・2-d	30.1	23.7	4.4	4.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2139	Ⅲd	10・2-d	50.5	20.0	19.4	10.3	メノウ		両側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2140	Ⅲd	11・2-a	33.2	17.8	6.2	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2141	Ⅲd	11・2-c	31.8	31.1	10.0	10.6	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗



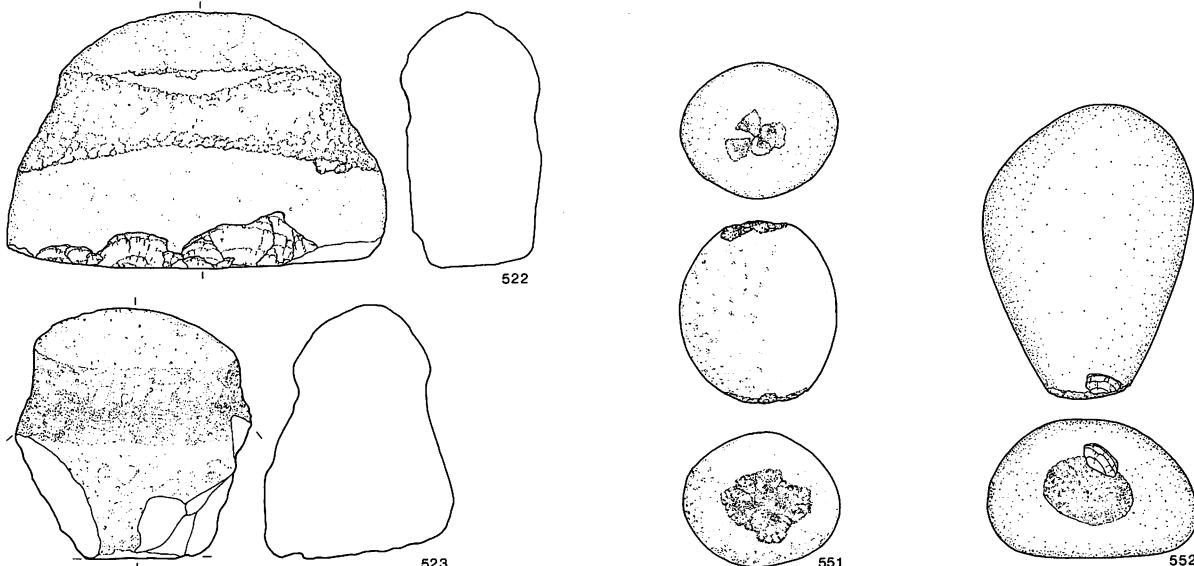
図VII-58 C地区III d層出土削・搔器, R・F

表VII-186 C地区III d層出土石冠一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2168	III d	8 2-a	152.1	55.5	101.2	1410	花崗閃綠岩	522	一端・側縁若干欠損
2169	III d	10 2-d	93.3	74.9	100.0	810	安山岩	523	両端欠損

表VII-187 C地区III d層出土たたき石一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2269	III d	7 2-c	107.8	42.4	39.0	560	凝灰岩		偏平長椭円錐使用、一端に敲打痕
2270	III d	8 2-a	120.6	82.7	36.4	468.4	安山岩		偏平椭円錐使用、一端に敲打痕、一側縁に凹痕
2271	III d	8 2-d	104.6	83.0	56.2	680	安山岩		椭円錐使用、一端に敲打痕、一面はがれ
2272	III d	8 2-d	73.6	61.7	51.4	327.3	安山岩	551	円錐使用、両端に敲打痕
2273	III d	8 2-d	118.7	81.5	55.3	790	安山岩	552	偏円錐使用、一端に敲打痕



図VII-59 C地区III d層出土石冠, たたき石

表VII-188 C地区Ⅲd層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2336	Ⅲd	8 2-a	265	266	118.4	13100	安山岩	580		一面すりくぼみ、一端欠損
2337	Ⅲd	8 2-d	341	244	133.9	15600	安山岩			一面すりくぼみ
2338	Ⅲd	8 2-d	314	285	58.5	9360	安山岩			一面すりくぼみ
2339	Ⅲd	8 2-d	357	280	136.6	17800	葛灰質砂岩	581		一面すりくぼみ、縫合痕あり、一端欠損
2340	Ⅲd	9 2-a	450	286	45.0	8200	安山岩			一面すりくぼみ、板状痕使用
2341	Ⅲd	9 2-a	319	218	64.9	4720	葛灰質砂岩	582		両面すりくぼみ、一面に溝状痕
2342	Ⅲd	9 2-a	168.5	127.4	77.2	1440	熔結凝灰岩	583		一面凹状に作成、足付き未製品か
2343	Ⅲd	10・2-d	132.1	107.7	43.5	430	熔結凝灰岩	584	○	一面凹状に作成、四つ足付き
2344	Ⅲd	10・2-d	88.2	71.2	34.5	134.3	熔結凝灰岩			一面凹状に作成
2345	Ⅲd	11・1-a	538	339	91.8	16600	安山岩			両面すりくぼみ

表VII-189 C地区Ⅲd層出土台石一覧

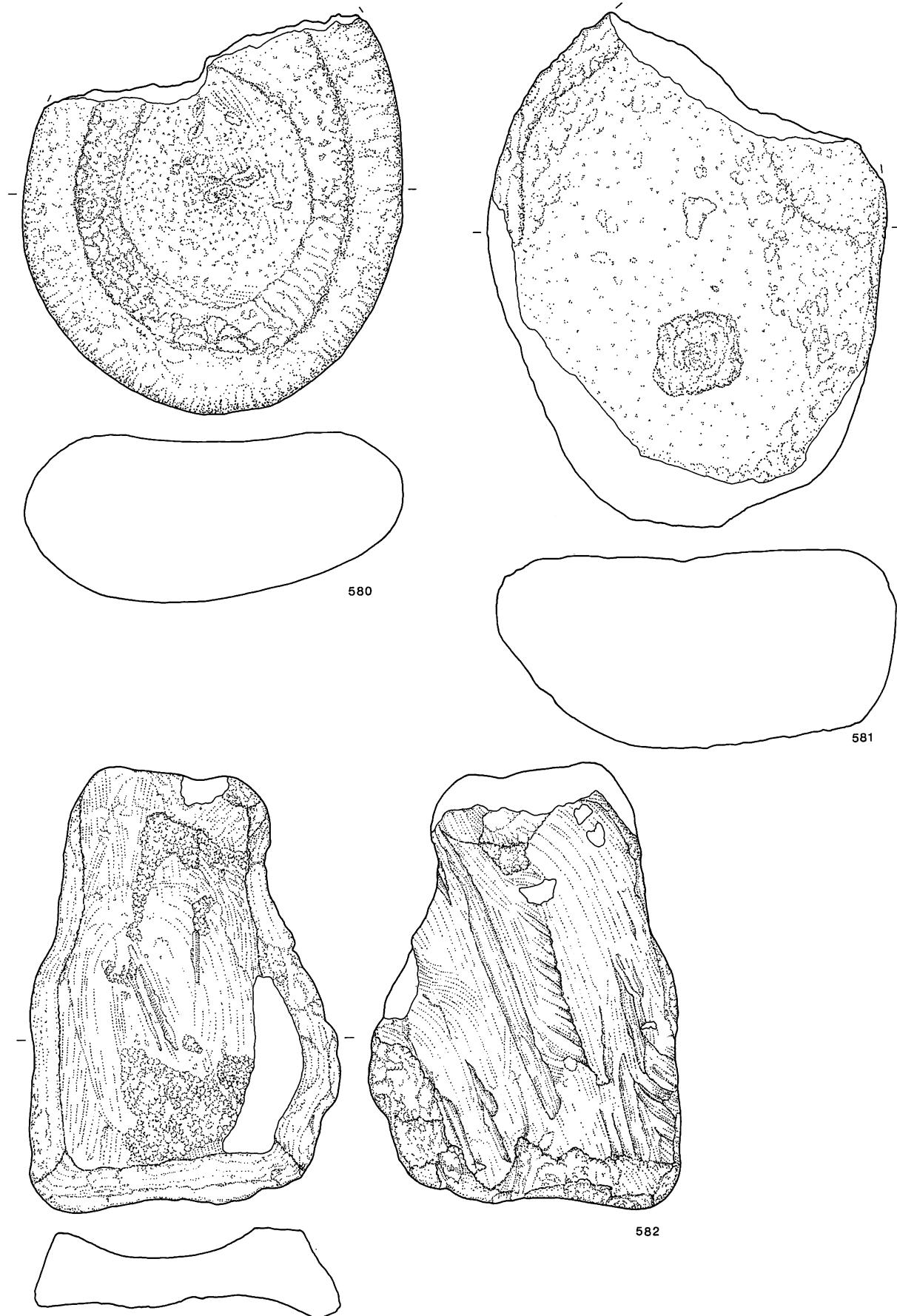
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2454	Ⅲd	5 3-a	241	118	116	10480	安山岩		両面・一側擦痕
2455	Ⅲd	8 2-d	241	146	88	4090	安山岩		板状
2456	Ⅲd	8 2-d	141.5	121.9	47.4	1020	玄武岩		一面磨き、両面はがれ
2457	Ⅲd	9 2-a	269	256	137	12200	安山岩		半分欠損、一面磨き
2458	Ⅲd	9 2-a	438	340	65.9	12500	安山岩		一面磨き
2459	Ⅲd	9 2-a	287	232	41.8	3700	安山岩		一面磨き

表VII-190 C地区Ⅲd層出土板状礫一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2517	Ⅲd	9 2-a	231	240	20.9	1510	安山岩		一端欠損
2518	Ⅲd	9 2-a	148.6	86.3	17.2	400	砂岩		破片

表VII-191 C地区Ⅲd層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2740	Ⅲd	4 2-c	27.6	23.8	12.3	7.9	黒曜石		摩耗
2741	Ⅲd	6 3-d	61.7	53.5	31.2	88.1	黒曜石	652	四面に原石面を残す
2742	Ⅲd	8 2-a	21.2	36.8	10.8	12.4	珪質頁岩	653	若干摩耗
2743	Ⅲd	8 2-a	32.8	22.3	13.5	11.1	黒曜石		一面に原石面を残す
2744	Ⅲd	9 2-a	15.5	37.5	23.9	14.0	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2745	Ⅲd	9 2-a	26.5	44.7	11.3	12.6	黒曜石		若干摩耗
2746	Ⅲd	9 2-d	41.3	36.1	15.4	23.9	珪質頁岩	654	一面に原石面を残す
2747	Ⅲd	10・2-a	23.7	24.3	11.9	7.2	黒曜石		一面に原石面を残す
2748	Ⅲd	10・2-a	25.6	44.5	14.8	16.1	黒曜石		六面に原石面を残す、若干摩耗
2749	Ⅲd	10・2-a	34.3	26.9	16.3	14.9	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2750	Ⅲd	10・2-a	29.8	32.1	17.7	12.6	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2751	Ⅲd	10・2-d	33.8	36.2	18.9	17.1	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2752	Ⅲd	10・2-d	48.6	23.3	16.7	23.7	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2753	Ⅲd	11・2-b	24.1	36.1	19.3	18.6	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗



図VII-60 C地区III d層出土石皿 (1)



図VII-61 C地区IIId層出土石皿(2), 石核

その他

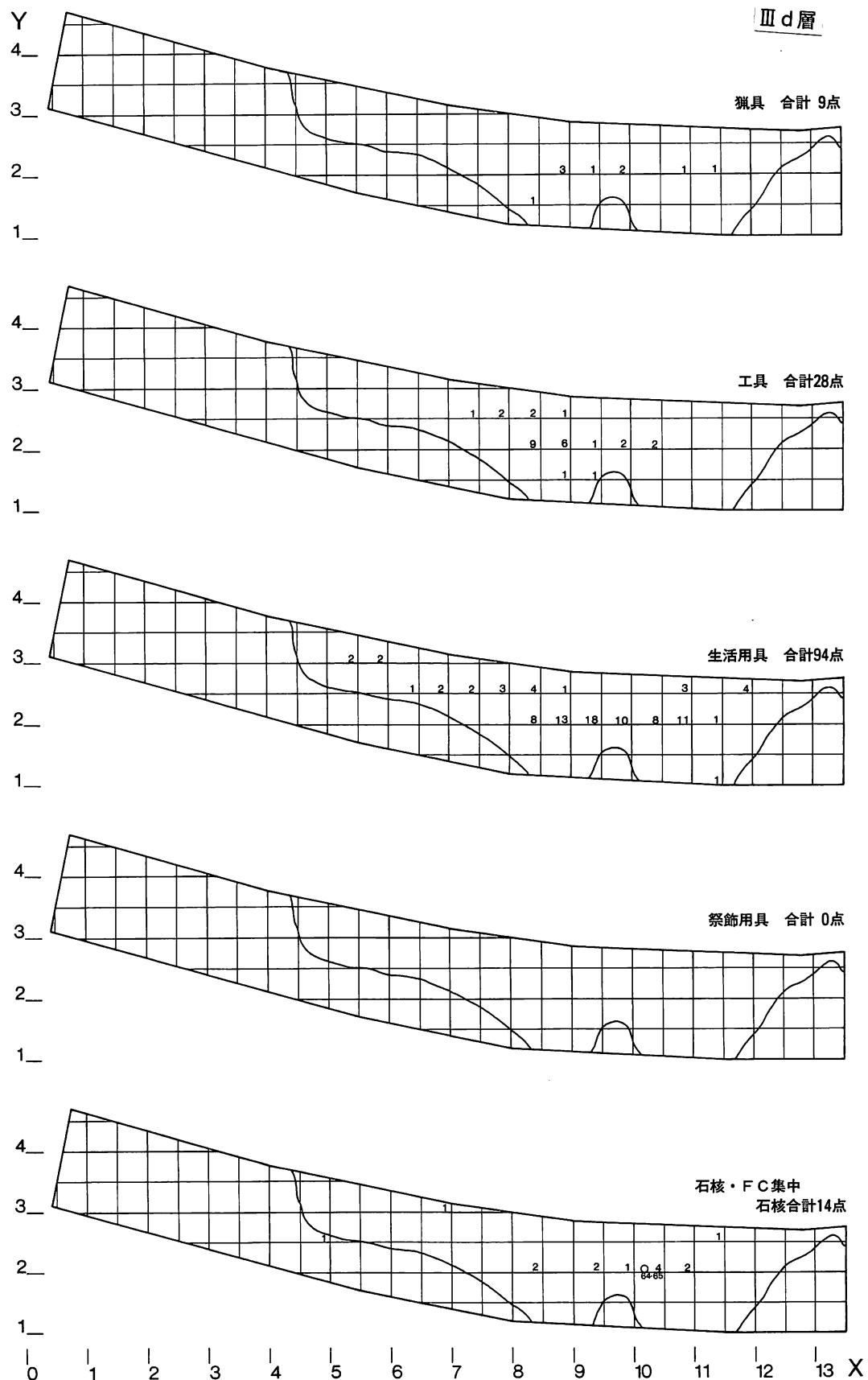
石核は14点が出土している。3点を除き全て原石面を残している。また、珪質頁岩が2点あるほかは全て黒曜石である。

まとめ

本層における分布状態をみると、獵具は点数が少ないこともあって特に集中する地点は見受けられないが、工具は82区に集中してみられる。また生活用具をみると、92区を中心に82区と10・2区に広がりがみられる。

F・C集中は二ヵ所で確認しているが、いずれも10・2-a区である。

表VII-192 用途別分布一覧



3 文層出土の石器

獣具

5点が出土している。石器総点数に対する比率は13%である。

石鎌は4点あり、有柄凸基1点、同平基が3点である。腹背面に凸状部を残すものが2点、習作が1点出土している。図番241の基部にはアスファルトが若干付着している。図番242は習作で、石鎌を作りたいという努力は認められるが、如何せん到底実用に耐え得るものとは言い難い。

石槍は珪質頁岩製の先端部片1点が出土している。

工具

III d層同様、石錐・挿入石器・楔形石器とも1点のみの出土である。

石斧は片岩製・泥岩製各1点あるが、図番357は泥岩製で刃部を欠いているが、基部周辺に敲打痕が顕著にみられる。刃部を欠いた後にたたき石として使用されたものであろうか。

すり石は、石板使用のものと石のこが1点ずつ出土している。図番381は安山岩を素材とし、全面に敲打剥離を施した後使用されている。同382は砂岩製の石のこで、先端と両側縁を研ぎ出している。

生活用具

全部で24点の出土である。石器総点数に対する比率は約60%である。

削・搔器は13点が出土している。切り出し状のものは3点、つまみ付き1点、木葉形を呈するものが4点、ラウンドスクレイパーと横長の三角形を呈するものが1点ずつある。なお石材は、黒曜石が5点、珪質頁岩6点、珪岩とメノウ各1点である。

R・Fは4点、U・Fは3点を得ている。

石皿は2点、台石、板状礫は各1点が出土している。

祭飾用具

図示した石棒片2点が出土している。図番610は端部がバットのグリップ状に作出されているもので、文様はみられない。同611は端部片で、沈線による細かな彫刻が施されている。

その他

石核は2点が出土している。

まとめ

本層における分布状態をみると、ほぼ10・1区周辺に限られている。

F・C集中は四ヵ所確認しているが、うち二ヵ所が10・1区である。

表VII-193 C地区3文層出土石鎌一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
532	3文	9 1-b	31.6	17.9	4.4	1.3	メノウ	239	有柄平基	○	
533	3文	10・1-a	30.4	22.9	4.9	2.4	珪質頁岩	240	有柄凸基		
534	3文	10・1-b	32.6	14.2	3.5	0.8	黒曜石	241	有柄平基	○	アスファルト付着
535	3文	11・2-d	34.8	22.5	7.7	3.7	黒曜石	242	有柄平基	○	習作、未製品、一面に原石面を残す

表VII-194 C地区3文層出土石槍

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
581	3文	9 1-c	17.3	17.9	4.0	1.0	珪質頁岩				先端部片

表VII-195 C地区3文層出土石錐

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	刀幅	備考
651	3文	10.1-d	33.2	25.3	16.0	10.5	チャート	295	基部幅広	5.5	7.9

表VII-196 C地区3文層出土抉入石器

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	抉入数	備考
691	3文	10.1-b	39.0	39.3	9.9	7.1	頁岩		1	

表VII-197 C地区3文層出土楔形石器

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
738	3文	10.1-d	47.0	21.7	10.8	11.3	黒曜石		両端つぶれ、両側縁欠損

表VII-198 C地区3文層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	刀幅	備考
893	3文	9.1-a	60.7	26.7	9.7	4.9	片岩				刃部欠損、両側縁磨き
894	3文	11.2-d	101.1	45.1	25.2	210	泥岩	357			刃部欠損、基部敲打痕、全面磨き

表VII-199 C地区3文層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	備考	
960	3文	7.2-d	96.9	123.4	26.2	400	安山岩	381			石板使用
961	3文	10.1-b	80.9	94.1	16.4	124.2	砂岩	382	石のこ		先端・両側縁研ぎ出し、基部欠損

表VII-200 C地区3文層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1315	3文	7.2-d	64.0	36.7	11.9	21.8	黒曜石	481	木葉形		両側縁両面加工
1316	3文	9.1-c	26.2	18.7	7.4	3.6	黒曜石	482	ラウンドスクライバー		全周両面加工
1317	3文	9.1-c	36.0	24.9	10.2	8.4	珪質頁岩	483	木葉形		両側縁両面加工
1318	3文	9.1-c	37.1	21.8	10.4	7.3	頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1319	3文	9.1-c	31.8	22.2	9.6	5.5	珪質頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面加工、一個縁欠損
1320	3文	10.1-b	32.1	29.1	8.8	8.9	珪質頁岩				三辺粗い両面加工
1321	3文	10.1-b	38.1	23.4	9.1	7.0	黒曜石				一側縁背面加工
1322	3文	10.1-c	53.3	29.1	6.1	9.0	珪質頁岩				一側縁背面加工、先端にアスファルト付着
1323	3文	10.1-d	60.7	27.0	8.9	12.2	珪質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1324	3文	10.1-d	69.0	36.4	11.2	30.4	黒曜石		切り出し状		未製品か、一側縁両面加工
1325	3文	10.1-d	59.2	30.1	6.1	11.8	珪岩		切り出し状		未製品、一側縁背面・一側縁両面加工
1326	3文	11.1-a	50.6	73.7	10.6	25.5	メノウ	484	三角形、横長		三辺両面・一部背面加工
1327	3文	11.1-a	73.3	32.4	10.3	21.9	黒曜石	485		○	両側縁両面加工、先端欠損

表VII-201 C地区3文層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
1815	3文	9.1-a	30.7	28.3	12.1	6.8	黒曜石		一個縁片面加工、基部欠損、先端・背面・一個縁に原石面を残す
1816	3文	9.1-a	24.5	32.8	5.1	3.9	黒曜石	507	先端両面加工、一側縁欠損、基部・背面に原石面を残す、磨耗
1817	3文	9.1-a	37.0	40.2	13.4	16.5	黒曜石	508	基部両面加工、繊皮片使用
1818	3文	10.1-a	20.9	20.4	3.2	1.0	黒曜石		先端部片、一側縁背面加工、焼けている

表VII-202 C地区3文層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2142	3文	7 2-d	30.9	36.4	11.9	12.8	黒曜石		横長、先端丸こぼれ状、縫合片使用、摩耗
2143	3文	10・1-c	36.4	40.0	9.8	11.8	黒曜石		基部丸こぼれ状、先端・側縁に原石面を残す
2144	3文	11・1-c	26.6	36.4	4.6	4.7	黒曜石		先端・側縁丸こぼれ状、摩耗

表VII-203 C地区3文層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2346	3文	7 2-d	88.9	79.5	17.4	103.8	玄武岩			破片、一面浅いすりくぼみ、板状礫使用
2347	3文	10・1-c	184	210	47.9	1090	凝灰質砂岩			一面すりくぼみ、一端欠損

表VII-204 C地区3文層出土台石

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2460	3文	10・1-c	445	308	125.2	23600	安山岩		両面磨き

表VII-205 C地区3文層出土板状礫

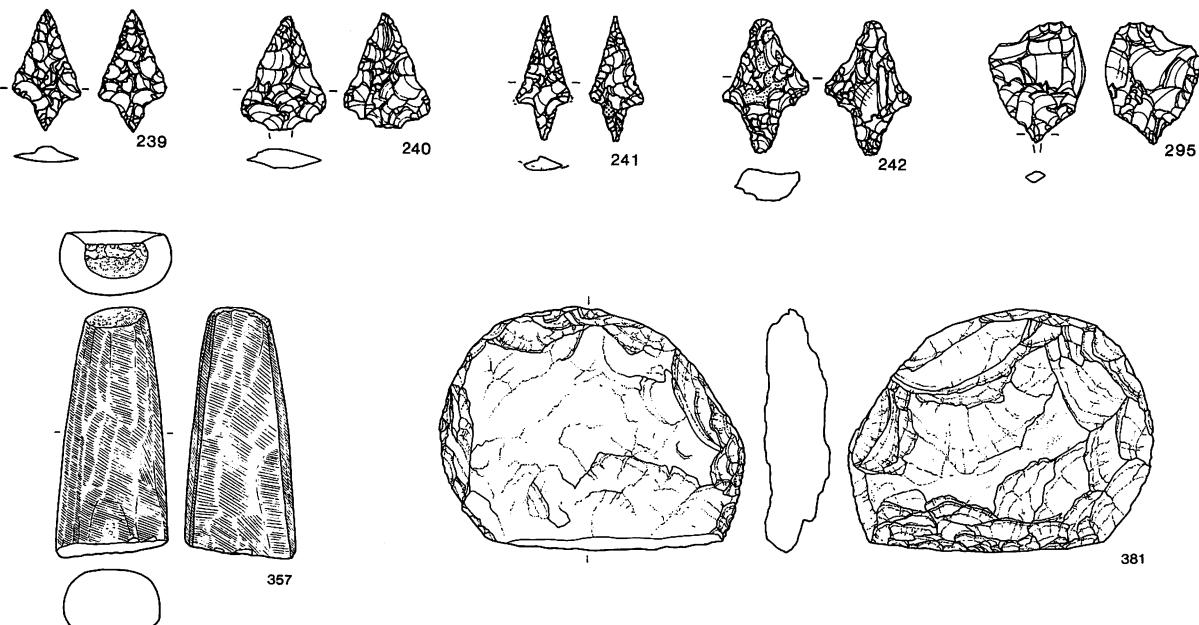
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2519	3文	11・2-c	319	194	35.1	2370	安山岩		一側欠損

表VII-206 C地区3文層出土石棒等一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2532	3文	9 1-b	311	47.3	33.6	990	砂岩	610	石棒端部片
2533	3文	11・1-a	122.8	51.5	39.0	175.9	凝灰岩	611	石棒端部片、彫刻あり

表VII-207 C地区3文層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
2754	3文	10・1-d	24.5	24.9	18.3	9.3	黒曜石	655	一面に原石面を残す
2755	3文	11・2-d	33.4	32.3	19.6	25.5	黒曜石		六面に原石面を残す

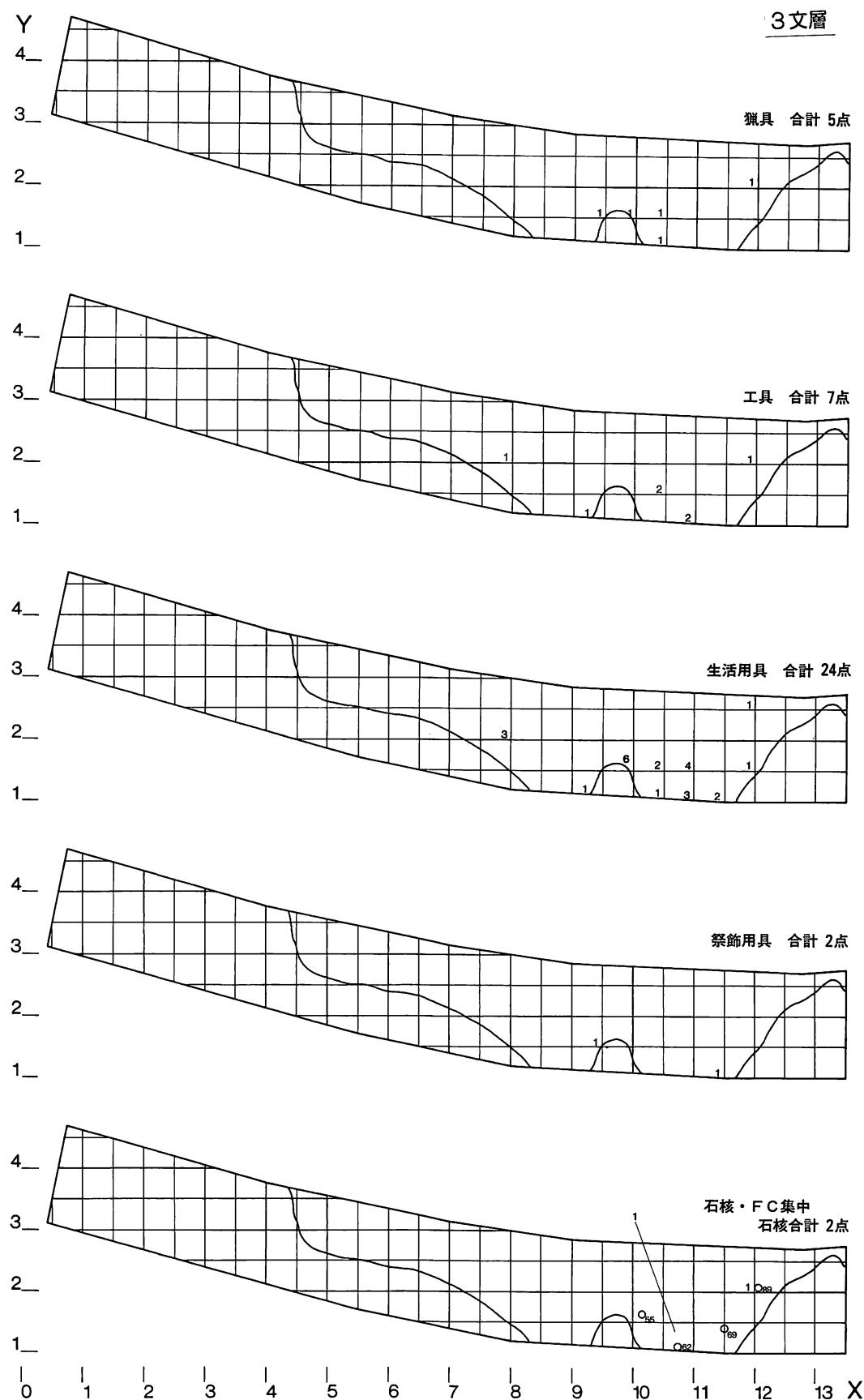


図VII-62 C地区3文層出土石鏃～すり石



図VII-63 C地区3文層出土すり石～石核

表VII-208 用途別分布一覧



IV層出土の石器

獣具

16点が出土している。石器総点数に対する比率は9%と、Ⅲd層に次ぐ低率である。

石鏃は8点あり、有柄凸基2点、同平基が4点、無柄凹基・木葉形が各1点である。腹背面に凸状部を残すもの及び習作は出土していない。図番245は柳葉形といつてもよいものであるが、逆刺を意識したと思われる加工が、一側縁にわずかに認められるため有柄凸基とした。図番247は当初から木葉形を意図したものではなく、基部側からの剝離が大きく入り過ぎたため、止むを得ず木葉形にしたものと思われる。図番248の両面にはアスファルトが付着している。

石槍も8点が出土している。石器総点数に対する比率的にも、石鏃との量比からしても他の層から抜きん出て高い。図番260・263はほとんど同形を呈するもので、外湾する刃部と小さな逆刺が特徴である。図番261は木葉形を呈するが、先端部は未調整で、削・搔器の可能性もある。

工具

石錐は2点が出土している。挿入石器はなく、楔形石器は2点の出土である。なお、図番317の彫刻刀型石器が出土しているが、これは旧石器時代に属するものである。

石斧は、すり切り残片3点を含めて15点が出土している。片岩製が1点あるほかは全て泥岩製である。図番359は泥岩製のミニチュアである。

砥石は2点が出土している。

すり石類は、石板、偏平礫に敲打剝離を加えたもの各1点、石のこ2点が出土している。

生活用具

全部で112点の出土である。石器総点数に対する比率は約64%である。

削・搔器は33点が出土している。切り出し状のものは5点、つまみ付き9点、木葉形を呈するものが8点ある。なお石材は、黒曜石が20点、珪質頁岩12点、流紋岩1点である。

R・Fは33点、U・Fは17点を得ている。

石冠は図示した1点のみの出土である。3文層のものと同様に握り部分が尖らないタイプで、作業面は片減りしている。

たたき石は6点の出土である。図番553は一面に敲打痕をもつたたき石であるが、一側縁には敲打剝離と粗い擦痕がみられ、すり石に転用しようとした意図が窺われる。同554は両端に敲打痕をもつものであるが、一端はトチむき石状の使用痕を残している。図番555は、930gとたたき石にしては重たいものであるが、一端・両側縁にかなり使い込まれた敲打痕を残している。

石皿は8点出土している。図番587は砂岩を素材とするもので、一面の二ヵ所に凹痕がある。同589は、本層で唯一の熔結凝灰岩のものである。一面を凹状に作出しているが、足は付かない。

台石は8点、板状礫は6点が出土しているが、焼けているものはない。

祭飾用具

図番612が出土している。二条の沈線を廻らす端部片であるが、垂飾の可能性もある。

その他

石核は19点が出土している。図示した1点を除き全て原石面を残している。

まとめ

本層における分布状態をみると、Ⅲd層同様に10・1区にその中心がある。

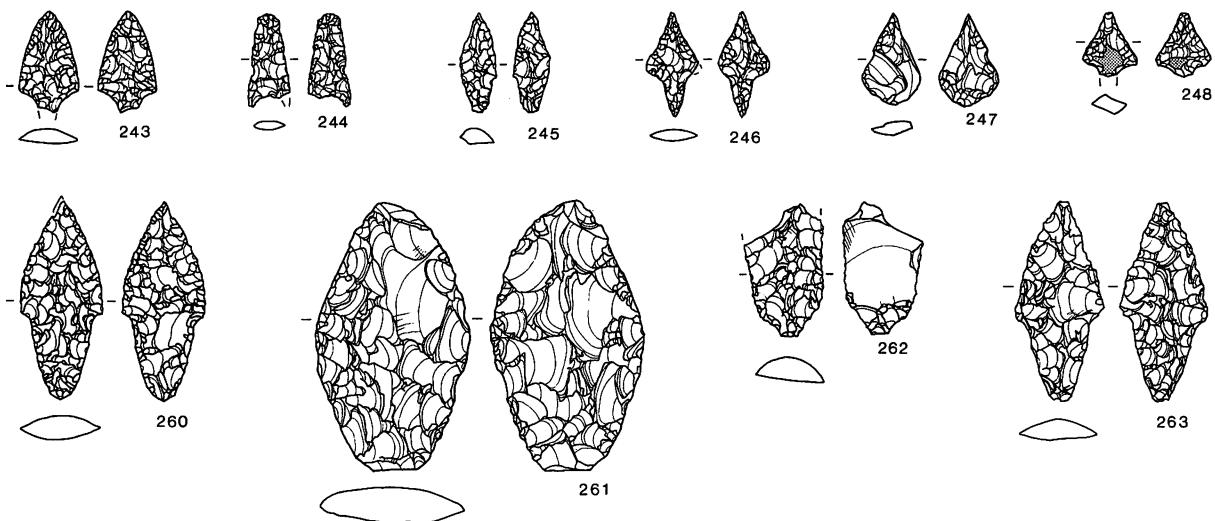
F・C集中は四ヵ所確認しているが、うち一ヵ所が10・1-a区である。なお、石核は11・1-b区に6点、11・2-d区に3点が集中している。

表VII-209 C地区IV層出土石鎌一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
536	IV	4 3-d	24.7	15.5	4.3	1.2	黒曜石		有柄平基		
537	IV	4 3-d	17.0	11.1	2.5	0.3	黒曜石		有柄平基		
538	IV	7 2-d	26.4	16.2	4.4	1.4	黒曜石	243	有柄凸基		
539	IV	10・1-c	24.9	11.2	2.7	0.7	黒曜石	244	無柄四基		先端・一侧端欠損
540	IV	10・1-d	26.4	9.2	4.0	0.8	黒曜石	245	有柄凸基		一侧端欠損
541	IV	11・1-b	27.5	13.7	3.5	0.7	黒曜石	246	有柄平基		側縁わずかに内湾、一侧端欠損
542	IV	11・2-d	19.4	14.1	3.4	0.9	黒曜石	247	木葉形		欠損品の再加工か
543	IV	11・2-d	16.6	14.6	4.4	0.8	黒曜石	248	有柄平基		アスファルト付着、先端わずかに欠損

表VII-210 C地区IV層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
582	IV	4 3-d	30.0	21.5	7.7	4.5	黒曜石		有柄凸基	○	両端に原石面を残す、先端部欠損
583	IV	8 1-d	52.0	21.4	7.6	6.4	黒曜石	260	有柄平基		先端わずかに欠損
584	IV	8 2-a	70.5	40.8	10.9	27.7	黒曜石	261	木葉形		先端未調整
585	IV	8 2-a	34.5	20.5	7.4	4.8	黒曜石	262	有柄凸基		未調査品、先端部欠損
586	IV	9 1-c	14.9	21.9	7.8	2.7	黒曜石				基部片
587	IV	10・1-c	24.0	22.3	7.6	3.6	黒曜石				基部片
588	IV	11・2-d	52.2	23.5	6.6	6.0	黒曜石	263	有柄平基		
589	IV	11・2-d	39.7	16.8	7.9	4.1	黒曜石				未調査



図VII-64 C地区IV層出土石鎌、石槍

表VII-211 C地区IV層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	周長	幅幅	備考
652	IV	7 2-d	23.6	7.8	3.4	0.8	頁岩					先端基部欠損
653	IV	10・1-d	44.8	9.2	5.8	2.3	珪岩	296	鍼	27.8	6.4	

表VII-212 C地区IV層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
739	IV	9 1-c	31.8	34.0	10.7	13.4	黒曜石		両端つぶれ、一面・一侧縁に原石面を残す
740	IV	9 1-c	22.3	29.6	10.8	7.6	珪質頁岩		両端つぶれ

表VII-213 C地区IV層出土彫刻刀型石器

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	備考
741	IV	5 2-b	73.9	34.3	8.9	22.3	黒曜石	317	両面加工の一端から刃部突出

表VII-214 C地区IV層出土石斧一覧

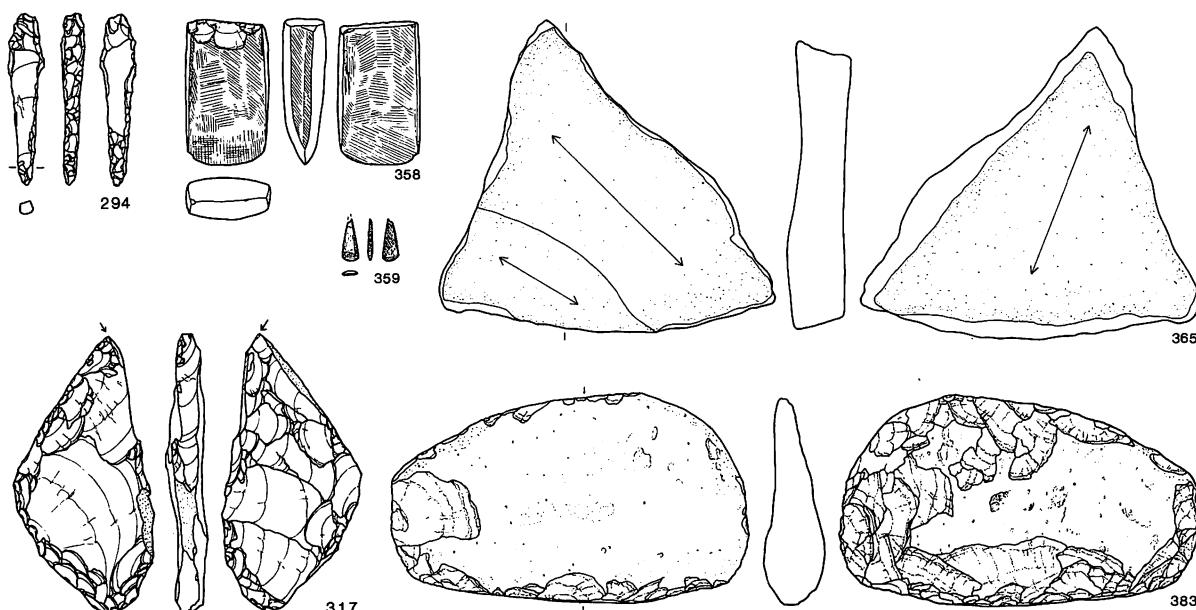
No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
895	IV	5 3-a	62.6	48.2	27.5	150.1	泥岩			48.2	基部欠損、全面磨き
896	IV	9 1-b	18.2	21.6	5.0	1.7	泥岩				背部片、磨き
897	IV	9 1-b	15.7	27.2	4.6	2.3	泥岩				背部片、磨き
898	IV	9 1-c	27.8	17.2	8.0	2.8	泥岩				すり切り飛片
899	IV	10·1-a	44.0	19.2	4.0	3.8	泥岩				背部片、磨き
900	IV	10·1-b	56.7	32.8	16.7	60.0	泥岩	358		29.1	基部欠損、全面磨き
901	IV	10·1-b	30.3	16.7	11.9	6.2	泥岩				中央部片
902	IV	10·1-c	97.0	37.1	14.2	69.7	泥岩				背部片、磨き
903	IV	10·1-c	39.7	21.2	3.5	4.1	泥岩				背部片、磨き
904	IV	10·1-d	16.7	6.4	1.9	0.3	泥岩	359		6.4	全面粗い磨き、ミニチュア
905	IV	11·1-b	24.5	64.0	6.2	7.5	泥岩				中央部片
906	IV	11·1-c	90.7	37.6	14.9	69.9	泥岩				すり切り飛片
907	IV	11·2-d	140.2	51.7	28.0	350	片岩				刃部欠損、全面磨き
908	IV	11·2-d	62.4	50.6	10.1	34.5	泥岩				すり切り飛片
909	IV	11·2-d	25.9	36.3	13.8	11.0	泥岩				刃部片、磨き

表VII-215 C地区IV層出土砥石一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
919	IV	8 1-b	59.5	24.0	13.4	25.9	凝灰質砂岩		破片、両面使用か
920	IV	8 1-b	126.5	122.1	29.2	430	砂岩	365	一面四状の幅広い溝、一面浅いすりくぼみ

表VII-216 C地区IV層出土すり石一覧

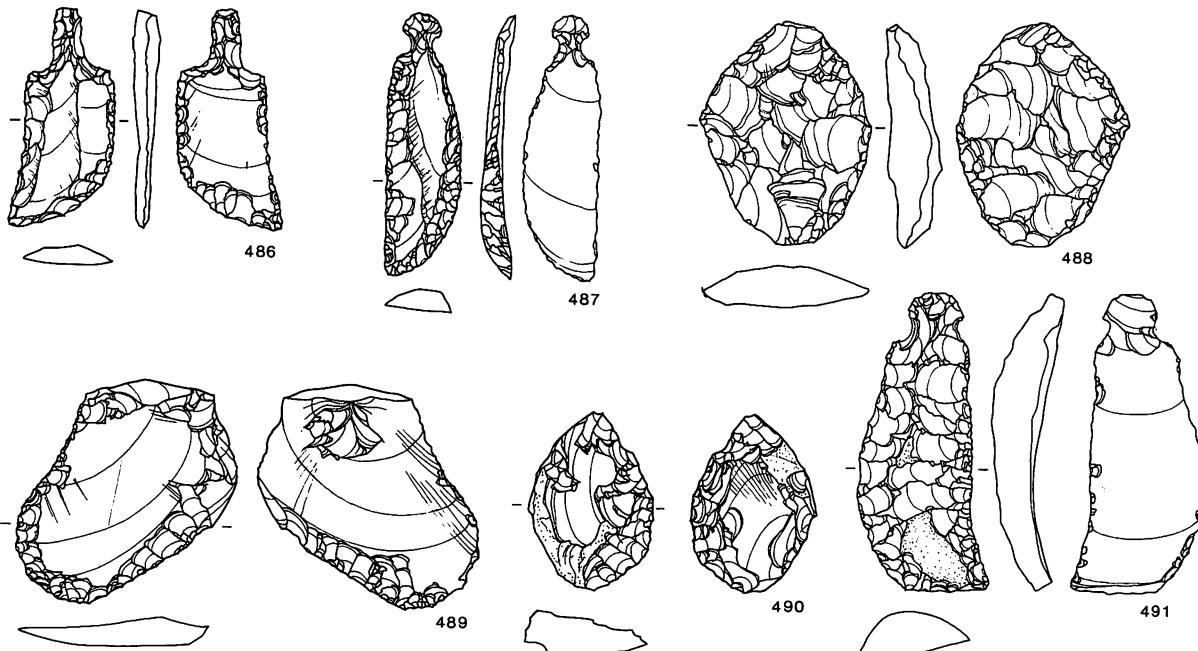
No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
962	IV	4 3-d	57.8	40.1	10.0	24.5	凝灰岩		石のこ	先端・両側縁削り出し
2776	IV	6 2-b	167.9	66.7	25.1	450	安山岩			敲打剥離
963	IV	7 2-a	84.0	142.4	26.8	360	安山岩	383	石板	
964	IV	10·1-b	32.9	72.1	13.7	46.2	砂岩		石のこ	両側縁削り出し、先端欠損



図VII-65 C地区IV層出土石錐～すり石

表VII-217 C地区IV層出土削・搔器一覧

No	層	リット	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重さ(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1328	IV	5 2-b	21.8	24.8	8.4	5.8	珪質頁岩				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1329	IV	5 2-c	58.7	24.0	7.5	8.3	珪質頁岩	486	切り出し状	○	両側縁両面・一部背面加工
1330	IV	5 3-a	80.5	31.9	10.1	23.8	黒曜石			○	未製品、一側縁両面加工
1331	IV	6 2-b	69.1	19.0	7.3	8.2	珪質頁岩	487	切り出し状	○	両側縁背面加工
1332	IV	6 2-b	42.9	68.1	10.0	26.7	珪質頁岩		切り出し状、横長	○	先端・基部背面加工、側縁につまみ
1333	IV	6 2-b	76.0	20.4	8.6	13.0	珪質頁岩			○	両側縁背面加工
1334	IV	7 1-c	70.8	33.2	9.1	19.4	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1335	IV	7 2-a	34.2	31.6	10.4	10.4	黒曜石				基部から一側縁両面加工、縫合片使用
1336	IV	7 2-a	34.6	39.5	6.7	7.6	黒曜石		横長	○	先端・基部背面加工、磨けている
1337	IV	7 2-d	81.3	39.3	12.8	38.8	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1338	IV	8 1-b	36.7	47.3	11.0	17.0	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1339	IV	8 1-b	45.4	57.6	12.4	27.6	黒曜石	488	木葉形		両側縁両面加工、摩耗
1340	IV	8 1-c	50.3	34.5	8.6	11.3	黒曜石				先端・両側縁背面加工
1341	IV	8 1-c	107.8	39.6	11.0	44.2	珪質頁岩		切り出し状		一側縁背面加工
1342	IV	8 1-c	49.5	34.9	8.6	12.6	珪質頁岩			○	両側縁背面加工、先端欠損
1343	IV	8 1-c	45.2	29.7	11.5	13.8	黒曜石				先端から一側縁背面加工
1344	IV	9 1-b	51.8	76.6	32.0	89.8	流紋岩		横長		一側縁背面加工
1345	IV	10·1-c	37.9	60.8	11.8	26.7	黒曜石		横長		先端面加工
1346	IV	10·1-c	48.1	64.0	13.0	32.5	黒曜石	489	横長		先端から一側縁両面・基部背面加工、摩耗
1347	IV	10·1-c	42.2	27.5	6.7	7.1	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1348	IV	10·1-c	32.6	24.0	10.5	7.2	黒曜石		木葉形		一側縁背面加工、未製品か
1349	IV	10·1-c	51.2	26.5	12.9	17.0	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
1350	IV	10·1-c	27.4	47.3	9.7	9.0	黒曜石		切り出し状、横長		先端面加工、一側縁欠損、若干摩耗
1351	IV	10·1-c	41.4	27.2	12.8	10.2	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面に粗い加工
1352	IV	10·1-c	69.8	47.2	12.8	34.7	珪質頁岩				一側縁背面加工
1353	IV	10·2-c	19.9	25.5	11.9	5.3	黒曜石		木葉形か		基部から両側縁両面加工、先端欠損
1354	IV	10·2-c	37.9	21.4	10.2	7.1	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1355	IV	11·1-a	36.6	28.3	9.9	13.2	珪質頁岩				先端から一側縁両面加工
1356	IV	11·1-b	38.1	17.3	3.9	2.4	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
1357	IV	11·1-b	33.0	47.2	9.9	13.9	黒曜石	490	木葉形、横長		先端面加工
1358	IV	11·1-c	48.4	38.9	12.9	14.5	珪質頁岩				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1359	IV	11·2-c	24.3	15.0	8.9	2.4	黒曜石				木葉形基部か、両面加工
1360	IV	11·2-d	79.1	29.3	12.5	29.8	珪質頁岩	491		○	両側縁背面加工、先端欠損



図VII-66 C地区IV層出土削・搔器

表VII-218 C地区IV層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1819	IV	4 3-d	40.8	21.9	10.5	7.2	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1820	IV	5 3-a	27.4	26.3	8.7	5.1	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1821	IV	5 3-d	32.1	32.8	8.1	7.7	珪質頁岩		両側縁背面加工、摩耗
1822	IV	6 2-b	55.1	24.8	5.6	5.1	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1823	IV	7 2-a	36.5	32.6	7.8	5.8	黒曜石		基部背面加工、背面・一側縁に原石面を残す
1824	IV	8 1-c	43.1	47.9	5.5	11.8	黒曜石		先端背面加工、礫皮片使用
1825	IV	8 1-c	28.5	20.5	5.8	3.8	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗
1826	IV	8 1-d	41.5	33.8	7.5	9.4	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顯著な剥片を使用
1827	IV	9 1-c	36.8	26.5	8.6	7.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1828	IV	9 1-c	14.1	32.5	6.9	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1829	IV	9 1-c	39.8	25.4	12.9	12.8	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1830	IV	9 1-c	24.8	17.5	4.8	2.1	黒曜石		一側縁背面加工
1831	IV	10・1-a	31.4	41.3	11.5	14.5	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、先端に原石面を残す、摩耗
1832	IV	10・1-b	26.9	26.5	8.7	5.1	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、摩耗顯著、木葉形石槍の未製品出品か
1833	IV	10・1-b	34.8	24.4	6.2	5.2	珪質頁岩		両側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1834	IV	10・1-b	30.0	47.1	7.1	8.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・基部・背面に原石面を残す
1835	IV	10・1-b	41.9	22.9	8.1	7.1	黒曜石		両側縁背面加工、極度に摩耗した木葉形石槍・櫛器を再加工
1836	IV	10・1-b	50.2	93.9	16.6	60.2	珪質頁岩		先端背面加工、摩耗
1837	IV	11・1-a	52.8	36.4	11.8	17.5	珪質頁岩		一側縁背面・一側縁裏面加工、先端欠損、摩耗
1838	IV	11・1-b	78.6	81.1	22.3	114.9	珪質頁岩		一側縁裏面加工、基部・原石面を残す、摩耗
1839	IV	11・1-b	57.8	32.0	9.3	12.2	黒曜石		一側縁裏面加工、礫皮片使用、摩耗
1840	IV	11・1-b	30.3	17.8	5.8	2.4	黒曜石		一側縁背面・一側縁裏面加工、基部欠損、摩耗
1841	IV	11・1-b	57.4	27.7	10.2	15.4	黒曜石		両側縁背面加工、両面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1842	IV	11・1-b	40.2	37.4	19.2	16.4	珪質頁岩		先端両面加工、一側縁欠損、焼けている、摩耗
1843	IV	11・1-c	47.2	54.8	11.9	29.7	珪質頁岩		先端背面加工、礫皮片使用
1844	IV	11・2-b	23.6	36.7	11.8	7.9	黒曜石		基部両面加工、先端・両面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1845	IV	11・2-d	43.4	28.7	4.0	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗顯著
1846	IV	11・2-d	29.8	21.9	6.1	3.2	黒曜石		基部両面加工、背面に原石面を残す、摩耗顯著
1847	IV	11・2-d	45.6	24.3	12.6	8.6	黒曜石		一側縁両面に粗い加工、基部・一側縁欠損、礫皮片使用、若干摩耗
1848	IV	11・2-d	40.9	28.5	12.1	11.8	黒曜石		一側縁両面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1849	IV	11・2-d	72.0	31.0	12.2	19.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1850	IV	11・2-d	43.1	50.1	16.6	9.0	黒曜石		先端背面・一側縁両面加工、基部・原石面を残す、摩耗
1851	IV	11・2-d	71.9	61.1	16.0	61.7	黒曜石		一側縁裏面加工、摩耗

表VII-219 C地区IV層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2145	IV	4 3-d	16.7	24.4	5.4	2.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、若干摩耗
2146	IV	4 3-d	31.1	17.6	6.3	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す
2147	IV	4 3-d	14.2	17.4	6.8	1.4	黒曜石		先端部分・一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
2148	IV	8 1-c	59.4	19.7	8.0	6.5	珪質頁岩	517	一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2149	IV	9 1-c	21.3	27.3	4.9	3.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、摩耗
2150	IV	9 1-c	33.9	26.7	10.2	8.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2151	IV	9 1-c	33.7	27.0	7.4	5.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、若干摩耗
2152	IV	10・1-b	32.6	28.3	7.6	7.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2153	IV	10・1-b	21.8	32.3	7.7	3.9	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部原石面を残す、若干摩耗
2154	IV	10・1-b	43.3	36.5	8.4	12.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2155	IV	10・1-b	24.7	22.4	4.8	2.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2156	IV	10・1-b	20.5	31.5	4.4	2.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2157	IV	10・1-b	37.8	26.1	4.8	4.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
2158	IV	11・1-b	42.5	24.0	9.8	9.4	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2159	IV	11・1-b	28.4	35.8	11.0	9.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2160	IV	11・2-d	77.2	54.5	23.6	68.3	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2161	IV	11・2-d	36.9	24.5	10.4	10.4	チャート		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗

表VII-220 C地区IV層出土石冠

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2170	IV	5 2-b	120.4	56.4	81.2	820	安山岩	524	側縁欠損、すり面が片減りしている

表VII-221 C地区IV層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2274	IV	5 2-b	133.8	74.6	28.5	367.9	安山岩		偏平構円錐使用、一側縁に敲打削痕、一側縁はがれ
2275	IV	6 2-b	175.2	63.1	47.7	640	凝灰岩	553	長椎円錐使用、一面に敲打痕、一側縁に敲打削痕と粗い擦痕
2276	IV	6 2-b	84.5	68.2	53.0	424.2	安山岩	554	円錐使用、一端トチむき石状、一端に敲打痕
2277	IV	7 2-a	99.3	47.3	41.8	321.3	安山岩		長椎円錐使用、一端に敲打痕
2278	IV	7 2-a	112.0	86.5	61.1	930	安山岩	555	椎円錐使用、一端・両側縁に敲打痕
2279	IV	11・2-d	115.4	77.7	45.9	560	流紋岩	556	椎円錐使用、一端に敲打痕

表VII-222 C地区IV層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2348	IV	4 2-c	380	315	69.1	7950	安山岩	585		両面削き、一面に敲打痕
2349	IV	6 2-b	157.9	146.5	44.8	1310	安山岩	586		一面浅いすりくぼみ
2350	IV	9 2-a	445	305	67.6	14600	安山岩			一面浅いすりくぼみ
2351	IV	10・1-b	473	262	151.0	20700	砂岩	587		一面の2ヵ所に凹痕
2352	IV	10・1-c	309	264	122.0	11360	安山岩			両面すりくぼみ
2353	IV	10・1-c	118.8	82.9	12.3	122.5	凝灰質砂岩			破片、一面磨き、板状錐使用
2354	IV	11・1-a	299	265	117.2	13100	安山岩	588		一面に凹痕
2355	IV	11・1-b	111.1	81.2	36.2	310	流紋岩	589		一面凹状に削出

表VII-223 C地区IV層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2461	IV	4 3-d	155	211	106.7	5100	安山岩		半分欠損、両面磨き
2462	IV	6 2-b	480	140	122	7300	安山岩		板状、一面磨き
2463	IV	8 1-b	214	238	139	16300	安山岩		半分欠損、一面磨き
2464	IV	10・1-c	422	136	51.4	5000	安山岩		両面磨きか
2465	IV	10・1-c	282	197	71.0	6280	安山岩		一面磨き
2466	IV	10・1-c	297	249	120	13400	安山岩		一面すりくぼみ
2467	IV	11・1-c	261	100.4	72.4	1830	安山岩		板状、一面磨き
2468	IV	11・2-d	506	483	140	58000	安山岩	600	両面磨き

表VII-224 C地区IV層出土板状礫一覧

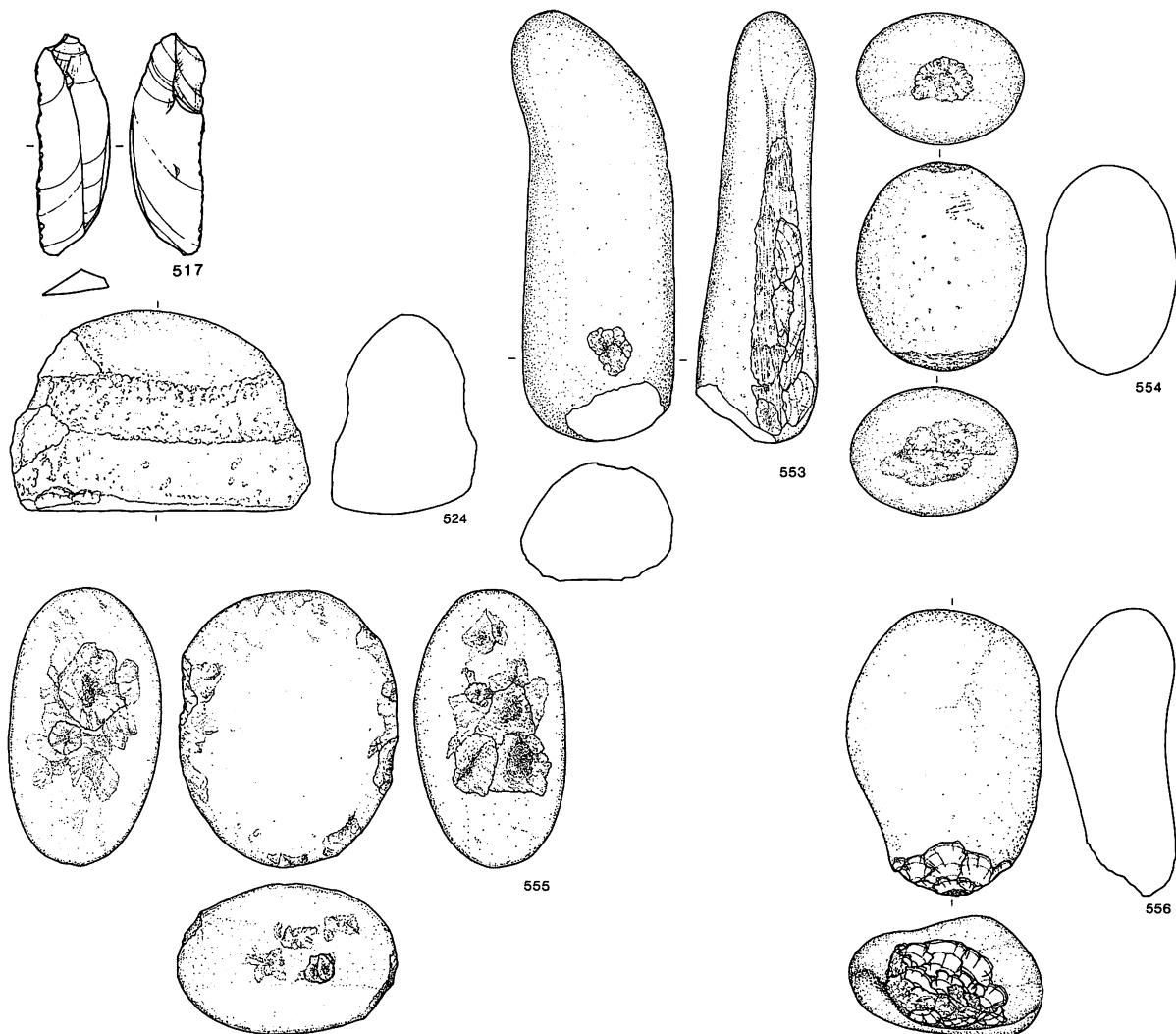
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2520	IV	4 3-d	81.0	57.2	40.9	123.7	砂岩		破片
2521	IV	5 2-b	143.2	117.2	24.2	670	砂岩		破片
2522	IV	5 2-b	84.2	64.7	10.3	72.4	安山岩		破片
2523	IV	5 2-c	196	180	19.3	1040	安山岩		
2524	IV	7 2-a	141.8	101.5	18.9	380	安山岩	604	アスファルト付着
2525	IV	7 2-d	124.0	184.2	25.0	810	安山岩		一端欠損

表VII-225 C地区IV層出土石棒等

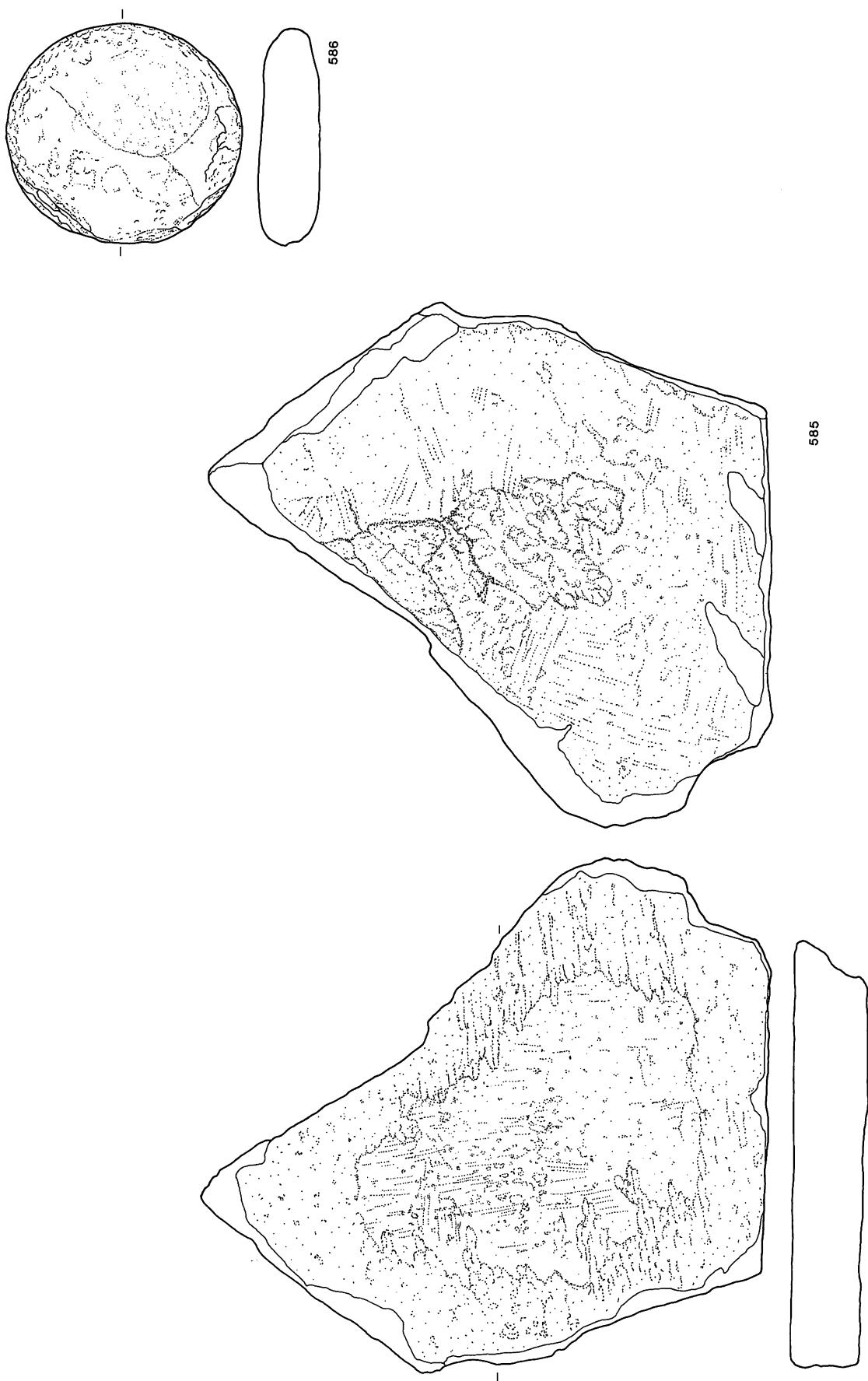
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2534	IV	12・2-a	37.4	20.6	14.8	12.1	安山岩	612	重節か、一端欠損、2条の溝線を認める

表VII-226 C地区IV層出土石核一覧

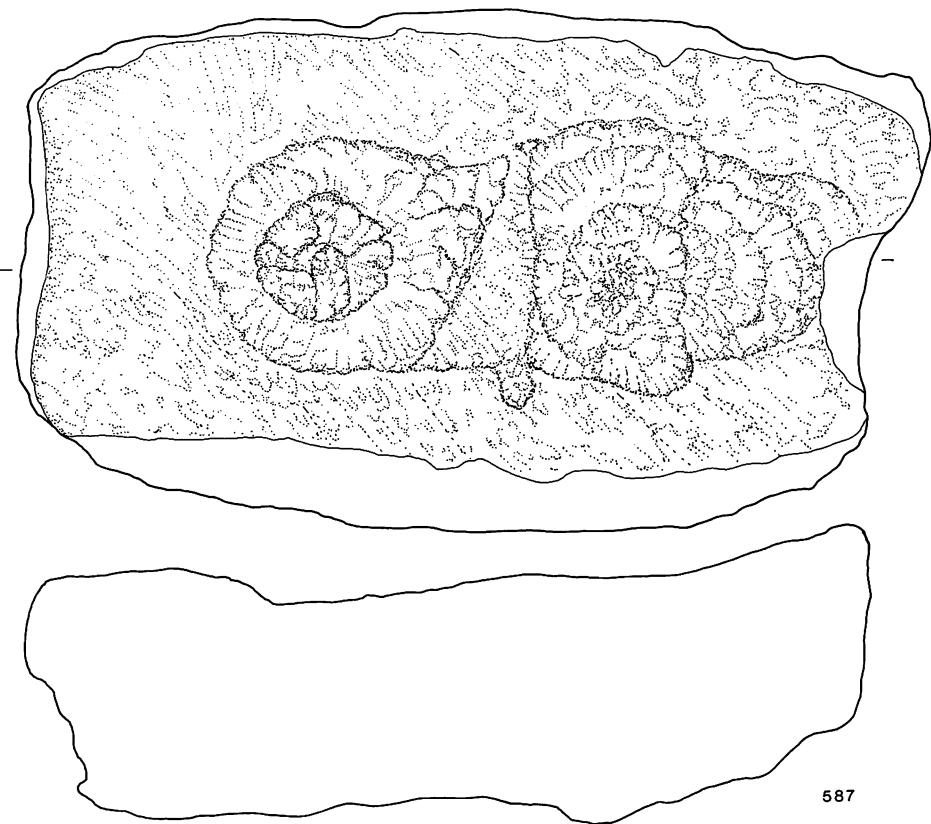
No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2756	IV	5 2-c	26.0	27.8	9.9	8.5	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2757	IV	5 3-d	30.5	38.8	21.2	25.5	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
2758	IV	6 2-c	23.6	36.0	12.5	11.4	黒曜石		四面に原石面を残す
2642	IV	8 1-c	26.9	35.7	28.5	26.2	黒曜石		五面に原石面を残す
2759	IV	8 1-c	36.0	43.1	11.8	19.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2760	IV	8 1-c	29.4	31.9	14.8	12.2	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2761	IV	9 1-b	27.9	33.4	12.0	10.8	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
2762	IV	9 1-c	35.5	32.6	25.4	4.7	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2763	IV	10·1-c	31.8	42.0	20.1	28.9	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2764	IV	11·1-b	25.5	30.4	12.5	8.1	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2765	IV	11·1-b	17.3	32.2	17.9	7.7	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2766	IV	11·1-b	40.1	47.4	21.6	43.4	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2767	IV	11·1-b	19.0	27.0	12.7	6.4	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗、焼けている
2768	IV	11·1-b	43.2	29.7	15.2	19.6	黒曜石		摩耗した石核を再使用か、若干摩耗
2769	IV	11·1-b	29.7	39.3	13.4	14.3	黒曜石		三面に原石面を残す、摩耗
2770	IV	11·1-c	26.9	45.8	17.2	18.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2771	IV	11·2-d	26.5	32.9	9.6	8.5	黒曜石	656	若干摩耗
2772	IV	11·2-d	31.2	36.8	15.0	13.3	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2773	IV	11·2-d	38.5	36.5	21.5	28.0	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2774	IV	12·2-a	31.5	63.8	27.3	34.3	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗



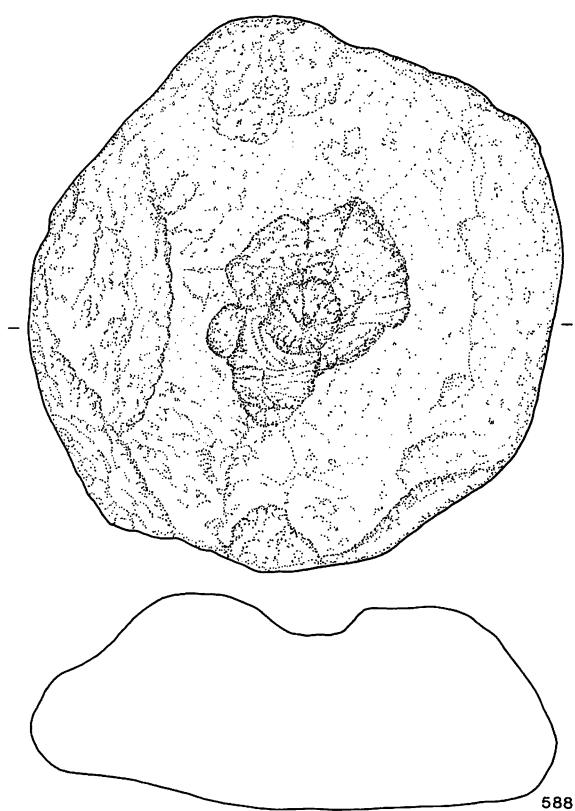
図VII-67 C地区IV層出土U・F～たたき石



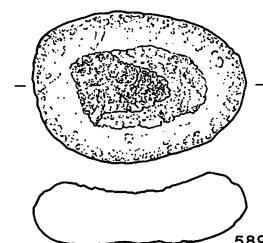
図VII-68 C地区W層出土石皿(1)



587



588



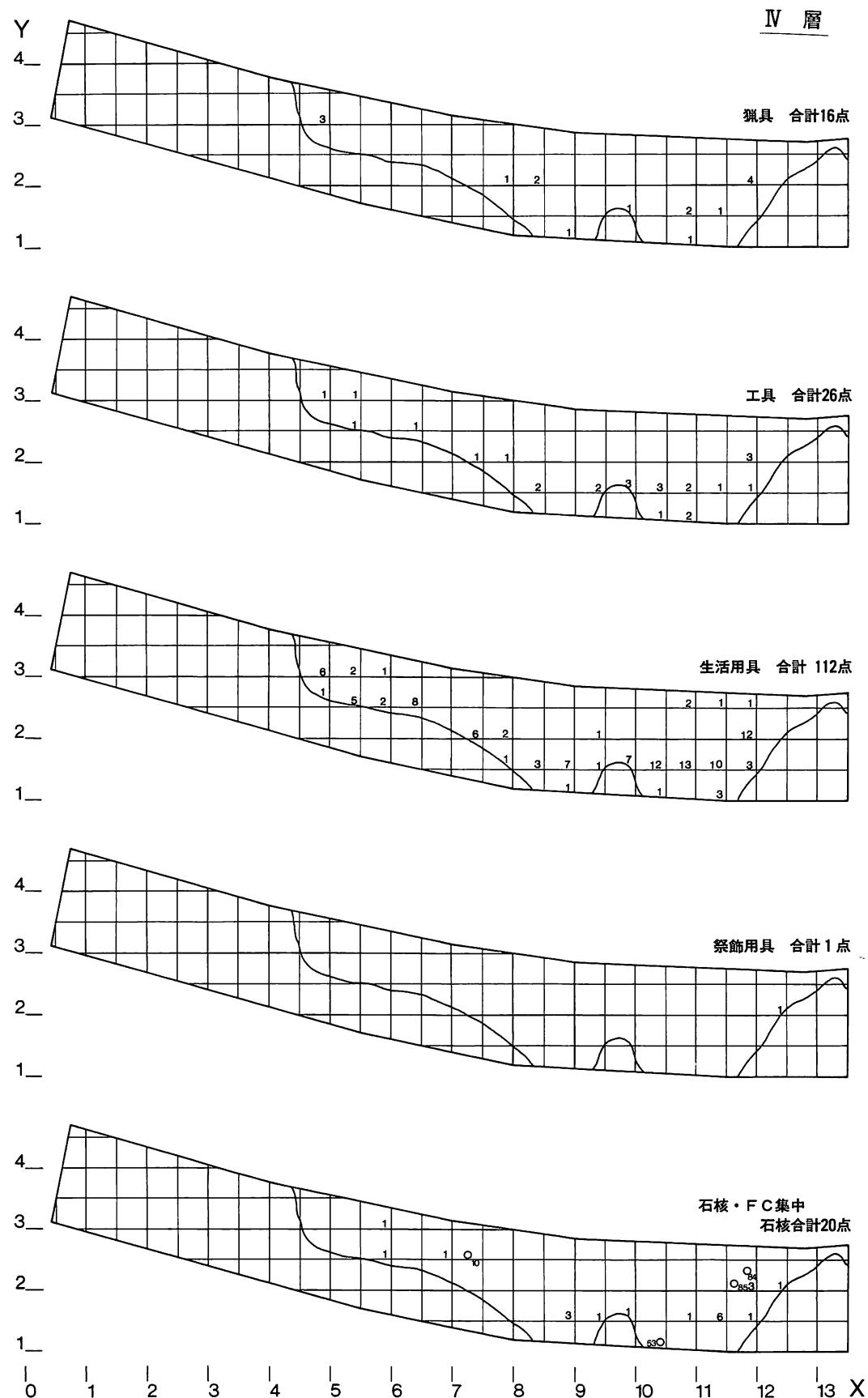
589

図VII-69 C地区IV層出土石皿 (2)



図VII-70 C地区IV層出土台石～石核

表VII-227 用途別分布一覧



V層出土の石器

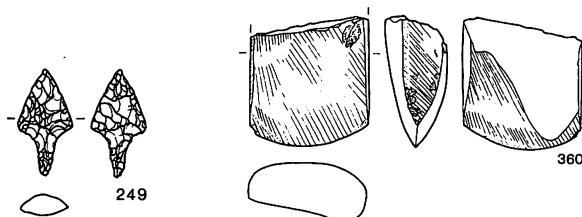
黒曜石製の石鎌 2 点と、泥岩製の石斧及びすり切り残片各 1 点が出土している。ほかには黒曜石の剥片 3 点が得られているに過ぎない。これらは出土地点もまちまちであり、特に記すべきものはないが、本地区における V 層と D 地区における V 層とは、遺物の在り方からみても、明らかにその性格が異なっていることには注意が必要である。

表VII-228 C地区V層出土石鎌一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
544	V	6 2-a	27.5	14.7	5.6	1.2	黒曜石	249	有柄凸基		肉厚
545	V	8 2-a	21.2	9.2	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端から側縁欠損

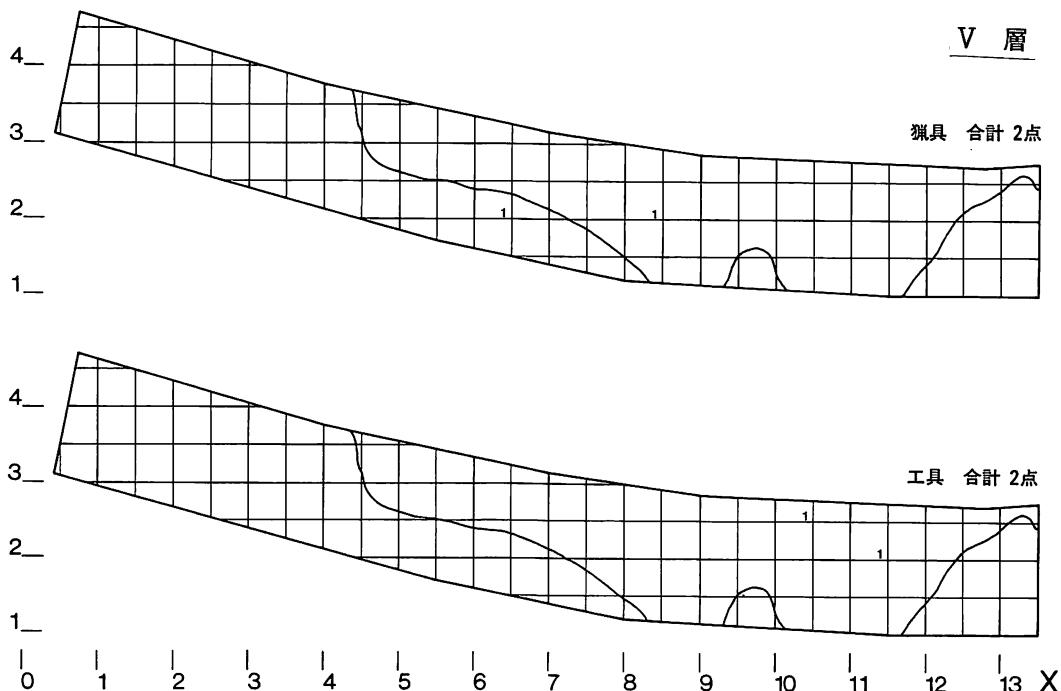
表VII-229 C地区V層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
910	V	10・2-b	121.7	63.6	28.5	300	泥岩				すり切り残片
911	V	11・2-a	48.7	47.2	23.7	92.1	泥岩	360		46.8	基部済半欠損、全面磨き



図VII-71 C地区V層出土石器

表VII-230 用途別分布一覧



小括

ここではC地区出土の石器類について、各器種毎に若干のまとめを述べておく。

石鎌

出土総点数は545点である。形態別の内訳は下表のとおりで、有柄平基が半数を占め、凸基・凹基を含めて有柄の例が80%を超えている。その長さは1.0cmから4.8cmまでの幅があるが、中心をなす大きさは2.2cm前後である。重量は0.5gから0.8gに分布の中心がある。大きさ的には、3文層の4点がいずれも3cmを超える大型のものであるのが目立つ程度で、層毎に特に極端な変化はみられない。形態的な特徴の例としては、それぞれの項で指摘したように、IIb層では長さに比して幅が広めで側縁部が内湾するものが、IIIa層では側縁部が内湾し側縁部が丸みを帯びるものがある。無柄鎌は11点と出土点数が少なく、大きさ的にもばらつきが目立つ。そのうち1点は習作で、他の1点(IIIc層の図番214)は有柄平基鎌の再生品である。木葉形は2点あるが、1点(IIId層)は破損した有柄凸基の再生品であり、他の1点(IV層)は制作過程で基部の調整が旨くいかず、止むを得ず木葉形にしたものである。従つて、主体的に作出された木葉形のものはない。柳葉形は9点、菱形は29点あり、全て長さ2.2cmを超える大型のものである。

石鎌の石器総点数に占める割合をみると、IIa層とIIb層で約三分の一を占めるのに対し、IIIa層では四分の一、IIIb層からIV層では、一割台以下である。これに対し、石斧とすり石、たたき石と石皿、台石などは、IIIc層を中心に前後の層で最も比率が高い。これは、本地点の利用形態に時代差があることを示すものといえよう。

表VII-231 C地区出土石鎌形態別一覧表

種別	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	V	計
有柄凸基	31(1)	30(1)	56(1)	21(2)	1	9(1)	17(1)	1	1	2	1	170 (7)
有柄平基	20	28	96	60(1)	4	17(1)	38	1(1)	3(1)	4	1	272 (4)
有柄凹基			1	2		2	4					9
無柄平基			2				1					3
無柄凹基	2	1(1)	2			2				1		8 (1)
木葉形								1		1		2
柳葉形	1	1	1	4			2					9
菱形	1	2	10	6		2	8(1)					29 (1)
不明	7(1)	1	16	9	1	2	5(1)	2(1)				43 (3)
計	62(2)	63(2)	184(1)	102(3)	6	34(2)	75(3)	5(2)	4(1)	8	2	545(16)

注 ()数字は内数で習作の点数を示す

石槍

全44点のうち過半数が破片で、形態の判るものは21点に過ぎない。その内訳は逆刺のあるものが9点、ないものが12点である。石器総点数に占める割合は、IV層のみが5%と若干高いほかは、各層とも2%前後である。

石錐

IIb層で2点、IIId層で1点のわずか3点のみの出土である。浮子・やす・たも杵などの魚撈具や、ニシン・カレイなど魚類骨の出土量に比して、この3点という量は極めて少ない。しかも、魚撈具や魚骨が多く出土するIIIc層からの出土がない。このことは、作業場2の集石の4項でも触れたように、打ち欠き部をもった石錐を特に製作することなく、自然礫をそのまま石錐として利用している可能性を示唆するものといえよう。

石錐

合計で61点の出土である。形態別では基部幅広が34点、棒状が17点、不明9点で、ほかに独鉛石型が1点ある。石材は黒曜石23点、頁岩15点、珪質頁岩7点、メノウ6点、チャートと珪岩が各4点、メノウ質珪質頁岩2点である。刃部の残存しているもののうち、刃の長さが最も短いものは0.4cm、長いものは5.8cmであるが、0.9cm内外の長さをもつものが目立つ。刃の幅は最も狭いもので0.4cm、広いものは1.7cmに達し、到底玉類の穿孔に適するとは思えない。最も妥当な用途は、土器の補修孔を穿つことである。鰐潤式土器の器厚は概ね1cmほどであり、乾燥状態の土器に補修孔を穿つには、基部幅広の石錐を持ちで使用し、両側から穿孔して五分間近くを要す。石錐の損耗度は石材によってかなり異なり、チャートで0.4cm、黒曜石では0.8cm程になる。なお使用後の石錐は先端が丸くつぶれてしまっており、そのまま次に使用することはできないので、先端部を再加工して使用するものと思われる。

抉入石器

38点が出土している。石材はほとんどが黒曜石で、ほかに頁岩3点、珪質頁岩と流紋岩各1点がある。抉り部の幅は0.4cmから1.3cmまであるが、0.5cmと0.8cmに集中する。抉り部は一度の加撃によって作出されたものが10点で、ほかは複数の細かな剥離を加えることによって作出されている。抉り部に使用によるつぶれがみられるものは10点ある。抉入石器は、剥片を定形的に加工して抉り部を設けるものではなく、従って層による形態的な差異はない。なお、鋸歯状の刃部をもつ例はⅡb層に限られており、この点は注目に値しよう。ただし、石器の分類の項でも触れたが、抉入石器が矢柄研磨などのために縦方向に使用されるもので、鋸歯状の刃部をもつものが鎌などのように横方向に使用されるものであれば、当然両者は別の石器として扱わなければならない。

楔形石器

総点数は49点で、V層を除く各層から出土しているが、石器総点数に対する比率はいずれも3%未満であり、層毎の特徴は捉えられない。石材は抉入石器同様に黒曜石が圧倒的で、ほかには珪質頁岩3点とチャート、頁岩各1点が出土しているだけである。長さと幅は、ほぼ同じ数値を示すものが多く、極端な縦長あるいは横長の例は少ない。形態的には、断面が凸レンズ状を呈すものが31点、楔形を呈すものが16点、不明2点である。楔形を呈するものには、原石面をそのまま打面に使用する例が多く、打面が階段状に剥離した結果として凸レンズ状を呈しているものもある。

彫刻刀形石器

IV層の52-b区から1点出土している。両面に粗い調整加工を施した剥片の一端に刃部を作出している。オショロッコ型細石刃核の可能性もある。いずれにしろ旧石器時代に属する遺物である。全体に摩耗がみられることから、河川の影響によって動かされたものと考えている。なお、同時代の遺物に、D地区のVI層から出土した有舌先頭器がある。

石斧

出土総数170点である。石材は度々触れているように泥岩が圧倒的で149点に上る。次いで片岩12点、粘板岩6点、砂岩2点、凝灰岩1点である。残存状態等の内訳は次頁の表に示すとおりである。また、刃部の残存しているものの幅をみると、2~3cmに中心があるⅢa層を除き、3~4cmに集中している。無論石斧の場合は、刃部を繰り返し研ぎ直して使用するものであろうから、3~4cmという数値は当初製作する際の大きさではなく、石斧として使用するに足る最低の大きさを示すものといえるかも知れない。なおⅡb層・Ⅲc層の項でも指摘したとおり、破損したものや石斧それ自体が、たたき石やペグ的に使用されている例が少なくない。

表VII-232 C地区出土石斧残存部・調整等一覧

	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	V	計
残存状態	完形	1	3	4	8		1	5	3		1	26
	基部欠損	3		6	3(1)		5(2)	9(2)	2		2	1 31(5)
	刃部欠損			3	1(1)	1	3(2)	7(2)	1	2	1	19(5)
	破片	2	4	8	6	5	12	36	5		8	84
	すり切り残片	1						2	3	3	1	10
調整痕	原材料片					2			1			3
	計	7	7	21	19(1)	6	19(2)	57(2)	15	2	15	2 170(5)
	敲打調整				1	1			5			7
	敲打剥離					3			2			5
	すり切り				1	1			6			8
敲打痕	打製	1	1	2								4
	両端							2				2
	刃部			2								2
	基部		1	1	2			1	1	1		7
	側縁部						1					1
砥石	一面		1	1				2				4

注 ()数字は内数で刃・基部両方欠損するものを示す

砥石

わずか9点の出土である。先にも触れたが、I層の1点を除くと出土例は2文層以下に限られる。同様の出土傾向を示すものに石冠がある。石材は砂岩が6点、凝灰質砂岩が3点である。使用痕は、すりくばんでいるものが4点で、ほかに凹状の溝になっているもの、条痕を残すものなどがある。

すり石類

45点が出土している。内訳は石のこ27点、石板使用のすり石4点、偏平礫使用のすり石5点、石板が9点である。石のこの素材は凝灰質砂岩が過半数を占めているが、石板・偏平礫を使用したすり石は安山岩を素材としたものが主体である。石のこは、形態から①先端と両側縁に作業面をもつもの、②両側縁を研ぎ出して先端を尖らせたもの、③柄の部分を作出しているものに分類することが可能である。①の例としてはIIb層の図番366、IIIc層の図番371・373などがある。②の例は2文層の図番369、IIIc層の図番372があり、③にはIIIa層の図番367、IIId層の図番377などがある。なお、このほか2文層の図番370やIIIc層の図番374のように、三角形や円形を呈する小型のものがある。

すり石は、基本的には石斧などの原材をすり切ることを目的とした工具であるが、石のこのタイプ③は、概して小型で、その作業面は他に比して厚く、長さも短い。従ってこのタイプのものは、先にも述べたようにすり切りを目的とした工具ではなく、生活用具として小型の石皿などとセットで使用されるものと考えた方がよいのかも知れない。

表VII-233 C地区出土すり石石材別一覧

種別	石材	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
石のこ	凝灰質砂岩	1		3	1		1	7	2			15
	砂岩							2		1	1	4
	凝灰岩			1				2	2		1	6
	流紋岩						1	1				2
石板使用すり石	凝灰岩			1								1
	千枚岩							1				1
	安山岩				1					1		2
すり石	安山岩				1			1	1		1	4
	石英安山岩								1			1
石板	安山岩							5	3	1		9
	計	1	0	6	2	0	2	19	9	2	4	45

削・搔器

総点数396点を数える。層、形態、石材別の内訳は下表に示すとおりで、先端が切り出し状を呈するものが84点（約21%）、つまみ付きのものが79点（約20%）、木葉形が67点（約17%）、ラウンドスクレイバー9点（約2%）がある。また、つまみ付きで先端が切り出し状を呈する例は39点（約10%）である。層位的には、2文層で切り出し状が約31%（11点）、Ⅲb層でつまみ付きが約44%（4点）、Ⅲc層で木葉形が約33%（29点）を占めているのが目立つ程度で、特に顕著な傾向はみられない。石材的には、ラウンドスクレイバーが9点全て黒曜石であるほかは、特に形態によるこだわりはみられず、いずれも黒曜石が半数以上を占め、珪質頁岩がそれに続く。

R・F, U・F

R・F491点、U・F310点の出土である。石材をみると、削・搔器以上に黒曜石の比率が高く、R・Fで約82%、U・Fで86%に達する。これは、R・F、U・Fに黒曜石を選んで使用しているというより、黒曜石以外の石材は比較的高い割合で、何らかの定形的な石器として作出されていることを示すものともいえよう。

石冠

9点を得ているが、砥石同様Ⅰ層に1点あるほかは、2文層以下でしか出土していない。作業面の

表VII-234 C地区出土削・搔器形態、石材別一覧

層	石材	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
切り出し状	黒曜石	2(1)	2	14(4)	8(5)	1(1)	7(2)	6(3)	1	1	1	43(16)
	珪質頁岩	1(1)	1(1)	6(4)	3(2)		2(1)	9(2)	3(2)	1	4(3)	30(16)
	頁岩			1(1)	1		2(1)	1(1)	1(1)			6(4)
	珪岩					1(1)				1		2(1)
	流紋岩							1				1
	メノウ			1				2(2)				3(2)
つまみ付き	小計	3(2)	3(1)	22(9)	12(7)	2(2)	11(4)	19(8)	5(3)	3	5(3)	85(39)
	黒曜石	4(1)	1	10(4)	9(5)	3(1)	4(2)	8(3)		1	2	42(16)
	珪質頁岩	1(1)	1(1)	5(4)	5(2)		3(1)	4(2)	2(2)		7(3)	28(16)
	頁岩			1(1)			1(1)	1(1)	1(1)			4(4)
	珪岩					1(1)						1(1)
	流紋岩											0
木葉形	メノウ		1					3(2)				4(2)
	小計	5(2)	3(1)	16(9)	14(7)	4(2)	8(4)	16(8)	3(3)	1	9(3)	79(39)
	黒曜石	5		6	2	1	2	17	2	1	8	44
	珪質頁岩		1	2	2	1	1	7		2		16
	頁岩							4		1		5
	珪岩											0
その他	流紋岩											0
	メノウ				1			1				2
	小計	5	1	8	5	2	3	29	2	4	8	67
	R S	黒曜石		1			1	2		1		9
		小計		1		4		1	2		1	9
	黒曜石	21	12	37	20	2	10	15	8	1	9	135
その他	珪質頁岩	1	3	4	5		4	13	4	2	4	40
	頁岩	1	2	2	3	1	2	1	3			15
	珪岩			1								1
	流紋岩										1	1
	メノウ	1		1						1		3
	小計	24	17	45	28	3	16	29	15	4	14	195
総計		35(2)	24(1)	82(9)	56(7)	9(2)	35(4)	87(8)	22(3)	13	33(3)	396(39)

注 ()数字は切り出し状とつまみ付きの複合例を示す

RSはラウンドスクレイバーの略

大きさは、長さ10~15cm、幅5.5~7.5cmほどで、これは大型の石皿・台石と対になるものである。作業面の減り方をみると、短軸方向に片減りしている例が目立つ。これは石冠を身体に対して横向きに置き、向う側へ押しつけるようにして使用するためと思われる。石材は花崗閃緑岩の1点を除くと全て安山岩である。なお花崗閃緑岩は道内では比較的少ない石で、今回の調査では唯一の出土例である。形態で特徴的なのは、Ⅲc層出土の4点で、いずれも握り部分が尖っており、長さが短めである。

たたき石

出土点数は、下表に示すとおり109点(使用部位のダブリがあるため、表では128例)を数える。この内トチむき石状のものは右表の5点で、最下段のものはⅡb層の項でも述べたとおり、岐阜県白川村で使

表VII-235 出土トチむき石状たたき石一覧

No	層	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
2185	Ⅱb	129.5	67.9	49.5	600	珪岩	527	両端使用
2224	2文	89.0	67.8	56.8	540	珪岩	544	両端使用
2255	Ⅲc	86.4	57.6	37.7	286.6	凝灰岩	548	両端使用
2266	Ⅲc	95.9	80.0	45.8	466.3	安山岩	550	両端使用
2276	IV	84.5	68.2	53.0	424.2	安山岩	554	一端使用、他端敲打痕
削除の参考資料		88.5	70.4	39.6	398.4	砂岩	参考	石・長石が主体の砂岩

用されていたトチむき石のデータである。これはかなり使い込まれたものであるが、この数値と出土資料のものを比較すると、No.2185が全体に大きい数値を示すほかは、かなり似通っていることがわかる。なお、本遺跡のトチむき石状たたき石に特徴的な点は、5例いずれもが両端を使用している点である。しかも、一端は使い込まれたトチむき石に特徴的な二つの使用面もつが、他端にみられる使用面にはさほどそうした意識は窺えない。これは両端それぞれが異なった用途(トチむき石状の使用面は皮をむき、他端でむけた実をつぶす)をもっていたことを示すものであろうか。渡辺誠氏によれば、白川村で使用されているトチむき石にも、両端を使用しているものが目立つが、この場合には、両端ともトチむき石状の使用面をもつものが主体で、皮むき工程はトチむき石と凹状の台石のセット、つぶす工程は木槌と平らな台石のセットとが使い分けられている。

表VII-236 C地区出土たたき石使用部位、石質別一覧

	形態	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
き	円 磨										1	1
研	楕円 磨			1			1	2				4
れ	小 計			1			1	2			1	5
端部使用	円 磨		1				1	3(2)	1			6 (2)
	楕円 磨	2(1)	1	3	3(1)	1	11(4)	22(1)	2(1)		2(1)	47 (9)
	長楕円 磨							1			1	2
	偏平円 磨							2				2
	偏平楕円 磨	1						2	1(1)			4 (1)
	偏平長楕円 磨							2(1)	1			3 (1)
	小 計	3(1)	2	3	3(1)	1	12(4)	32(4)	5(2)		3(1)	64(13)
面部使用	楕円 磨		2	6	2(1)		7(2)	4(3)	1(1)			22 (7)
	長楕円 磨		1		2		1				1(1)	5 (1)
	偏平円 磨			1(1)			1	1				3 (1)
	偏平楕円 磨		1		1(1)			1				3 (1)
	偏平長楕円 磨	2		1				1(1)				4 (1)
	小 計	2	4	8(1)	5(2)		9(2)	7(4)	1(1)		1(1)	37(11)
側縁使用	円 磨							2(2)				2 (2)
	楕円 磨	1(1)		1	2		3(2)	6(4)			1(1)	14 (8)
	長楕円 磨										1(1)	1 (1)
	偏平円 磨			1(1)								1 (1)
	偏平楕円 磨				1(1)				1(1)		1	3 (2)
	小 計	1(1)		2(1)	3(1)		3(2)	8(6)	1(1)		3(2)	21(14)
全	円 磨							1				1
	小 計							1				1
	総 計	6(2)	6	14(2)	11(4)	1	25(8)	50(14)	7(4)	0	8(4)	128(38)

注 ()数字は使用部位のダブリを示す

トチむき石状以外のたたき石をみると、端部に使用痕を残すものは64例あり、内47例が楕円礫を素材としている。これらの中には、2文層のNo.2218(図番541)、Ⅲd層のNo.2272(図番551)のように、使用完成度は低いがトチむき石状に近い使用痕をもつものが含まれている。

腹背面を使用しているものは37例ある。これらの多くは凹状の使用痕がみられるもので、先に触れたとおり加撃を集中する必要がある場合や、間に棒状のものを挟んで間接的に加撃する際に用いられたものであろう。

側縁部に使用痕をもつものは21例あるが、内14例が他の部位も使用されているもので、積極的に側縁部を選んで使用するのは稀である。

なお、例外的なものとしてほぼ全面に敲打痕のみられる円礫が1点出土している。

石皿

76点が出土している。石材は右表に示すとおりで、安山岩と熔結凝灰岩が各三分の一ずつを占めている。なお、熔結凝灰岩製のうち10点が足付きであり、他の石材のものには足付きの例はない。

石皿はその平面の大きさから

表VII-237 C地区出土石皿石材別一覧

石 材	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
安山岩			4	4	1	2	7	5		5	28
熔結凝灰岩		1	1	5		6	10	3		1	27
凝灰質砂岩			1	1		1	2	2	1	1	9
砂岩			1	2		2	1			1	7
凝灰岩						1	1				2
流紋岩							1				1
玄武岩									1		1
石英安山岩								1			1
小計	0	1	7	12	1	12	23	10	2	8	76

五つのグループに分けることができる。もっとも小さな第一グループは、長さ10cm、幅8cm内外に集中するもので、19点(以下いずれも、破損しているものは除外した数で、合計は58点である)が含まれる。石材は砂岩が1点あるほかは全て熔結凝灰岩である。足付きは7例あり、その内5点が縁を作出している。足をもたないものは、縁を作出しているものが4例、すりくぼんでいるものが5例、凹痕をもつものが2例、磨いただけのものが1例ある。こうした小型の石皿は、非実用品であるとの考え方もあるが、渡辺誠氏の指摘しているように、大型の石皿を補完する役割をもつものと考えるのが妥当であろう。なお土製品の項でも触れたが、おろし金状土製品の大きさも、ほぼこのグループのものに等しい。また、おろし金状土製品の作業面にみられる刺突や沈線は、熔結凝灰岩の石肌を摸したものであろう。第二グループは、概ね長さ15~25cm、幅10~20cmの範囲に含まれるもので、16点がある。石材の内訳は、安山岩8点、熔結凝灰岩6点(うち2点が足付き)、砂岩・凝灰質砂岩各1点である。作業面をみると、安山岩製のものは全てすりくぼみで、熔結凝灰岩製は縁をもつものが4点、すりくぼみと深い凹痕をもつものが各1点である。続いて、長さ30cm余、幅25cm内外の第三グループが6点(この中には足付きの例はない)ある。4点は安山岩製で、凝灰質砂岩と流紋岩製が各1点ある。作業面はすりくぼんだものが4例、凹痕になっているものが2例である。第四グループは、長さ40cm、幅30cm前後のもので、11点がある。石材は安山岩5点、砂岩3点、凝灰質砂岩2点、熔結凝灰岩1点である。作業面はすりくぼみ4点、磨き3点、磨いた面に凹痕をもつもの1点、一面に二ヶ所の凹痕をもつもの2点である。熔結凝灰岩製のものは四つ足付きで縁を作出しており、作業面には凹痕がみられる。最後の第五グループは長さ50cmを超えるもので、安山岩製5点、石英安山岩製1点の計6点がある。作業面は、すりくぼみ5点、磨き1点である。第四・第五グループのものは全て10kg以上の重量があり、簡単に持ち歩くという訳にはいかない。従って、これらの石皿が据えられた地点を中心とした作業空間の存在が当然予測される。

台石

総点数113点の出土である。石材は右表に示すとおり安山岩が圧倒的で、四分の三を占めている。続いて凝灰岩、熔結凝灰岩・砂岩の順で、石皿とはその量が逆転している。このことは、熔結凝灰岩が石皿の素材として積極的に用いられたことを意味しているといえよう。

表VII-238 C地区出土台石石材別一覧

石 材	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
安山岩	1		8	10		7	45	5	1	8	85
熔結凝灰岩			1	2		1	1				5
凝灰質砂岩			2	1			1				4
砂岩			1	1		2	1				5
凝灰岩				2		2	7				11
流紋岩							1				1
玄武岩								1			1
石英斑岩						1					1
小計	1	0	12	16	0	13	56	6	1	8	113

台石の場合もほぼ石皿同様の長幅分布を示すが、第一・第五グループに属するものはそれぞれ2点と1点（石皿同様に破損品を除いた数で、合計は64点である）に過ぎず、大半は第二から第三グループ内にある。ここに含まれるものは52点あり、石材は安山岩37点、凝灰岩5点、熔結凝灰岩4点、凝灰質砂岩・砂岩各2点、玄武岩・石英斑岩各1点である。ここで特徴的なのは、石皿の第二・第三グループの間にあたる、長さ25~30cm、幅20~25cmほどの数値に18点が集中している点である。第四グループは安山岩6点、凝灰岩2点の計8点がある。先にも述べたが、石皿と台石との区別は作業面の使用完成度による。ここで両者の長幅分布を併せてみると、第一グループ22点（18%）、第二・第三グループ75点（61%）、第四グループ19点（15%）第五グループ7点（6%）となる。即ち、もっとも基本的な作業台の大きさは、第二・第三グループの示す、長さ20~30cm、幅15~25cmのものであるといえよう。

なお、先にも指摘したとおり、石皿には焼けているものが1点もみられないのに対し、台石は約10%が焼けている。この差は無論使用形態の差を表すものであるが、現状ではそれを特定することができない。しかし、今後この点が、石皿と台石との分類基準の一つになるものと思われる。

板状礫

57点が出土している。板状礫自体を台石的に使用することもあるが、石皿や台石の素材となっているものも多い。石質は右表に示すとおり、40点が安山岩で、11点が砂岩である。欠損しているものや破片が多く、長幅分布を捉え得たものは17点に過ぎない。それらをみる限りでは、長幅比は石皿・台石のそれとほとんど変わることなく、ほぼ同一直線上に乗っている。また、出土地点の分布傾向にも極端な違いはみられない。

石棒等

9点が出土しているが、全様が明らかなものは、柱状を呈す2文層出土の図番607が1点あるのみで、ほかは全て端部片である。また、石材・形態ともまちまちで、石材は粘板岩・砂岩・片岩が各2点、流紋岩・凝灰岩・安山岩が各1点である。形態は、柱状で文様のみられないものが2点（IIIa層図番605・2文層図番607）、バットのグリップ状を呈すものが1点（3文層図番610）、先太で玉子形に近い断面をもち、丹念な彫刻が施されているもの1点（3文層図番611）がある。また丸い端部をもつものには、

表VII-239 C地区出土板状礫石質別一覧

石 質	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
安山岩			10	4	1	7	12	1	1	4	40
熔結凝灰岩											0
凝灰質砂岩						1	1				2
砂岩			4	2		1	1	1		2	11
凝灰岩							2				2
流紋岩	1										1
礫岩							1				1
小計	1	0	14	6	1	9	17	2	1	6	57

三条の沈線が刻まれているもの（IIIa層図番606）と、彫刻のないもの（IIa層No.2526）各1点が、先細の端部をもつものにも矢羽状の彫刻をもつもの（2文層図番608）と、彫刻のないもの（IIIc層図番609）各1点がある。なお、IV層出土の安山岩製のものは垂飾かとも思われるが、断面が菱形を呈し、二条の沈線がみられる。こうした石棒等は、本来祭祀などの場で用いられるものであろうが、今回の調査ではそうした遺構や共伴遺物はみられない。また、出土のしかたが散発的で、ほとんどが破損していることなどから、何らかの理由で破棄されたものと思われる。

玉類

9点が出土している。出土層位は3点がIIIa層、6点がIIIc層である。内訳は、未調整の琥珀、蛇紋岩製の管玉、凝灰岩変質物を素材とした丸玉が各1点、平玉5点（泥岩製1点、翡翠製2点、カンラン岩？製2点）である。穿孔は丸玉を除き全て片側からなされている。なお、IIIc層の図番615は垂飾と思われるものである。

これらの玉類も石棒等と同様に、散発的な出土のしかたを示しており、共伴遺物もない。

石製品

10点が出土している。分銅形はI層・2文層・IIIc層から各1点出土しており、いずれも黒曜石製である。U字形はIIb層から2点の出土で、こちらはいずれも珪質頁岩製である。なおIIIa層図番627は、U字形につまみと尖頭部を付けたものとも考えられる。三叉状のものはIIb層出土の1点のみであるが、IIa層図番623も、現状ではU字形に近い形をしているが、三叉状の破損品もしくは未製破損品と思われる。ほかに三日月状を呈すIIa層図番622、アメリカ式石鎌のような形態のIIIc層図番630がある。これらも石棒等・玉類と同様に、遺構からの出土例や共伴する遺物はない。

その他

石核は包含層から221点が出土している。内訳は黒曜石205点、珪質頁岩11点、頁岩・メノウ各2点、玄武岩1点である。石器の出土点数に比して、珪質頁岩や頁岩の石核は出土点数が少ないといえよう。

なお、F・C集中の項で述べたように、石核と剝片あるいは石器類との接合関係を確認することができなかったため、遺跡内における石核の空間移動などの問題については記述することができない。

黒曜石の石核は原石面を残すものがほとんどで、その多くは円礫を素材としている。また、原石の大きさが限られているためか、概して小型で、平均重量は17.0gであり、100gを越えるものはIIIb層とIIIc層から各1点が得られているのみである。

5 D地区出土の石器

表VII-240 D地区出土石器等一覧

D地区からは、右表に示すとおり合計3,203点の石器等が出土している。この地区は、長期に亘って安定した状況に置かれたことがなく、生活面として捉えられる部分もない。

遺物出土量の過半数を占めるのは、種吉沢川の運搬堆積物であるV層からの出土で、摩耗しているものが少なくない。なお、基盤層であるIV層からは、旧石器時代に属する有舌尖頭器1点が得られている。

獣具

60点が出土しているが、石錐はない。石錐は53点あり、有柄凸基が13点、同平基が18点、同凹基が1点で、無柄凸基は1点、同凹基は2点である。また、菱形が2点、木葉形1点、柳葉形は9点出土している。

石槍は7点出土している。図番27の有舌尖頭器は、今回の調査で唯一VI層から出土したもので、旧石器時代に属する遺物は本例と、C地区IV層出土の彫刻刀型石器だけである。

工具

60点の出土で、IIa層からの出土はない。石斧が47点を占めている。石材は3点の片岩を除き全て泥岩である。破損品・破片が多く、刃部の残っているものは7点に過ぎない。刃部の幅は3cmから4.6cmである。

生活用具

削・搔器は69点出土している。この内つまみ付きのものが14点、切り出し状のものがつまみ付きとのダブリを含めてやはり14点ある。また、木葉形が9点、ラウンドスクレイパーが3点得られている。石冠は3点の出土である。うち1点(図番80)は、C地区IIIc層出土のものと同様に握り部分が尖っているものである。石皿は9点の出土であるが、足付きはわずか1点に過ぎない。台石は17点が出土している。石英質アレナイトを素材とするものが1点ある以外は、全て安山岩が素材である。焼けているものは1点ある。

祭飾用具

図番91の石棒端部片1点が得られている。

その他

石核は15点が出土している。2点を除き全て黒曜石で、図番92・93以外は原石面を残している。

用途	種別	I	IIa	IIIa	IIIb	V	VI	計
獣具	石錐	11	1	2	8	31		53
	石槍	1			1	4	1	7
	石錐							0
	小計	12	1	2	9	35	1	60
工具	石錐	3				4		7
	抉入石器					3		3
	楔形石器				1	1		2
	石斧	1		3	8	35		47
	砥石							0
	すり石類					1		1
	小計	4		3	9	44		60
	削・搔器	2		3	17	47		69
生活用具	R・F	4	2	2	4	36		48
	U・F	4		4	2	26		36
	石冠					3		3
	たたき石					5		5
	石皿			1	1	7		9
	台石		1	1	6	9		17
	板状礫					2		2
	小計	10	3	11	30	135		189
祭飾用具	石棒等	1						1
	玉類							0
	石製品							0
	小計	1						1
その他	石核		1	2	3	9		15
	焼けた剥片	16	2	1	9	45		73
	黒曜石剥片	604	51	149	361	1337		2502
	その他剥片	15	1	10	40	152		218
	原石	5		3	13	21		42
	メノウ原石	3		5	9	26		43
	小計	643	55	170	435	1590		2893
	計	670	59	186	483	1804	1	3203

表VII-241 D地区出土石鏃一覧

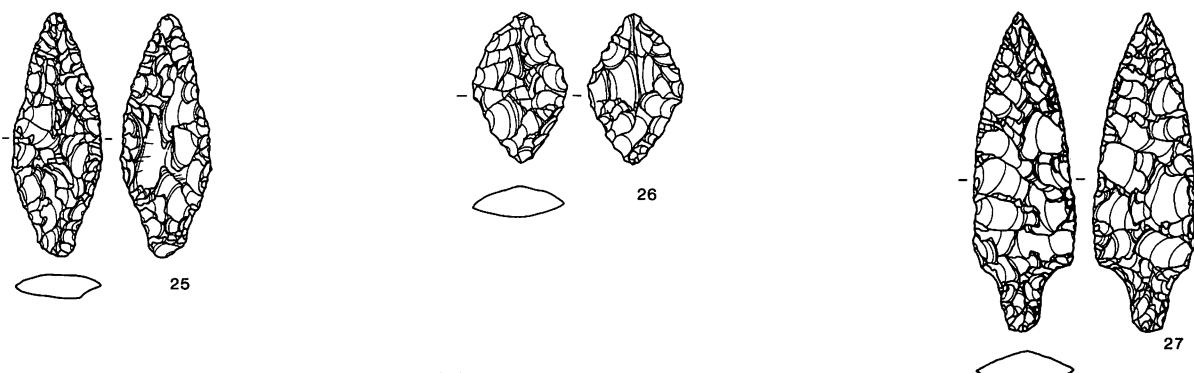
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
1	I	14・2-c	22.7	19.3	3.8	1.0	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
2	I	14・2-d	20.9	10.7	2.4	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
3	I	14・2-d	14.4	13.0	3.0	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
4	I	14・2-d	19.0	12.4	3.9	0.8	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
5	I	15・2-a	18.1	14.4	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
6	I	16・1-b	16.9	11.5	3.7	0.4	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
7	I	16・1-b	24.2	13.3	4.0	0.7	黒曜石		有柄平基		
8	I	16・2-a	20.9	13.3	3.5	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
9	I	16・2-a	22.3	11.5	3.8	0.7	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
10	I	16・2-b	22.4	15.3	3.2	0.9	黒曜石		有柄凸基		
11	I	19・1-b	13.8	7.9	2.1	0.2	頁岩				先端部片
12	II a	14・2-d	14.8	9.0	2.8	0.3	黒曜石	1	有柄凸基		一面に原石面を残す、先端わずかに欠損
13	III a	14・2-c	12.9	11.0	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端わずかに欠損、基部欠損
14	III a	19・2-a	57.0	12.5	3.8	2.2	黒曜石	2	柳葉形		
15	III b	15・2-b	23.1	14.7	3.8	0.9	黒曜石	3	有柄平基	○	先端わずかに欠損
16	III b	16・2-c	18.5	13.6	2.9	0.6	黒曜石		有柄凹基		先端から側縁欠損
17	III b	16・2-d	16.7	16.2	3.6	0.9	珪質頁岩		有柄平基		先端・基部欠損
18	III b	16・2-d	26.7	21.7	6.7	3.0	珪質頁岩	4	菱形	○	
19	III b	17・2-d	20.5	12.5	2.8	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
20	III b	18・1-c	19.7	12.8	4.4	1.1	黒曜石				未製品品、先端欠損、両面・一側縁に原石面を残す
21	III b	18・2-a	24.5	16.8	3.6	1.1	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損、基部欠損
22	III b	18・2-a	23.7	17.5	5.0	1.3	黒曜石	5	有柄平基		焼けている
23	V	14・2-a	34.2	13.5	4.8	1.5	黒曜石	6	有柄凸基	○	
24	V	14・2-a	24.9	17.0	5.2	1.8	頁岩		有柄凸基		一側縁欠損
25	V	14・2-b	17.2	11.3	2.6	0.5	黒曜石		有柄凸基		一側縁欠損、一面に原石面を残す
26	V	14・2-c	36.0	21.3	8.9	4.7	黒曜石	7	菱形		未製品、一面に原石面を残す
27	V	14・2-d	16.9	12.7	4.4	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端部欠損
28	V	14・2-d	17.8	14.2	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
29	V	15・1-c	40.6	25.7	5.7	4.6	珪岩				未製品
30	V	15・2-a	25.6	11.0	3.8	0.9	珪質頁岩		柳葉形		習作、未製品
31	V	15・2-a	30.0	14.2	3.5	1.2	珪質頁岩	8	有柄凸基		アスファルト着、一側縁欠損
32	V	15・2-b	34.8	20.8	7.8	4.6	黒曜石				未製品、一側縁に原石面を残す
33	V	15・2-c	34.5	14.7	5.5	3.1	珪質頁岩	9	柳葉形	○	先端欠損
34	V	16・2-a	16.7	14.2	4.3	1.0	黒曜石		柳葉形	○	先端部半欠損
35	V	16・2-a	28.2	12.2	3.4	1.3	黒曜石		柳葉形	○	先端部欠損
36	V	16・2-a	31.2	16.3	5.3	1.8	黒曜石	10	有柄平基		
37	V	18・2-c	19.8	15.5	4.4	0.9	黒曜石	11	有柄平基		側縁わずかに内湾
38	V	18・2-d	20.9	13.2	2.8	0.6	黒曜石	12	有柄平基		側縁わずかに内湾
39	V	18・2-d	17.7	13.5	2.9	0.6	珪質頁岩	13	有柄平基		一面に空腹部あり、先端わずかに欠損
40	V	18・2-d	36.6	14.9	3.7	1.7	黒曜石	14	柳葉形		未製品か、腹面に加工なし
41	V	19・1-c	20.0	14.2	2.3	0.6	黒曜石	15	無柄凹基		
42	V	19・2-a	28.0	11.5	4.3	1.1	黒曜石	16	有柄平基		
43	V	19・2-a	43.1	13.3	4.6	2.2	黒曜石	17	柳葉形		
44	V	19・2-a	22.0	14.0	3.7	0.9	黒曜石	18	有柄凸基		
45	V	19・2-a	21.7	15.8	3.4	1.0	黒曜石				基部欠損
46	V	19・2-b	18.6	13.0	2.7	0.6	黒曜石		無柄凸基		未製品か、摩耗顯著
47	V	19・2-b	31.7	22.2	7.7	3.1	黒曜石	19	柳葉形	○	未製品か、一面に原石面を残す
48	V	19・2-c	31.8	18.8	4.4	2.3	黒曜石	20	木葉形		
49	V	19・2-d	27.0	15.0	5.0	1.1	珪岩	21	有柄平基		先端わずかに欠損
50	V	20・1-c	46.0	13.1	4.0	2.0	黒曜石	22	柳葉形		
51	V	20・2-a	20.0	10.5	3.1	0.5	黒曜石				先端部片
52	V	20・2-b	24.0	12.7	3.0	0.7	黒曜石	23	無柄凹基		一側縁欠損
53	V	21・2-a	26.2	12.2	4.3	0.9	黒曜石	24	有柄凸基		



図VII-72 D地区出土石鏃

表VII-242 D地区出土石槍一覧

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
54	I	18.1-b	63.6	23.6	6.7	9.3	黒曜石	25	鉤葉形		
55	III b	15.2-c	39.0	25.0	7.6	6.0	黒曜石	26	菱形		
56	V	14.2-b	21.5	21.8	4.4	2.0	頁岩			基部片	
57	V	15.2-a	27.7	30.0	8.9	6.9	黒曜石			基部片	
58	V	16.2-a	26.0	19.4	8.2	3.3	メノウ		有柄平基	先端部欠損	
59	V	19.2-d	39.9	19.8	7.1	5.5	黒曜石			先端部片・削・器片か	
60	VI	21.2-b	83.8	26.1	9.1	16.6	メノウ・頁岩	27	有舌尖頭器		



図VII-73 D地区出土石槍

表VII-243 D地区出土石錐一覧

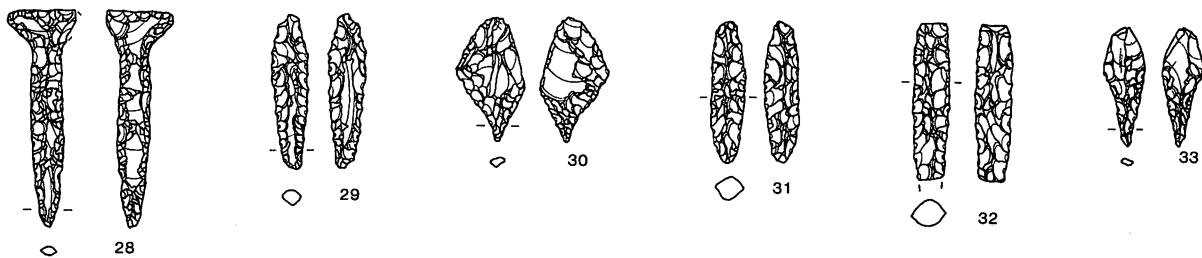
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
61	I	14・2-a	58.1	18.4	4.7	2.9	黒曜石	28	基部幅広	46.4	8.5
62	I	14・2-c	40.8	9.5	7.1	2.7	チャート	29	棒状	40.8	9.5
63	I	18・1-c	32.6	18.2	6.5	2.6	黒曜石	30	基部幅広	7.6	7.2
64	V	14・2-d	37.4	8.6	6.2	2.2	頁岩	31	棒状	37.4	8.6
65	V	15・2-d	41.5	9.5	7.4	3.9	頁岩	32	棒状か		先端・基部欠損
66	V	18・1-c	31.6	10.6	6.9	1.9	チャート	33	基部幅広	19.7	8.0
67	V	19・2-d	21.7	8.2	5.3	0.9	黒曜石				基部欠損

表VII-244 D地区出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
68	V	14・2-c	44.6	28.6	12.5	14.2	黒曜石		2	礫皮片使用、両側縁に刃部
69	V	16・1-b	72.6	44.8	17.0	41.9	珪質頁岩		2	両側縁に刃部
70	V	18・1-c	19.8	24.5	7.4	4.1	珪質頁岩		1	

表VII-245 D地区出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
71	III b	19・2-b	17.6	22.5	6.6	2.9	黒曜石		両端つぶれ、一面に原石面を残す
72	V	19・2-c	21.9	20.9	7.8	3.6	黒曜石		両端つぶれ、一面に原石面を残す



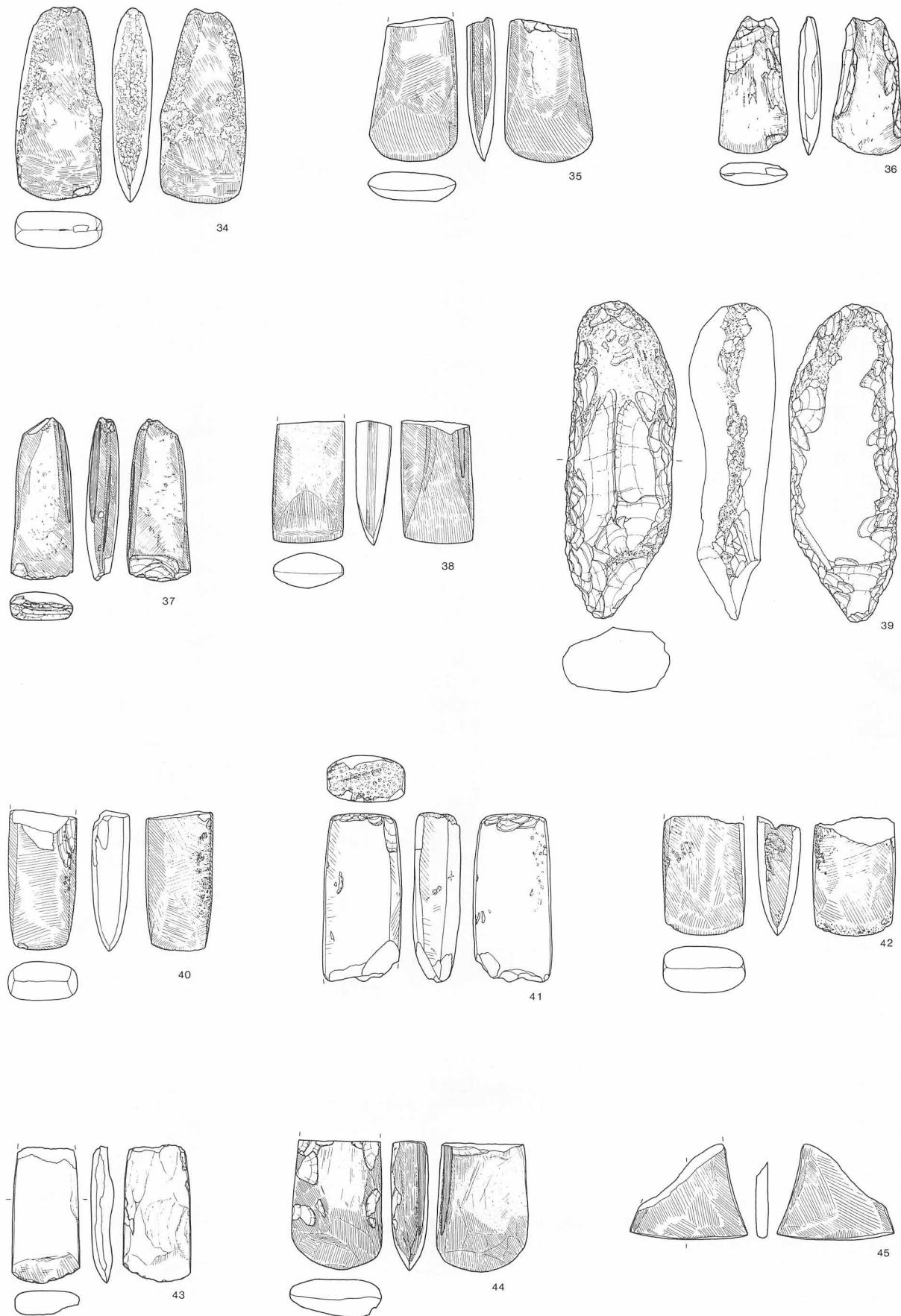
図VII-74 D地区出土石錐

表VII-246 D地区出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
73	I	19・1-c	104.6	52.4	27.4	250	泥岩				敲打調製、両面・一侧縁磨き
74	IIIa	17・2-a	41.3	27.6	16.9	21.3	泥岩				基部片、敲打調製、磨き
75	IIIa	17・2-d	32.6	8.7	24.8	6.5	泥岩				すり切り残片
76	IIIa	18・1-b	101.2	46.0	20.7	190	泥岩	34		41.6	敲打調製、磨き
77	IIIb	15・2-b	46.2	29.2	13.7	17.0	泥岩				背部片、磨き
78	IIIb	17・2-a	76.2	46.9	15.1	102.7	泥岩	35		46.5	基部欠損、全面磨き
79	IIIb	17・2-a	73.5	37.4	11.6	48.4	片岩	36		37.6	基部欠損、全面磨き、摩耗
80	IIIb	17・2-a	32.2	44.5	6.7	13.9	泥岩				刃部片、磨き
81	IIIb	17・2-c	85.3	33.6	16.3	82.7	泥岩	37	すり切り		刃部欠損、全面磨き
82	IIIb	17・2-d	103.1	33.2	17.4	90.1	泥岩				側縁部片か、磨き
83	IIIb	17・2-d	65.0	38.1	18.4	76.8	泥岩	38		36.0	基部欠損、全面磨き
84	IIIb	18・2-a	74.9	26.2	9.5	32.8	片岩				刃部欠損、全面粗い磨き
85	V	14・2-a	169.2	59.3	47.2	600	泥岩	39	打製		刃部欠損か、基部周辺・両側縁敲打痕
86	V	14・2-b	110.9	46.1	16.2	101.5	泥岩		打製		
87	V	14・2-b	27.1	17.3	11.8	6.3	泥岩				刃部片、磨き
88	V	14・2-c	40.7	29.3	13.7	16.4	泥岩				背部片、磨き
89	V	14・2-c	48.7	21.8	5.9	7.1	泥岩				背・側縁部片、磨き
90	V	14・2-d	72.1	36.5	27.0	123.5	泥岩		すり切り		刃部・基部欠損片、全面磨き
91	V	14・2-d	37.5	56.5	16.2	43.0	泥岩				背部片、磨き
92	V	14・2-d	30.2	30.1	18.2	23.1	泥岩				基部欠損、磨き、摩耗
93	V	15・2-a	75.0	37.0	20.5	111.7	泥岩	40		30.2	基部欠損、全面磨き
94	V	15・2-a	35.0	26.7	9.8	10.6	泥岩				中央部片
95	V	15・2-a	29.3	18.9	9.3	4.6	泥岩				中央部片
96	V	15・2-a	41.0	26.2	10.2	7.9	泥岩				背部片、磨き
97	V	15・2-a	9.6	19.2	2.5	0.6	泥岩				中央部片
98	V	15・2-c	22.0	44.2	16.2	15.0	泥岩				刃部片、磨き
99	V	15・2-c	22.5	20.2	7.9	2.6	泥岩				背部片、磨き
100	V	15・2-d	89.8	41.7	25.2	200	泥岩	41			刃部欠損、全面磨き、基部打痕
101	V	15・2-d	88.7	44.4	28.1	164.7	泥岩				刃部欠損、敲打調製、全面磨き
102	V	15・2-d	44.0	34.7	7.0	14.0	泥岩				刃部片、磨き
103	V	16・1-b	64.5	43.6	24.1	114.1	泥岩	42		43.6	基部欠損、全面磨き
104	V	16・1-b	76.0	61.6	29.6	116.9	泥岩				原材片
105	V	16・2-a	23.6	18.6	2.8	1.3	泥岩				背部片、磨き
106	V	19・1-c	73.1	36.4	12.4	60.2	片岩	43		36.4	基部欠損、片刃、全面磨き
107	V	19・1-c	33.9	41.2	11.4	15.0	泥岩				刃部片、磨き
108	V	19・1-c	33.1	23.5	14.0	13.0	泥岩				刃部片、敲打調製、磨き
109	V	19・1-c	26.2	49.0	5.9	7.2	泥岩				中央部片
110	V	19・1-c	21.1	29.6	6.3	4.6	泥岩				刃部片、磨き
111	V	19・2-a	45.1	6.2	18.4	6.9	泥岩				すり切り残片
112	V	19・2-c	48.6	45.5	27.7	97.0	泥岩				刃部・基部欠損、敲打調製、磨き
113	V	19・2-d	58.4	25.9	15.4	24.6	泥岩				基部・側縁部片、磨き
114	V	19・2-d	78.3	86.9	35.2	340	泥岩				原材片
115	V	19・2-d	85.2	68.2	26.8	250	泥岩				すり切り残片
116	V	19・2-d	69.4	49.0	21.5	118.9	泥岩				刃部・基部欠損、磨き
117	V	19・2-d	33.1	18.2	6.7	3.7	泥岩				背部片、磨き
118	V	20・2-a	68.2	48.2	20.0	126.9	泥岩	44	すり切り		刃部欠損、全面磨き
119	V	20・2-a	14.0	15.5	3.2	0.7	泥岩				中央部片

表VII-247 D地区出土すり石

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
120	V	14・2-c	51.0	62.7	7.2	22.8	泥岩	45	石のこ	先端・両側縁研ぎ出し、基部欠損



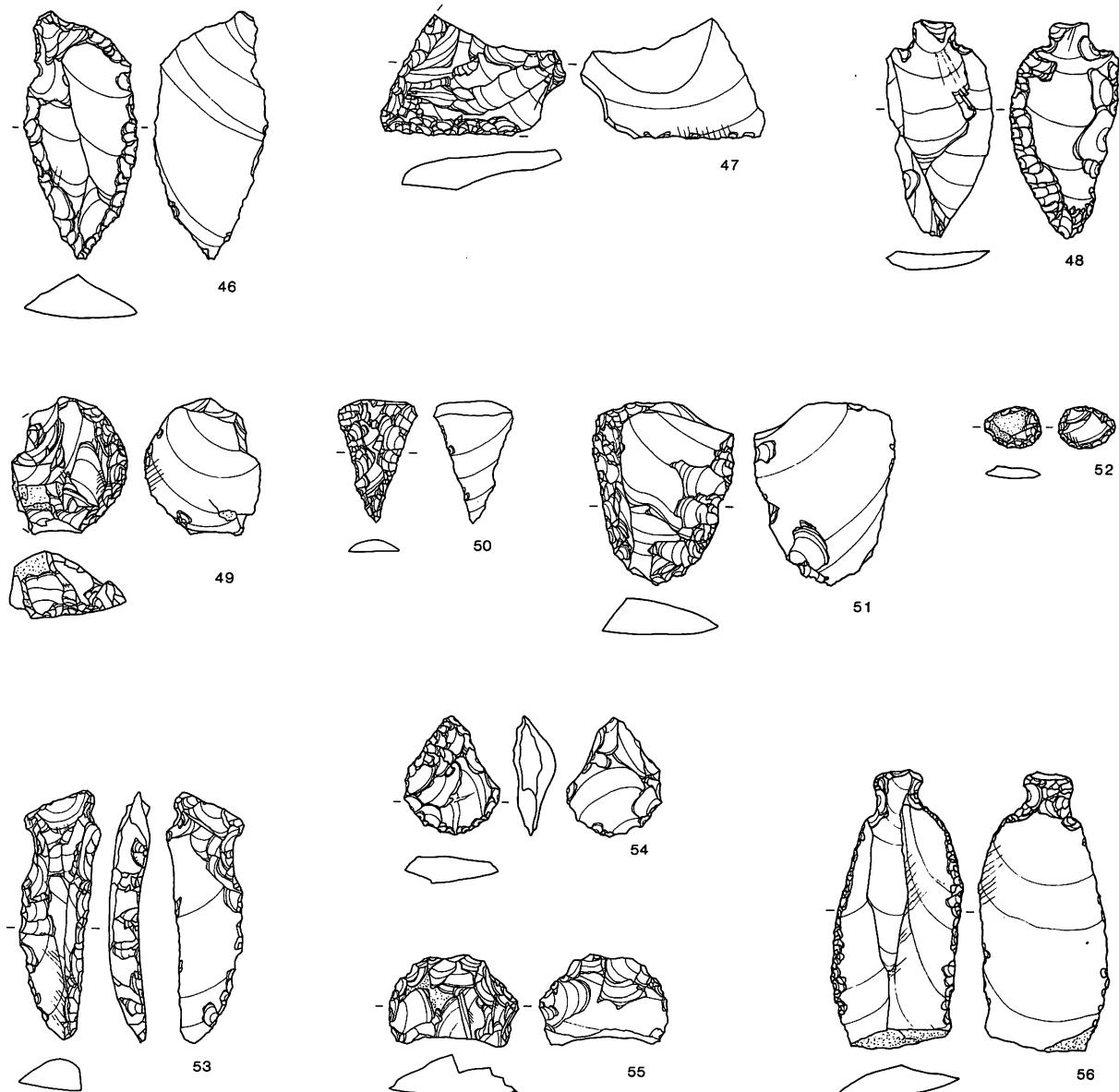
図VII-75 D地区出土石斧、すり石

表VII-248 D地区出土削・搔器一覧 (1)

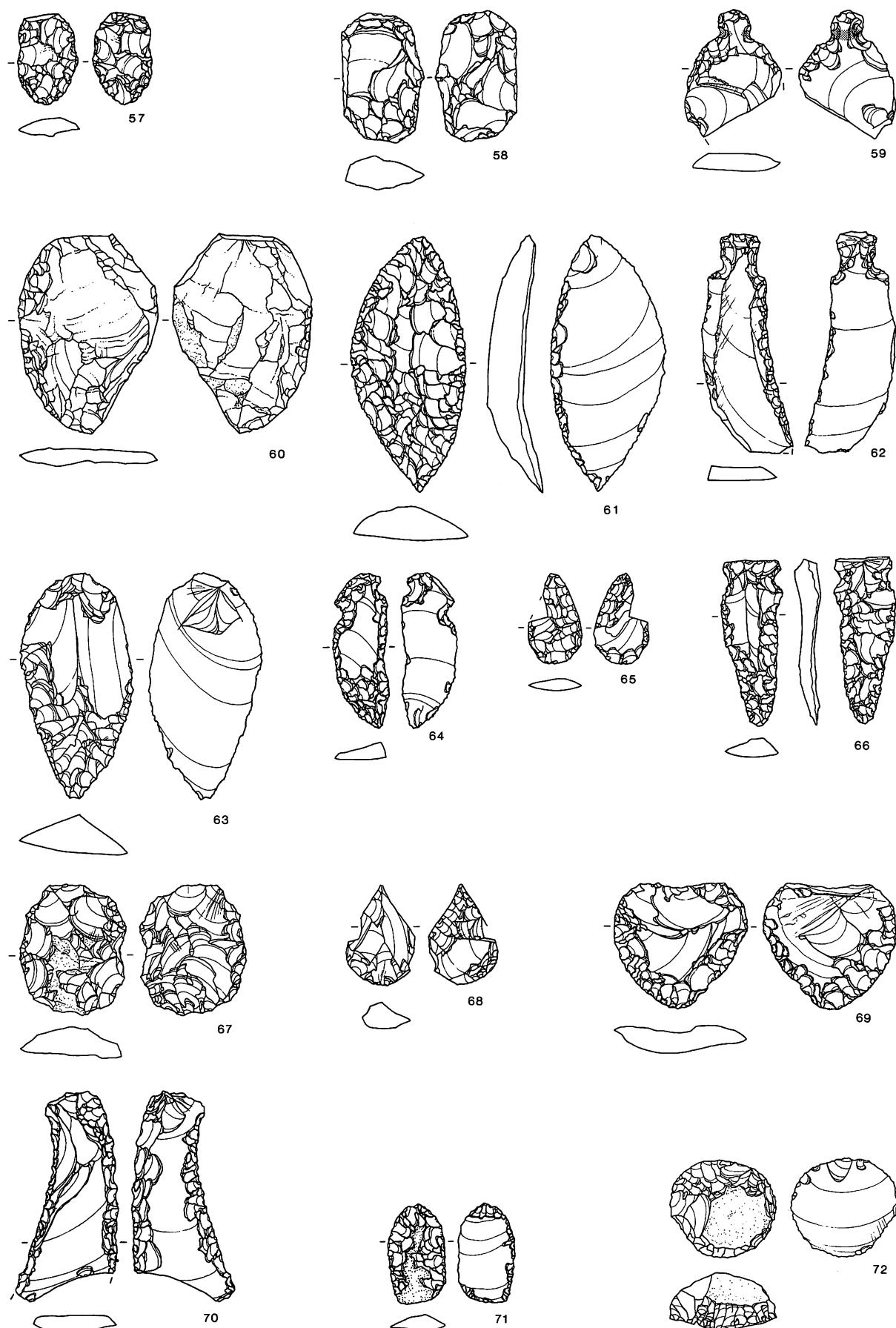
No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重さ(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
121	I	16・1-b	71.0	32.3	12.2	16.8	珪質頁岩	46	切り出し状		両側縁背面加工
122	I	16・2	30.7	36.4	12.1	10.8	黒曜石				両側縁背面加工
123	IIIa	17・1-c	47.5	36.3	13.9	20.4	黒曜石				両側縁両面加工、先端欠損、摩耗顯著
124	IIIa	18・1-b	31.1	47.6	8.5	10.8	黒曜石		切り出し状、横長		先端背面加工、摩耗
125	IIIa	18・1-b	34.8	47.1	8.4	13.7	黒曜石	47	切り出し状、横長		先端・一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
126	IIIb	15・2-b	62.4	29.8	7.7	12.0	黒曜石	48	切り出し状	○	両側縁背面加工、摩耗
127	IIIb	15・2-c	35.2	18.9	8.5	4.2	黒曜石				側縁部片、背面加工、若干摩耗
128	IIIb	16・2-b	20.7	17.8	8.0	2.6	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
129	IIIb	16・2-d	29.3	17.6	7.3	2.7	黒曜石		切り出し状		基部・両側縁背面加工、反っている
130	IIIb	16・2-d	22.2	30.5	6.4	4.7	黒曜石		木葉形、横長		未製品、一側縁両面・一側縁背面加工
131	IIIb	17・2-a	71.2	32.1	12.3	25.2	黒曜石				一側縁両面加工、板状原石使用
132	IIIb	17・2-a	52.9	22.4	7.8	10.1	珪岩				一側縁背面加工
133	IIIb	17・2-d	39.0	33.3	15.7	16.3	黒曜石	49	半円形		先端から一側縁背面加工、摩耗
134	IIIb	17・2-d	35.1	22.7	4.1	2.5	珪質頁岩	50	切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損
135	IIIb	17・2-d	50.4	41.1	11.2	21.7	黒曜石	51			両側縁背面加工、先端わずかに欠損
136	IIIb	17・2-d	12.4	16.5	3.9	0.8	黒曜石	52	木葉形		両側縁両面加工、ミニチュア
137	IIIb	18・1-b	71.9	20.2	9.4	15.5	珪質頁岩	53	切り出し状	○	両側縁背面加工
138	IIIb	18・1-b	59.3	19.9	6.7	7.8	珪質頁岩			○	両側縁背面加工、先端欠損
139	IIIb	18・2-a	28.2	43.3	6.7	9.2	黒曜石		横長		先端から一側縁背面加工、基部欠損
140	IIIb	18・2-b	45.4	32.3	10.1	12.9	黒曜石				両側縁背面加工、摩耗
141	IIIb	18・2-c	33.6	27.2	11.5	8.3	メノウ	54			先端背面加工
142	IIIb	18・2-c	47.5	55.2	9.8	27.1	玄武岩				先端背面加工
143	V	14・2-a	33.4	38.6	14.7	15.6	黒曜石		円形		先端から両側縁背面加工、先端欠損
144	V	14・2-a	24.9	36.7	11.8	10.4	黒曜石	55	ラウンドスクレイパー		全周背面加工か、一側縁欠損
145	V	14・2-b	80.0	36.3	12.0	29.3	頁岩	56		○	両側縁背面加工
146	V	14・2-b	26.3	28.4	5.3	3.5	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
147	V	14・2-b	32.0	21.2	6.4	4.4	珪質頁岩	57	木葉形		両側縁背面に粗い加工
148	V	14・2-c	48.2	32.6	7.4	10.5	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損
149	V	14・2-c	47.5	54.0	16.0	34.9	黒曜石				先端背面に粗い加工
150	V	14・2-d	43.9	28.8	11.8	17.7	メノウ	58			先端・一側縁背面加工
151	V	14・2-d	51.8	28.7	9.6	11.1	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
152	V	14・2-d	51.8	25.6	8.1	9.4	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工
153	V	14・2-d	71.8	48.5	6.4	22.8	珪質頁岩				一側縁背面加工
154	V	14・2-d	39.9	15.0	6.2	3.5	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁両面加工
155	V	15・1-c	68.2	53.5	10.1	39.8	黒曜石				両側縁背面加工、摩耗顯著
156	V	15・2-a	44.5	31.2	7.2	8.8	珪質頁岩	59		○	一側縁両面加工、アスファルト付着
157	V	15・2-a	24.6	30.2	9.2	5.7	頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面に粗い加工
158	V	15・2-a	26.8	52.2	8.2	8.4	珪質頁岩				先端から一側縁両面加工、一側縁欠損
159	V	15・2-a	66.2	38.8	6.0	11.7	珪質頁岩				一側縁背面加工
160	V	15・2-b	38.6	28.4	9.7	8.9	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
161	V	15・2-b	70.5	48.5	11.2	34.4	メノウ	60	木葉形		一側縁両面・一側縁背面加工
162	V	15・2-b	51.4	29.4	11.7	14.6	黒曜石				先端両面・一側縁背面加工、摩耗顯著
163	V	16・1-b	40.0	32.8	8.9	12.3	珪質頁岩				両側縁両面加工、先端・基部欠損
164	V	16・1-b	90.3	40.6	13.3	42.9	珪質頁岩	61	切り出し状		一側縁両面・一側縁背面加工
165	V	16・1-b	77.6	25.3	7.3	14.5	珪質頁岩	62		○	両側縁背面加工
166	V	16・1-b	58.6	29.9	7.9	11.1	黒曜石			○	先端・両側縁背面加工、先端欠損
167	V	16・1-b	80.2	38.8	15.5	41.5	珪質頁岩	63	切り出し状		両側縁背面加工
168	V	16・1-b	44.4	13.3	3.8	2.6	珪質頁岩			○	一側縁両面・一側縁背面加工
169	V	16・2-a	43.9	38.3	9.2	14.3	花十勝				一側縁背面加工、先端欠損
170	V	16・2-a	42.2	25.7	12.2	12.9	珪質頁岩				両側縁両面に粗い加工、先端・基部欠損
171	V	16・2-a	58.8	27.6	7.5	14.2	黒曜石				両側縁背面加工、摩耗顯著
172	V	18・1-c	59.1	30.4	8.3	12.5	黒曜石				三刃背面加工、摩耗顯著
173	V	18・1-c	55.2	19.1	7.2	8.1	珪質頁岩	64	切り出し状	○	両側縁両面加工、一側縁欠損
174	V	18・2-d	19.1	31.2	4.5	2.4	黒曜石	65	木葉形、横長		両側縁両面加工

表VII-249 D地区出土削・搔器一覧 (2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
175	V	19-1-b	38.9	15.2	7.7	3.8	黒曜石				側縁部片、両面加工
176	V	19-1-b	58.4	21.2	8.5	8.1	黒曜石	66	切り出し状		両側縁両面加工、若干摩耗
177	V	19-1-c	43.2	18.2	11.0	8.3	珪質頁岩				側縁部片、背面加工
178	V	19-2-a	46.2	37.7	10.4	17.2	黒曜石	67	ラウンドスクレイパー		全周両面加工、若干摩耗
179	V	19-2-a	24.6	35.1	9.4	6.1	珪質頁岩	68	木葉形、横長		側縁両面加工、一側縁欠損
180	V	19-2-a	42.7	46.7	9.4	20.3	黒曜石	69	円形		先端から両側縁両面加工
181	V	19-2-a	30.7	18.9	7.6	3.9	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損、摩耗頗著
182	V	19-2-c	33.6	28.4	4.9	3.9	黒曜石			O	未製品品、両側縁背面加工、先端欠損
183	V	19-2-c	75.5	31.1	7.1	16.8	黒曜石	70			両側縁両面加工、先端欠損、摩耗頗著
184	V	19-2-c	42.6	26.8	6.8	7.3	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損
185	V	19-2-d	33.9	35.5	9.4	10.7	黒曜石				基部背面加工、摩耗頗著
186	V	19-2-d	35.5	20.0	5.5	4.0	黒曜石	71	木葉形		両側縁背面加工
187	V	19-2-d	37.1	35.1	7.6	9.3	黒曜石				先端から両側縁背面加工、極度に摩耗
188	V	19-2-d	45.0	31.9	10.1	12.6	メノウ				未製品か、両側縁両面に粗い加工
189	V	20-1-b	34.8	37.7	16.2	22.7	黒曜石	72	ラウンドスクレイパー		全周背面加工、摩耗、背面に原石面を残す



図VII-76 D地区出土削・搔器 (1)



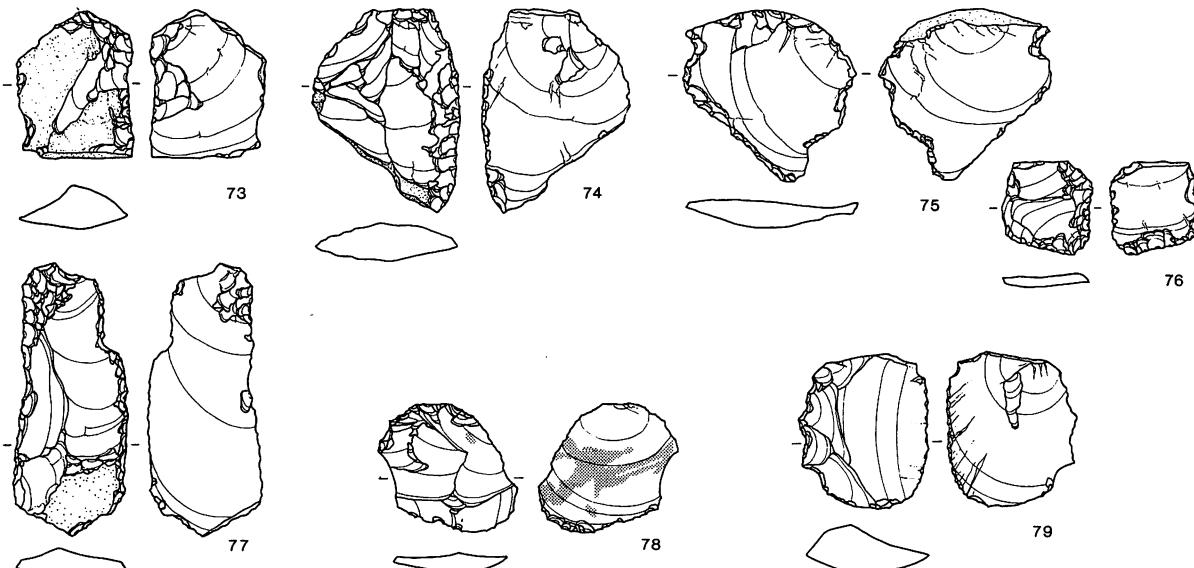
図VII-77 D地区出土削・搔器 (2)

表VII-250 D地区出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
190	I	14・2-a	37.7	20.6	5.9	4.6	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す
191	I	17・2	36.3	23.0	11.2	6.6	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
192	I	17・2	18.3	30.1	10.1	5.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗顯著
193	I	21・1-a	30.0	26.2	8.7	6.2	黒曜石		基部背面・一側縁裏面加工、先端欠損、摩耗
194	II a	18・1	55.4	38.4	12.5	23.1	黒曜石		一側縁背面・一側縁裏面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
195	II a	18・1-b	29.5	27.8	9.8	6.8	黒曜石		先端腹面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
196	III a	17・2-a	37.7	29.3	16.0	15.3	メノウ		一側縁背面に粗い加工、木葉形削・挫器か
197	III a	19・2-a	68.4	47.1	11.8	38.7	珪質頁岩		両側縁背面加工
198	III b	16・1-b	38.5	30.3	11.7	13.9	黒曜石	73	一側縁背面・一部腹面加工、先端・背面に原石面を残す
199	III b	16・2-b	52.6	26.1	6.9	6.6	黒曜石		先端腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
200	III b	18・1-c	31.7	29.6	4.2	3.4	黒曜石		一側縁背面・一側縁裏面加工、摩耗
201	III b	18・2-c	53.3	38.1	10.6	18.4	黒曜石	74	一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顯著
202	V	14・2-c	43.8	29.8	10.0	10.7	黒曜石		一側縁腹面加工、極度に摩耗したR・Fを再加工
203	V	14・2-d	40.4	13.7	6.2	3.3	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
204	V	14・2-d	22.0	27.6	7.4	4.1	黒曜石		両側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗顯著・木葉形削・挫器未製品か
205	V	14・2-d	45.3	29.7	13.6	16.0	黒曜石		先端背面加工、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
206	V	14・2-d	32.8	35.0	5.6	4.7	黒曜石		一側縁腹面加工、礫片使用
207	V	14・2-d	22.9	13.1	4.9	1.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す
208	V	14・2-d	28.5	22.0	9.8	4.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、先端・背面・一側縁に原石面を残す
209	V	14・2-d	32.8	29.4	8.0	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顯著
210	V	14・2-d	39.4	30.3	9.9	9.6	頁岩		両側縁腹面に粗加工、木葉形削・挫器未製品か
211	V	15・1-c	37.3	24.5	9.3	7.6	黒曜石		一側縁背面加工、礫片使用、摩耗顯著
212	V	15・2-a	62.7	45.1	15.5	31.3	黒曜石		一側縁背面加工、礫片使用、摩耗
213	V	15・2-a	40.2	21.8	9.6	6.8	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顯著な剥片を使用
214	V	15・2-b	52.5	29.4	9.4	11.9	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
215	V	15・2-b	50.2	33.1	15.7	19.5	黒曜石		三辺背面加工、基部欠損、摩耗顯著
216	V	15・2-c	22.7	32.9	6.5	5.6	黒曜石		横長、先端腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗顯著
217	V	15・2-d	29.7	27.4	7.7	7.3	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す、摩耗顯著
218	V	15・2-d	28.2	23.2	5.6	3.2	黒曜石		両側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
219	V	16・1-b	19.1	12.7	4.0	0.9	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
220	V	16・1-b	21.3	19.2	6.7	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、礫片使用、摩耗
221	V	16・2-a	20.1	29.1	5.1	2.9	珪質頁岩		基部片・一側縁裏面加工
222	V	18・1-c	46.0	45.1	12.4	14.0	珪質頁岩	75	先端背面加工、基部に原石面を残す
223	V	18・2-d	68.7	27.4	14.4	21.2	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顯著
224	V	18・2-d	14.9	18.9	3.7	0.9	黒曜石		基部片・基部裏面加工、摩耗
225	V	19・1-b	23.6	22.8	3.6	2.4	黒曜石	76	先端腹面・一側縁背面・一側縁腹面加工、基部欠損、摩耗顯著
226	V	19・1-b	52.3	39.2	14.7	28.6	頁岩		一側縁背面加工、基部・一側縁欠損、摩耗
227	V	19・1-b	66.2	32.3	10.3	24.0	珪質頁岩		一側縁背面・一側縁腹面加工、先端欠損、摩耗
228	V	19・1-c	57.3	28.7	9.8	12.5	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顯著
229	V	19・2-c	23.6	13.1	3.8	1.0	黒曜石		先端鋸片・両側縁背面加工、摩耗
230	V	19・2-c	23.3	43.3	10.7	7.9	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
231	V	19・2-d	41.0	21.2	9.5	8.2	頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
232	V	20・1-b	72.5	29.0	7.0	14.7	黒曜石	77	両側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗顯著
233	V	20・1-c	20.4	32.5	9.0	4.6	黒曜石		横長、先端・基部裏面加工、先端・背面に原石面を残す
234	V	20・1-c	31.4	33.5	10.5	9.7	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
235	V	20・2-b	42.7	66.6	14.0	36.6	珪質頁岩		横長、先端背面加工、先端・基部に原石面を残す、摩耗
236	V	20・2-d	34.6	24.3	7.2	5.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部に原石面を残す、摩耗
237	V	20・2-d	28.6	29.5	6.0	4.6	黒曜石		先端・一側縁背面加工、摩耗

表VII-251 D地区出土U・F一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
238	I	14・2-d	53.9	53.9	8.4	24.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
239	I	15・2-d	39.2	25.6	7.5	8.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す
240	I	16・2-b	22.0	46.4	12.0	14.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す
241	I	20・1-b	21.9	32.9	4.6	3.3	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁欠損、基部に原石面を残す
242	IIIa	17・1-c	14.4	26.1	7.8	2.6	黒曜石		先端部片、先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
243	IIIa	17・1-c	30.3	14.5	4.4	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面に原石面を残す、若干摩耗
244	IIIa	18・1-b	32.8	37.4	4.6	3.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
245	IIIa	18・1-b	35.9	11.3	8.6	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
246	IIIb	17・2-b	41.3	22.7	4.5	3.8	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、摩耗
247	IIIb	21・2-b	31.3	33.4	8.2	6.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、摩耗
248	V	14・2-b	42.7	38.0	10.6	14.4	黒曜石		両側縁つぶれ、先端欠損、礫皮片使用、摩耗
249	V	14・2-c	97.3	60.3	15.6	95.8	メノウ		先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
250	V	14・2-d	26.4	34.7	8.1	7.6	黒曜石		横長、先端刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
251	V	14・2-d	39.7	56.2	13.3	22.8	珪質頁岩		横長、先端刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
252	V	14・2-d	20.4	33.4	7.6	4.8	黒曜石		横長、先端つぶれ、一側縁に原石面を残す、摩耗
253	V	15・2-a	39.5	26.2	6.5	6.5	珪質頁岩		先端・一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
254	V	15・2-a	67.7	26.9	9.0	10.7	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
255	V	15・2-a	24.2	33.4	9.0	6.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
256	V	15・2-a	39.3	19.5	6.9	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、若干摩耗
257	V	15・2-d	31.8	32.8	5.3	6.6	珪質頁岩	78	先端刃こぼれ状、アスファルト付着、背面に原石面を残す、摩耗
258	V	15・2-d	42.9	26.1	6.0	6.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
259	V	16・1-b	40.4	24.8	4.8	4.0	黒曜石		基部・一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す
260	V	18・1-c	18.6	14.4	3.2	1.1	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
261	V	18・2-d	25.1	18.7	5.8	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
262	V	19・1-b	42.0	22.9	8.4	8.6	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、基部・背面・両側縁に原石面を残す、若干摩耗
263	V	19・1-b	19.3	23.4	4.9	2.2	黒曜石		先端・両側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、摩耗
264	V	19・2-a	22.7	15.4	5.2	2.1	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状
265	V	19・2-a	34.6	18.4	8.6	4.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
266	V	19・2-b	34.1	25.5	4.6	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損
267	V	19・2-c	35.3	19.5	11.3	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、礫皮片使用
268	V	19・2-c	25.4	24.0	8.0	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
269	V	20・1-b	39.8	30.0	5.6	5.3	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
270	V	20・1-d	40.6	34.8	12.1	18.1	珪質頁岩	79	両側縁刃こぼれ状
271	V	21・1-a	36.6	30.5	10.7	8.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
272	V	21・2-a	22.5	15.9	7.6	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
273	V	21・2-b	20.5	19.5	6.3	1.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗



図VII-78 D地区出土R・F, U・F

表VII-252 D地区出土石冠一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	高さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
274	V	14・2-b	95.3	72.7	114.6	1080	安山岩	80	一端欠損、一端若く欠損、すり面が片歯りしている
275	V	16・1-b	108.1	63.5	103.7	1140	安山岩	81	一端・一側縁欠損、すり面が片歯りしている、摩耗
276	V	19・1-c	106.6	80.0	97.2	1190	安山岩	82	一端欠損、摩耗

表VII-253 D地区出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
277	V	14・2-d	84.7	74.1	51.5	429.5	玄武岩か		横凹線使用、一面はがれ
278	V	14・2-d	95.7	75.0	39.0	349.6	安山岩	83	横凹線使用、一面に凹痕
279	V	17・2-b	107.1	80.1	49.8	650	安山岩		横凹線使用、一端に敲打痕
280	V	19・1-b	108.2	77.3	40.8	488.2	珪岩		横凹線使用、一端に敲打痕
281	V	19・1-b	136.1	60.8	33.4	323.7	海綿状灰岩		長横凹線使用、両面に凹痕

表VII-254 D地区出土石皿一覧

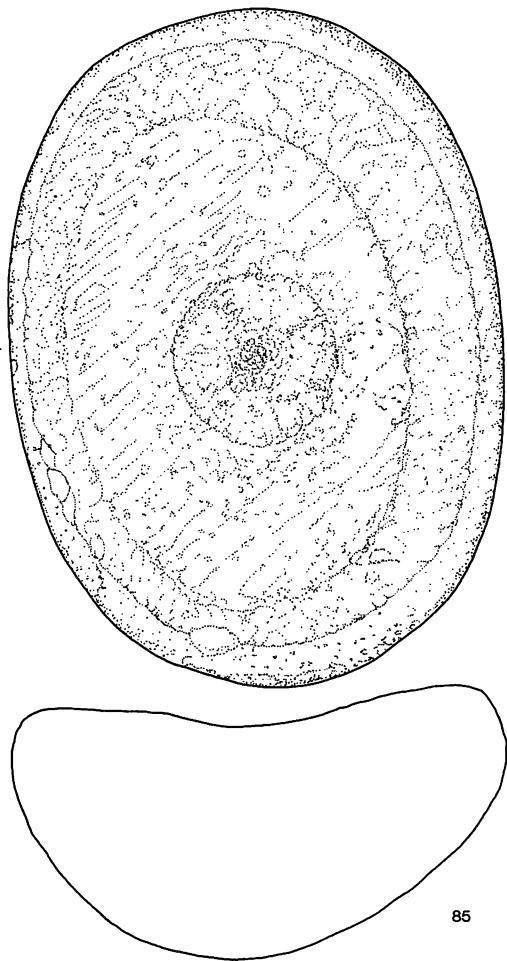
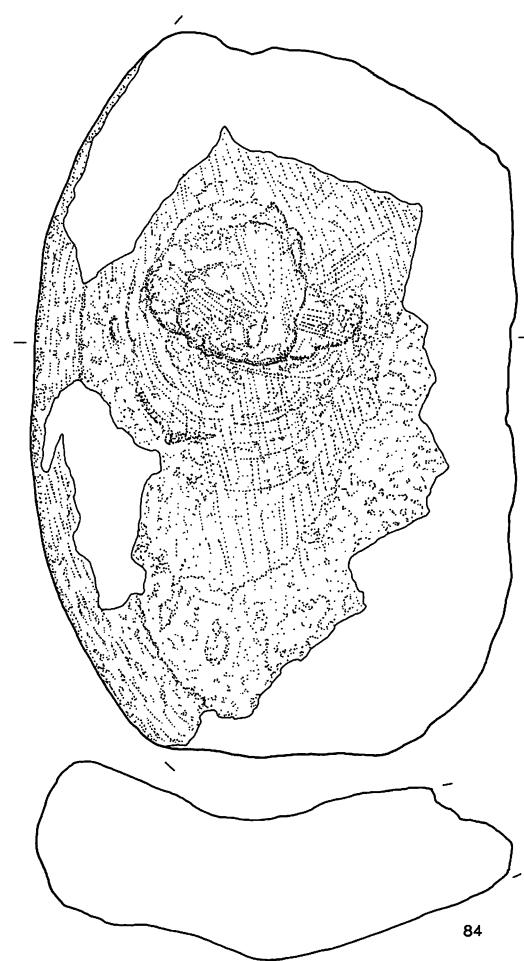
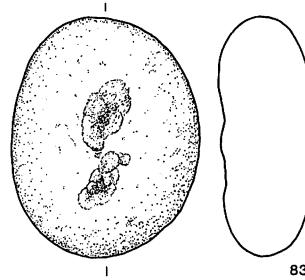
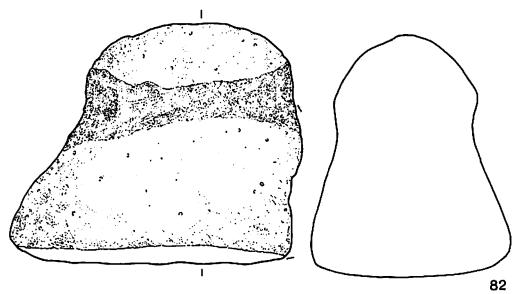
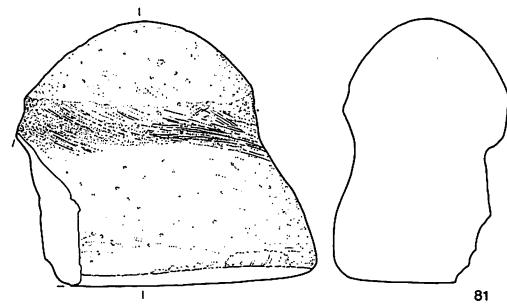
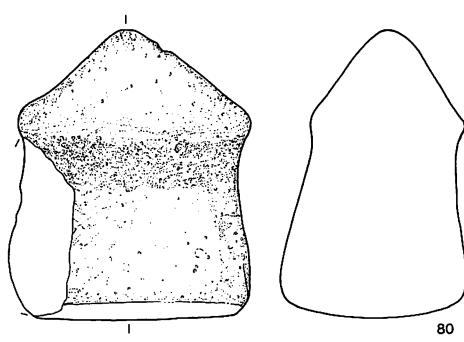
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
282	IIIa	16・2-d	375	252	96.2	12100	泥岩	84		一面深いすりくぼみ、一端・一側縁欠損
283	IIIb	17・2-a	355	258	141	16900	安山岩	85		一面浅いすりくぼみ
284	V	14・2-b	294	335	44.1	5250	安山岩			側縁部片、一面すりくぼみ
285	V	15・2-a	224	253	112.5	13400	安山岩			一面浅いすりくぼみ、半分欠損
286	V	15・2-a	147.3	127.4	44.8	1260	安山岩	86		一面すりくぼみ
287	V	15・2-c	421	335	89.8	19100	安山岩			一面浅いすりくぼみ
288	V	15・2-d	257	231	98.2	7570	安山岩	87		一面に深い凹痕
289	V	15・2-d	81.1	77.0	22.3	116.2	海綿状灰岩	88	○	一面四枚に作出、四つ足付き
290	V	17・2-b	365	256	181	23000	安山岩	89		一面すりくぼみ、中央に敲打痕

表VII-255 D地区出土台石一覧

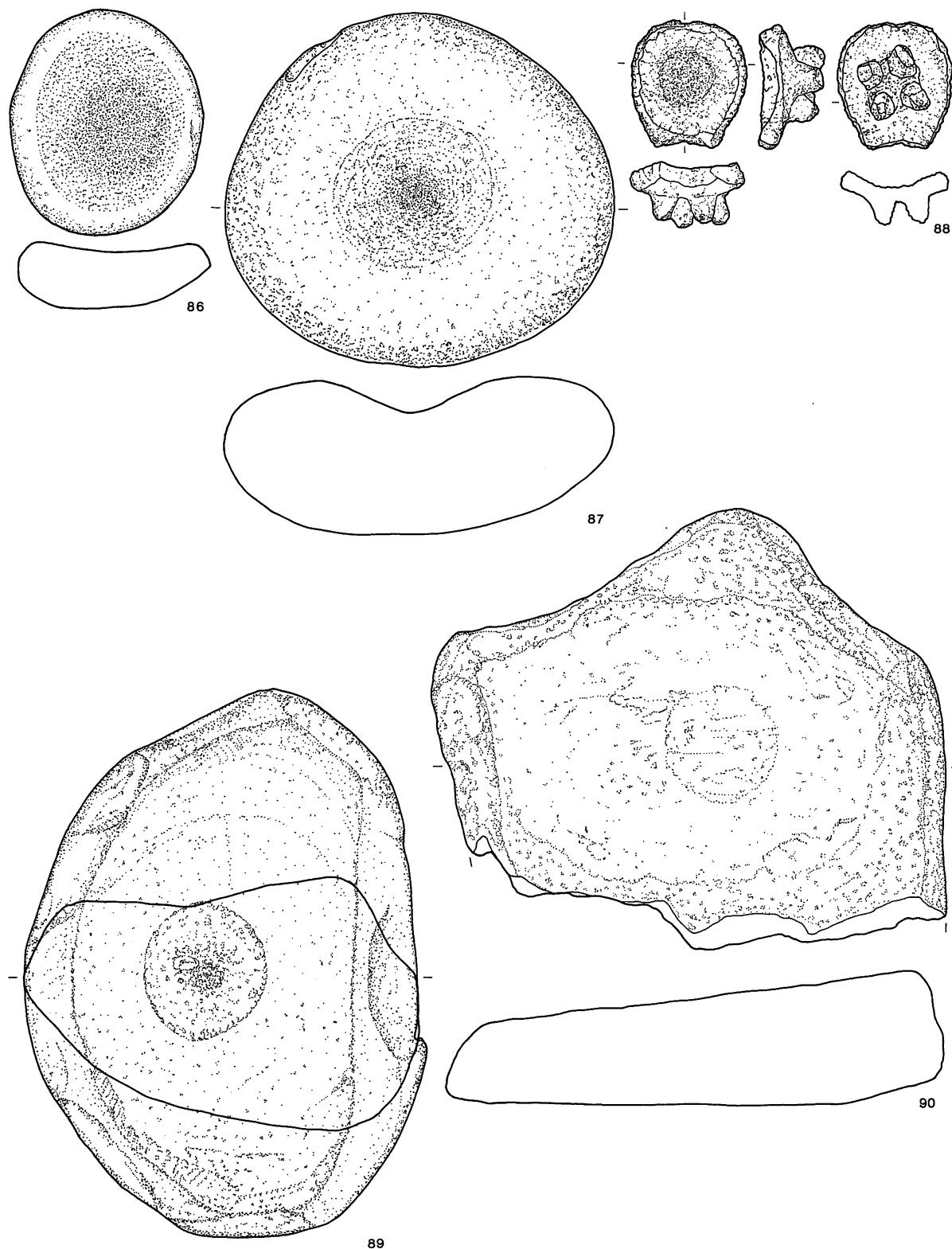
No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
291	IIa	18・1-b	127.6	118.9	29.8	540	安山岩		一面磨き
292	IIIa	17・2-a	465	131	140.0	12100	安山岩		粒石状
293	IIIb	15・2-b	445	385	60.0	15400	砂岩		一面磨き
294	IIIb	15・2-c	170.0	95.5	33.2	800	安山岩		一面すりくぼみ
295	IIIb	16・2-c	235	225	113.0	7670	安山岩		一面すりくぼみ
296	IIIb	17・2-a	155.8	132.9	67.2	2400	安山岩		端部片、両面磨き
297	IIIb	17・2-d	410	260	61.2	8900	安山岩		一面磨き
298	IIIb	18・2-a	153.6	228	40.2	2180	安山岩		破片、一面磨き、板状線使用、焼けている
299	V	14・2-b	224	214	61.9	4450	安山岩		一面磨きか
300	V	14・2-c	263	274	60.9	6750	安山岩		両面磨き、一端欠損
301	V	15・2-a	285	340	84.3	12200	安山岩	90	両面磨き、一端欠損
302	V	15・2-d	285	137	90.9	4700	安山岩		粒石状、一面磨き
303	V	16・2-a	188	265	76.9	6110	安山岩		半分欠損、一面磨き
304	V	19・1-c	266	326	40.6	4140	安山岩		破片、両面磨き、板状線使用
305	V	19・2-d	265	145	88.8	4680	安山岩		一面磨き
306	V	19・2-d	413	163	126	11560	安山岩		粒石状
307	V	20・2-a	310	107	84	3990	安山岩		粒石状

表VII-256 D地区出土板状礫一覧

No	層	グリッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重量(g)	石質	図番	備考
308	V	19・1-c	151.8	230	30.0	1490	安山岩		両端欠損
309	V	19・2-a	264	191	34.9	2790	安山岩		一端欠損



図VII-79 D地区出土石冠～石皿 (1)



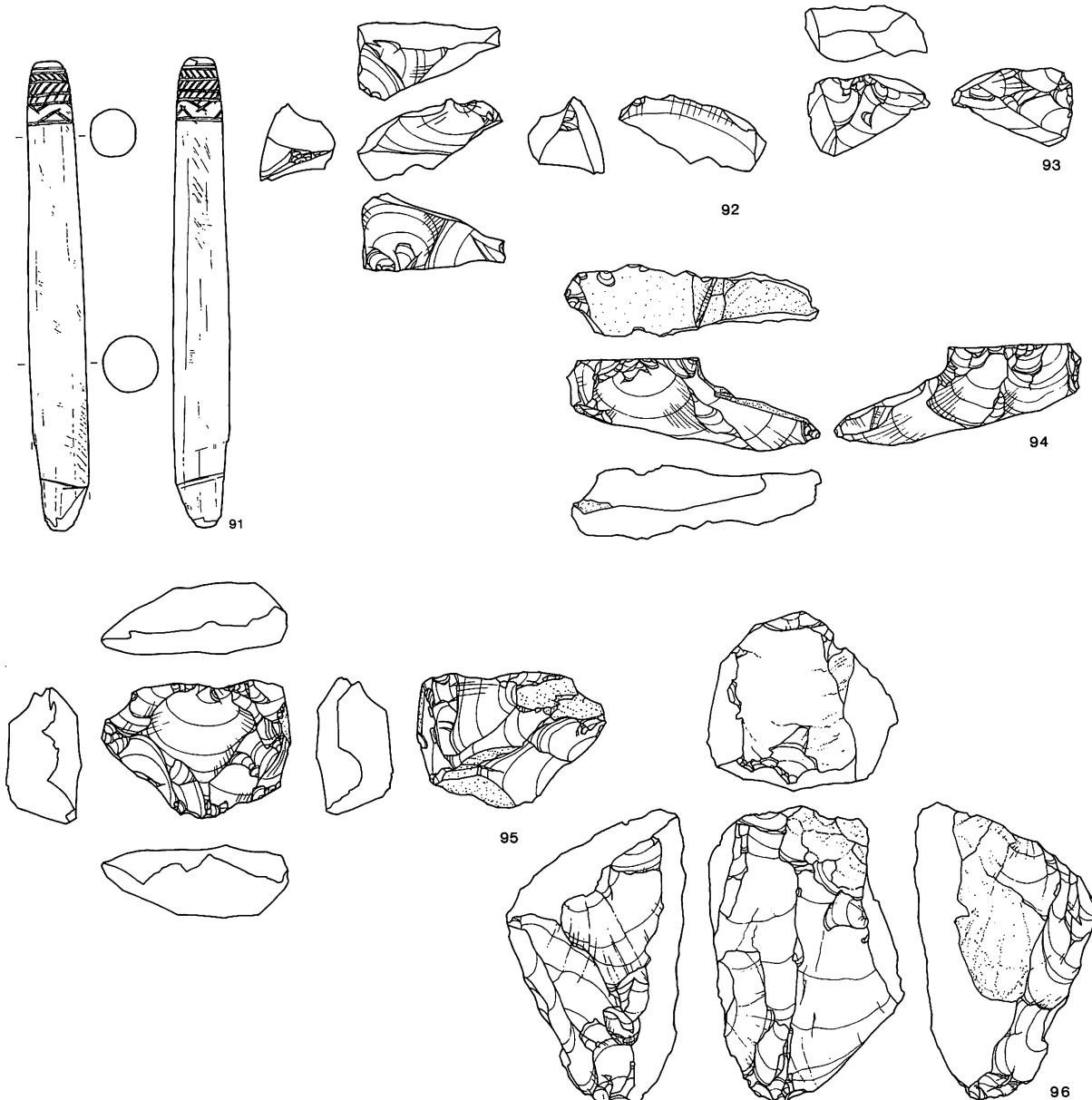
図VII-80 D地区出土石皿(2), 台石

表VII-257 D地区出土石棒等

No	層	リッド	長さ(回)	幅(回)	厚さ(回)	重さ(g)	石質	図番	備考
310	I	19-1-b	207.0	25.2	24.5	210	粘板岩	91	石棒端部片、微刻あり

表VII-258 D地区出土石核一覧

No	層	リッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
311	II a	19・2-a	22.9	41.1	18.6	13.0	黒曜石	92	若干磨耗
312	III a	14・2-c	23.8	47.3	28.4	30.8	黒曜石		四面に原石面を残す、若干磨耗
313	III a	15・2-b	24.8	26.6	9.5	5.5	黒曜石		三面に原石面を残す、若干磨耗
314	III b	14・2-d	26.9	31.0	17.3	14.3	黒曜石		一面に原石面を残す
315	III b	15・2-a	23.0	28.6	8.3	6.7	黒曜石		四面に原石面を残す、磨耗
316	III b	15・2-c	37.1	21.5	14.4	9.6	黒曜石	93	若干磨耗
317	V	14・2-a	24.2	73.9	18.7	26.4	黒曜石	94	一面に原石面を残す、磨耗顯著
318	V	14・2-d	38.7	53.6	19.6	37.8	黒曜石	95	三面に原石面を残す、磨耗顯著
319	V	15・2-d	43.0	31.4	20.2	21.3	黒曜石		二面に原石面を残す、若干磨耗
320	V	18・1-c	24.7	31.6	14.4	10.1	黒曜石		二面に原石面を残す、磨耗
321	V	19・1-c	33.0	36.1	15.1	18.6	黒曜石		三面に原石面を残す、若干磨耗
322	V	19・2-c	34.2	23.5	10.0	8.6	黒曜石		四面に原石面を残す
323	V	19・2-d	17.2	24.4	9.9	4.4	珪質頁岩		二面に原石面を残す、若干磨耗
324	V	20・1-c	86.4	51.9	48.6	240	メノウ質岩	96	三面に原石面を残す、若干磨耗
325	V	20・1-c	20.8	39.2	11.2	7.7	黒曜石		五面に原石面を残す、若干磨耗



図VII-81 D地区出土石棒, 石核

6 まとめ

本節では、出土石器の用途別の比率の問題と、C地区における層位別の出土傾向、及び石皿に付いての若干の知見を述べる。なお、C地区における各器種毎の形態的特徴や石材等は、既に第4節の小括で述べており、A・B・D地区に付いても同様の傾向を示しているので、ここでは特に触れない。

今回の調査で出土した石器の総点数は、下表に示したとおり石核を含めて3329点である。用途別の点数と割合は、獣具711点(約21%)、工具460点(約14%)、生活用具1875点(約56%)、祭飾用具32点(約1%)、石核251点(約8%)となっている。このうちA地区は総数146点で、用途別には、獣具51点(約35%)、工具16点(約11%)、生活用具68点(約47%)、祭飾用具3点(約2%)、石核8点(約6%)。B地区は総数83点で、獣具8点(約10%)、工具11点(約13%)、生活用具57点(69%)、祭飾用具0点、石核7点(約8%)。C地区は総数2775点で、獣具592点(約21%)、工具373点(約13%)、生活用具1561点(約56%)、祭飾用具28点(約1%)、石核221点(約8%)。D地区は総数325点で、獣具60点(約18%)、工具60点(約18%)、生活用具189点(約58%)、祭飾用具1点、石核15点(約5%)となっている。

表VII-259 出土石器器種・層位別点数一覧

用途種別	地 区		A地区		B地区		C 地 区										D 地 区				計			
	I	IIa	I	IIa	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	V	I	IIa	IIb	V	VI				
獣具	石鏃	42	7		8	62	63	184	102	6	34	75	5	4	8	2	11	1	2	8	31	655		
	石槍	2				2	2	6	8	1	3	10	3	1	8		1			1	4	1	53	
	石錐							2					1									3		
	小計	44	7		8	64	65	192	110	7	37	85	9	5	16	2	12	1	2	9	35	1	711	
工具	石錐	5		1	1	6	3	18	8	4	7	11	1	1	2		3				4		75	
	嵌入石器	2				6	2	9	5	1	4	9	1	1							3		43	
	擗形石器	1				3	3	19	6	3	2	9	1	1	2				1	1			52	
	彫刻刀型石器														1								1	
	石斧	7	1		2	7	7	21	19	6	19	57	15	2	15	2	1	3	8	35			227	
	砥石					2	1				1	4	1		2									11
	すり石類				1	4	1		6	2	2	19	9	2	4						1		51	
	小計	15	1	2	9	24	15	73	40	14	35	109	28	7	26	2	4	3	9	44			460	
生活用具	削・挫器	16	1		3	35	24	82	56	9	35	87	22	13	33		2	3	17	47			485	
	R・F	29	4	5	15	61	29	112	94	12	35	80	31	4	33		4	2	2	4	36		592	
	U・F	11		5	25	38	46	51	53	11	42	33	16	3	17		4	4	2	2	26		387	
	石冠					1					1	4	2		1					3			12	
	たたき石	1			1	5	6	13	9	1	21	43	5		6					5			116	
	石皿	4			1		1	7	12	1	12	23	10	2	8			1	1	6	9		90	
	台石	1		2		1		12	16		13	56	6	1	8		1	1	6	9			133	
	板状礫	1				1		14	6	1	9	17	2	1	6					2			60	
	小計	63	5	12	45	142	106	291	246	35	168	343	94	24	112		10	3	11	30	135		1875	
祭飾用具	石棒等	1					1		2		2	1		2	1		1							12
	玉類	2							3		6												11	
	石製品					1	2	3	1		1	2												10
	小計	3				1	3	3	6		3	9	2	1	1								32	
石核	石核	8		1	6	26	8	41	35	5	29	41	14	2	20			1	2	3	9		251	
	計	133	13	15	68	257	197	600	437	61	272	587	145	40	175	4	27	5	18	51	223	1	3329	

前章まで述べてきたように、各地区とも主体となる時期は鰐渦式土器を中心とする縄文時代後期であるが、いずれも一時期に限定される資料ではなく、縄文時代中期から晩期（一部にはその前後）の遺物が含まれている。従って、前記の比率がそのまま特定の時期におけるセット関係を示すものではないが、生活用具の割合が各地区とも概ね半分を占める点は、C地区の各層毎の比率においても共

通している。すなわちこの比率が、縄文時代後期頃の一般的な生活域における、生活用具の基本的な割合といえよう。これに対し、獣具・工具などの割合は地区、層毎に変化を見せてている。A地区でみると、獣具が73%を占めるのに対し、工具は12%であり、C地区のⅡa層・Ⅱb層でも、獣具の比率がそれぞれ33%・32%を占めているのに対し、工具のそれは8%・12%である。一方、D地区では獣具・工具ともに19%であり、C地区のⅢb層以下では、獣具が6%~14%であるのに対し、工具の割合が13%~23%と高くなっている。このことは、各地点・時期において主として行われた作業の違いを反映していると言えよう。

次に、C地区における層位毎の出土傾向に付いて述べる。既に各層毎のまとめの項で若干触れている（分布図も各層毎に付してある）が、ここで概括することによって、C地区の利用状況の変遷を辿ってみたい。なお、V層については出土点数がわずかに4点であるため除外する。

初めにⅣ層についてみると、82区・92区に獣具（石槍）、工具（石斧・すり石）、生活用具（たたき石・石皿・台石・板状礫）が集中する傾向が認められる。また石槍は11・2-d区周辺に、石斧・石皿は10・2-50区周辺にもまとまりがみられる。これに対し3文層は、その分布がほぼY2区ライン以南に限られていることもあって、獣具・工具・生活用具とも10・1区周辺の1カ所に集中している。また、Ⅲd層は分布がほぼY2区ライン以北であり、83区、92区に集中がみられる。

Ⅲc層では63-00区周辺と、82-00区周辺から11・2-50区周辺にかけて、帯状に分布の濃い範囲がみられる。63-00区周辺のまとまりは、更に二つのまとまりに分かれている。すなわち、53-00区周辺は、生活用具（たたき石・石皿・台石・板状礫）から、63-50区周辺は工具（抉入石器・石斧・すり石）と生活用具（たたき石）とからなっている。82-00区周辺から11・2-50区周辺にかけての帯状のまとまりは、82区あたりにほとんど全ての器種が集中しているのに対し、92区では削・搔器類が、10・2区では石錐が、11・2区周辺では石皿と台石が目立っている。なお、F・C集中も前述した帯状の範囲に集まっている。

2文層では、作業場が並んでいる範囲の両端部に当たる、63-00区周辺と11・2-00区周辺に工具と生活用具のまとまりがみられる。両者共に、生活用具はたたき石・石皿・台石のセットであるが、工具をみると63-00区周辺では石斧であり、11・2-00区周辺では石錐と抉入石器である。なお、F・C集中は、比較的遺物の少ない92-00区周辺および11・1-05区周辺にみられる。

Ⅲb層は遺物の総量が少ないが、工具が11・3区、生活用具が12・3区に多く、F・C集中は10・1-c・d区にある。Ⅲa層では、各器種とも特に集中する地点は見受けられず全体に広がっている。F・C集中は82-00区周辺と12・2-05区周辺に集まっている。

Ⅱb層の集中域は、生活用具が72区周辺と11・1区にあり、獣具・工具は11・1区にみられる。F・C集中は72区と91-c区にまとまっている。これに対しⅡa層では、獣具・工具・生活用具とも集中域が12・2区周辺に移っている。

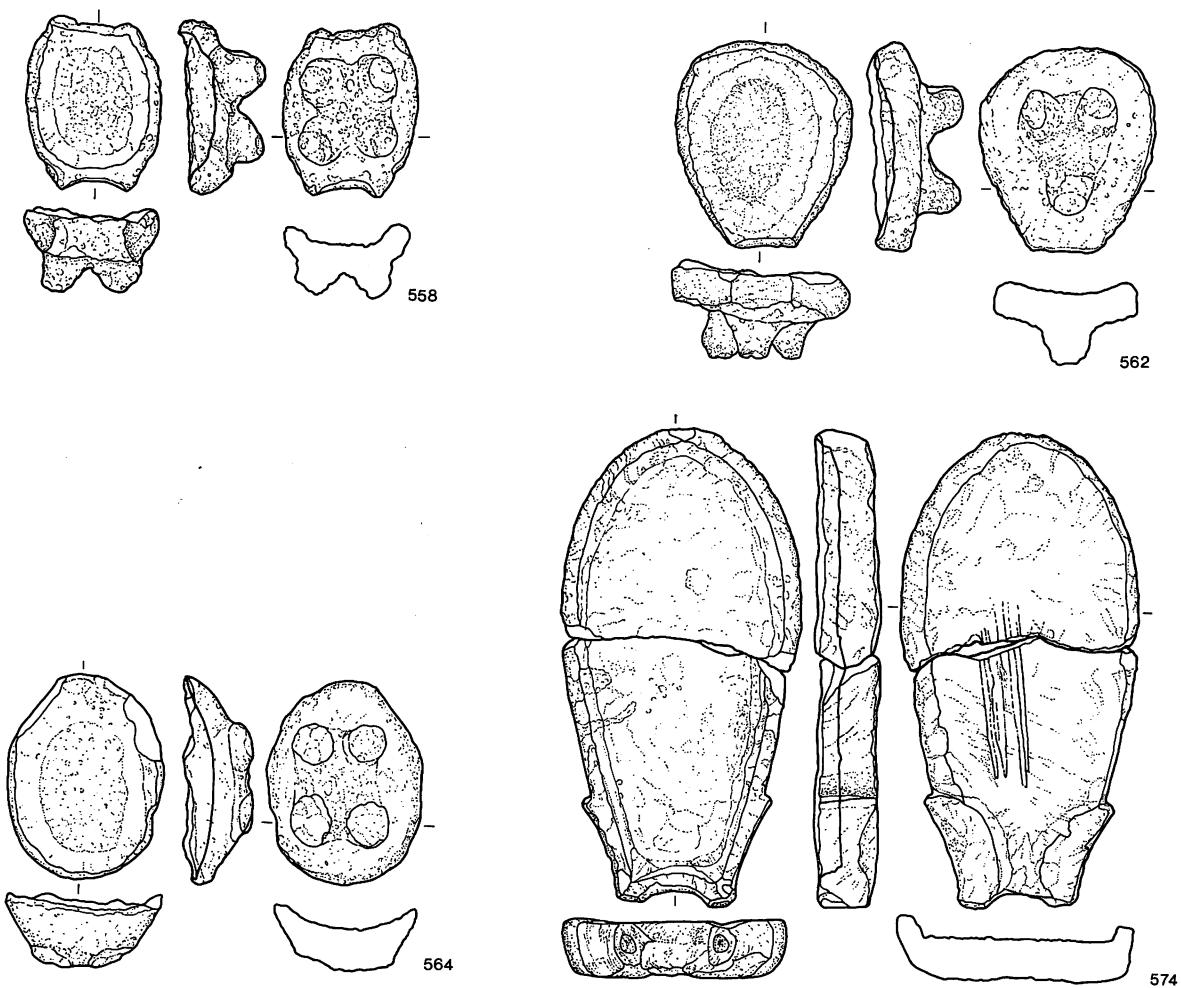
全体を通してみると、Ⅲd層以前の段階では82区から11・2区が生活域の中心となっているが、Ⅲc層の段階で低地部分の全面に広がり、Ⅲa層の頃まではほぼ全域が使われてゐる。それがⅡb層の時期になると再び範囲が狭まり始め、Ⅱa層の頃になるとX8ライン以東に限定されている。

最後に石皿について、若干の知見を述べる。

石皿のうち、熔結凝灰岩製で小型のものについては、従来オロシ金状石製品などと呼ばれ、大型の石皿とは区別して扱われることが多かった。しかし、今回出土した資料のうち4点について脂肪酸分析を依頼し、次頁の表のような結果を得た。また、オロシ金状土製品からも、No.2288とほぼ同様組成

表VII-260 脂肪酸分析を実施した石皿のデーター一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	図番	検出された脂肪酸
2281	II b	7 2-d	90.0	71.0	29.8	127.8	558	トチ45.4%、ハイヌガヤ3.5%、アラカシ48.1%、ミスナラ3.1%
2288	III a	7 2-d	107.6	94.6	19.6	260	562	エゾシカ6.4%、オットセイ2.6%、イルカ3.3%、シジミ6.8%、ウズラ12.4% (アカハラ25.8%、モズ38.4%、ヒトの手の油4.3%)
2296	III a	10-2-a	105.5	80.8	27.6	148.7	564	アジ62.8%、ゴンドウクジラ37.2%
2325	III c	8 1-d	242	125.4	30.5	540	574	アジ62.7%、ゴンドウクジラ37.3%



図VII-82 脂肪酸分析を実施した石皿

の脂肪酸が検出されている。従って、これら小型の石皿や土製品は、飽く迄実用品であり、第4節でも述べたように大型の石皿や台石を補完する役割を担っていたものといえよう。

今回分析を依頼した4点の小型石皿は、いずれも熔結凝灰岩製であり、使用面の平面形は、それぞれ隅丸長方形、魚鱗状、楕円形、細長い魚鱗状を呈している。検出された脂肪酸をみると、図番558は植物質のものばかりで、同562は陸獣、海獣、魚類、鳥類とその卵、それに貝が含まれている。また、図番564・574は、アジとゴンドウクジラである。資料製理の当初段階では、こうした小型石皿の用途として、キハダなどの実をすりつぶすことが考えられていたが、分析の結果はより多様な用途があつたことを示している。それだから検出された脂肪酸が、必ずしも一時にもたらされたものとは限らないにしても、想像を超える種類の動植物の肉や実が、これらの石皿に乗せられている。おそらくは、

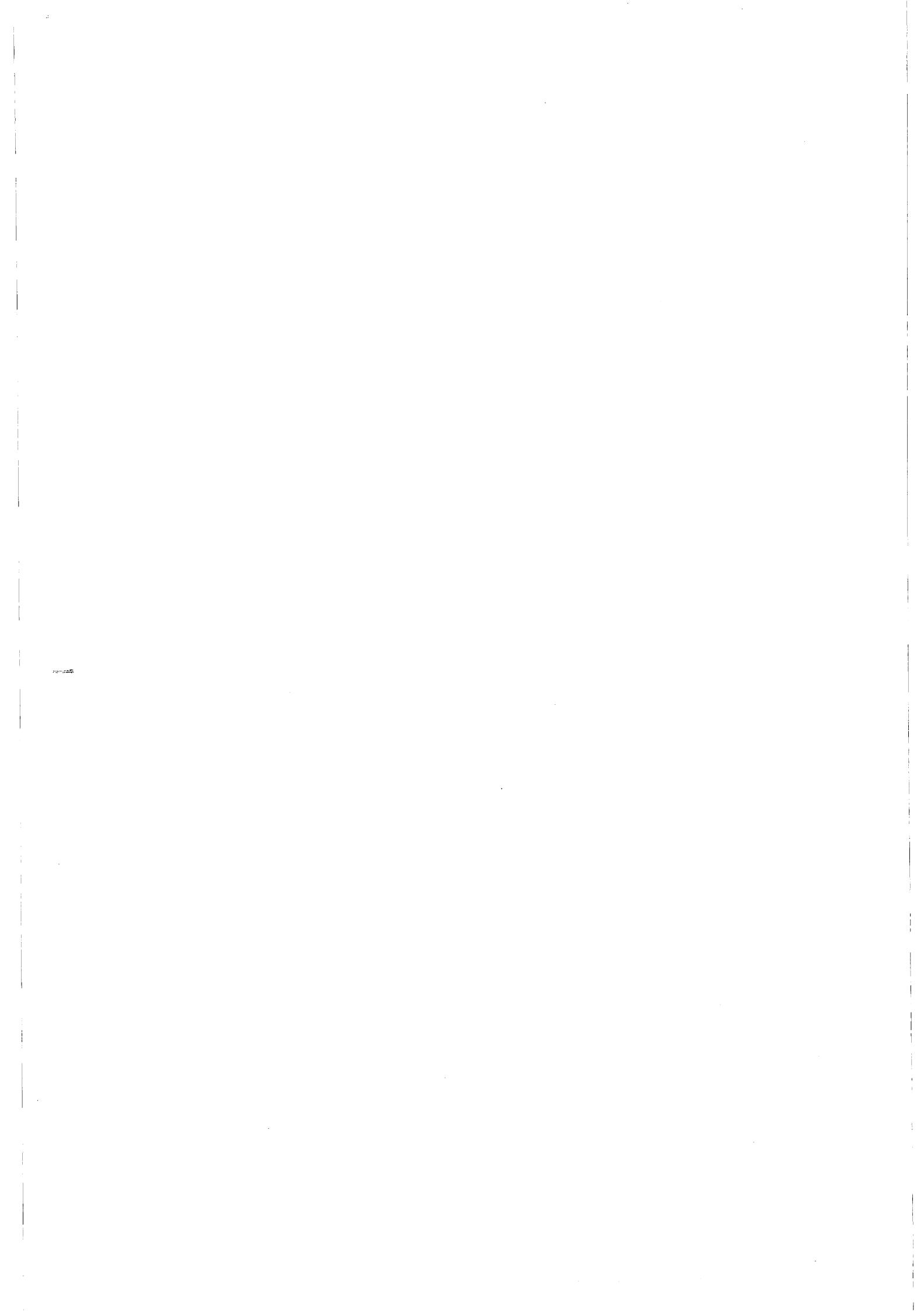
粉にした木の実や、すりつぶした動物の肉を混ぜ合わせて、ダンゴ状にするのに用いられたのであろう。こうして作られたダンゴは、今回の調査で出土しているように、ウバトリガイなどに盛られて蒸し焼きにされたものと考えられる。図番574はいささか大き過ぎるが、多くの小型石皿は、第4節で述べたように第一グループ（長さ10cm、幅8cm内外の大きさ）に属し、オロシ金状土製品もほぼその大きさに含まれる。すなわち、小型石皿の大きさはダンゴを盛る貝の大きさに規定されているものといえよう。また、魚鱗状の形態を呈するものは、貝の形状に合わせたものとも考えられる。

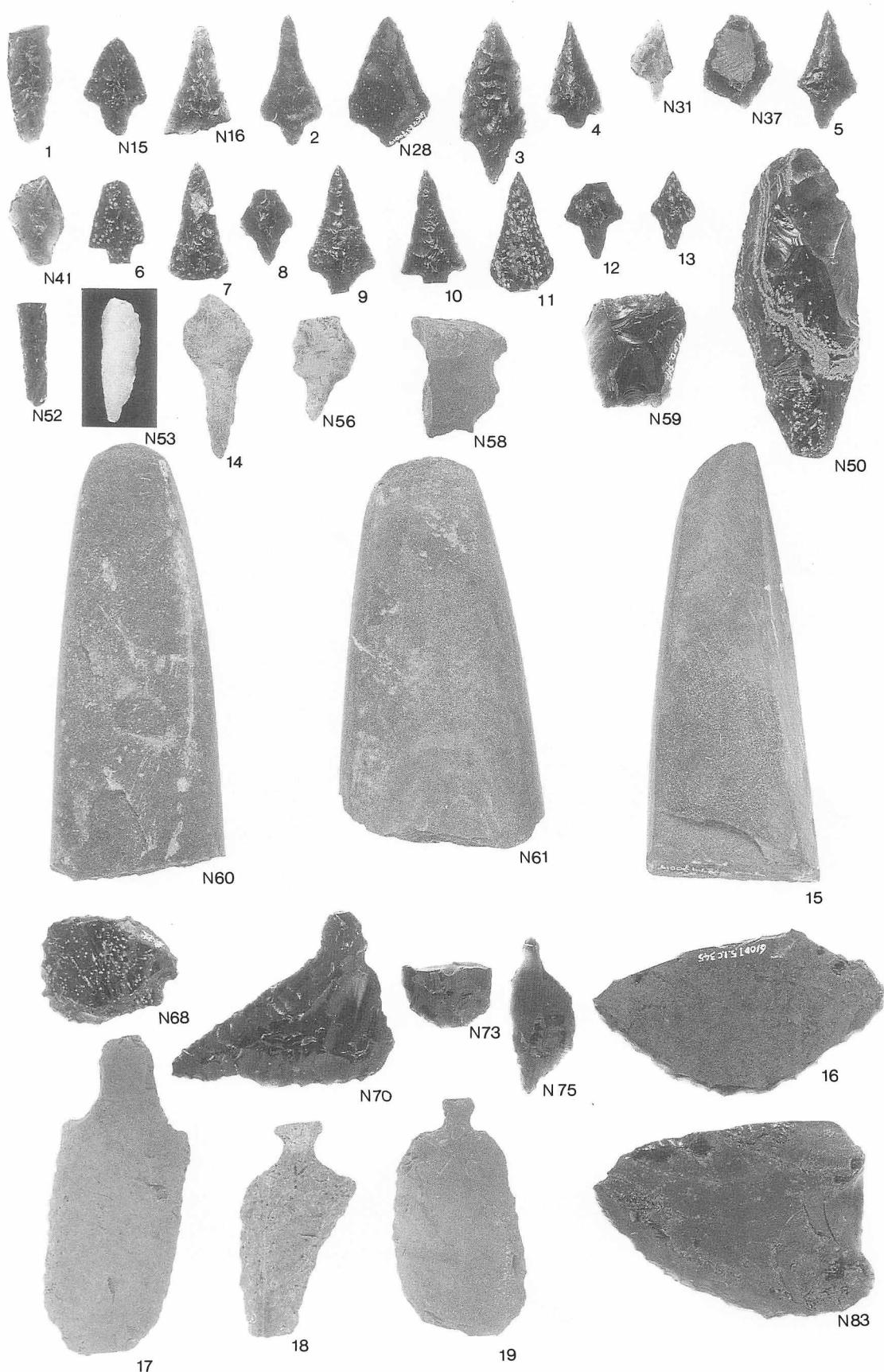
縄文人の食については最近かなり見直されてきており、かつてのよう、単純に獣を捕えてその肉を喰らうといったイメージは払拭されているが、今回の調査に基づく分析の結果は、我々の予想を遙かに超えて、彼らが非常に凝った食生活を送っていたことを如実に示してくれた。同時に、従来工芸技術や祭祀的な側面のみが喧伝されていた縄文人の文化は、そうした精神面を支えるに足る、充分な生活基盤の裏付けがあったことをも我々に示してくれた。

引用参考文献

- 石狩町教育委員会 1975 『Wakkaoi』
岡村道雄 1976 「ピエス・エスキュについて」『東北考古学の諸問題』
後藤秀一 1985 「縄文時代における剥片生産について—接合資料を中心として—」『太平臺史窓第四号』
佐原 真 1977 「石斧論—横斧から縦斧へ—」『考古論集—松崎寿和先生六十三歳論文集』
1982 「石斧再論」『森貞次郎博士古稀記念 古文化論集 上巻』
渡辺 誠 1980 「飛驒白川村のトチムキ石」『藤井祐介君追悼記念考古学論叢』
1981 「編み物用錐具としての自然石の研究」『名古屋大学文学部研究論集 LXXX』
1987 「ドングリ食について」『長野市立博物館考古学講座講演録』

第VII章 写 真 図 版

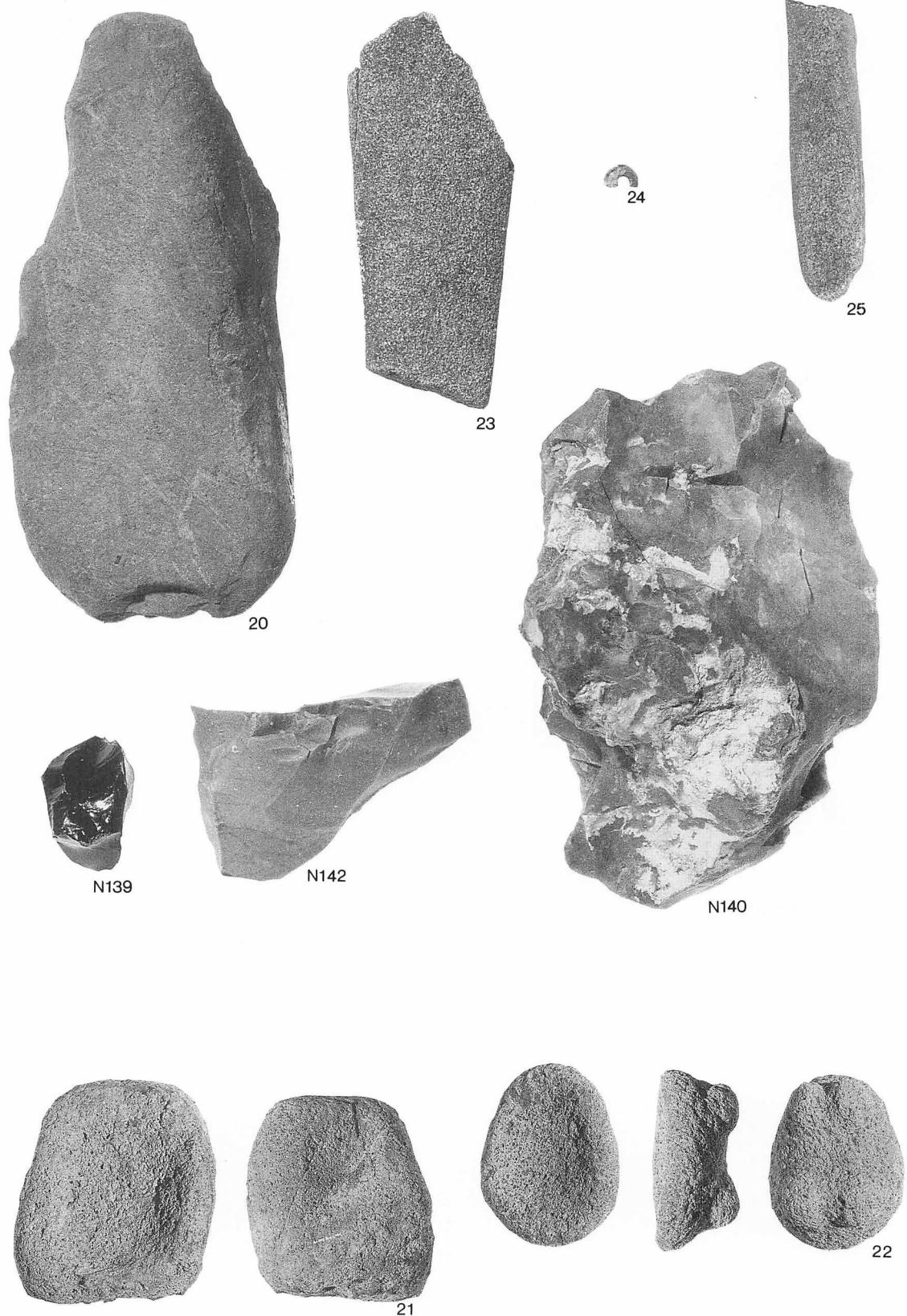




A地区出土石器 (1)

番号は図番と同じ、N番号は通しNo

図版VII-2

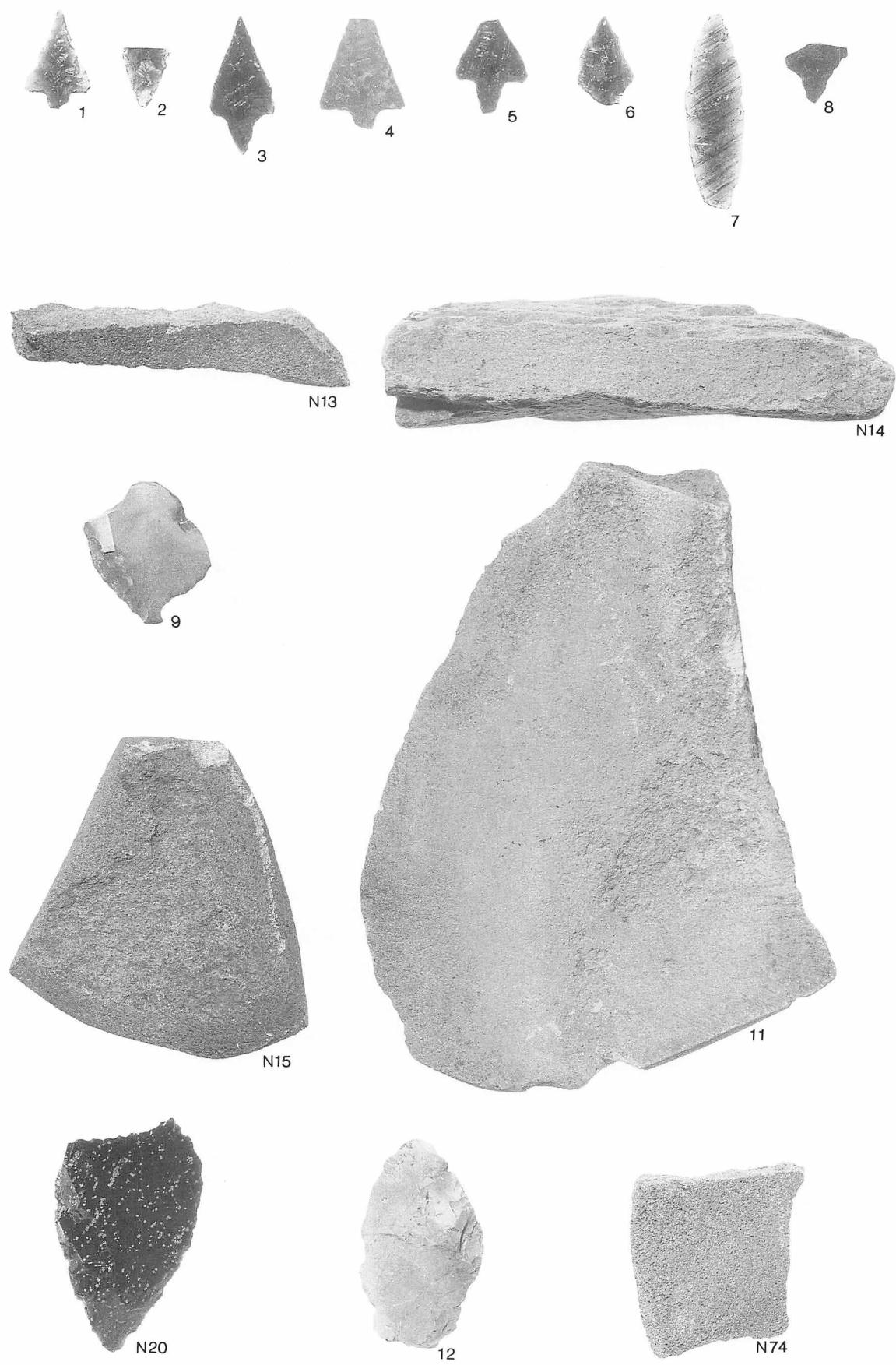


A地区出土石器 (2)



A地区出土石器 (3)

図版VII-4



B地区出土石器 (1)

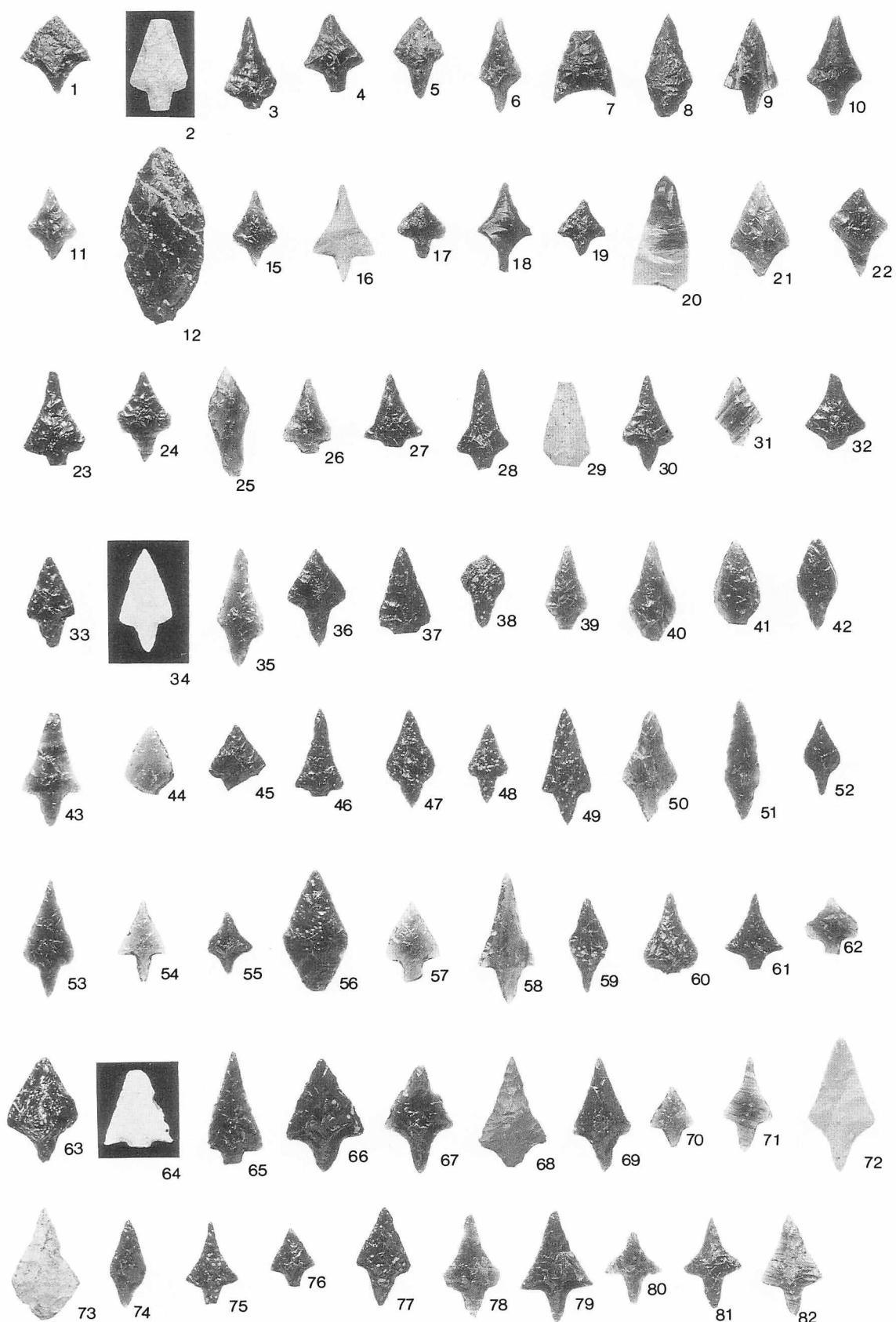


N 75

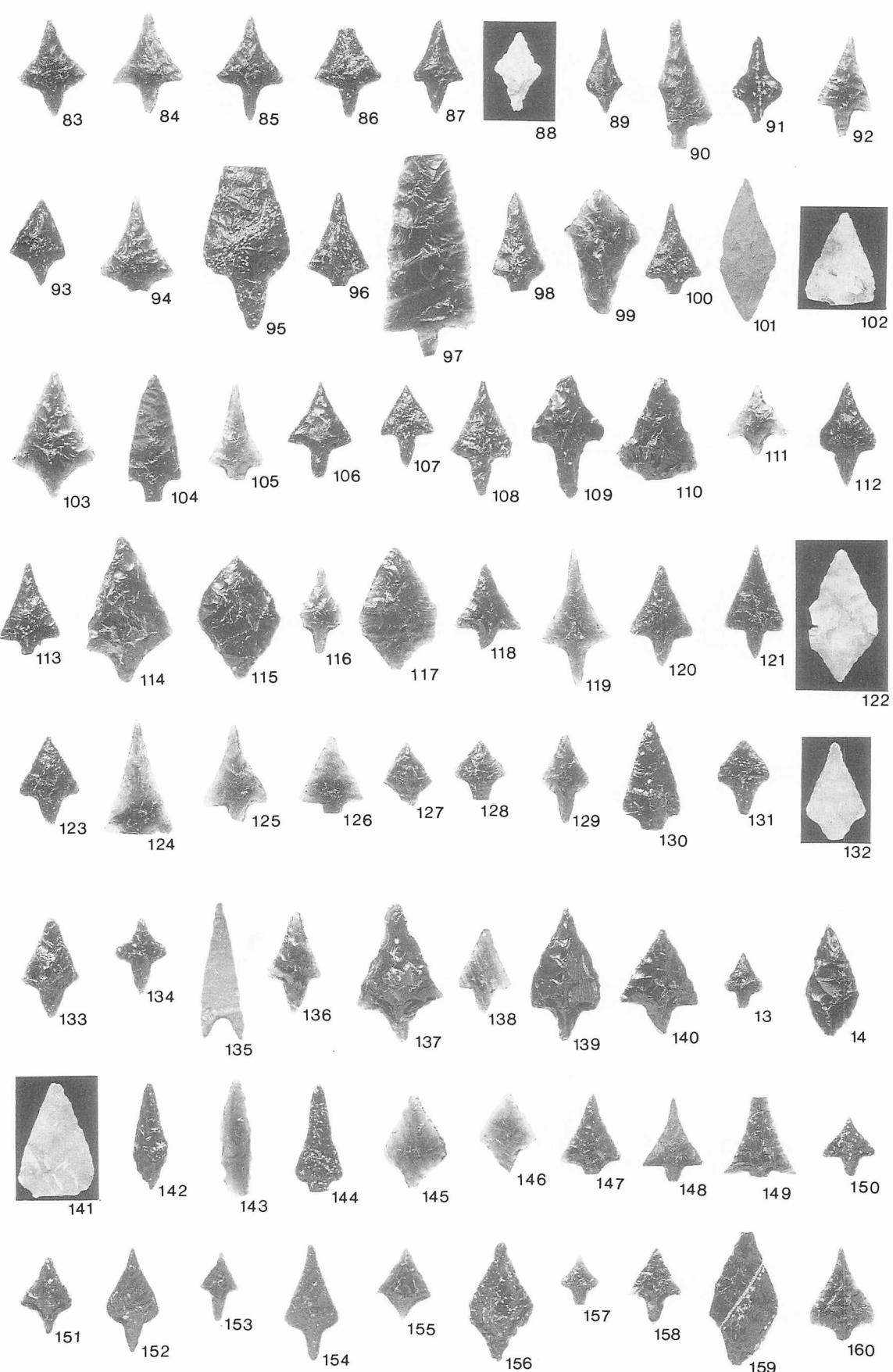
B地区出土石器 (2)



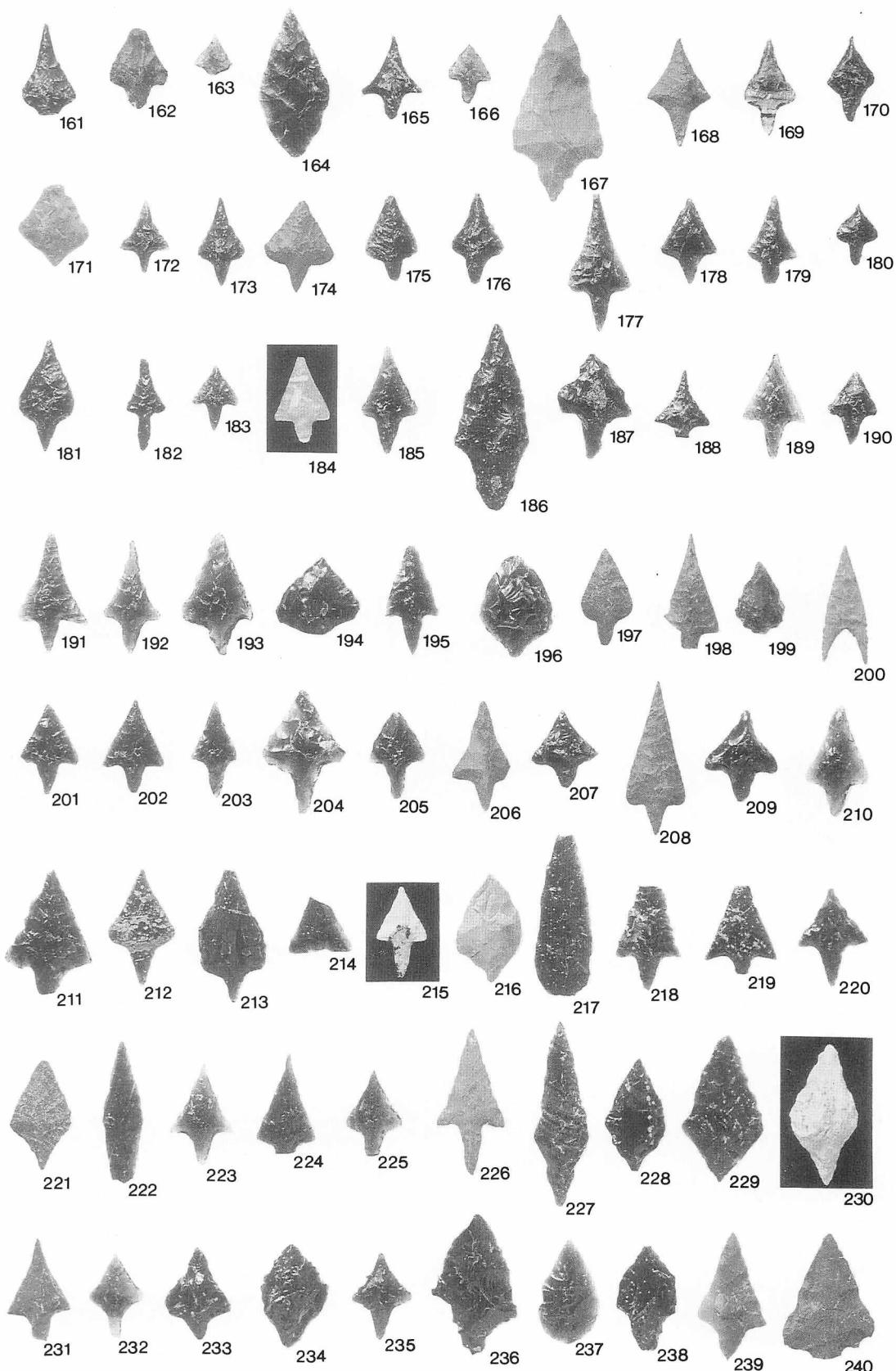
B地区出土石器 (3)



C地区出土石器 (1)

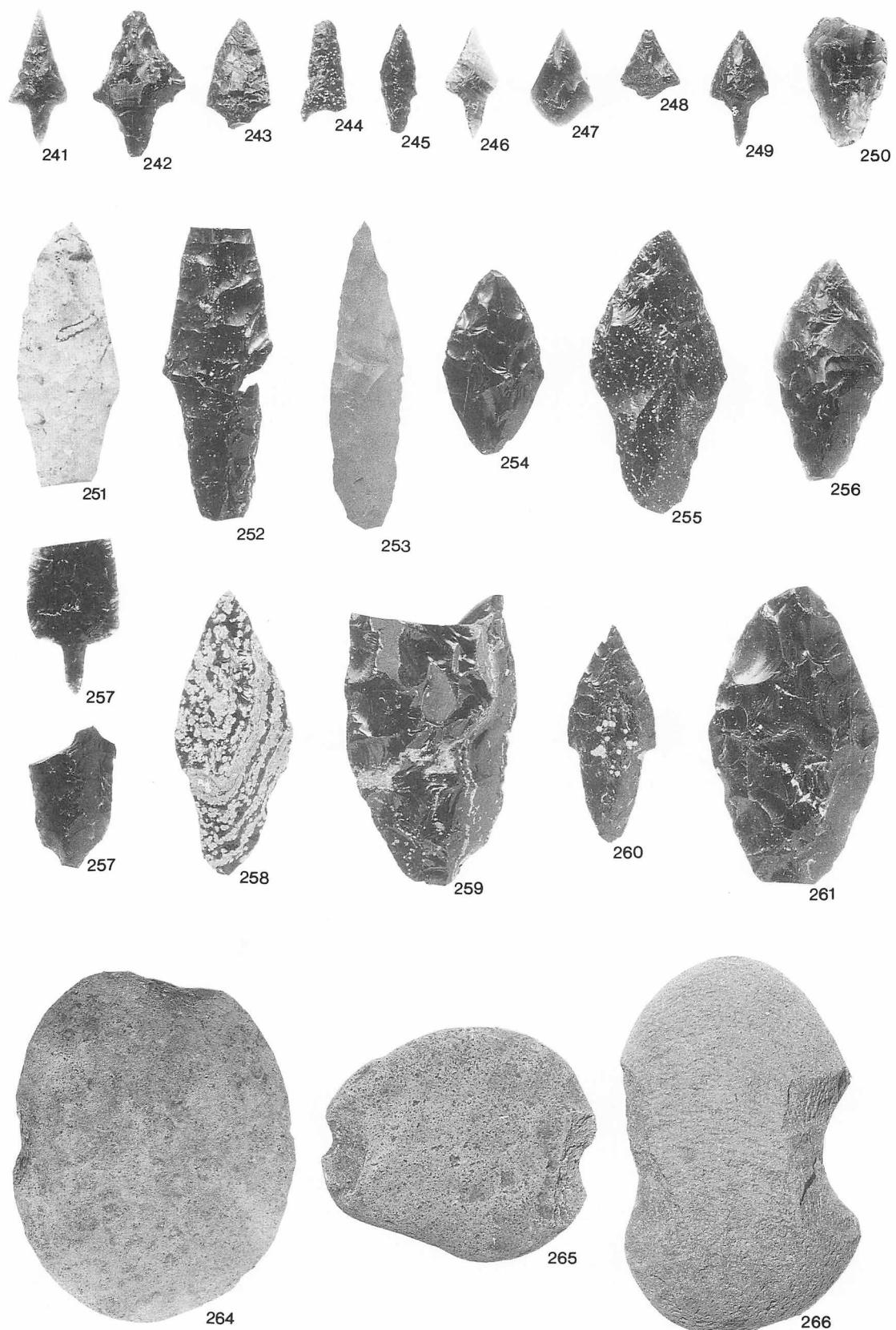


C地区出土石器(2)

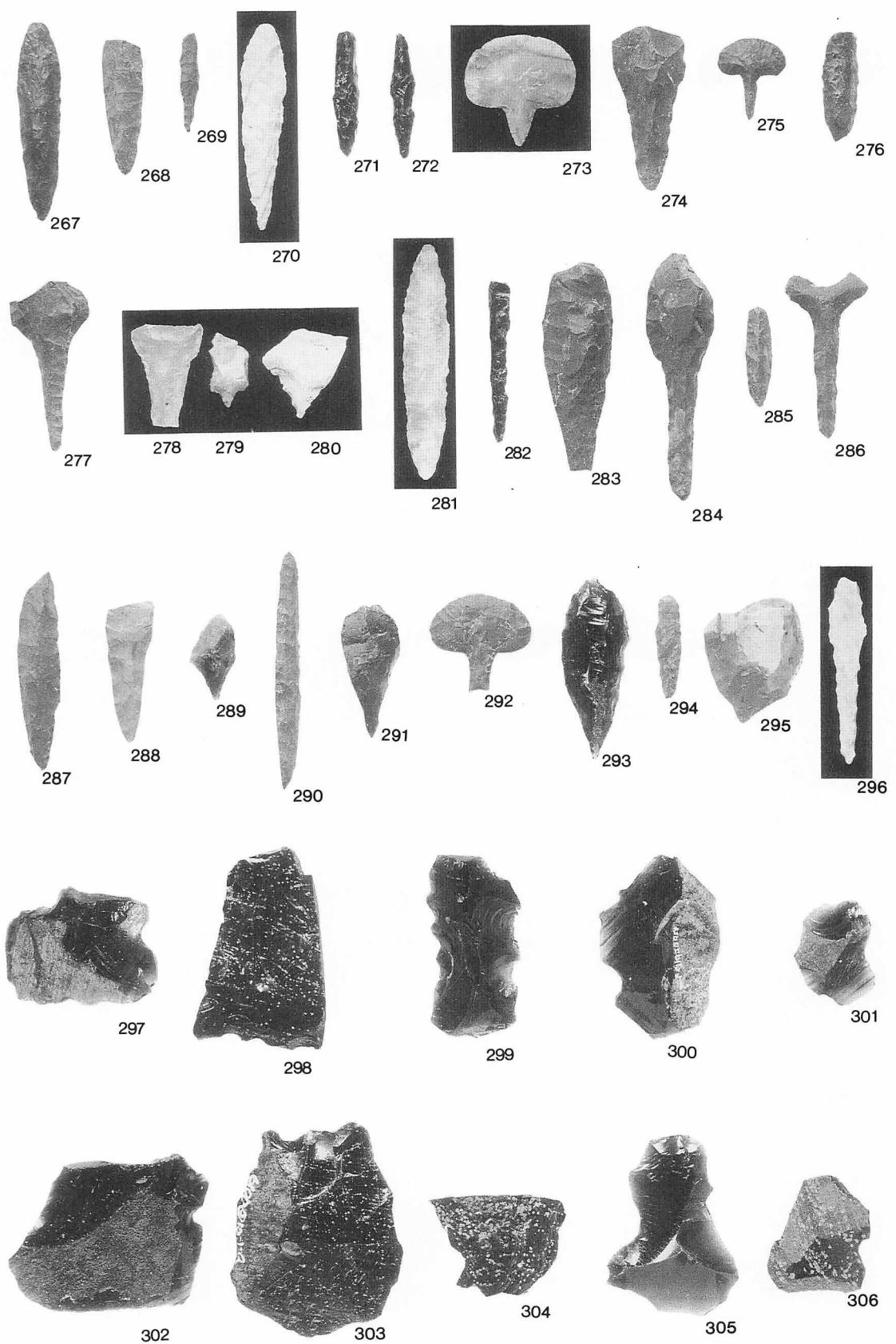


C地区出土石器 (3)

図版VII-10

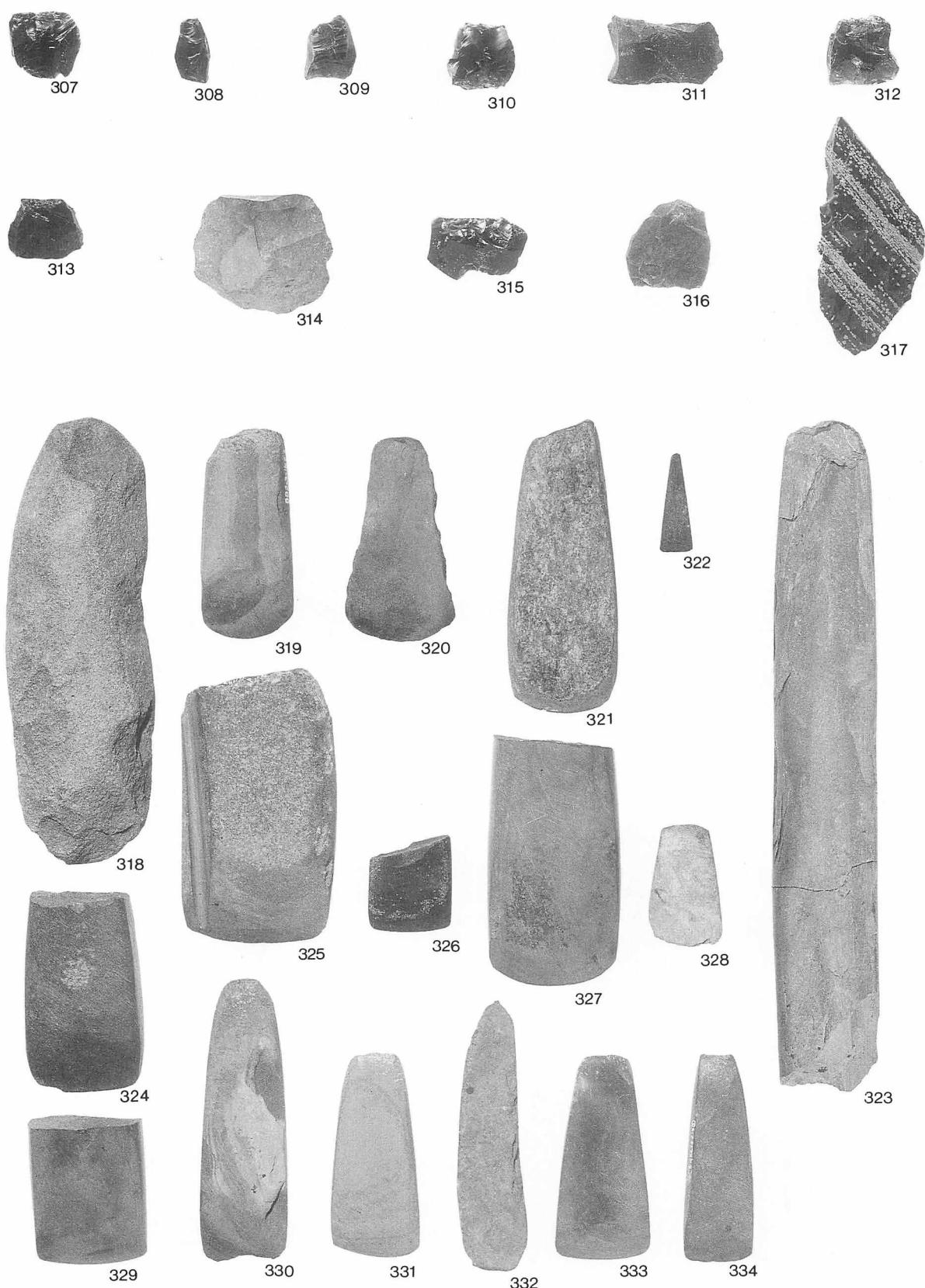


C地区出土石器 (4)

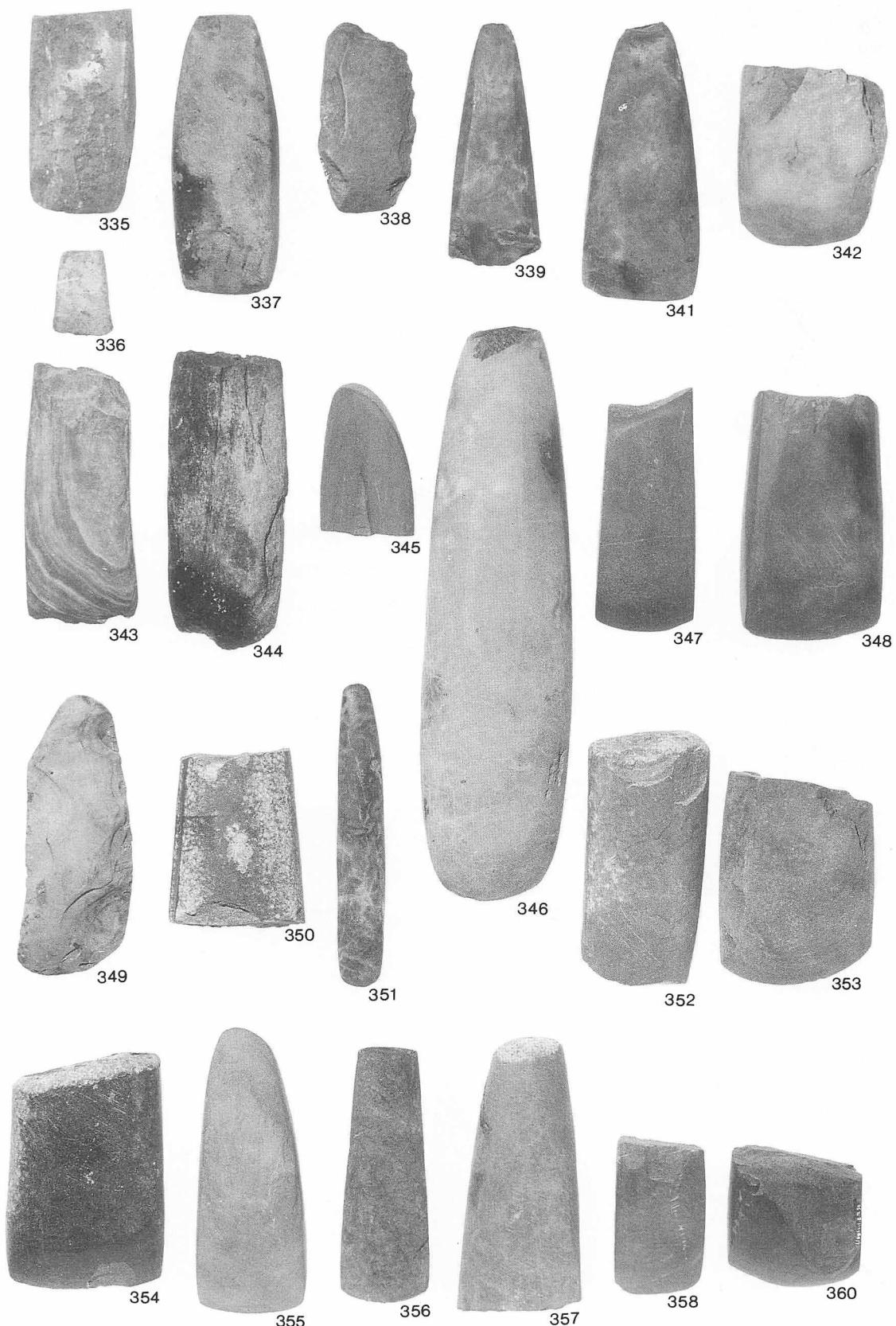


C地区出土石器 (5)

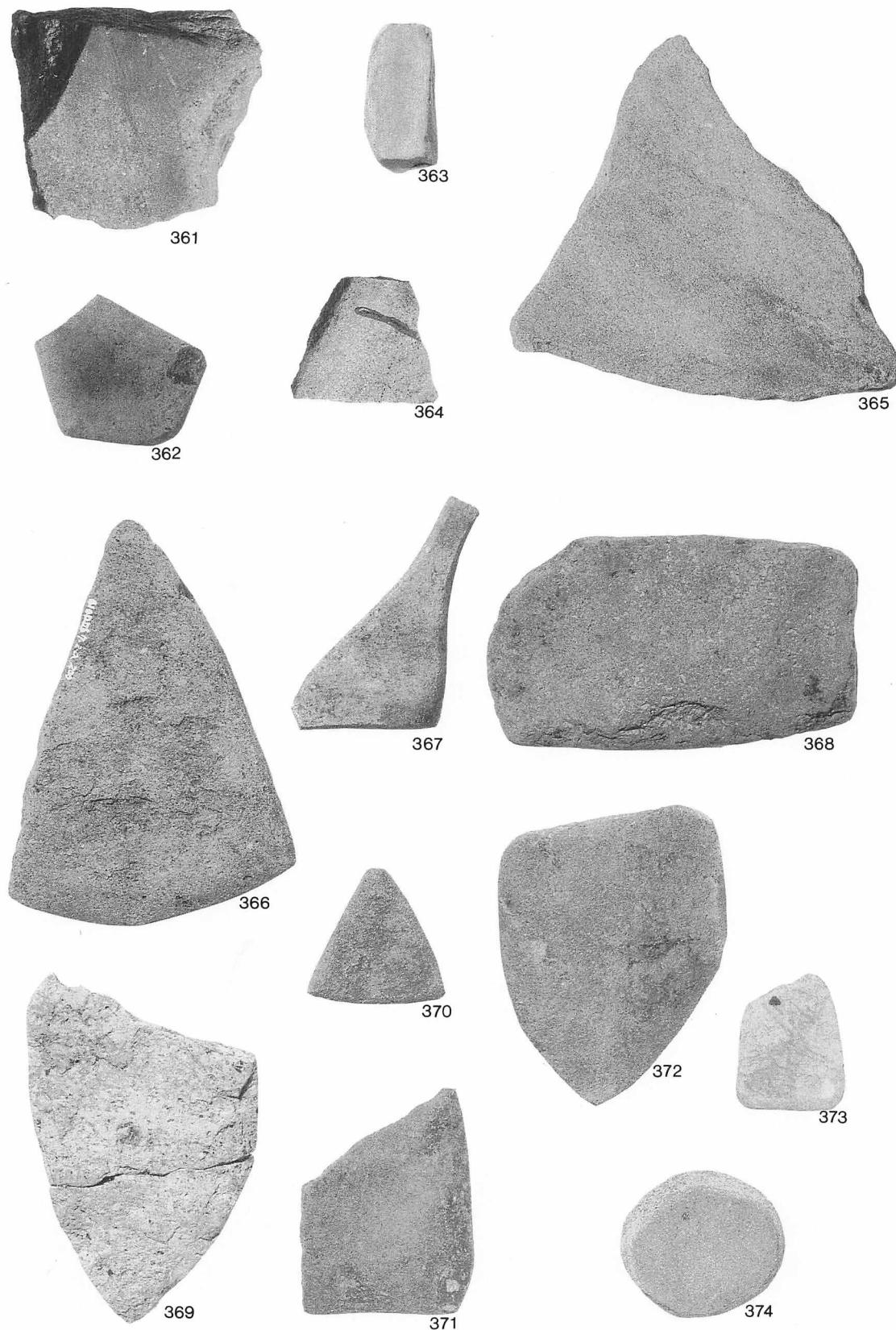
図版VII-12



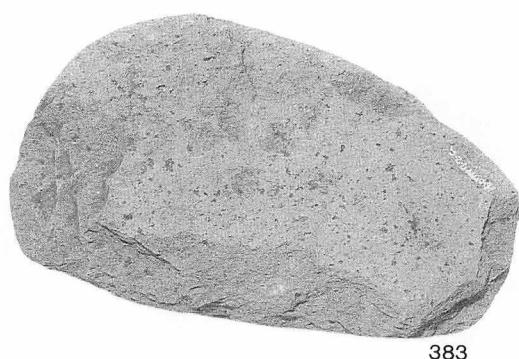
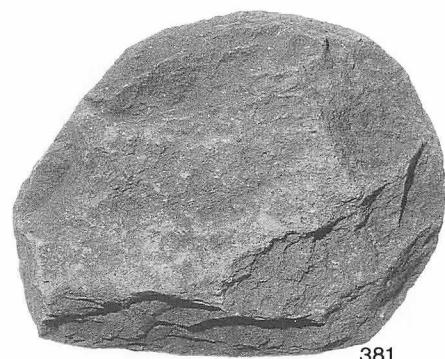
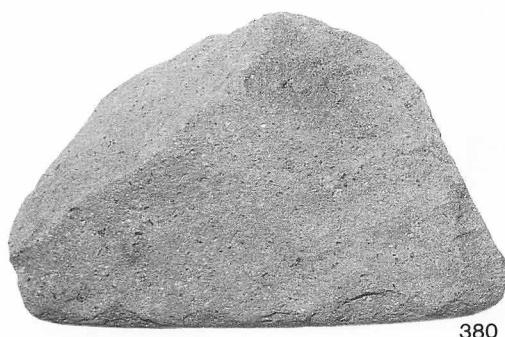
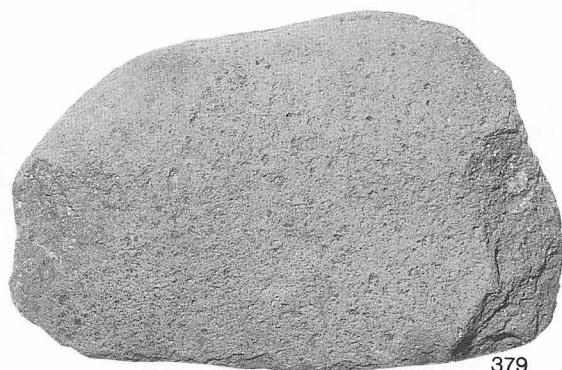
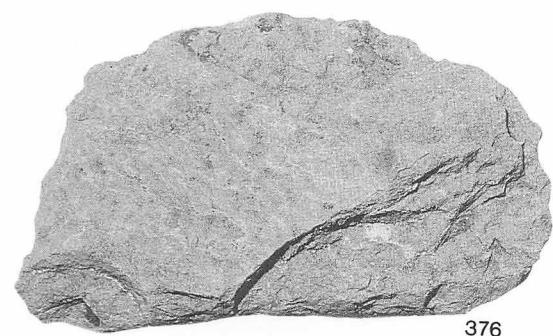
C地区出土石器 (6)



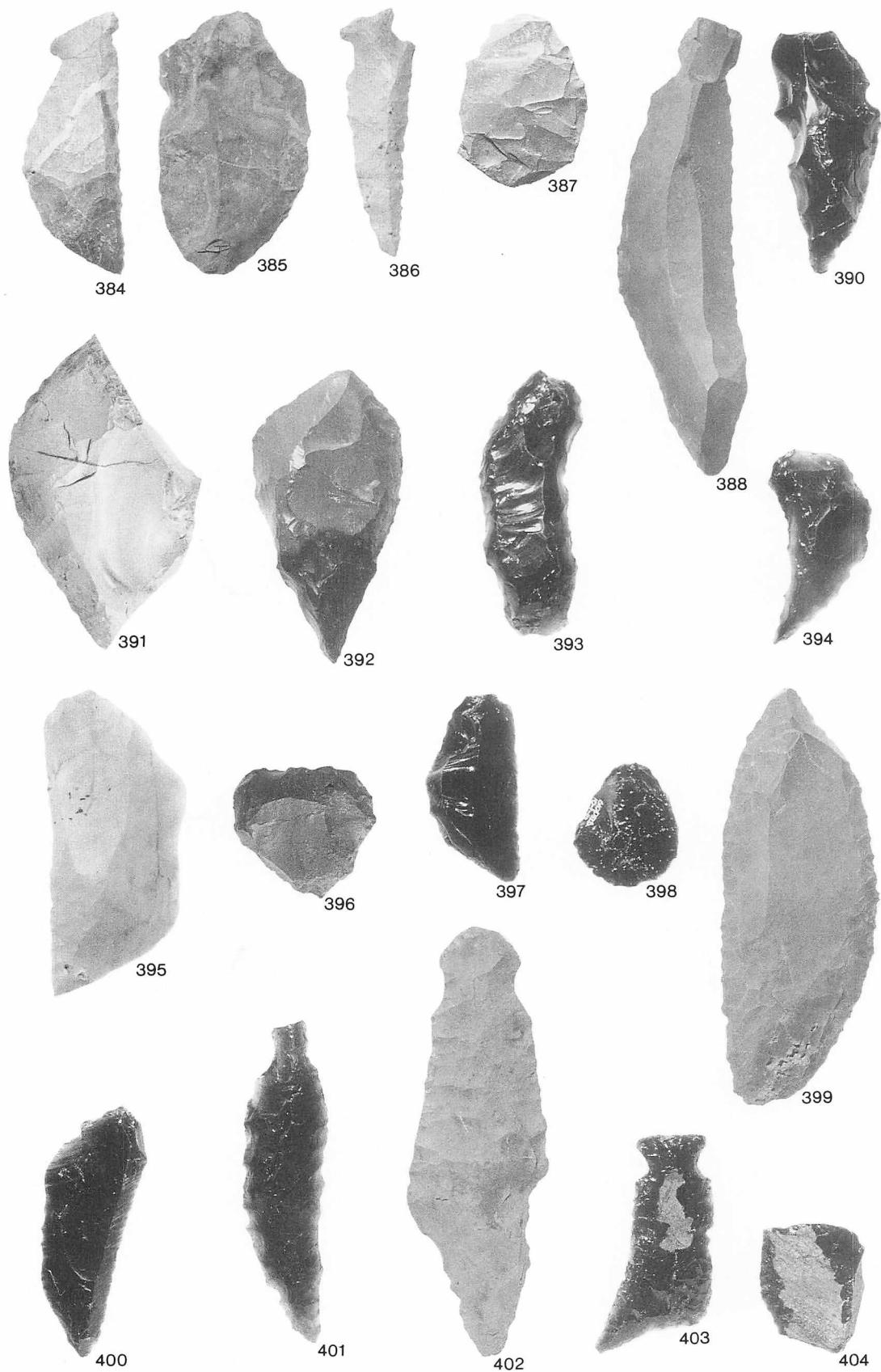
C地区出土石器 (7)



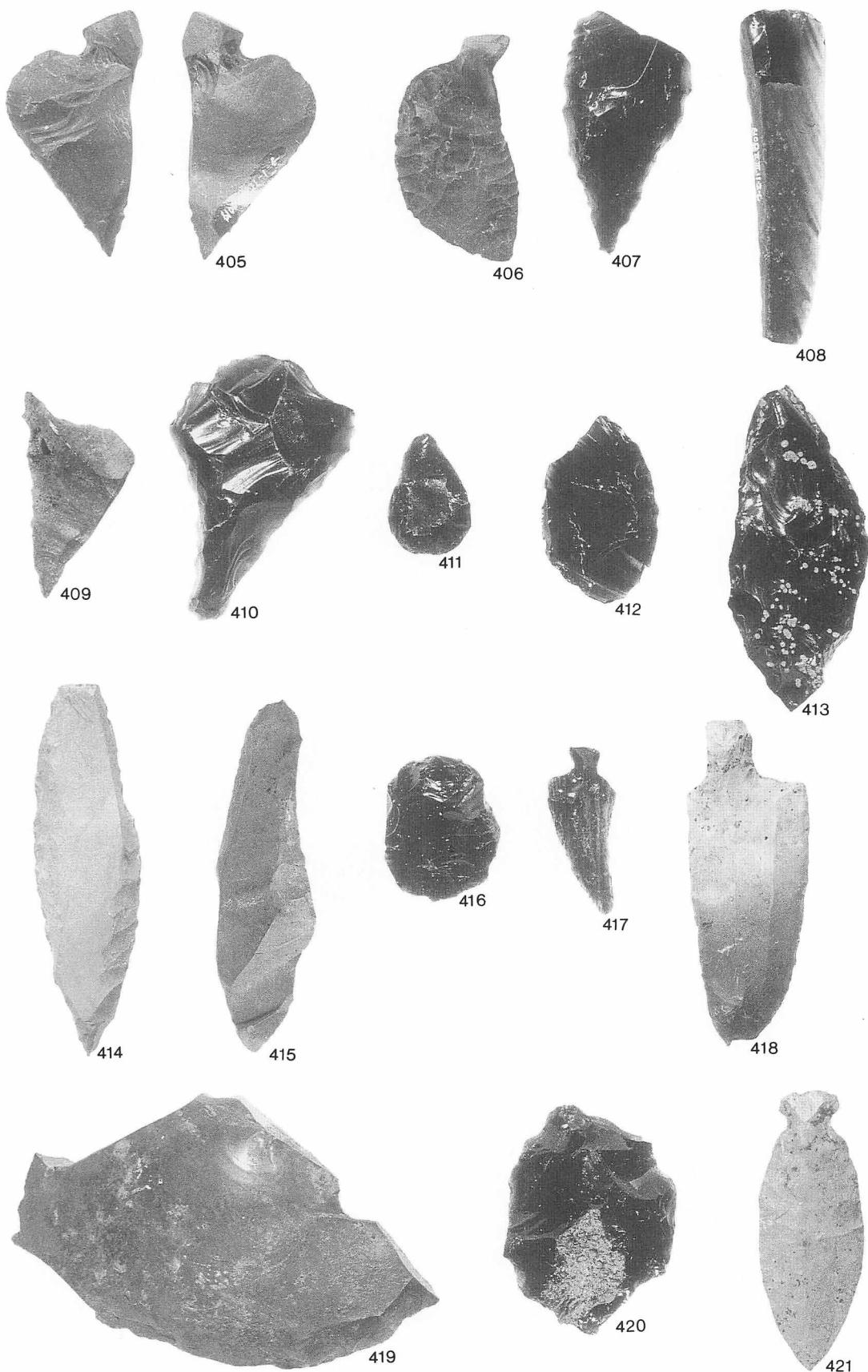
C地区出土石器 (8)



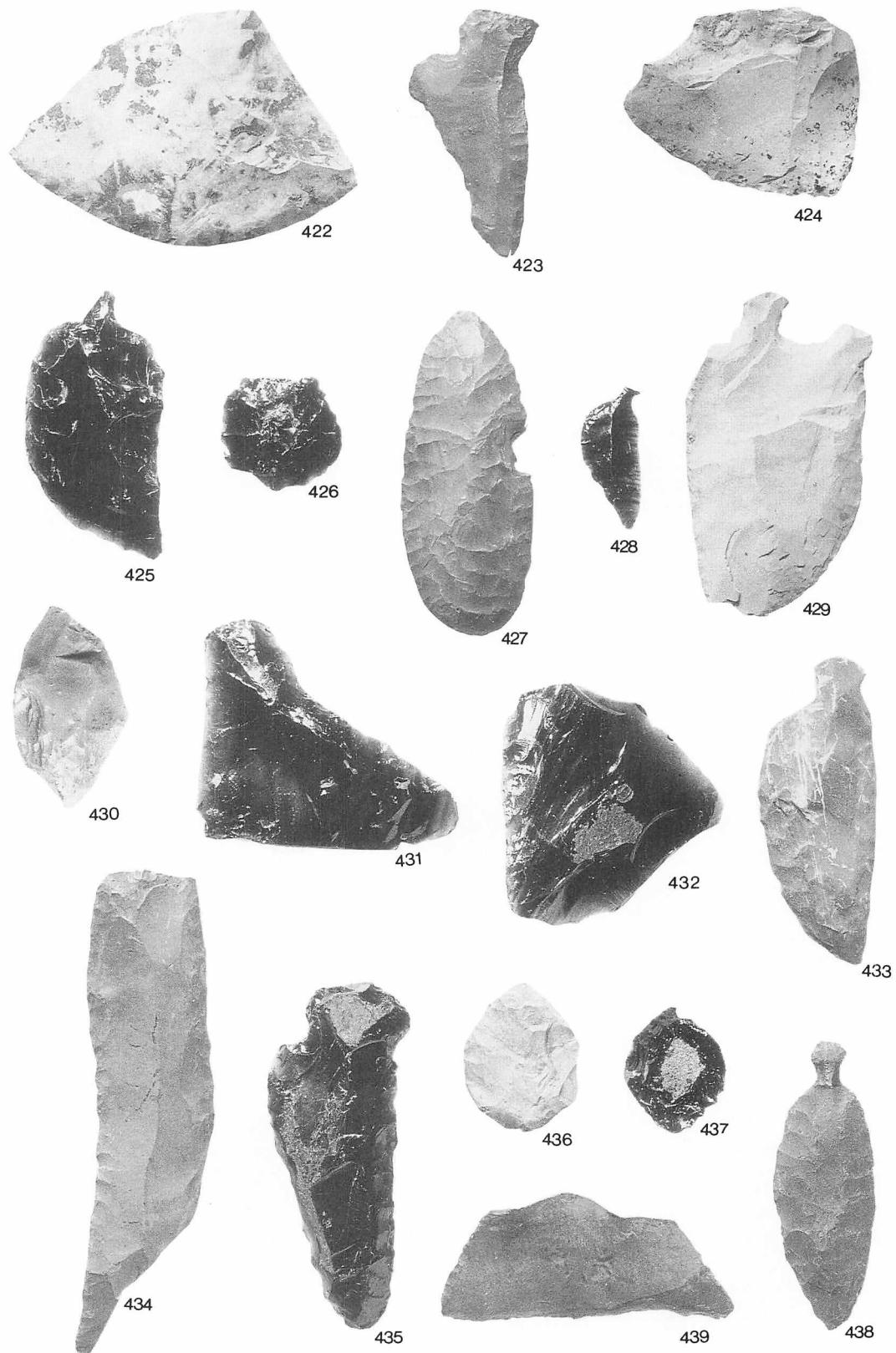
C地区出土石器 (9)



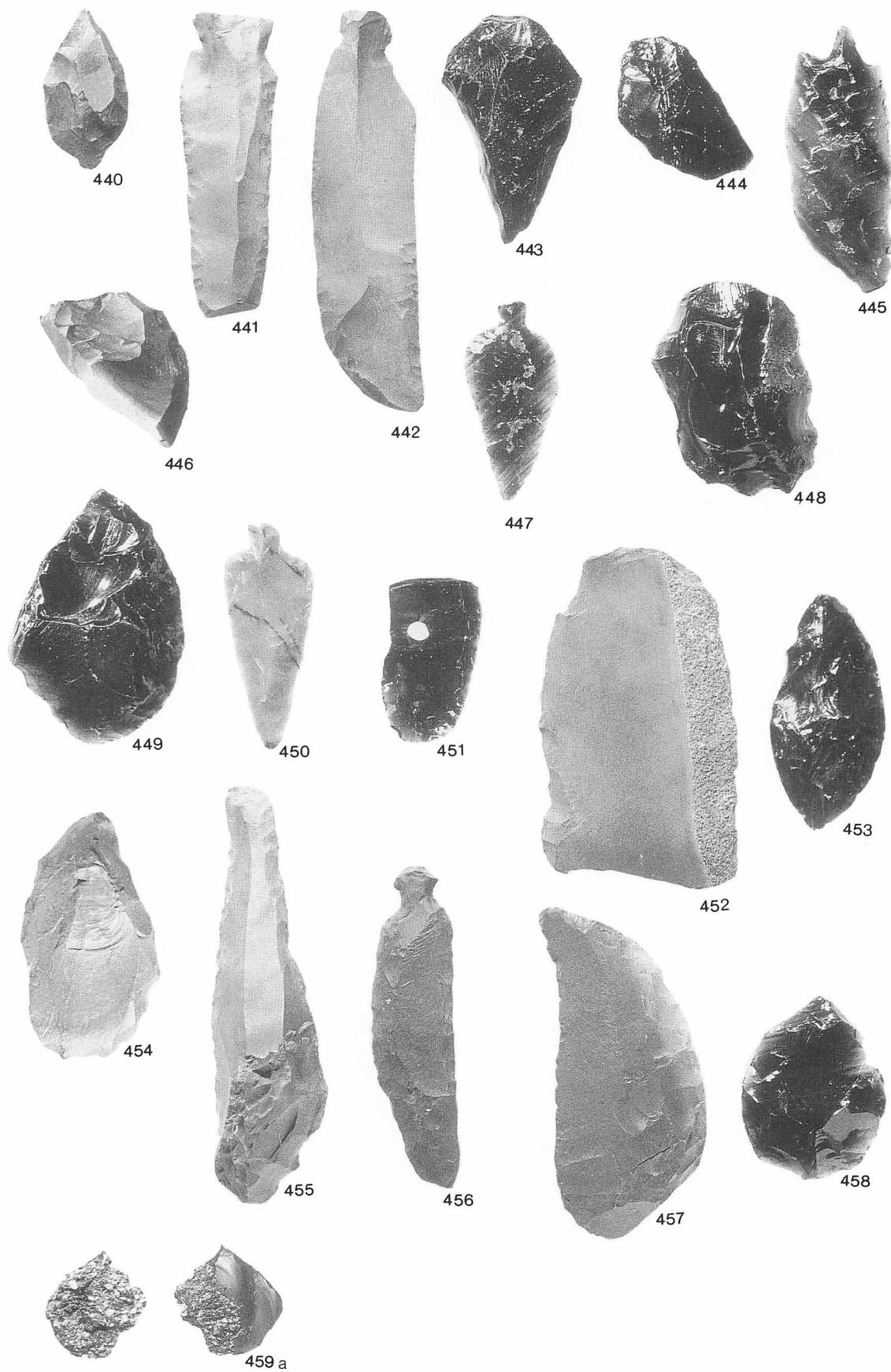
C地区出土石器 (10)



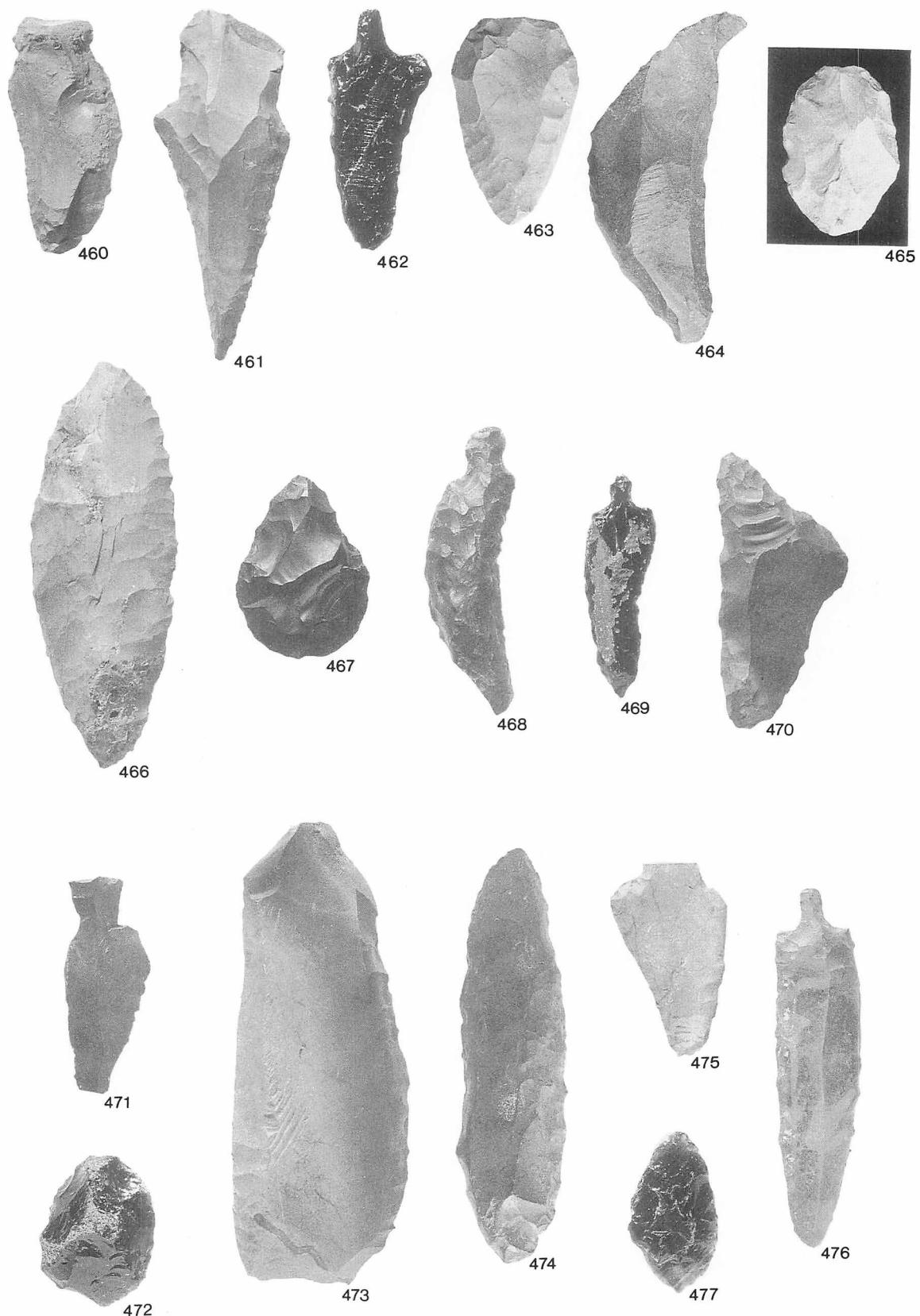
C地区出土石器 (1)



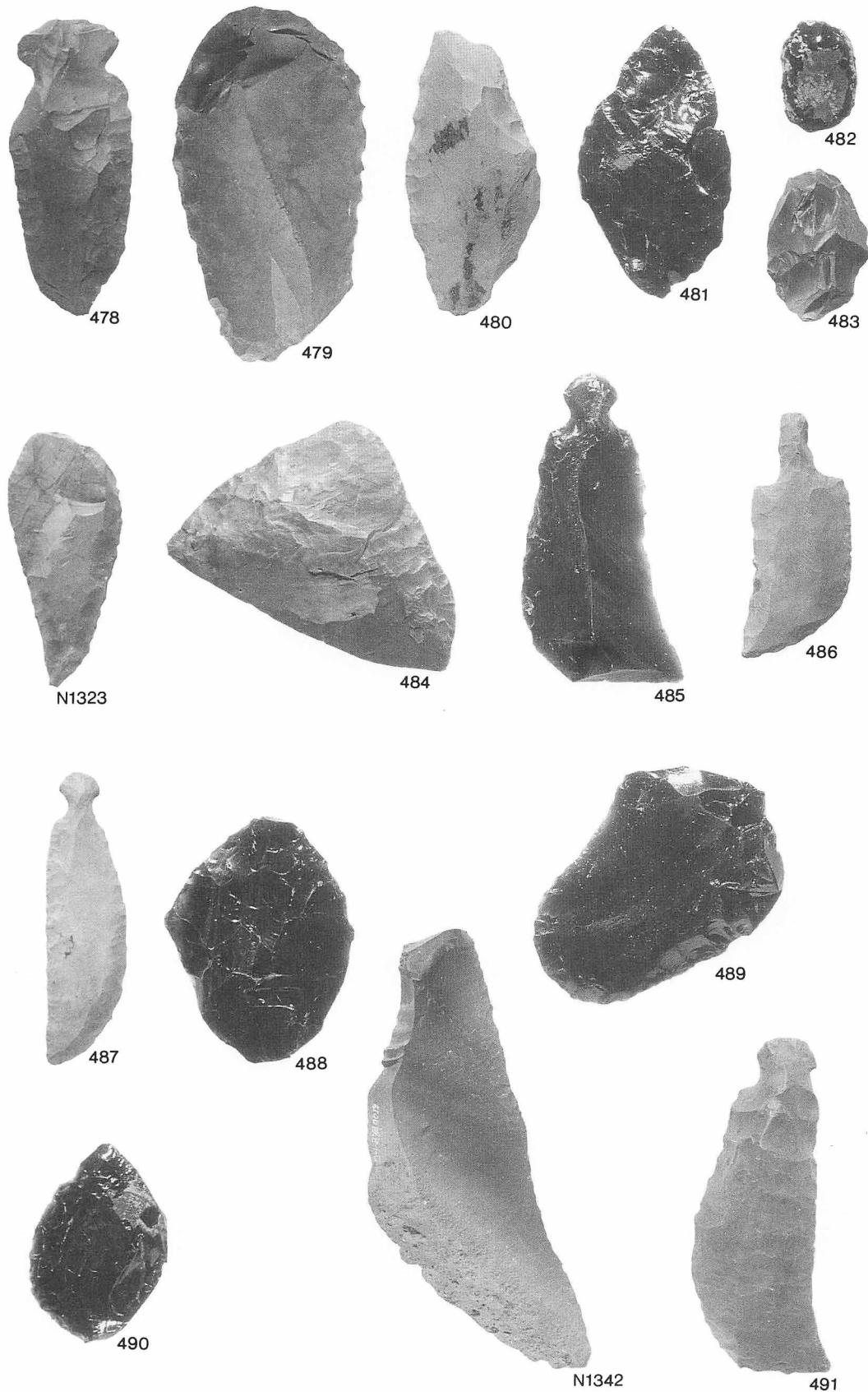
C地区出土石器 (12)



C地区出土石器 (13)



C地区出土石器 (14)



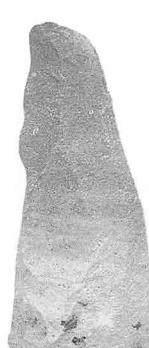
C地区出土石器 (15)



492



493



494



495



496



497



498



499



500



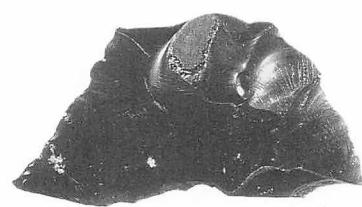
501



502



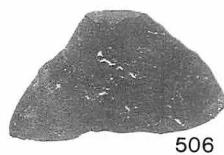
503



504



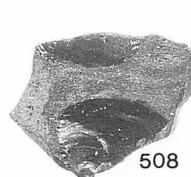
505



506



507



508



509



510



511



512



513



514



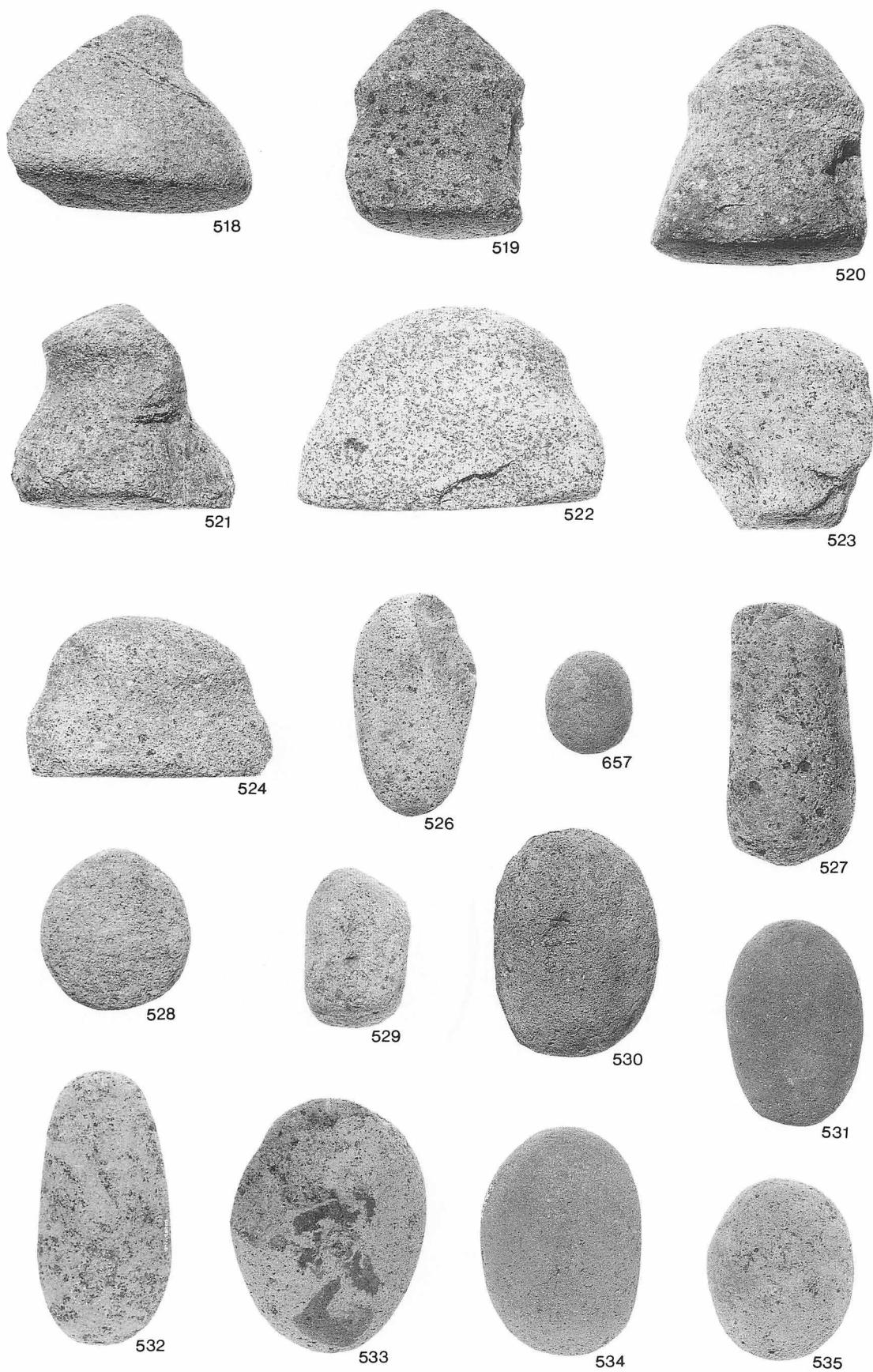
515



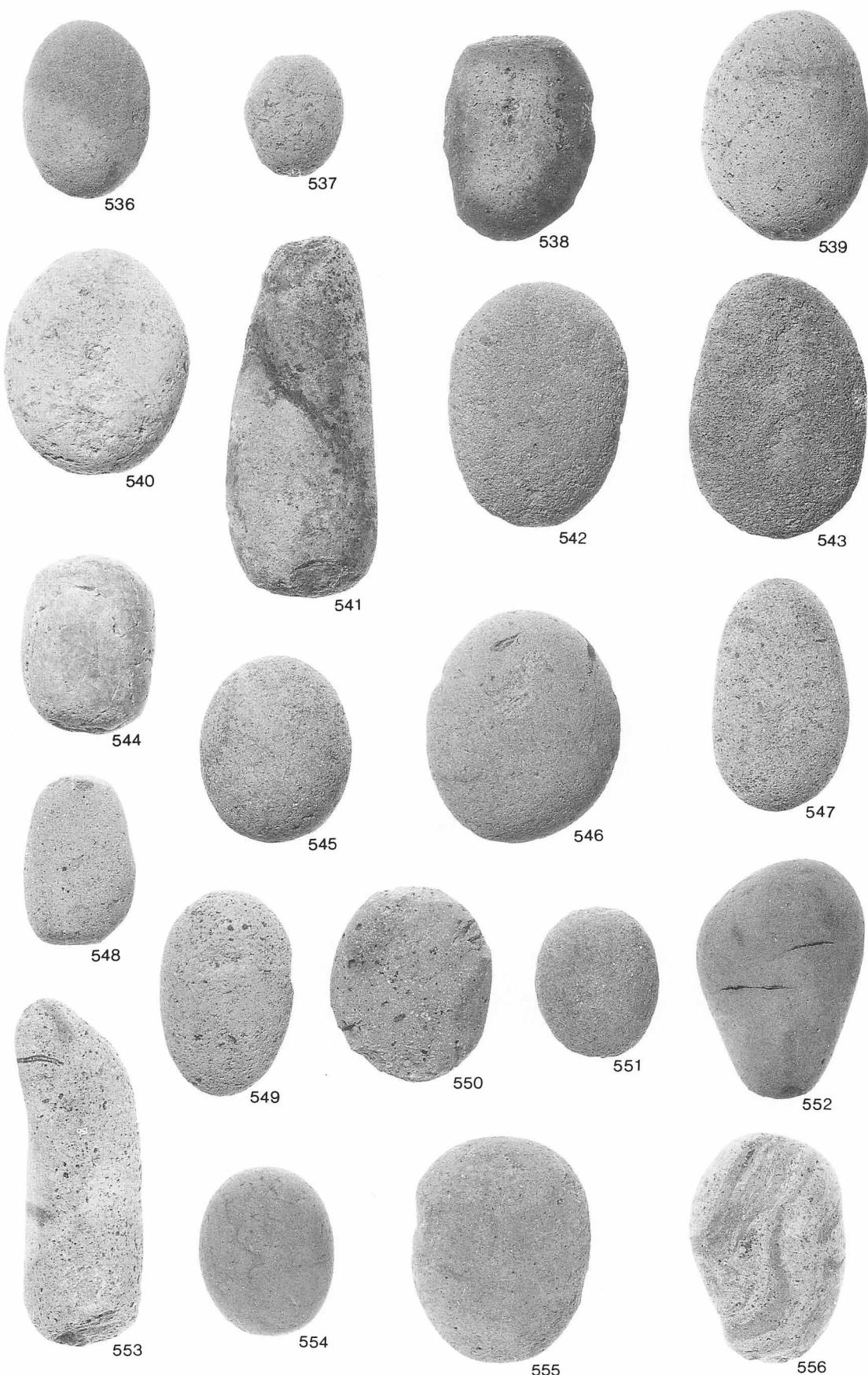
516



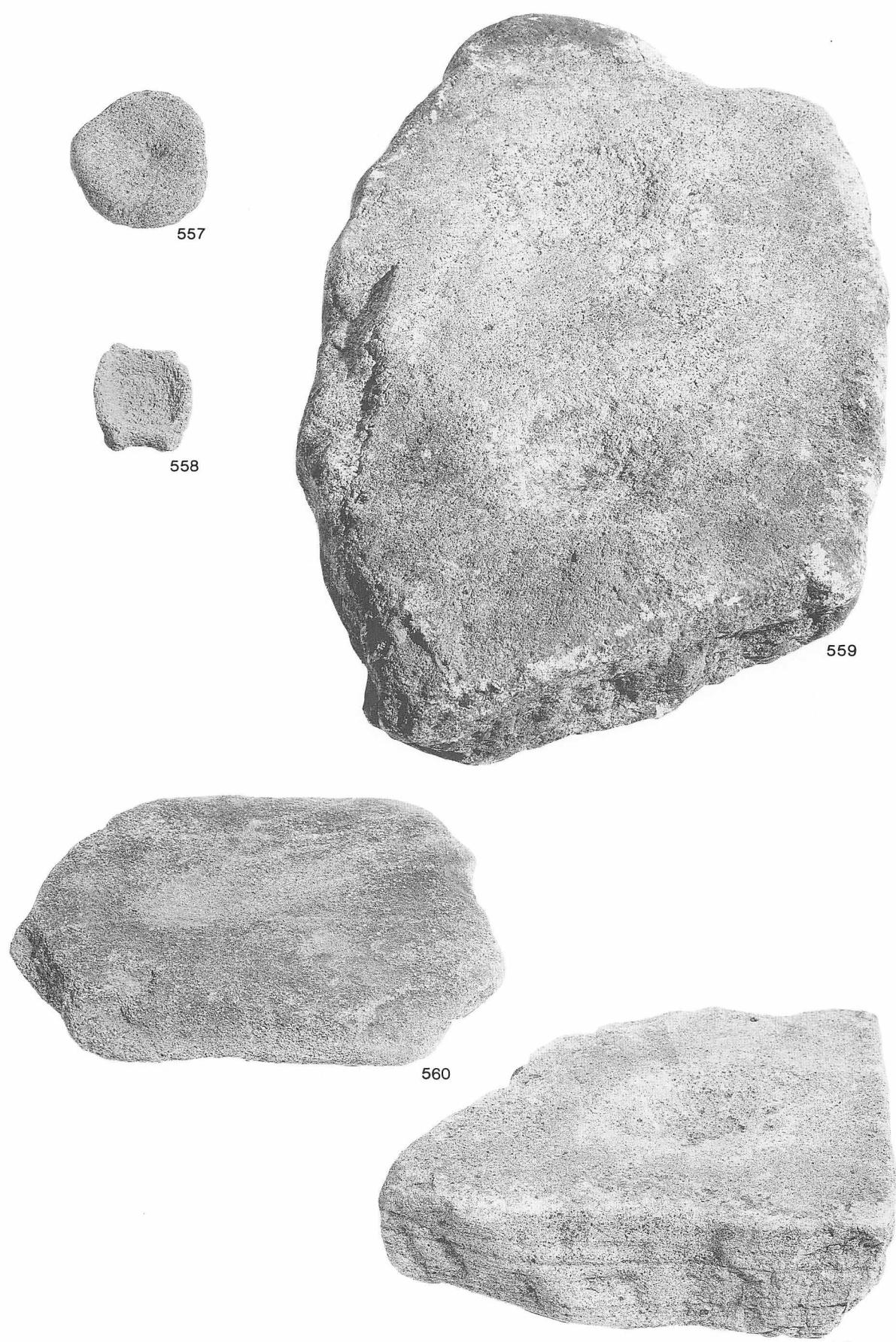
517



C地区出土石器 (17)

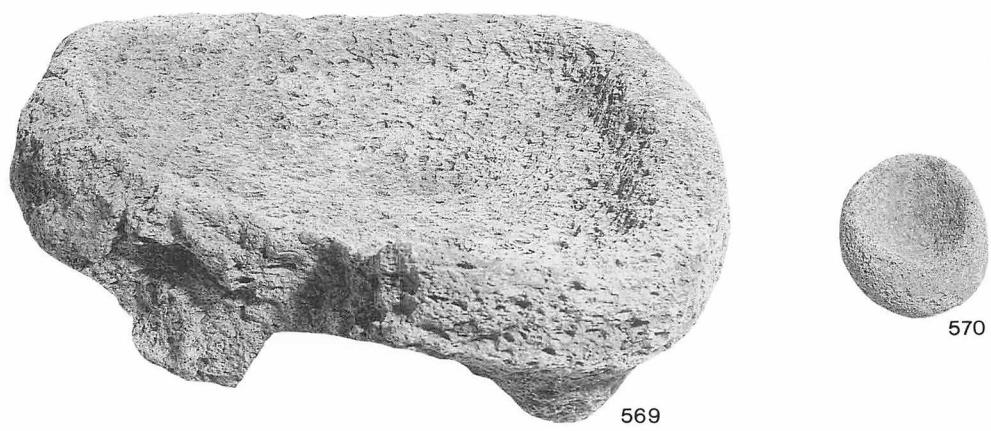
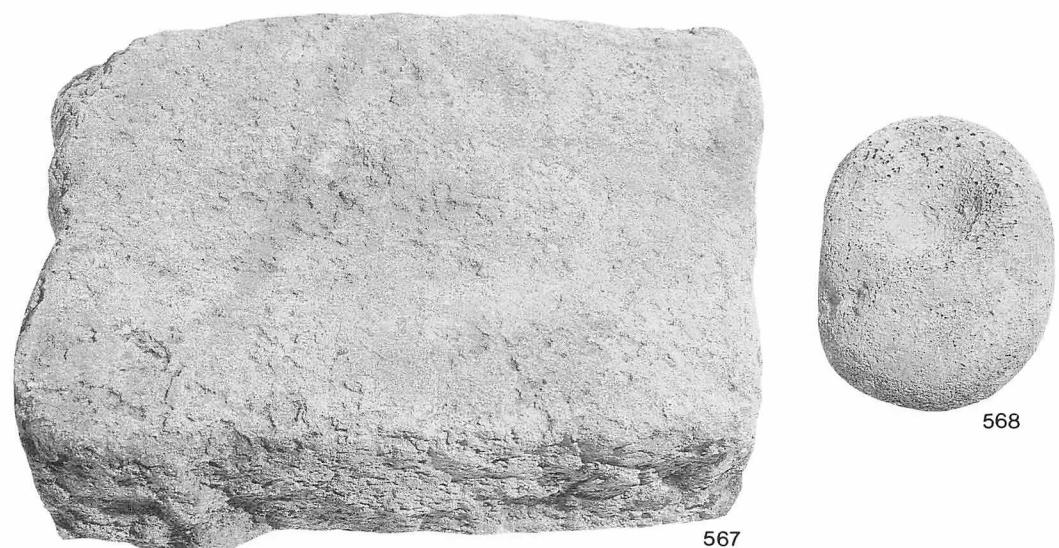
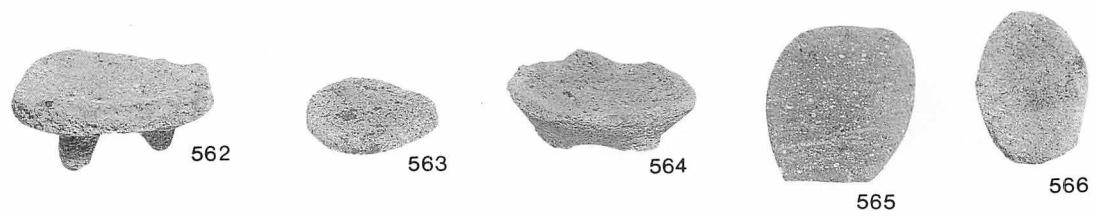


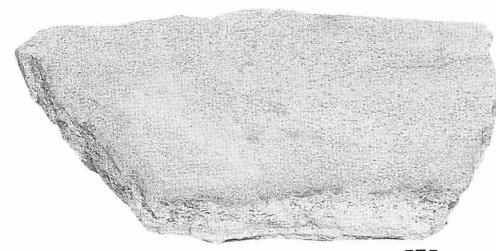
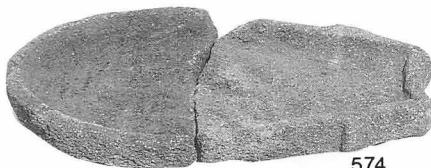
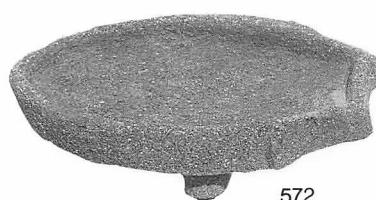
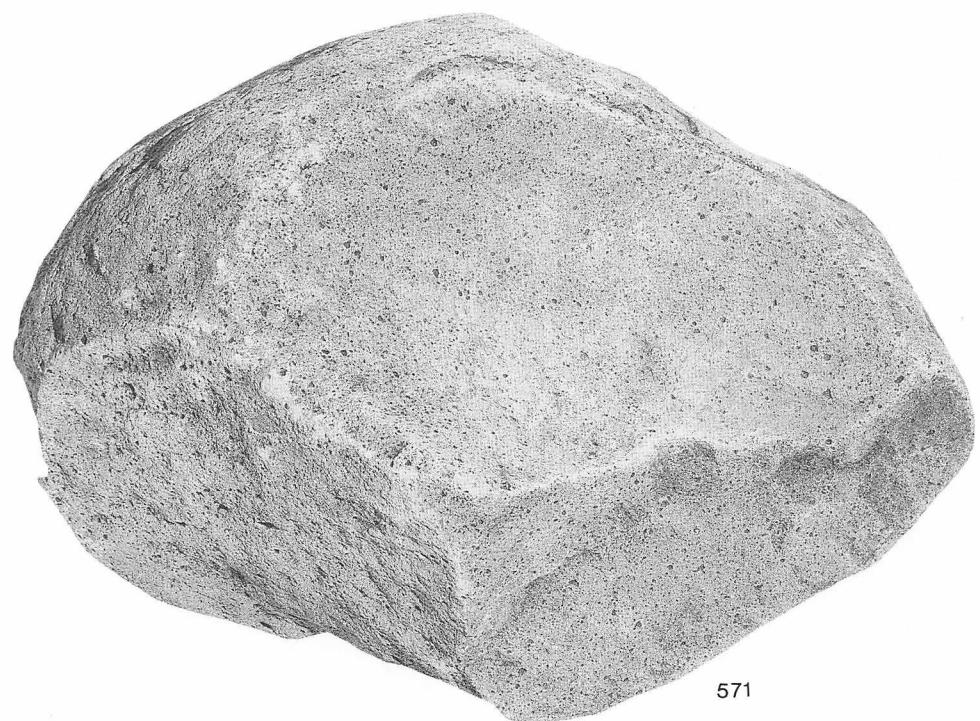
C地区出土石器 (18)



C地区出土石器 (19)

561





C地区出土石器 (21)



577



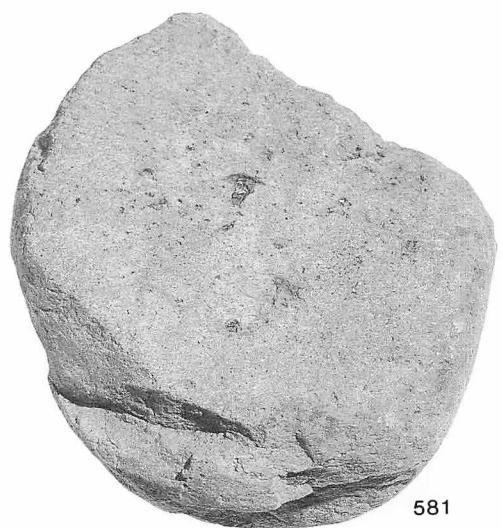
578



579



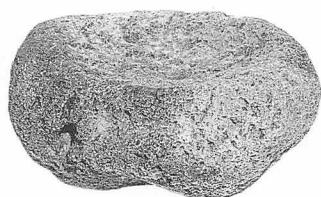
580



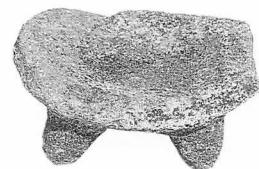
581



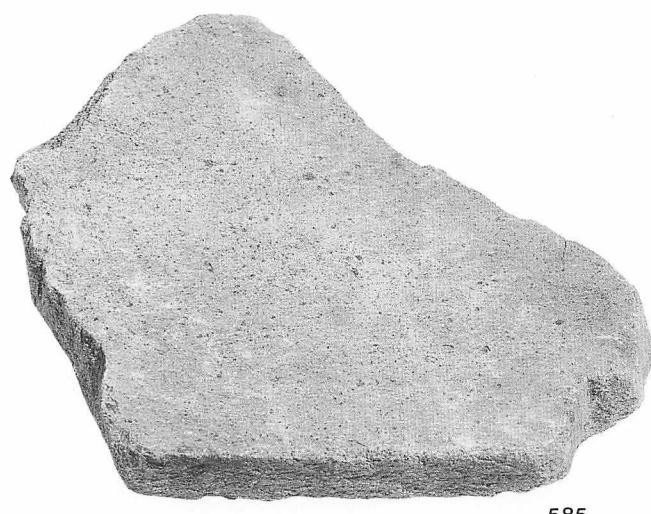
582



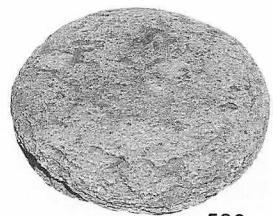
583



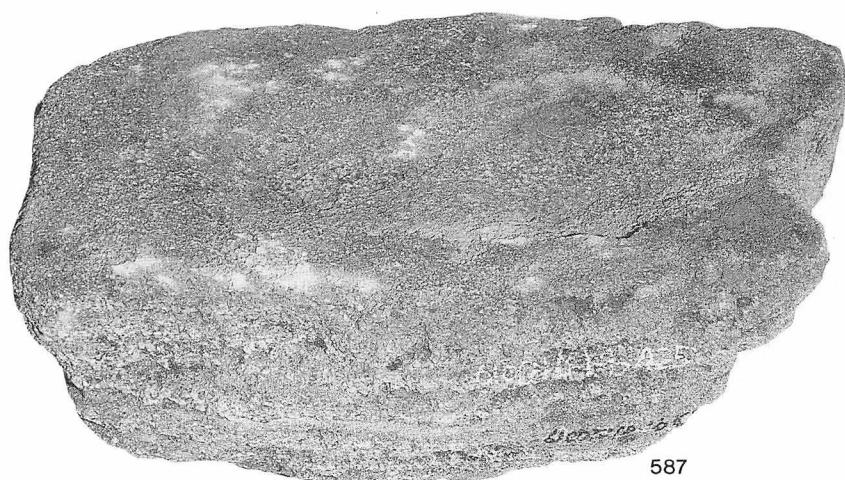
584



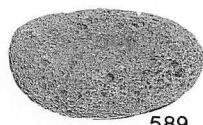
585



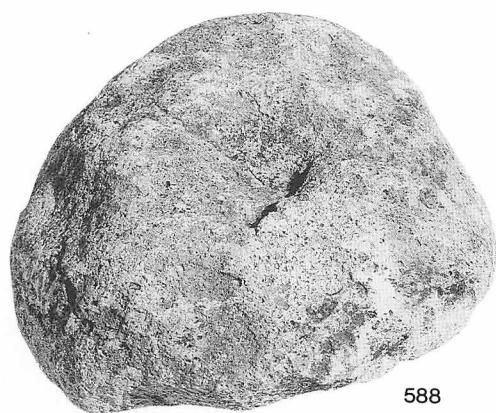
586



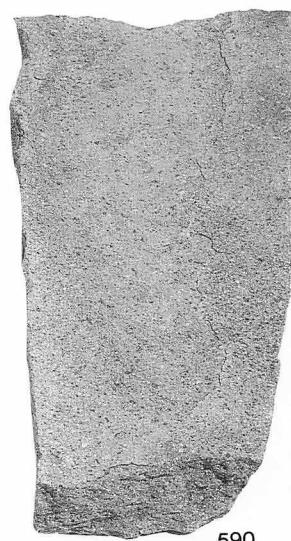
587



589



588



590



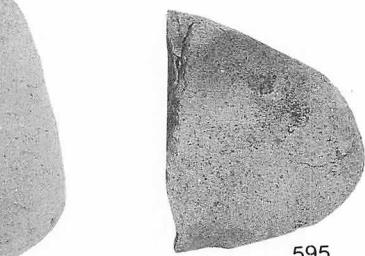
N2356



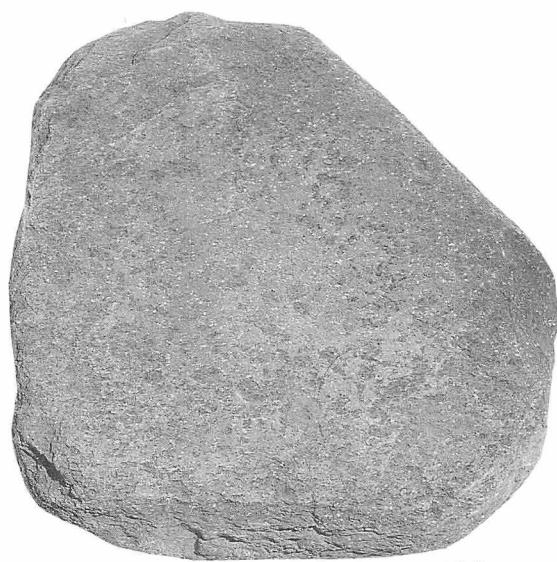
592



594



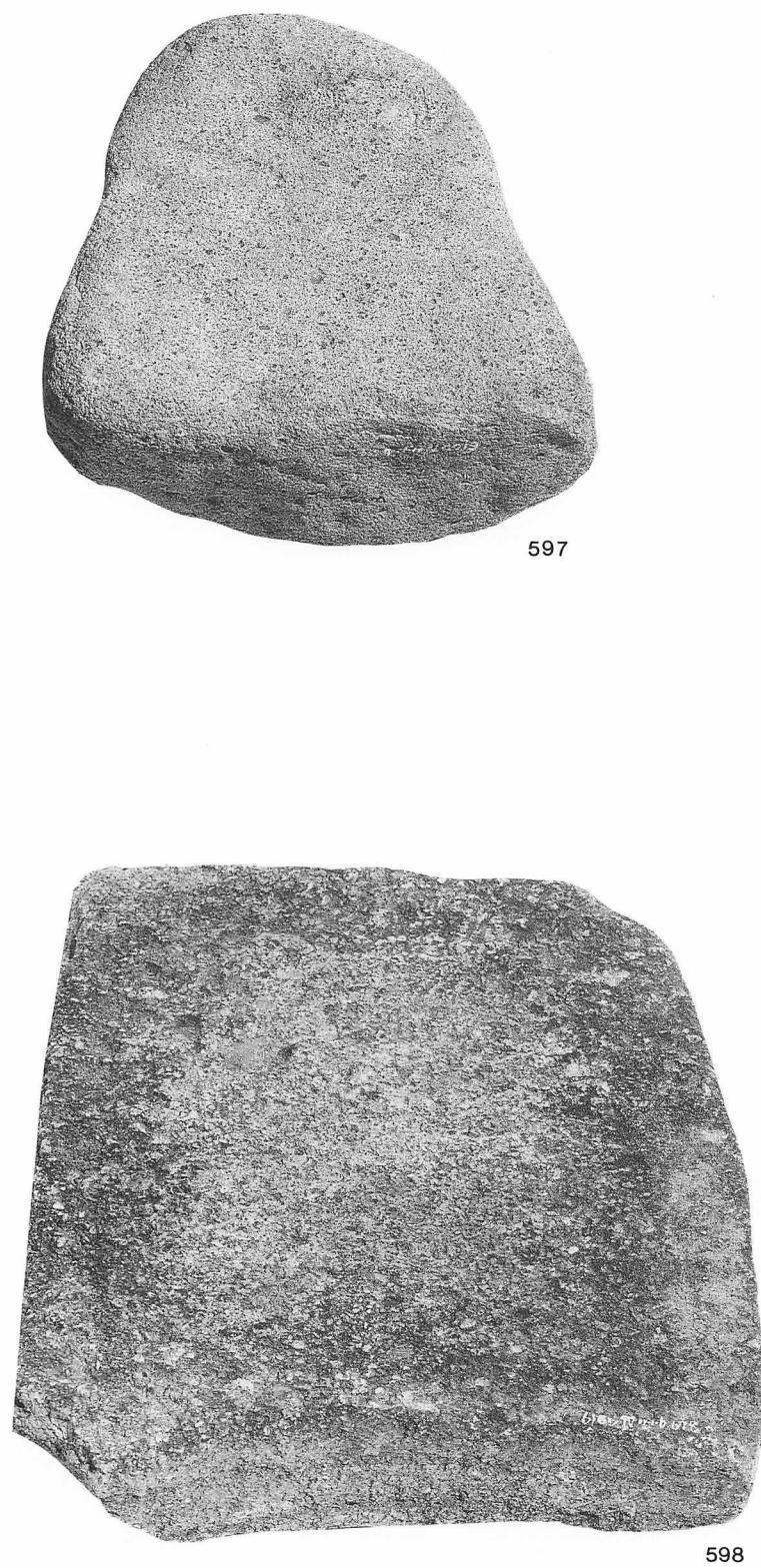
595



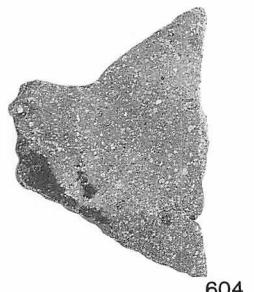
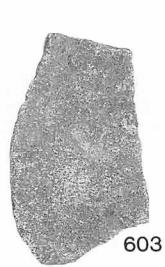
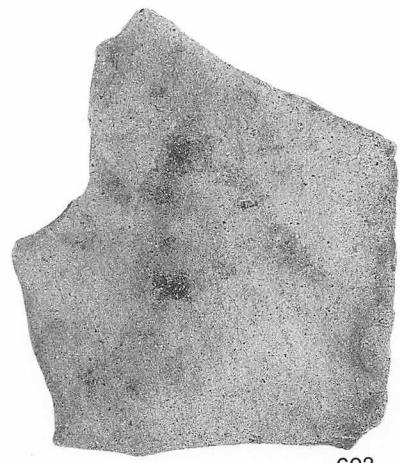
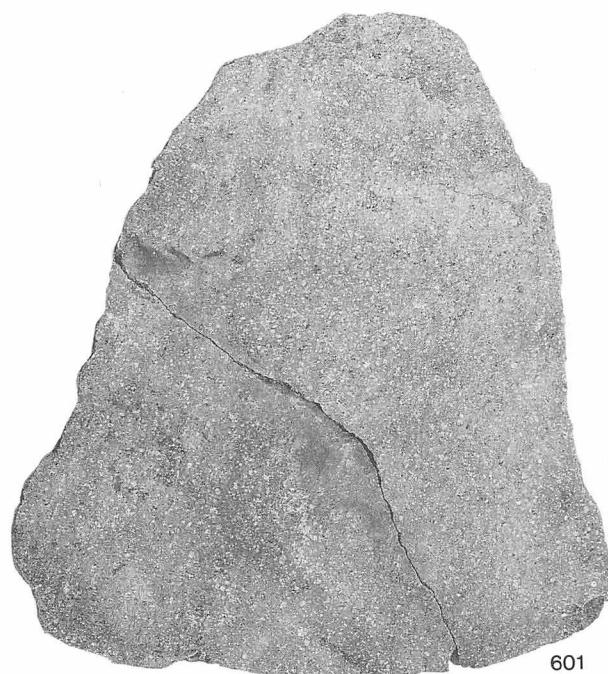
593

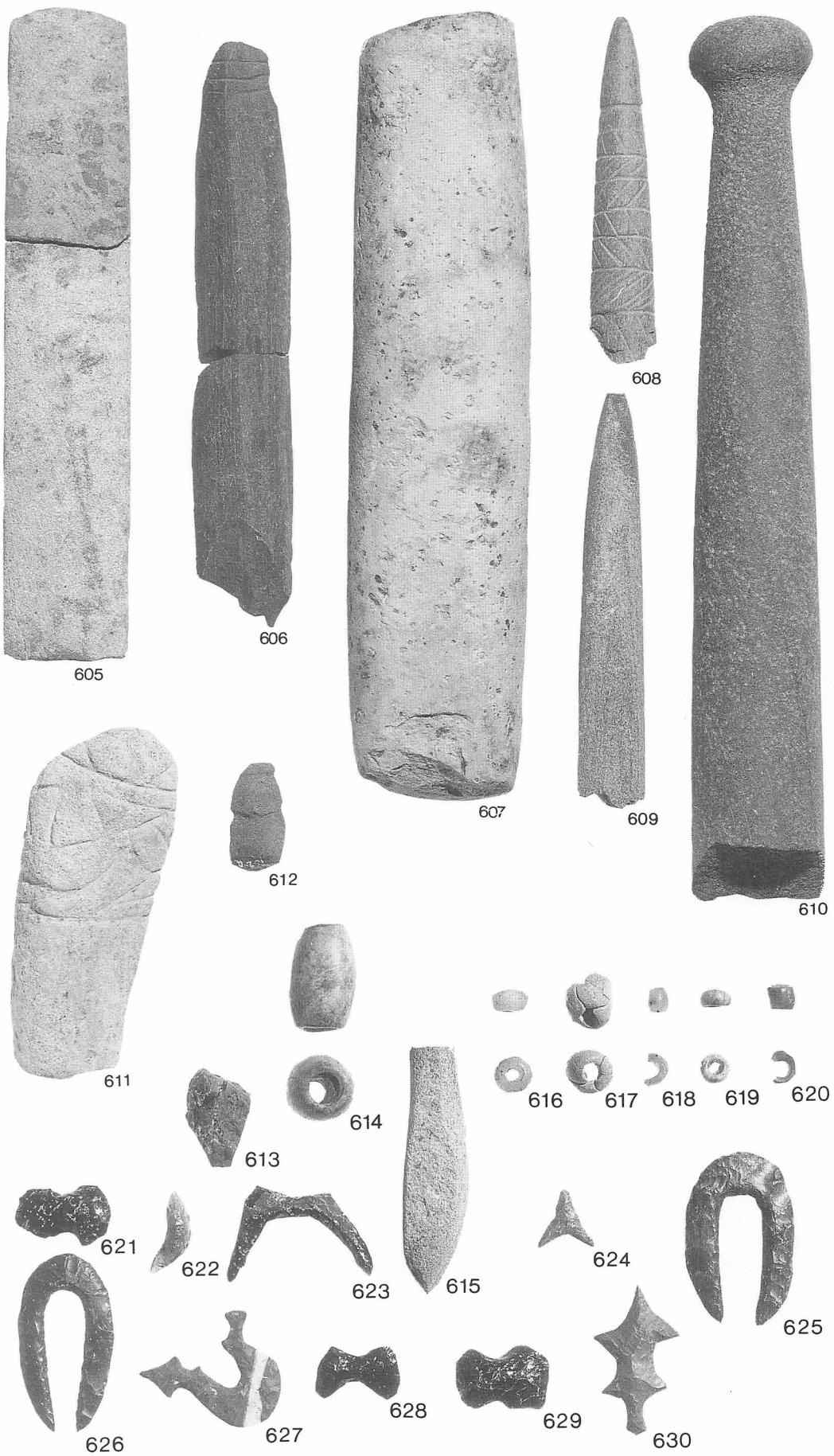


596

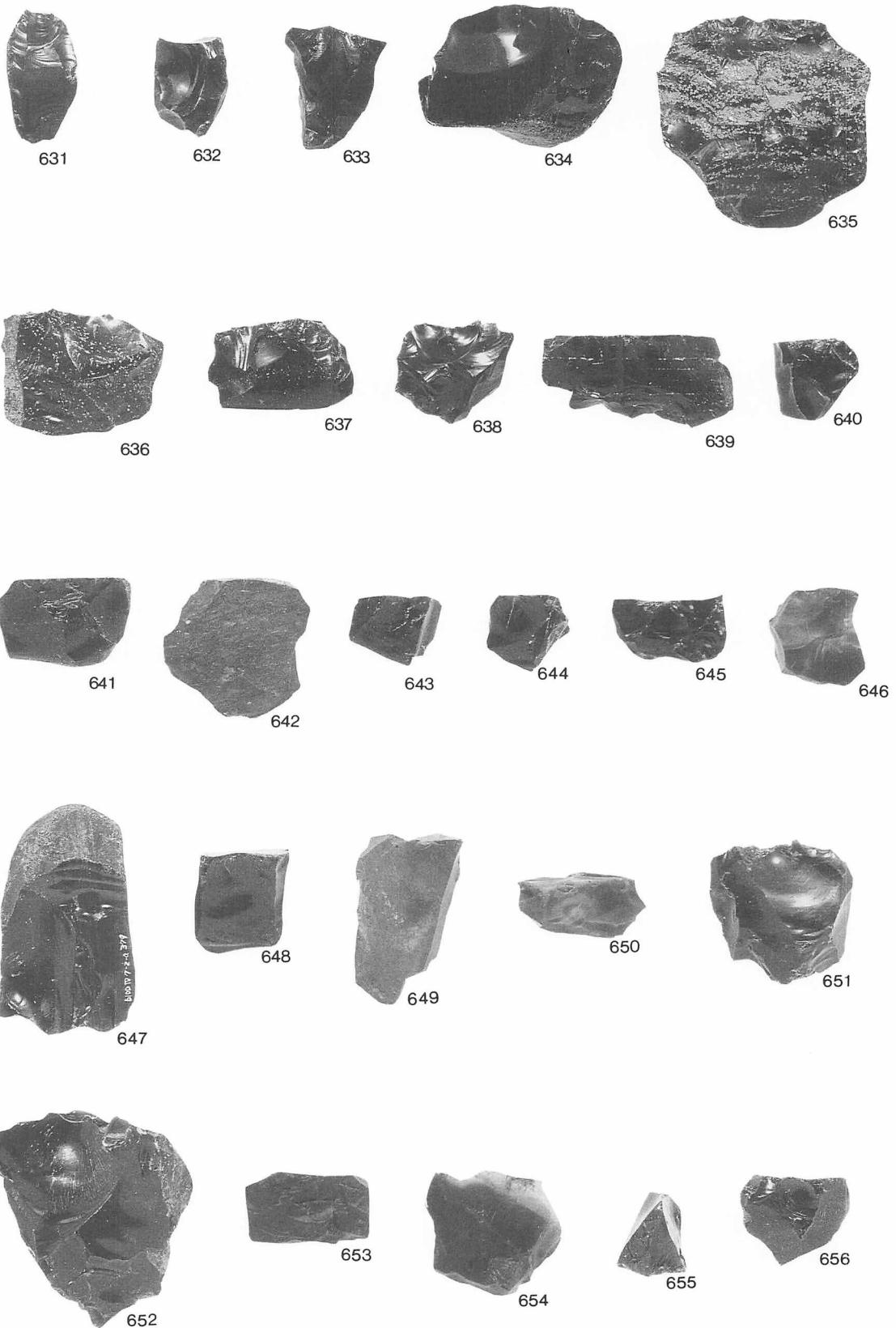


C地区出土石器 (25)

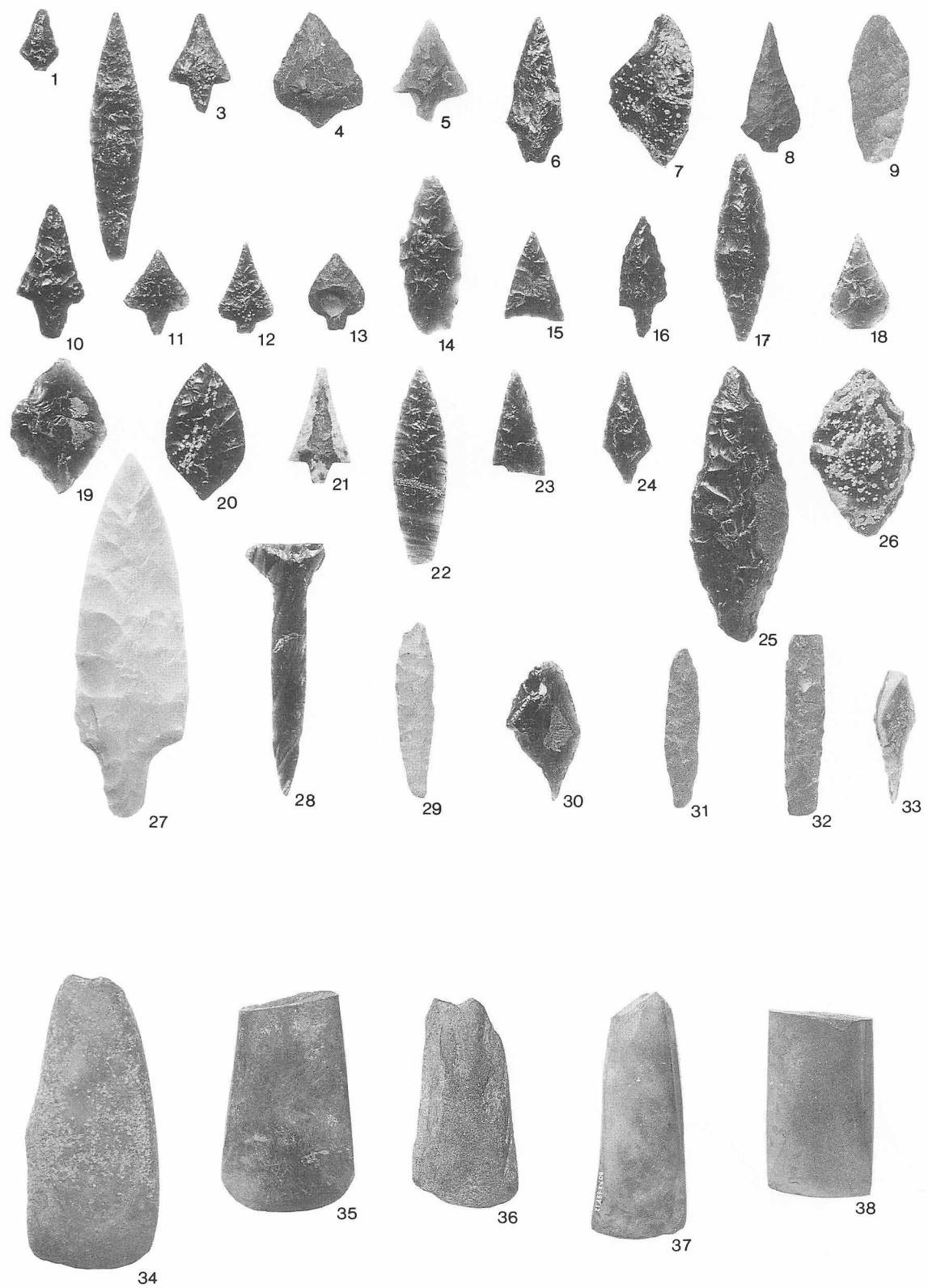




C地区出土石器 (27)



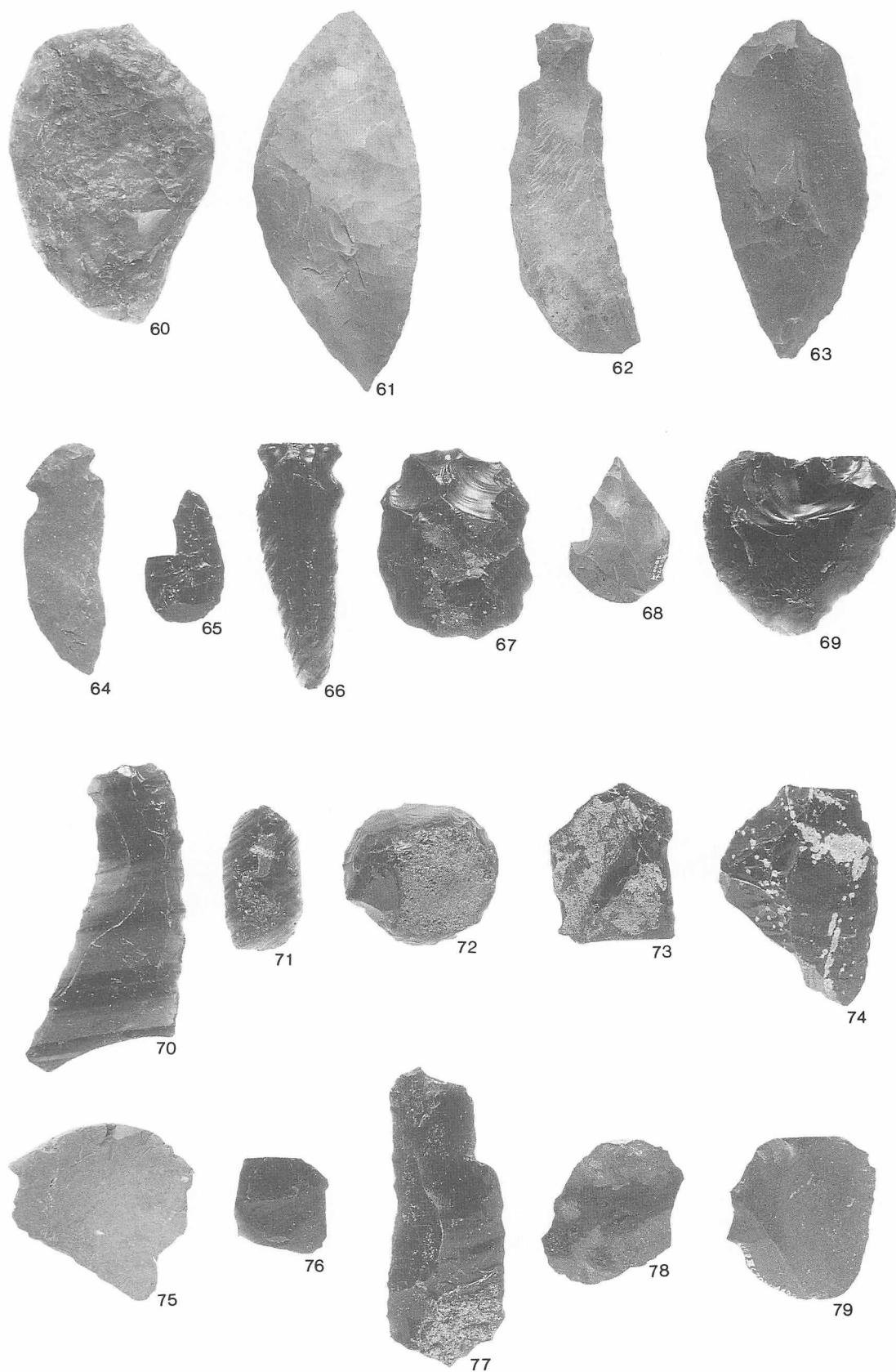
C地区出土石器 (28)



D地区出土石器 (1)



D地区出土石器 (2)



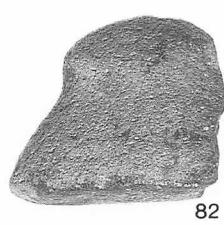
D地区出土石器 (3)



80



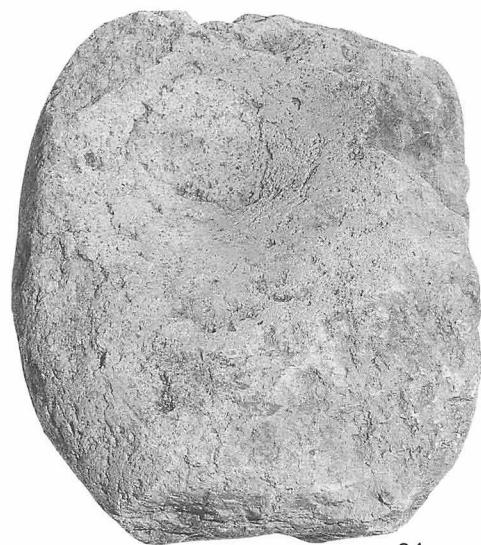
81



82



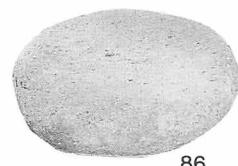
83



84



85



86



88

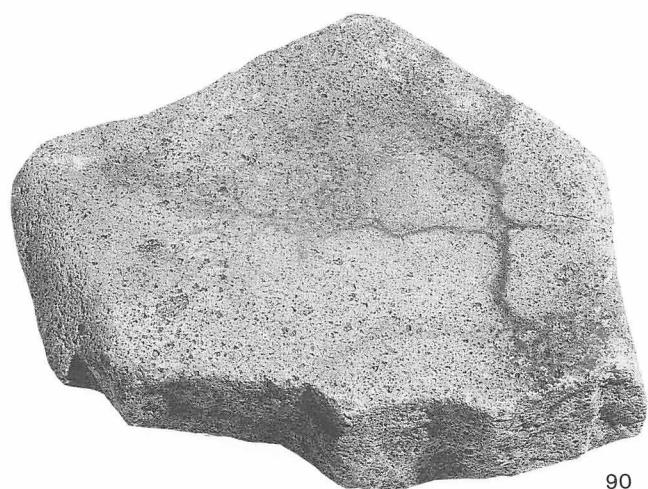


87

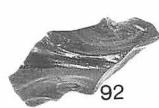
D地区出土石器 (4)



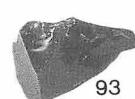
89



90



92



93



94



91

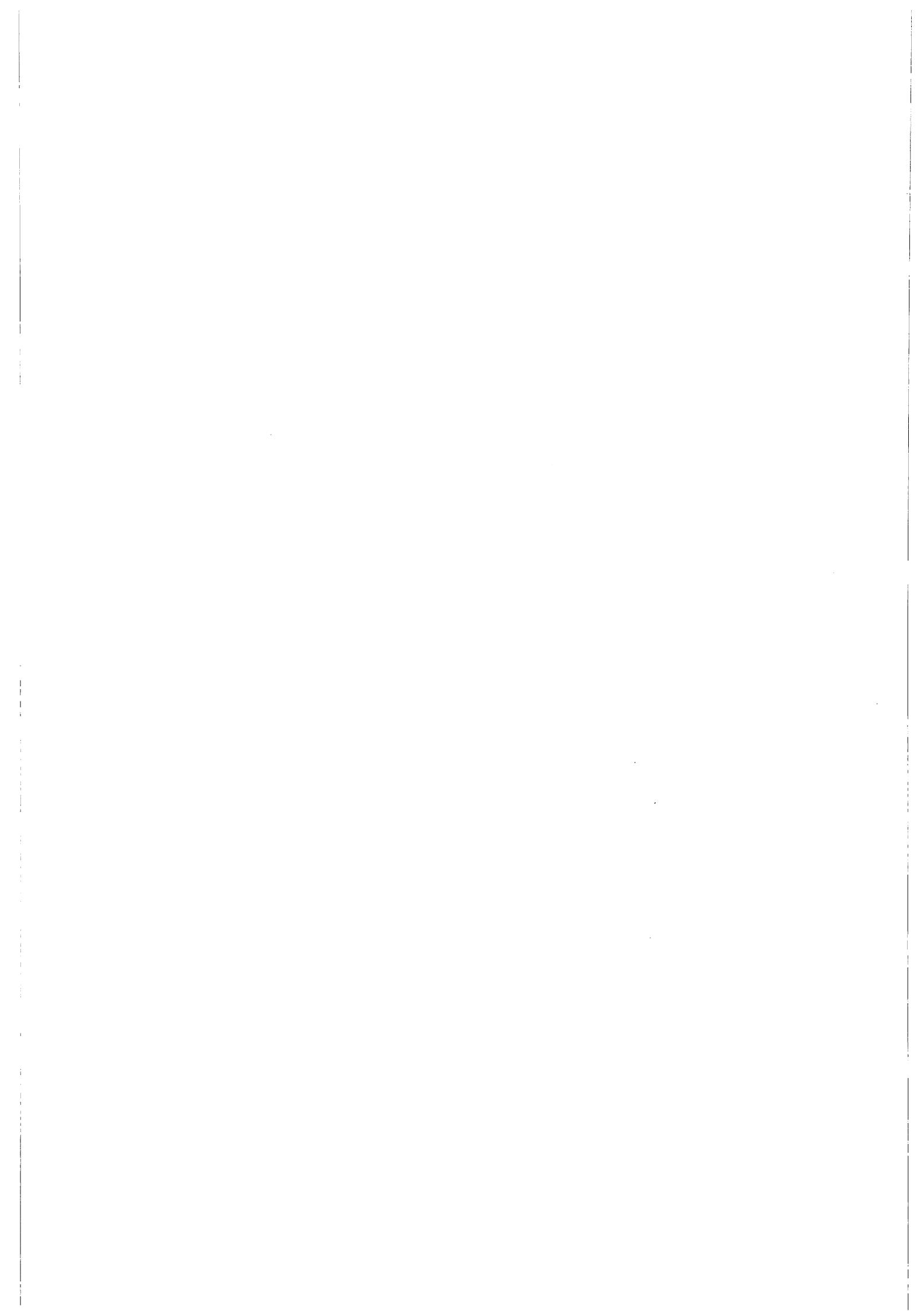


95



96

D地区出土石器 (5)



(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第53集

小樽市

忍路土場遺跡・忍路5遺跡

—北後志東部地区広域営農団地農道整備
事業用地内埋蔵文化財発掘調査報告書—

第3分冊 VII 忍路土場遺跡の石器等

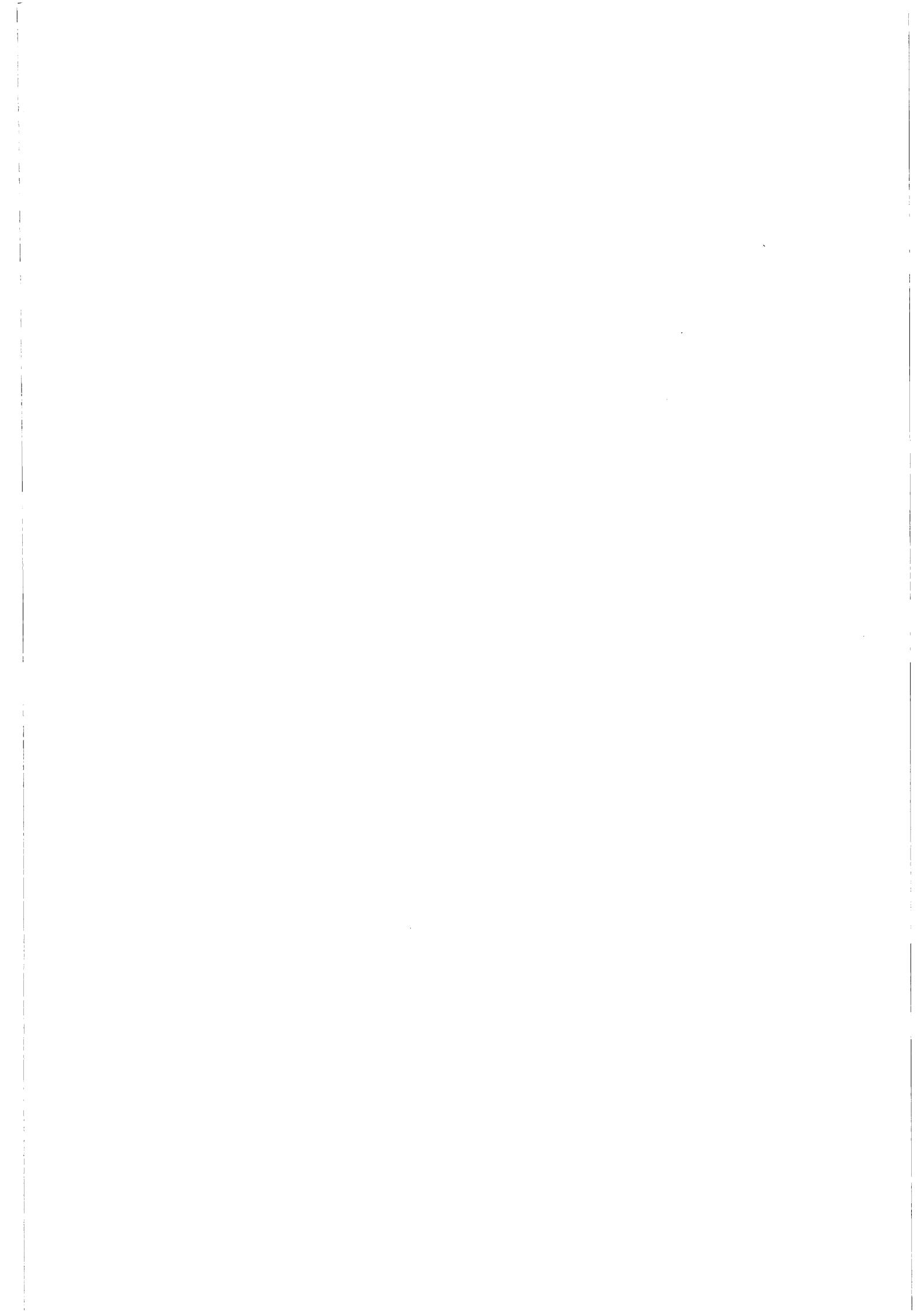
平成1年3月25日発行

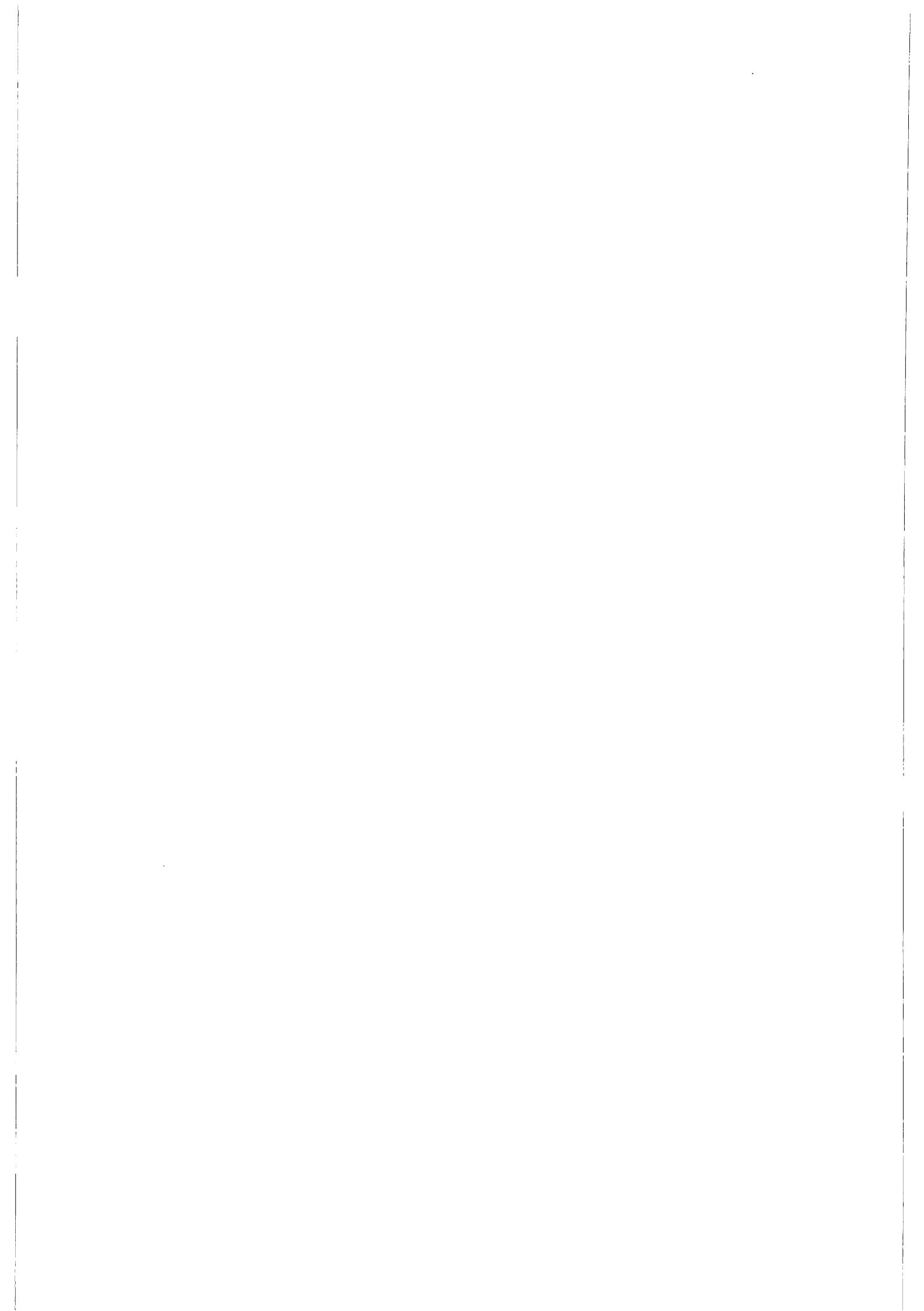
編集・発行 財団法人 北海道埋蔵文化財センター
〒064 札幌市中央区南26条西11丁目

☎011(561)3131

印 刷 株 總 北 海 札幌支社
〒001 札幌市北区北30条西5丁目菊地ビル4F







忍路土場・忍路5遺跡報告書 第3分冊 正誤表

訂 正箇 所	正	誤
VII章 1 ページ 4行目	第(3)項	第(4)項
11 キヤブーション	石鎌、石槍	[追加]
41 図	532	537
73 キヤブーション	石斧～すり石	石斧～砥石
81 "	石皿(2)、台石(1)	[追加]
82 "	台石(2),	[追加]
113 1行目	[削除]	図書236は
125 キヤブーション	すり石(1)	[追加]
126 "	すり石(2)	["]
130 図	296	294
141 15行目	抉	抉
144 16	使用面をもつが	[追加]
148 10	V層	IV層
159 3	一端若干欠損	一端若干欠損
165 下から4	資料整理	資料整理

